

法 務 省 殿

試 験 報 告 書

平成 28 年 12 月 13 日

発行番号 第 16 - 2023 - 1 号

計量証明事業登録 東京都 第 560 号
作業環境測定機関登録 厚生労働省 第 13-43 号
環境省指定登録機関 環 境 2003-3-1084
厚生労働省登録検査機関 厚労省発関厚 0130 第1号
ISO/IEC17025試験所認定 放射能/化学 RTL01360

株 式 会 社 分 析 セ ン タ ー

第一技術研究所 東京都墨田区東向島一丁目12番2号
〒131-0032 TEL 03-3616-1612 FAX 03-3616-1615
本 社 東京都千代田区三崎町三丁目4番9号
〒101-0061 TEL 03-3265-1726 FAX 03-3265-1706

報告責任者	担当者
	杉崎 正千



法務省殿 御依頼により、国連アジア極東犯罪防止研修所内の土壌及び焼却灰中のダイオキシン類調査を実施しましたので報告致します。

1. 調査概要

1. 1 件 名

平成28年度国連アジア極東犯罪防止研修所ダイオキシン類含有分析調査業務

1. 2 調査目的

本件では、ダイオキシン類対策特別措置法など関係法令に基づき、国連アジア極東犯罪防止研修所敷地内の土壌及び燃え殻（焼却灰）についてダイオキシン類調査を実施する。

1. 3 調査場所

施設名 : 国連アジア極東犯罪防止研修所

所在地 : 東京都府中市晴見町1-26

調査地点 : 敷地内土壌10箇所、焼却炉1箇所

調査地点の詳細を添付資料「調査位置図」に示す。

1. 4 調査日

平成28年11月4日（金） 天候：晴

1. 5 調査機関

会社名 : 株式会社 分析センター

住 所 : 本 社 東京都千代田区三崎町三丁目4番9号

第一技術研究所 東京都墨田区東向島一丁目12番2号

連絡先 : 本 社 TEL 03-3265-1726

第一技術研究所 TEL 03-3616-1612

試験室 : 第一技術研究所 東京都墨田区東向島一丁目12番2号



登 録 : 計量証明事業所 東京都第560号
環境計量士(濃度関係) 杉崎正千(第3290号)
環境省 土壤汚染対策法に基づく指定調査機関 指定番号 環2003-1-68
技 術 管 理 者 杉崎正千(第0000487号)
業務責任者 : 第一技術研究所 杉崎正千

1. 6 ダイオキシン類測定機関

会 社 名 : 株式会社 上総環境調査センター
住 所 : 本社・技術センター 千葉県木更津市潮見二丁目12番
分析センター 千葉県木更津市潮見四丁目16番2号
試 験 室 : 分析センター 千葉県木更津市潮見四丁目16番2号
登 録 : 特定計量証明事業者 認定番号N-0077-01号
千葉県知事登録番号 特第012号



2. 採取方法

2. 1 調査対象試料

敷地内の表層土壌10検体とした。また、現地踏査の結果より対象地北東側（テニスコート西側）に位置する焼却炉内において燃え殻（焼却灰）1検体が確認されたことから本燃え殻についても調査対象とした。

2. 2 土壌試料の採取方法

- ・調査地点は添付資料「調査位置図」のとおり対象地内を概ね1,000㎡につき1地点程度の割合で選定した。
- ・調査地点は10～20㎡四方程度の裸地で、雑草等で覆われていない場所を選定した。表層に雑草等で覆われている場合には、それらを除去した。
- ・5地点混合方式により試料採取を行った。調査地点1箇所につき、中心及び周辺の4方位の5～10mまでの間からそれぞれ1箇所ずつ、合計5箇所て試料を採取し（図1）、これを等量混合した。なお、5地点混合方式の間隔が十分にとれない場合は、間隔を小さくして5箇所から採取した。
- ・採取深度は地表から5cmとした。

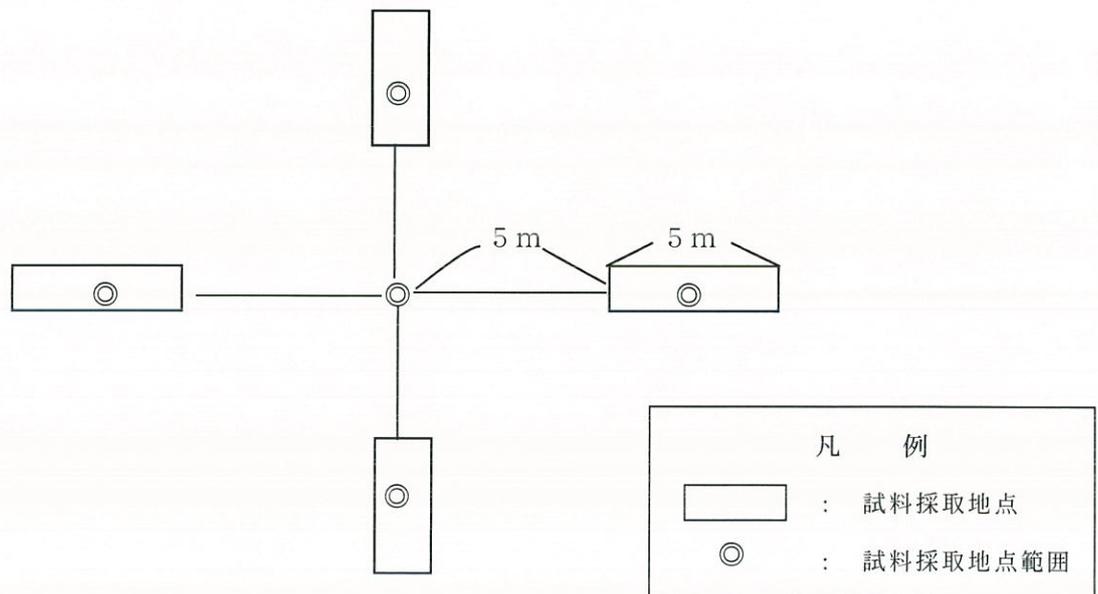


図1 5地点混合方式の概要

2. 3 採取試料の保管

採取した試料は採取場所ごとに密封したガラス容器に入れ、試料識別のために必要事項を明記して保管した。

3. 測定方法

3. 1 土壌試料

「ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル」(環境省水・大気環境局土壌環境課 平成21年3月)

高分解能ーガスクロマトグラフ質量分析計による測定方法

3. 2 燃え殻試料(焼却灰)

「ダイオキシン類対策特別措置法施行規則第2条第2項第1号の規定に基づき環境大臣が定める方法」(環境省告示第80号 平成16年12月27日)

高分解能ーガスクロマトグラフ質量分析計による測定方法

4. 測定結果

ダイオキシン類の測定結果を表-1, 2にそれぞれ示すとともに上総環境調査センター発行の計量証明書を本文末に添付する。

表-1 土壌中ダイオキシン類の測定結果

試料名 (調査地点)	項目	ダイオキシン類 (実測濃度)	ダイオキシン類 (毒性等量)
	単位	pg/g-dry	pg-TEQ/g-dry
No. 1		5 4 0 0	2 5
No. 2		3 3 0 0	3 6
No. 3		3 3 0 0	2 7
No. 4		2 8 0 0	2 7
No. 5		3 6 0 0	1 5
No. 6		2 0 0 0	1 7
No. 7		3 2 0 0	2 5
No. 8		4 2 0 0	2 4
No. 9		3 8 0 0	2 6
No. 10		3 1 0 0	1 3
基準値		—	1 0 0 0 以下

備考：基準値は、ダイオキシン類による大気汚染、水質汚濁及び土壌汚染に係る環境基準について(平成11年12月27日 環境庁告示第68号)による。



表-2 燃え殻（焼却灰）中ダイオキシン類の測定結果

試料名	項目	ダイオキシン類 (実測濃度)	ダイオキシン類 (毒性等量)
	単位	ng/g-dry	ng-TEQ/g-dry
燃え殻（焼却灰）		1.1	0.15
基準値		—	3以下

備考：基準値は、廃棄物焼却炉に係るばいじん等に含まれるダイオキシン類の量の基準及び測定の方法に関する省令（平成12年1月14日 厚生省令第1号）による。

本測定結果より調査を実施した表層土壌および燃え殻はいずれも当該基準値を満足するものであった。

以上

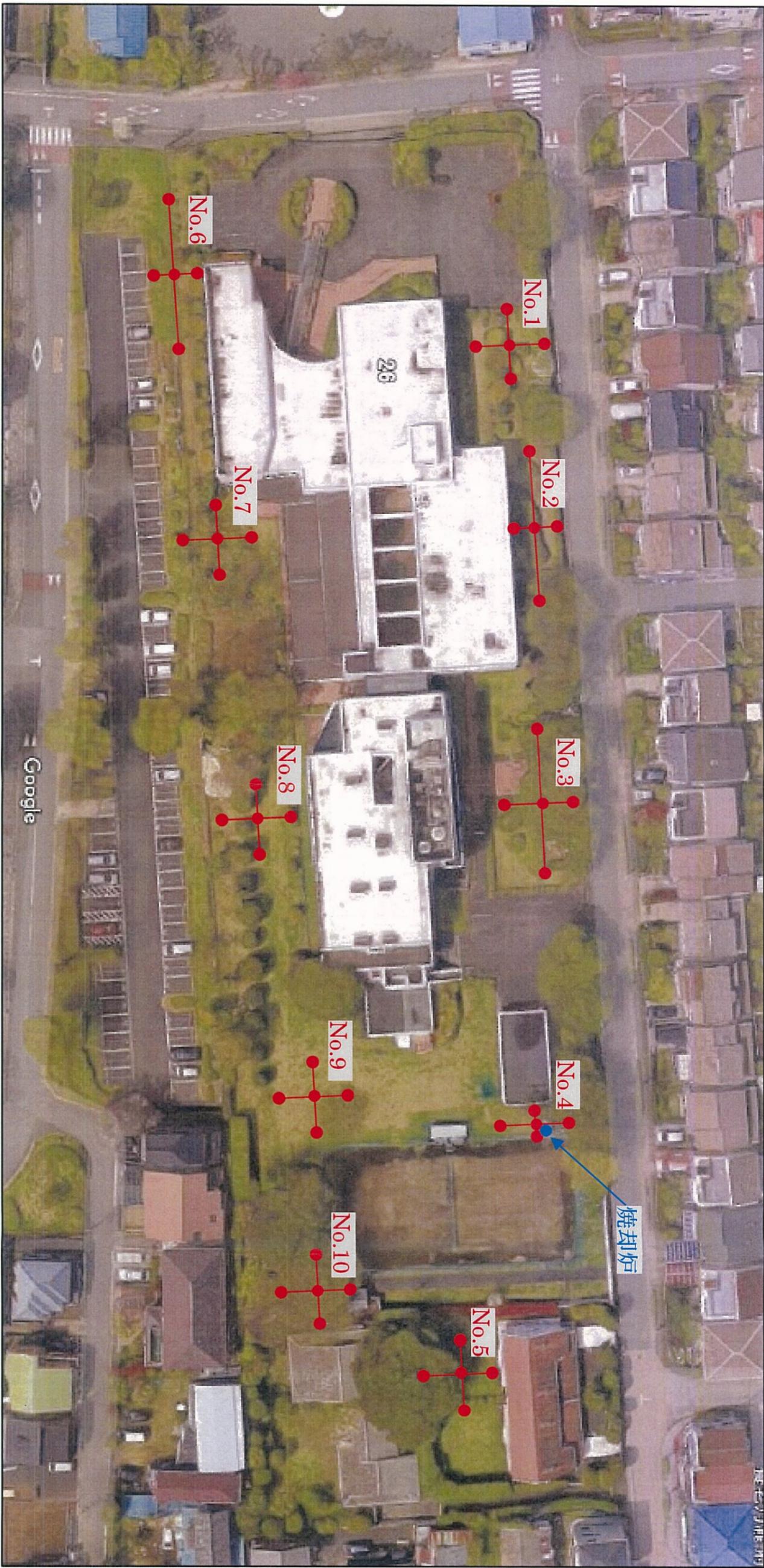


添 付 資 料

- ・ 調査位置図
- ・ 計量証明書（測定記録含む）
- ・ 分析結果報告書（測定記録含む）
- ・ 分析フロー及び測定条件等
- ・ 採取状況写真



調査位置図



ダイオキシン類調査位置図

件名：平成28年度国連アジア極東犯罪防止研修所ダイオキシン類含有分析調査業務

施設名：国連アジア極東犯罪防止研修所

所在地：東京都府中市晴見町1-26

調査検体数：土壌10検体、燃え殻(焼却灰)1検体

採取位置：●土壌10×5箇所(5地点混合方式による)、●焼却炉1箇所

採取深度：地表から5cm

5地点の土壌をそれぞれ採取し、等量混合して1検体としたものを測定試料とした。

計量証明書（測定記録含む）

計量証明書



発行年月日 平成28年12月1日

発行番号	NR161114-1
------	------------

事業者名：株式会社 上総環境調査センター
 事業所名：分析センター
 所在地：千葉県木更津市潮見4-16-2
 TEL：0438(36)5001番
 特定計量証明事業者認定番号：N-0077-01号
 千葉県知事登録番号：特第012号
 計量管理者
 環境計量士（第311号）草場 裕滋

法務省 殿



貴依頼による濃度に係る計量の結果を次の通り証明します。

件名：平成28年度国連アジア極東犯罪防止研修所ダイオキシン類含有分析調査業務ほか1件の請負

試料の由来：持込 試料採取日：平成28年11月4日
 計量実施日又は期間：平成28年11月18日

試料名	計量の対象	計量の結果	計量の方法 (規格の制定年月)
No. 1 [土壌]	ダイオキシン類	実測濃度 5400 pg/g-dry	「ダイオキシン類に係る 土壌調査測定マニュアル」 環境省水・大気環境局 土壌環境課 (平成21年3月)
		毒性当量 25 pg-TEQ/g-dry	
(摘要) ・毒性等価係数はWHO/IPCS(2006)のTEFを用いた。 ・毒性当量は計量法第107条の計量証明対象外である。 ・各異性体毎の実測濃度、試料における定量下限及び検出下限等は、様式22-5-1(土壌試料)に示す。			
(試料情報) ・含水率 : 37.2% ・強熱減量 : 21.8%			
(試料採取情報等) ・試料採取者：株式会社分析センター ・採取場所：東京都府中市晴見町1-26 国連アジア極東犯罪防止研修所 ・採取深度：表層から5cm			
外注をした工程	外注事業者名	外注事業者の住所	

土壤中のダイオキシン類の測定結果

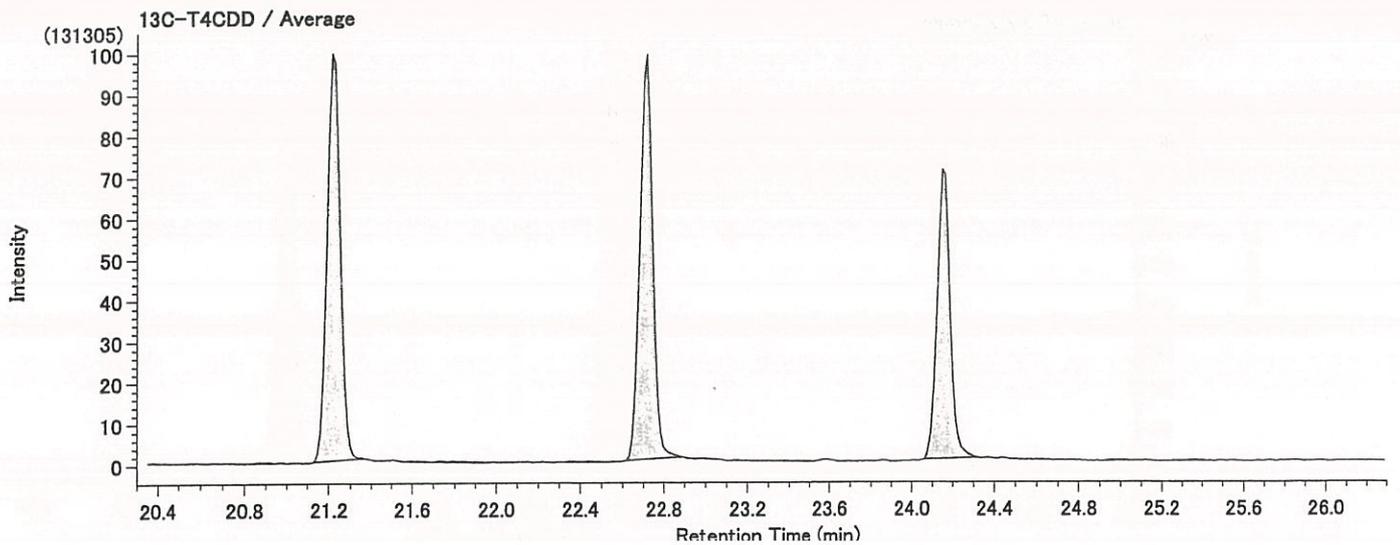
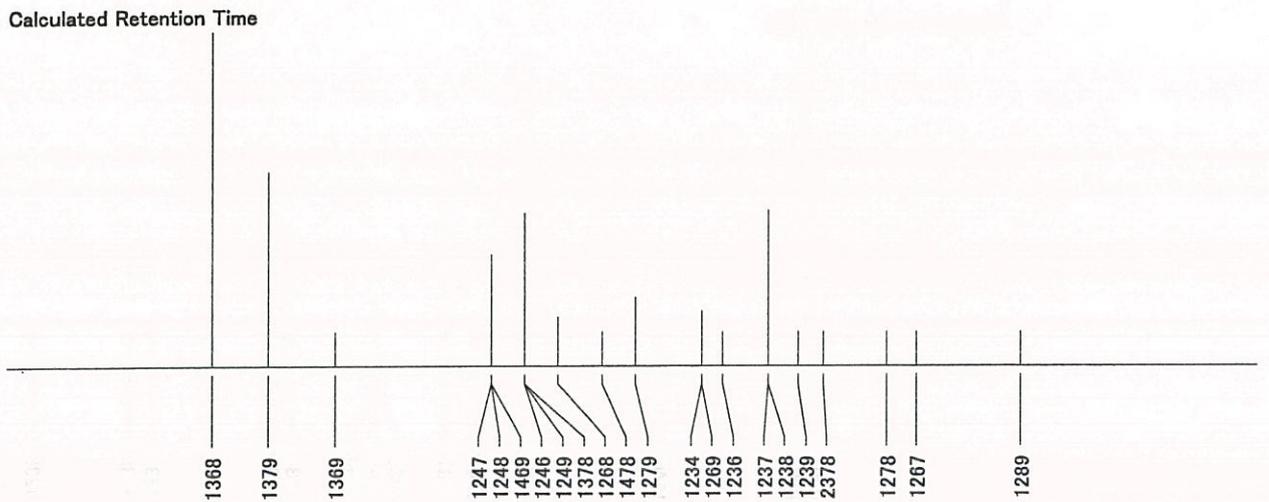
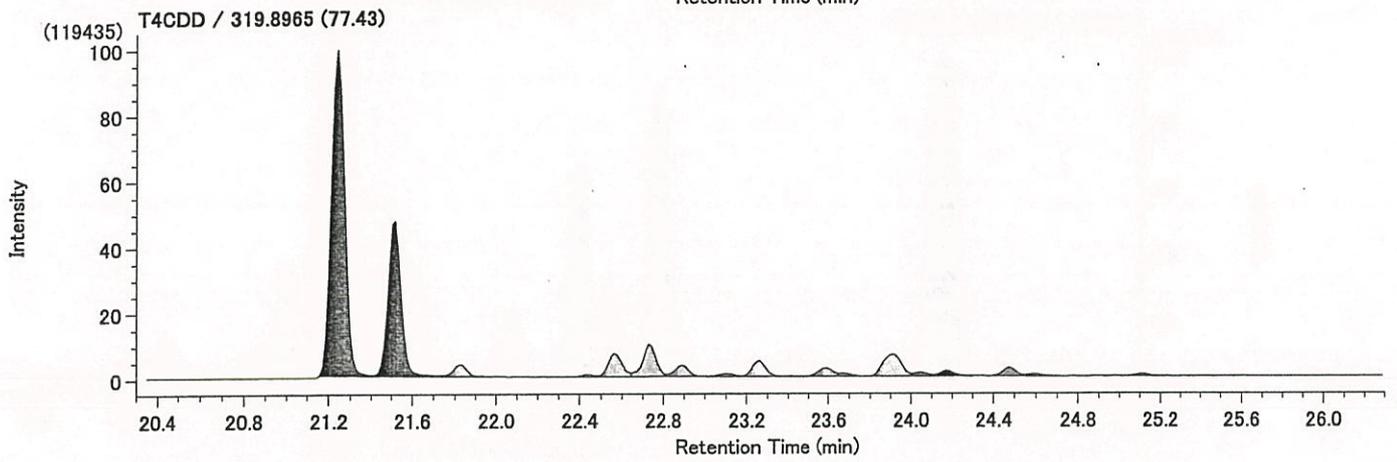
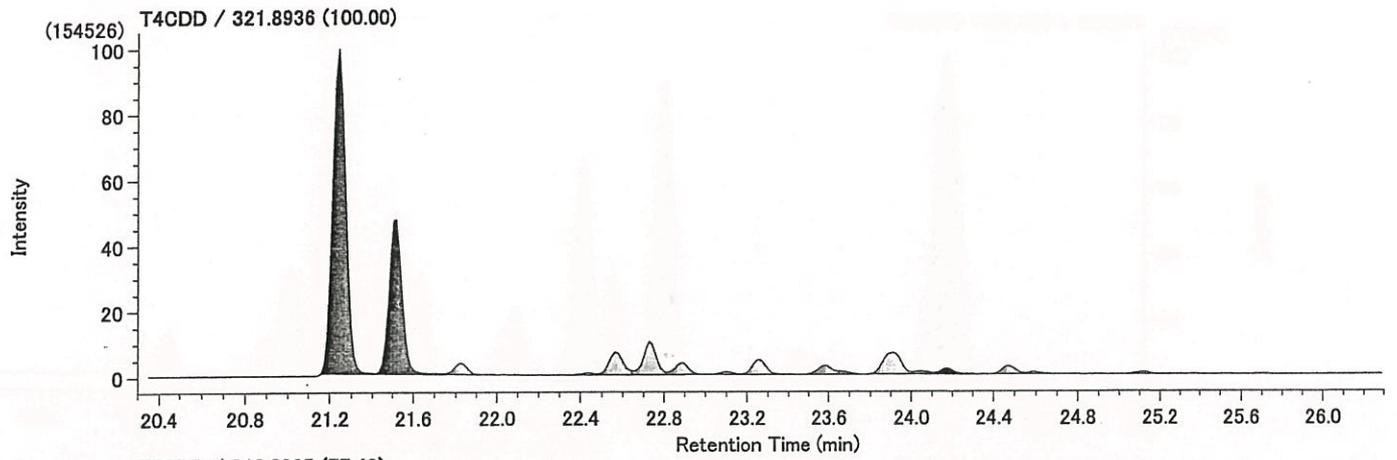
発行番号: NR161114-1

試料名 試料量		No.1 [土壌]					
		12.81 g-dry					
		実測濃度C (pg/g-dry)	試料における 定量下限 (pg/g-dry)	試料における 検出下限 (pg/g-dry)	毒性等価 係数 TEF	毒性当量 (pg-TEQ/g-dry)	参考値 (pg-TEQ/g-dry)
PCDDs	1, 3, 6, 8-TeCDD	38	0.18	0.05	—	—	—
	1, 3, 7, 9-TeCDD	19	0.18	0.05	—	—	—
	2, 3, 7, 8-TeCDD	0.77	0.18	0.05	1	0.77	0.77
	TeCDDs	77	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	6.1	0.25	0.08	1	6.1	6.1
	PeCDDs	86	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	7.5	0.5	0.1	0.1	0.75	0.75
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	15	0.12	0.04	0.1	1.5	1.5
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	15	0.27	0.08	0.1	1.5	1.5
	HxCDDs	180	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	230	0.4	0.1	0.01	2.3	2.3
	HpCDDs	410	—	—	—	—	—
	OCDD	3200	0.9	0.3	0.0003	0.96	0.96
	Total PCDDs		4000	—	—	—	14
PCDFs	1, 2, 7, 8-TeCDF	4.4	0.23	0.07	—	—	—
	2, 3, 7, 8-TeCDF	4.5	0.23	0.07	0.1	0.45	0.45
	TeCDFs	110	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDF	6.0	0.25	0.08	0.03	0.180	0.180
	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	9.3	0.13	0.04	0.3	2.79	2.79
	PeCDFs	130	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	12	0.4	0.1	0.1	1.2	1.2
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	13	0.3	0.1	0.1	1.3	1.3
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF	1.5	0.4	0.1	0.1	0.15	0.15
	2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF+1, 2, 3, 4, 6, 9-HxCDF	24	0.21	0.06	0.1	2.4	2.4
	HxCDFs	180	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	110	0.3	0.1	0.01	1.1	1.1
	1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF	22	0.17	0.05	0.01	0.22	0.22
	HpCDFs	250	—	—	—	—	—
OCDF	350	0.4	0.1	0.0003	0.105	0.105	
Total PCDFs		1000	—	—	—	9.9	9.9
Total (PCDDs+PCDFs)		5000	—	—	—	24	24
DL-PCBs	3, 3', 4, 4'-TeCB (#77)	24	0.23	0.07	0.0001	0.0024	0.0024
	3, 4, 4', 5-TeCB (#81)	2.0	0.4	0.1	0.0003	0.00060	0.00060
	3, 3', 4, 4', 5-PeCB (#126)	12	0.5	0.1	0.1	1.2	1.2
	3, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#169)	5.6	0.30	0.09	0.03	0.168	0.168
	Total ノンオルト体	44	—	—	—	1.4	1.4
	2, 3, 3', 4, 4'-PeCB (#105)	93	0.4	0.1	0.00003	0.00279	0.00279
	2, 3, 4, 4', 5-PeCB (#114)+3, 3', 4, 5, 5'-PeCB (#127)	4.9	0.14	0.04	0.00003	0.000147	0.000147
	2, 3', 4, 4', 5-PeCB (#118)	190	0.4	0.1	0.00003	0.0057	0.0057
	2', 3, 4, 4', 5-PeCB (#123)	7.8	0.31	0.09	0.00003	0.000234	0.000234
	2, 3, 3', 4, 4', 5-HxCB (#156)	50	0.5	0.1	0.00003	0.00150	0.00150
	2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB (#157)	20	0.6	0.2	0.00003	0.00060	0.00060
	2, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#167)	27	0.4	0.1	0.00003	0.00081	0.00081
	2, 3, 3', 4, 4', 5, 5'-HpCB (#189)	9.1	0.6	0.2	0.00003	0.000273	0.000273
	Total モノオルト体	400	—	—	—	0.012	0.012
Total DL-PCBs		450	—	—	—	1.4	1.4
Total ダイオキシン類		5400	—	—	—	25	25

- [注] 1. 実測濃度は有効数字2桁で示した。但し、検出下限の桁迄とする。
 2. 実測濃度中の括弧付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。
 3. 実測濃度中の“ND”は、検出下限未満であることを示す。
 4. 毒性等価係数は WHO/IPCS (2006) のTEF を適用した。
 5. 毒性当量は、定量下限値未満の実測濃度を0 (ゼロ) として算出したものである。又、参考値は検出下限以上定量下限未満についてはそのままとし、検出下限未満は検出下限値の1/2として算出したものである。
 6. Total PCDDs, Total PCDFs, Total ノンオルト体, Total モノオルト体, Total DL-PCBsについては、各異性体の毒性当量を計算し、その合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 7. Total (PCDDs+PCDFs), Total DL-PCBs, Total ダイオキシン類については、各異性体の毒性当量を計算し、その全ての合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 8. 測定結果については、乾燥試料重量当たりの濃度で表示した。
 9. 2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF及び2, 3, 4, 4', 5-PeCBは隣接するピークとの分離が不十分なため、合同ピークとして算出した。

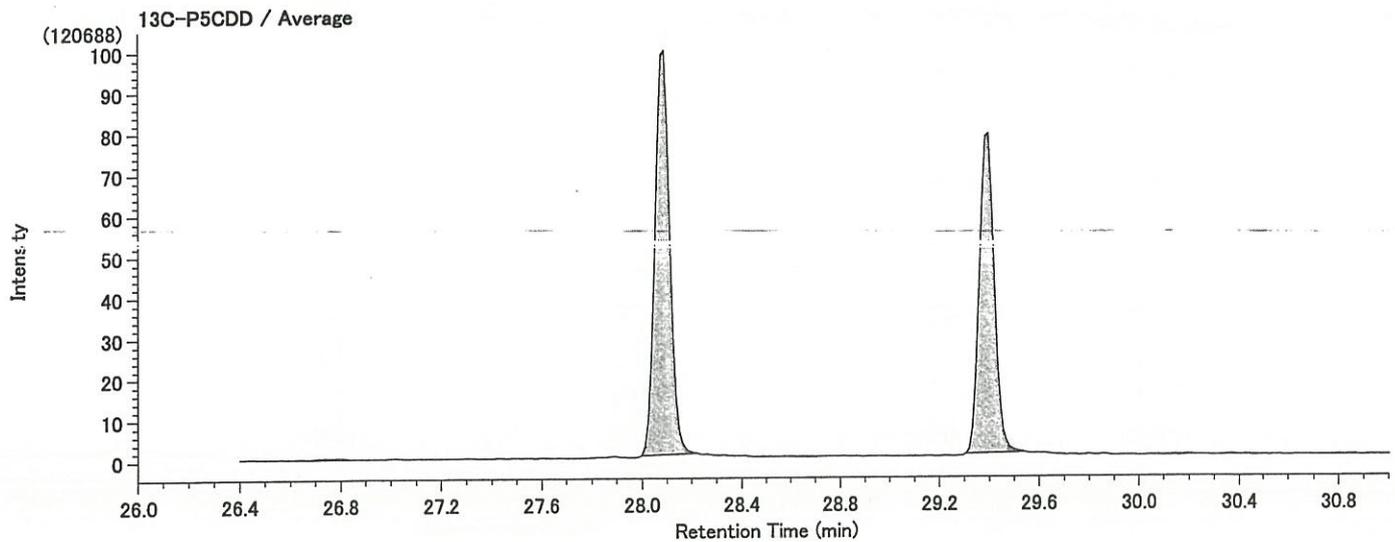
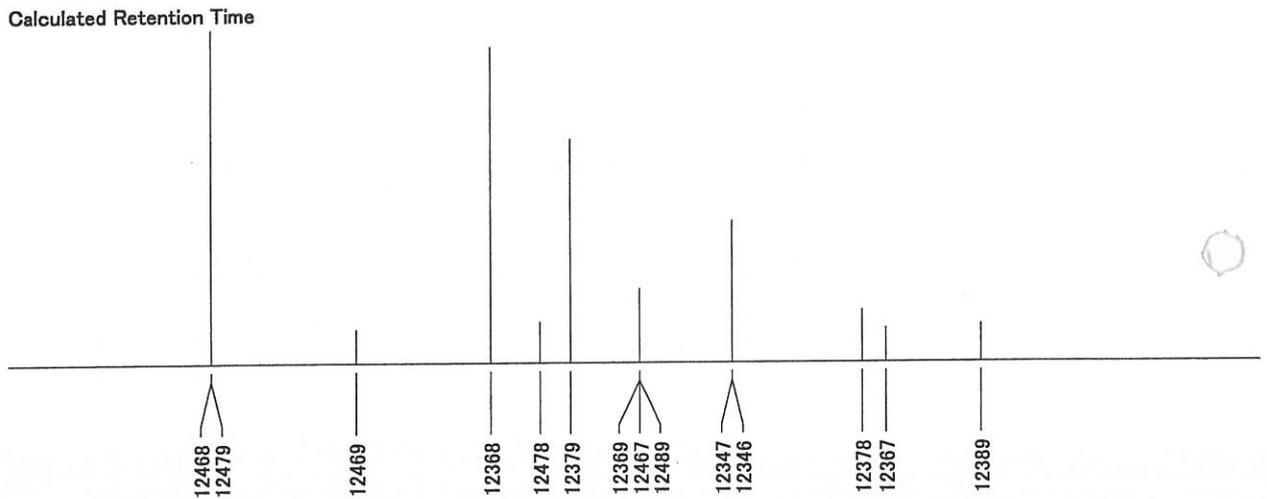
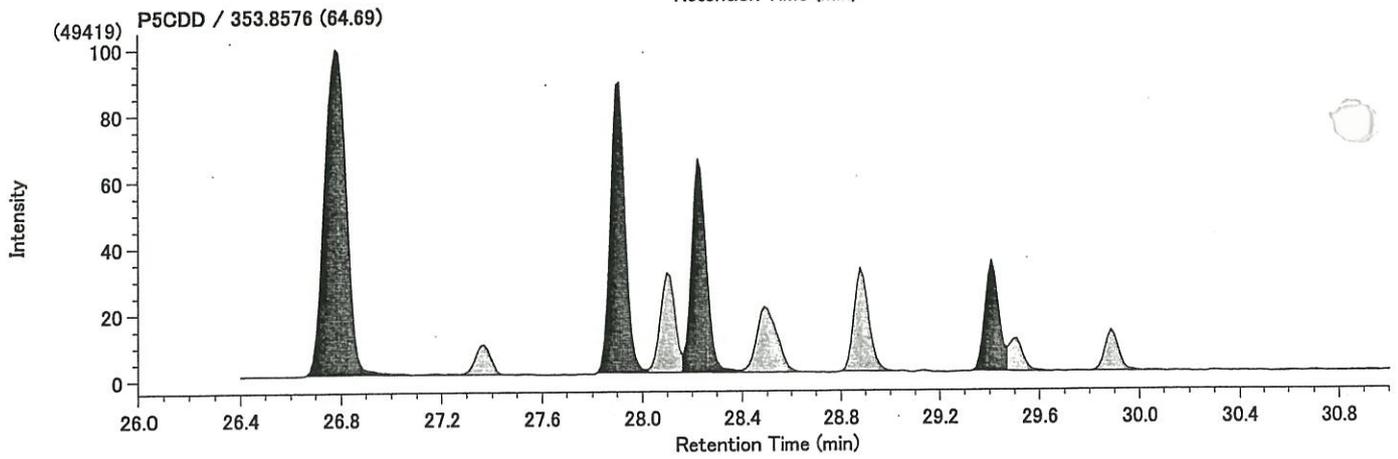
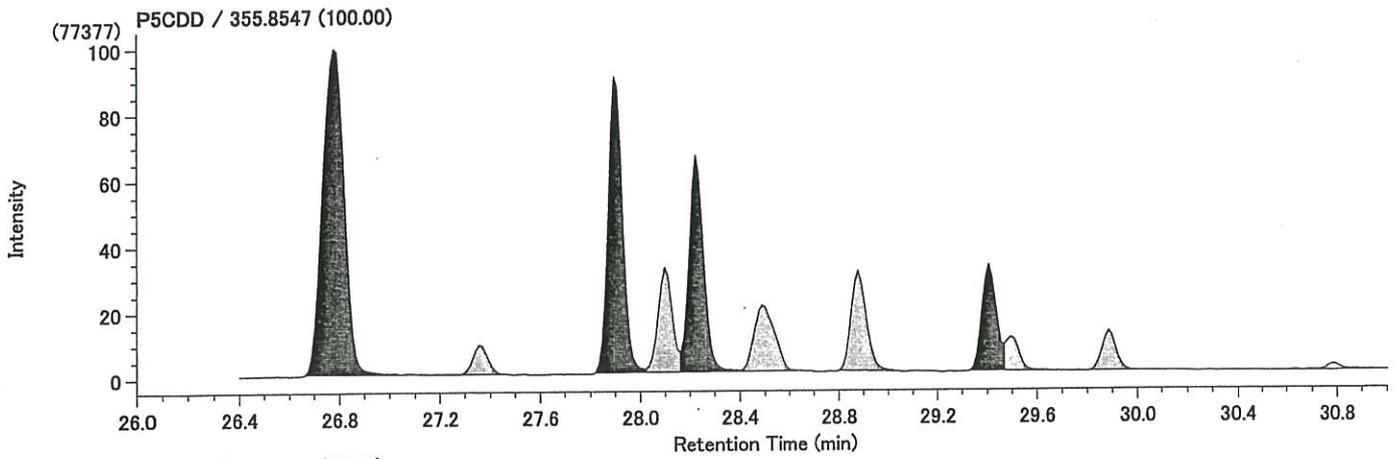
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.1 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 14, Sample= 1611-41, Date= 2016/11/17 21:17:51



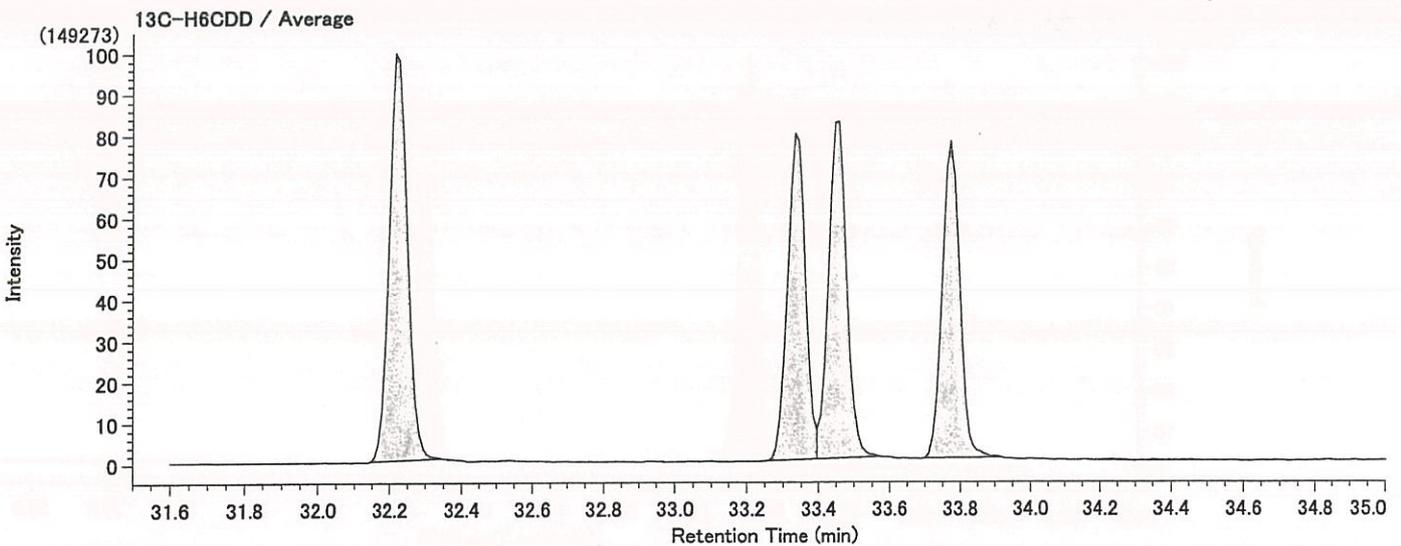
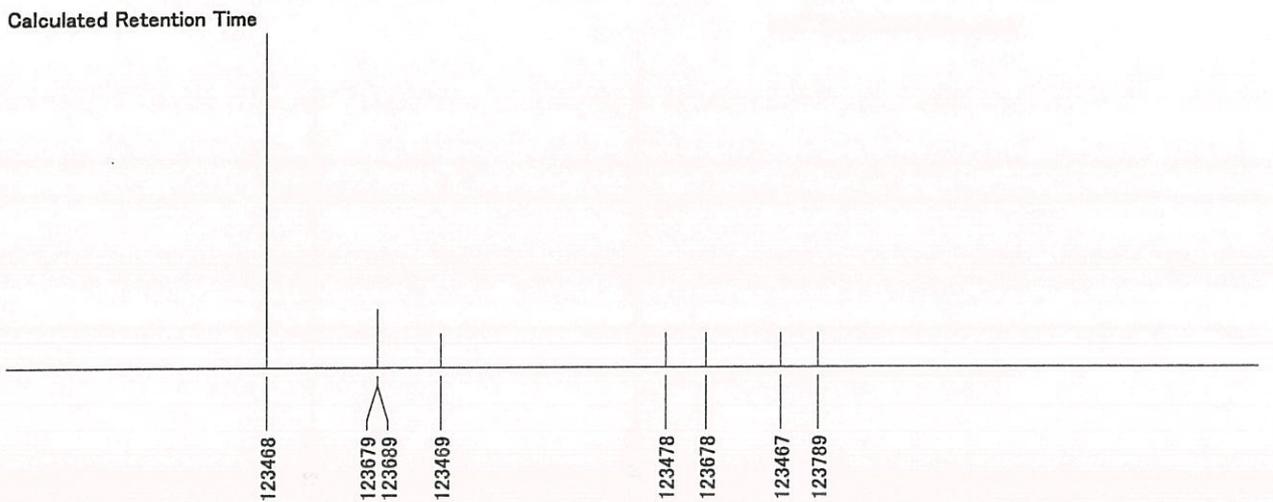
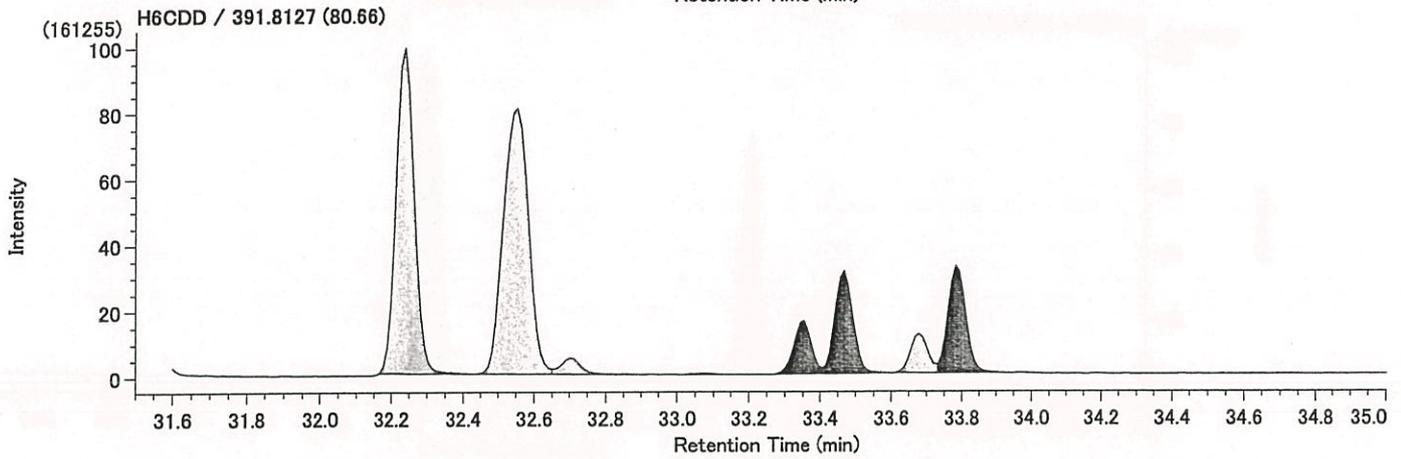
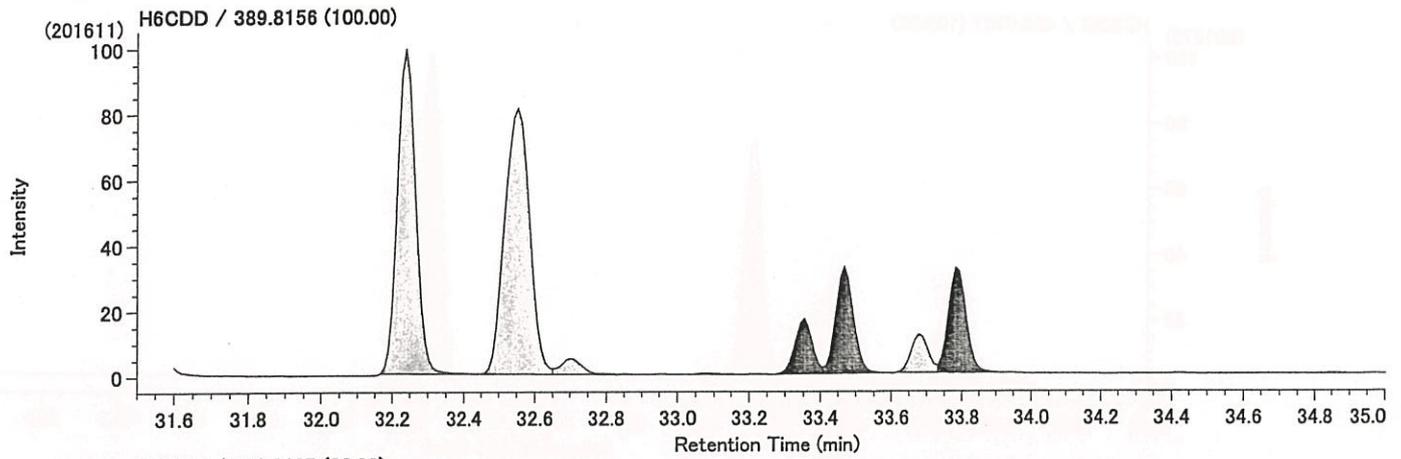
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.1 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 14, Sample= 1611-41, Date= 2016/11/17 21:17:51



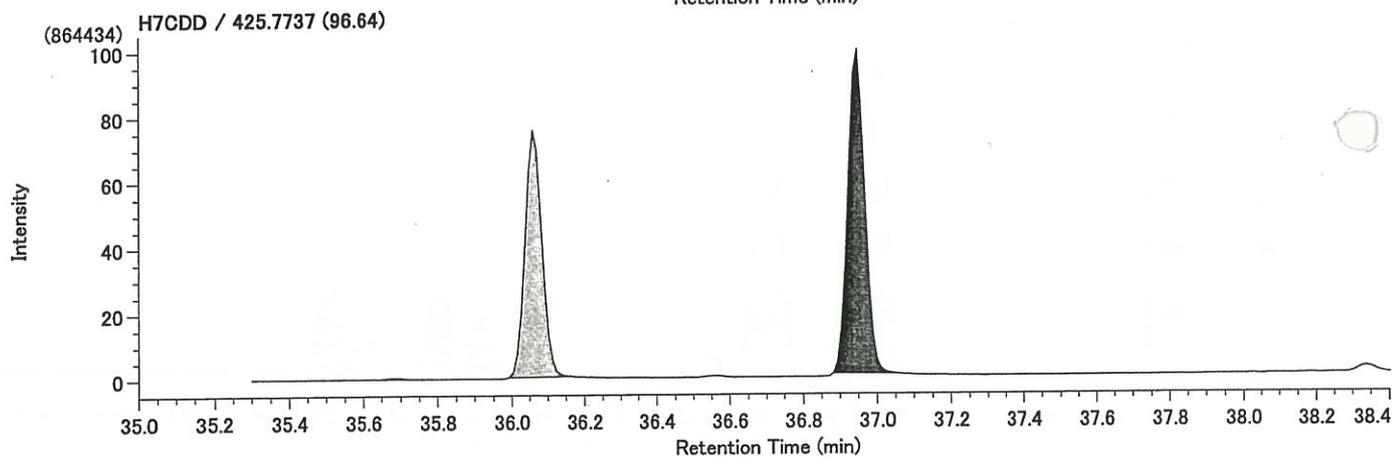
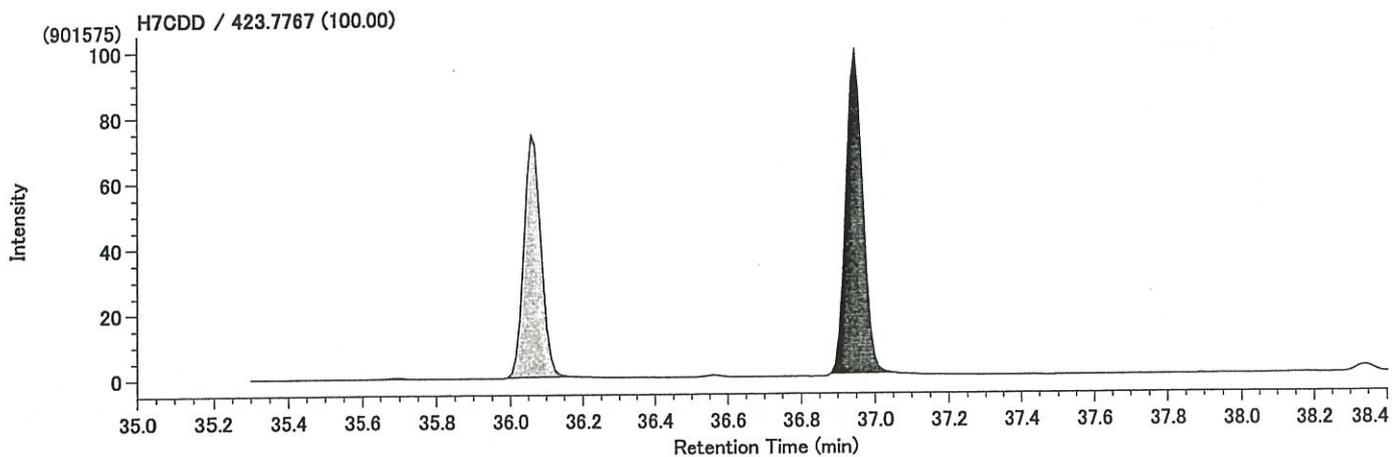
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.1 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 14, Sample= 1611-41, Date= 2016/11/17 21:17:51

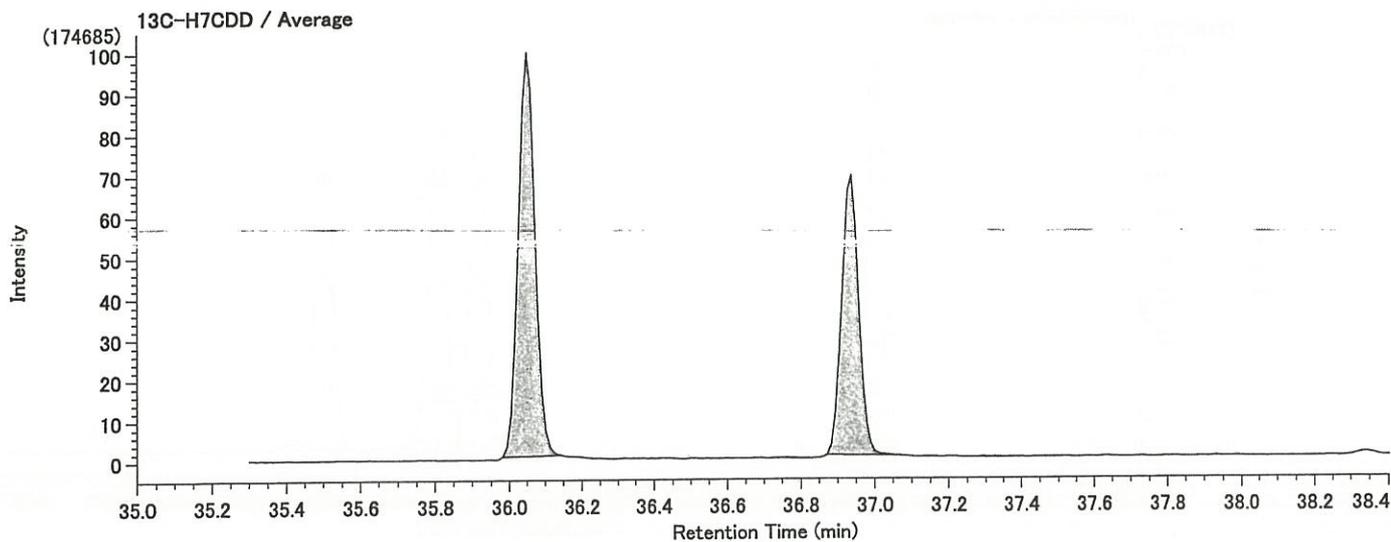
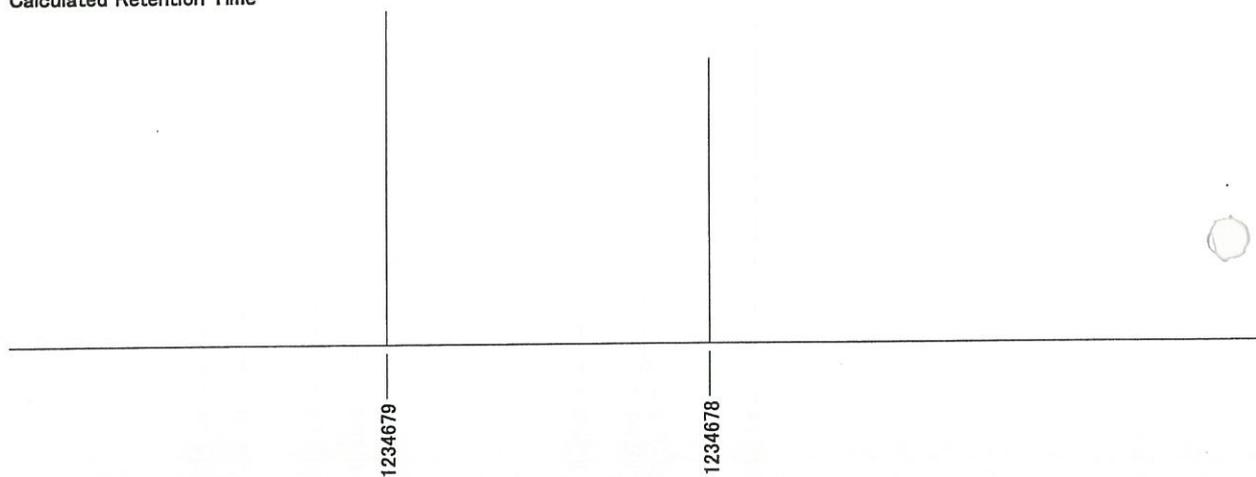


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.1 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 14, Sample= 1611-41, Date= 2016/11/17 21:17:51

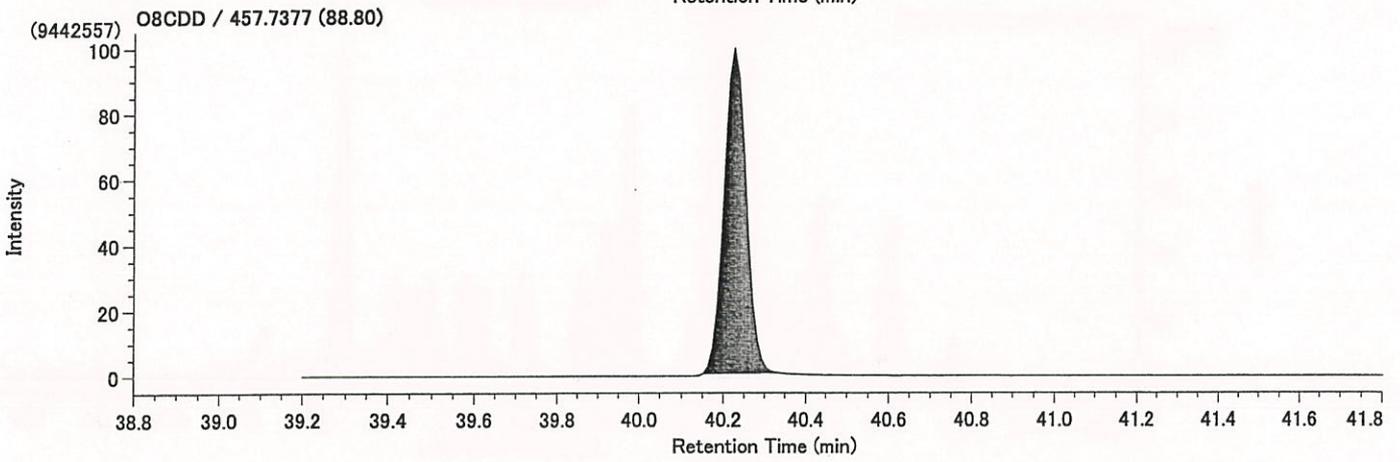
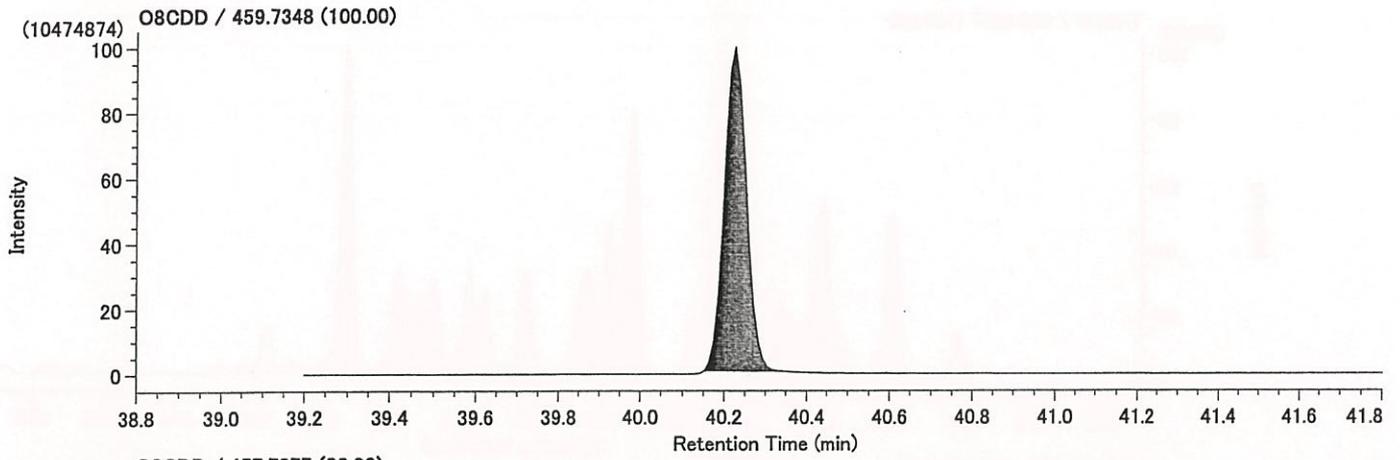


Calculated Retention Time

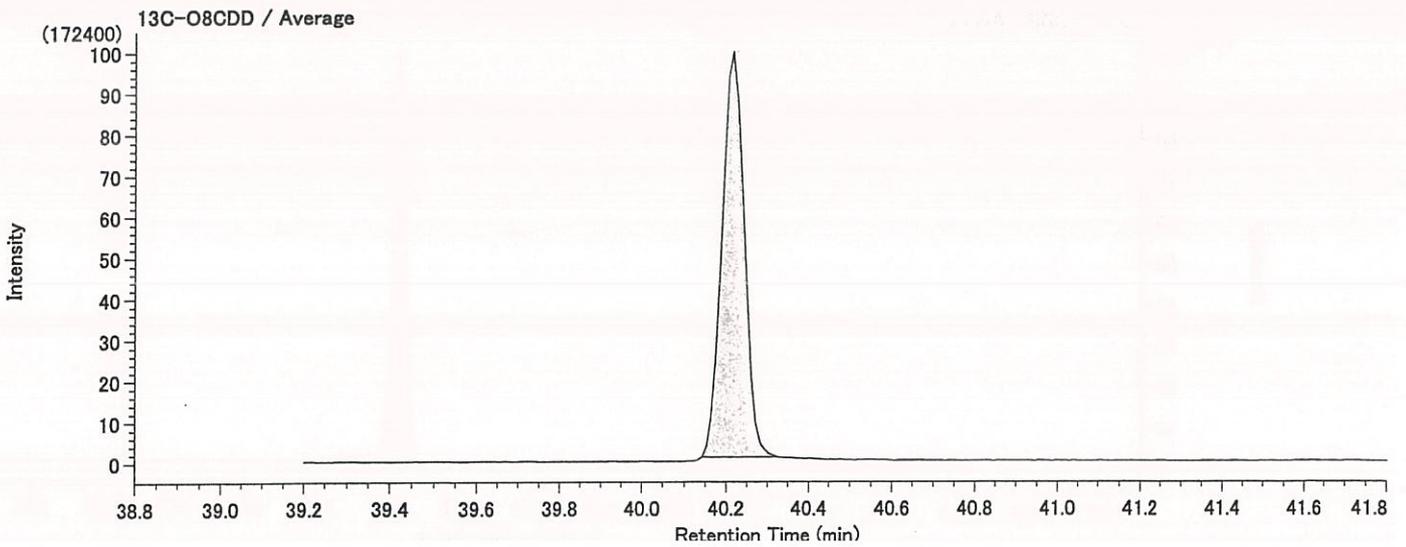
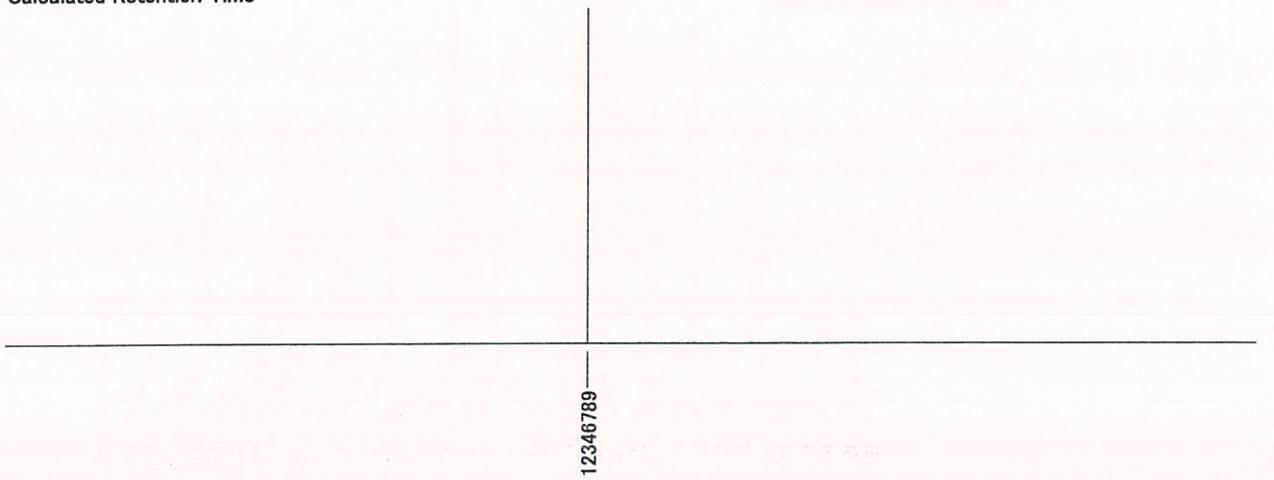


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.1 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 14, Sample= 1611-41, Date= 2016/11/17 21:17:51

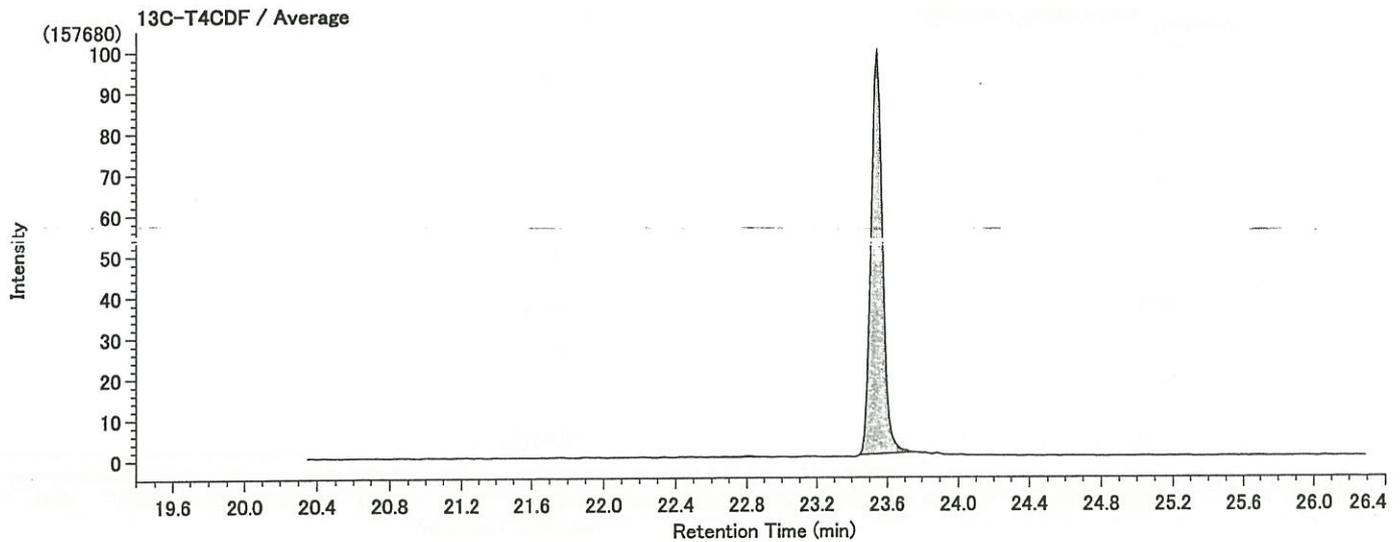
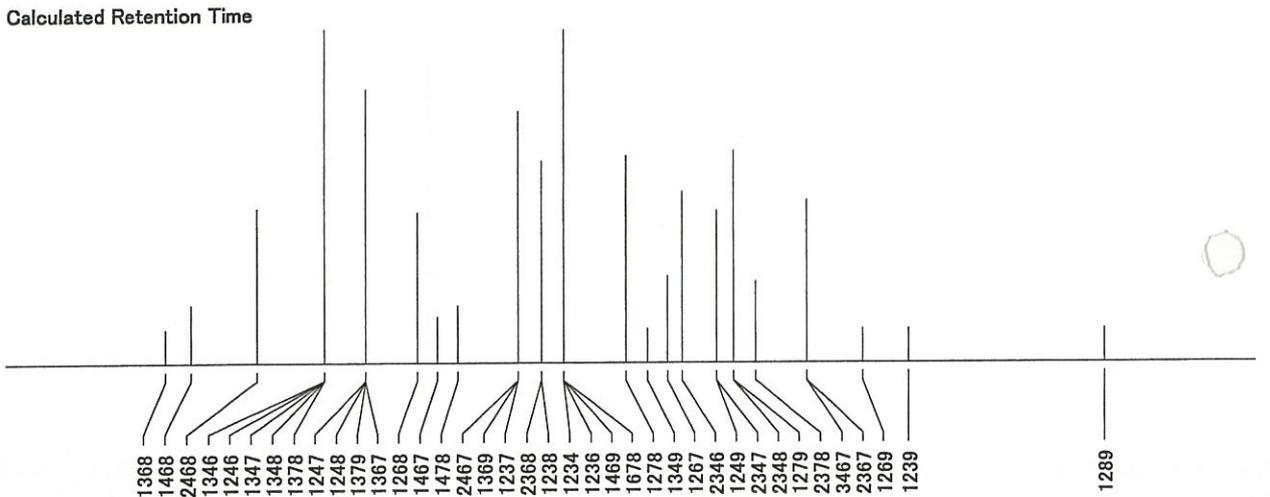
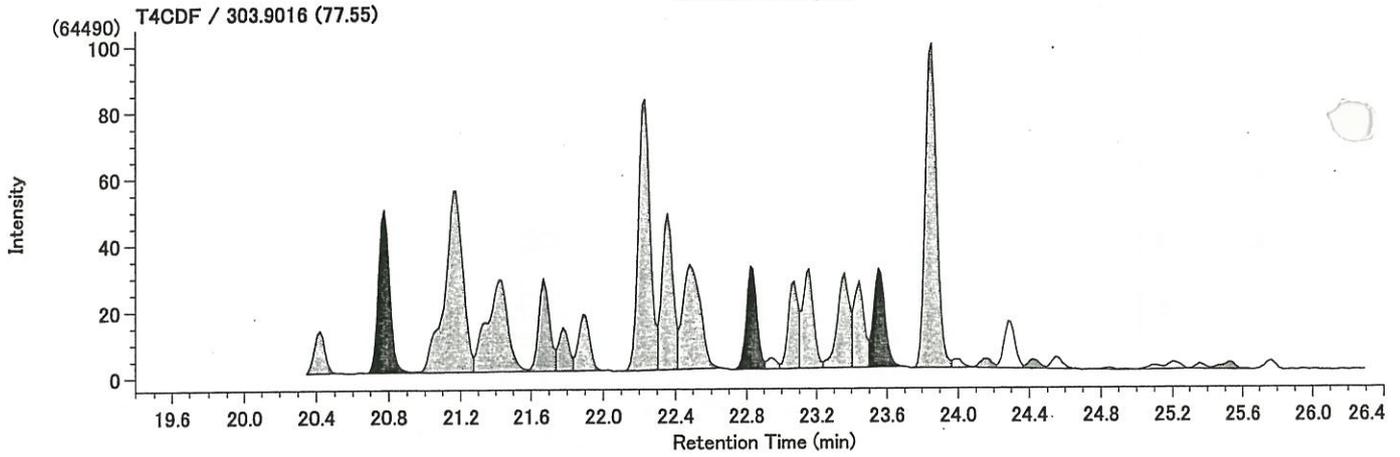
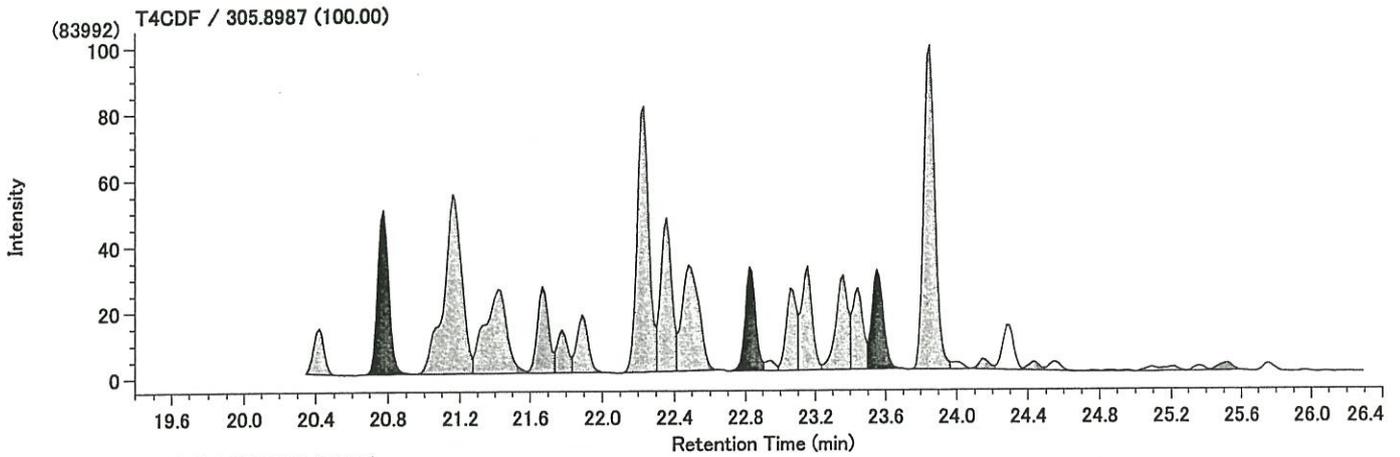


Calculated Retention Time



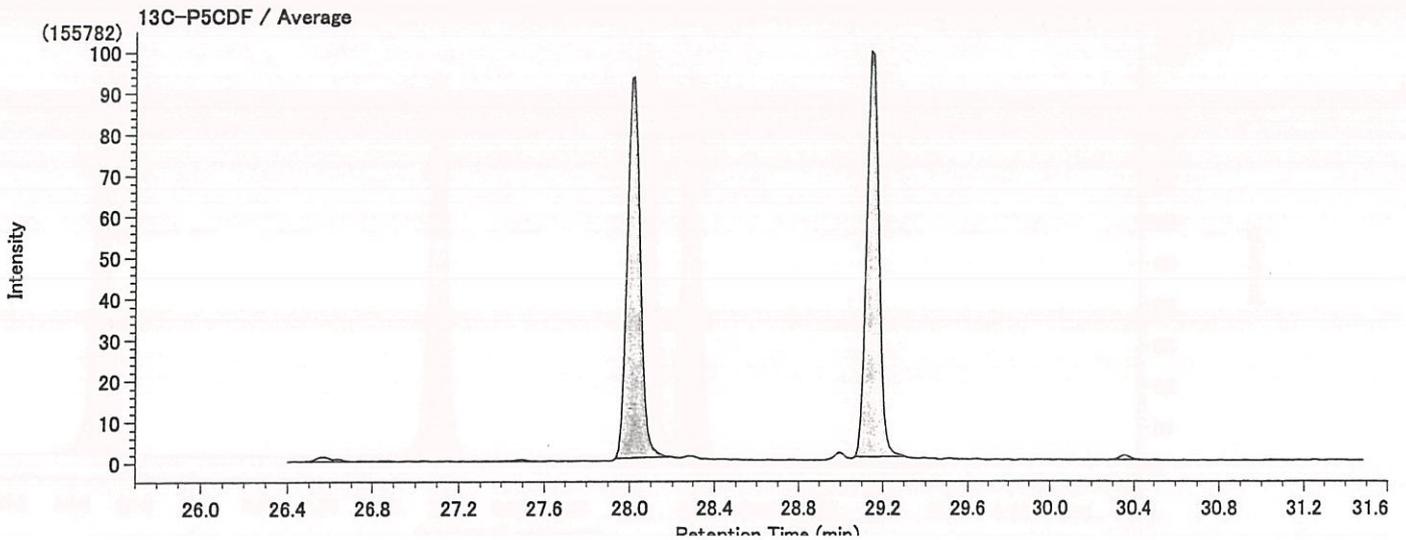
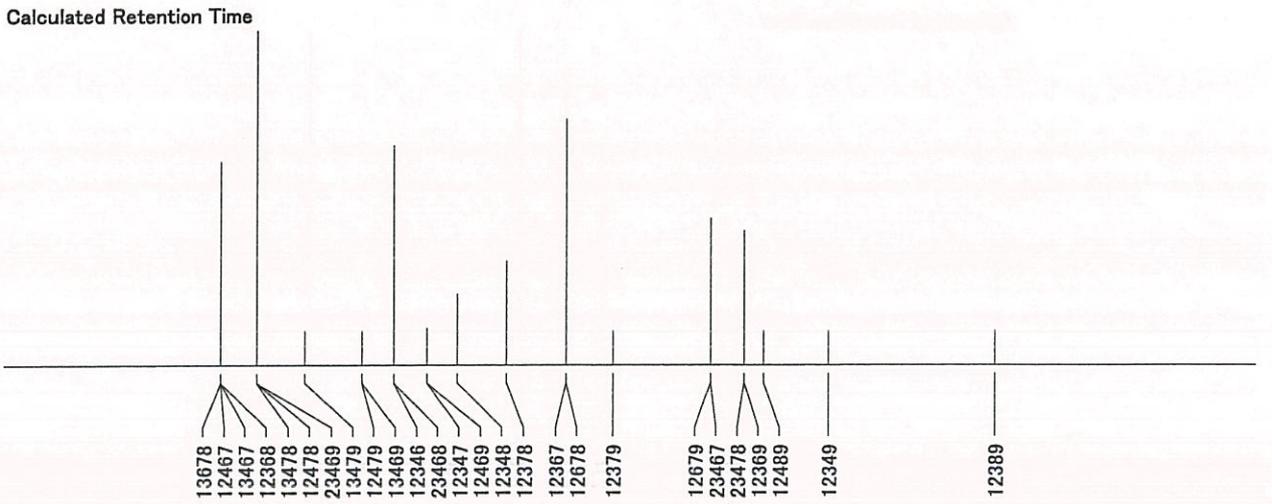
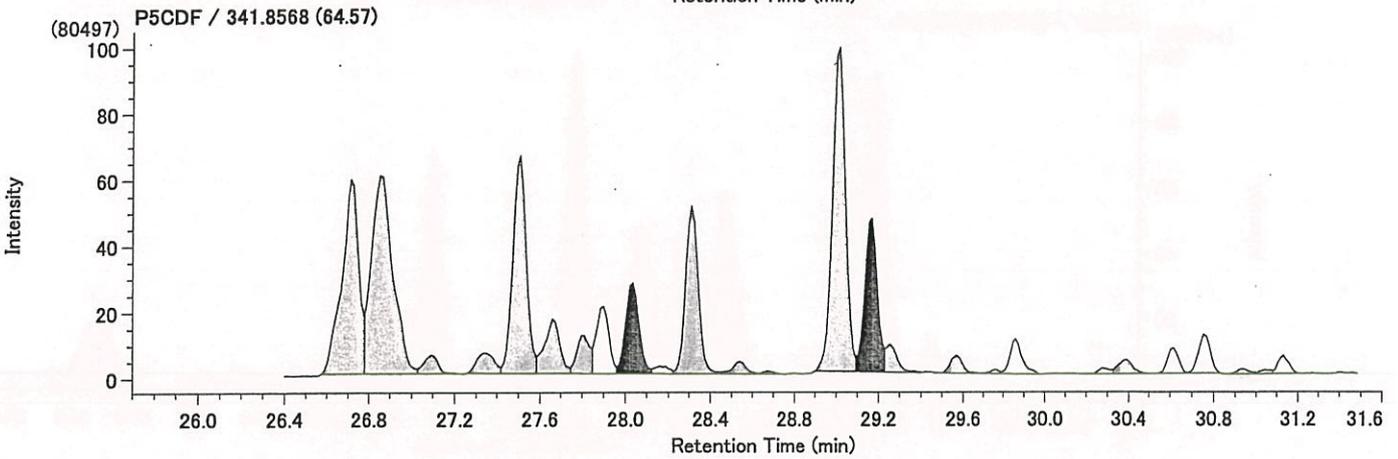
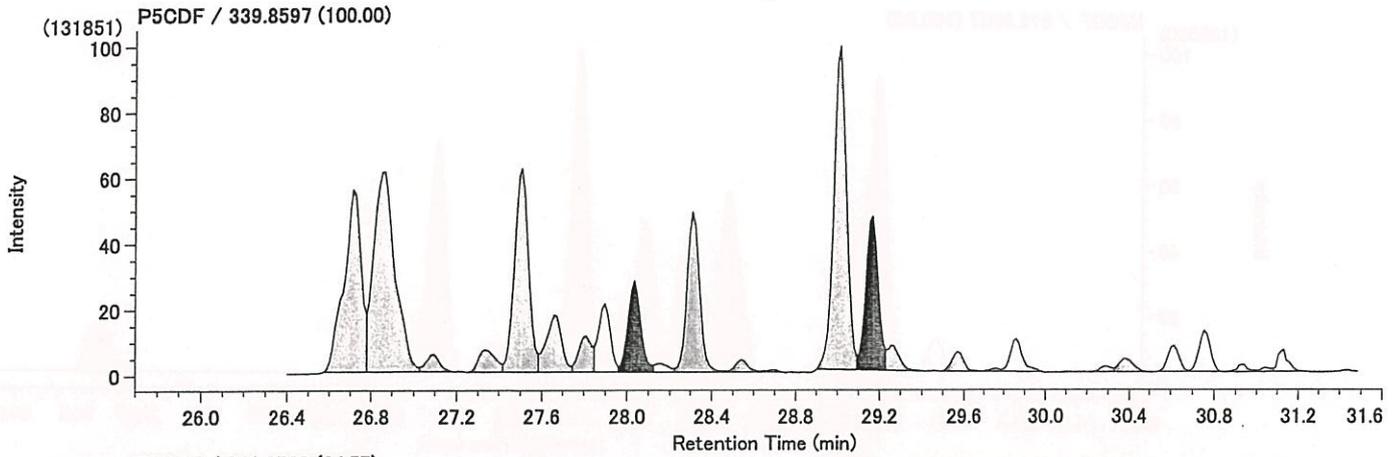
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.1 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 14, Sample= 1611-41, Date= 2016/11/17 21:17:51



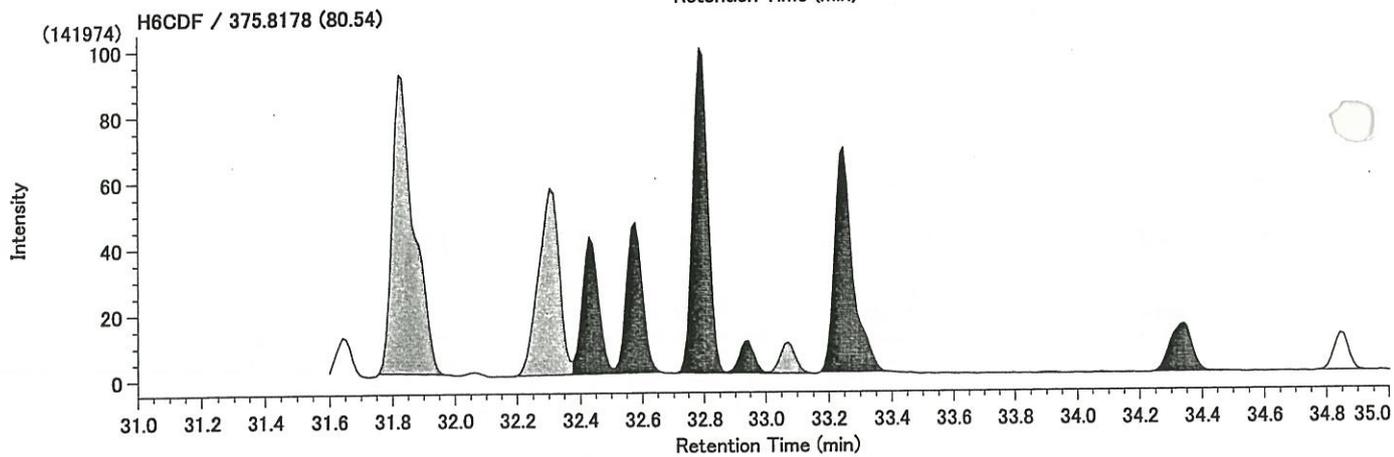
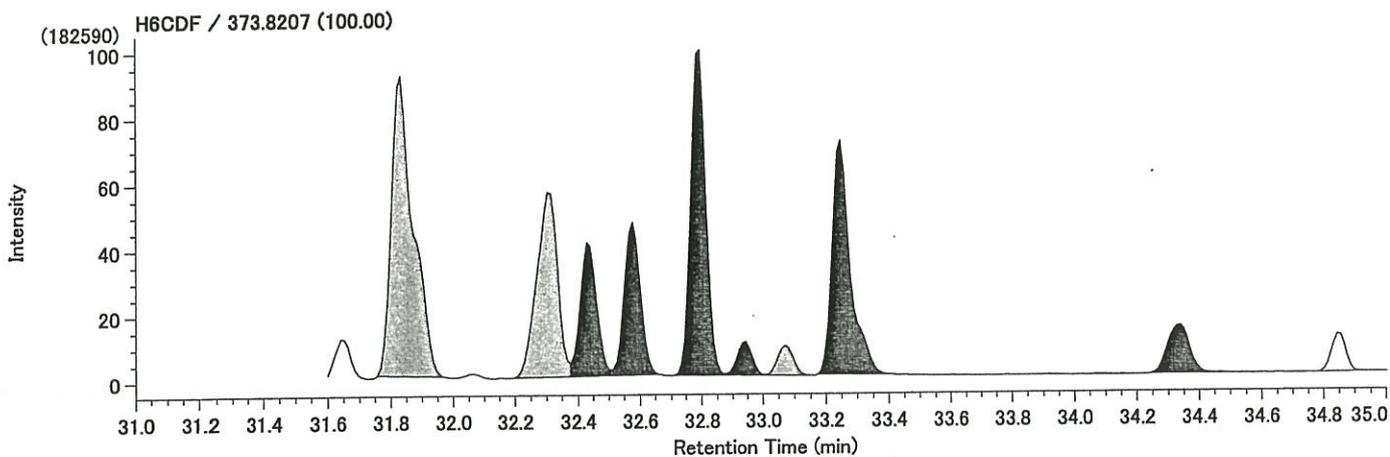
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.1 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 14, Sample= 1611-41, Date= 2016/11/17 21:17:51

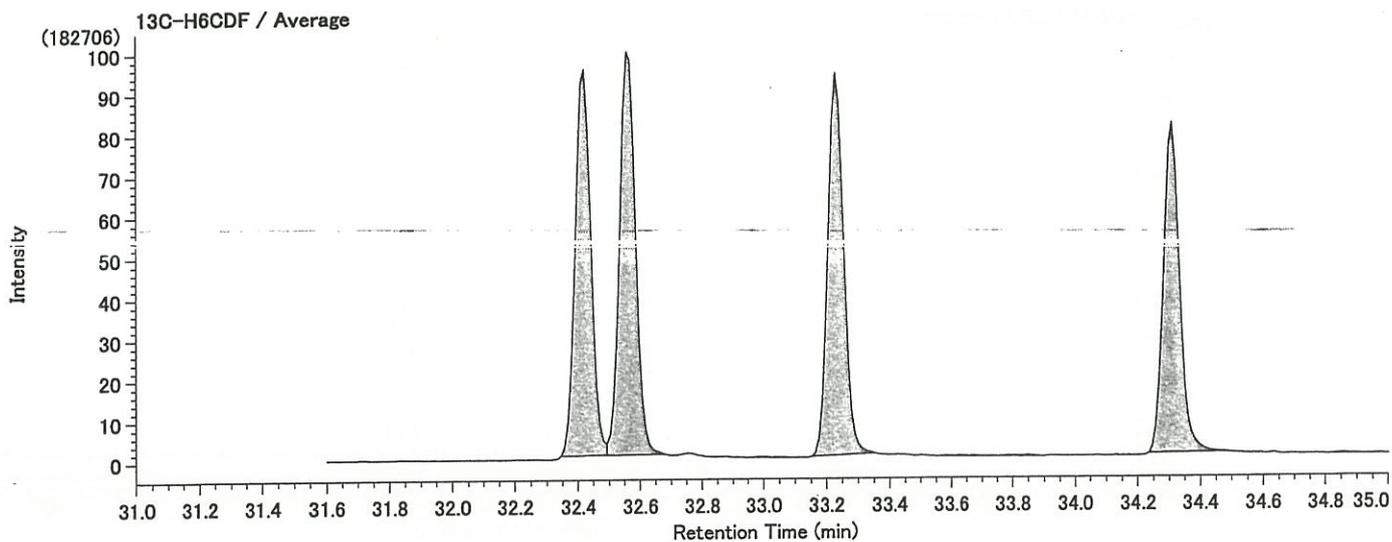
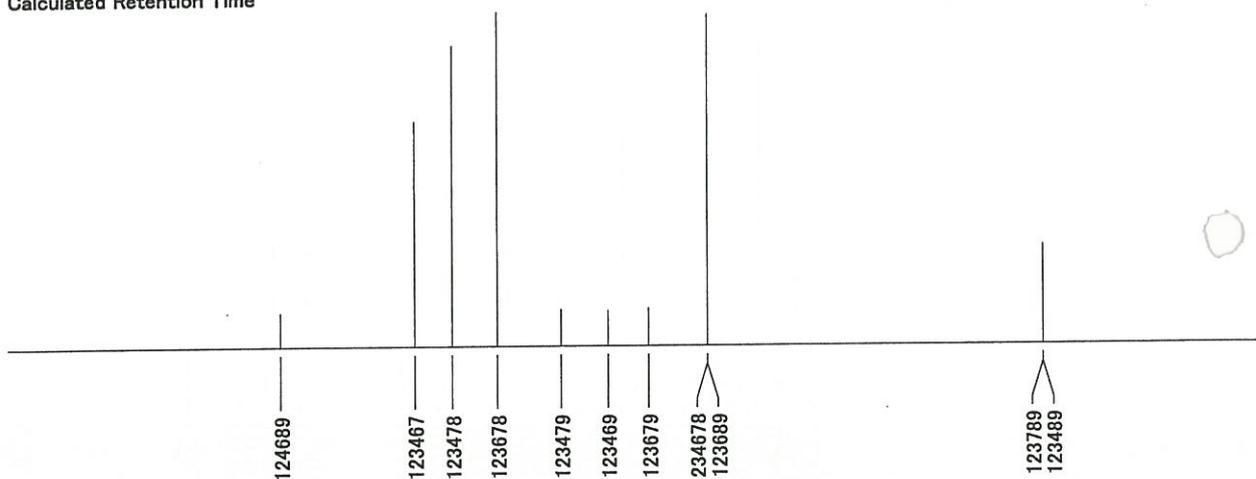


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.1 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 14, Sample= 1611-41, Date= 2016/11/17 21:17:51

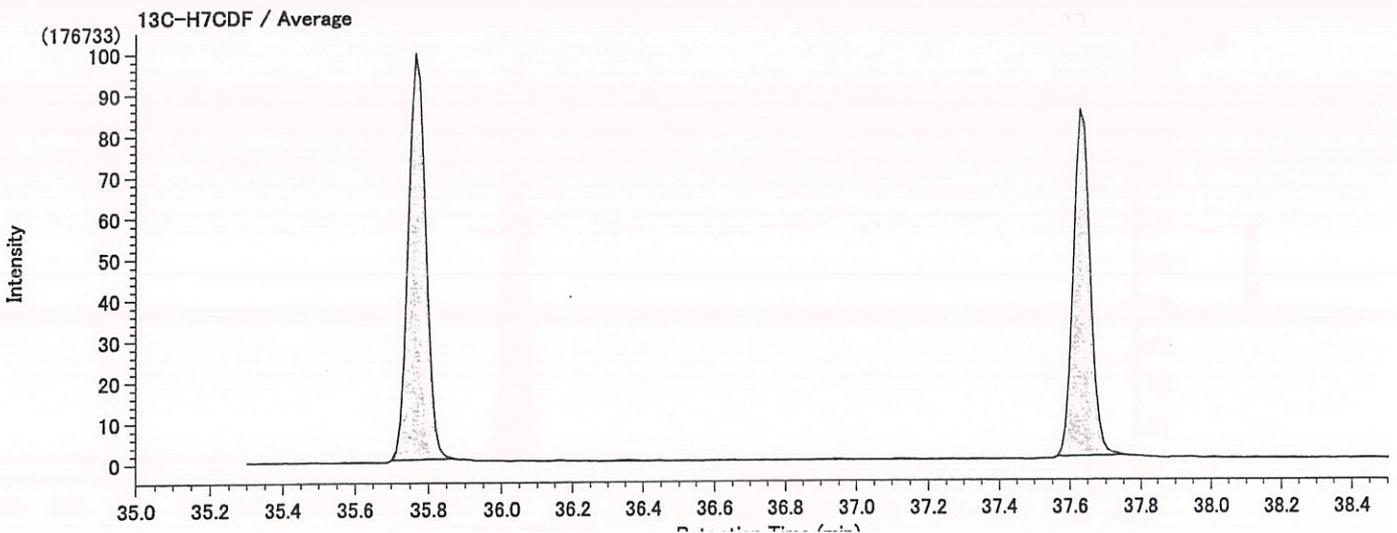
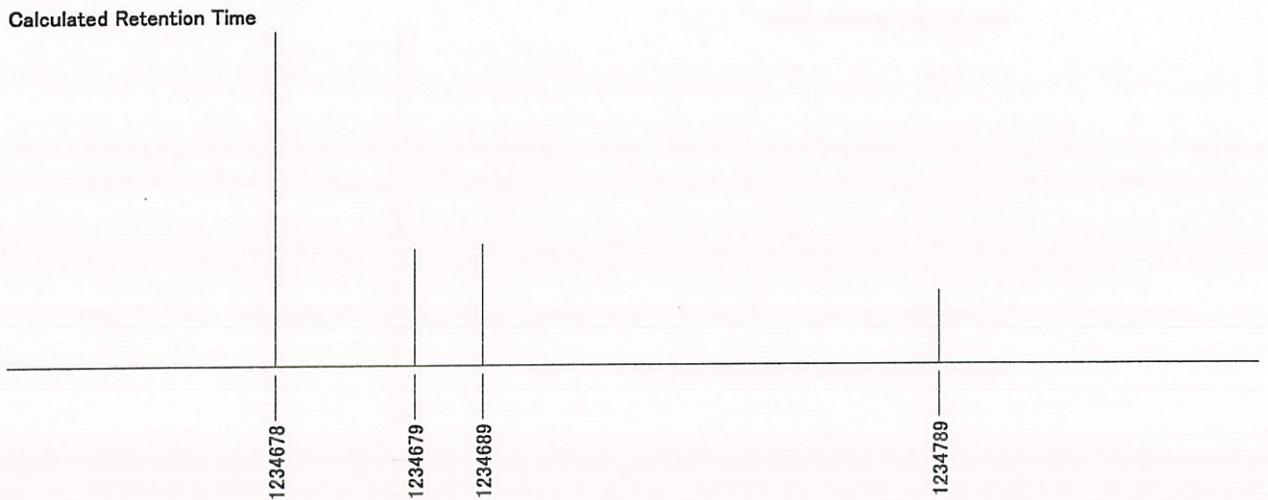
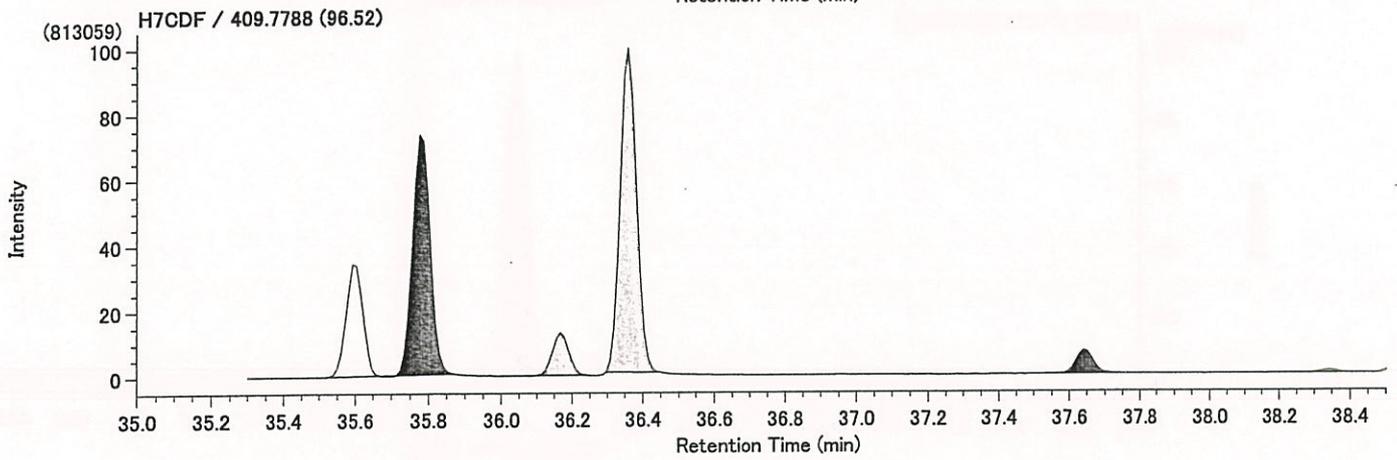
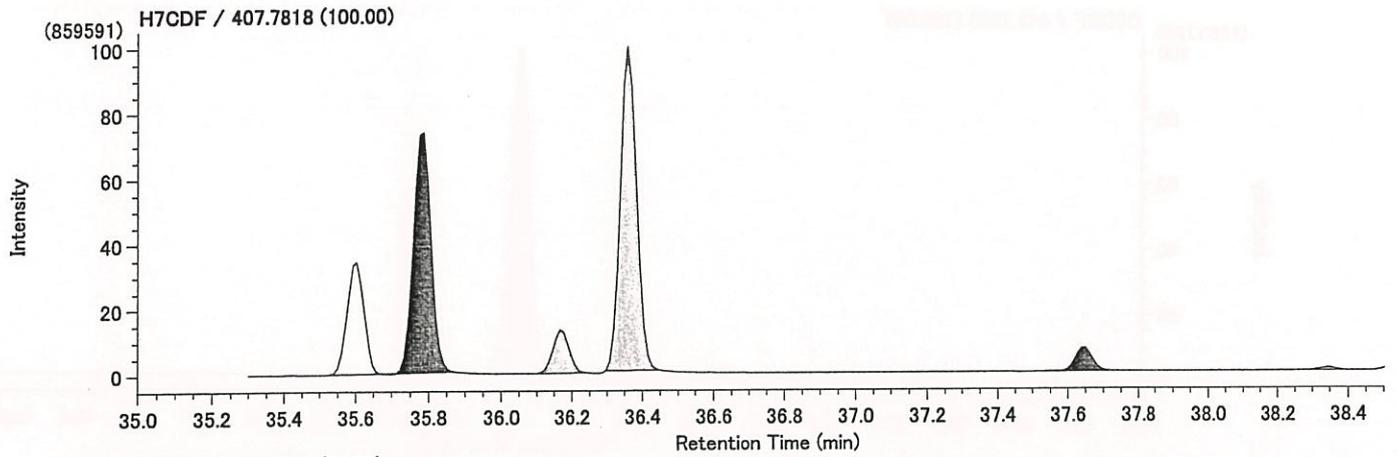


Calculated Retention Time



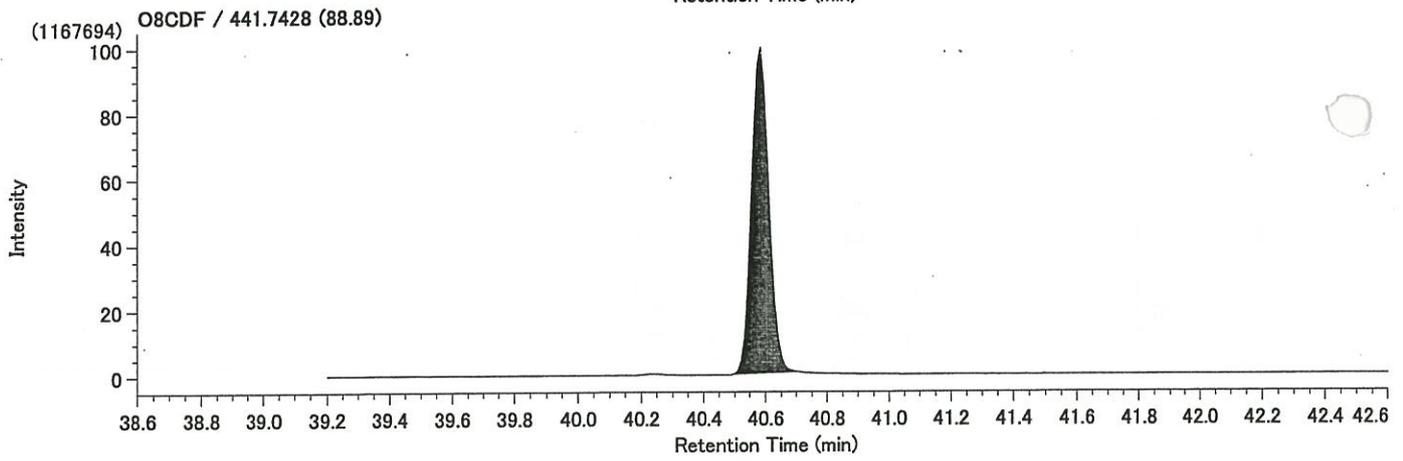
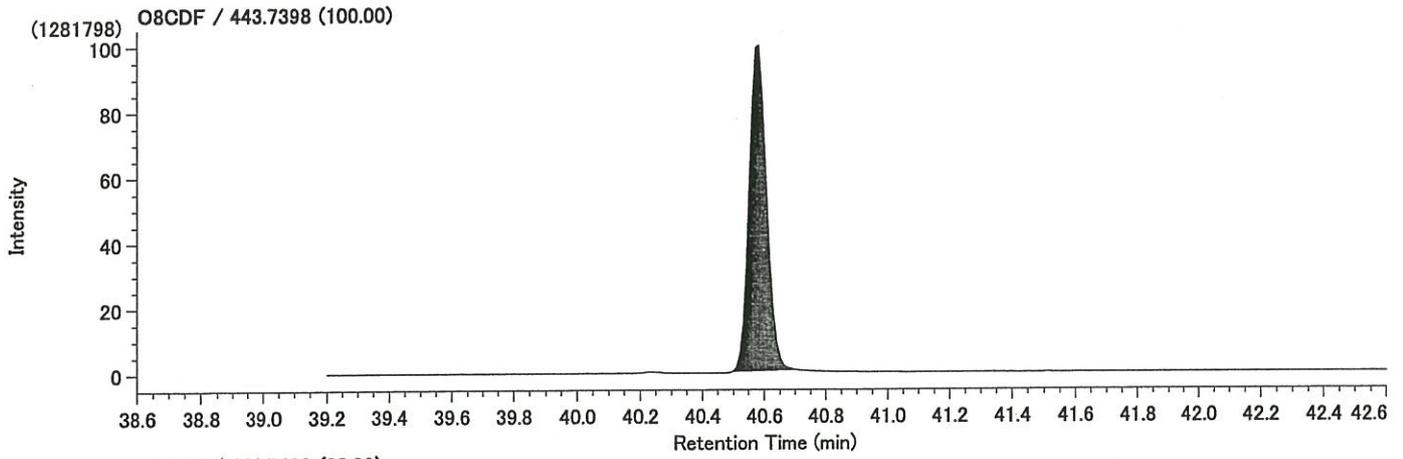
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.1 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 14, Sample= 1611-41, Date= 2016/11/17 21:17:51

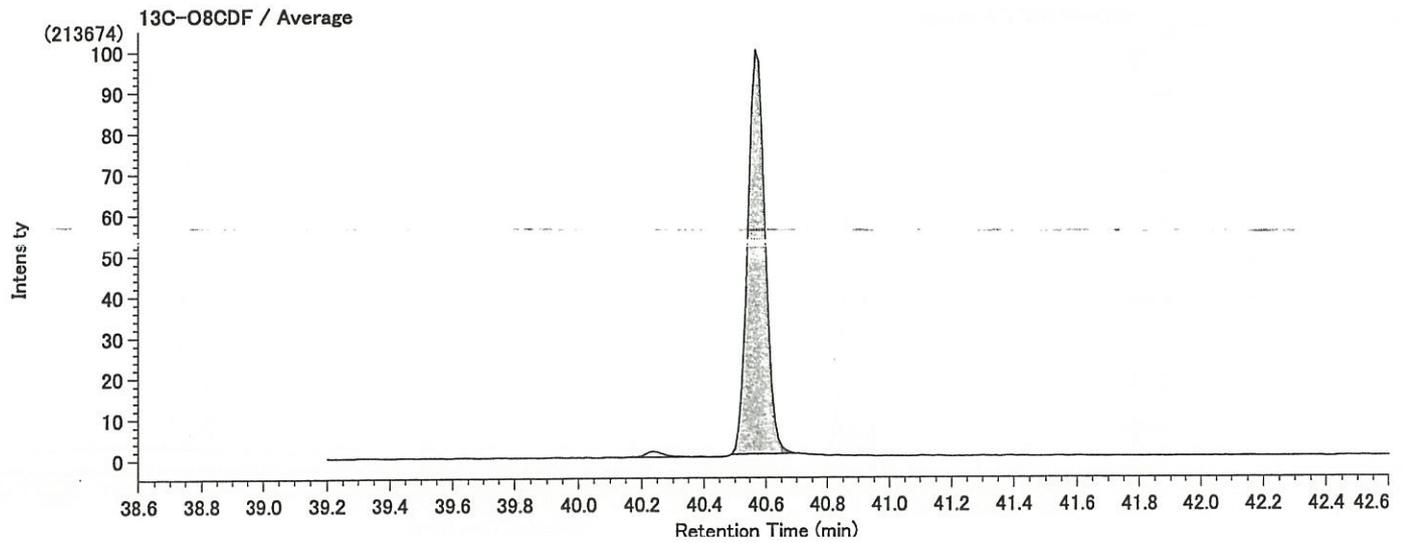
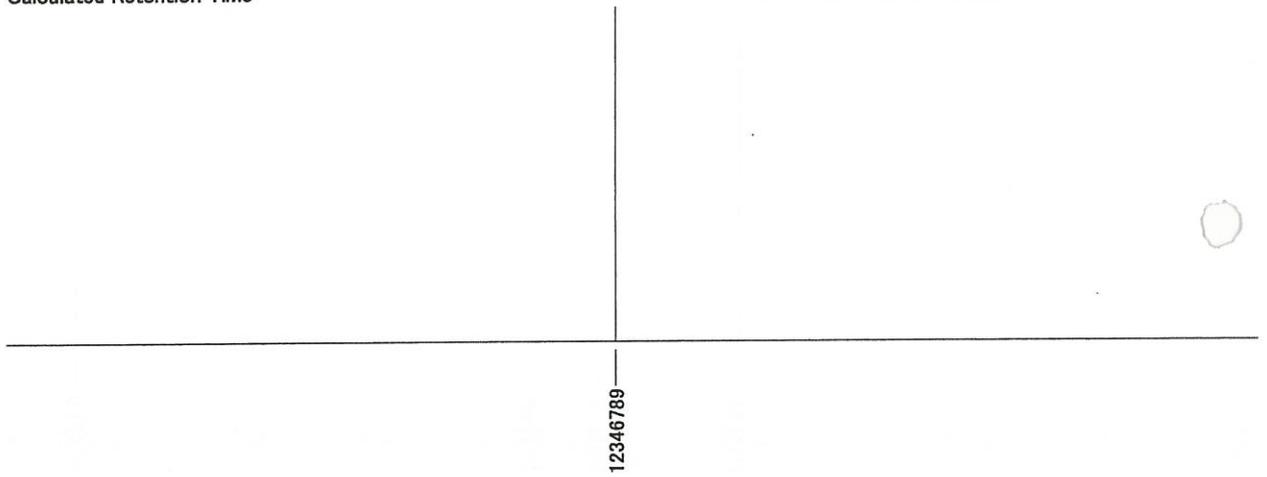


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.1 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 14, Sample= 1611-41, Date= 2016/11/17 21:17:51

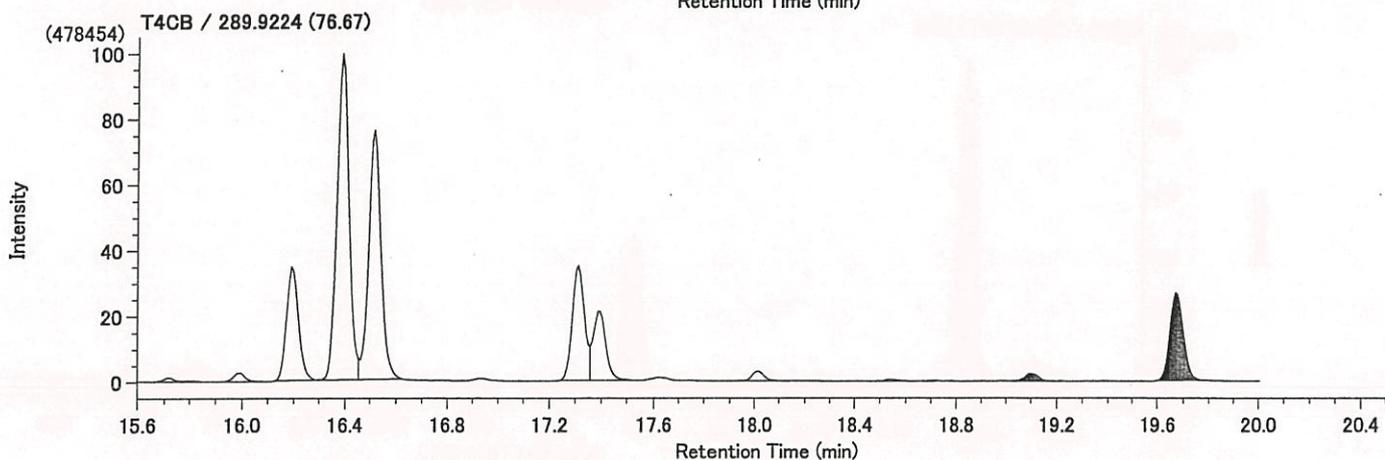
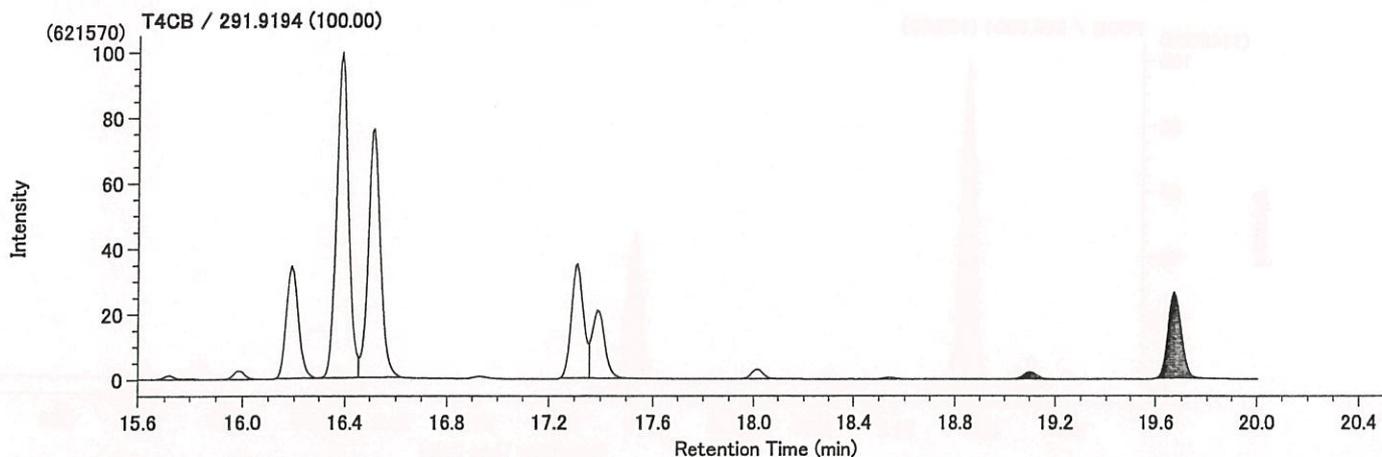


Calculated Retention Time

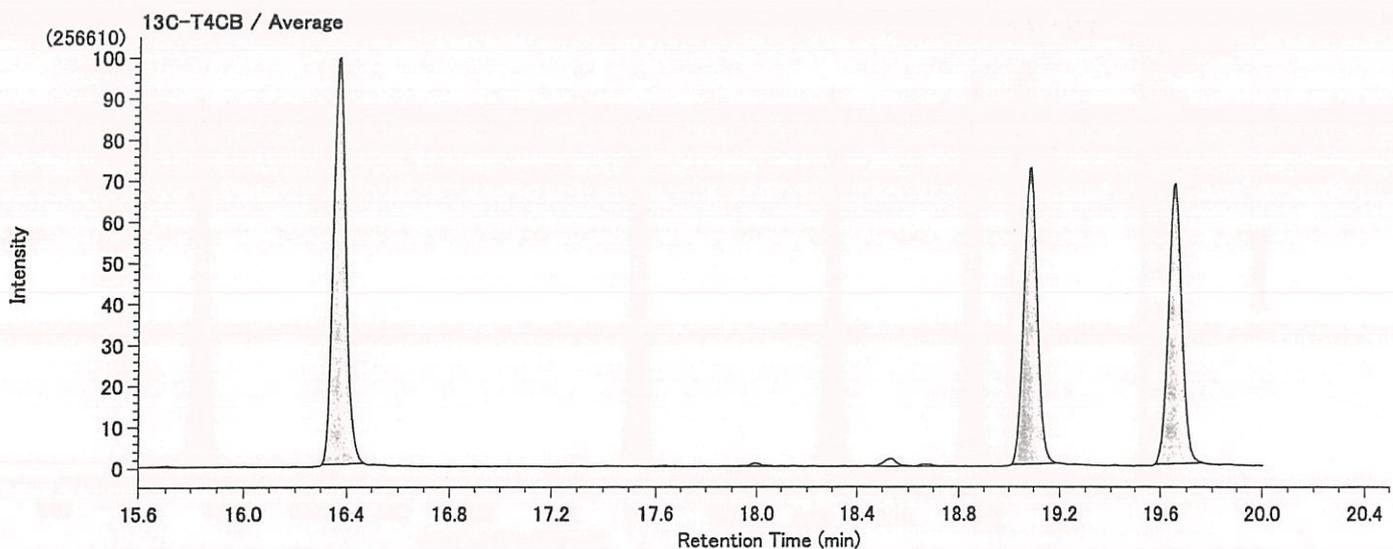
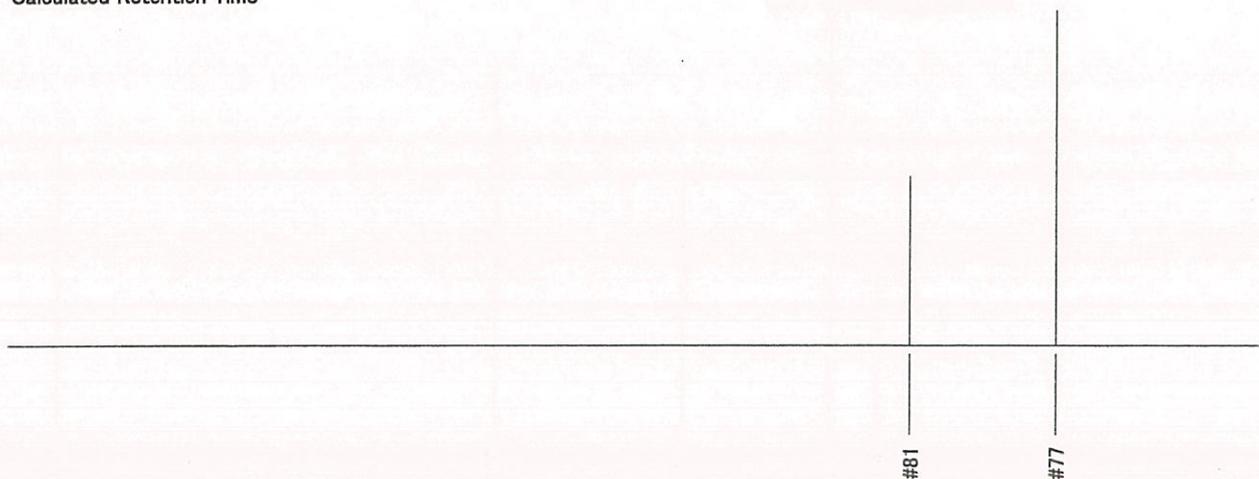


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.1 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 14, Sample= 1611-41, Date= 2016/11/17 21:17:51

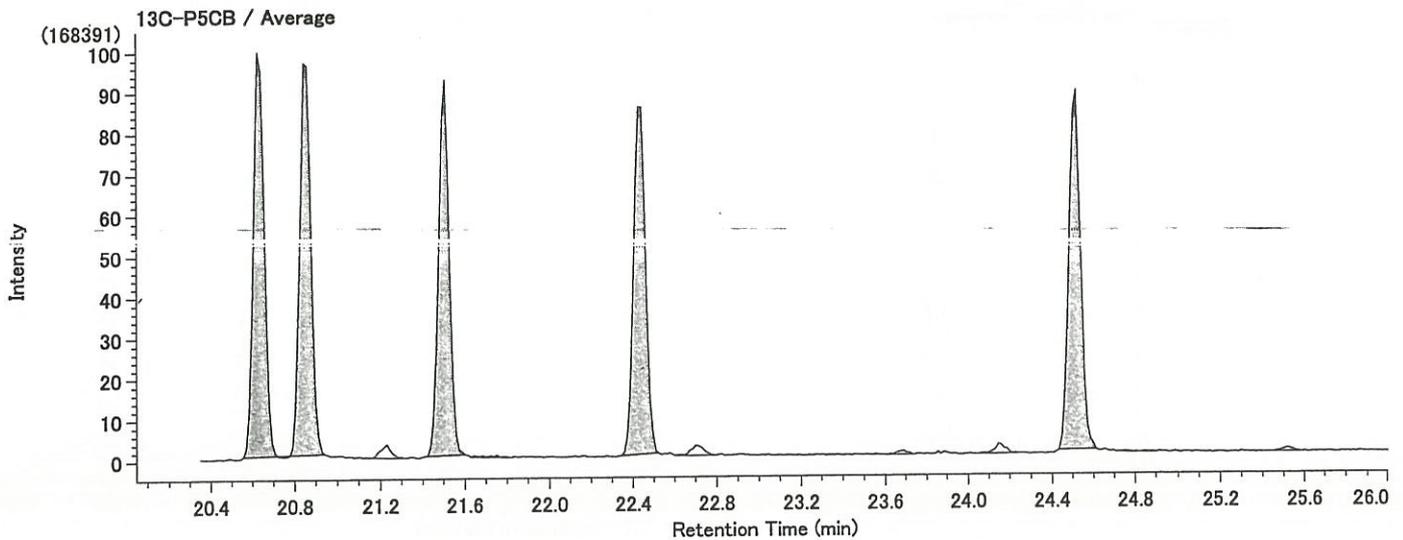
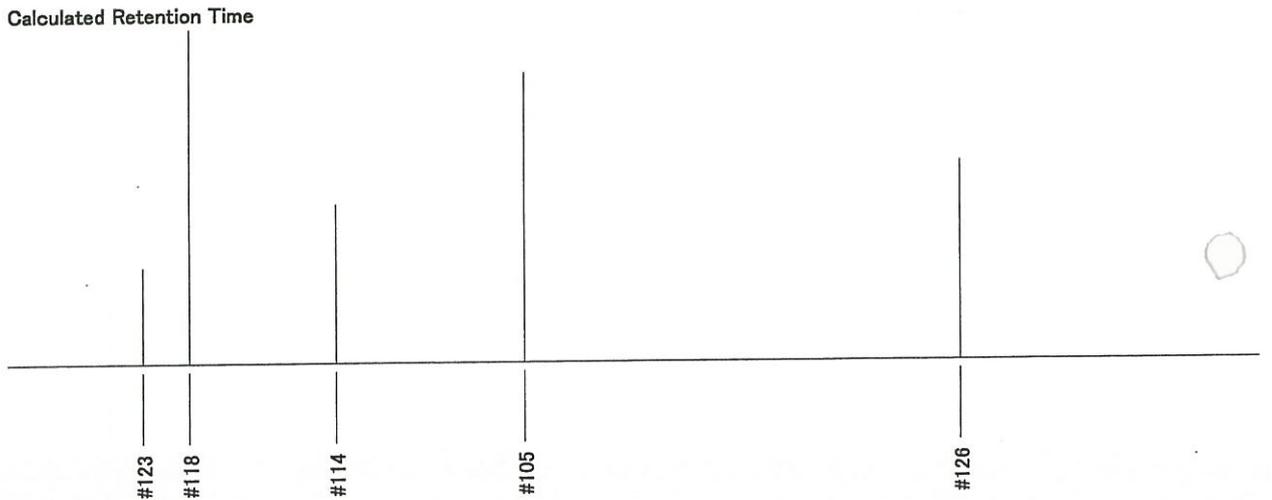
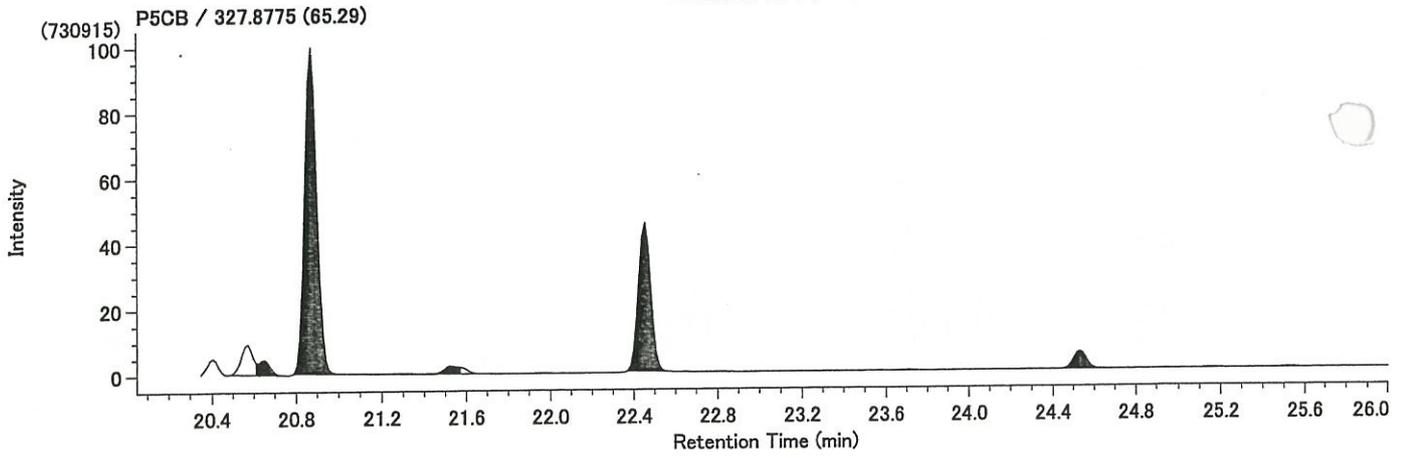
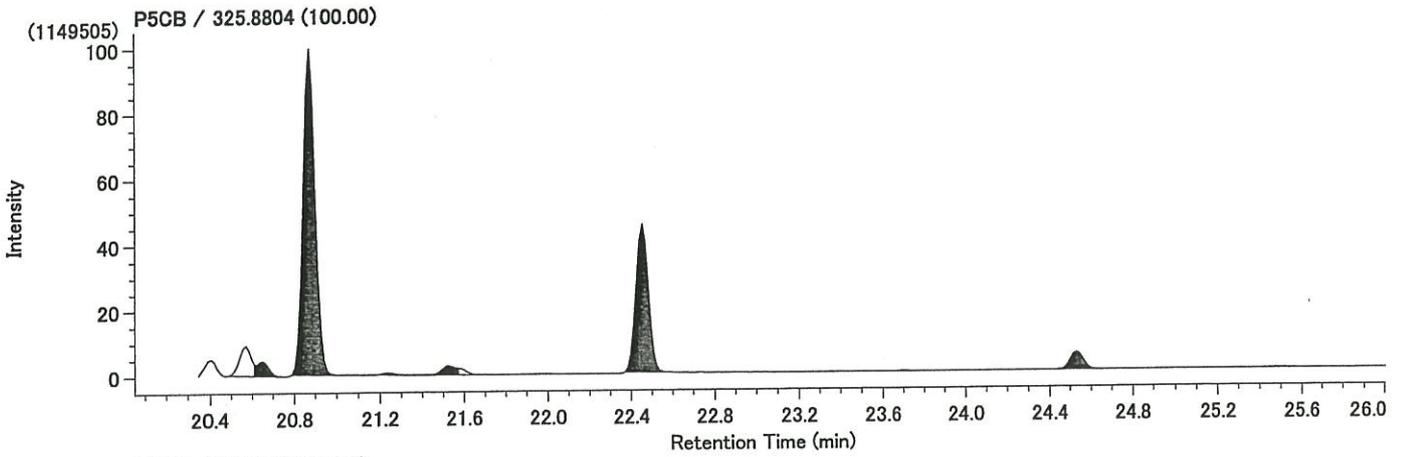


Calculated Retention Time



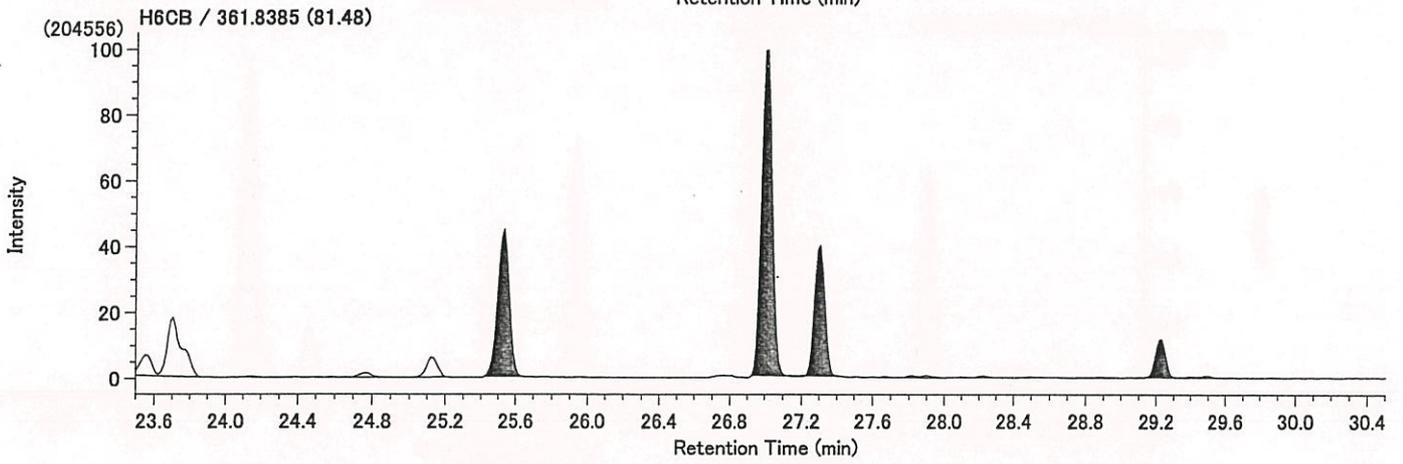
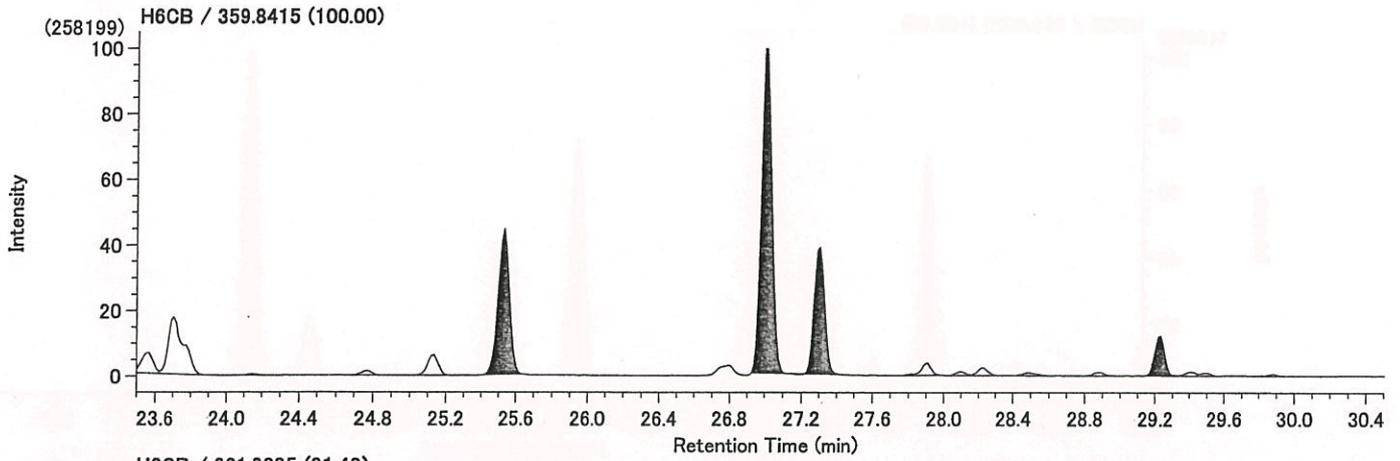
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.1 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 14, Sample= 1611-41, Date= 2016/11/17 21:17:51

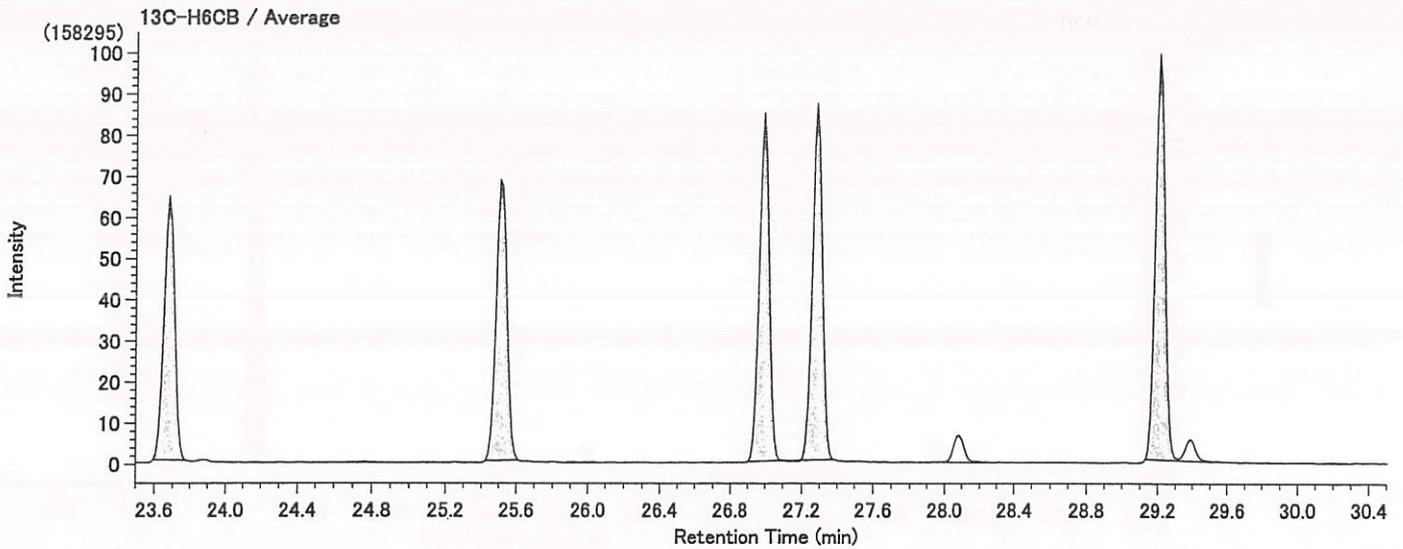
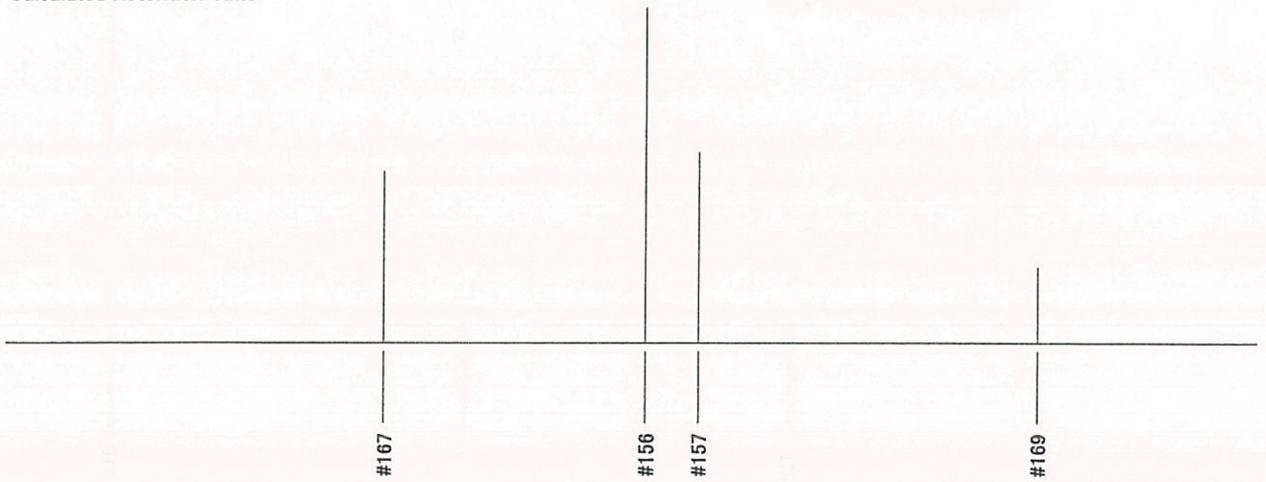


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.1 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 14, Sample= 1611-41, Date= 2016/11/17 21:17:51

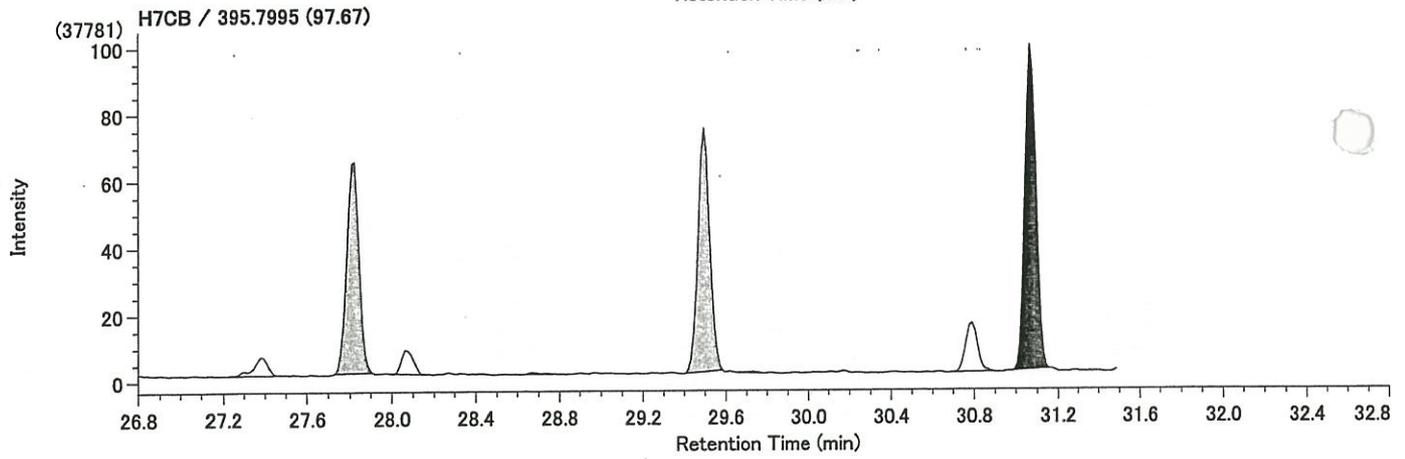
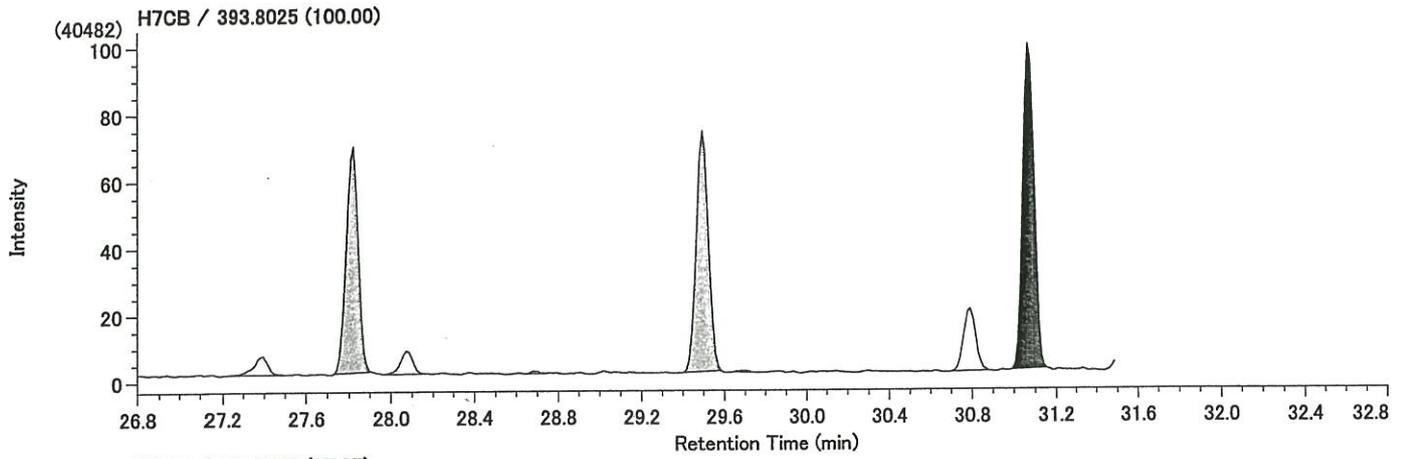


Calculated Retention Time

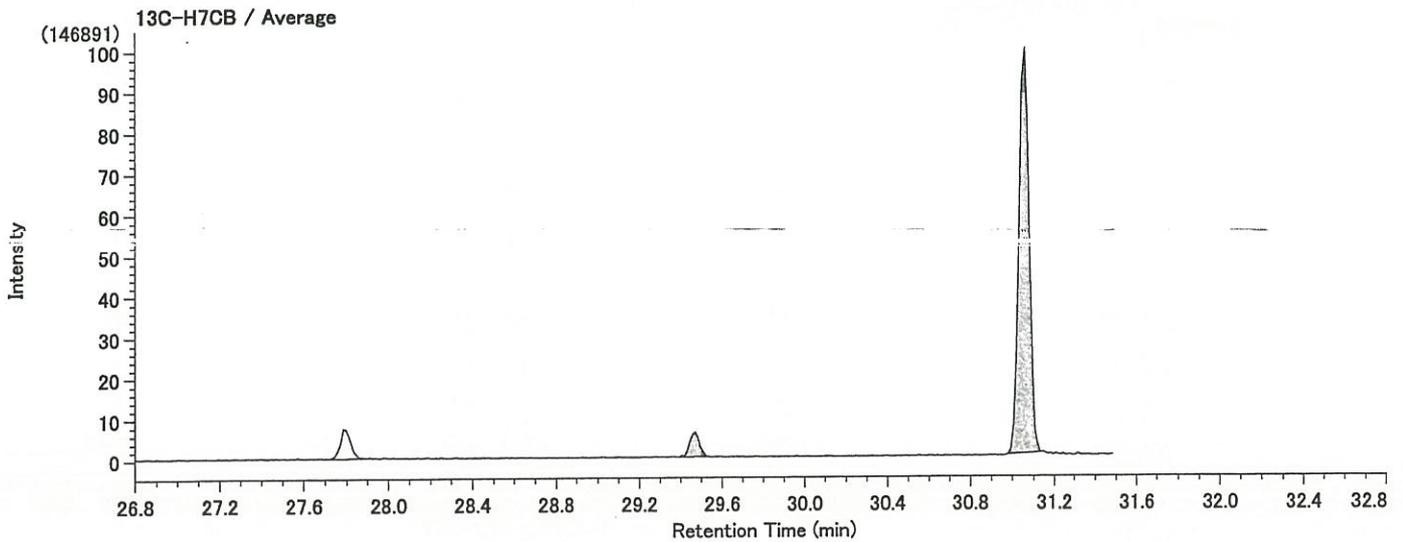
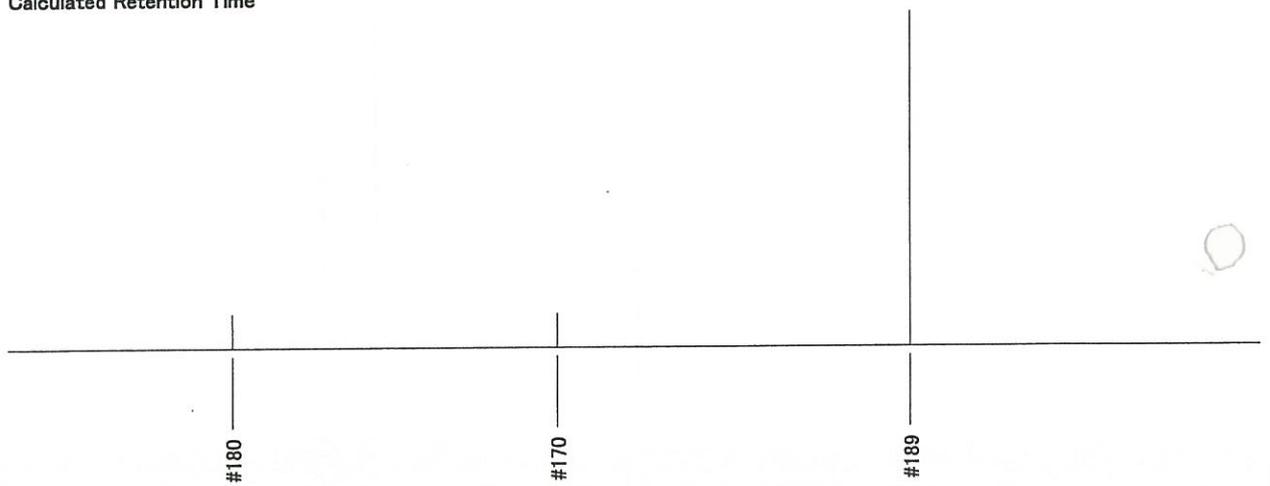


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.1 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 14, Sample= 1611-41, Date= 2016/11/17 21:17:51



Calculated Retention Time



計 量 証 明 書



発行年月日 平成28年12月1日

発行番号	NR161114-2
------	------------

事業者名：株式会社 上総環境調査センター
 事業所名：分析センター
 所在地：千葉県木更津市潮見4-16-2
 TEL：0438(36)5001番
 特定計量証明事業者認定番号：N-0077-01号
 千葉県知事登録番号：特第012号
 計量管理者
 環境計量士（第311号）草場 裕滋



法務省 殿

貴依頼による濃度に係る計量の結果を次の通り証明します。

件名	平成28年度国連アジア極東犯罪防止研修所ダイオキシン類含有分析調査業務ほか1件の請負
----	--

試料の由来：持込 試料採取日：平成28年11月4日
 計量実施日又は期間：平成28年11月18日

試料名	計量の対象	計量の結果	計量の方法 (規格の制定年月)
No. 2 [土壌]	ダイオキシン類	実測濃度 3300 pg/g-dry	「ダイオキシン類に係る 土壌調査測定マニュアル」 環境省水・大気環境局 土壌環境課 (平成21年3月)
		毒性当量 36 pg-TEQ/g-dry	
(摘要) ・毒性等価係数はWHO/IPCS(2006)のTEFを用いた。 ・毒性当量は計量法第107条の計量証明対象外である。 ・各異性体毎の実測濃度、試料における定量下限及び検出下限等は、様式22-5-1(土壌試料)に示す。 (試料情報) ・含水率 : 37.9% ・強熱減量 : 25.6%			
(試料採取情報等) ・試料採取者：株式会社分析センター ・採取場所：東京都府中市晴見町1-26 国連アジア極東犯罪防止研修所 ・採取深度：表層から5cm			
外注をした工程	外注事業者名	外注事業者の住所	

土壤中のダイオキシン類の測定結果

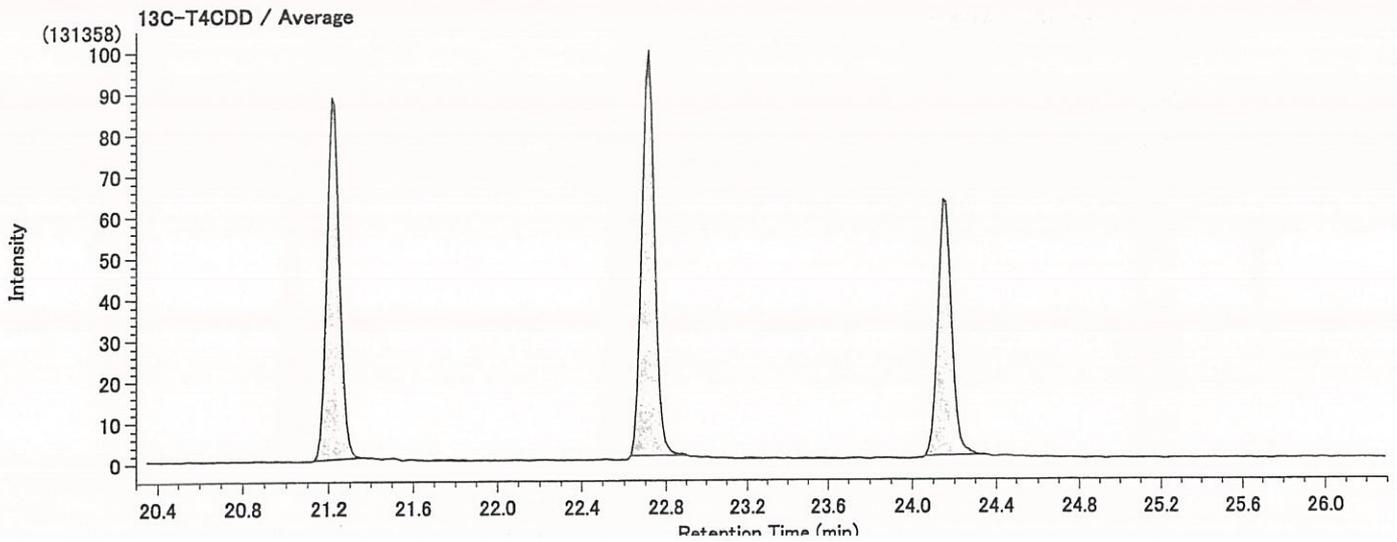
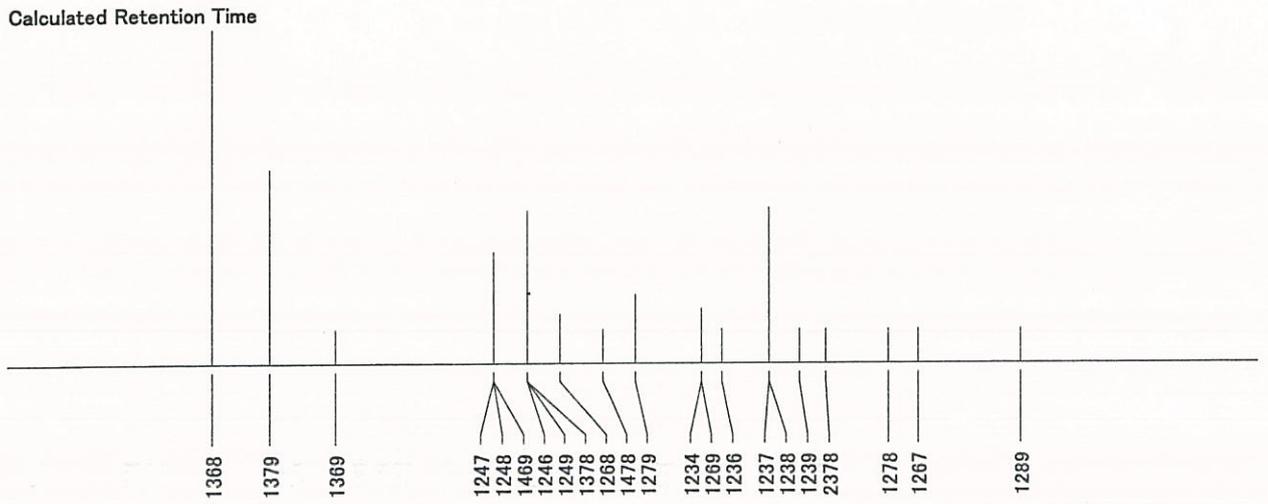
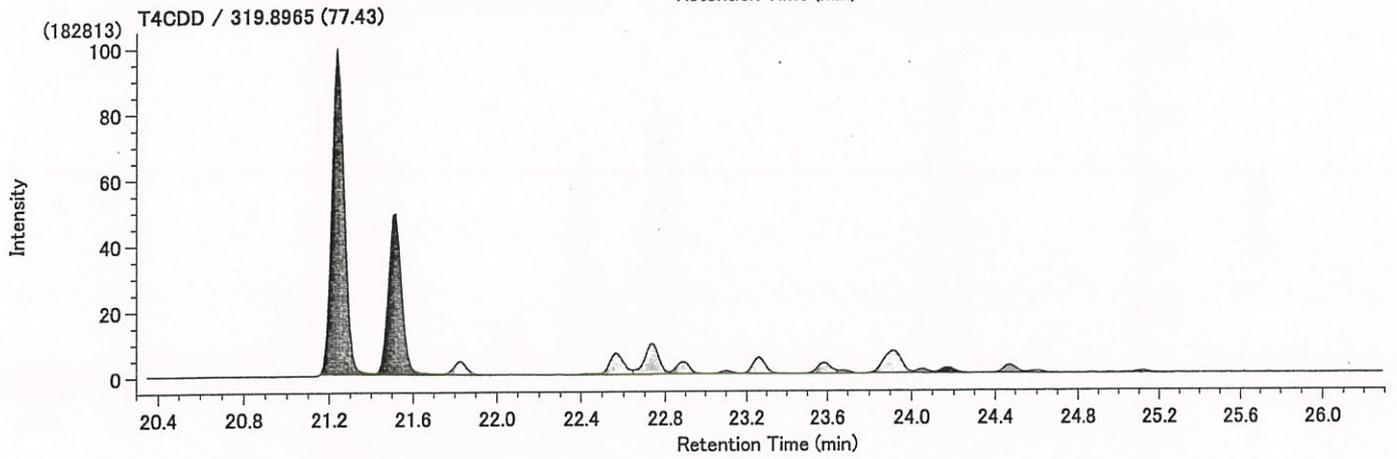
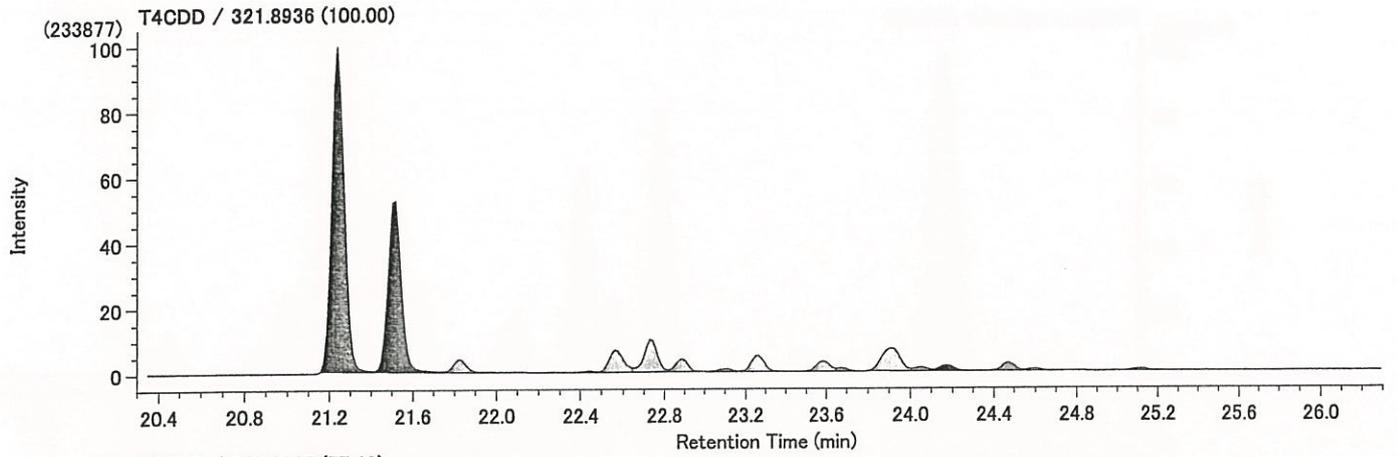
発行番号: NR161114-2

試料名 試料量		No. 2 [土壌]					
		12.60 g-dry					
		実測濃度 C	試料における 定量下限	試料における 検出下限	毒性等価 係数	毒性当量	参考値
		(pg/g-dry)	(pg/g-dry)	(pg/g-dry)	TEF	(pg-TEQ/g-dry)	(pg-TEQ/g-dry)
PCDDs	1, 3, 6, 8-TeCDD	65	0.19	0.06	—	—	—
	1, 3, 7, 9-TeCDD	36	0.19	0.06	—	—	—
	2, 3, 7, 8-TeCDD	1.3	0.19	0.06	1	1.3	1.3
	TeCDDs	140	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	8.7	0.26	0.08	1	8.7	8.7
	PeCDDs	150	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	9.9	0.5	0.1	0.1	0.99	0.99
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	19	0.12	0.04	0.1	1.9	1.9
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	20	0.28	0.08	0.1	2.0	2.0
	HxCDDs	260	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	180	0.4	0.1	0.01	1.8	1.8
	HpCDDs	340	—	—	—	—	—
	OCDD	690	0.9	0.3	0.0003	0.207	0.207
	Total PCDDs		1600	—	—	—	17
PCDFs	1, 2, 7, 8-TeCDF	7.6	0.23	0.07	—	—	—
	2, 3, 7, 8-TeCDF	7.5	0.23	0.07	0.1	0.75	0.75
	TeCDFs	190	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDF	10	0.26	0.08	0.03	0.30	0.30
	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	16	0.13	0.04	0.3	4.8	4.8
	PeCDFs	230	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	20	0.4	0.1	0.1	2.0	2.0
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	23	0.3	0.1	0.1	2.3	2.3
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF	2.2	0.4	0.1	0.1	0.22	0.22
	2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF+1, 2, 3, 4, 6, 9-HxCDF	43	0.22	0.07	0.1	4.3	4.3
	HxCDFs	270	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	120	0.3	0.1	0.01	1.2	1.2
	1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF	21	0.18	0.05	0.01	0.21	0.21
	HpCDFs	220	—	—	—	—	—
OCDF	110	0.4	0.1	0.0003	0.033	0.033	
Total PCDFs		1000	—	—	—	16	16
Total (PCDDs+PCDFs)		2600	—	—	—	33	33
DL-PCBs	3, 3', 4, 4'-TeCB (#77)	44	0.23	0.07	0.0001	0.0044	0.0044
	3, 4, 4', 5-TeCB (#81)	3.6	0.4	0.1	0.0003	0.00108	0.00108
	3, 3', 4, 4', 5-PeCB (#126)	22	0.5	0.1	0.1	2.2	2.2
	3, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#169)	9.7	0.31	0.09	0.03	0.291	0.291
	Total ノンオルト体	79	—	—	—	2.5	2.5
	2, 3, 3', 4, 4'-PeCB (#105)	150	0.4	0.1	0.0003	0.0045	0.0045
	2, 3, 4, 4', 5-PeCB (#114)+3, 3', 4, 5, 5'-PeCB (#127)	6.4	0.14	0.04	0.0003	0.00092	0.00092
	2, 3', 4, 4', 5-PeCB (#118)	270	0.4	0.1	0.0003	0.0081	0.0081
	2', 3, 4, 4', 5-PeCB (#123)	12	0.31	0.09	0.0003	0.00036	0.00036
	2, 3, 3', 4, 4', 5-HxCB (#156)	55	0.5	0.1	0.0003	0.00165	0.00165
	2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB (#157)	26	0.6	0.2	0.0003	0.00078	0.00078
	2, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#167)	33	0.4	0.1	0.0003	0.00099	0.00099
	2, 3, 3', 4, 4', 5, 5'-HpCB (#189)	13	0.6	0.2	0.0003	0.00039	0.00039
	Total モノオルト体	570	—	—	—	0.017	0.017
Total DL-PCBs	640	—	—	—	2.5	2.5	
Total ダイオキシン類		3300	—	—	—	36	36

- [注] 1. 実測濃度は有効数字2桁で示した。但し、検出下限の桁迄とする。
 2. 実測濃度中の括弧付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。
 3. 実測濃度中の“ND”は、検出下限未満であることを示す。
 4. 毒性等価係数は WHO/IPCS (2006) のTEF を適用した。
 5. 毒性当量は、定量下限値未満の実測濃度を0 (ゼロ) として算出したものである。又、参考値は検出下限以上定量下限未満についてはそのままとし、検出下限未満は検出下限値の1/2として算出したものである。
 6. Total PCDDs, Total PCDFs, Total ノンオルト体, Total モノオルト体, Total DL-PCBsについては、各異性体の毒性当量を計算し、その合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 7. Total (PCDDs+PCDFs), Total DL-PCBs, Total ダイオキシン類については、各異性体の毒性当量を計算し、その全ての合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 8. 測定結果については、乾燥試料重量当たりの濃度で表示した。
 9. 2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF及び2, 3, 4, 4', 5-PeCBは隣接するピークとの分離が不十分なため、合同ピークとして算出した。

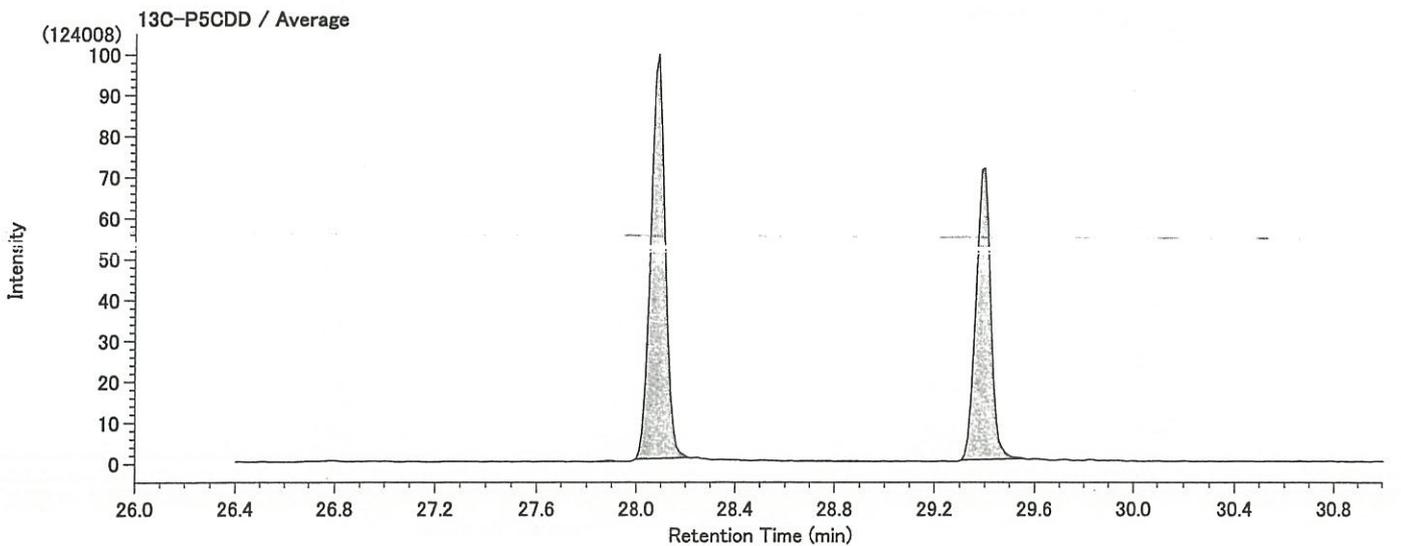
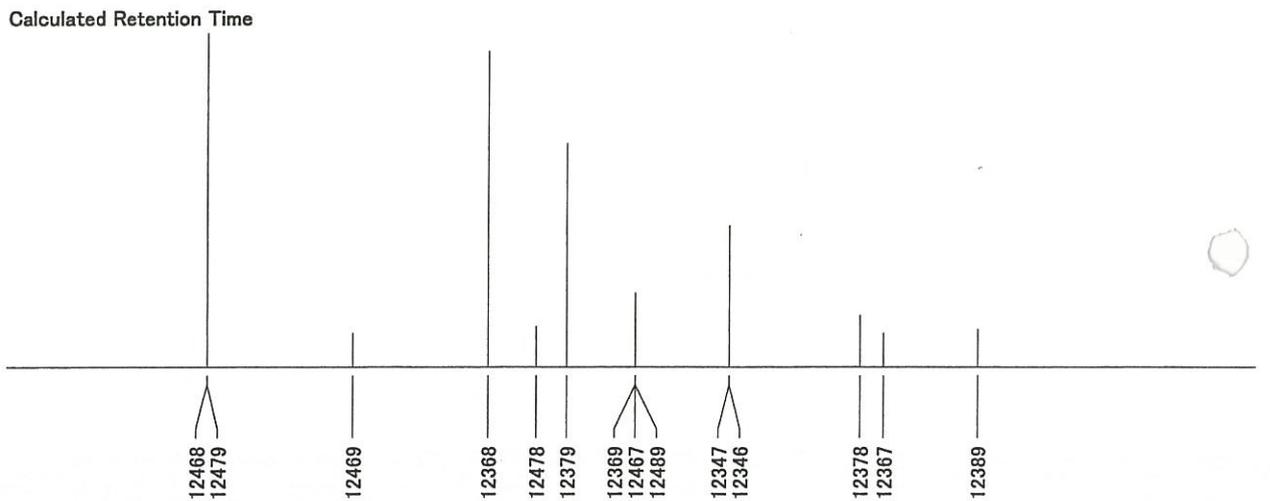
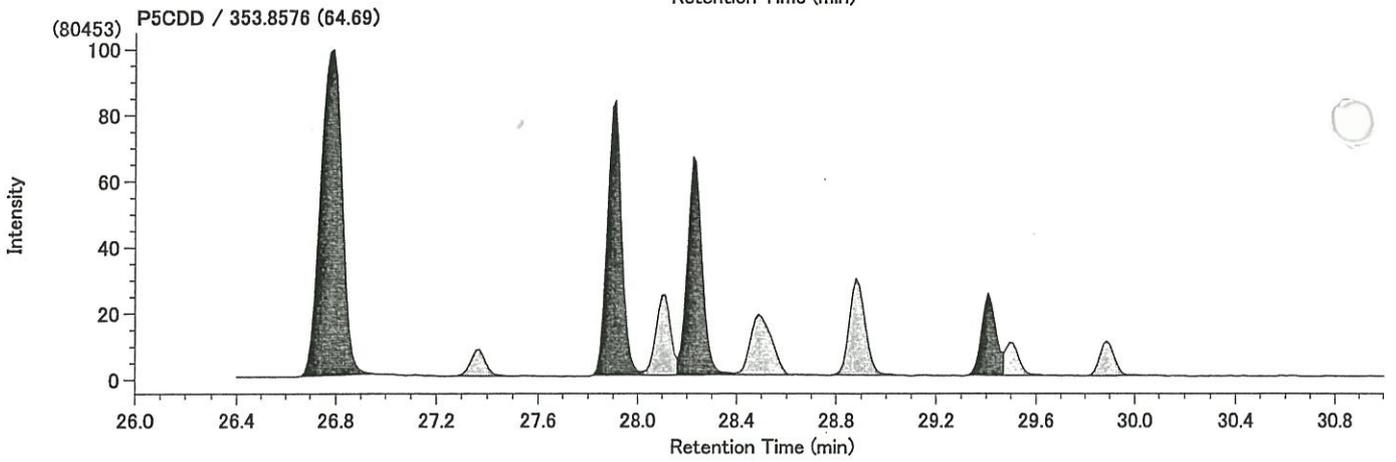
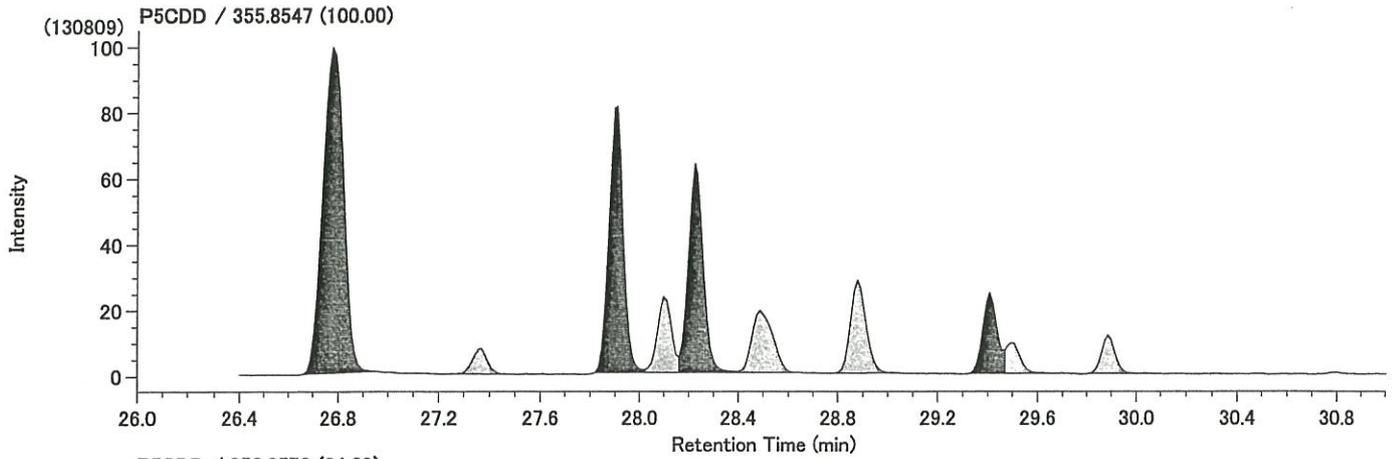
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.2 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 15, Sample= 1611-42, Date= 2016/11/17 22:9:9



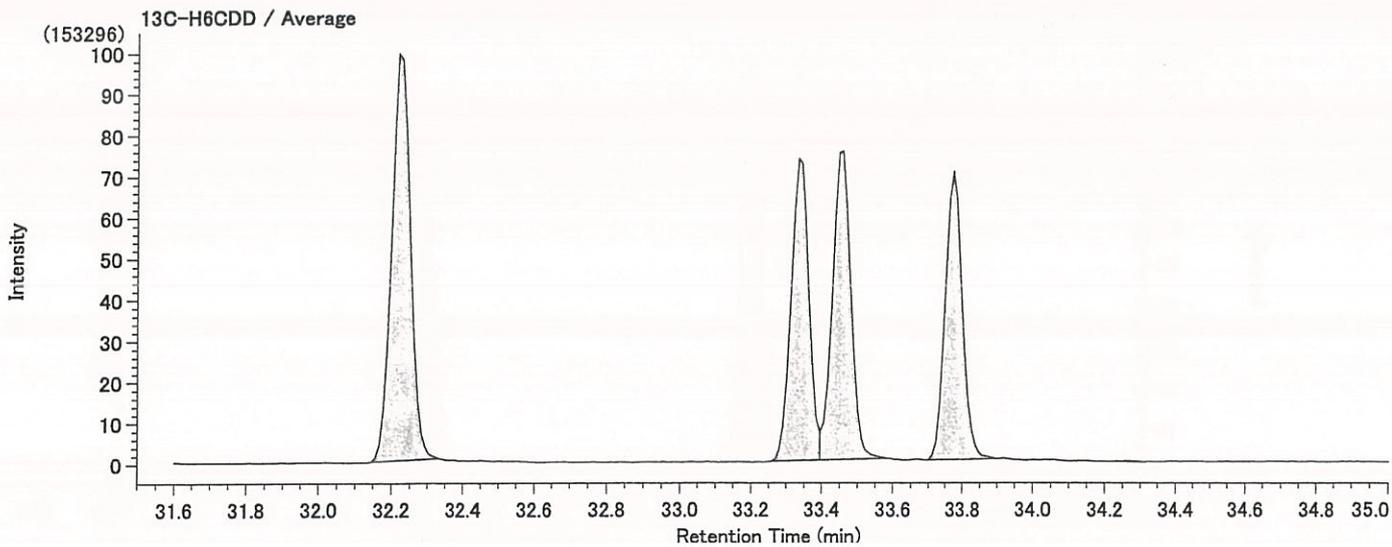
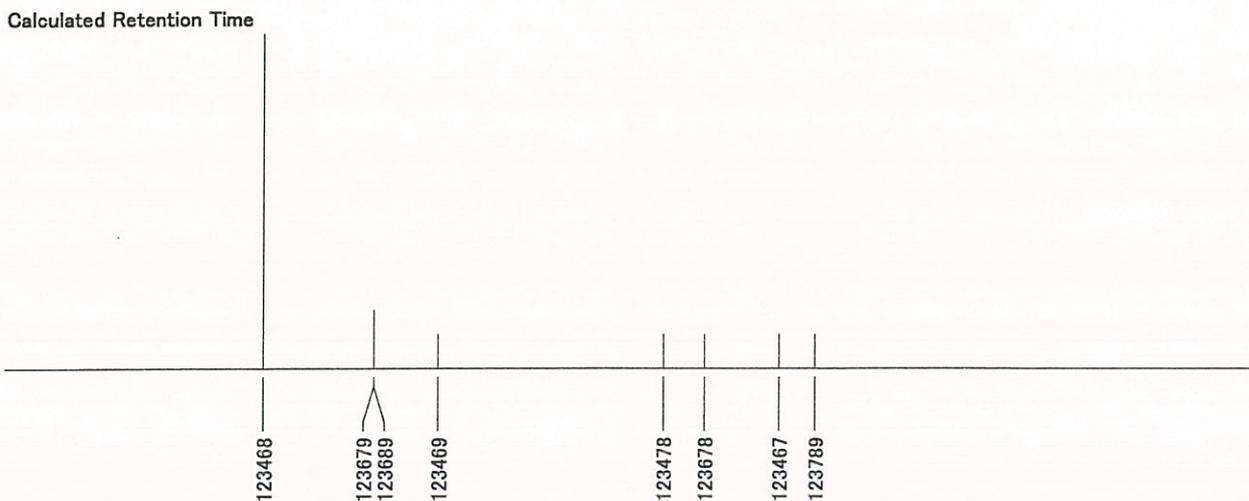
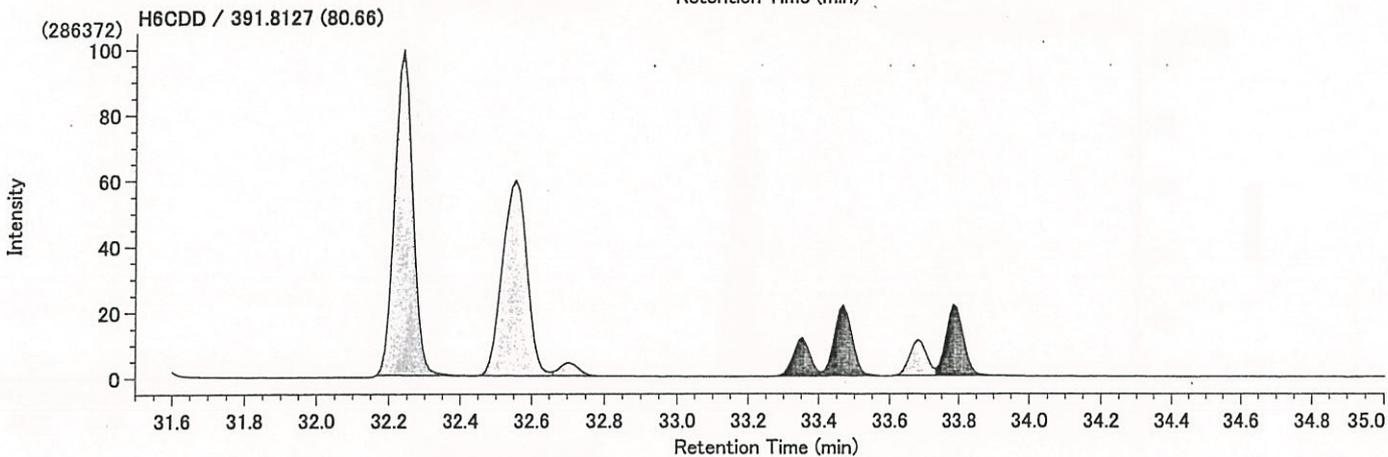
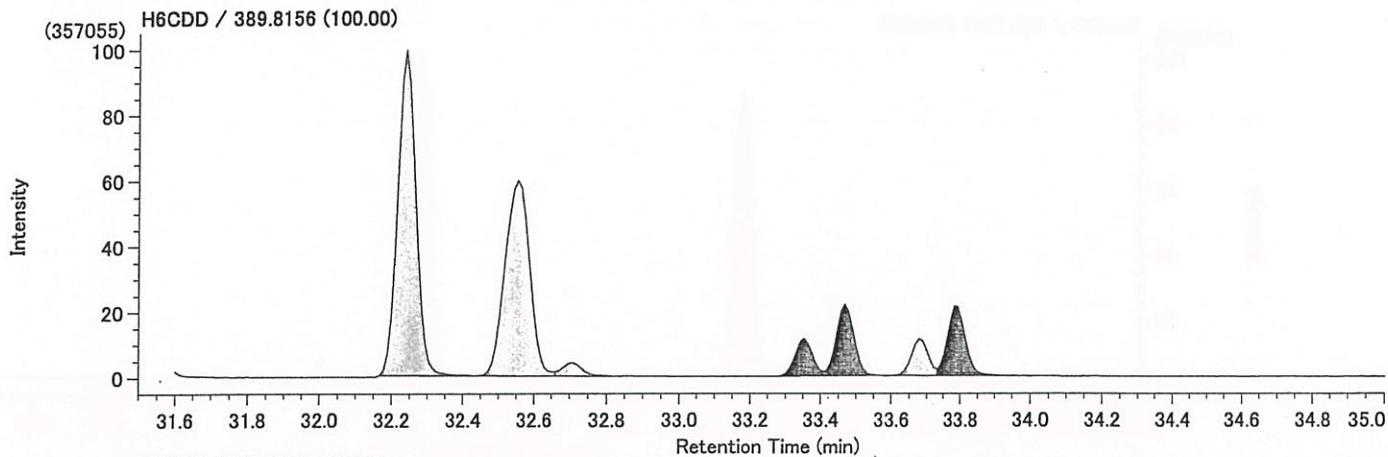
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.2 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 15, Sample= 1611-42, Date= 2016/11/17 22:9:9



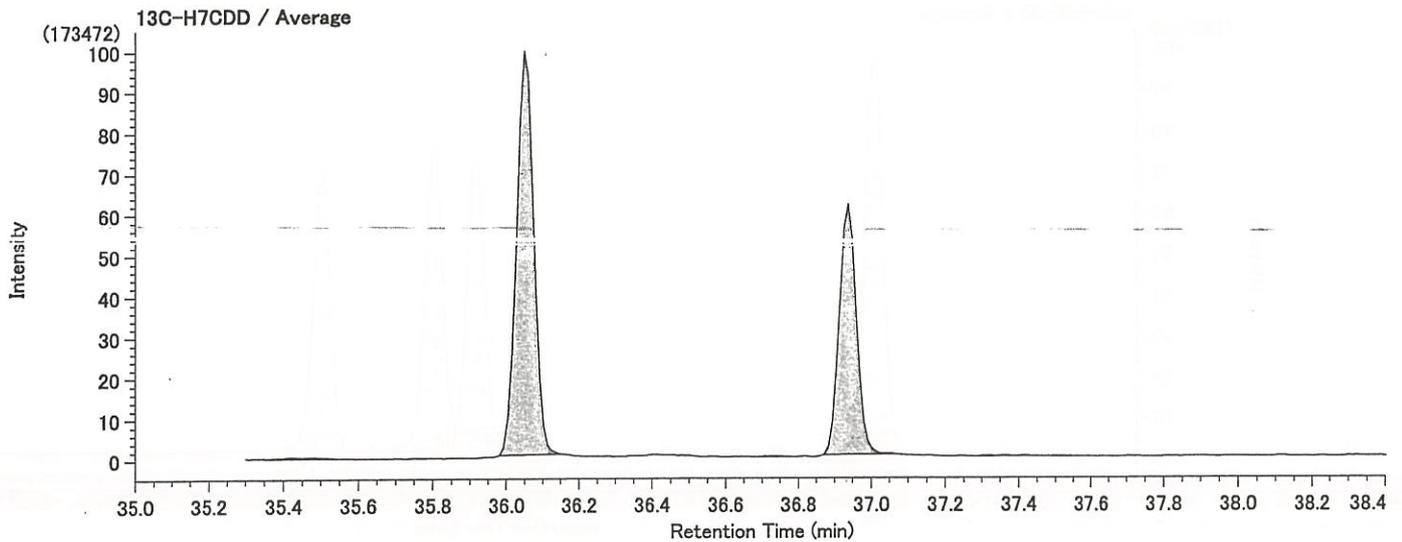
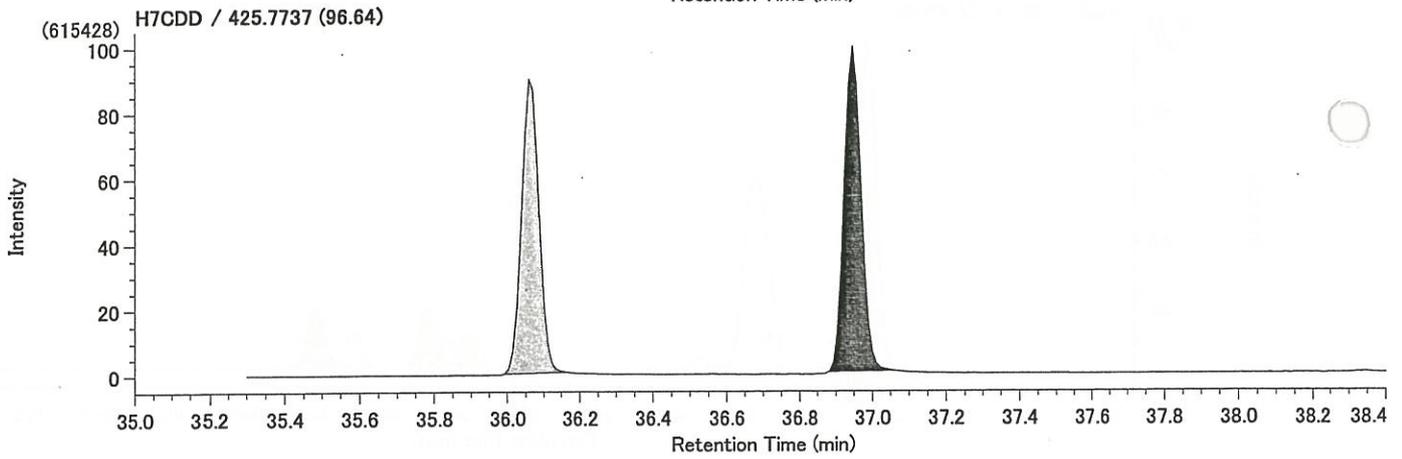
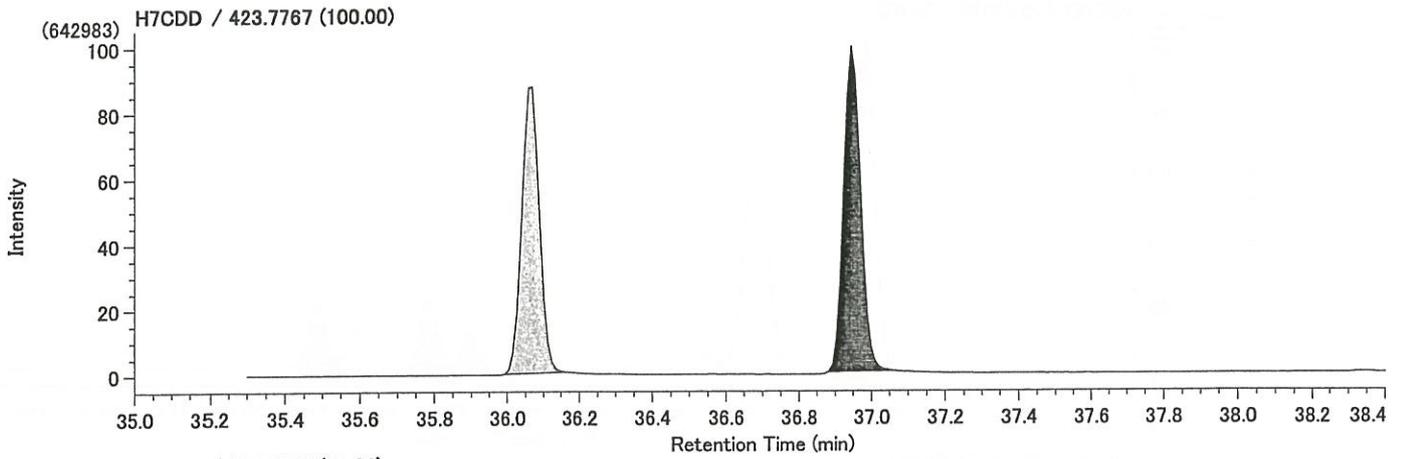
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.2 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 15, Sample= 1611-42, Date= 2016/11/17 22:9:9



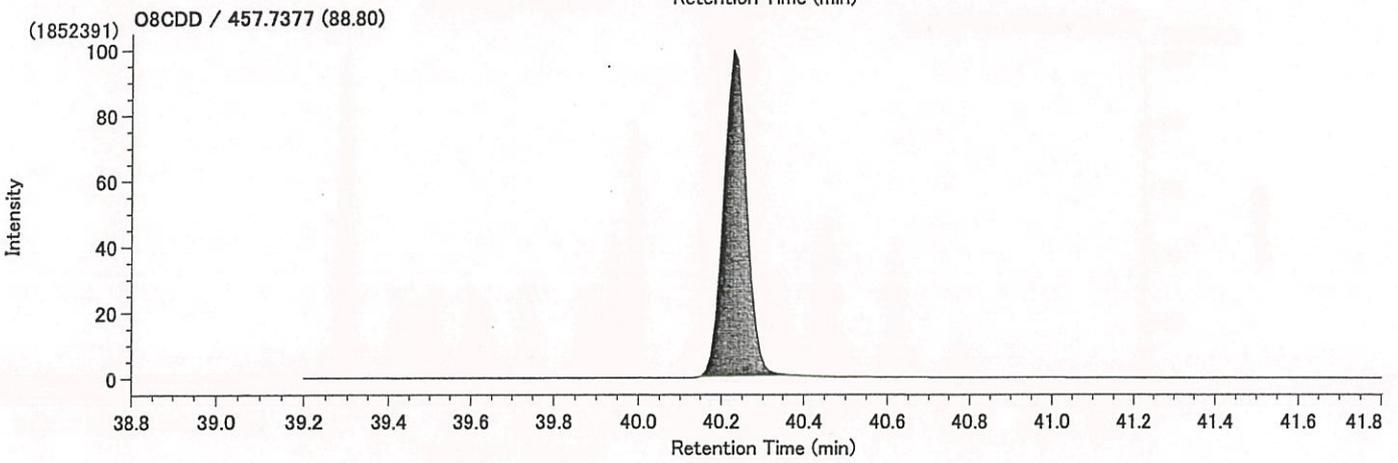
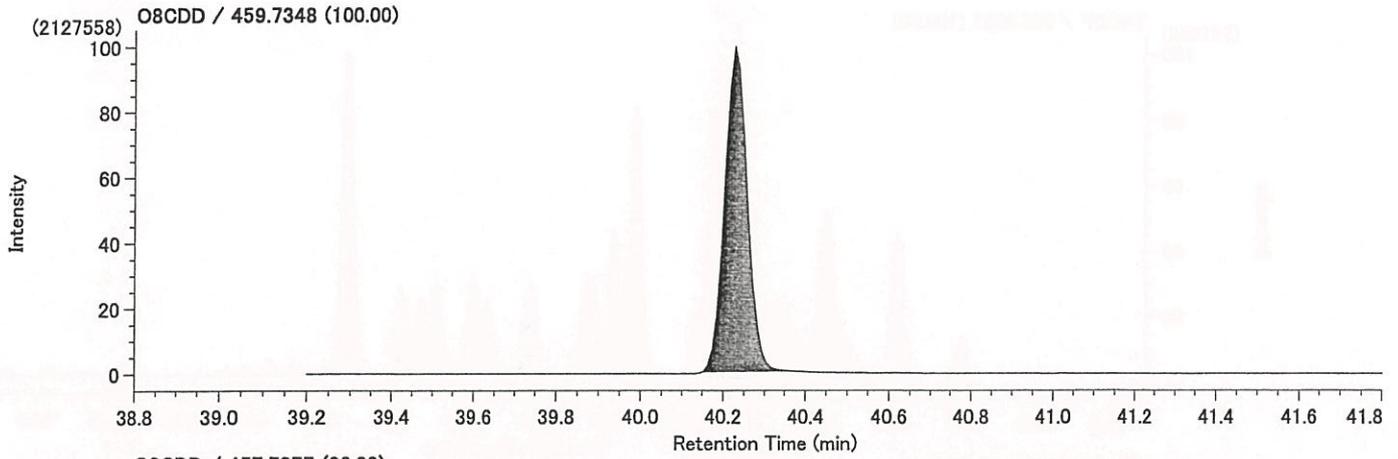
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.2 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 15, Sample= 1611-42, Date= 2016/11/17 22:9:9

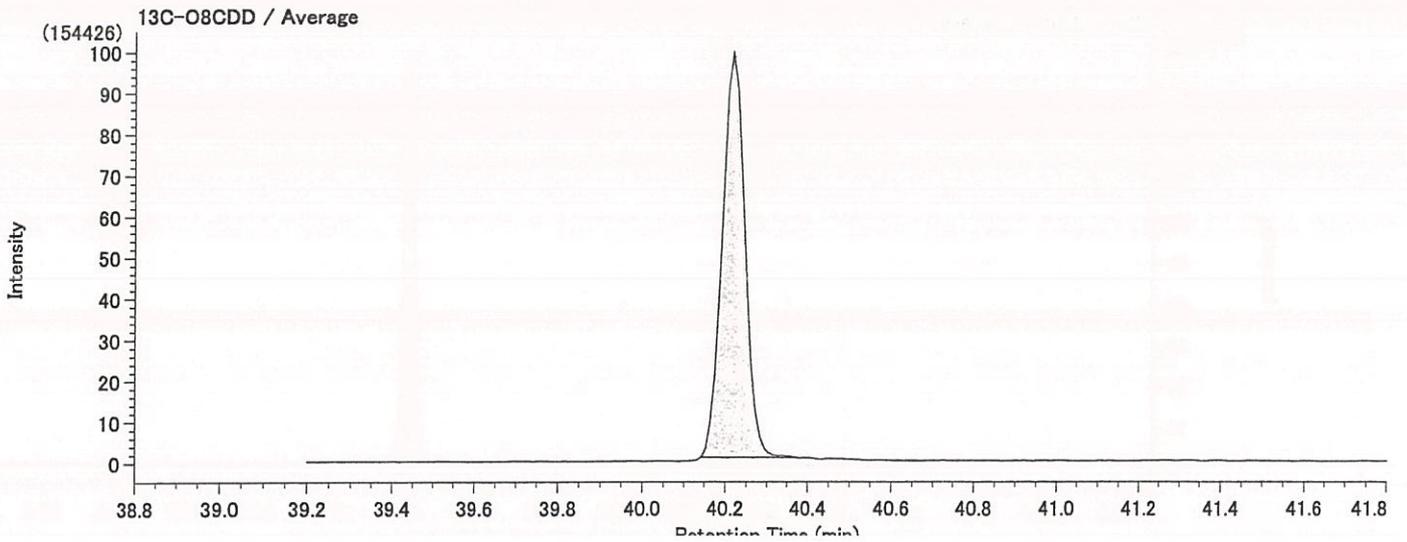
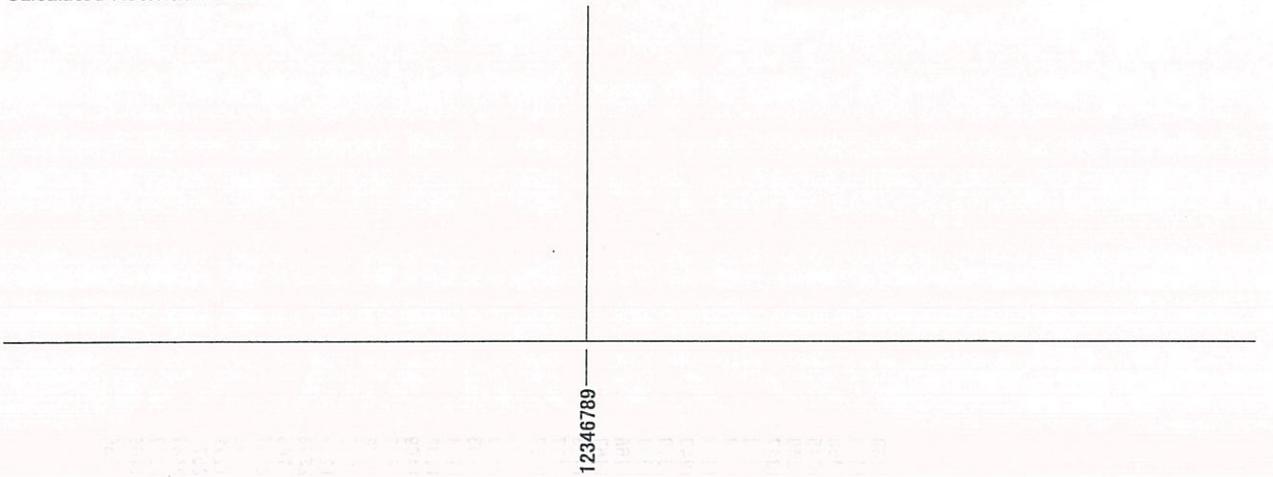


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.2 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 15, Sample= 1611-42, Date= 2016/11/17 22:9:9

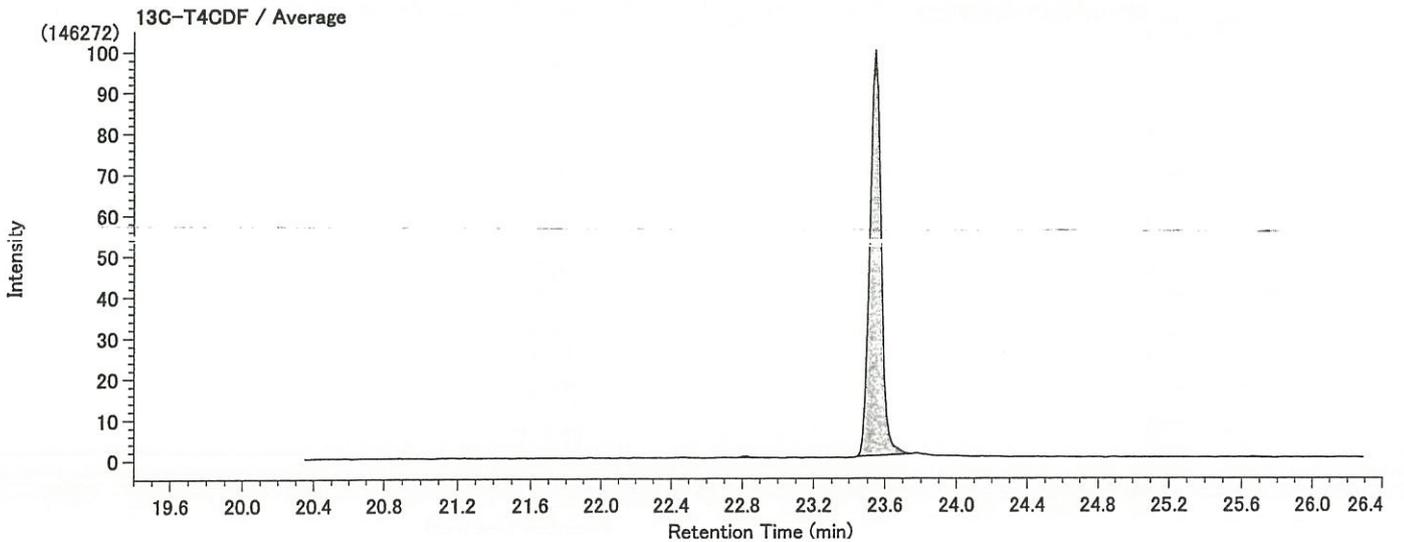
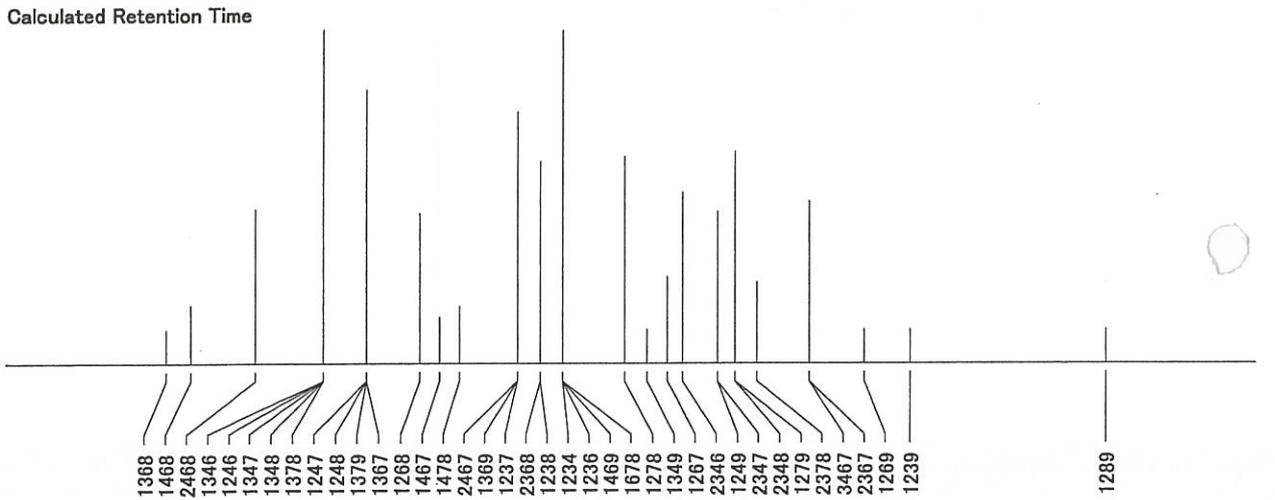
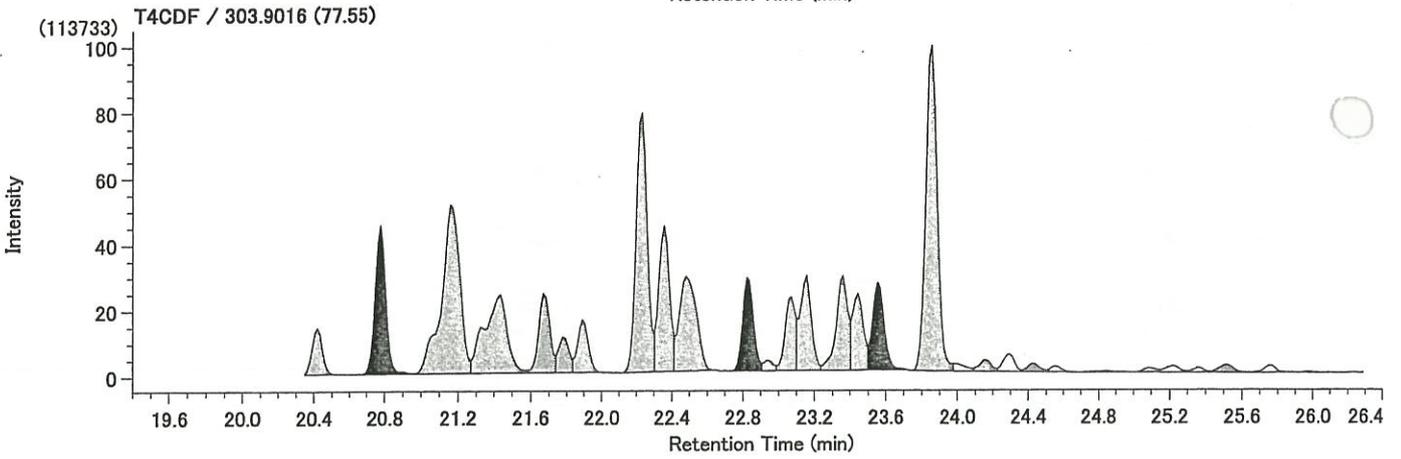
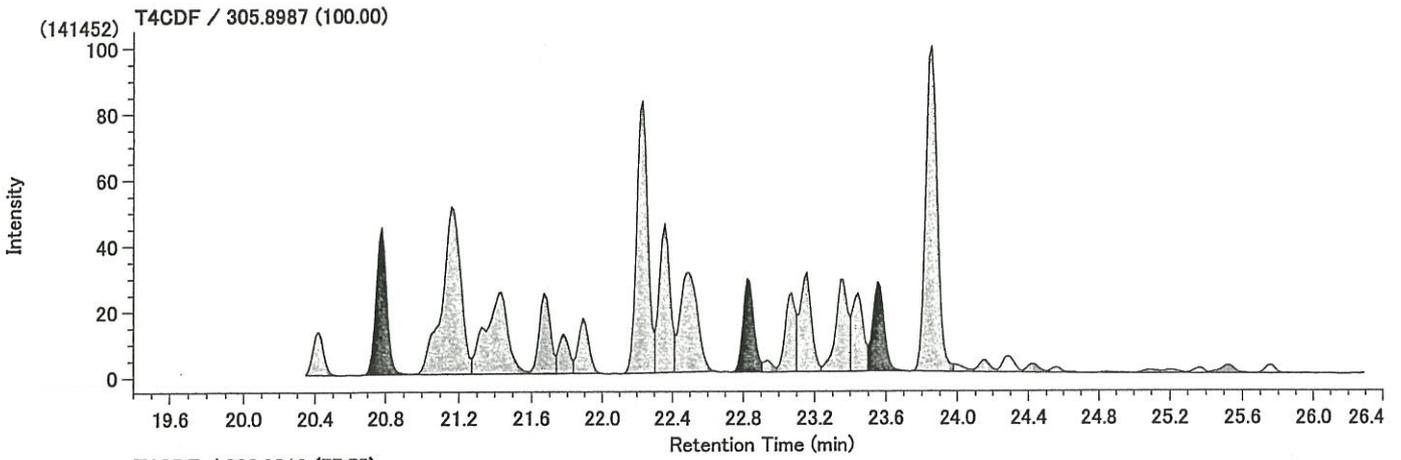


Calculated Retention Time



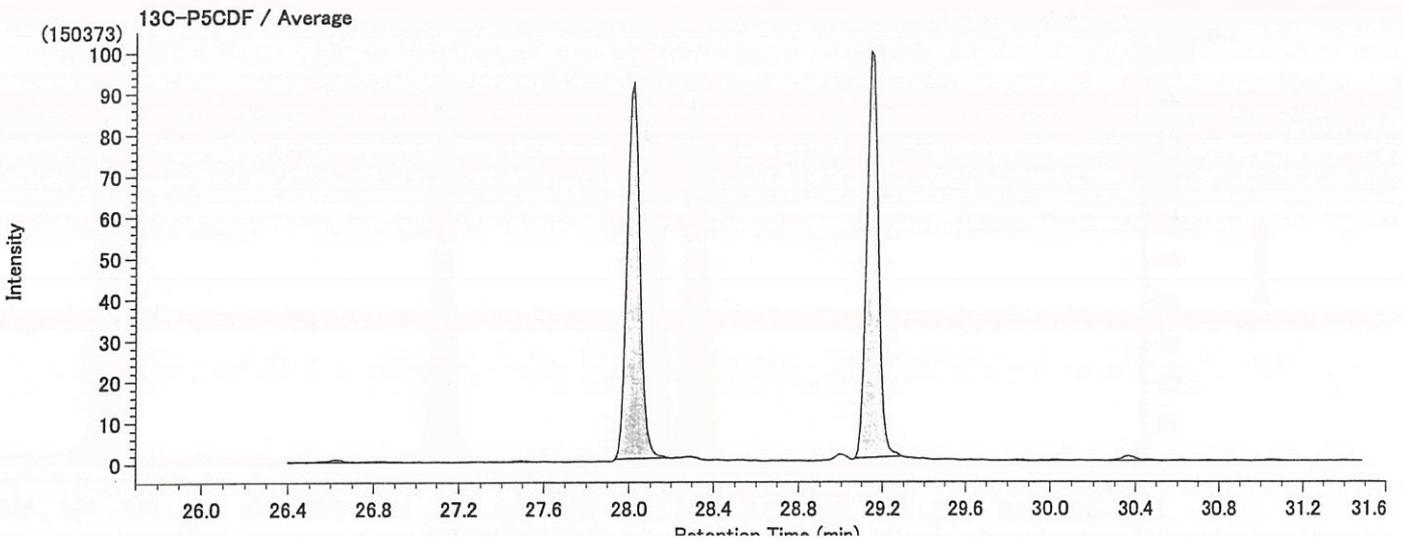
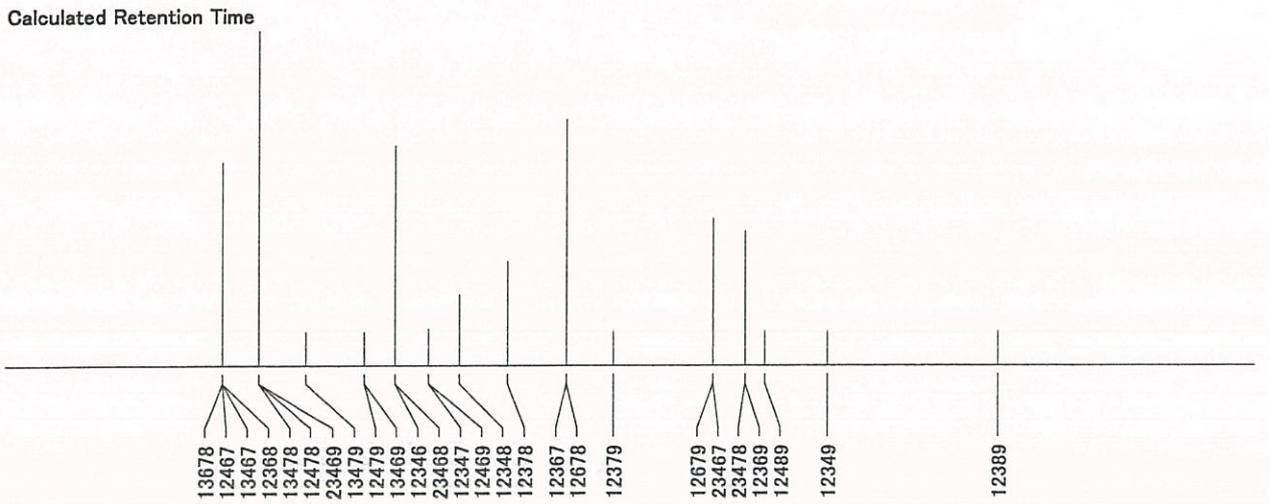
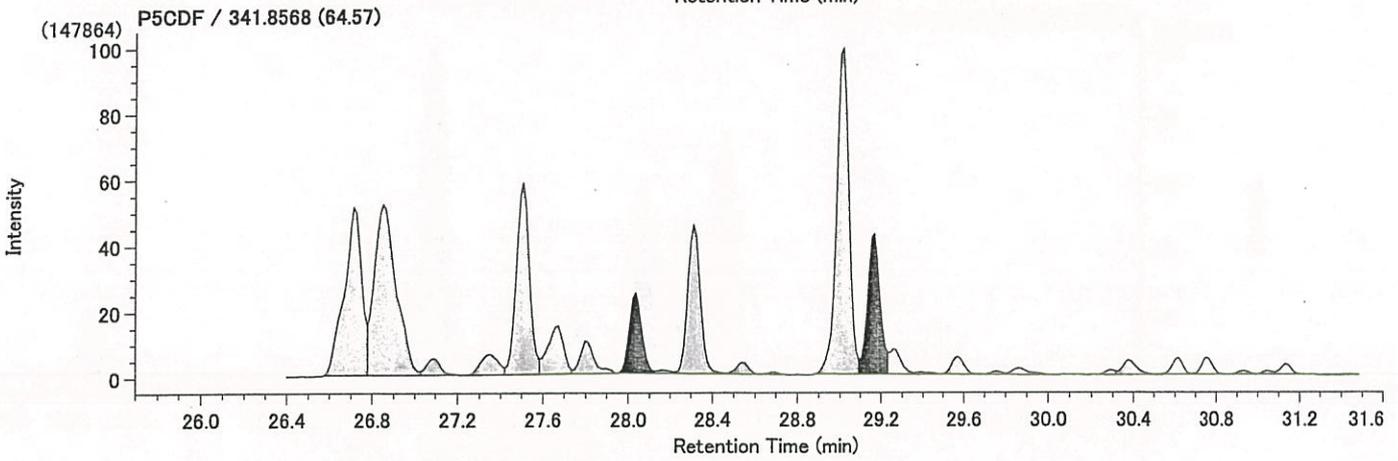
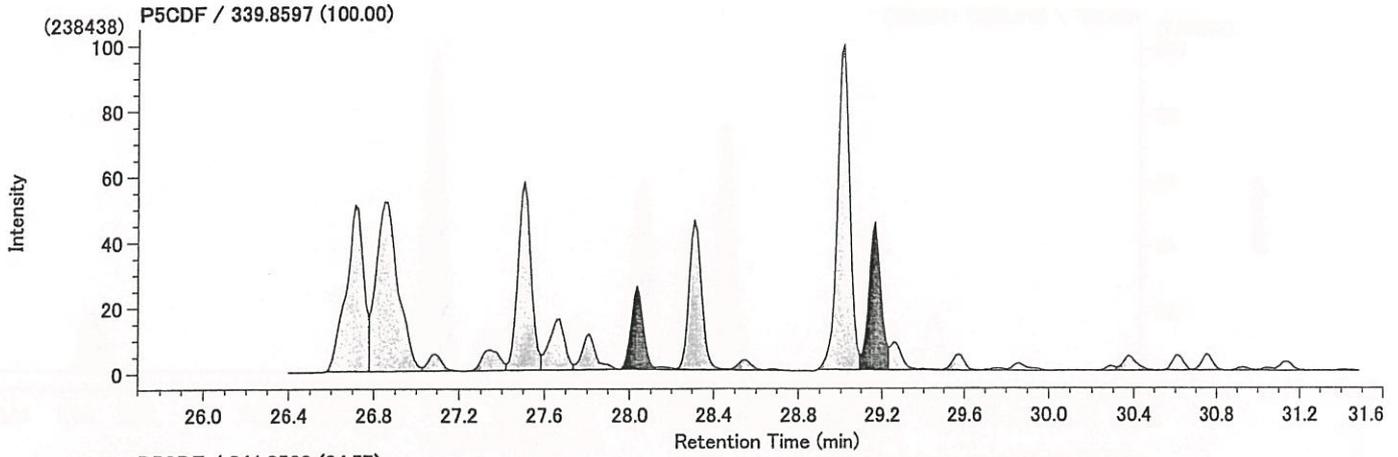
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.2 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 15, Sample= 1611-42, Date= 2016/11/17 22:9:9



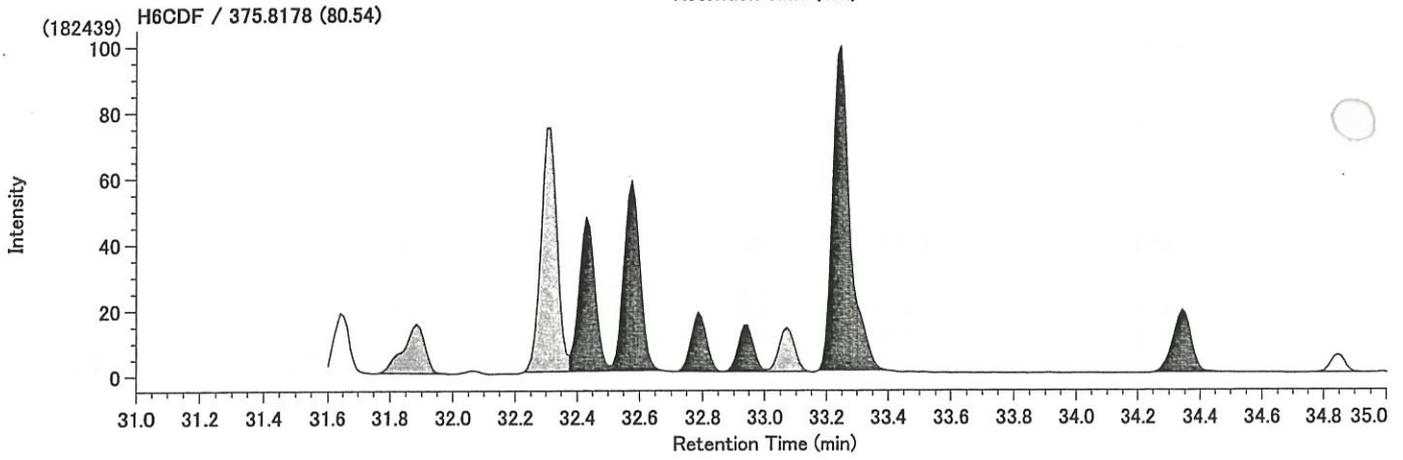
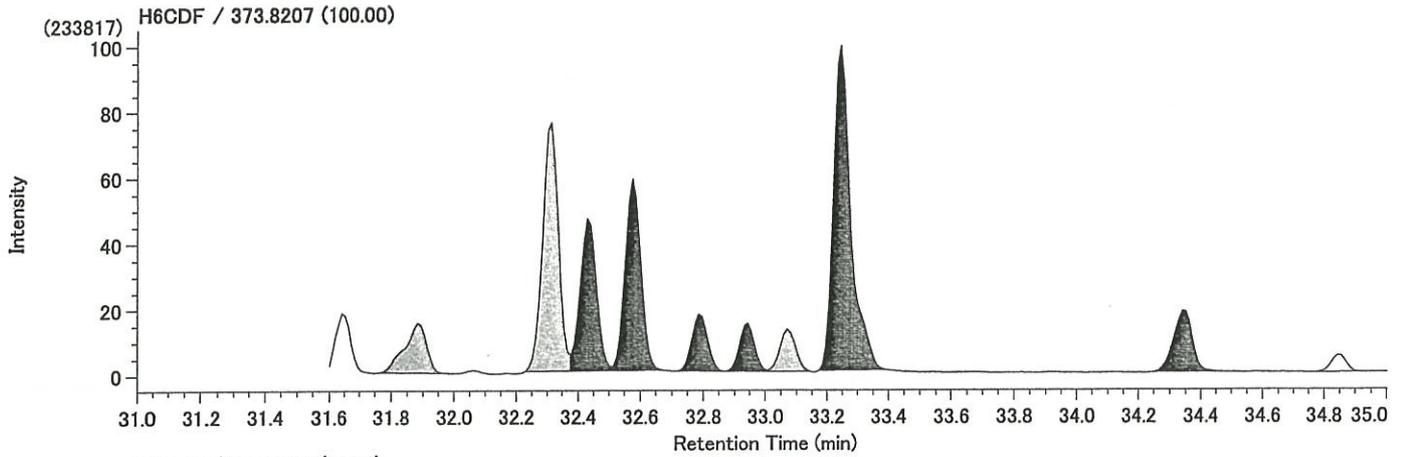
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.2 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 15, Sample= 1611-42, Date= 2016/11/17 22:9:9

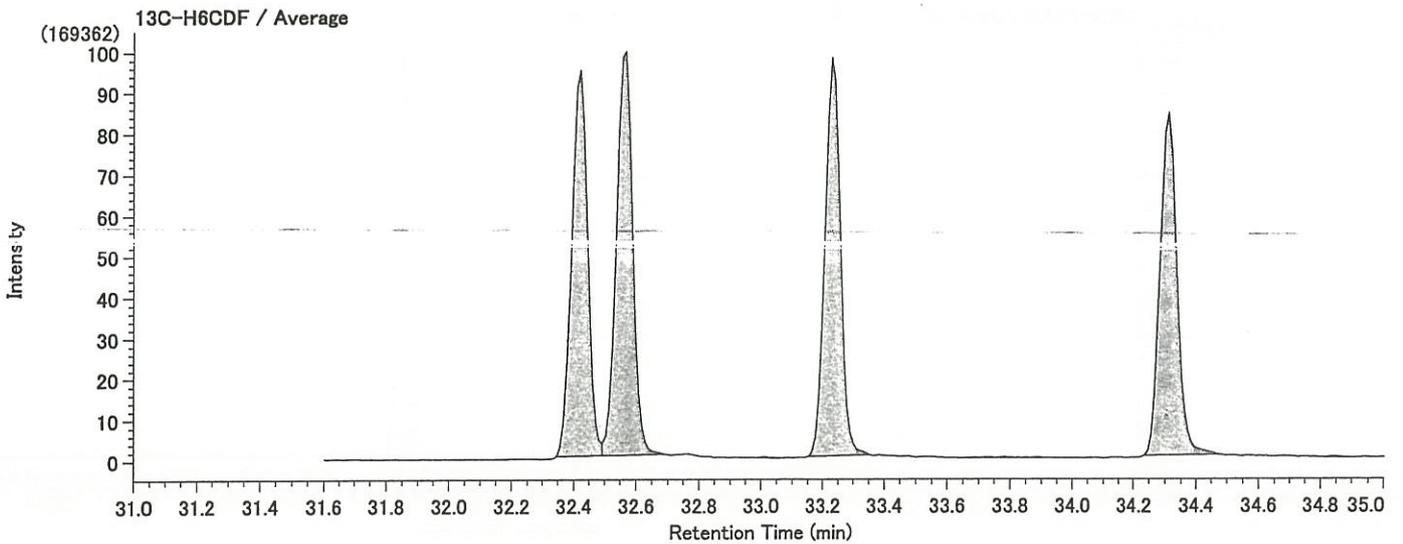
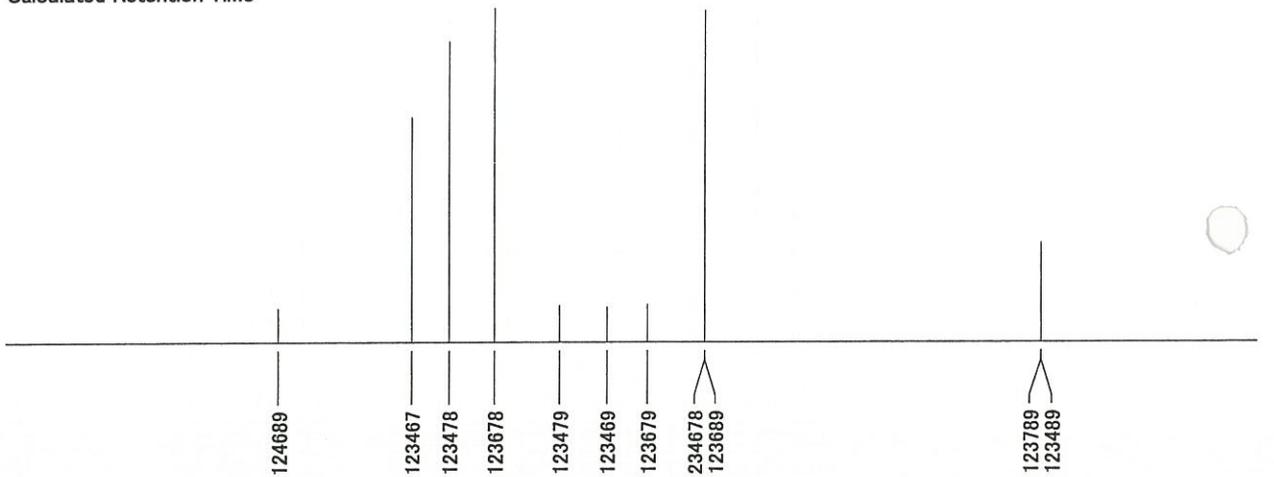


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.2 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 15, Sample= 1611-42, Date= 2016/11/17 22:9:9

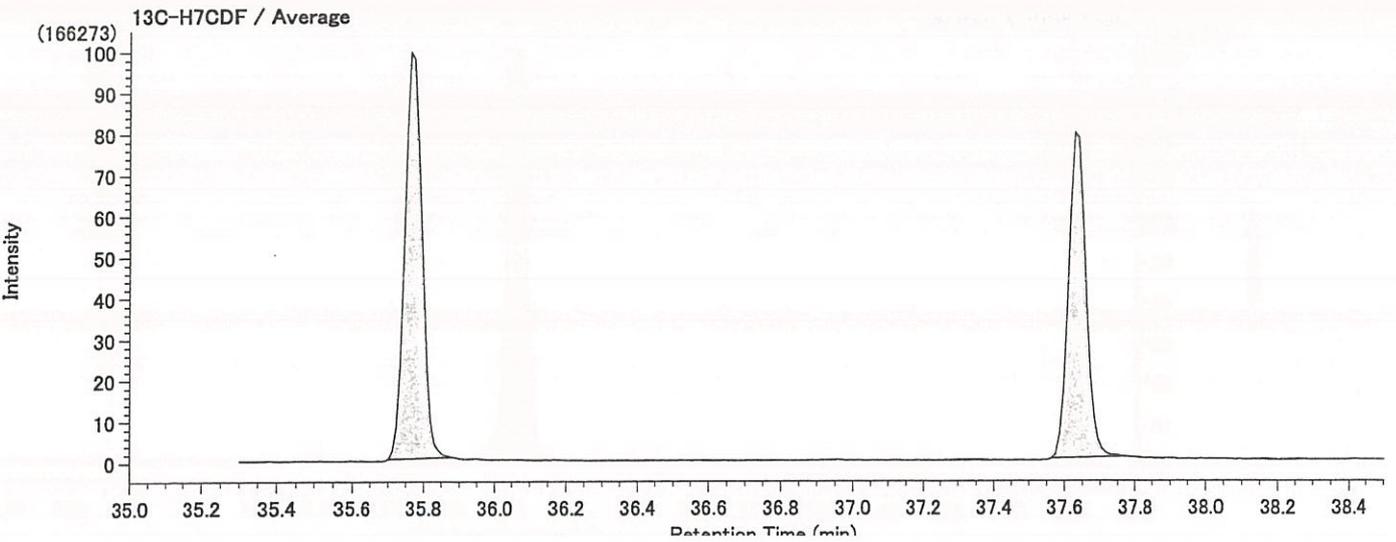
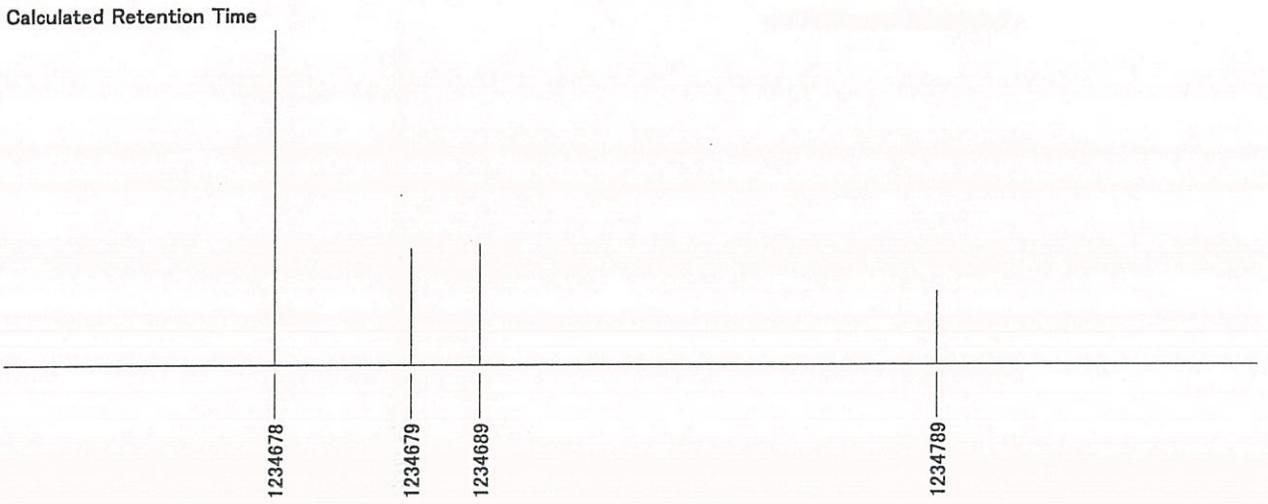
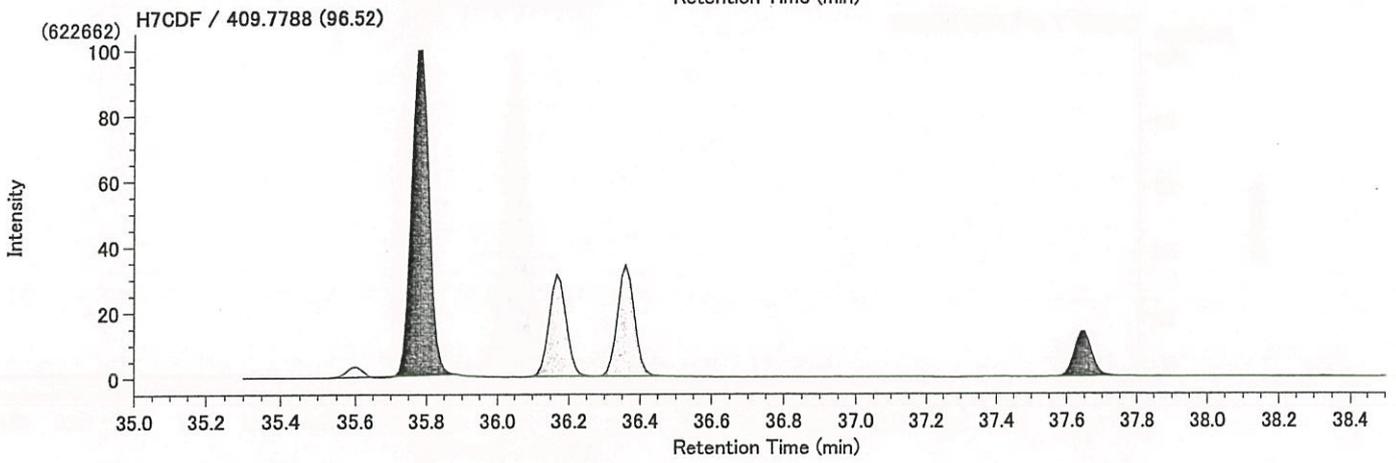
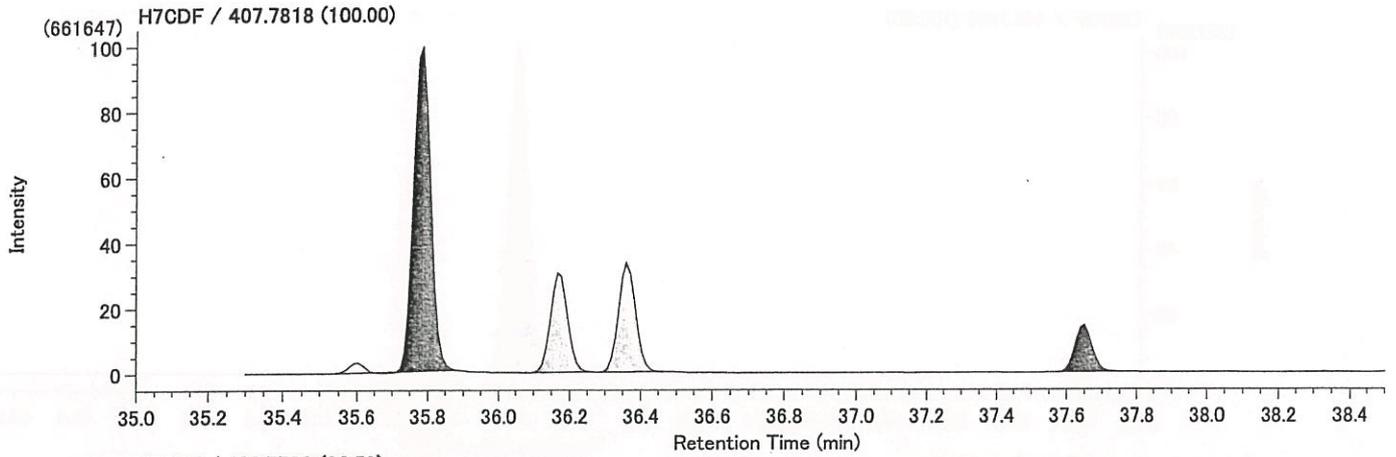


Calculated Retention Time



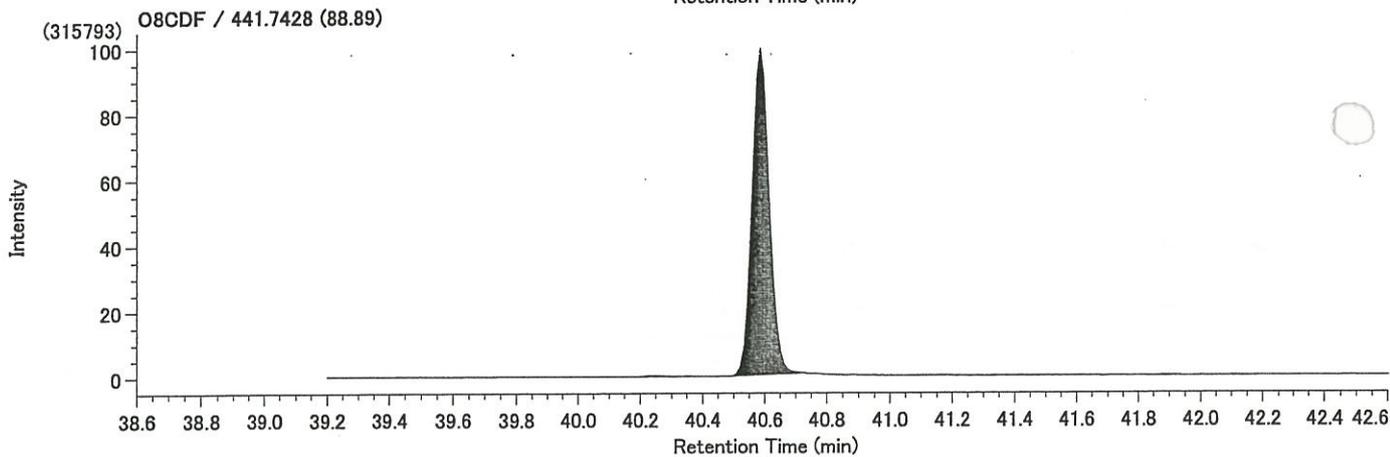
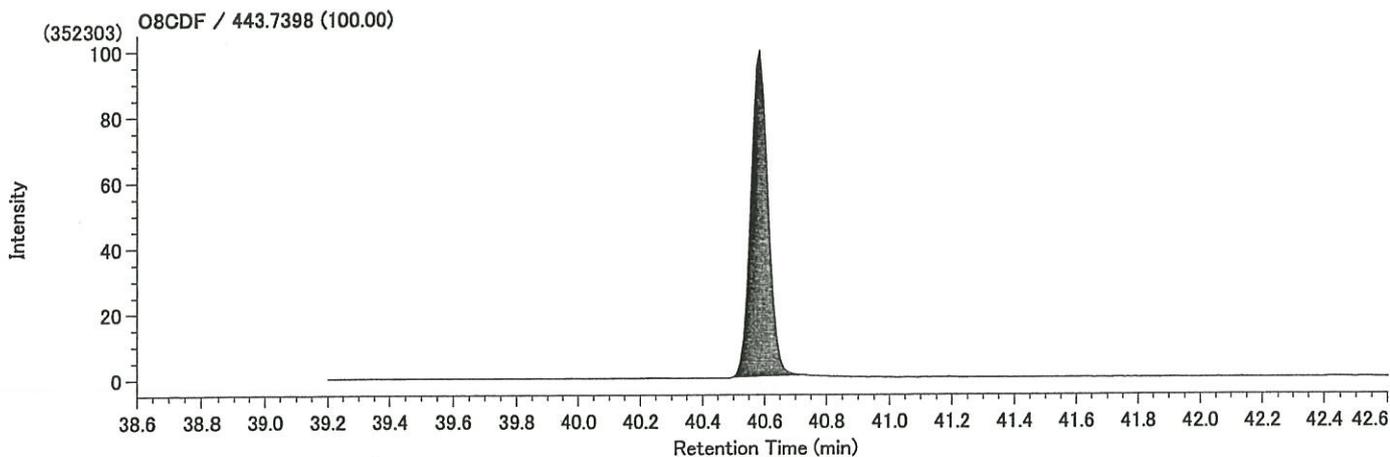
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.2 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 15, Sample= 1611-42, Date= 2016/11/17 22:9:9

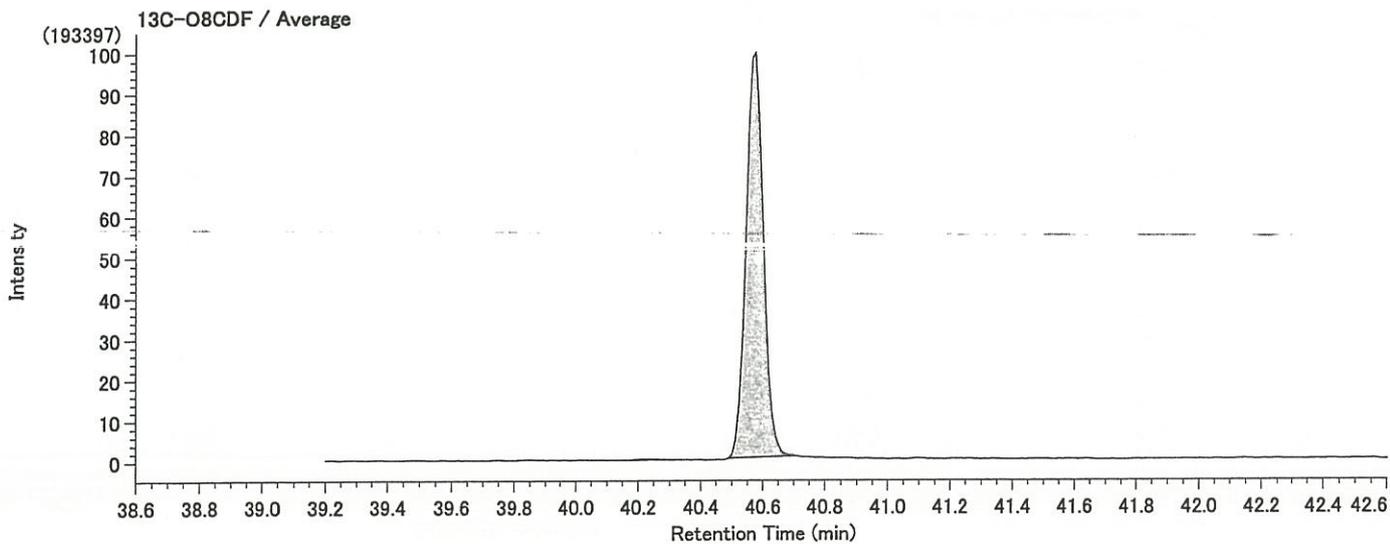
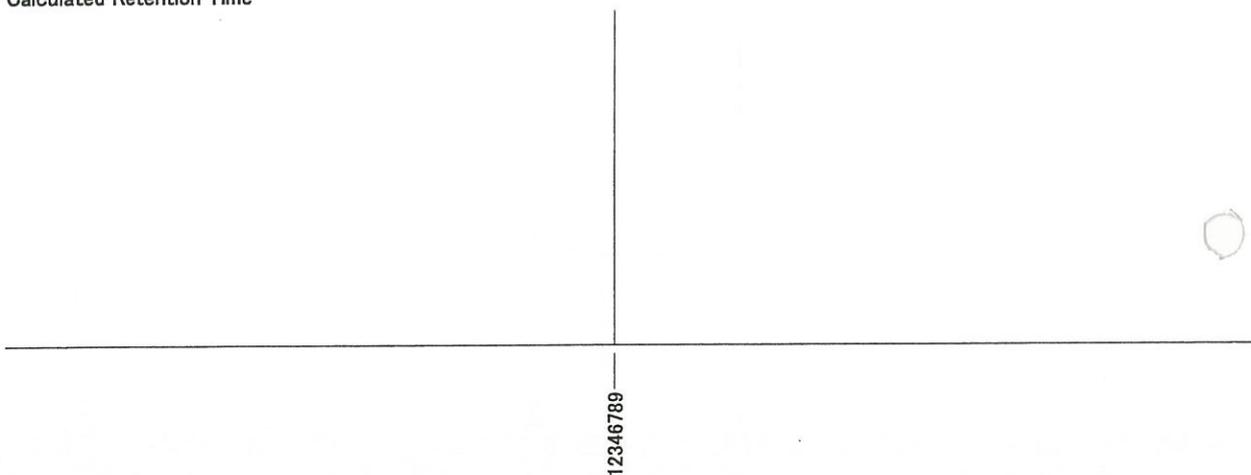


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.2 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 15, Sample= 1611-42, Date= 2016/11/17 22:9:9

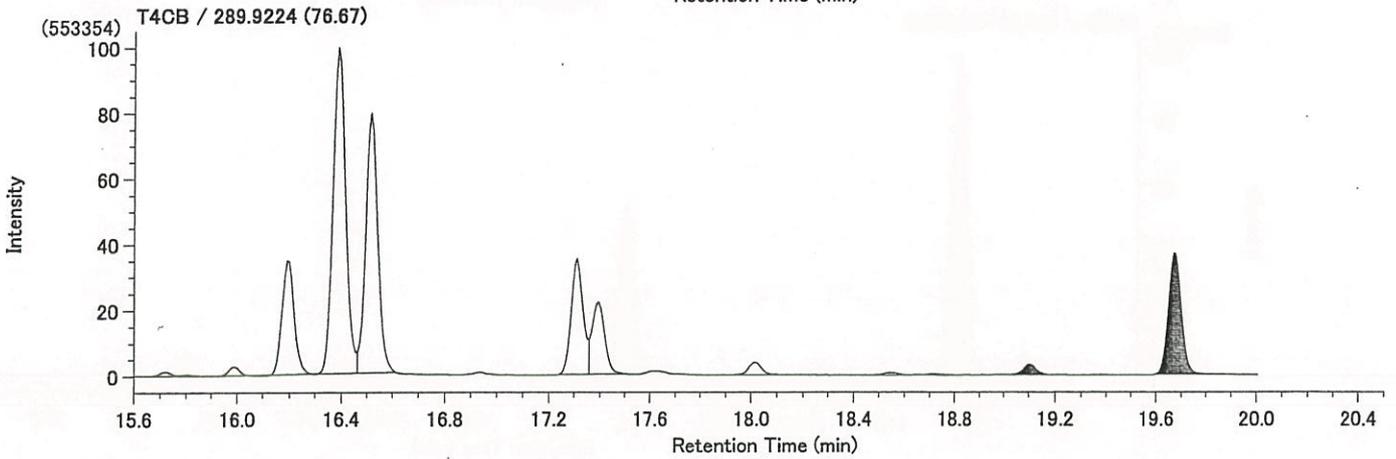
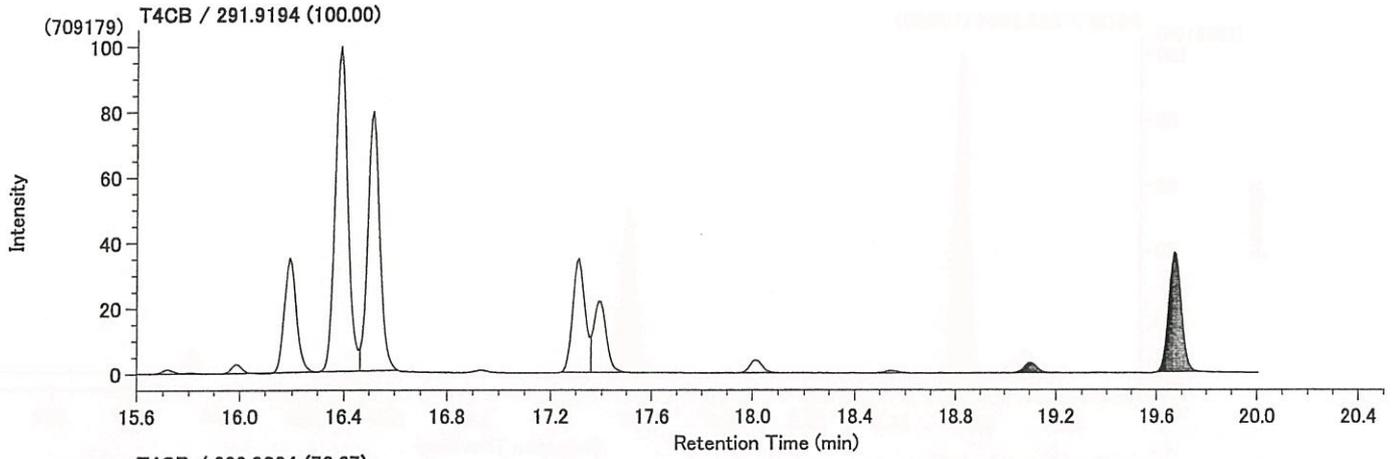


Calculated Retention Time

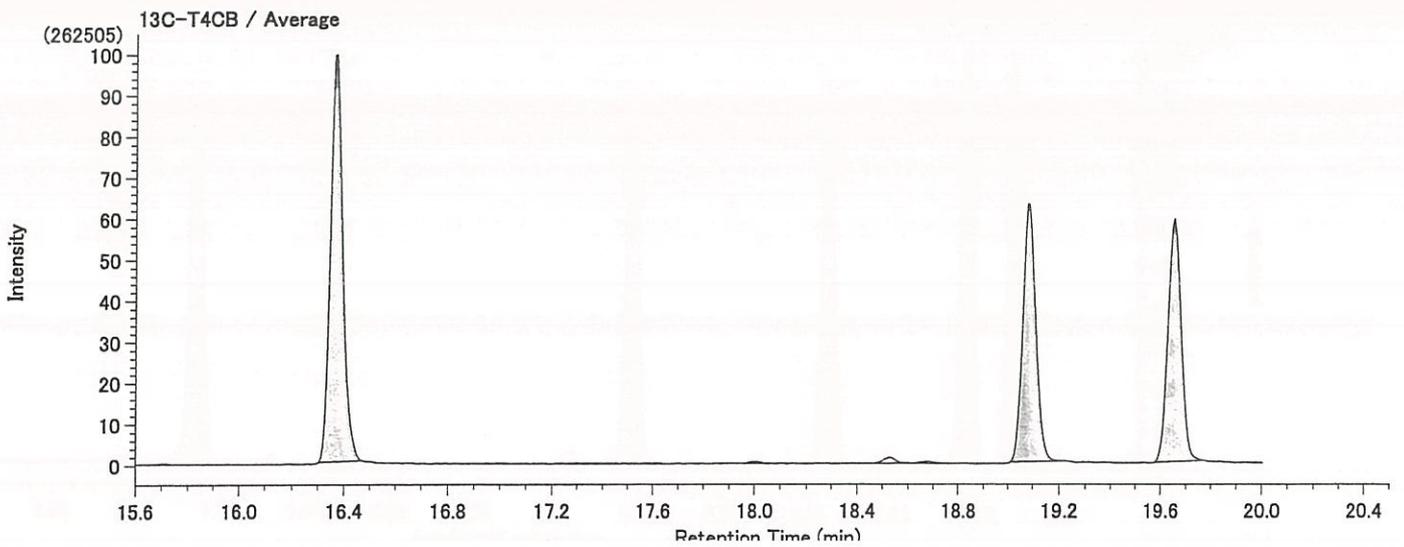
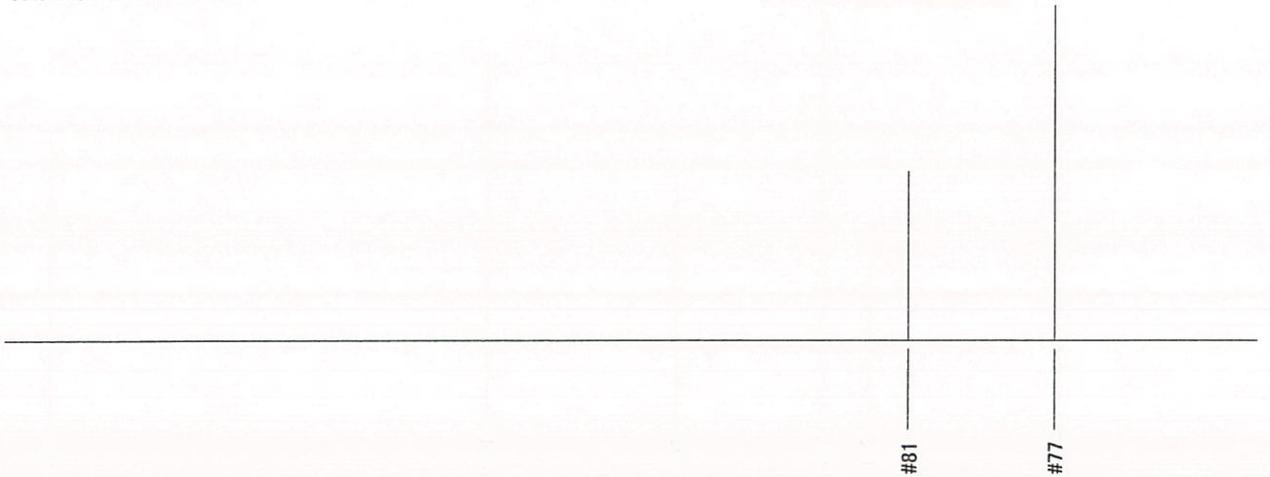


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.2 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 15, Sample= 1611-42, Date= 2016/11/17 22:9:9

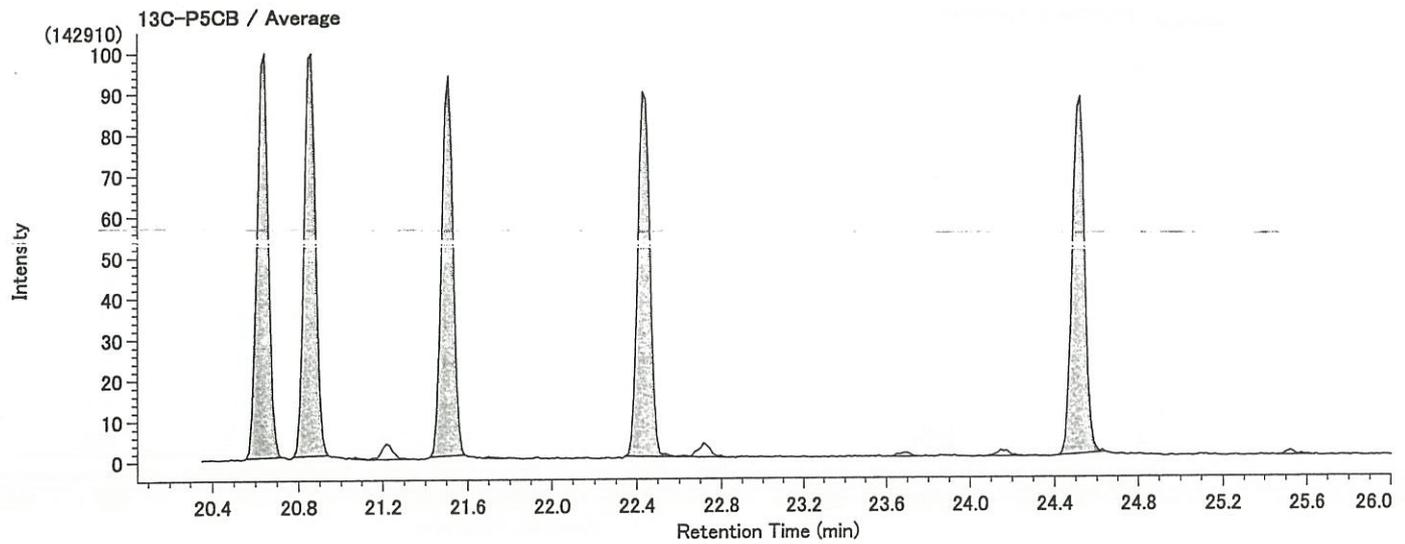
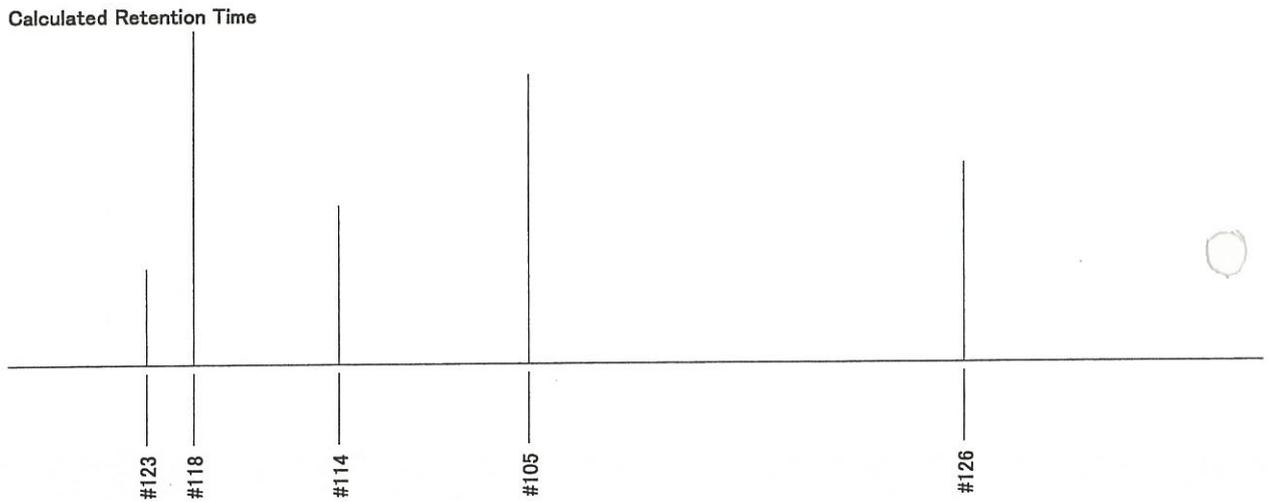
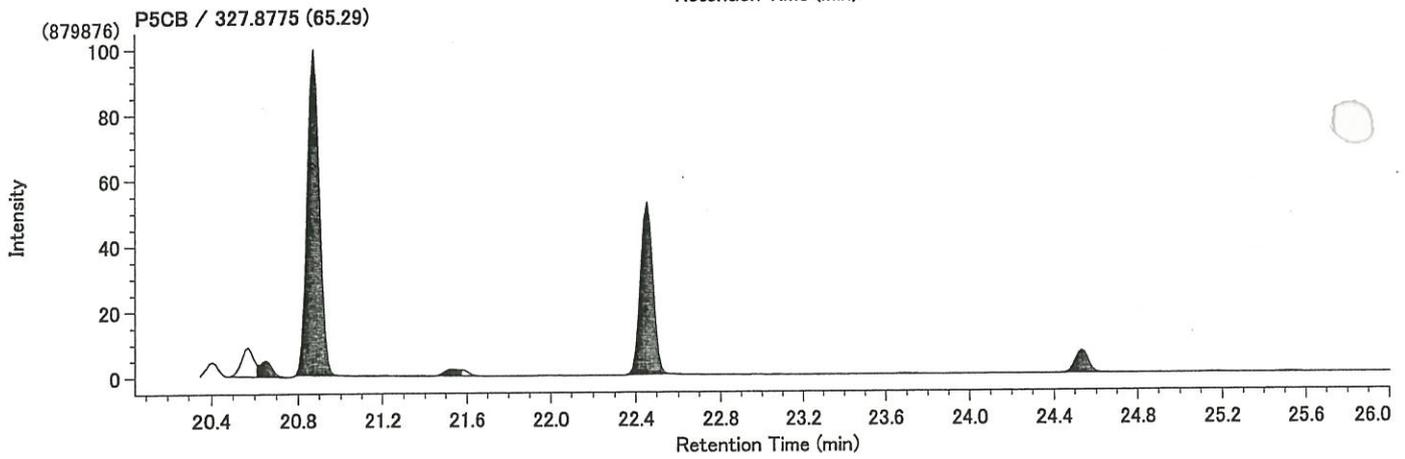
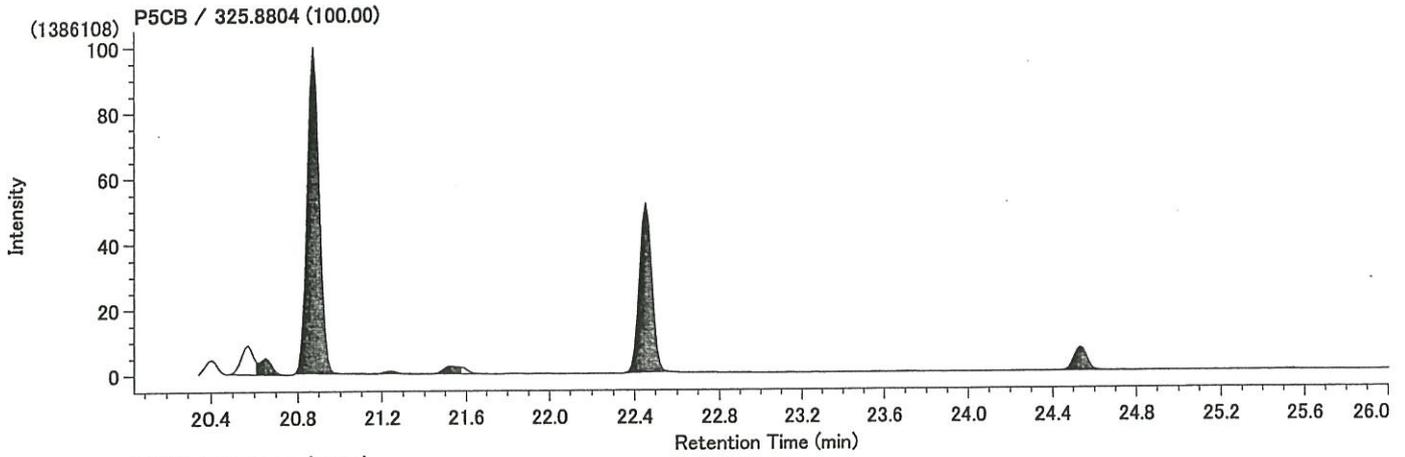


Calculated Retention Time



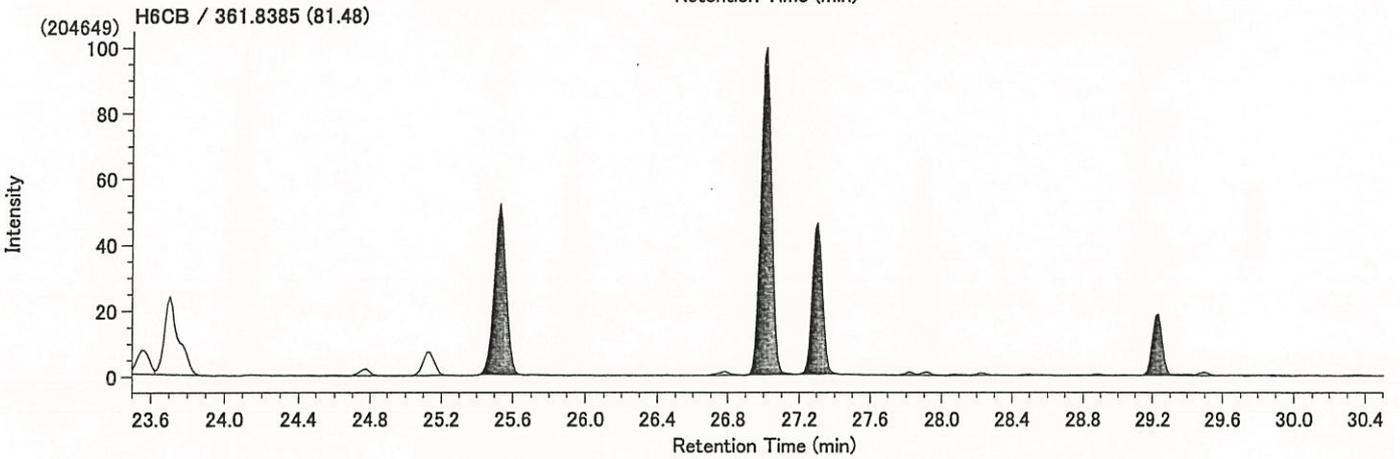
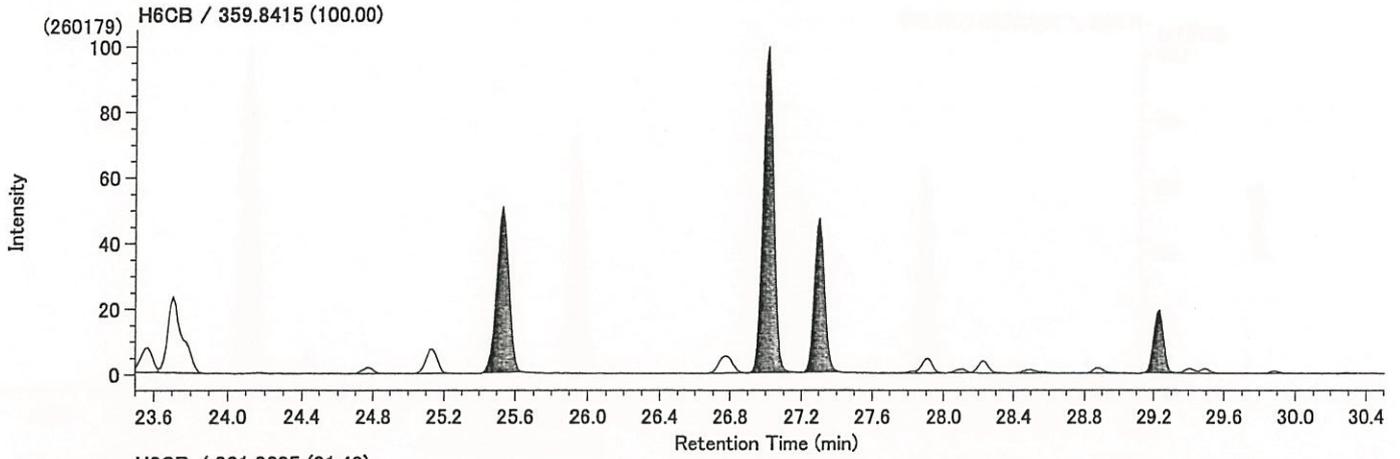
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.2 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 15, Sample= 1611-42, Date= 2016/11/17 22:9:9

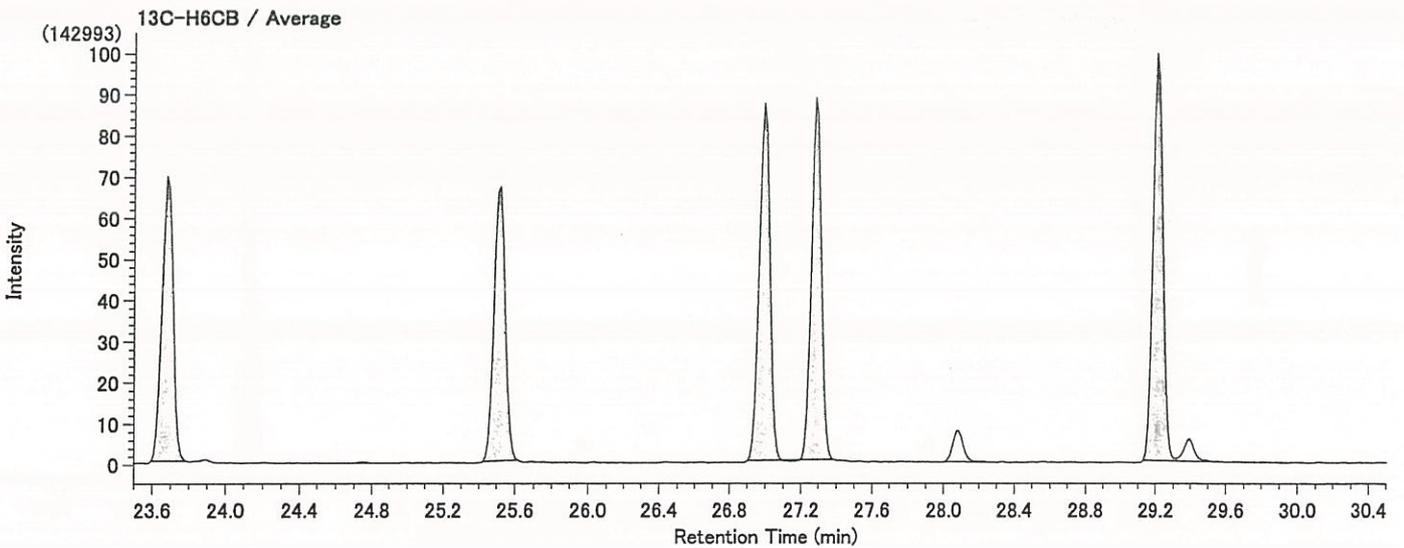
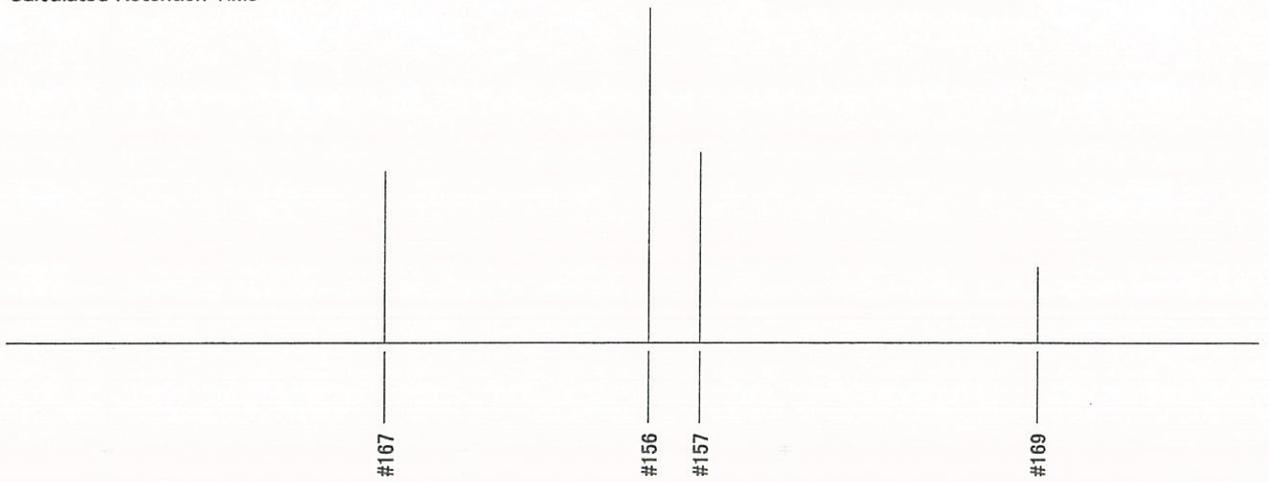


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.2 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 15, Sample= 1611-42, Date= 2016/11/17 22:9:9

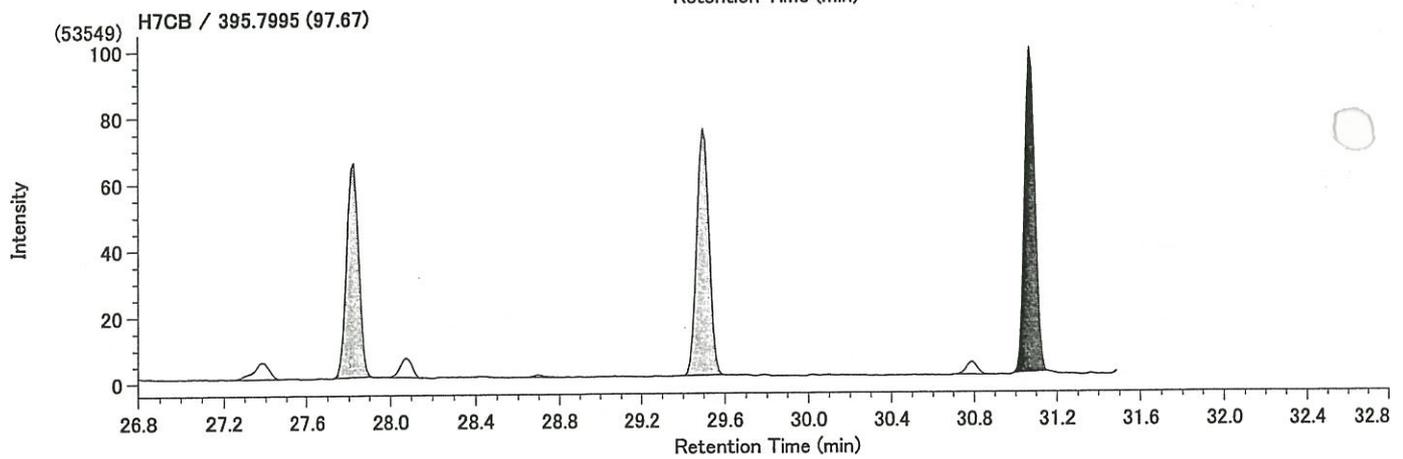
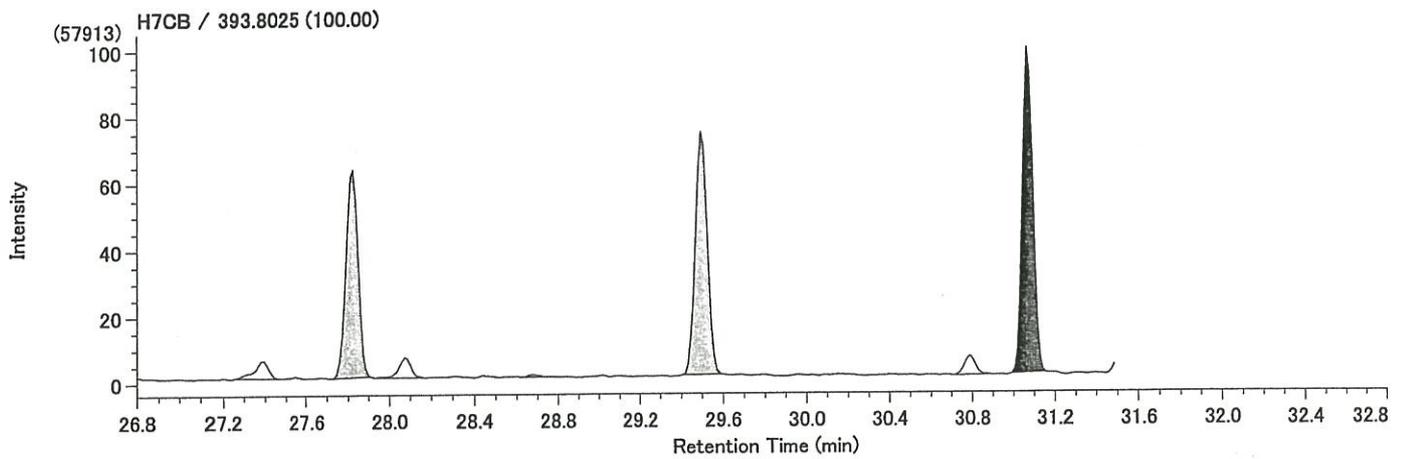


Calculated Retention Time

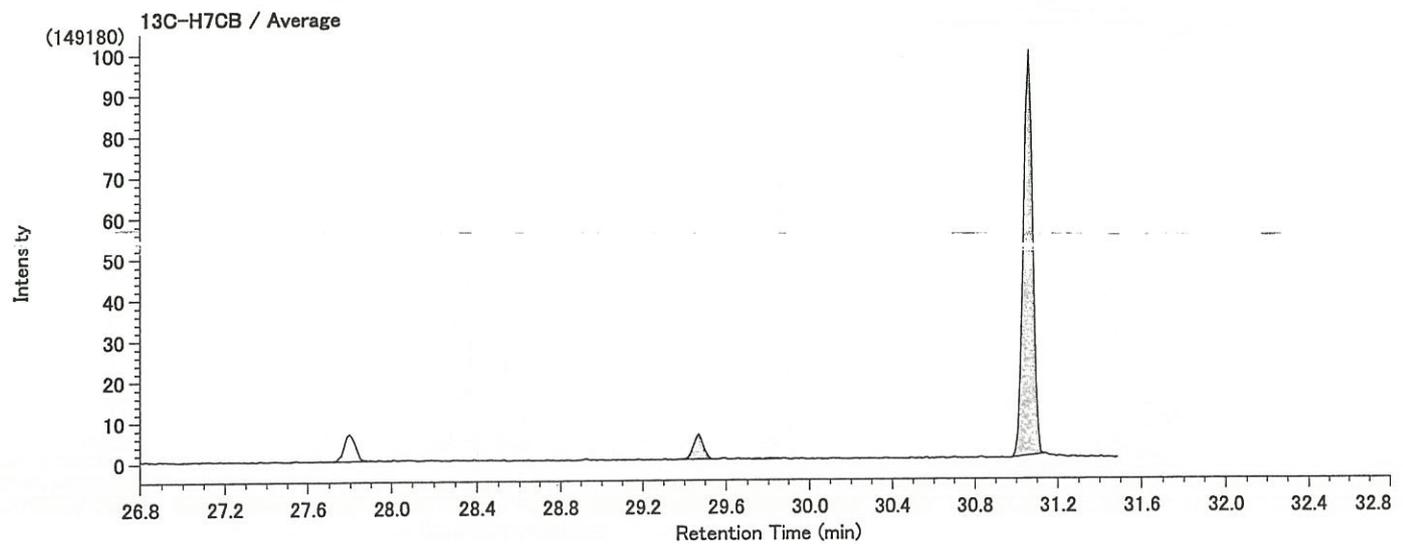
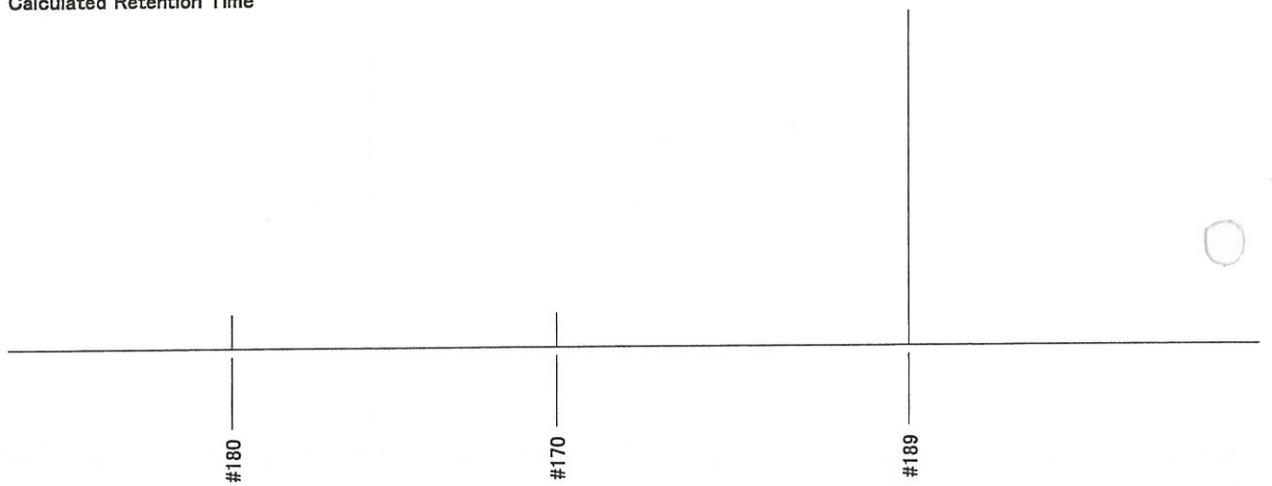


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.2 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mf, InjectionNo= 15, Sample= 1611-42, Date= 2016/11/17 22:9:9



Calculated Retention Time



計量証明書



発行年月日 平成28年12月1日

発行番号	NR161114-3
------	------------

事業者名：株式会社 上総環境調査センター
 事業所名：分析センター
 所在地：千葉県木更津市潮見4-16-2
 TEL：0438(36)5001番
 特定計量証明事業者認定番号：N-0077-01号
 千葉県知事登録番号：特第012号
 計量管理者
 環境計量士（第311号）草場 裕滋



法務省 殿

貴依頼による濃度に係る計量の結果を次の通り証明します。

件名	平成28年度国連アジア極東犯罪防止研修所ダイオキシン類含有分析調査業務ほか1件の請負
----	--

試料の由来：持込 試料採取日：平成28年11月4日
 計量実施日又は期間：平成28年11月18日

試料名	計量の対象	計量の結果	計量の方法 (規格の制定年月)
No. 3 [土壌]	ダイオキシン類	実測濃度 3300 pg/g-dry	「ダイオキシン類に係る 土壌調査測定マニュアル」 環境省水・大気環境局 土壌環境課 (平成21年3月)
		毒性当量 27 pg-TEQ/g-dry	
(摘要) ・毒性等価係数はWHO/IPCS(2006)のTEFを用いた。 ・毒性当量は計量法第107条の計量証明対象外である。 ・各異性体毎の実測濃度、試料における定量下限及び検出下限等は、様式22-5-1(土壌試料)に示す。			
(試料情報) ・含水率 : 36.5% ・強熱減量 : 23.8%			
(試料採取情報等) ・試料採取者 : 株式会社分析センター ・採取場所 : 東京都府中市晴見町1-26 国連アジア極東犯罪防止研修所 ・採取深度 : 表層から5cm			
外注をした工程	外注事業者名	外注事業者の住所	

土壤中のダイオキシン類の測定結果

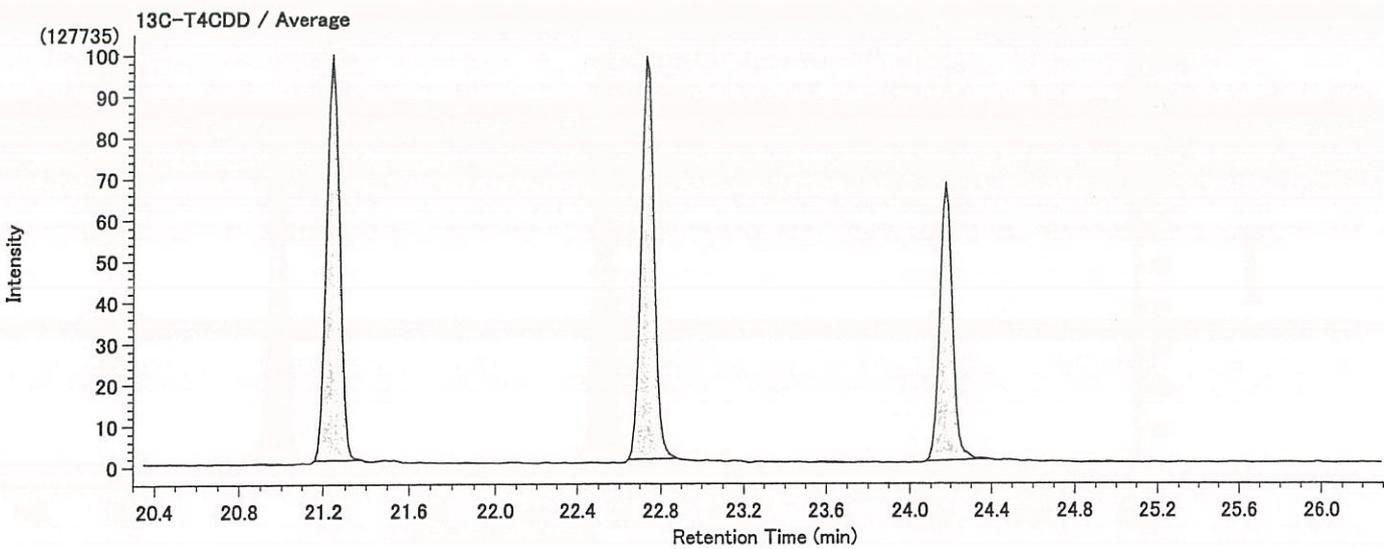
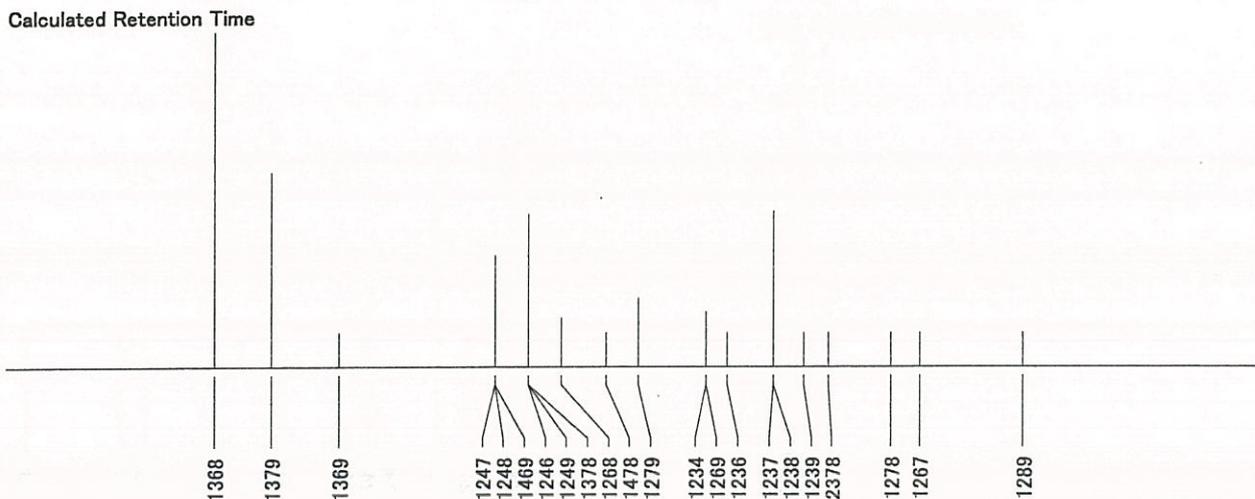
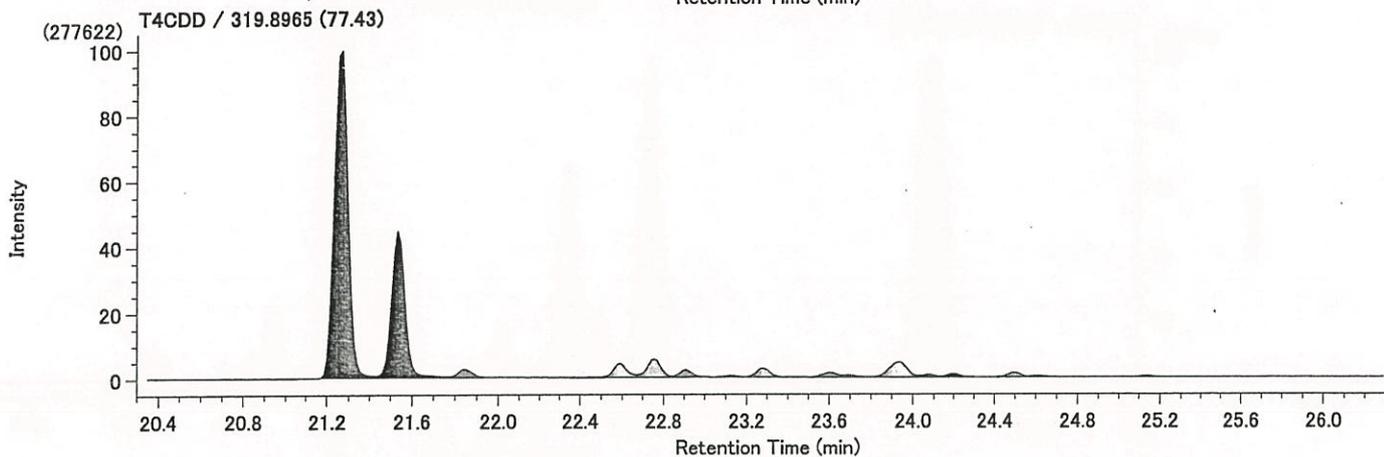
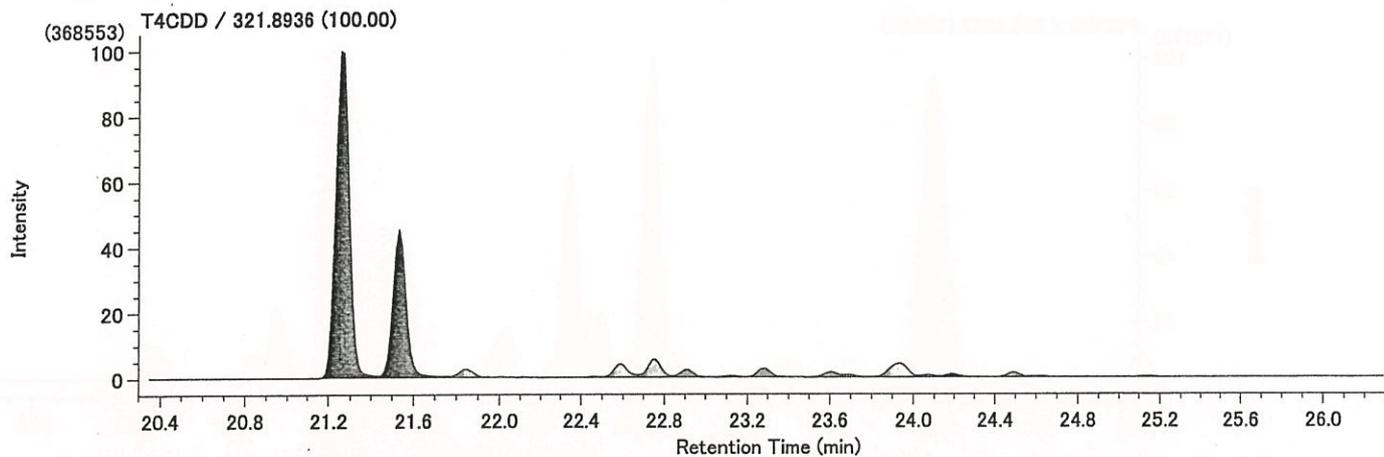
発行番号: NR161114-3

試料名		No. 3 [土壌]					
試料量		12.81 g-dry					
		実測濃度C (pg/g-dry)	試料における 定量下限 (pg/g-dry)	試料における 検出下限 (pg/g-dry)	毒性等価 係数 TEF	毒性当量 (pg-TEQ/g-dry)	参考値 (pg-TEQ/g-dry)
PCDDs	1, 3, 6, 8-TeCDD	99	0.18	0.05	—	—	—
	1, 3, 7, 9-TeCDD	45	0.18	0.05	—	—	—
	2, 3, 7, 8-TeCDD	1.1	0.18	0.05	1	1.1	1.1
	TeCDDs	170	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	6.4	0.25	0.08	1	6.4	6.4
	PeCDDs	120	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	7.4	0.5	0.1	0.1	0.74	0.74
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	14	0.12	0.04	0.1	1.4	1.4
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	15	0.27	0.08	0.1	1.5	1.5
	HxCDDs	200	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	130	0.4	0.1	0.01	1.3	1.3
	HpCDDs	250	—	—	—	—	—
	OCDD	740	0.9	0.3	0.0003	0.222	0.222
	Total PCDDs		1500	—	—	—	13
PCDFs	1, 2, 7, 8-TeCDF	5.9	0.23	0.07	—	—	—
	2, 3, 7, 8-TeCDF	5.7	0.23	0.07	0.1	0.57	0.57
	TeCDFs	150	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDF	7.7	0.25	0.08	0.03	0.231	0.231
	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	13	0.13	0.04	0.3	3.9	3.9
	PeCDFs	180	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	15	0.4	0.1	0.1	1.5	1.5
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	17	0.3	0.1	0.1	1.7	1.7
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF	1.8	0.4	0.1	0.1	0.18	0.18
	2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF+1, 2, 3, 4, 6, 9-HxCDF	33	0.21	0.06	0.1	3.3	3.3
	HxCDFs	210	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	85	0.3	0.1	0.01	0.85	0.85
	1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF	16	0.17	0.05	0.01	0.16	0.16
	HpCDFs	160	—	—	—	—	—
OCDF	81	0.4	0.1	0.0003	0.0243	0.0243	
Total PCDFs		780	—	—	—	12	12
Total (PCDDs+PCDFs)		2300	—	—	—	25	25
DL-PCBs	3, 3', 4, 4'-TeCB (#77)	34	0.23	0.07	0.0001	0.0034	0.0034
	3, 4, 4', 5-TeCB (#81)	3.0	0.4	0.1	0.0003	0.00090	0.00090
	3, 3', 4, 4', 5-PeCB (#126)	19	0.5	0.1	0.1	1.9	1.9
	3, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#169)	8.5	0.30	0.09	0.03	0.255	0.255
	Total ノンオルト体	64	—	—	—	2.2	2.2
	2, 3, 3', 4, 4'-PeCB (#105)	230	0.4	0.1	0.00003	0.0069	0.0069
	2, 3, 4, 4', 5-PeCB (#114)+3, 3', 4, 5, 5'-PeCB (#127)	14	0.14	0.04	0.00003	0.00042	0.00042
	2, 3', 4, 4', 5-PeCB (#118)	490	0.4	0.1	0.00003	0.0147	0.0147
	2', 3, 4, 4', 5-PeCB (#123)	14	0.31	0.09	0.00003	0.00042	0.00042
	2, 3, 3', 4, 4', 5-HxCB (#156)	110	0.5	0.1	0.00003	0.0033	0.0033
	2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB (#157)	37	0.6	0.2	0.00003	0.00111	0.00111
	2, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#167)	50	0.4	0.1	0.00003	0.00150	0.00150
	2, 3, 3', 4, 4', 5, 5'-HpCB (#189)	16	0.6	0.2	0.00003	0.00048	0.00048
	Total モノオルト体	960	—	—	—	0.029	0.029
Total DL-PCBs	1000	—	—	—	2.2	2.2	
Total ダイオキシン類		3300	—	—	—	27	27

- [注] 1. 実測濃度は有効数字2桁で示した。但し、検出下限の桁迄とする。
 2. 実測濃度中の括弧付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。
 3. 実測濃度中の“ND”は、検出下限未満であることを示す。
 4. 毒性等価係数は WHO/IPCS (2006) のTEF を適用した。
 5. 毒性当量は、定量下限値未満の実測濃度を0 (ゼロ)として算出したものである。又、参考値は検出下限以上定量下限未満についてはそのままとし、検出下限未満は検出下限値の1/2として算出したものである。
 6. Total PCDDs, Total PCDFs, Total ノンオルト体, Total モノオルト体, Total DL-PCBsについては、各異性体の毒性当量を計算し、その合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 7. Total (PCDDs+PCDFs), Total DL-PCBs, Total ダイオキシン類については、各異性体の毒性当量を計算し、その全ての合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 8. 測定結果については、乾燥試料重量当たりの濃度で表示した。
 9. 2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF及び2, 3, 4, 4', 5-PeCBは隣接するピークとの分離が不十分なため、合同ピークとして算出した。

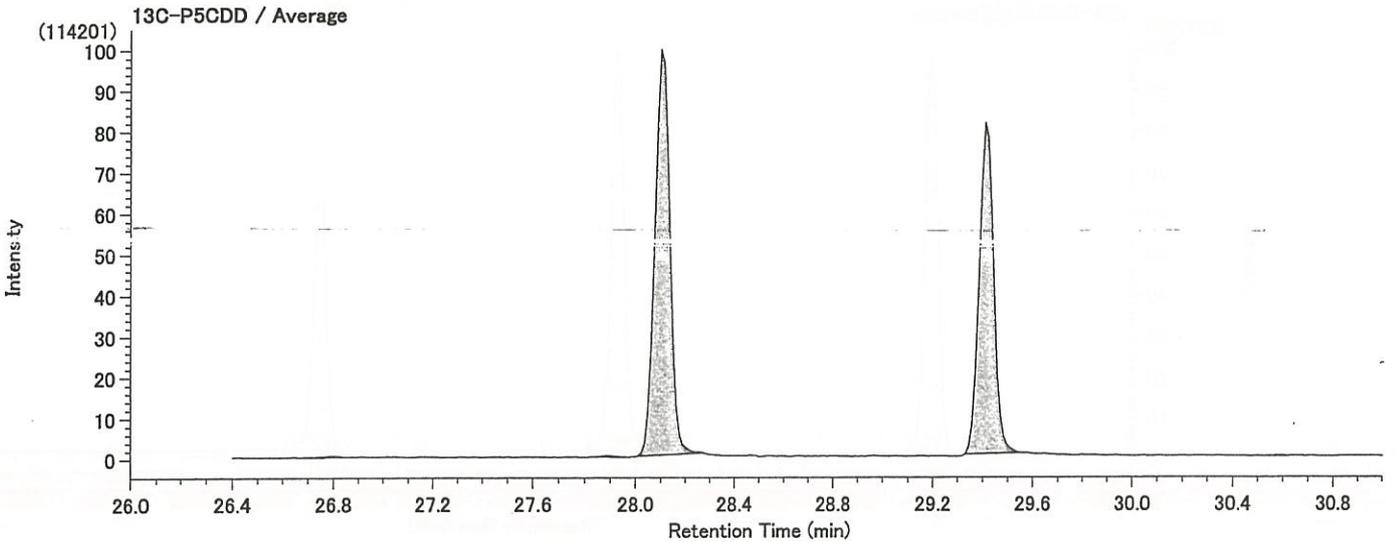
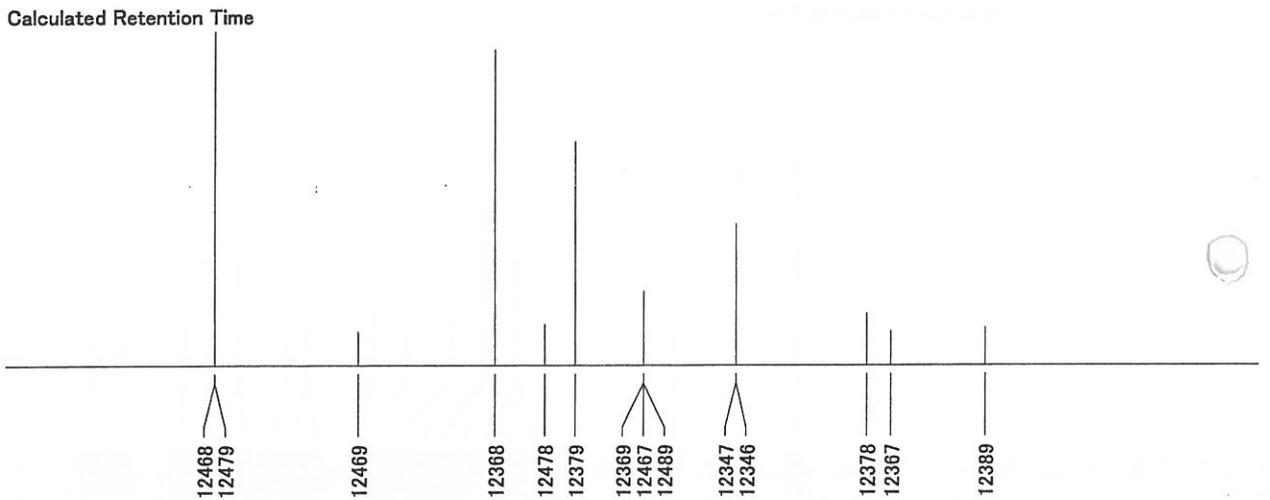
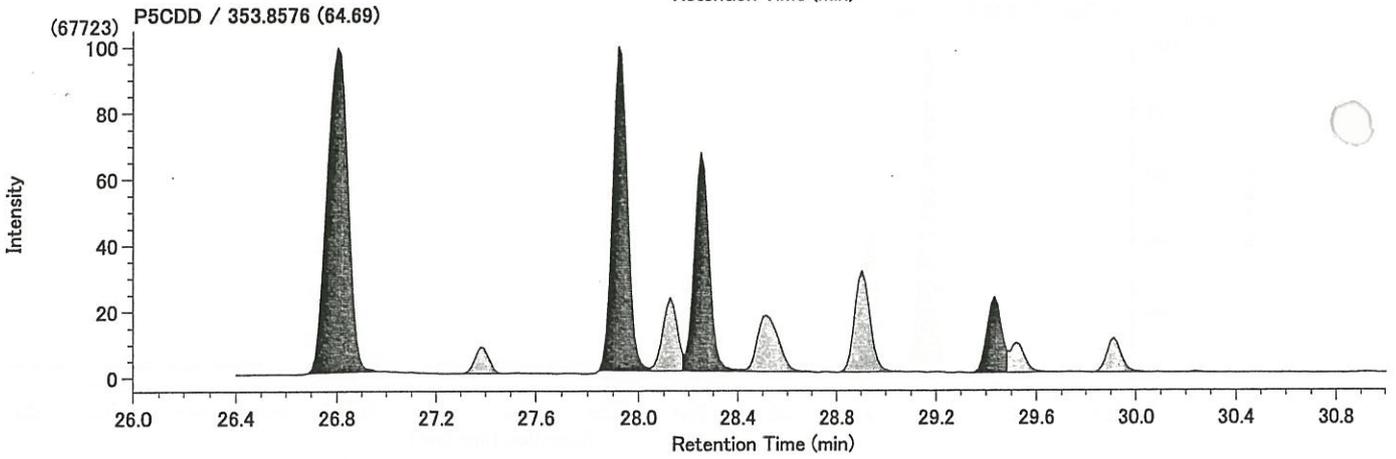
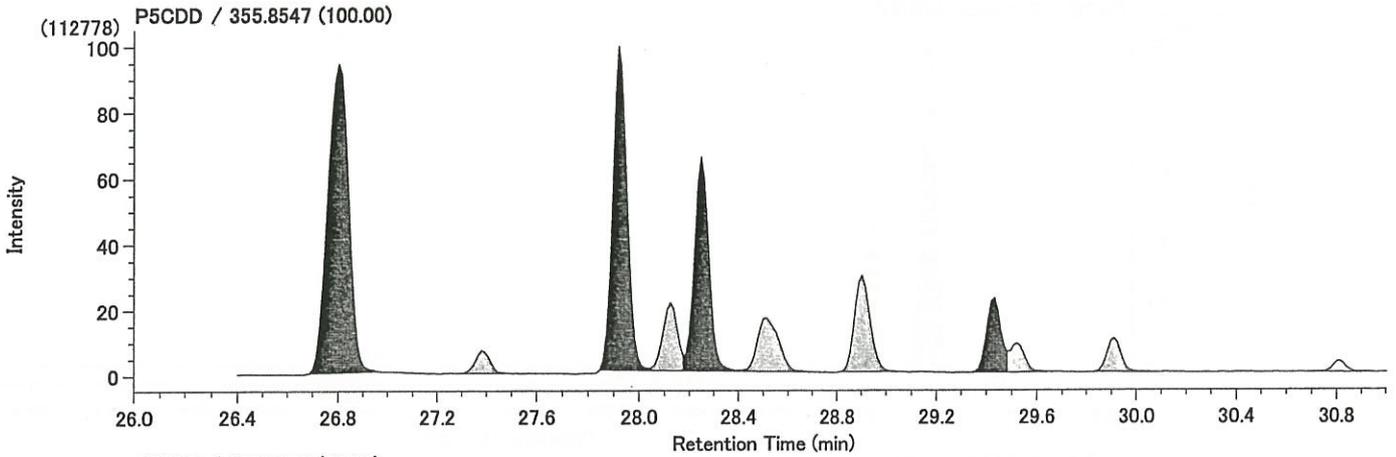
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.3 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 16, Sample= 1611-43, Date= 2016/11/17 23:0:27



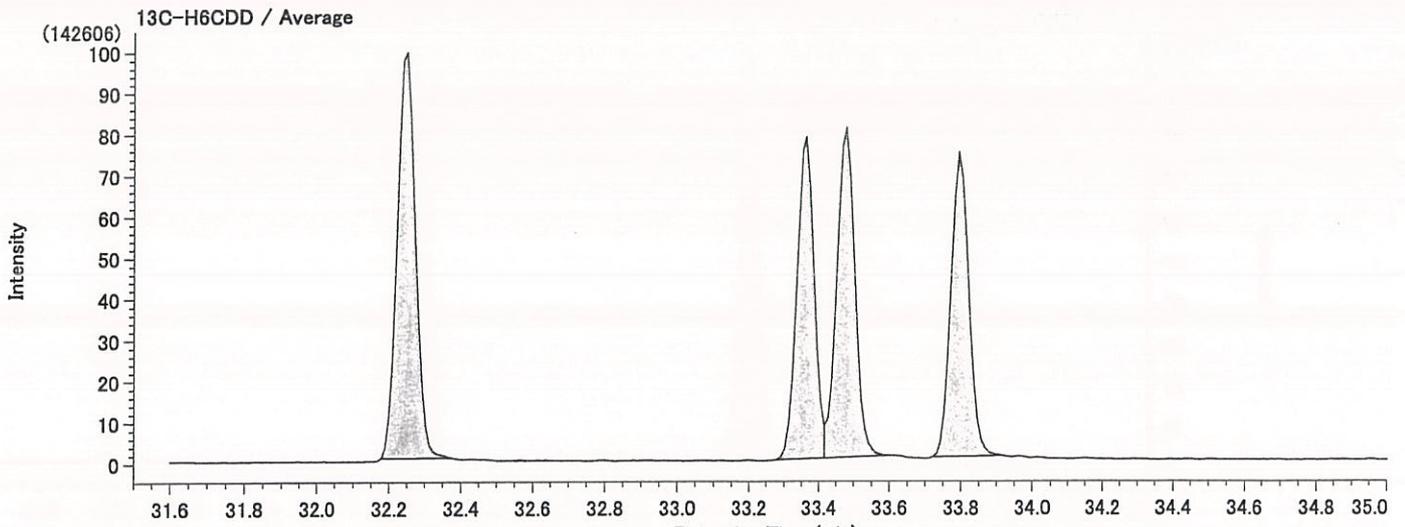
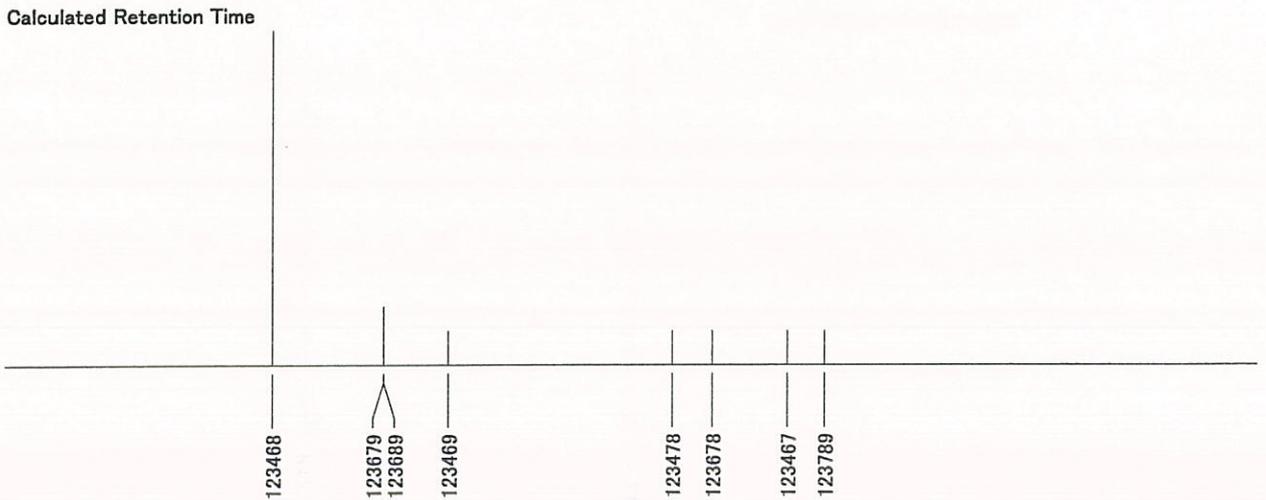
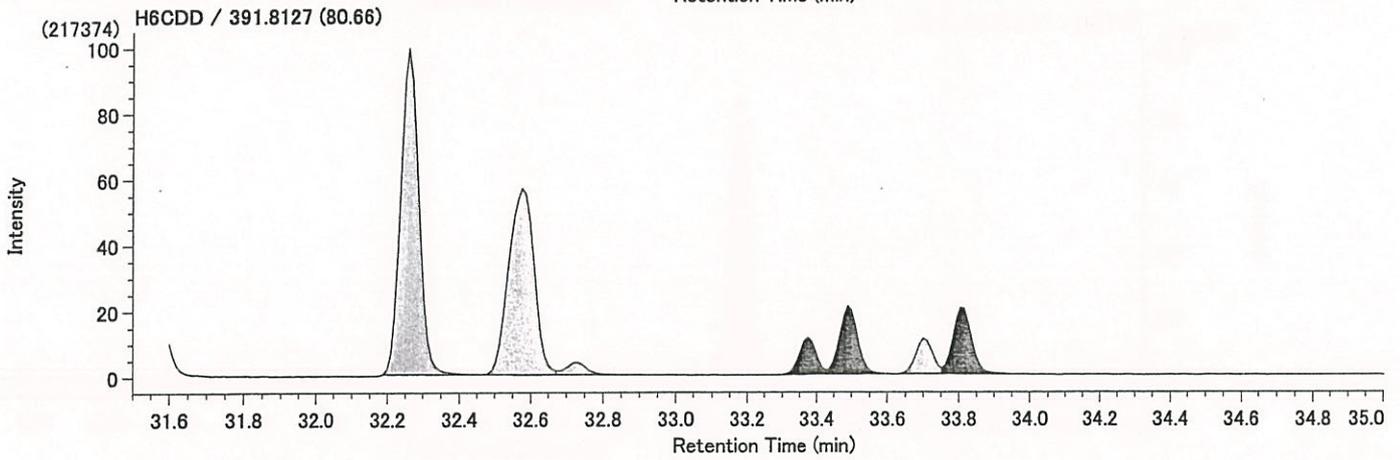
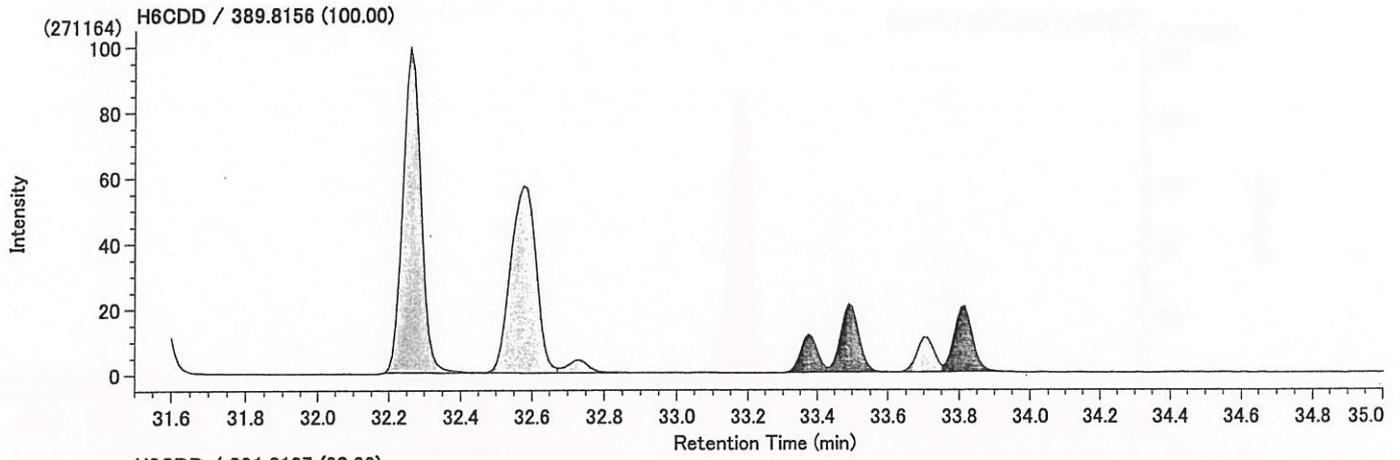
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.3 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 16, Sample= 1611-43, Date= 2016/11/17 23:0:27



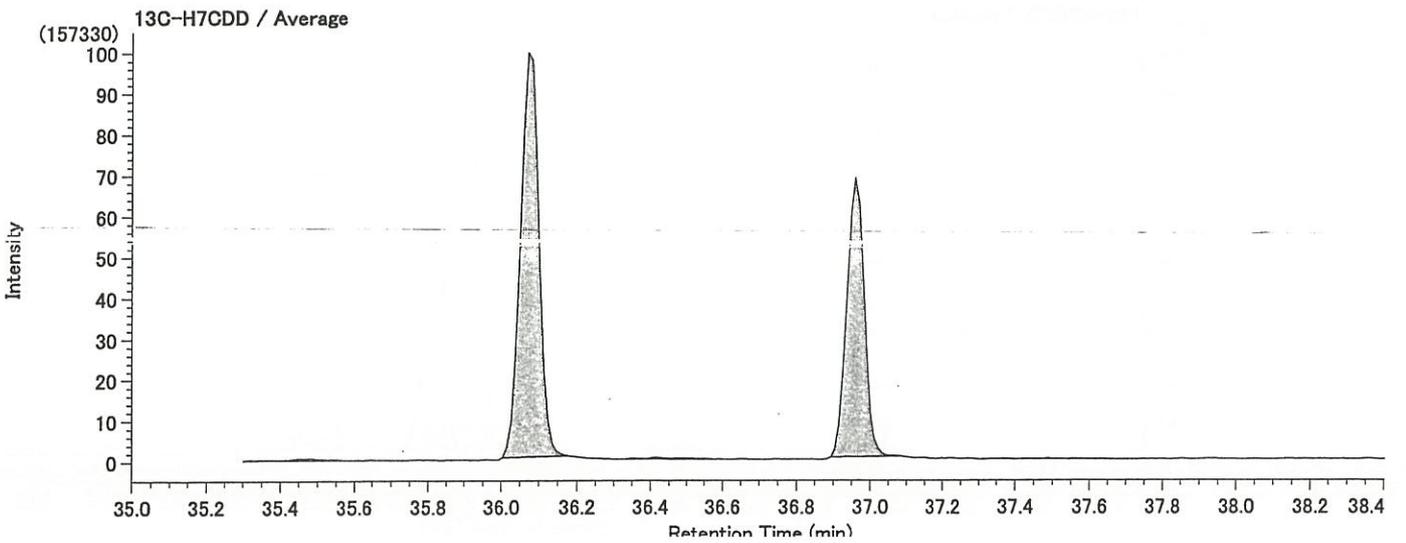
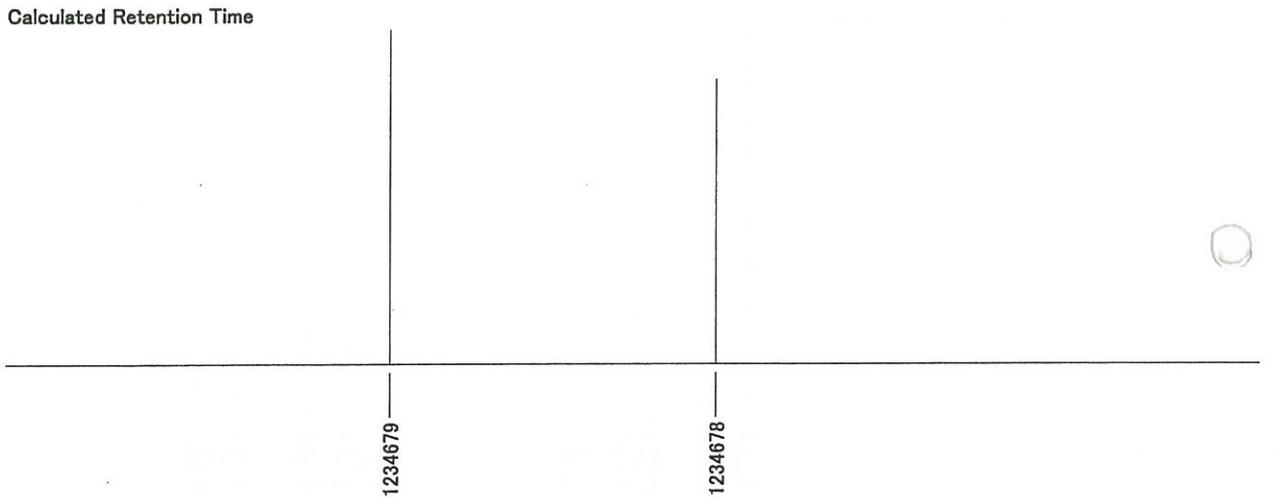
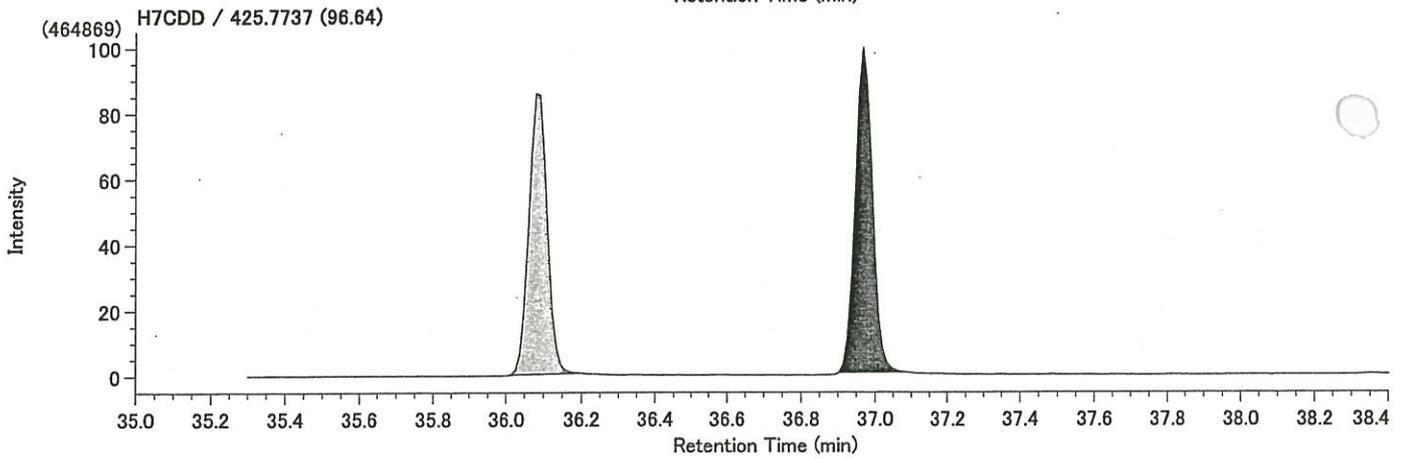
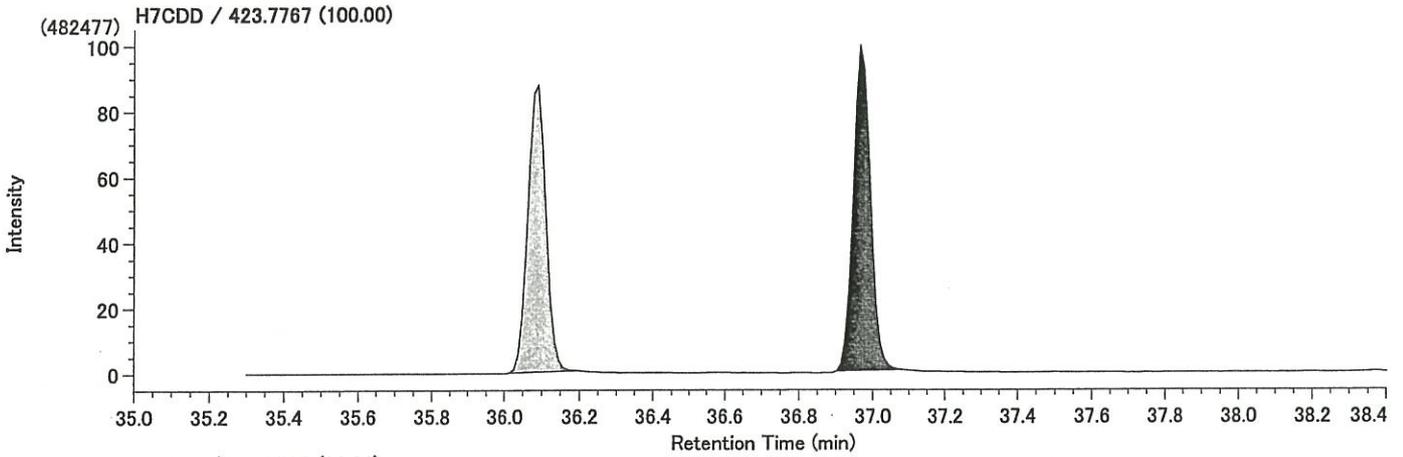
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.3 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 16, Sample= 1611-43, Date= 2016/11/17 23:0:27



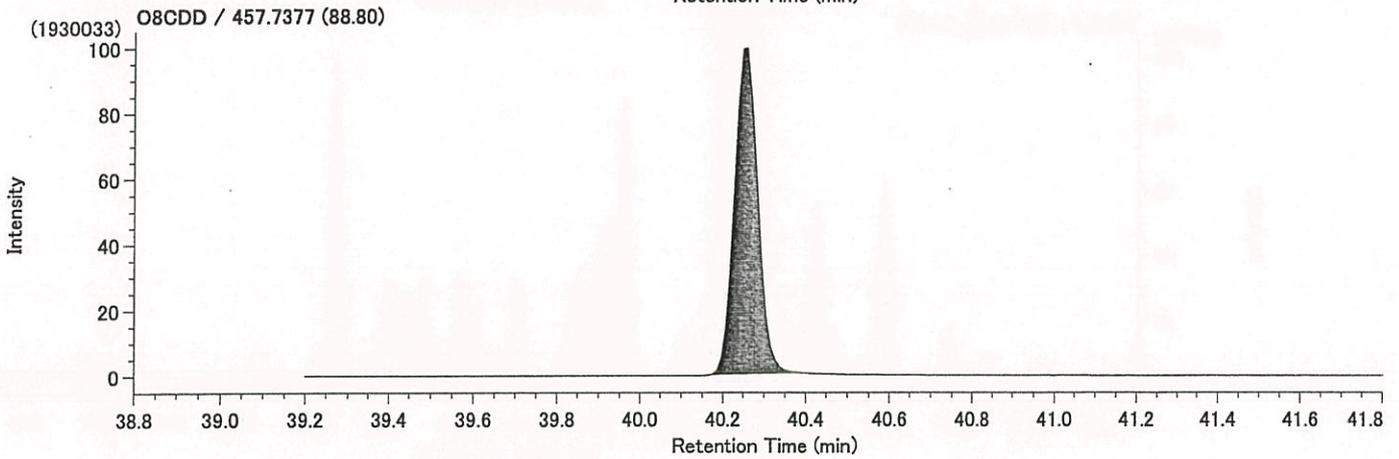
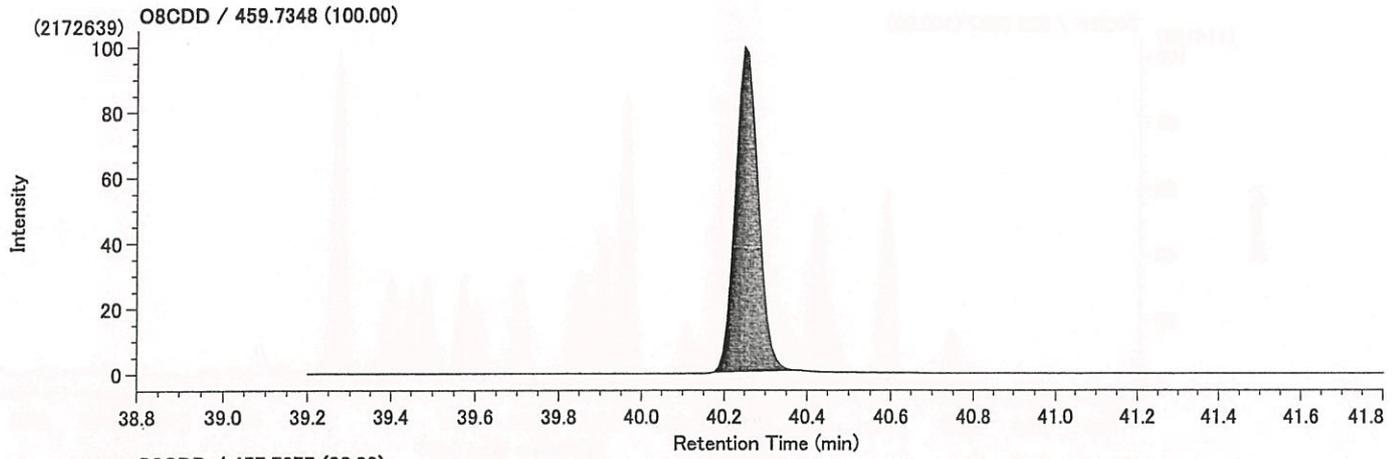
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.3 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 16, Sample= 1611-43, Date= 2016/11/17 23:0:27

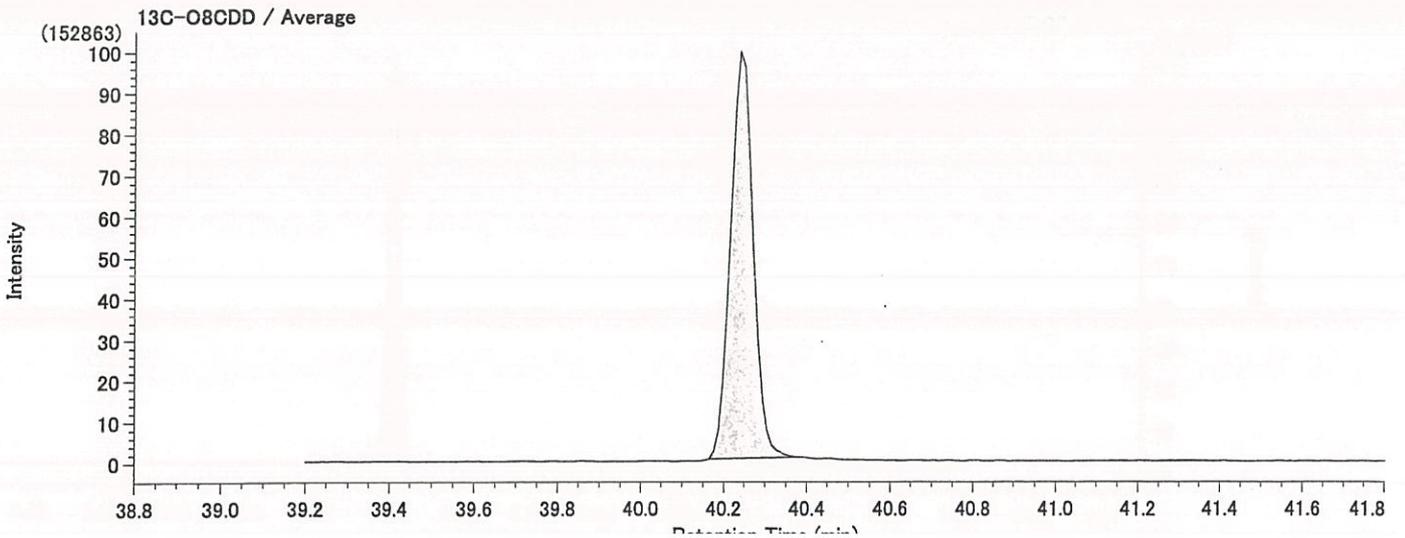
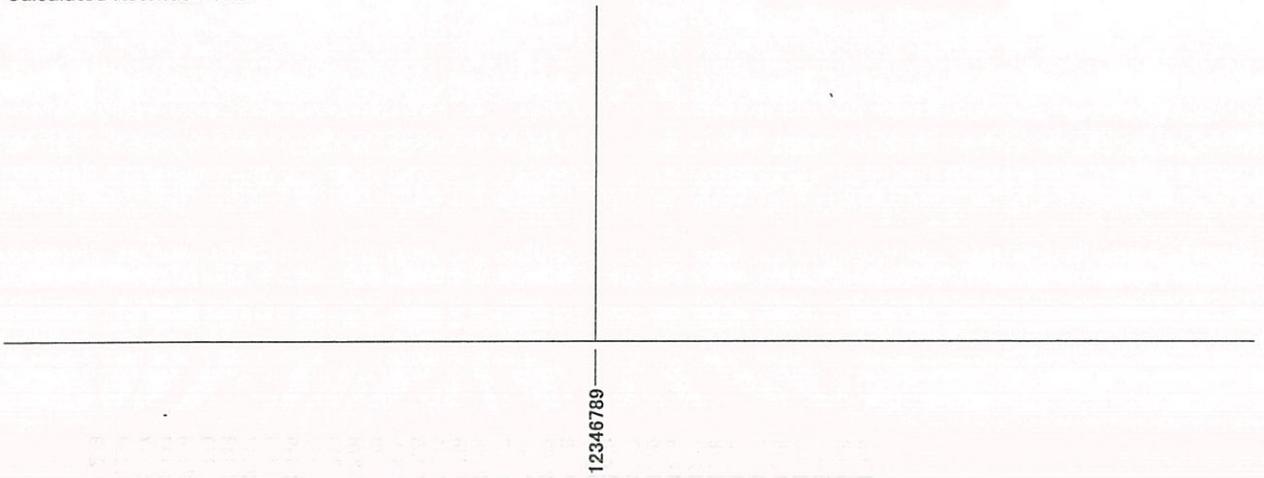


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.3 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 16, Sample= 1611-43, Date= 2016/11/17 23:0:27

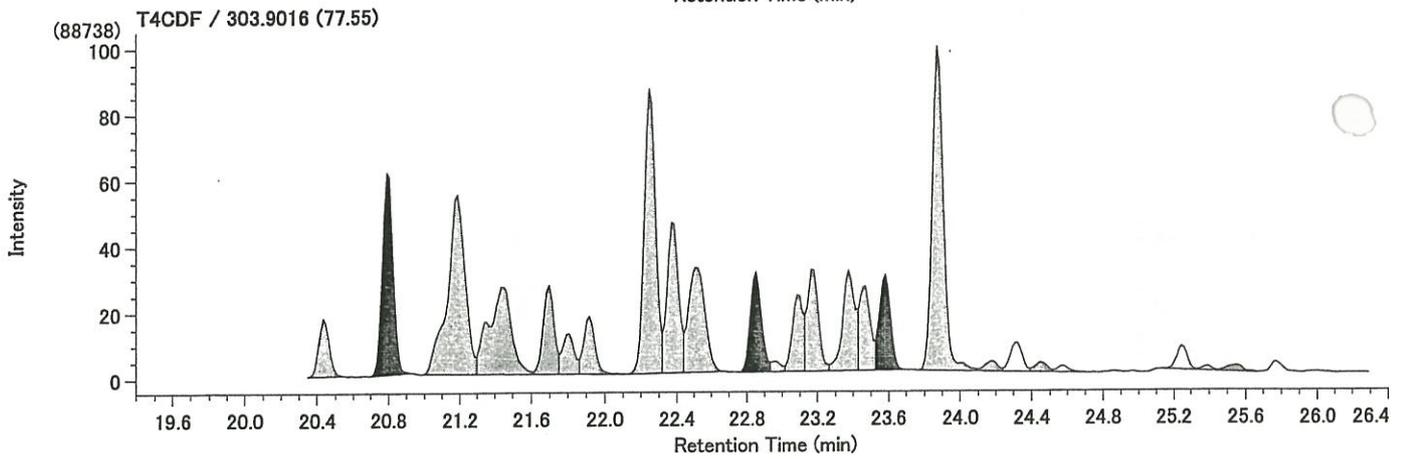
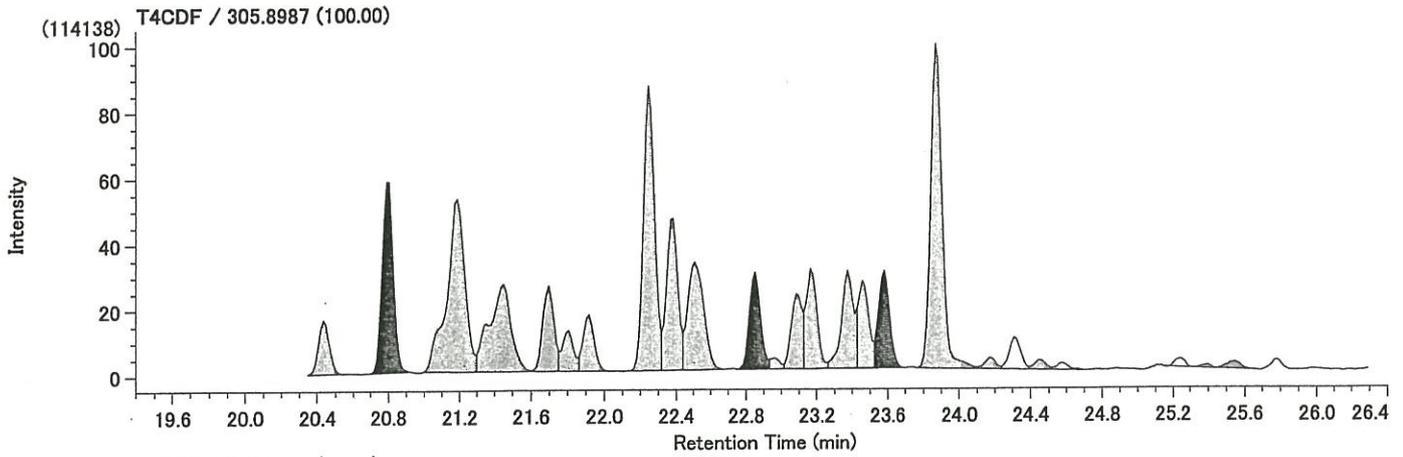


Calculated Retention Time

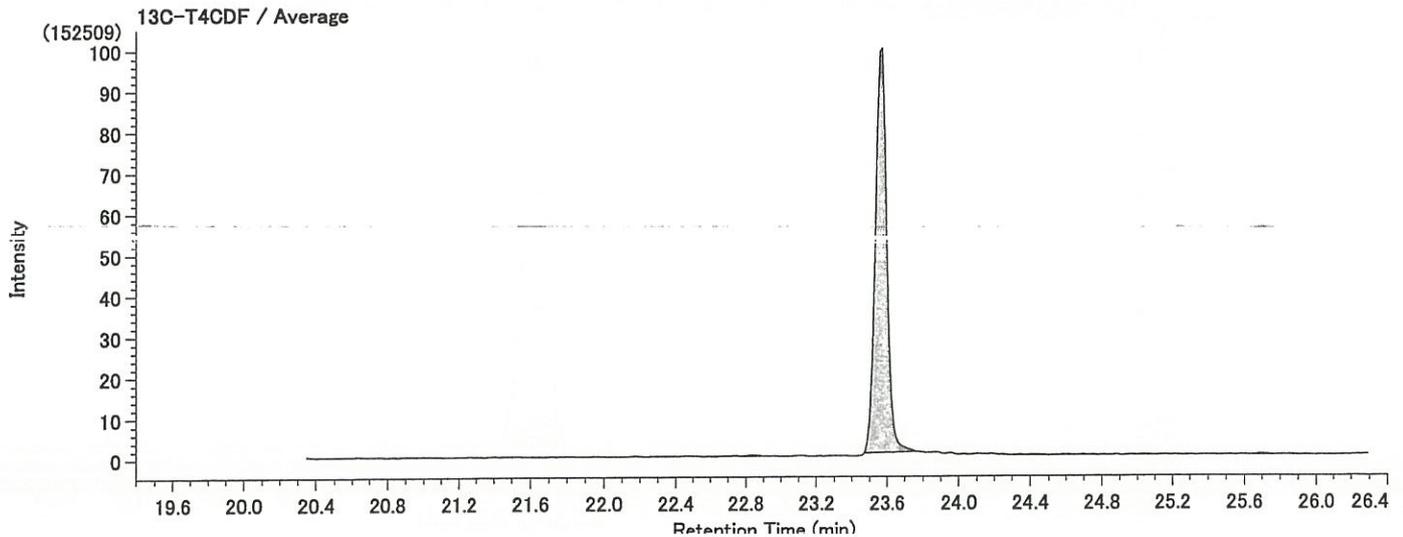
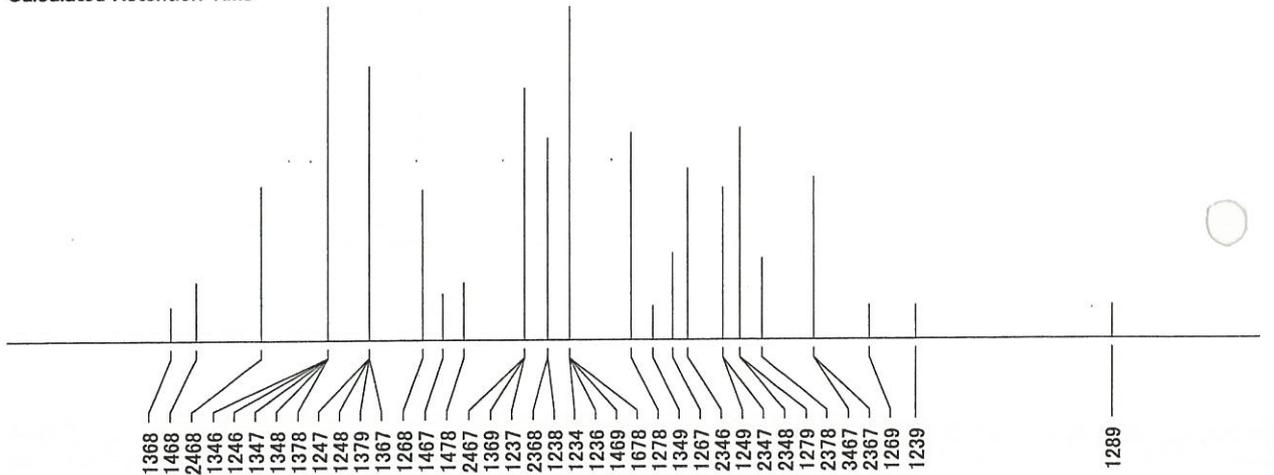


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.3 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 16, Sample= 1611-43, Date= 2016/11/17 23:0:27

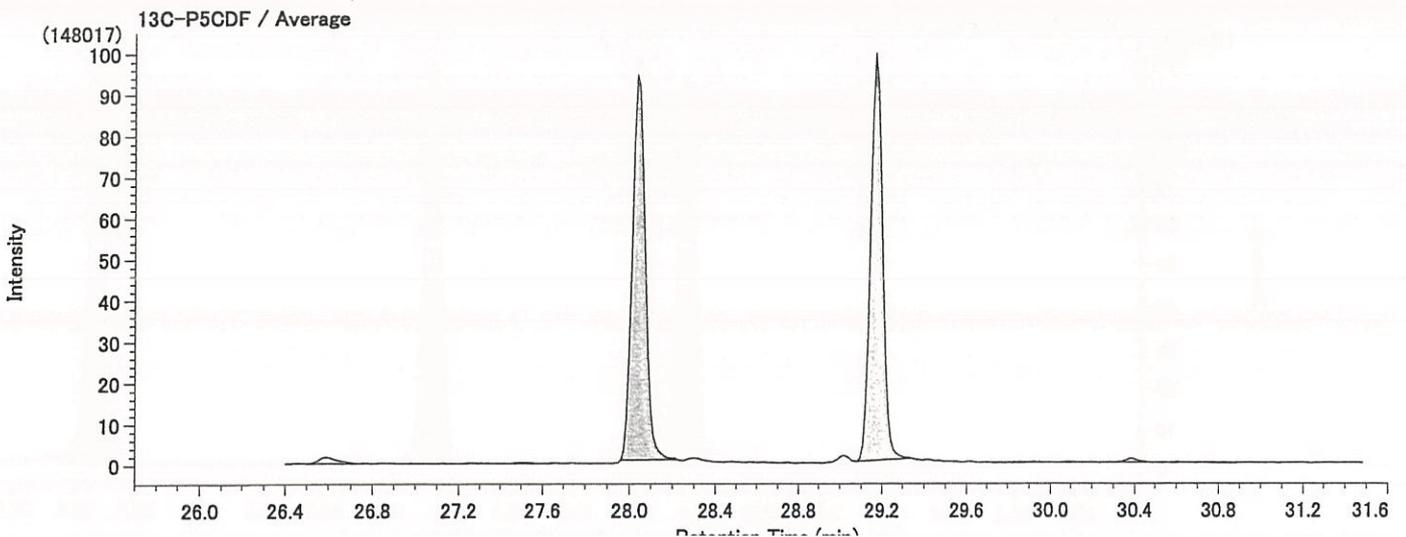
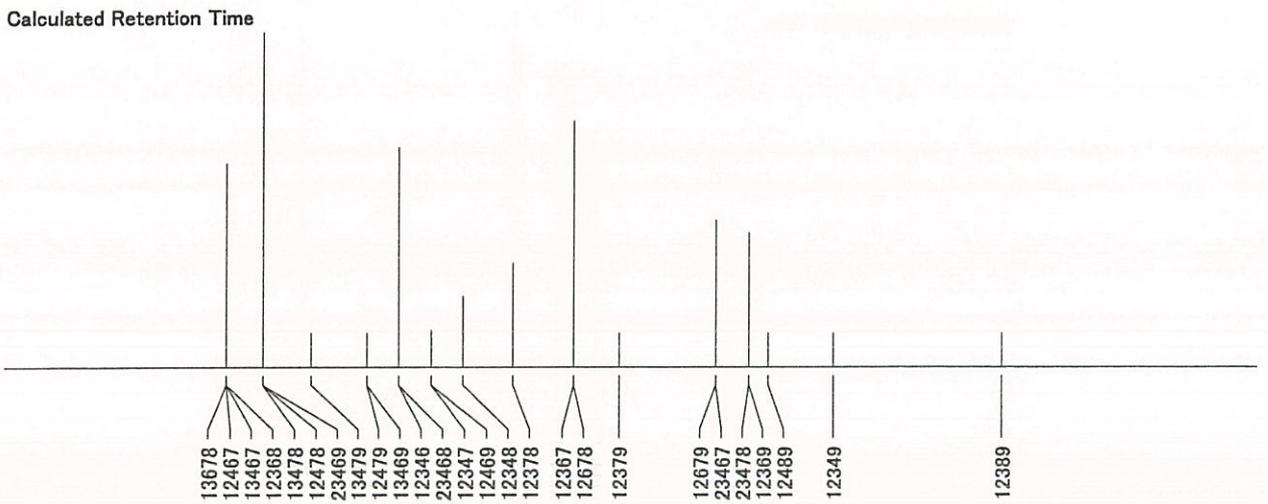
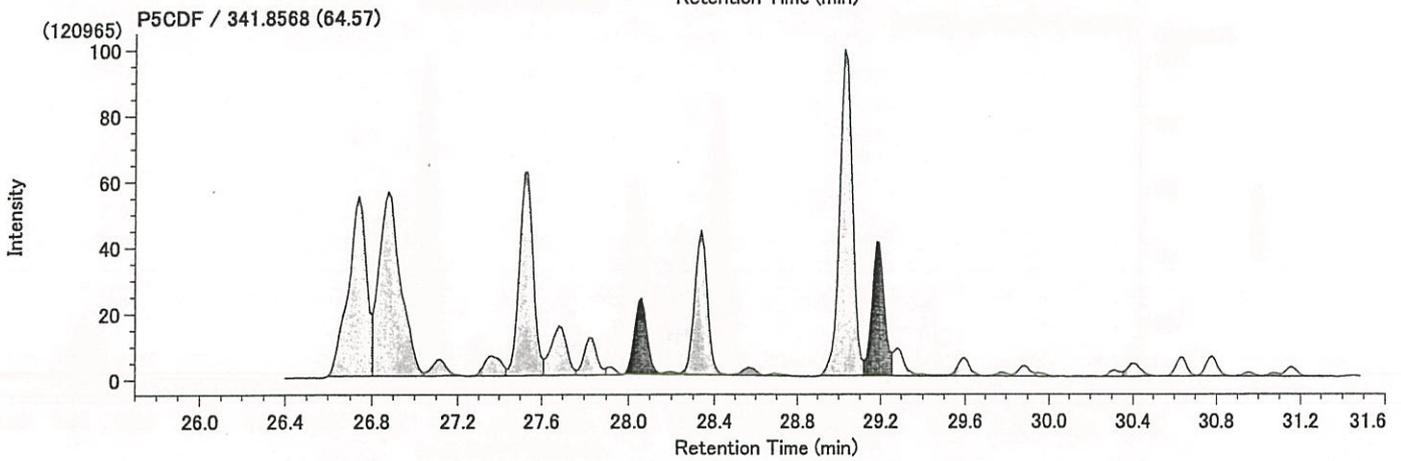
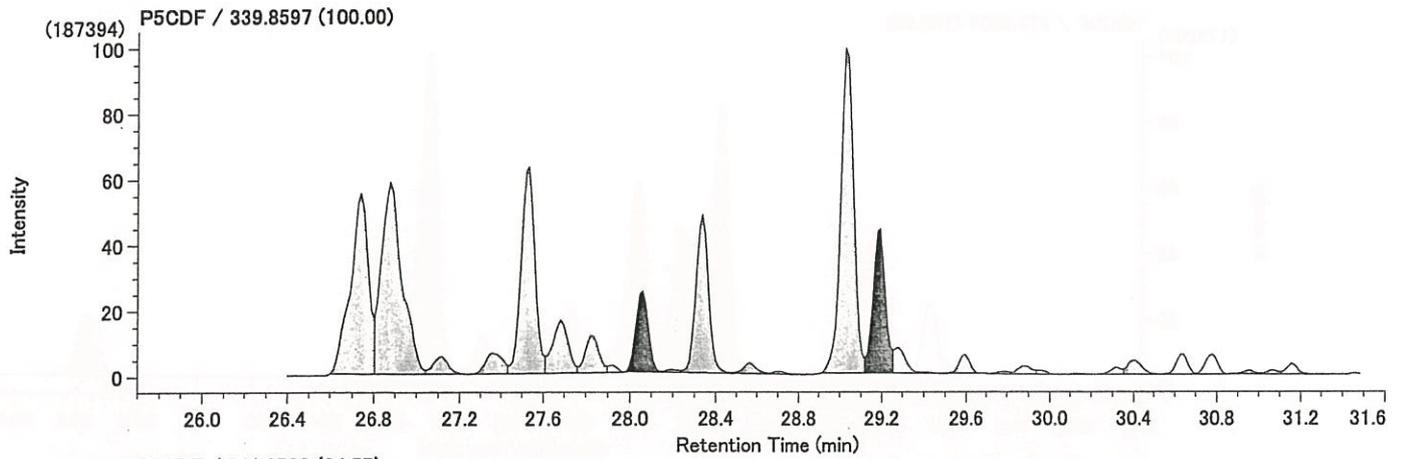


Calculated Retention Time



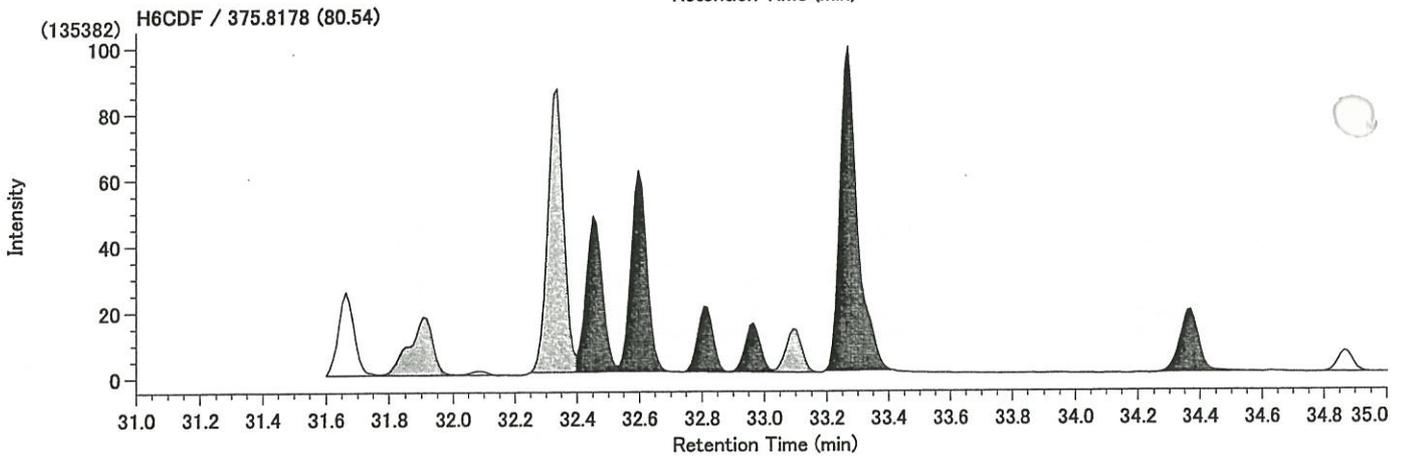
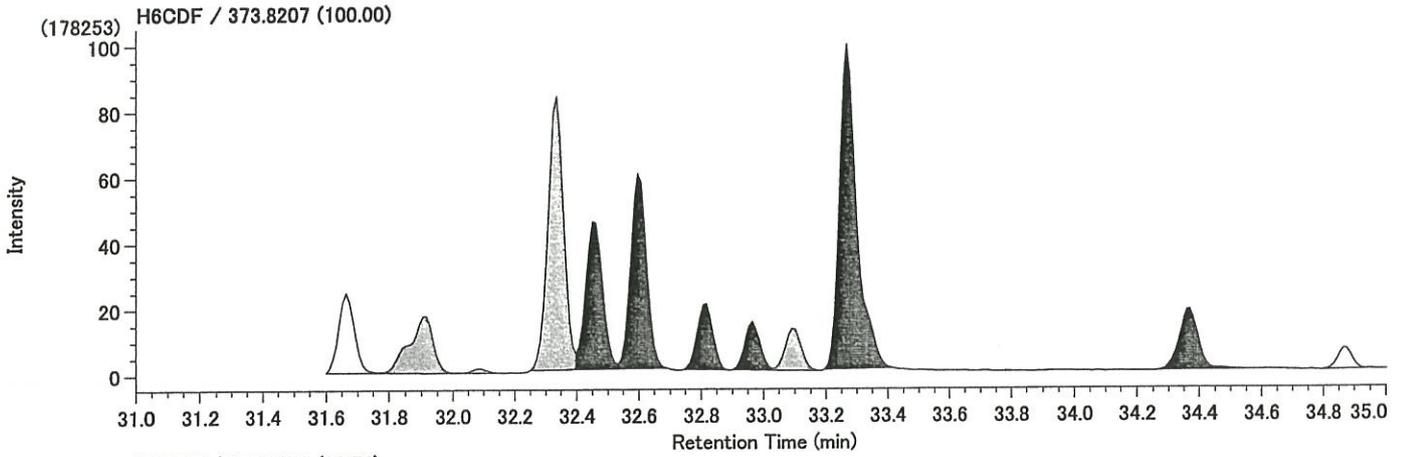
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.3 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 16, Sample= 1611-43, Date= 2016/11/17 23:0:27

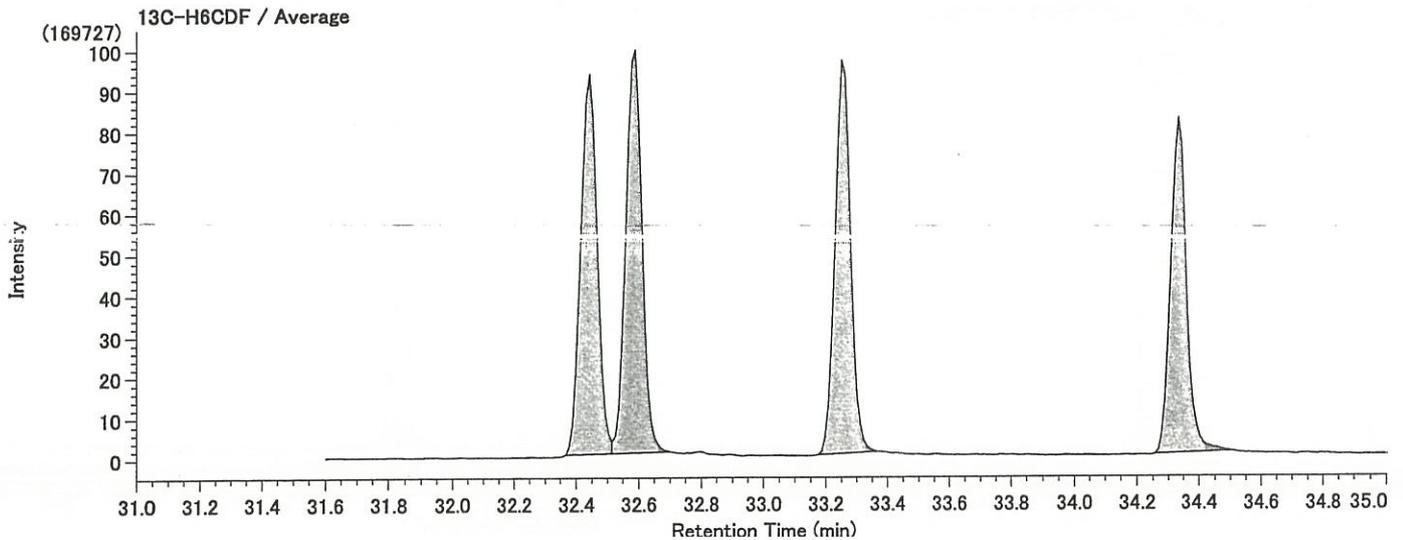
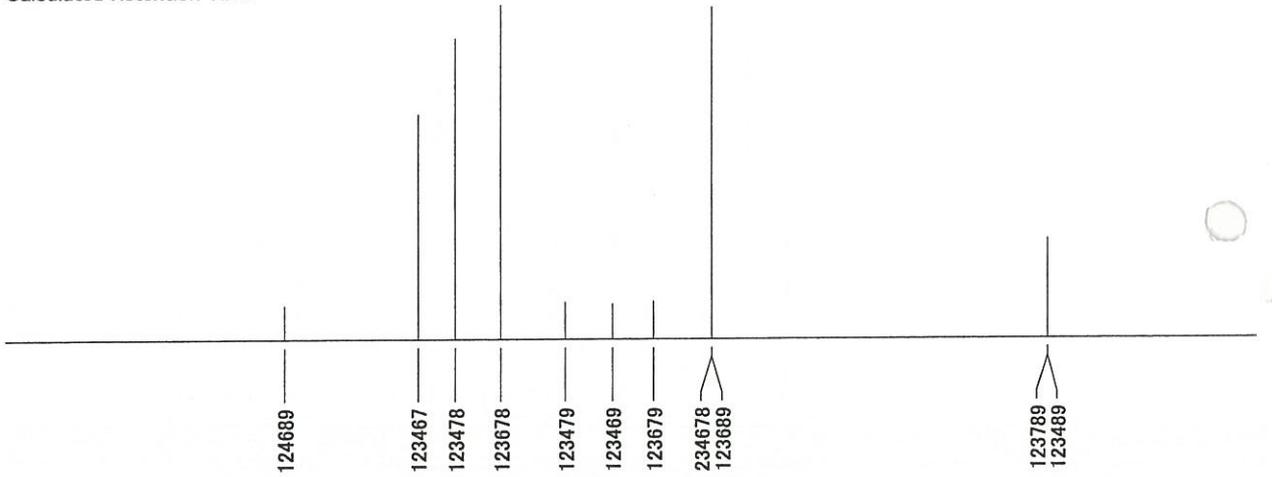


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.3 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 16, Sample= 1611-43, Date= 2016/11/17 23:0:27

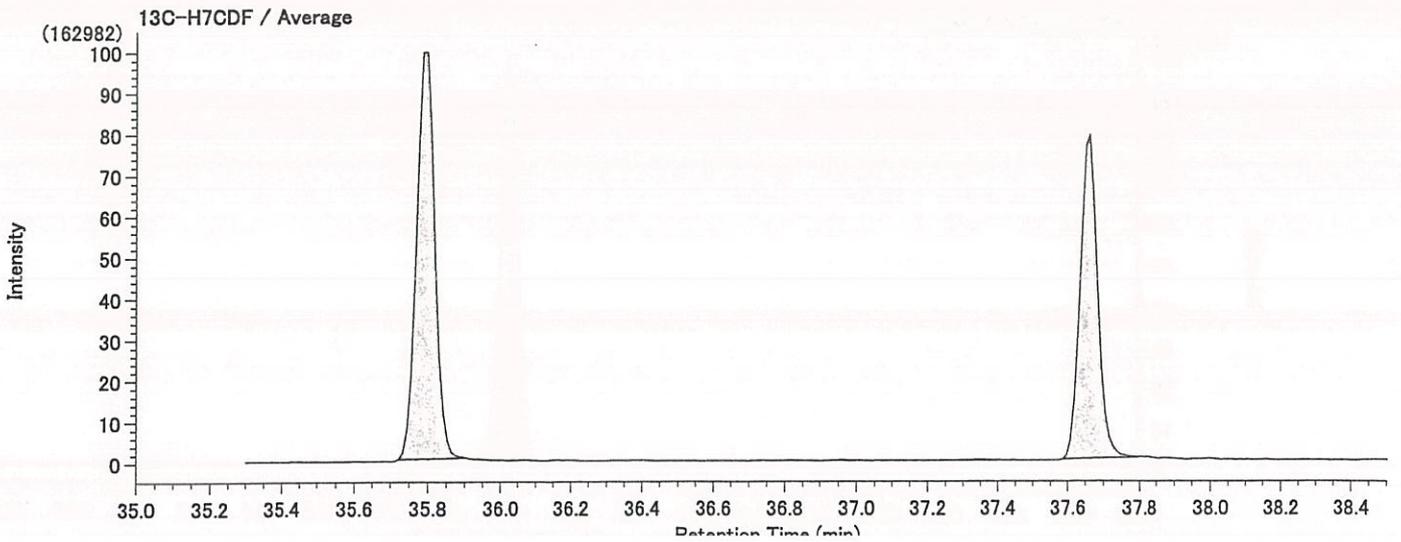
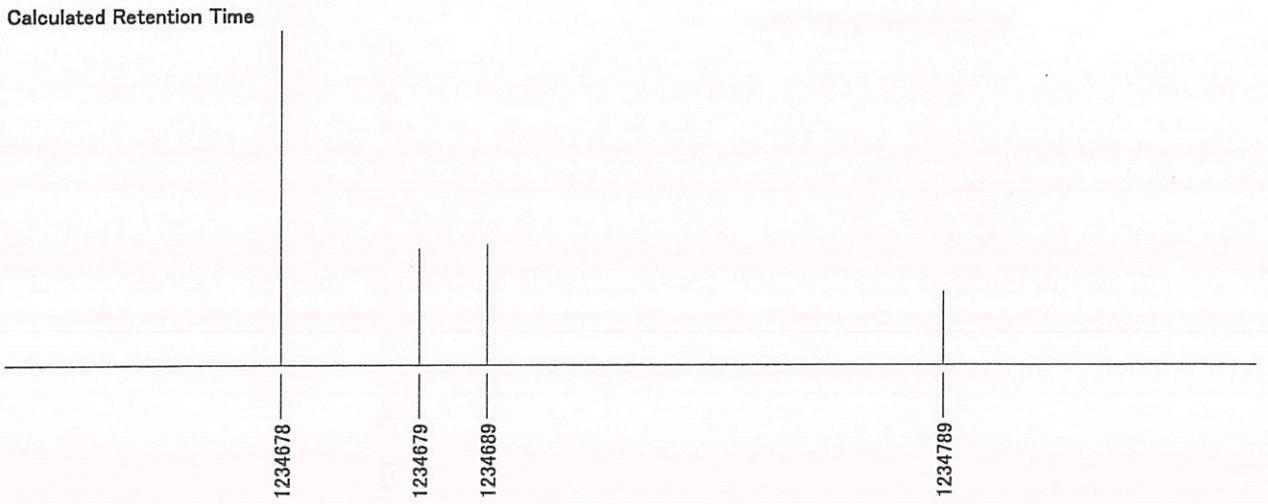
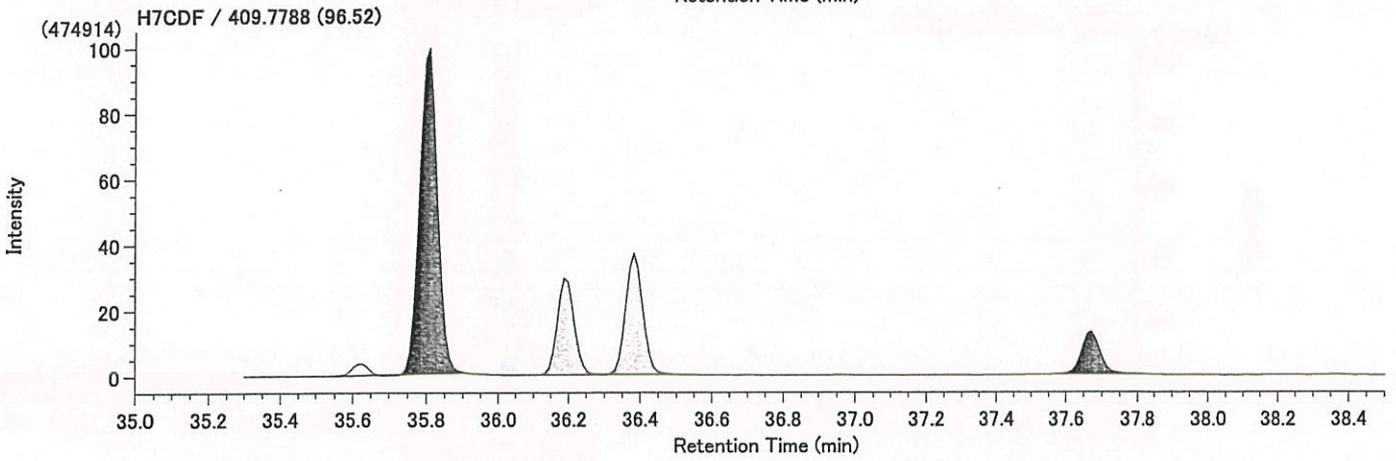
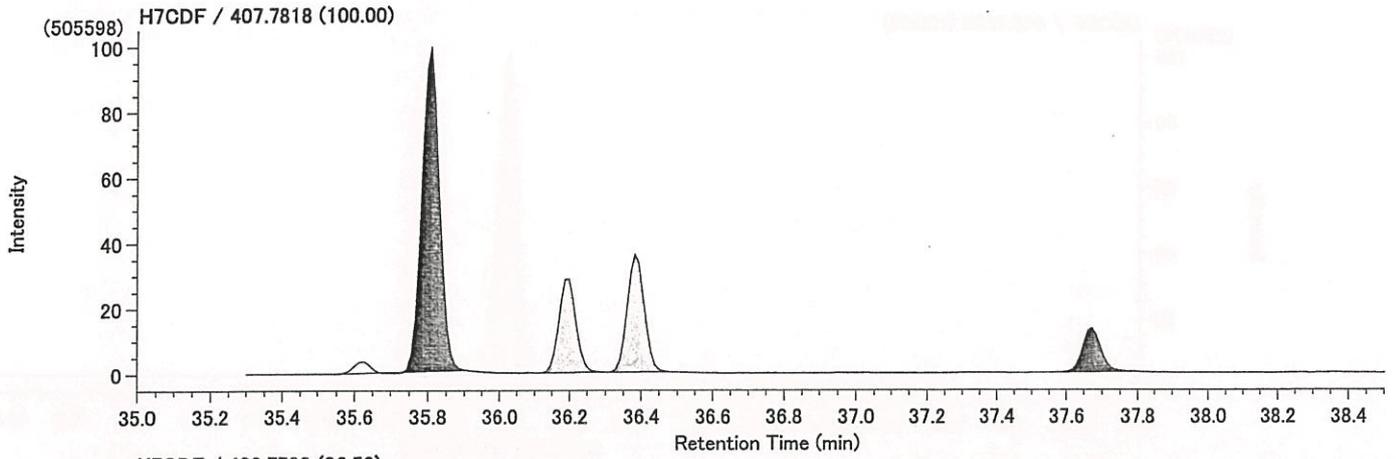


Calculated Retention Time



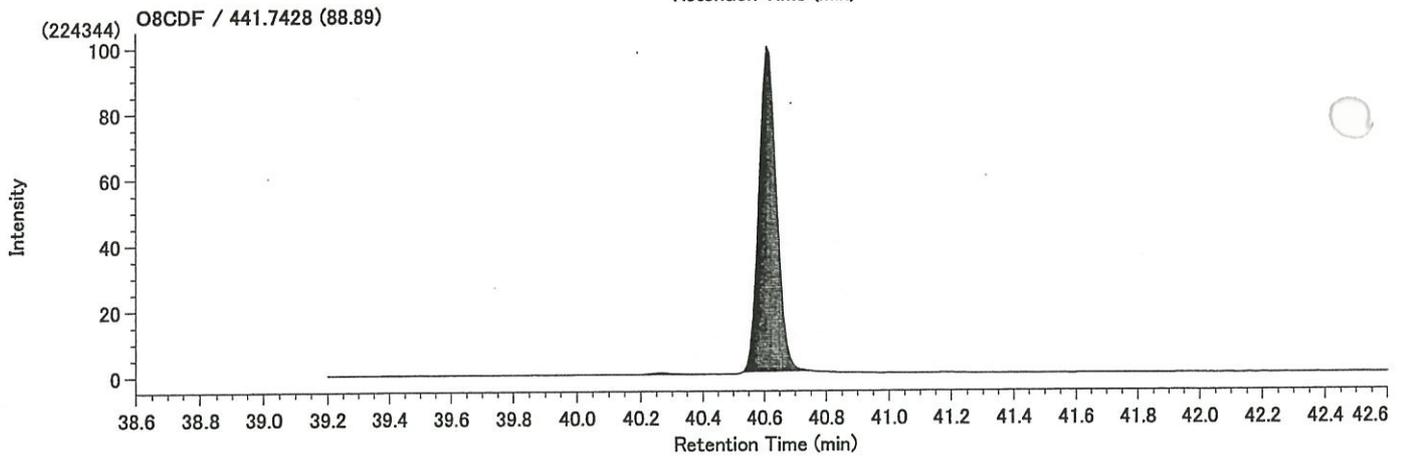
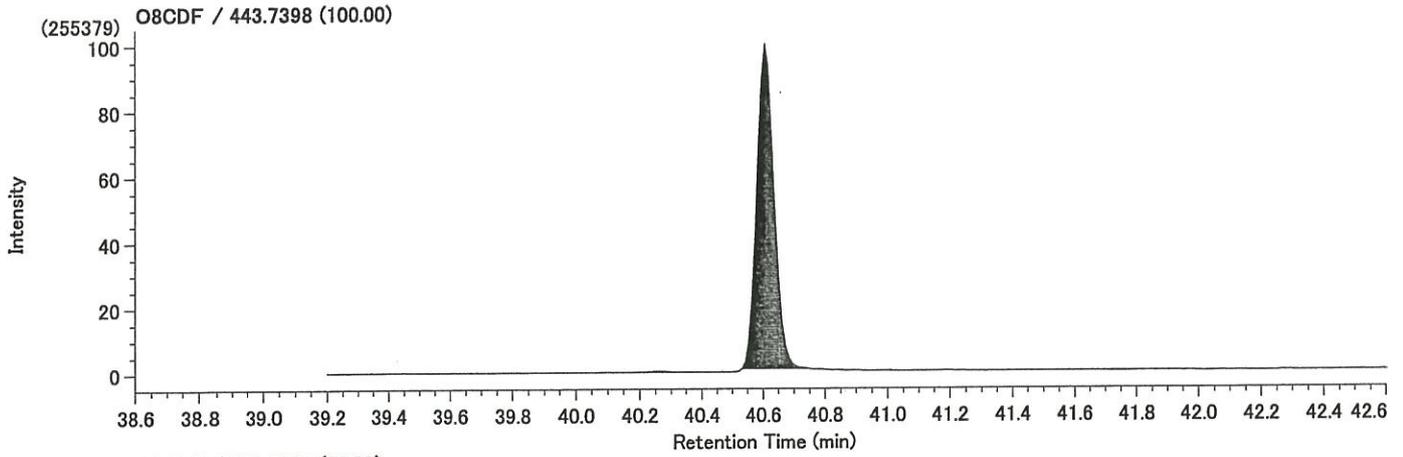
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.3 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 16, Sample= 1611-43, Date= 2016/11/17 23:0:27

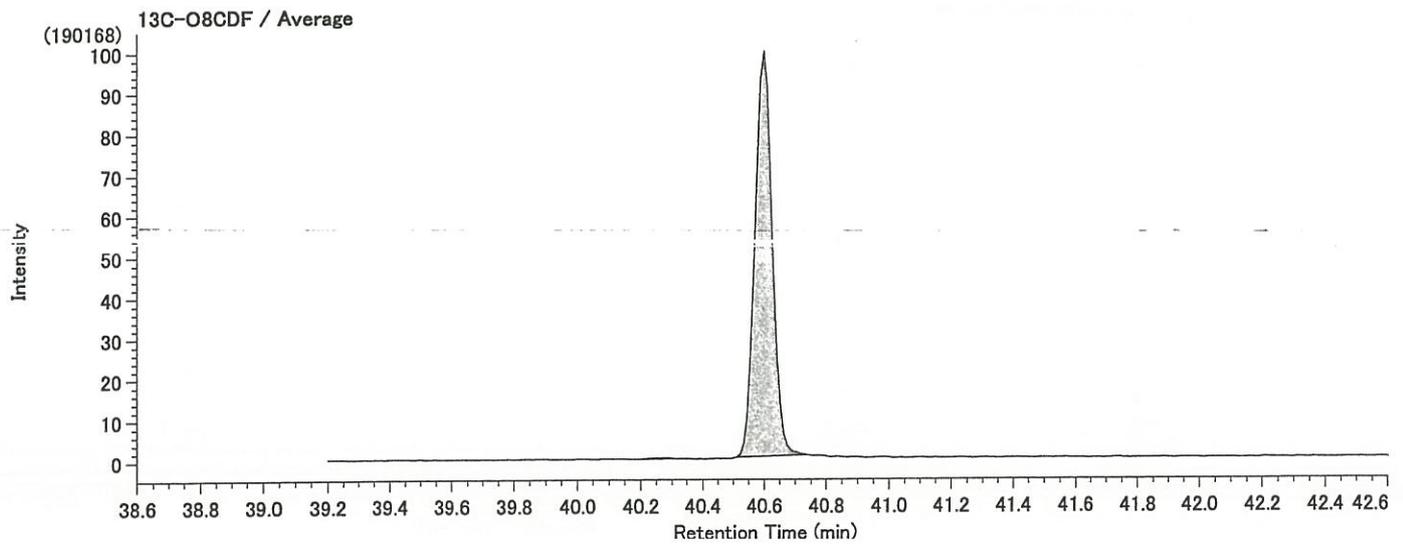
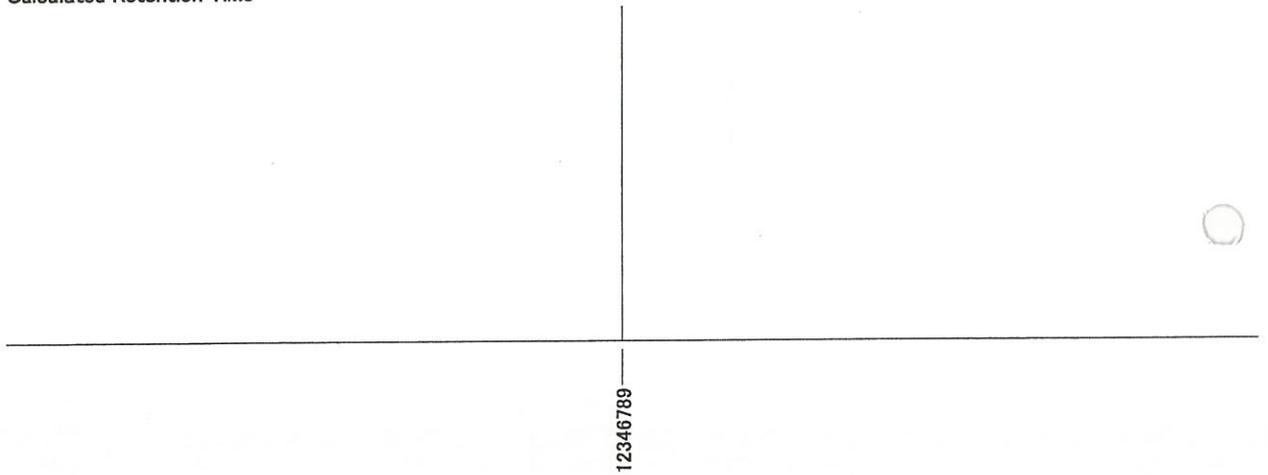


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.3 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 16, Sample= 1611-43, Date= 2016/11/17 23:0:27

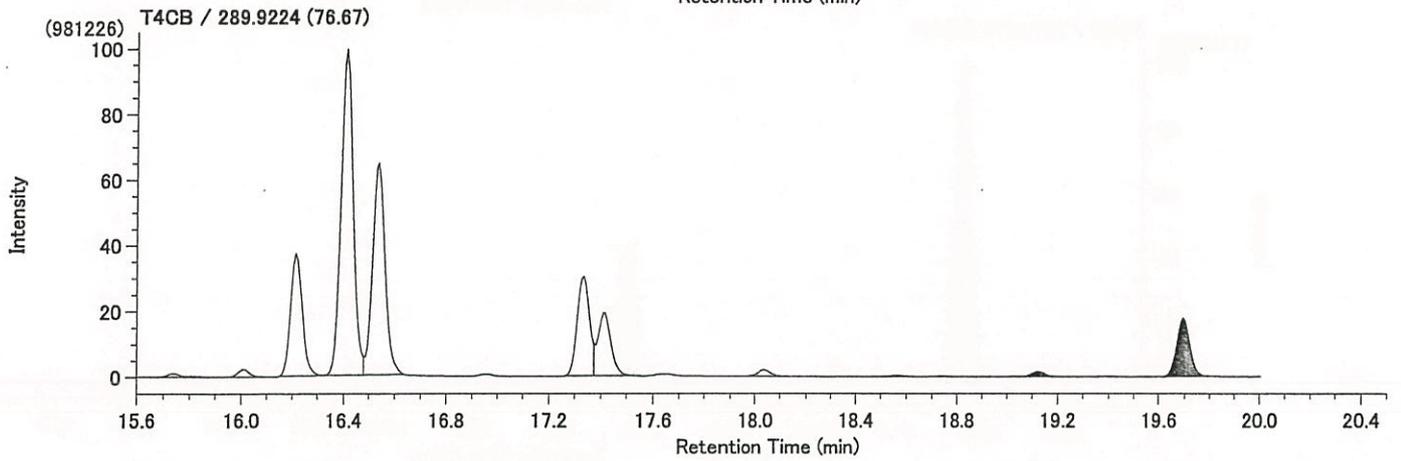
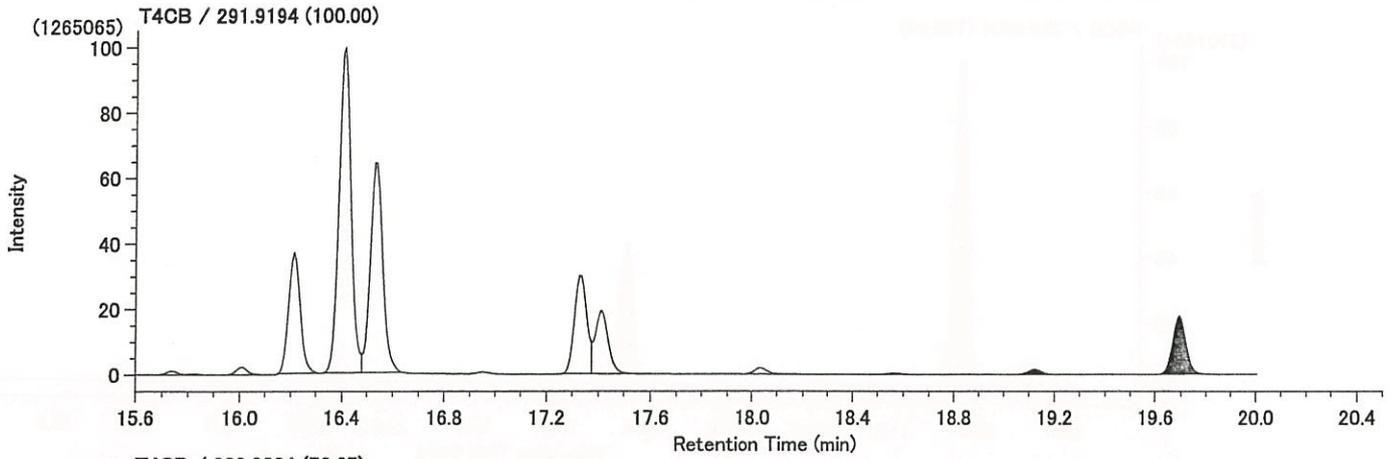


Calculated Retention Time

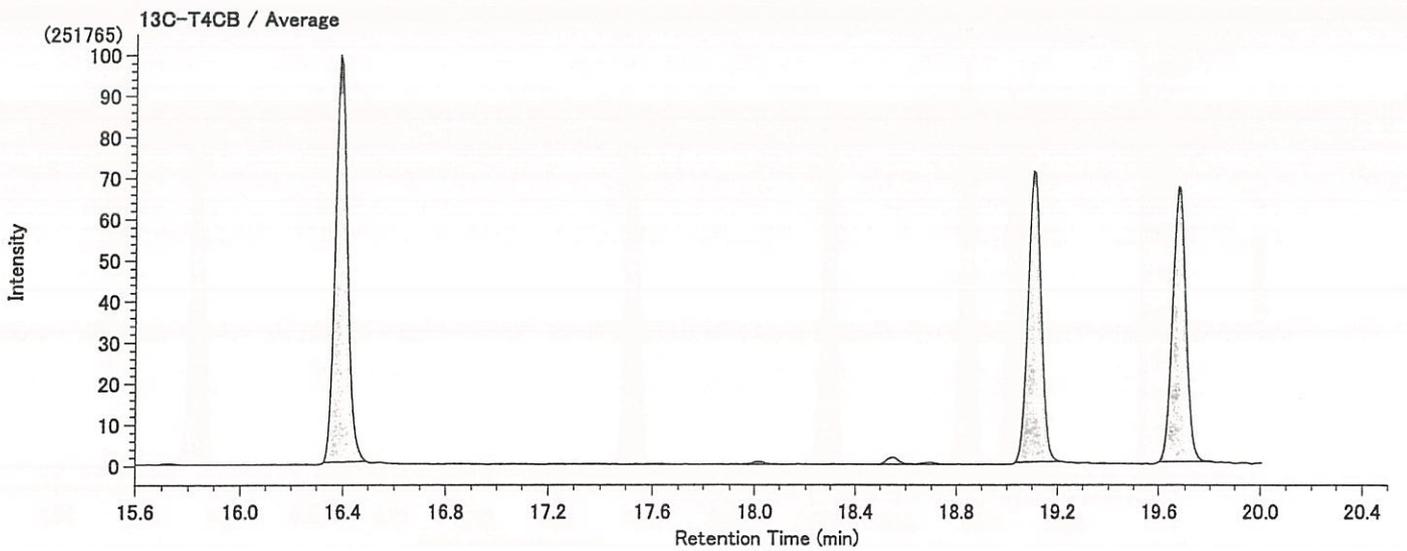
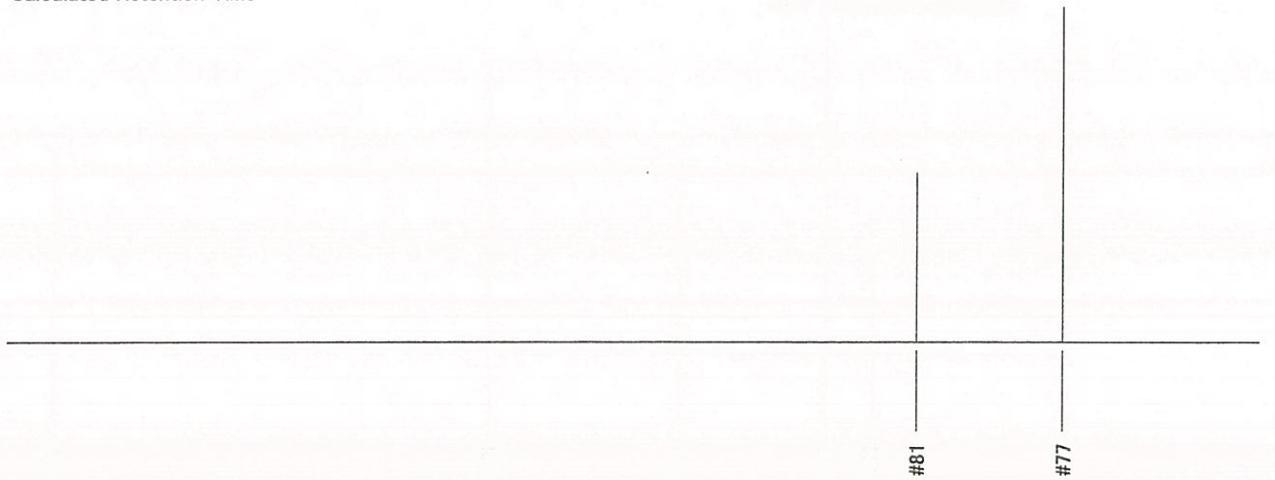


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.3 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 16, Sample= 1611-43, Date= 2016/11/17 23:0:27

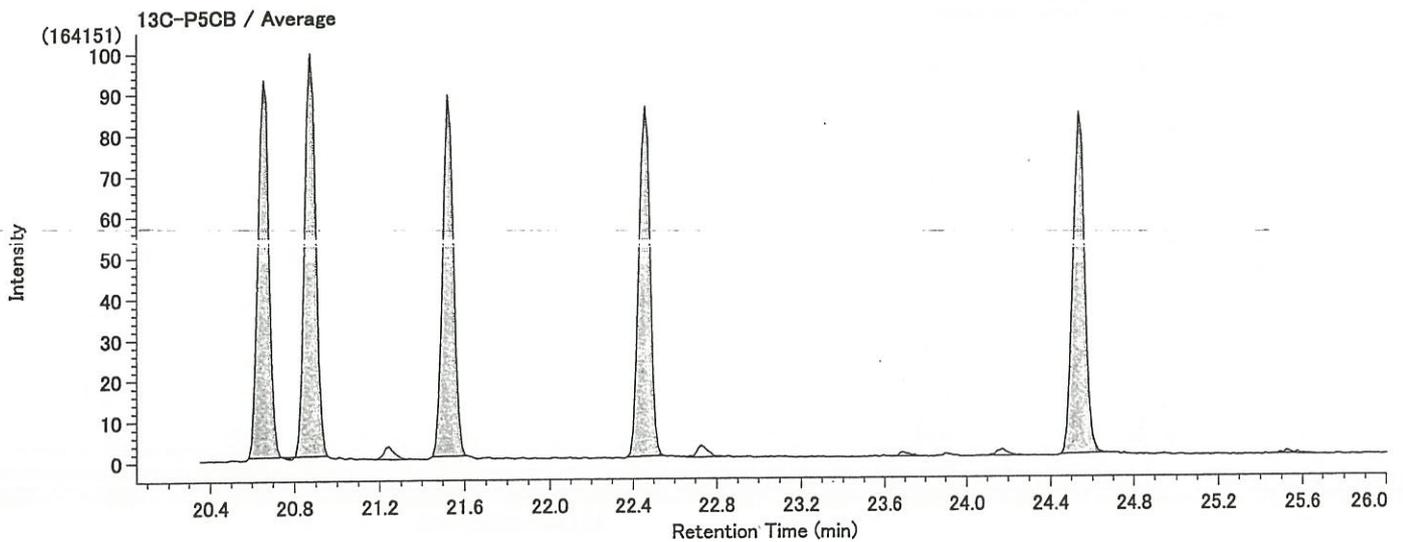
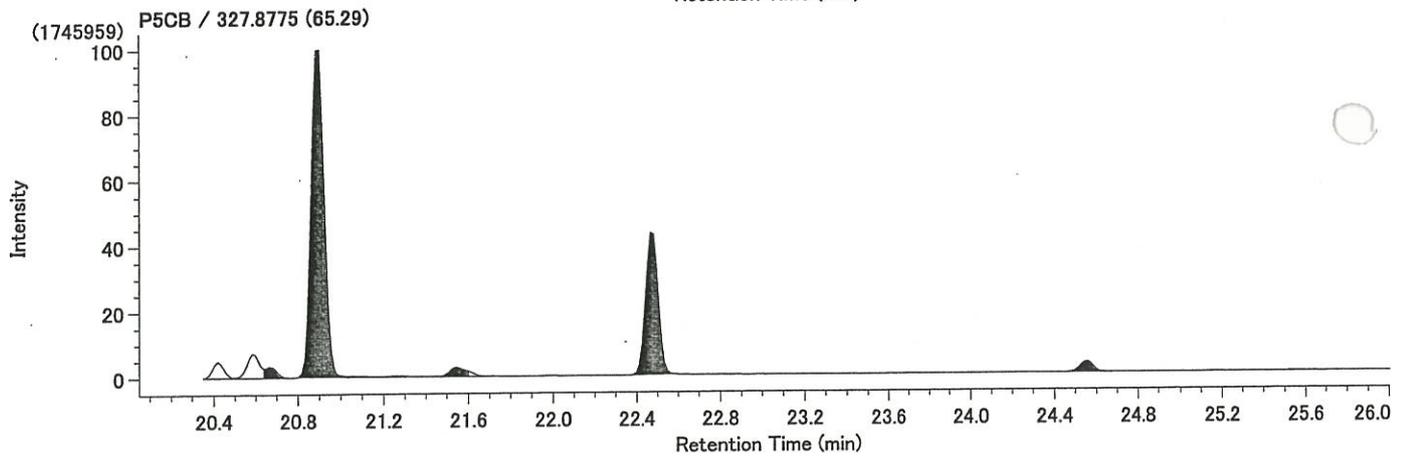
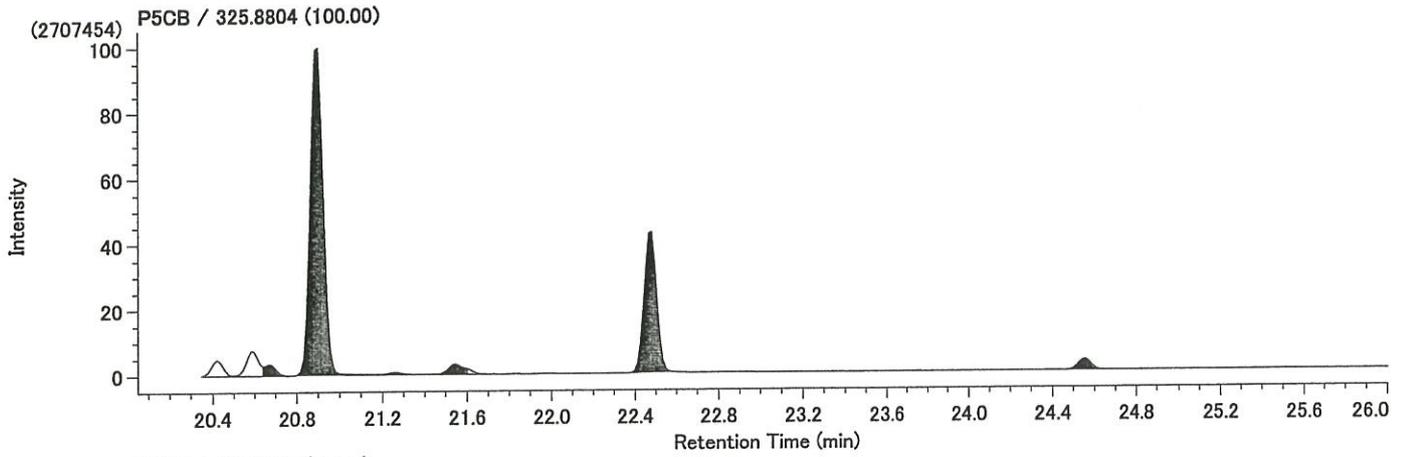


Calculated Retention Time



DQ Main View

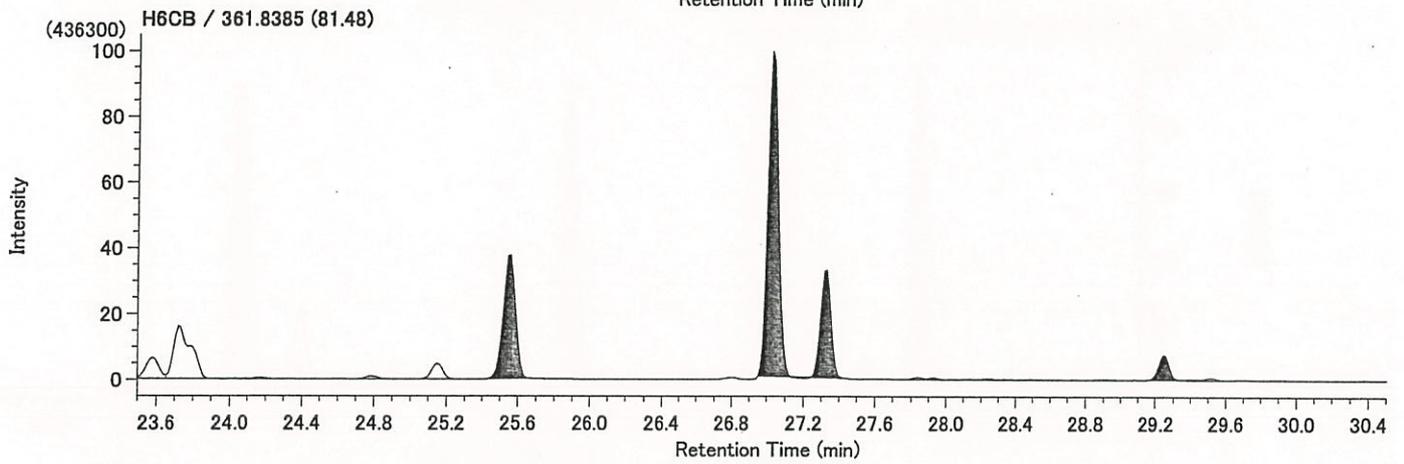
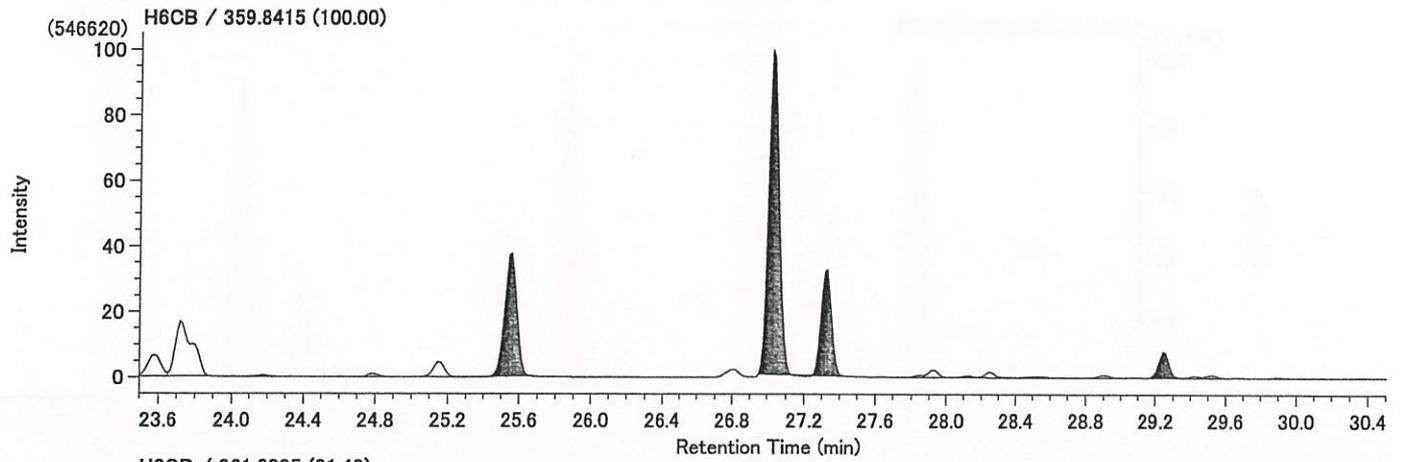
DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.3 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 16, Sample= 1611-43, Date= 2016/11/17 23:0:27



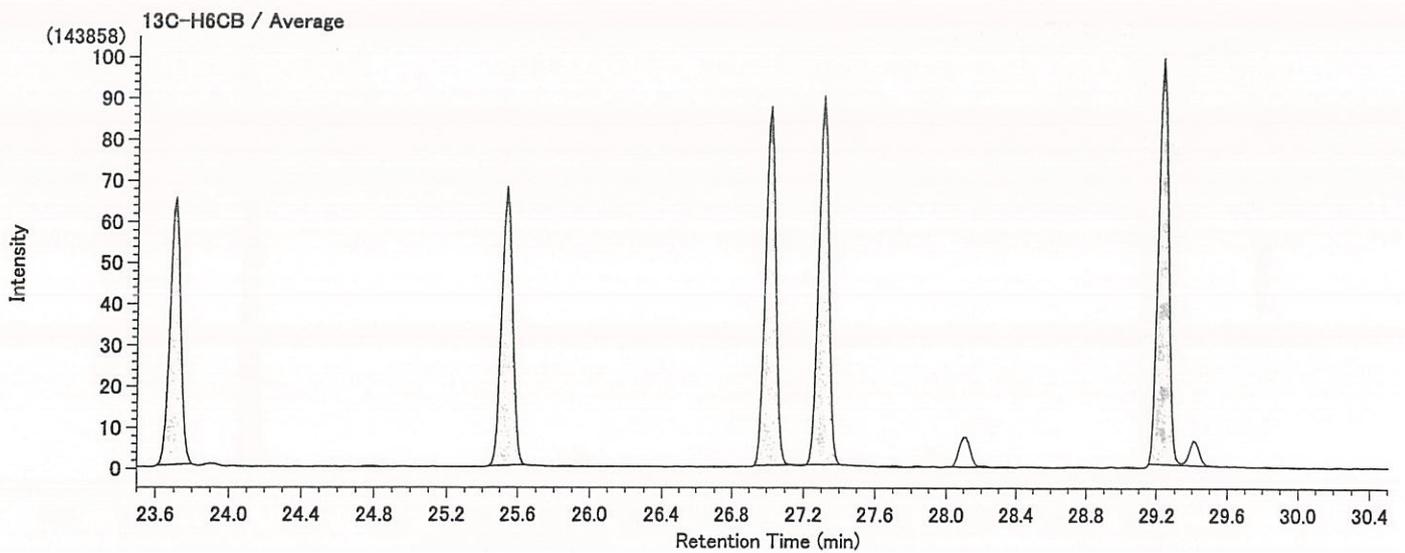
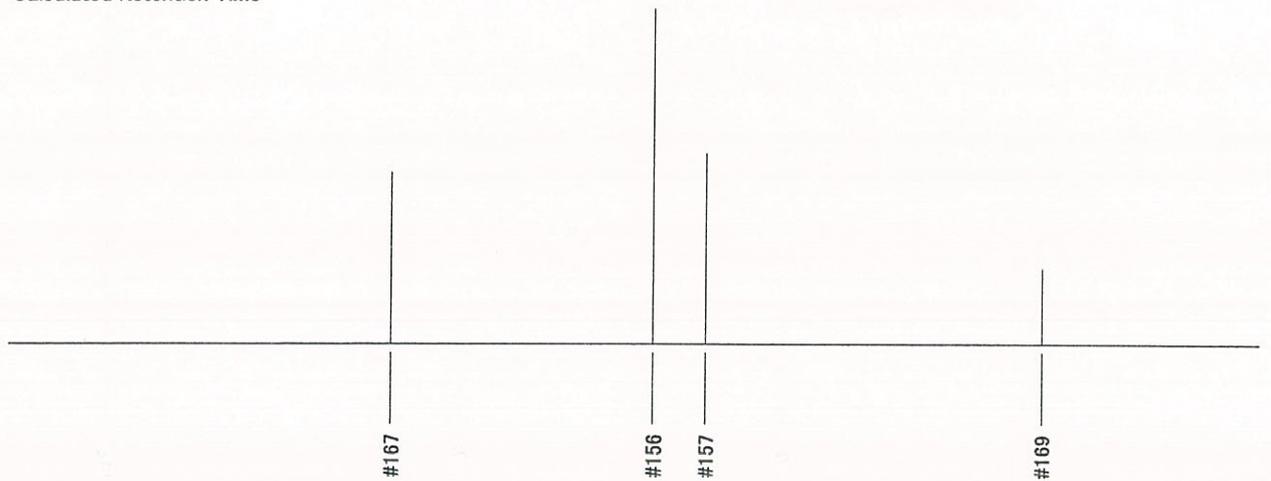
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.3 [土壤] (UNK)

Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 16, Sample= 1611-43, Date= 2016/11/17 23:0:27

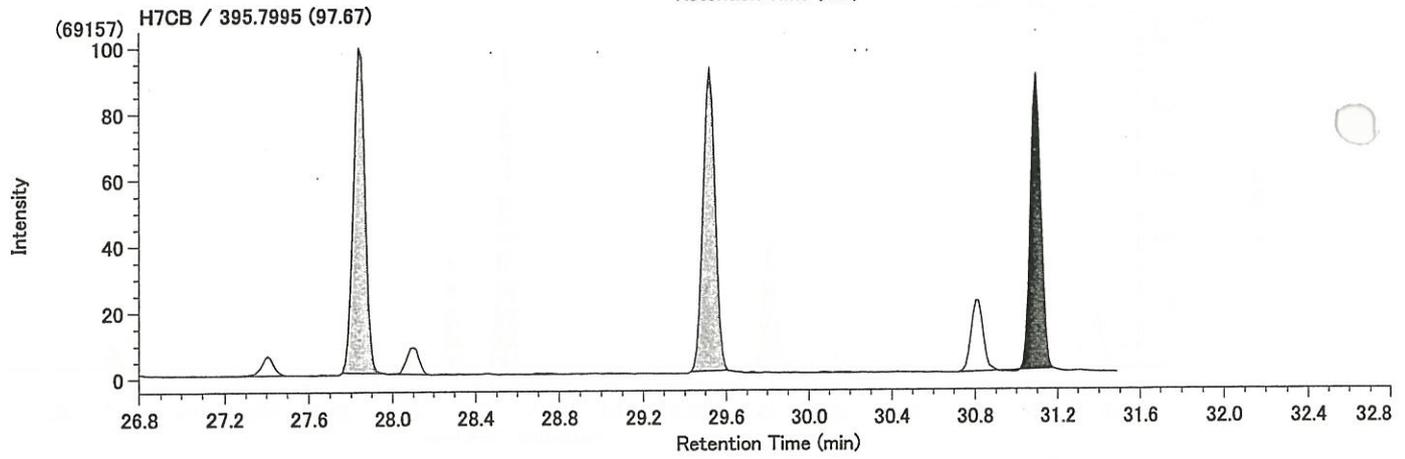
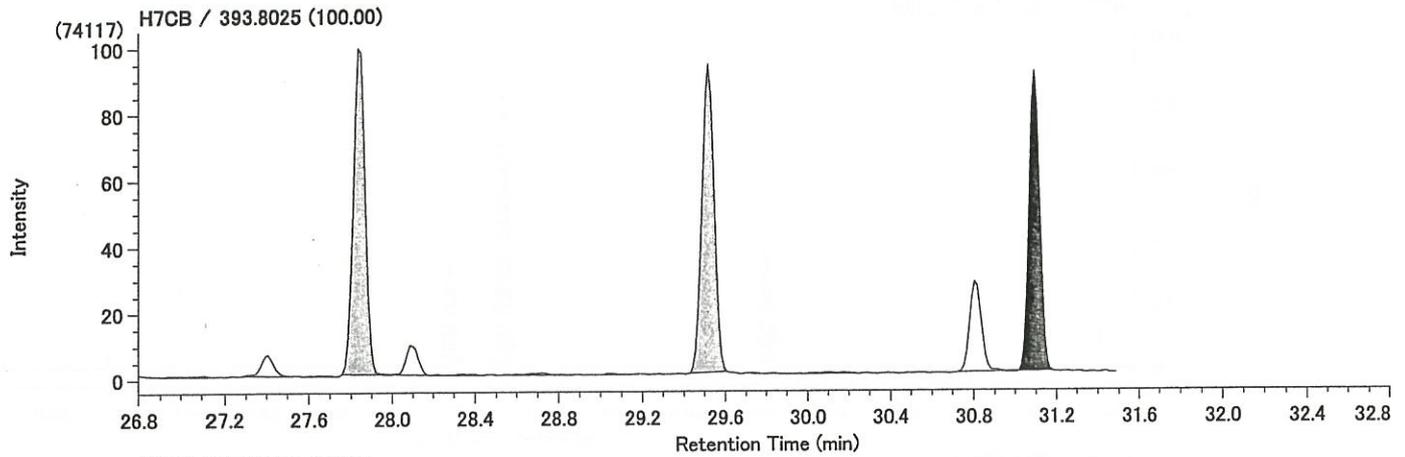


Calculated Retention Time

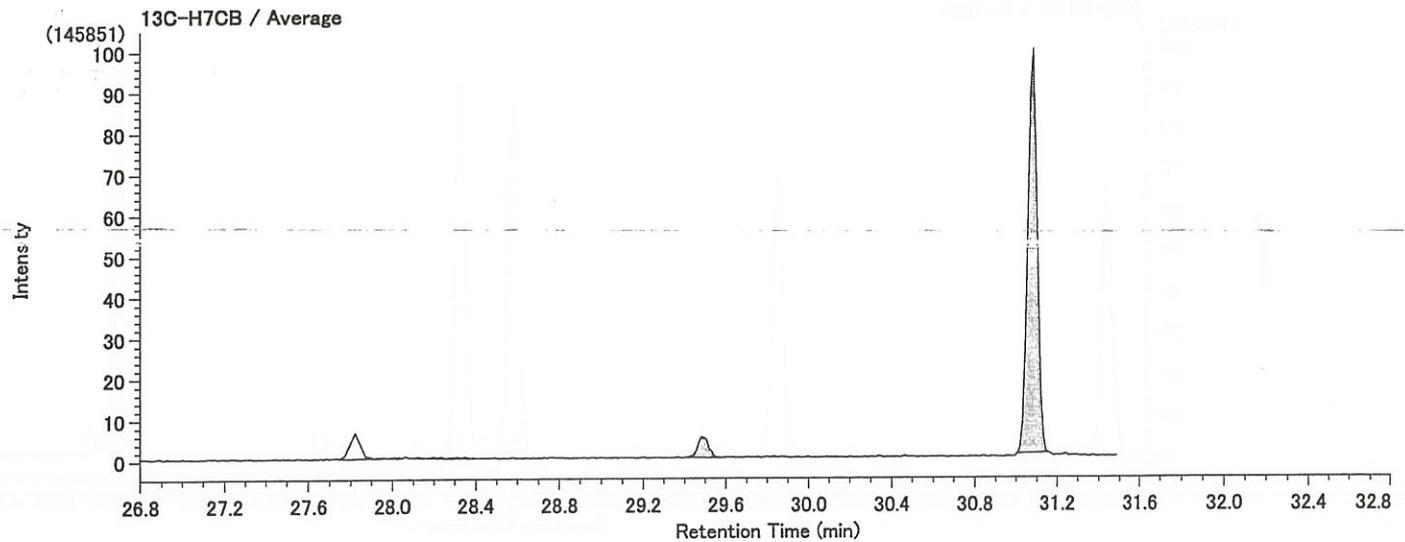


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.3 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 16, Sample= 1611-43, Date= 2016/11/17 23:0:27



Calculated Retention Time



計量証明書



発行年月日 平成28年12月1日

発行番号	NR161114-4
------	------------

事業者名：株式会社 上総環境調査センター
 事業所名：分析センター
 所在地：千葉県木更津市潮見4-16-2
 TEL：0438(36)5001番
 特定計量証明事業者認定番号：N-0077-01号
 千葉県知事登録番号：特第012号
 計量管理者
 環境計量士（第311号）草場 裕滋

法務省 殿



貴依頼による濃度に係る計量の結果を次の通り証明します。

件名： 平成28年度国連アジア極東犯罪防止研修所ダイオキシン類含有分析調査業務ほか1件の請負

試料の由来：持込 試料採取日： 平成28年11月4日
 計量実施日又は期間：平成28年11月18日

試料名	計量の対象	計量の結果	計量の方法 (規格の制定年月)
No. 4 [土壌]	ダイオキシン類	実測濃度 2800 pg/g-dry	「ダイオキシン類に係る 土壌調査測定マニュアル」 環境省水・大気環境局 土壌環境課 (平成21年3月)
		毒性当量 27 pg-TEQ/g-dry	
(摘要) ・毒性等価係数はWHO/IPCS(2006)のTEFを用いた。 ・毒性当量は計量法第107条の計量証明対象外である。 ・各異性体毎の実測濃度、試料における定量下限及び検出下限等は、様式22-5-1(土壌試料)に示す。 (試料情報) ・含水率 : 34.0% ・強熱減量 : 24.8%			
(試料採取情報等) ・試料採取者：株式会社分析センター ・採取場所：東京都府中市晴見町1-26 国連アジア極東犯罪防止研修所 ・採取深度：表層から5cm			
外注をした工程	外注事業者名	外注事業者の住所	

土壌中のダイオキシン類の測定結果

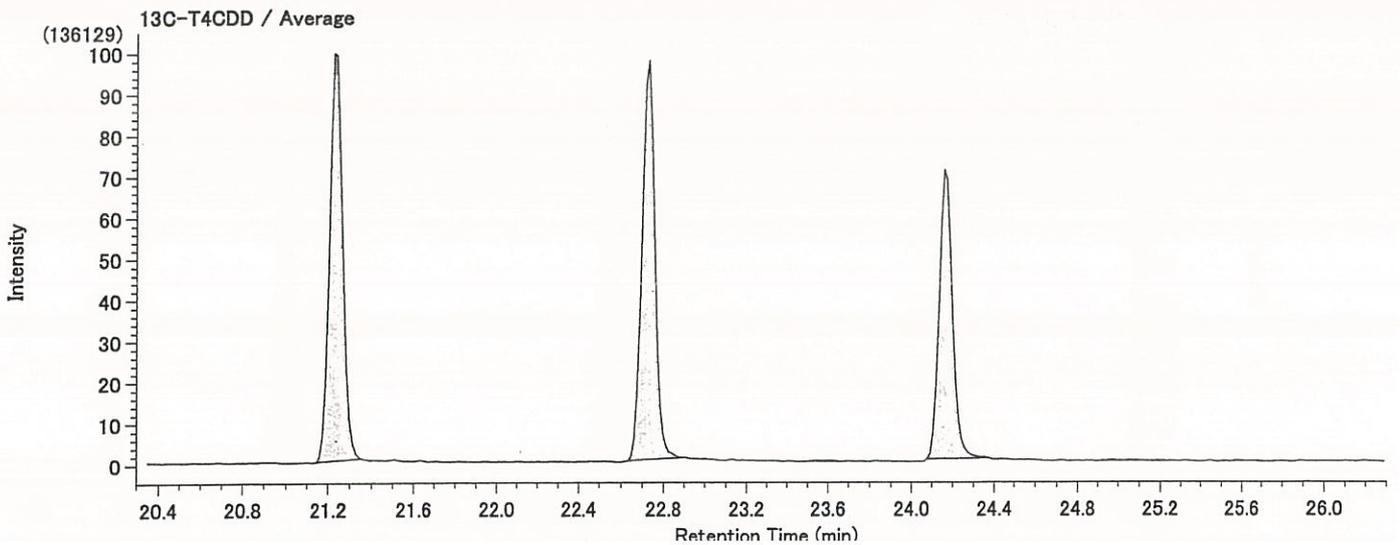
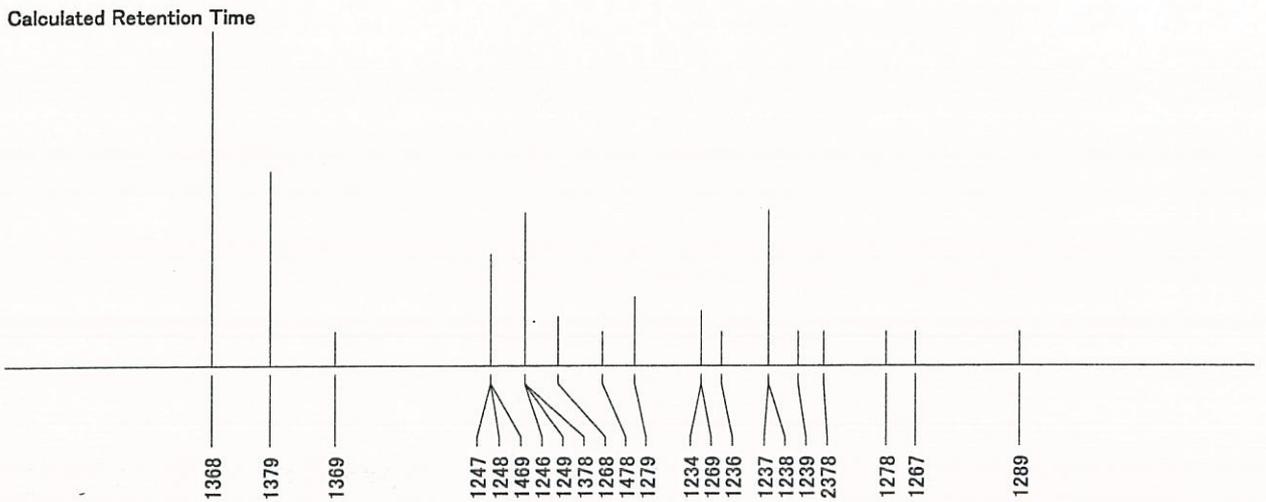
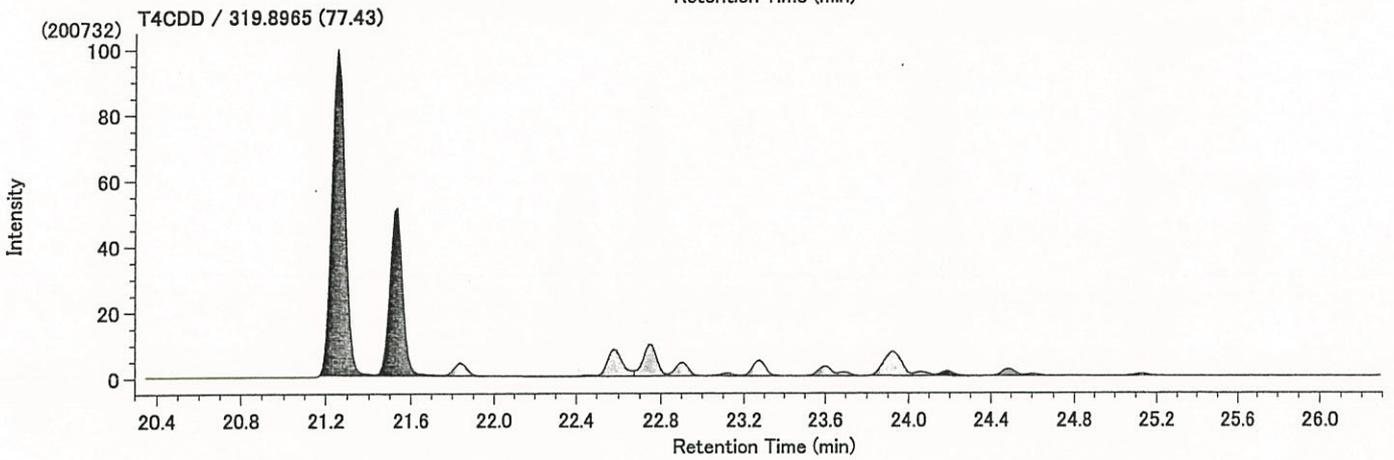
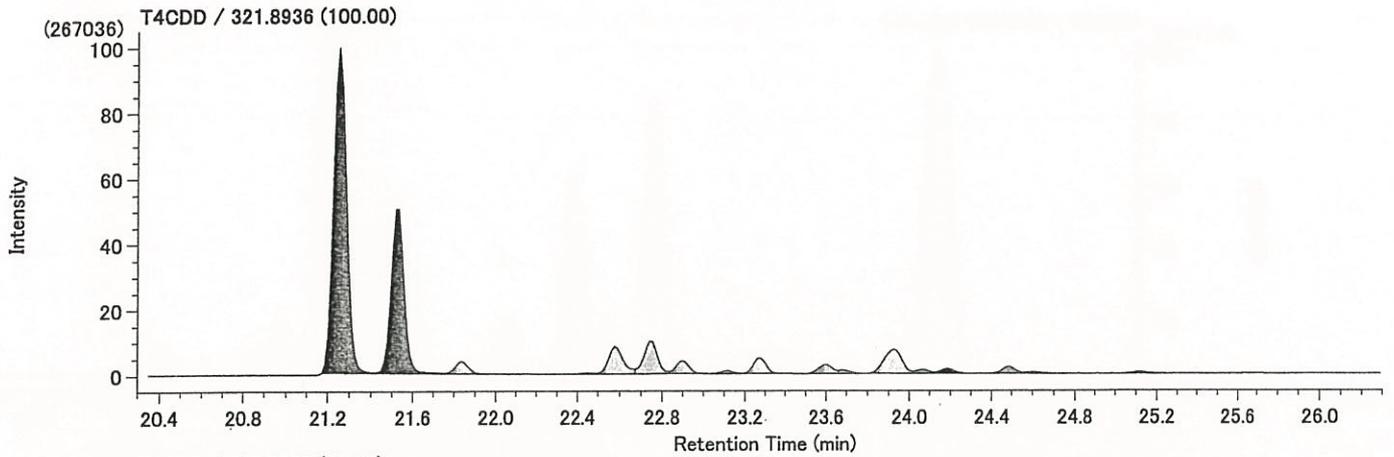
発行番号: NR161114-4

試料名		No. 4 [土壌]					
試料量		13.21 g-dry					
	実測濃度 C (pg/g-dry)	試料における 定量下限 (pg/g-dry)	試料における 検出下限 (pg/g-dry)	毒性等価 係数 TEF	毒性当量 (pg-TEQ/g-dry)	参考値 (pg-TEQ/g-dry)	
PCDDs	1, 3, 6, 8-TeCDD	61	0.18	0.05	—	—	
	1, 3, 7, 9-TeCDD	33	0.18	0.05	—	—	
	2, 3, 7, 8-TeCDD	1.0	0.18	0.05	1	1.0	
	TeCDDs	130	—	—	—	—	
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	6.2	0.25	0.07	1	6.2	
	PeCDDs	120	—	—	—	—	
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	6.8	0.5	0.1	0.1	0.68	
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	14	0.11	0.03	0.1	1.4	
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	13	0.26	0.08	0.1	1.3	
	HxCDDs	210	—	—	—	—	
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	130	0.3	0.1	0.01	1.3	
	HpCDDs	250	—	—	—	—	
	OCDD	610	0.8	0.2	0.0003	0.183	
	Total PCDDs	1300	—	—	—	12	
PCDFs	1, 2, 7, 8-TeCDF	7.4	0.22	0.07	—	—	
	2, 3, 7, 8-TeCDF	6.5	0.22	0.07	0.1	0.65	
	TeCDFs	190	—	—	—	—	
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDF	8.5	0.25	0.07	0.03	0.255	
	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	13	0.13	0.04	0.3	3.9	
	PeCDFs	190	—	—	—	—	
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	15	0.4	0.1	0.1	1.5	
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	17	0.3	0.1	0.1	1.7	
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF	1.8	0.4	0.1	0.1	0.18	
	2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF+1, 2, 3, 4, 6, 9-HxCDF	32	0.21	0.06	0.1	3.2	
	HxCDFs	200	—	—	—	—	
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	90	0.3	0.1	0.01	0.90	
	1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF	17	0.17	0.05	0.01	0.17	
	HpCDFs	170	—	—	—	—	
OCDF	110	0.3	0.1	0.0003	0.033		
Total PCDFs	870	—	—	—	12		
Total (PCDDs+PCDFs)		2200	—	—	—	25	
DL-PCBs	3, 3', 4, 4'-TeCB (#77)	30	0.22	0.07	0.0001	0.0030	
	3, 4, 4', 5-TeCB (#81)	3.0	0.4	0.1	0.0003	0.00090	
	3, 3', 4, 4', 5-PeCB (#126)	17	0.5	0.1	0.1	1.7	
	3, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#169)	7.6	0.30	0.09	0.03	0.228	
	Total ノンオロト体	58	—	—	—	1.9	
	2, 3, 3', 4, 4'-PeCB (#105)	140	0.4	0.1	0.0003	0.0042	
	2, 3, 4, 4', 5-PeCB (#114)+3, 3', 4, 5, 5'-PeCB (#127)	6.3	0.14	0.04	0.0003	0.000189	
	2, 3', 4, 4', 5-PeCB (#118)	270	0.4	0.1	0.0003	0.0081	
	2', 3, 4, 4', 5-PeCB (#123)	9.2	0.30	0.09	0.0003	0.00276	
	2, 3, 3', 4, 4', 5-HxCB (#156)	71	0.5	0.1	0.0003	0.00213	
	2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB (#157)	28	0.5	0.2	0.0003	0.00084	
	2, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#167)	35	0.3	0.1	0.0003	0.00105	
	2, 3, 3', 4, 4', 5, 5'-HpCB (#189)	12	0.6	0.2	0.0003	0.00036	
	Total モノオロト体	570	—	—	—	0.017	
Total DL-PCBs	630	—	—	—	1.9		
Total ダイオキシン類		2800	—	—	—	27	

- 【注】 1. 実測濃度は有効数字2桁で示した。但し、検出下限の桁迄とする。
 2. 実測濃度中の括弧付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。
 3. 実測濃度中の“ND”は、検出下限未満であることを示す。
 4. 毒性等価係数は WHO/IPCS (2006) のTEF を適用した。
 5. 毒性当量は、定量下限値未満の実測濃度を0 (ゼロ) として算出したものである。又、参考値は検出下限以上定量下限未満についてはそのままとし、検出下限未満は検出下限値の1/2として算出したものである。
 6. Total PCDDs, Total PCDFs, Total ノンオロト体, Totalモノオロト体, Total DL-PCBsについては、各異性体の毒性当量を計算し、その合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 7. Total (PCDDs+PCDFs), Total DL-PCBs, Totalダイオキシン類については、各異性体の毒性当量を計算し、その全ての合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 8. 測定結果については、乾燥試料重量当たりの濃度で表示した。
 9. 2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF及び2, 3, 4, 4', 5-PeCBは隣接するピークとの分離が不十分のため、合同ピークとして算出した。

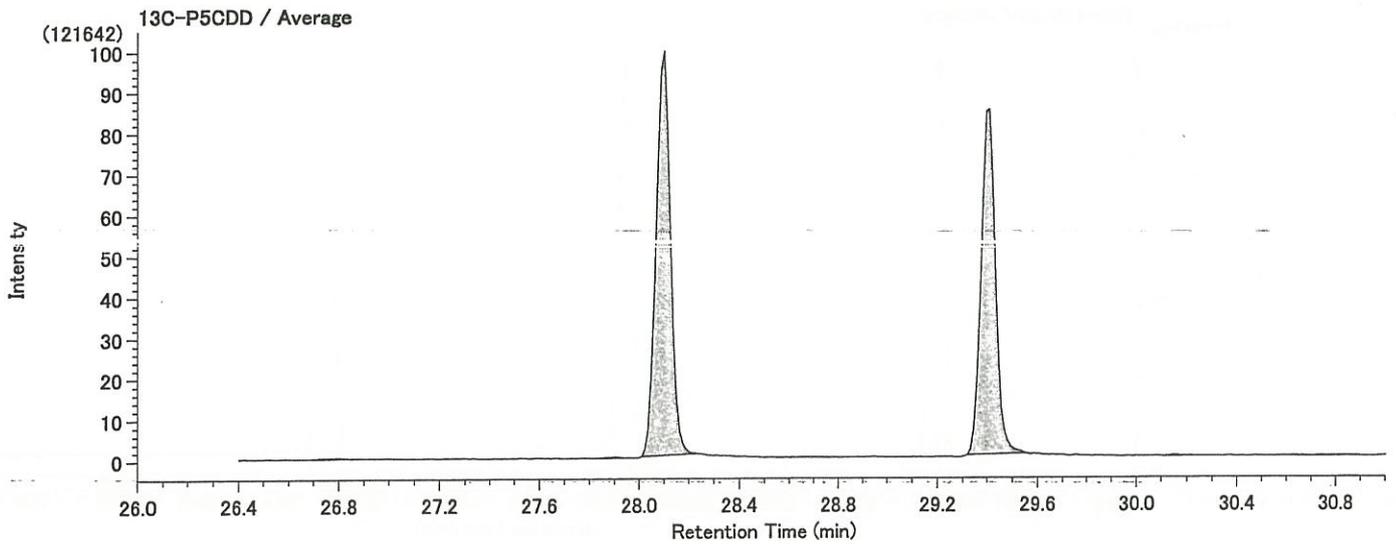
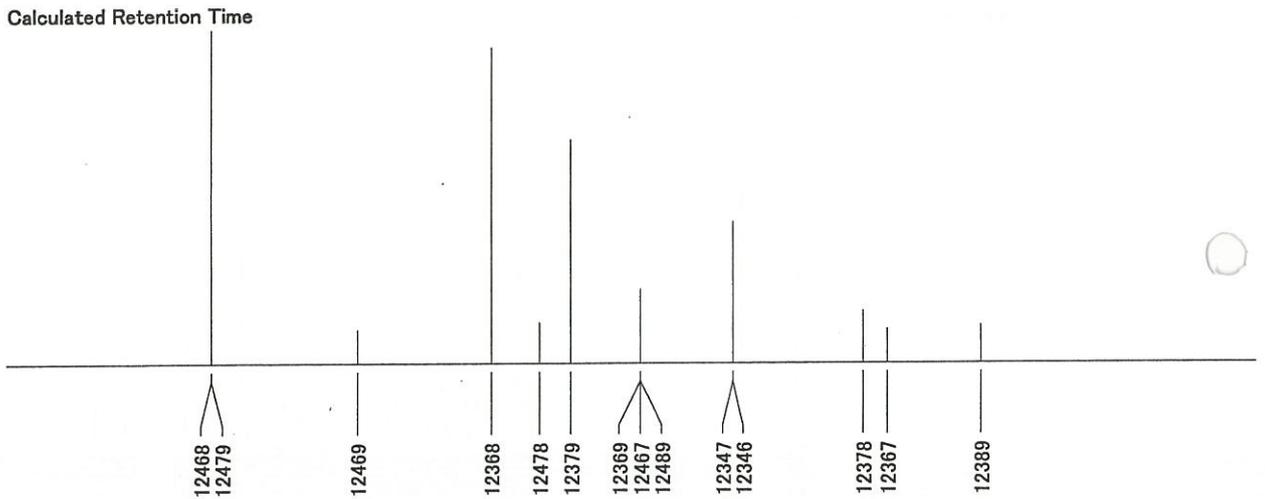
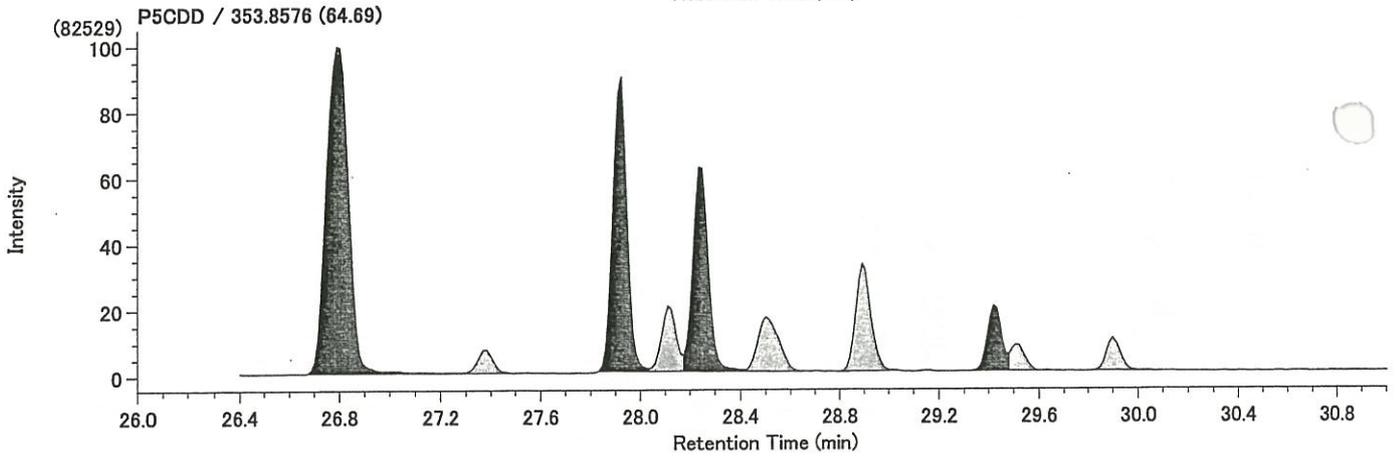
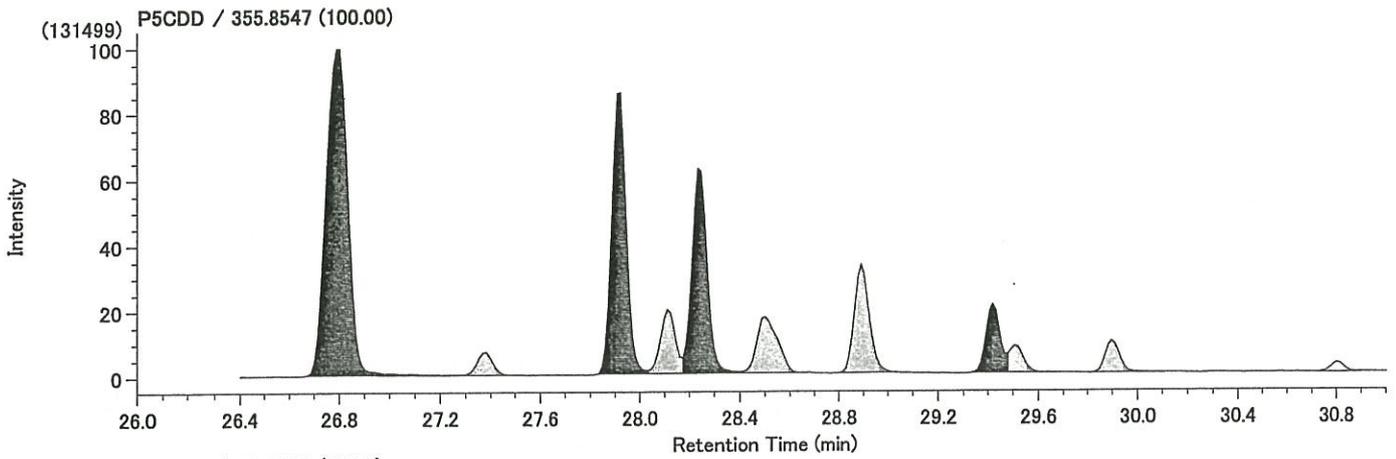
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.4 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 17, Sample= 1611-44, Date= 2016/11/17 23:51:47



DQ Main View

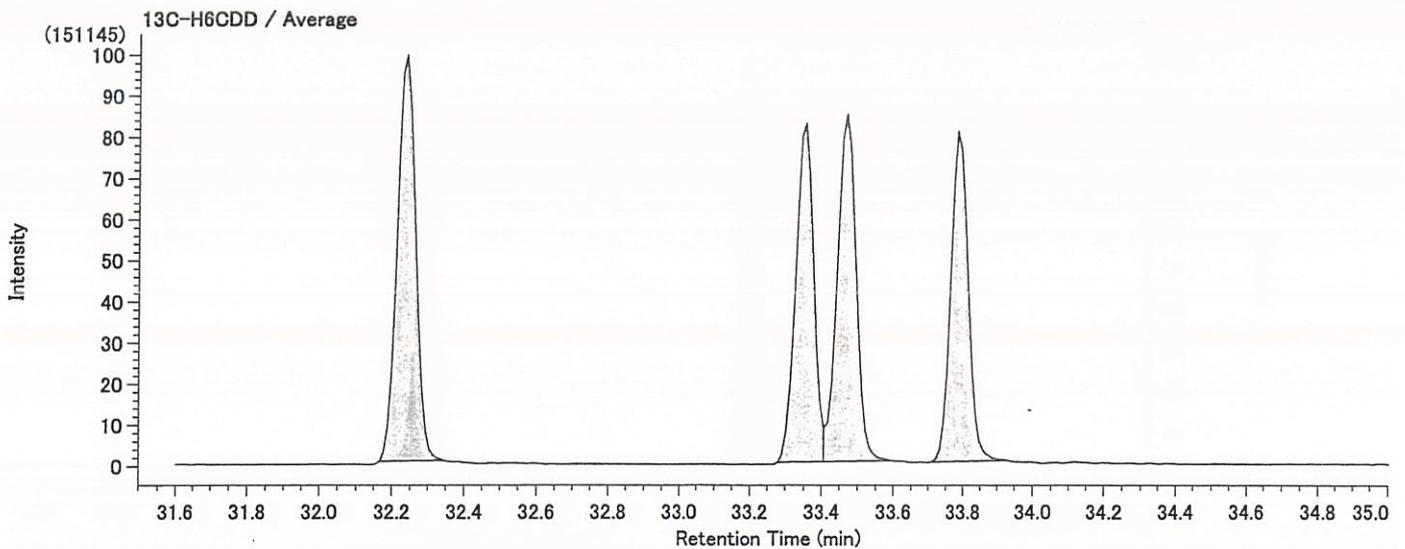
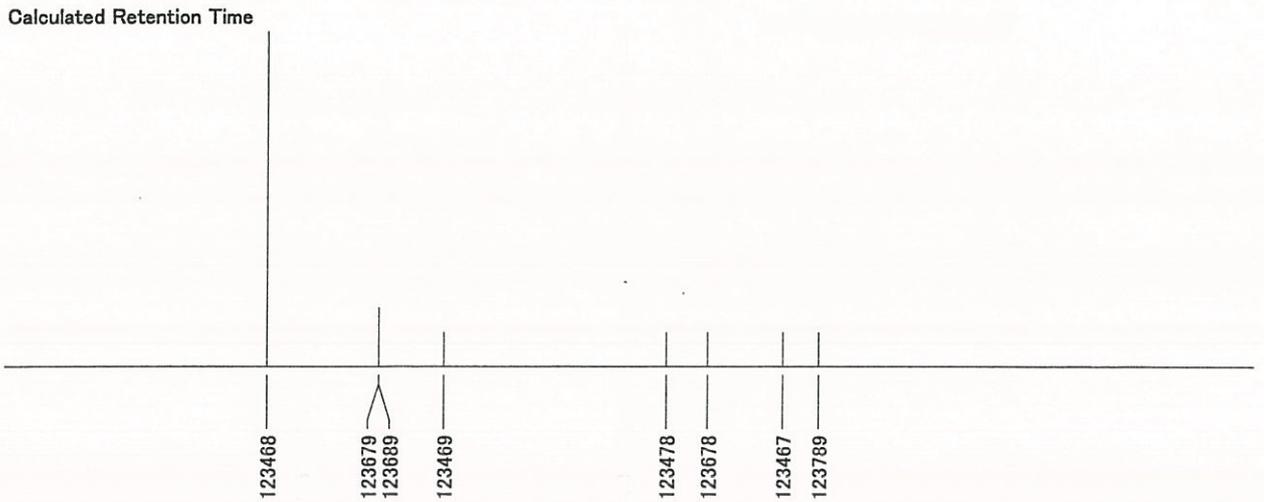
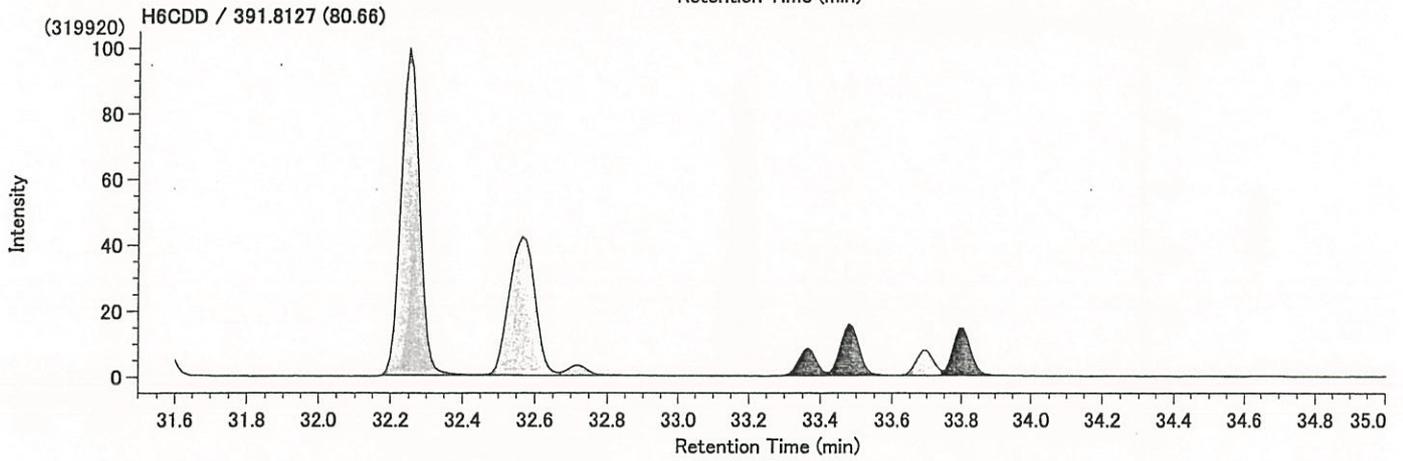
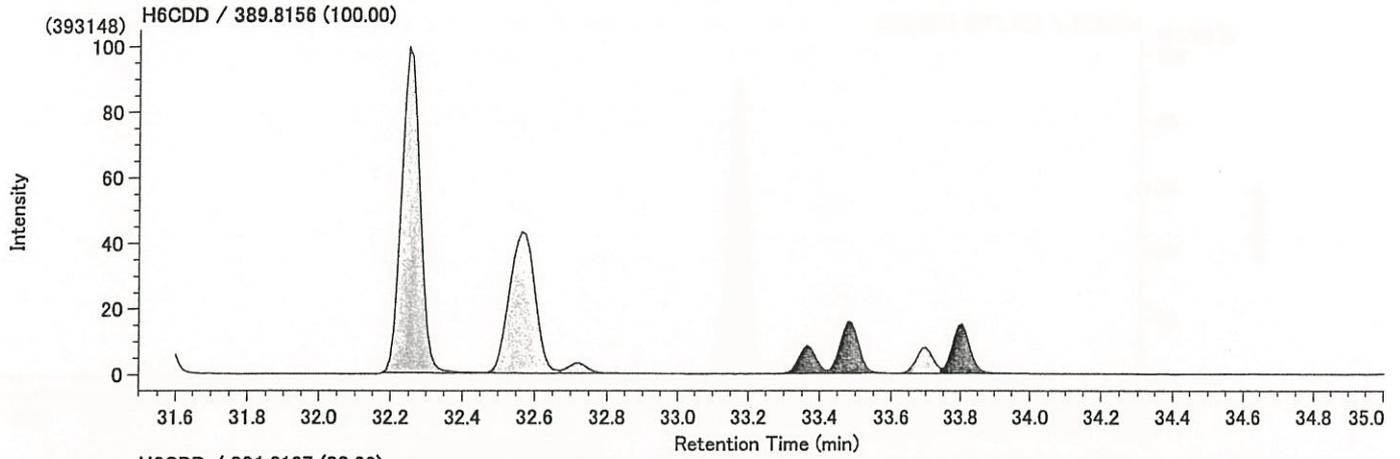
DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.4 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 17, Sample= 1611-44, Date= 2016/11/17 23:51:47



DQ Main View

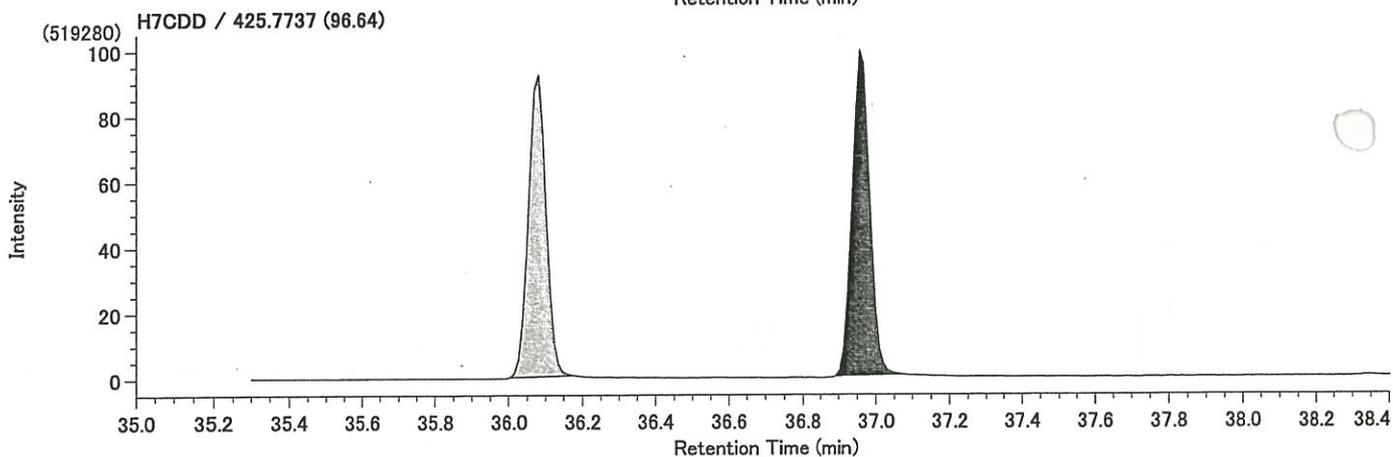
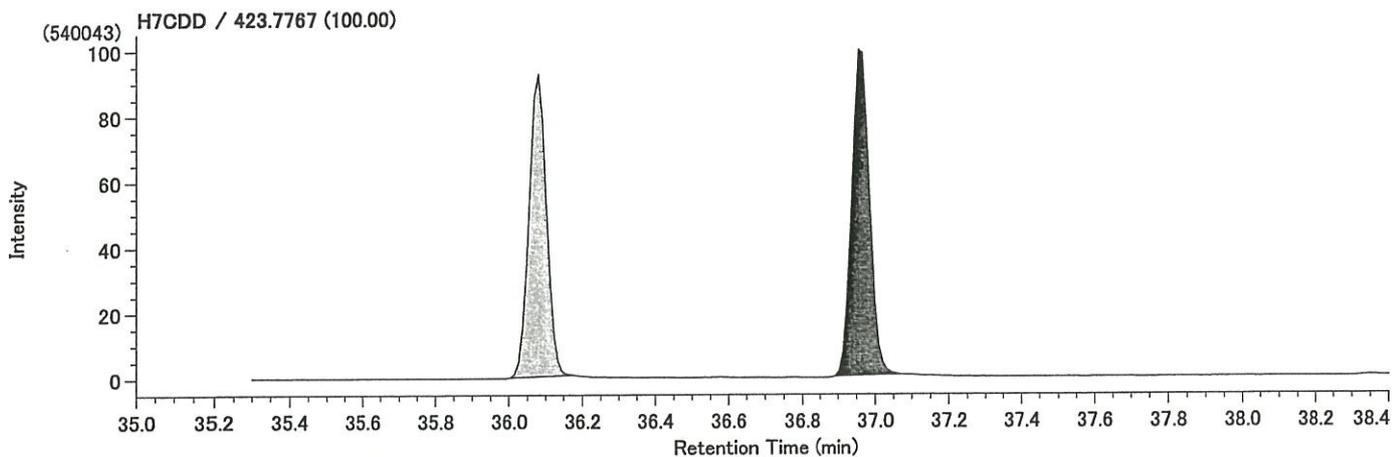
DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.4 [土壤] (UNK)

Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 17, Sample= 1611-44, Date= 2016/11/17 23:51:47

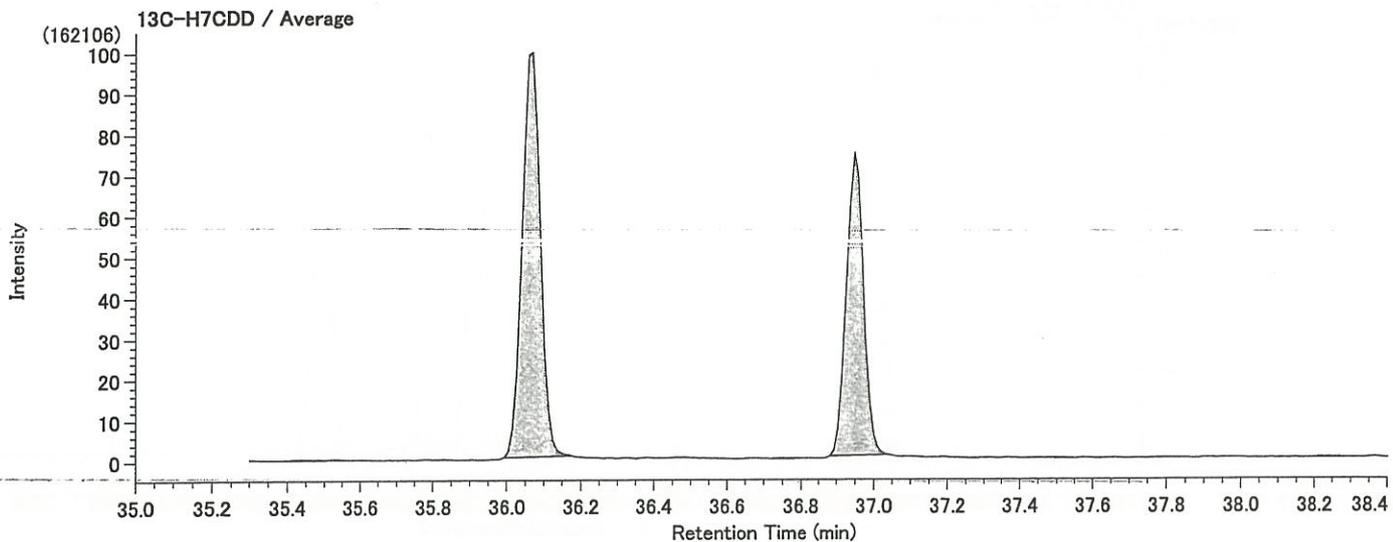
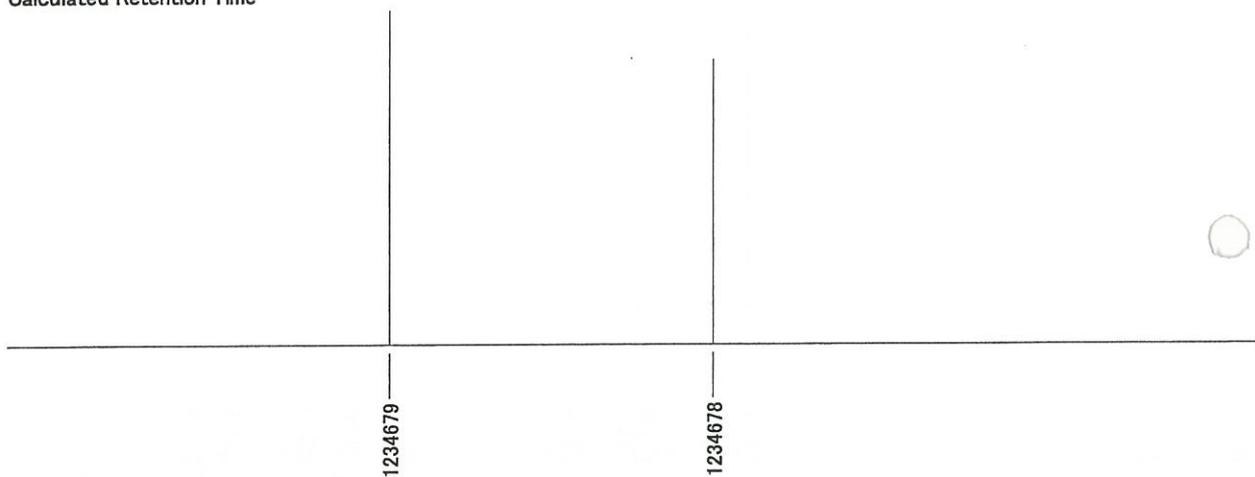


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.4 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 17, Sample= 1611-44, Date= 2016/11/17 23:51:47



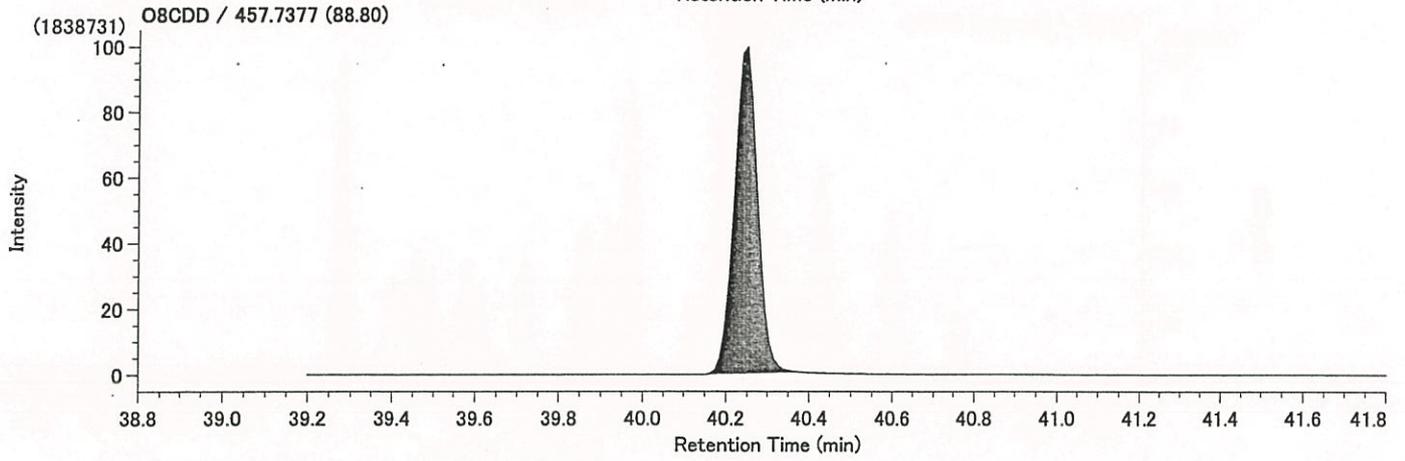
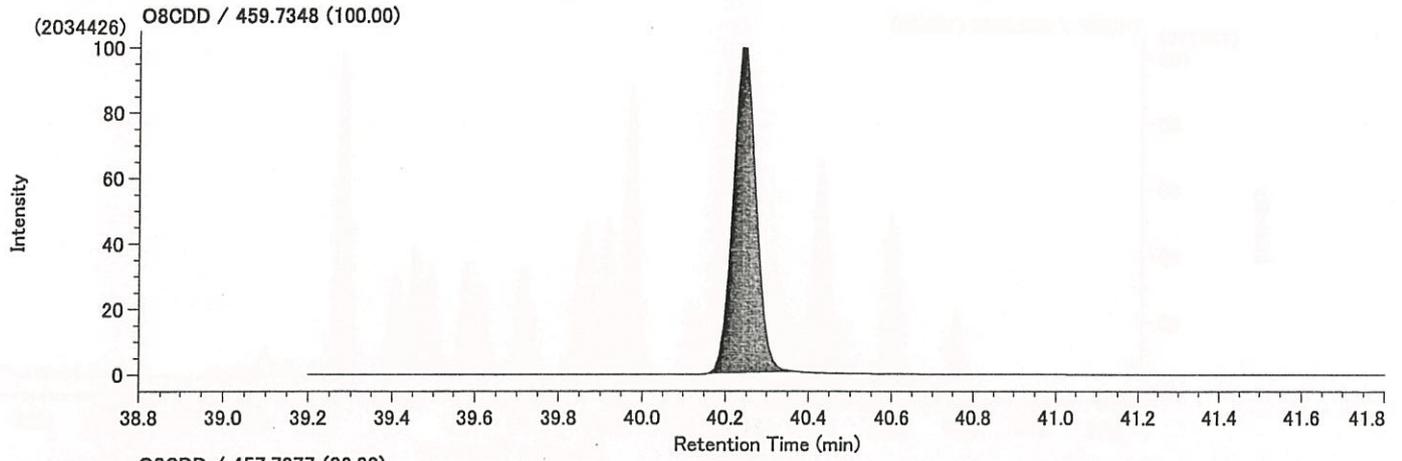
Calculated Retention Time



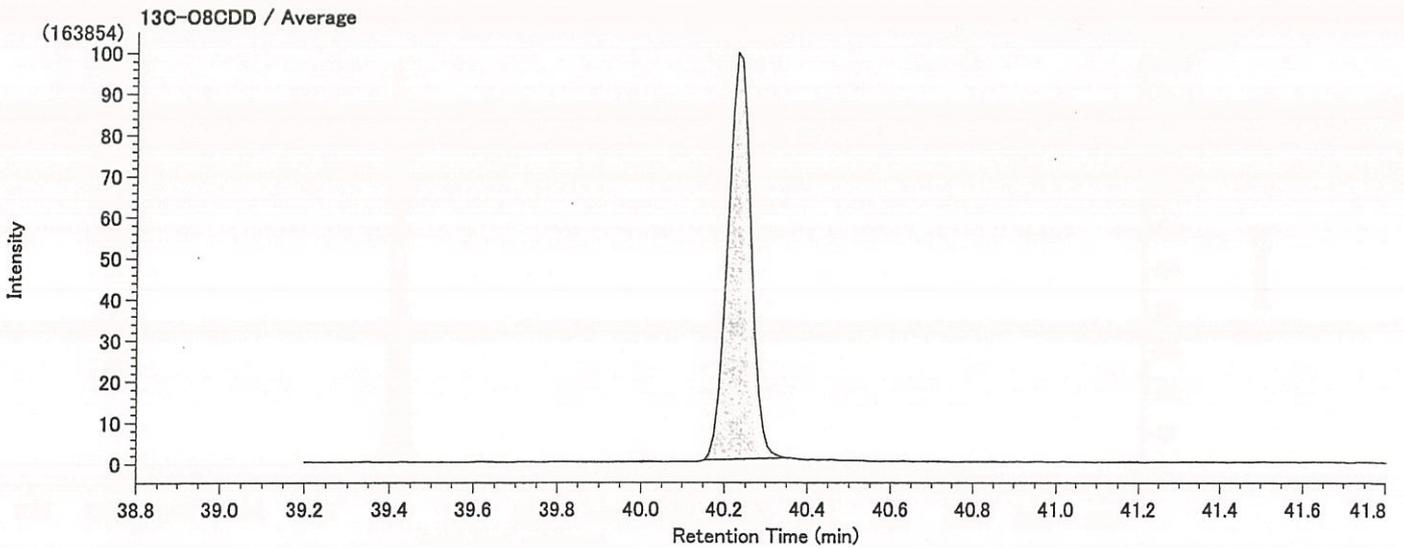
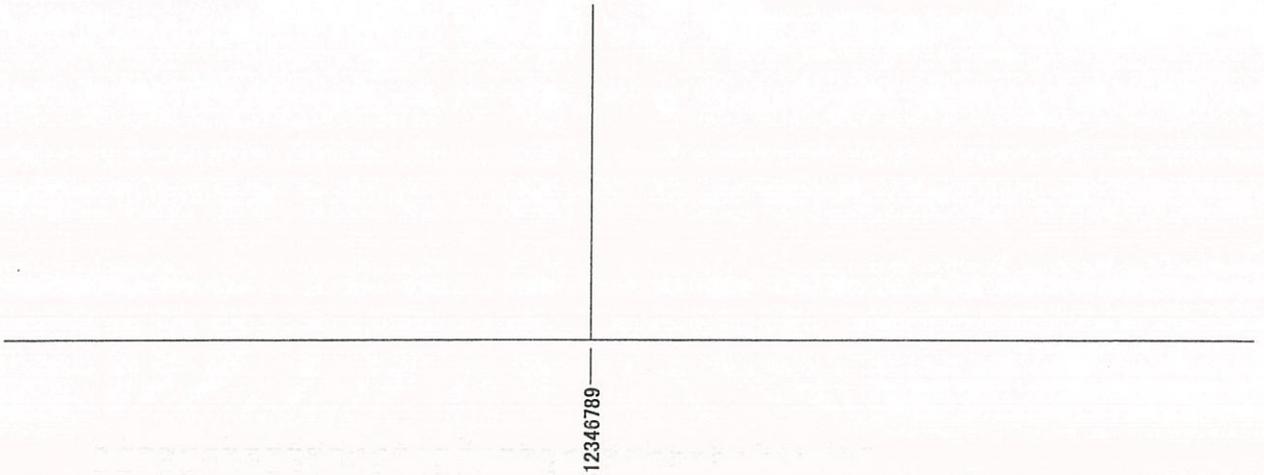
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.4 [土壤] (UNK)

Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 17, Sample= 1611-44, Date= 2016/11/17 23:51:47

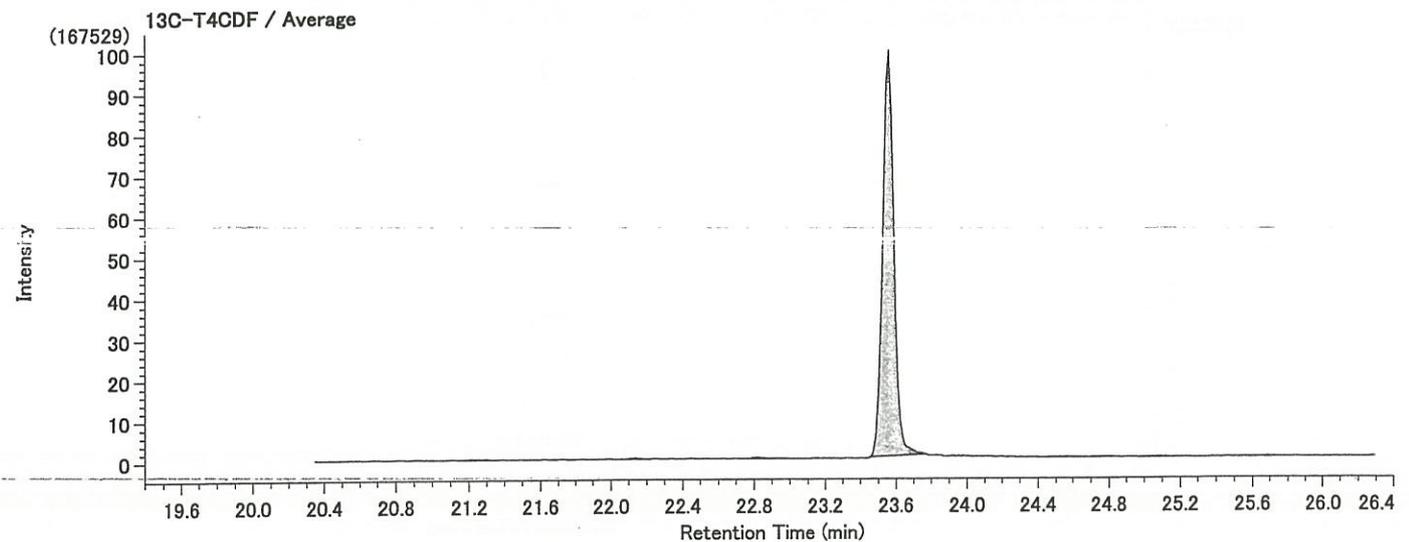
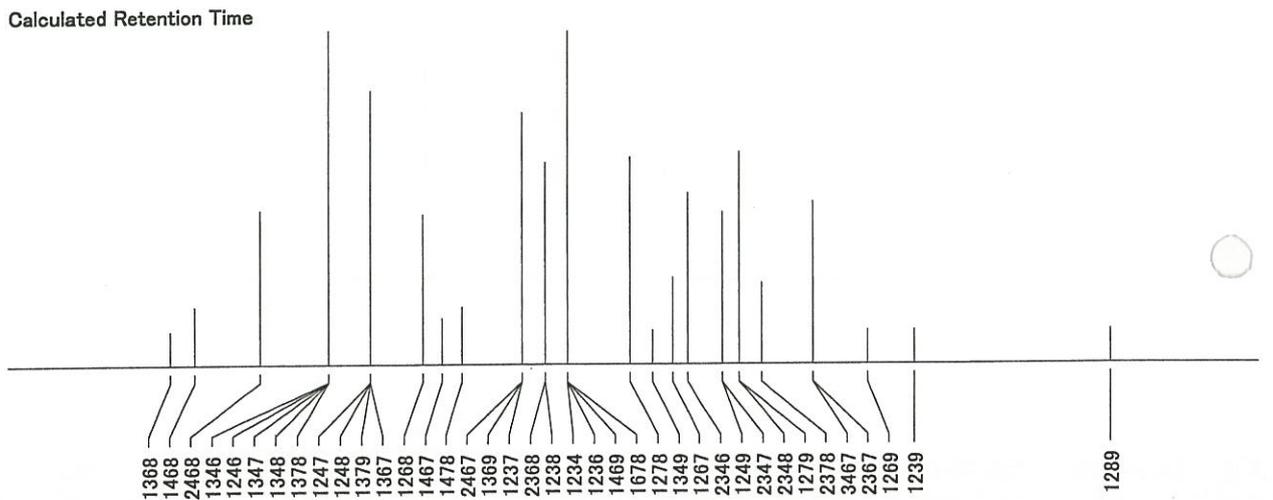
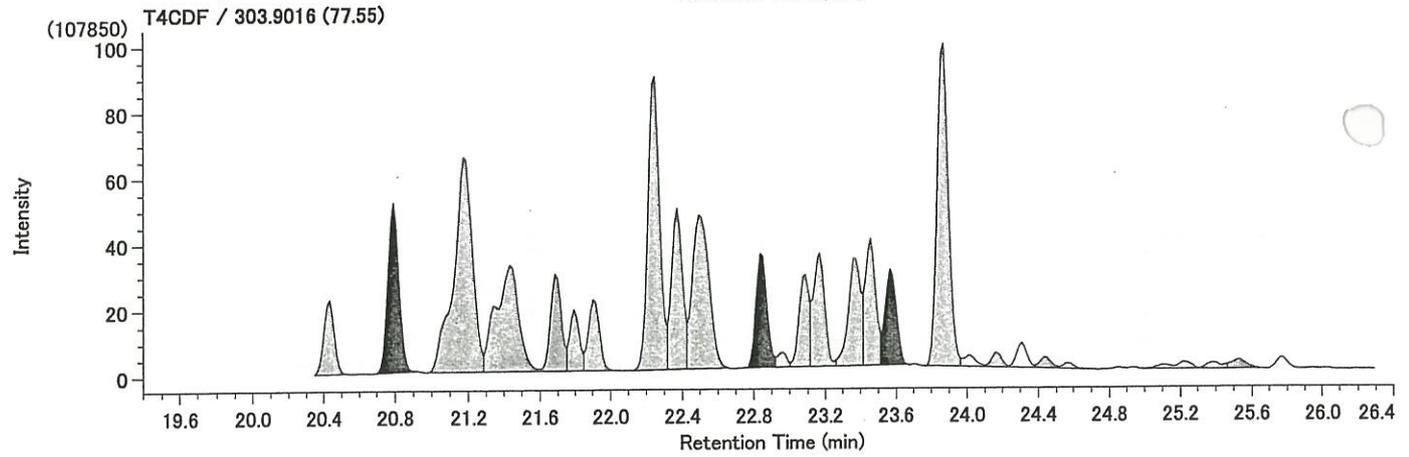
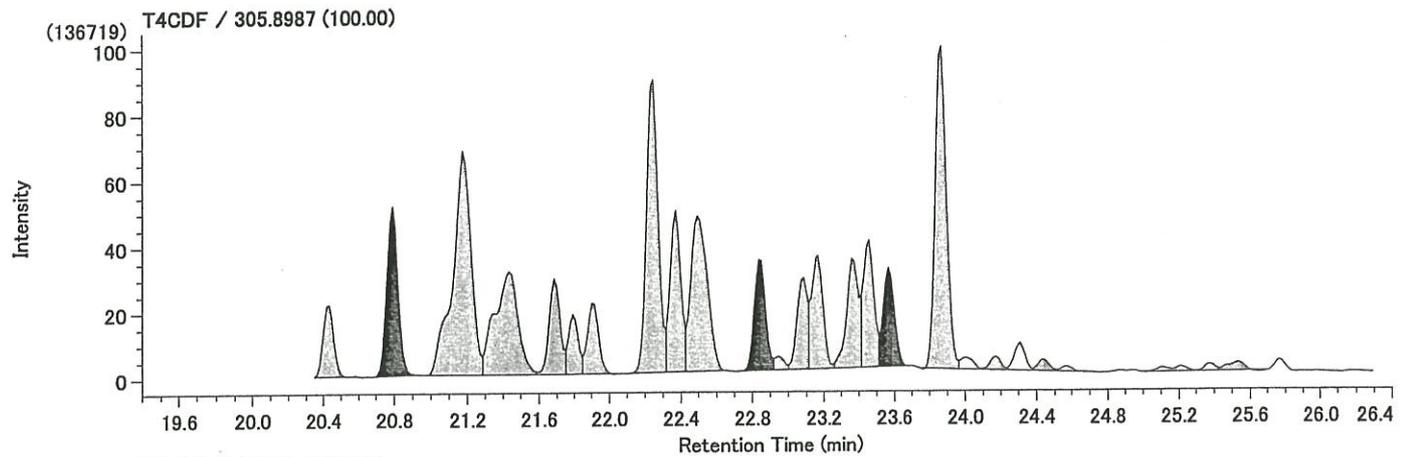


Calculated Retention Time



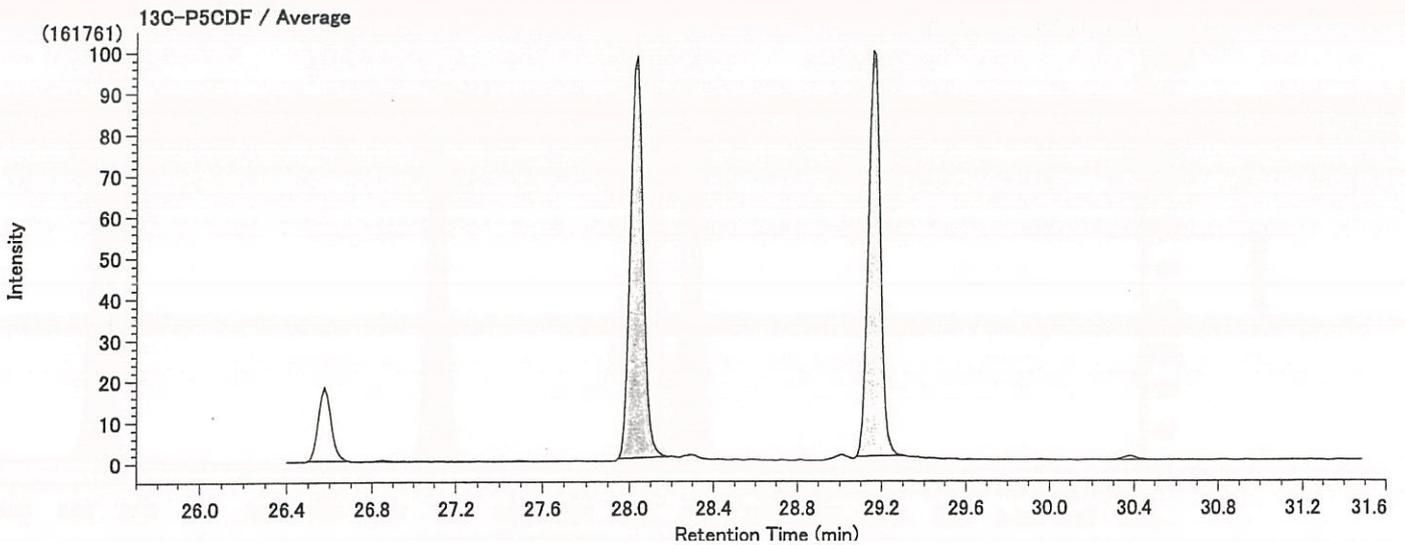
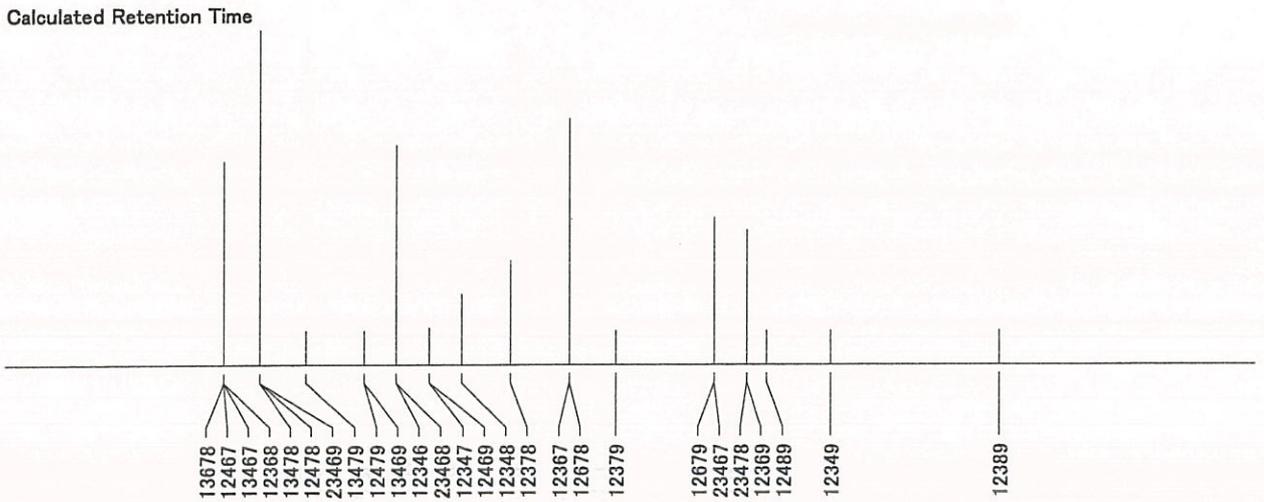
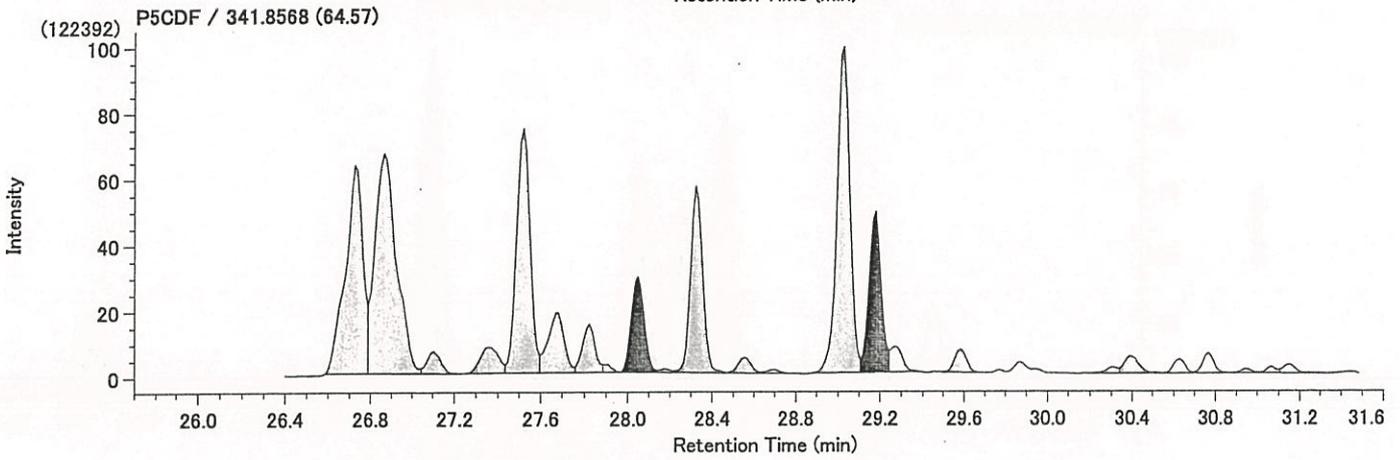
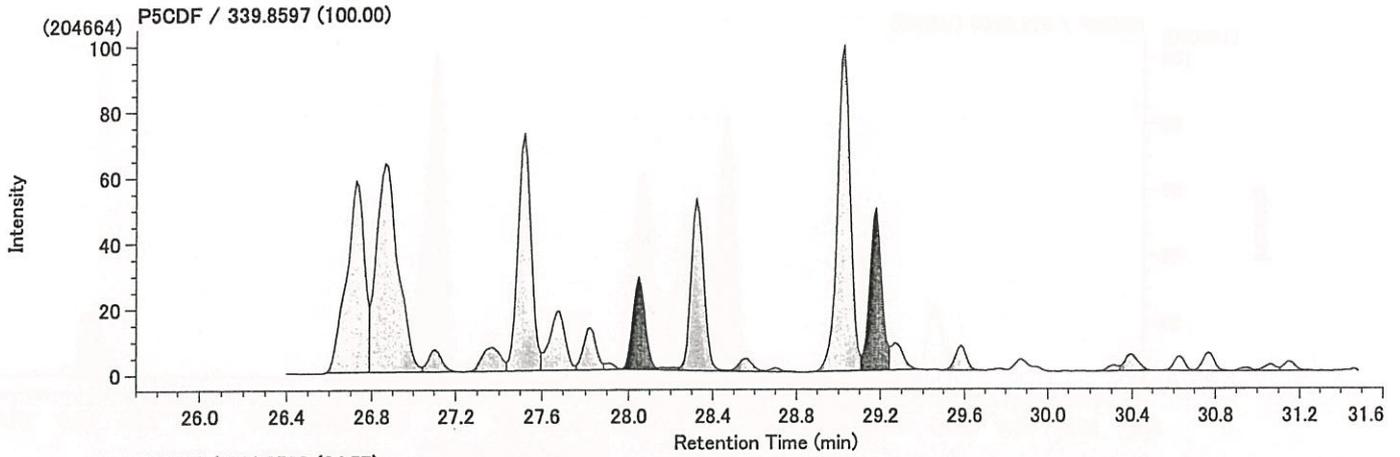
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.4 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 17, Sample= 1611-44, Date= 2016/11/17 23:51:47



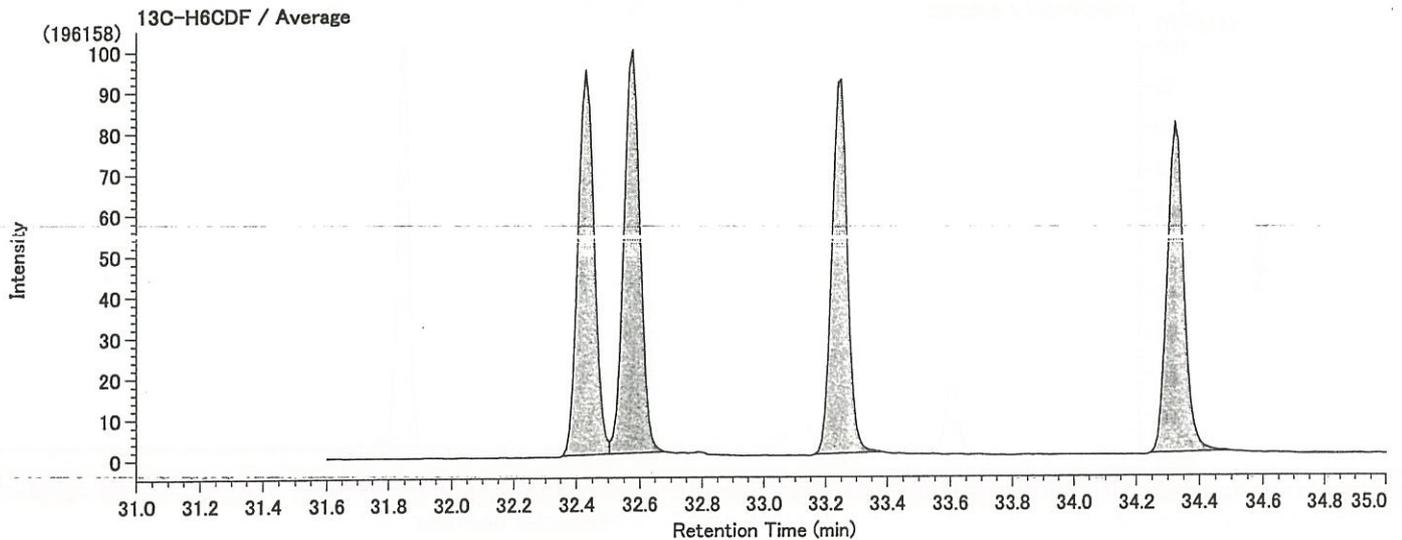
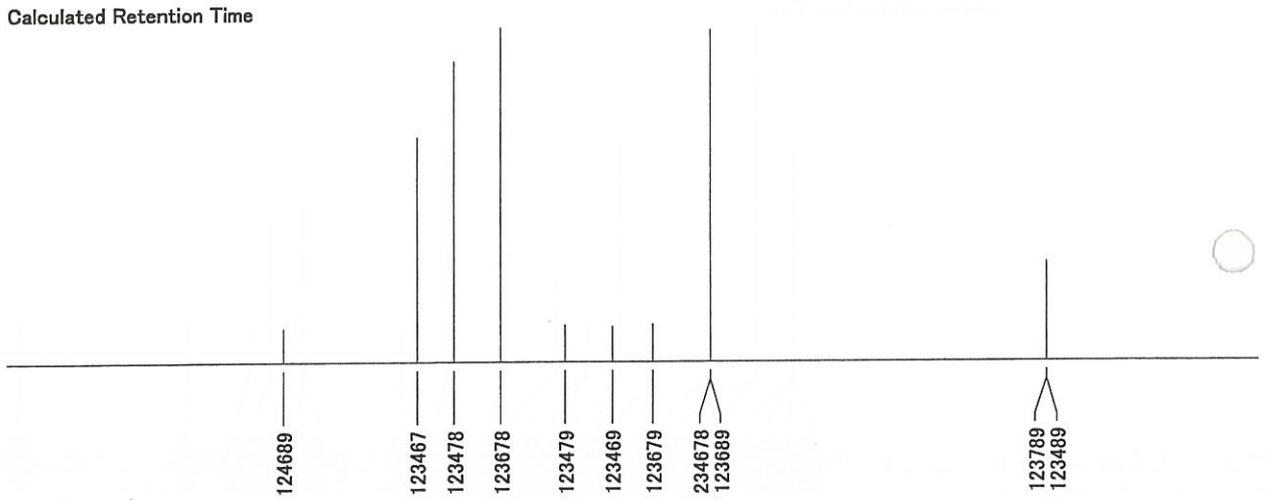
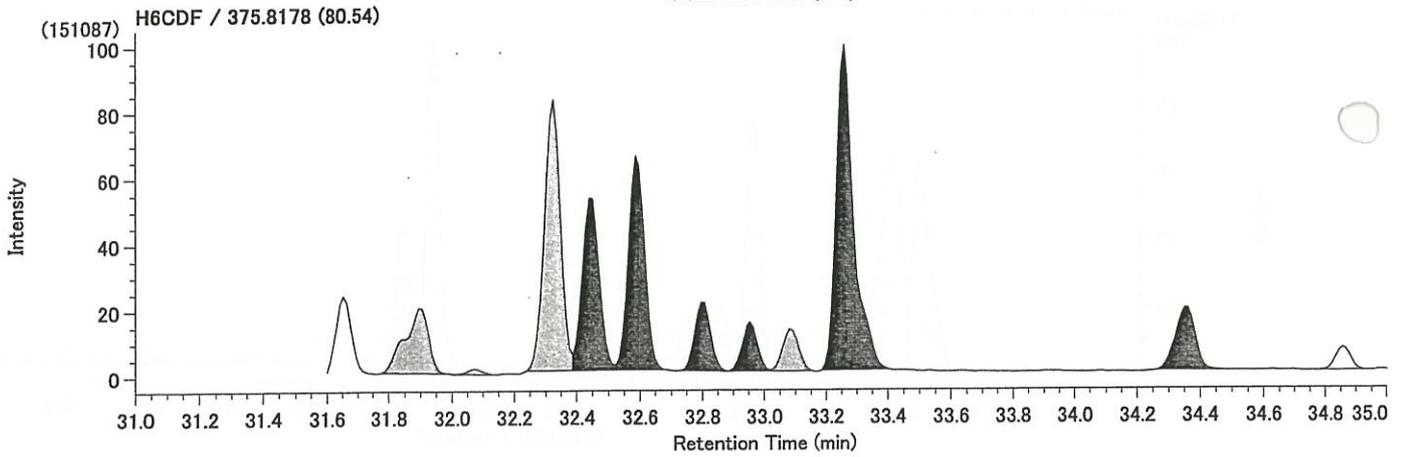
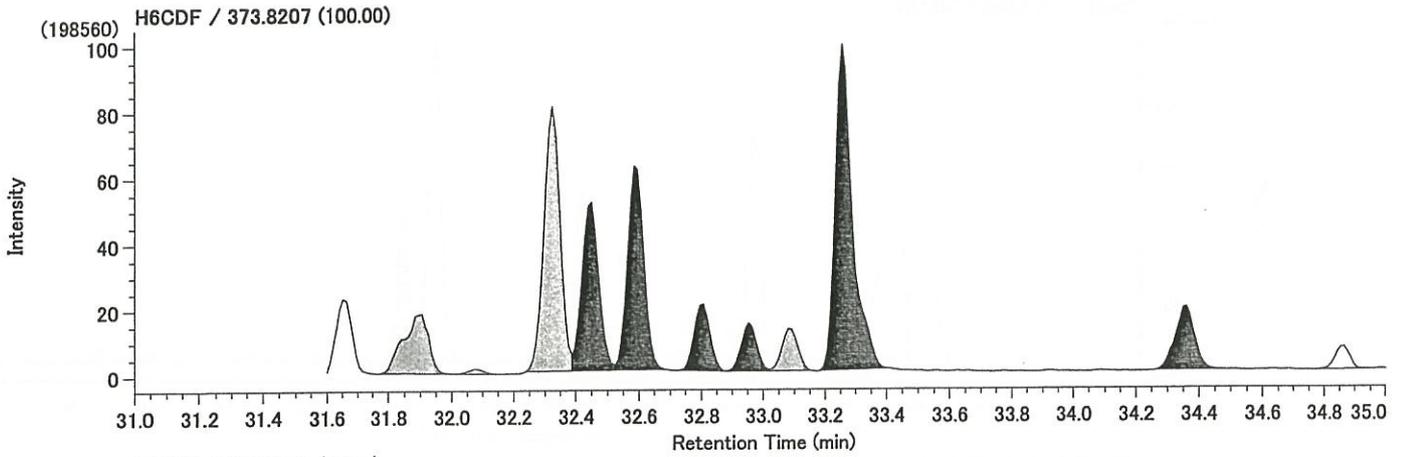
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.4 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 17, Sample= 1611-44, Date= 2016/11/17 23:51:47



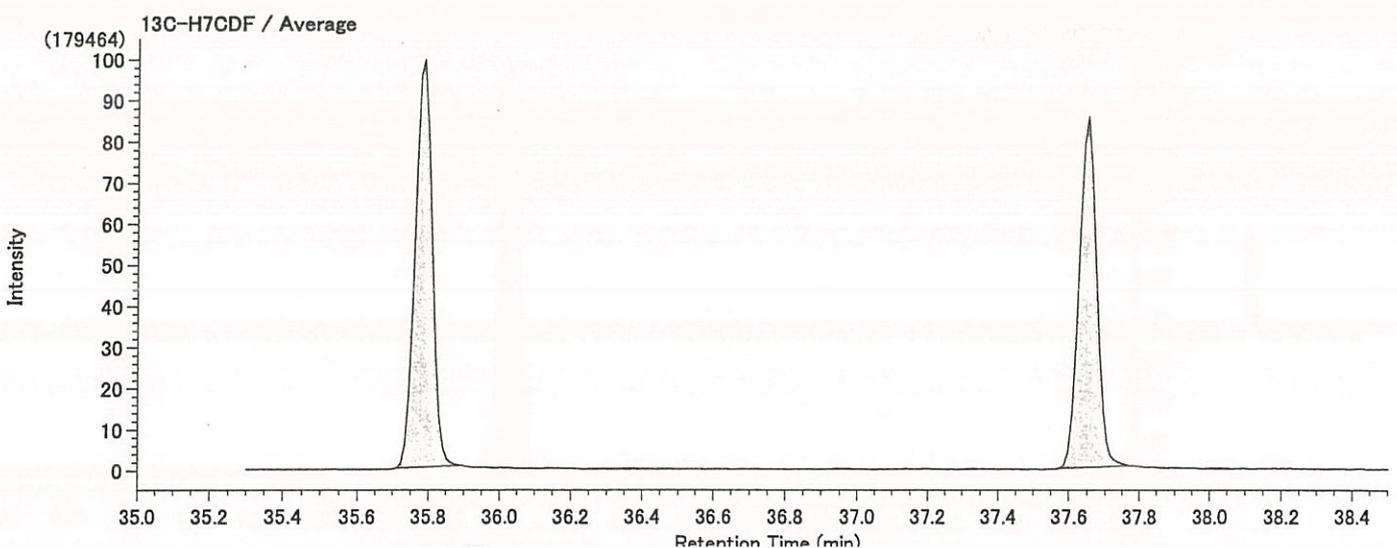
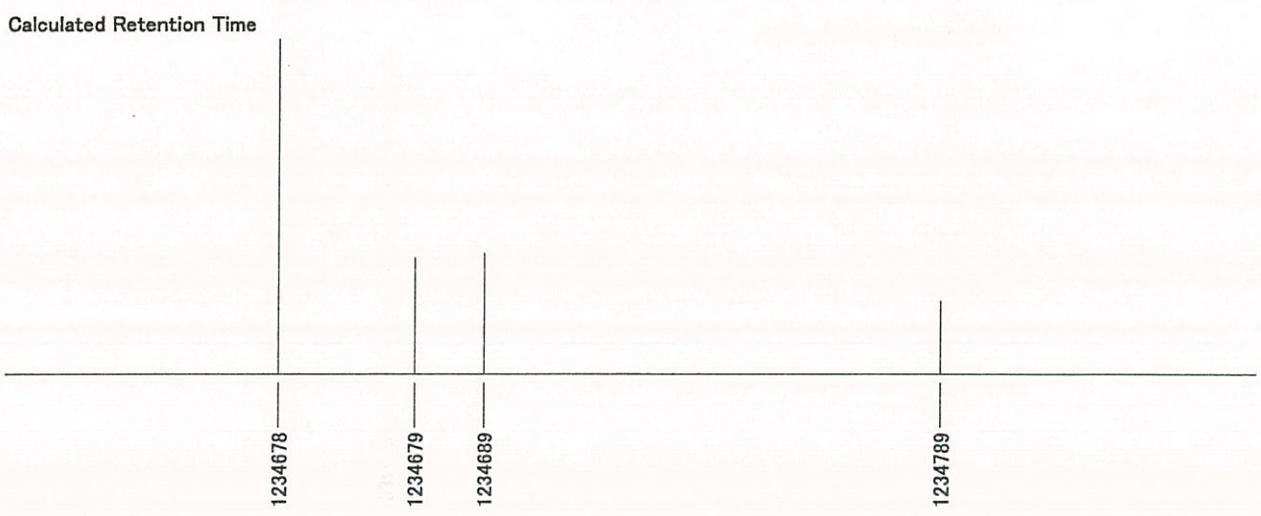
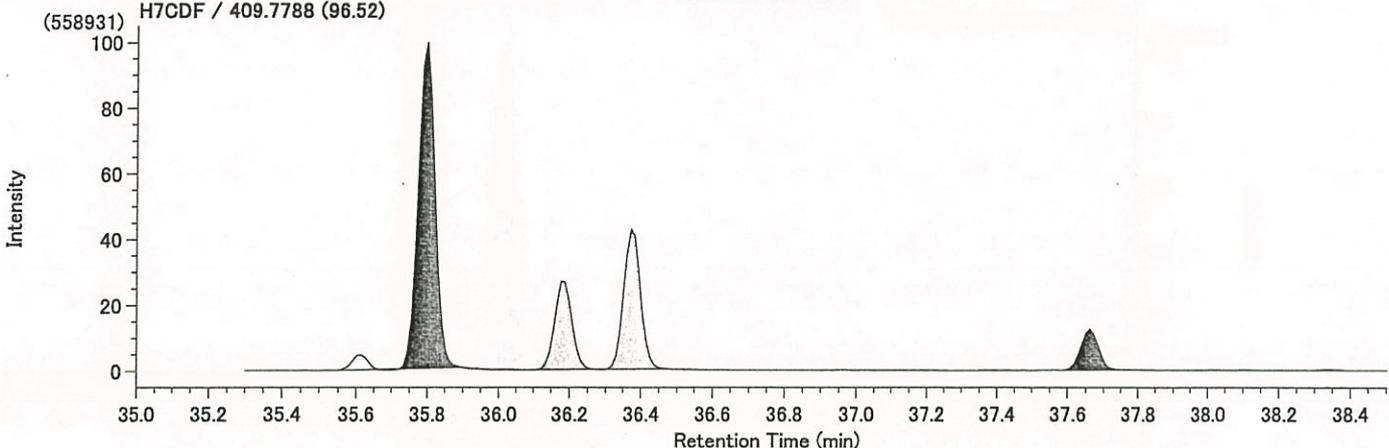
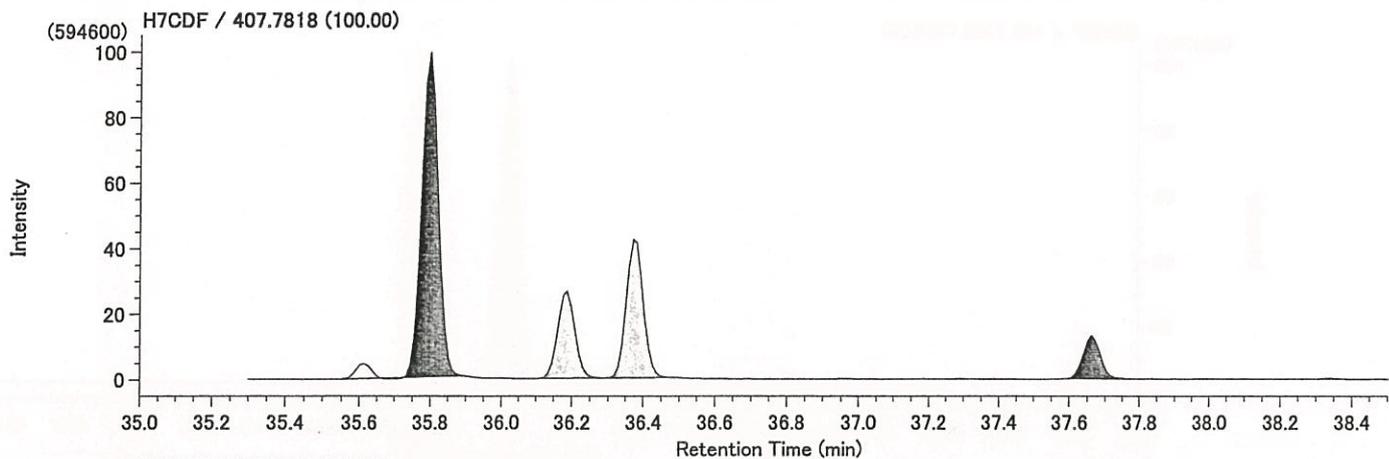
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.4 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 17, Sample= 1611-44, Date= 2016/11/17 23:51:47



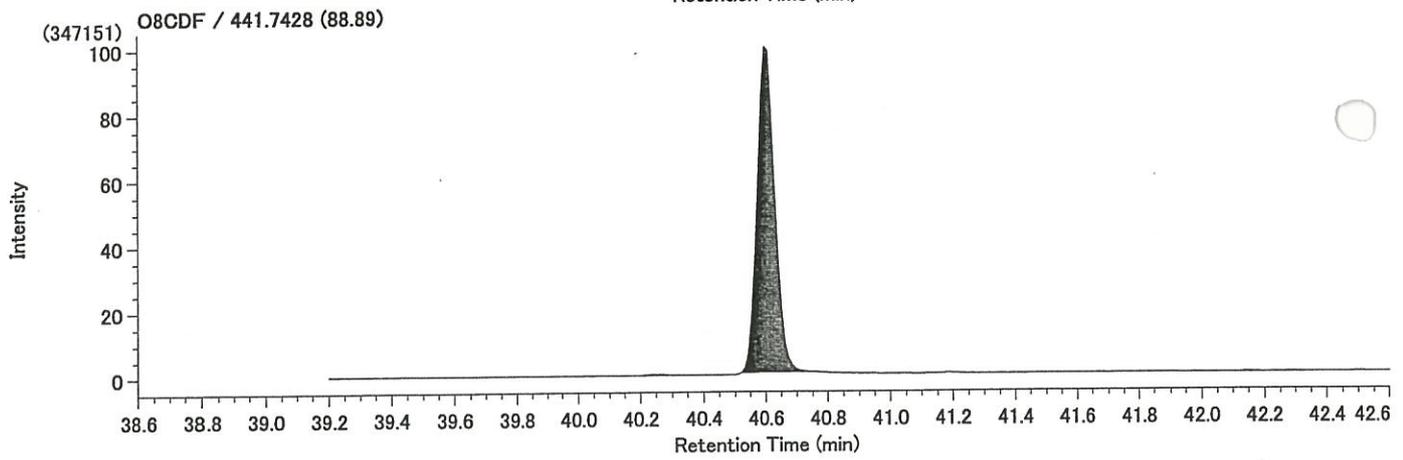
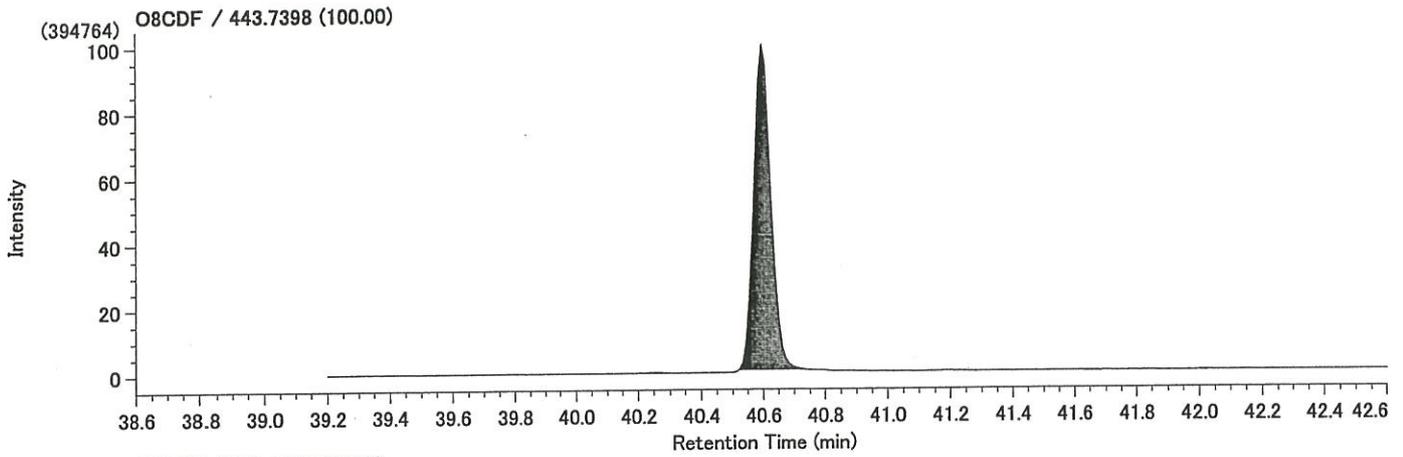
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.4 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 17, Sample= 1611-44, Date= 2016/11/17 23:51:47

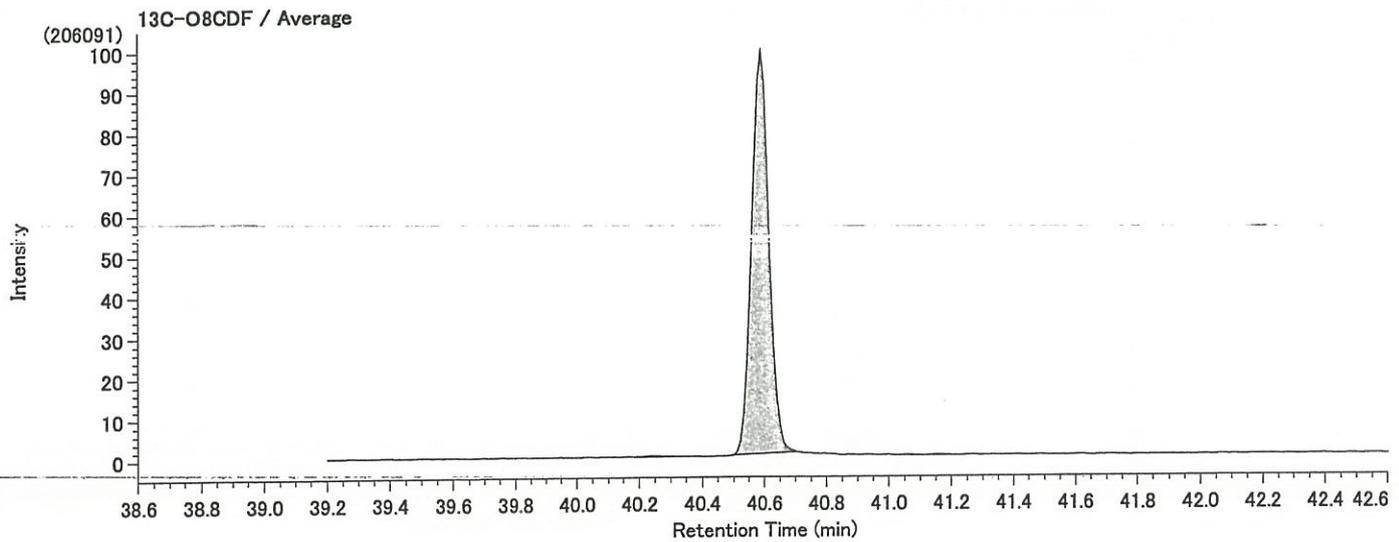
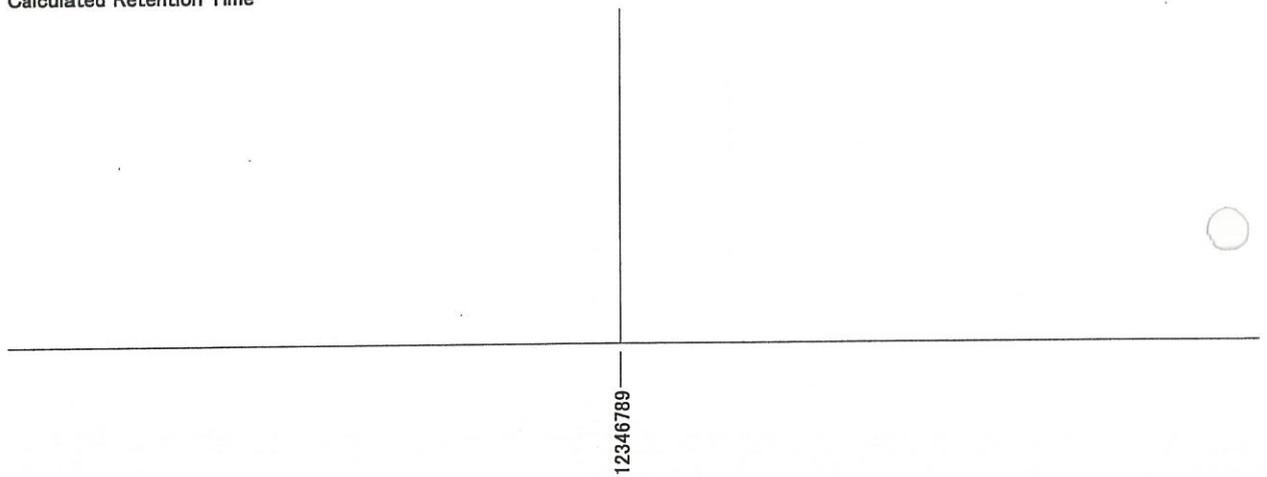


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.4 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 17, Sample= 1611-44, Date= 2016/11/17 23:51:47

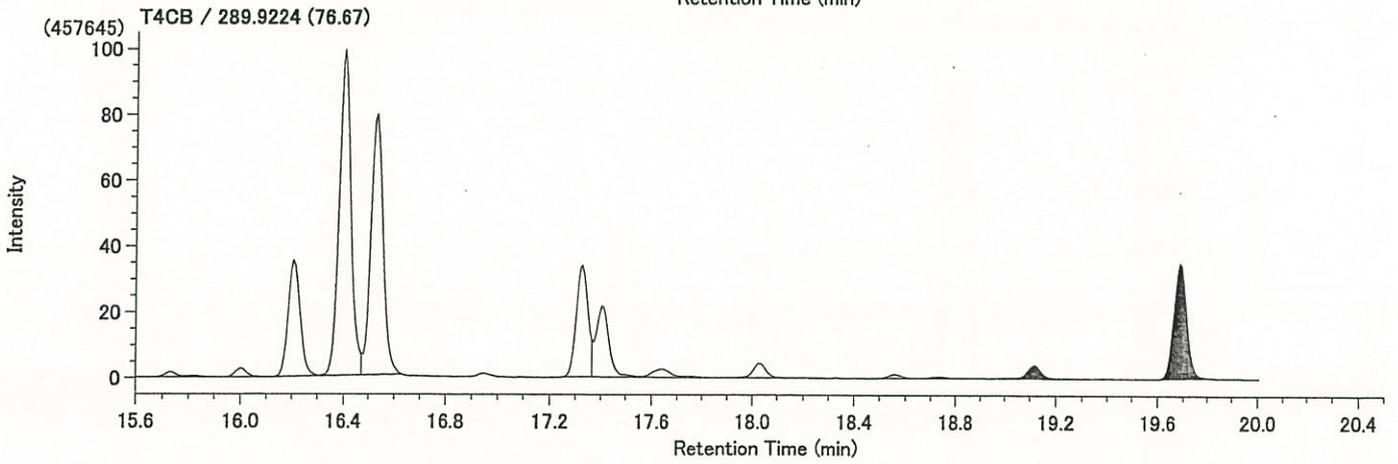
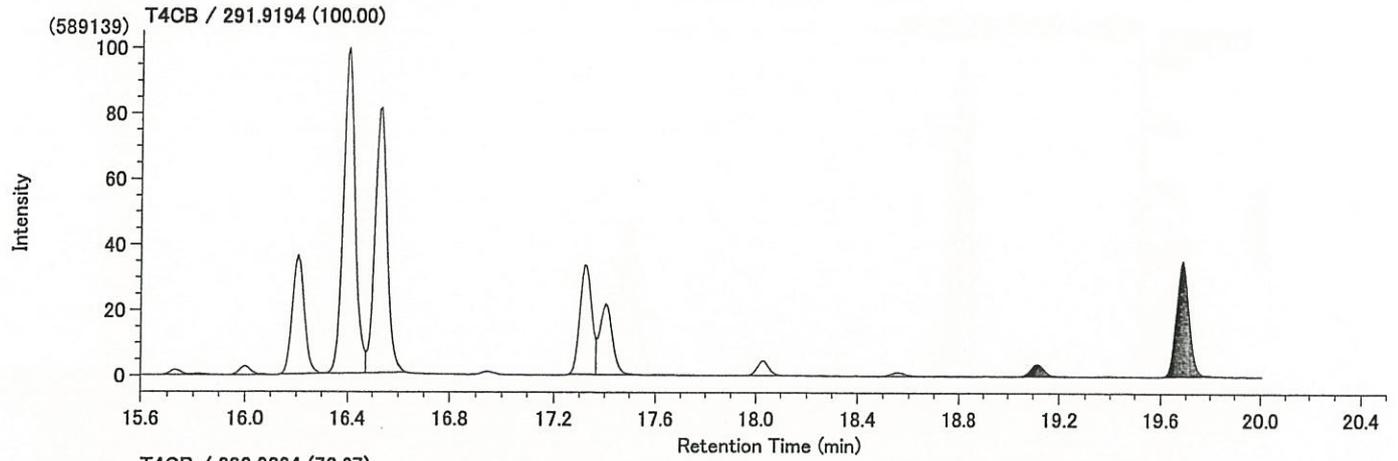


Calculated Retention Time

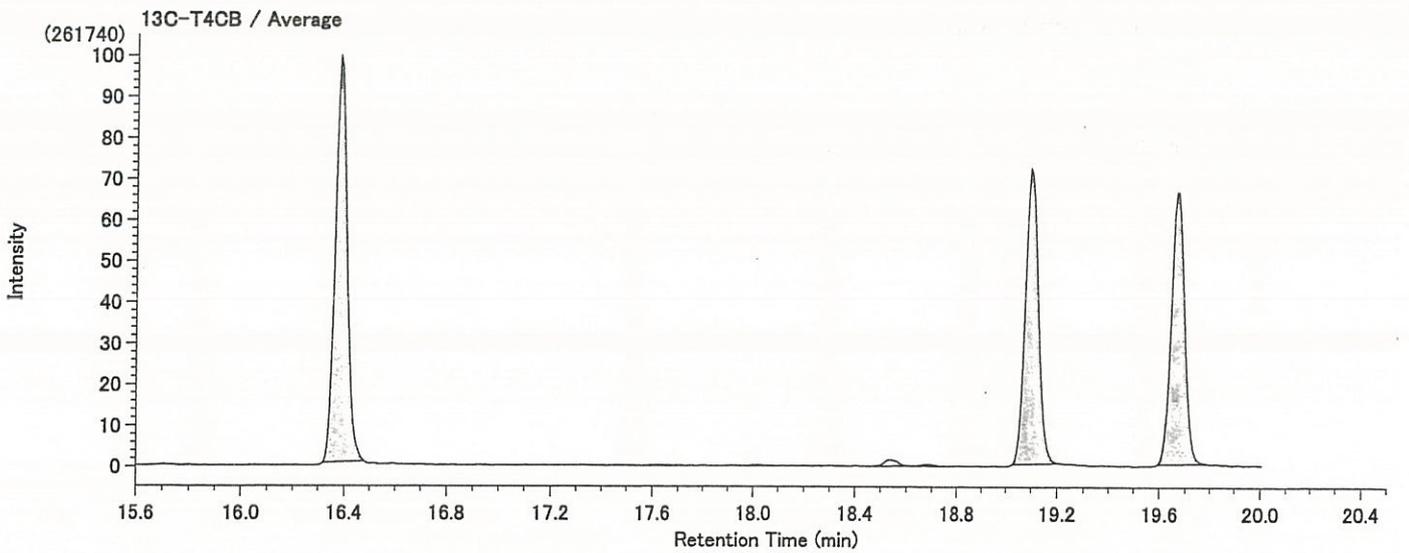


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.4 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 17, Sample= 1611-44, Date= 2016/11/17 23:51:47

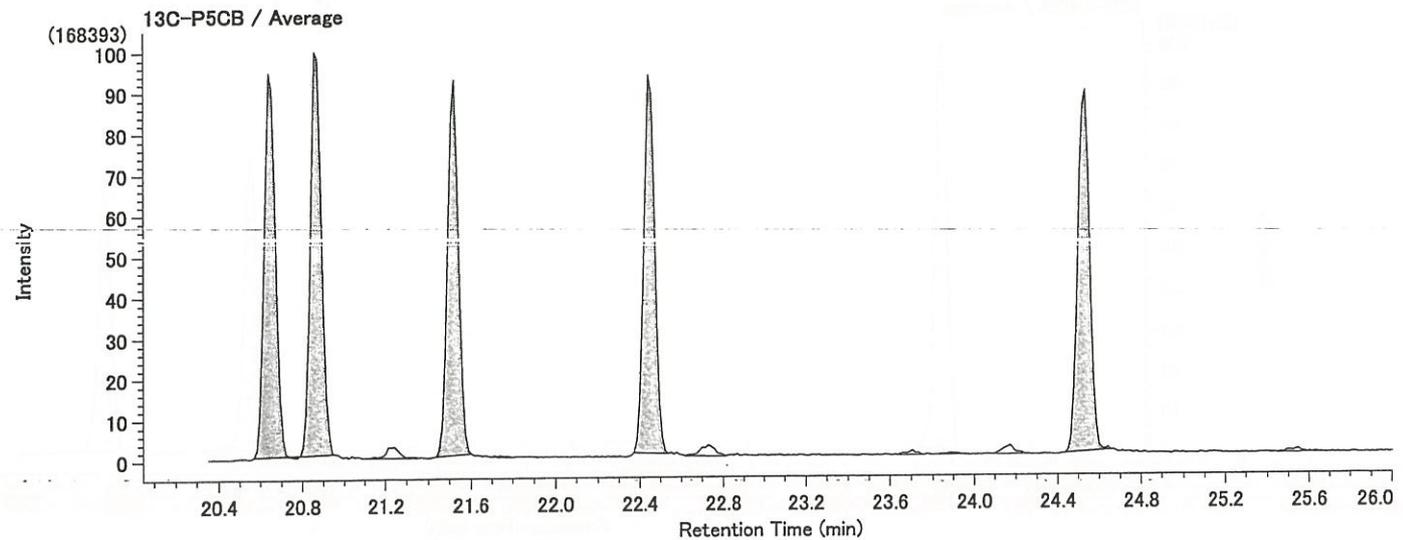
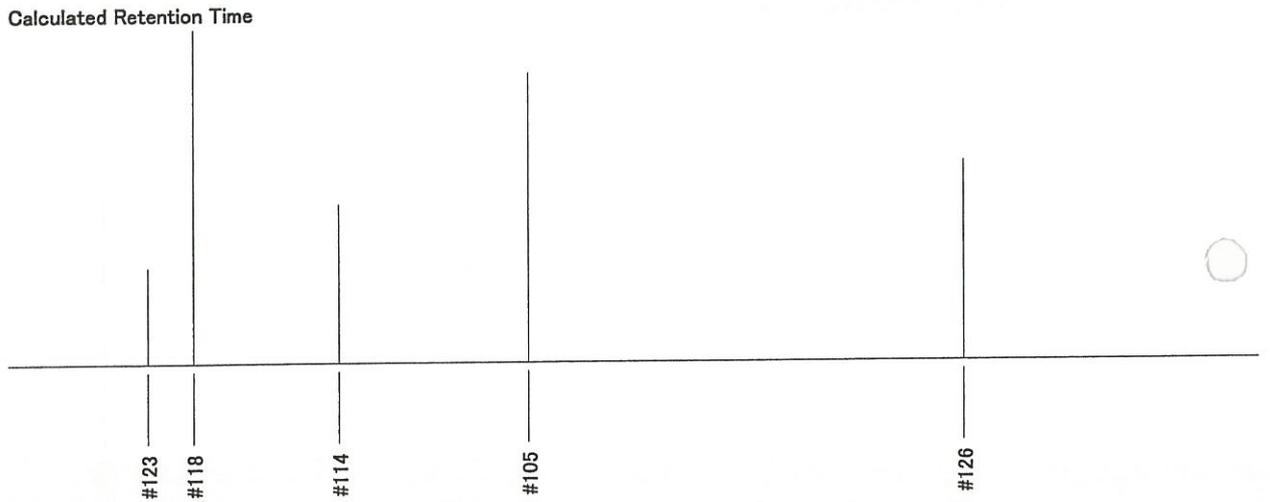
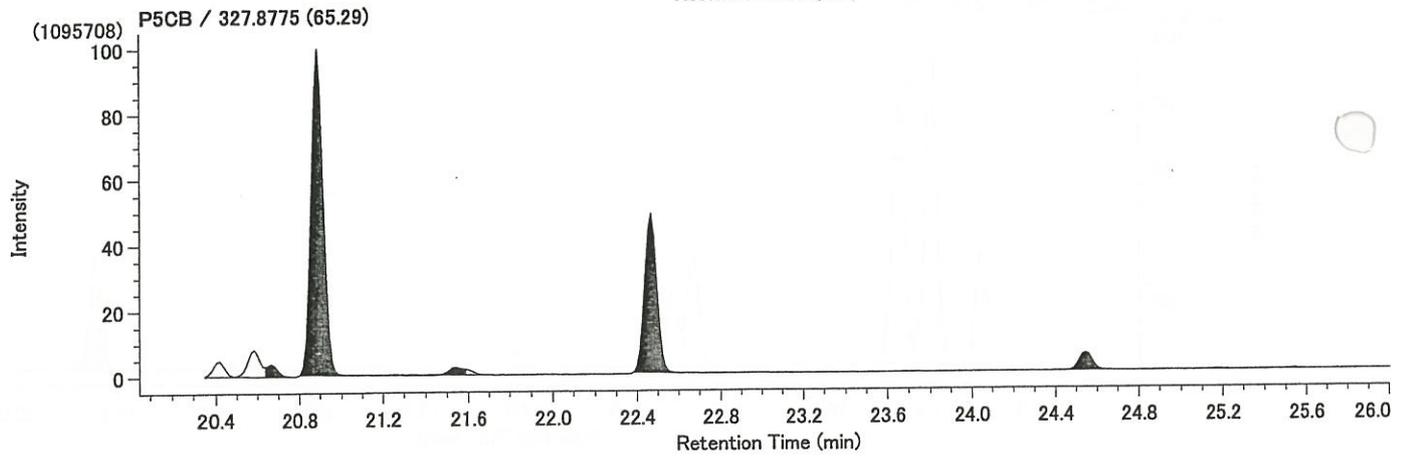
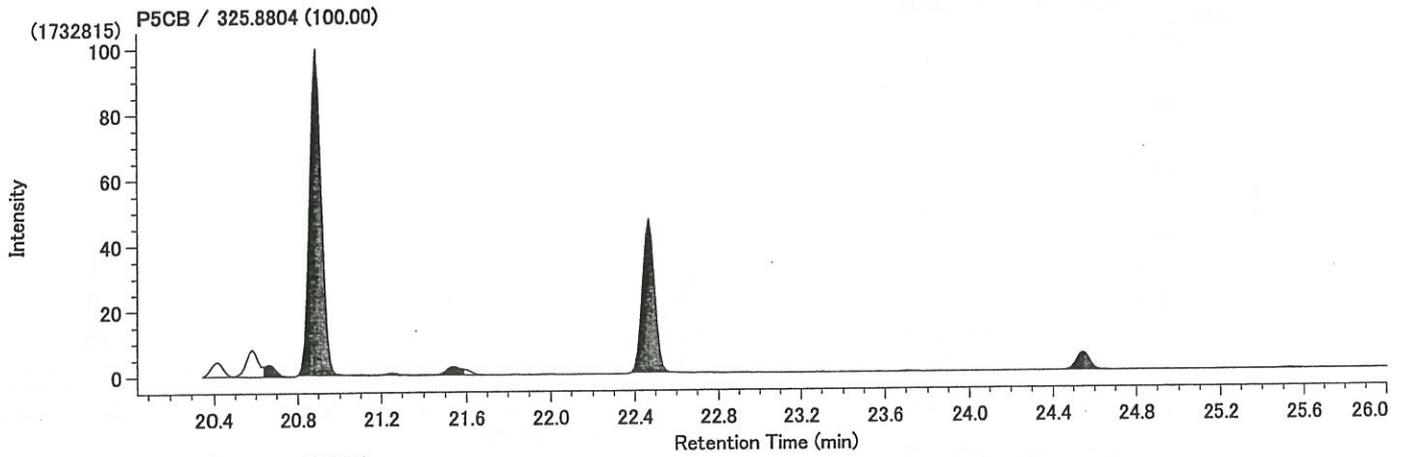


Calculated Retention Time



DQ Main View

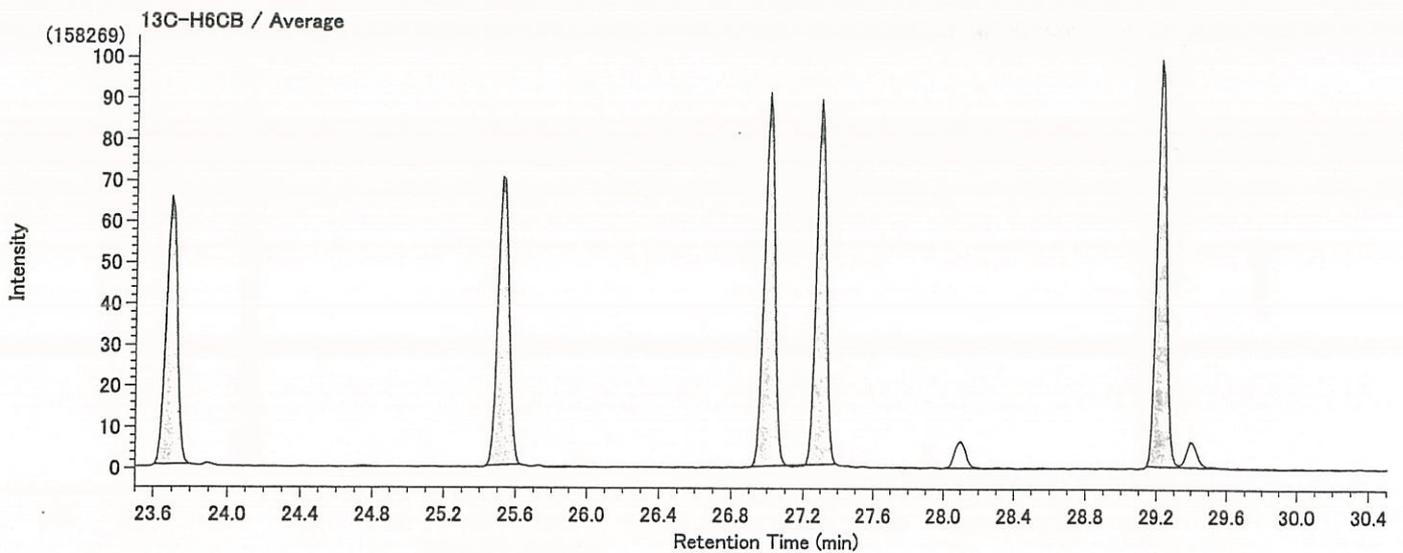
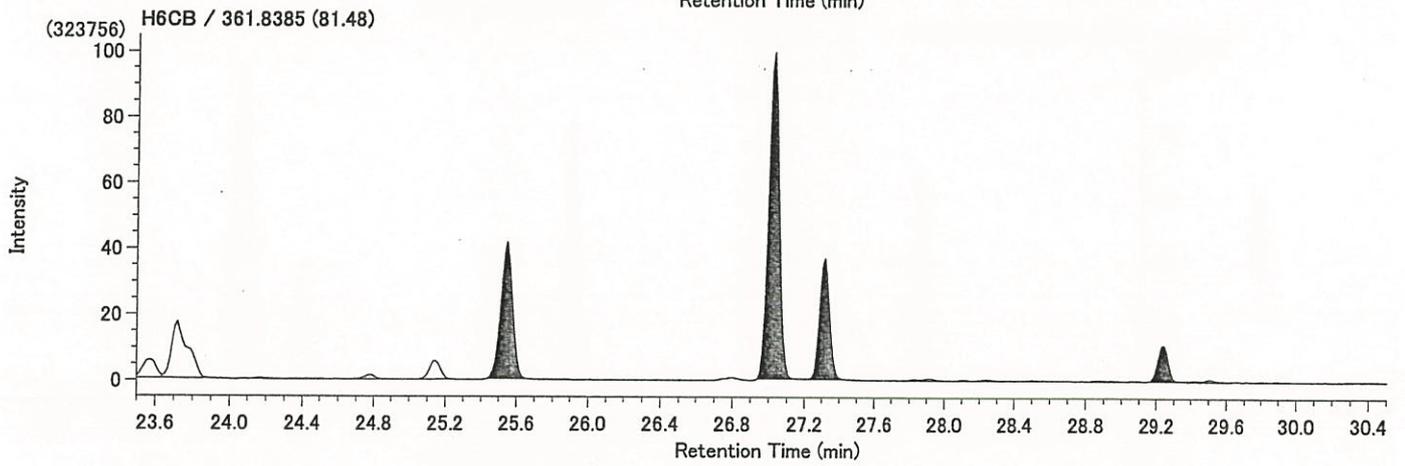
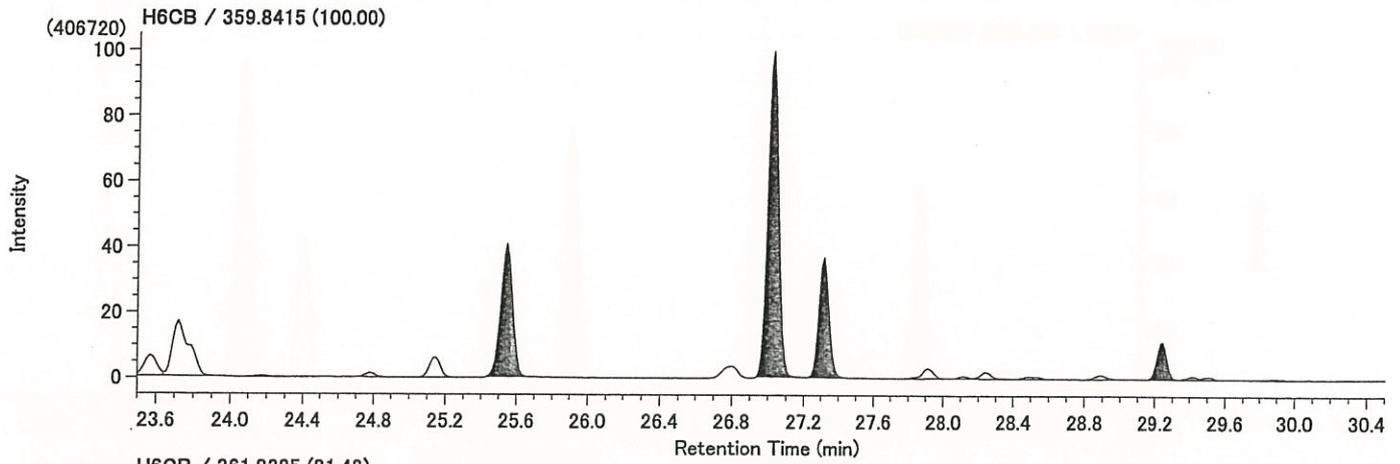
DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.4 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 17, Sample= 1611-44, Date= 2016/11/17 23:51:47



DQ Main View

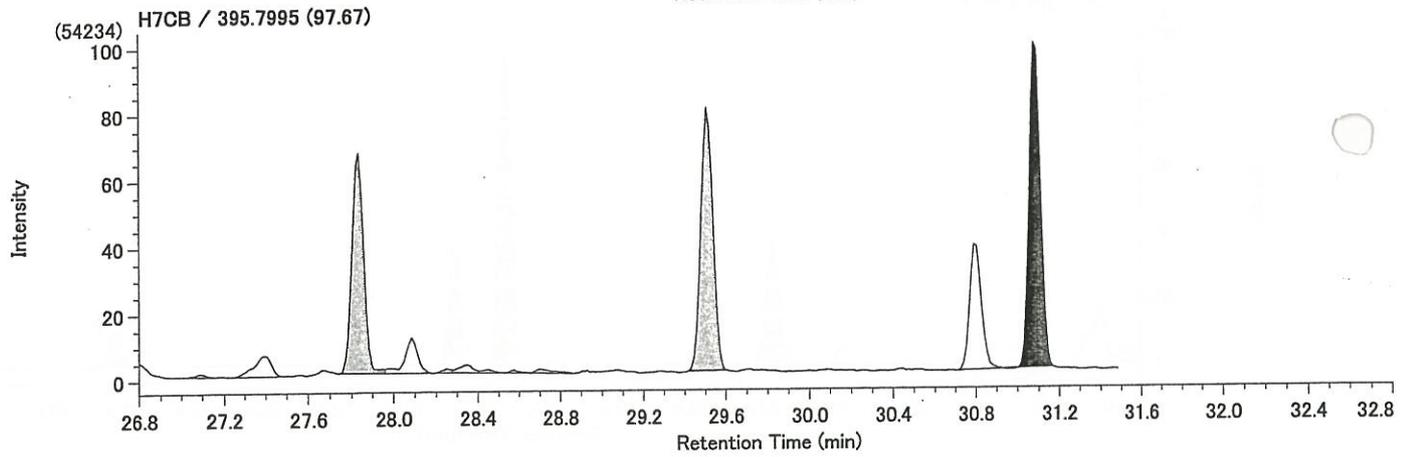
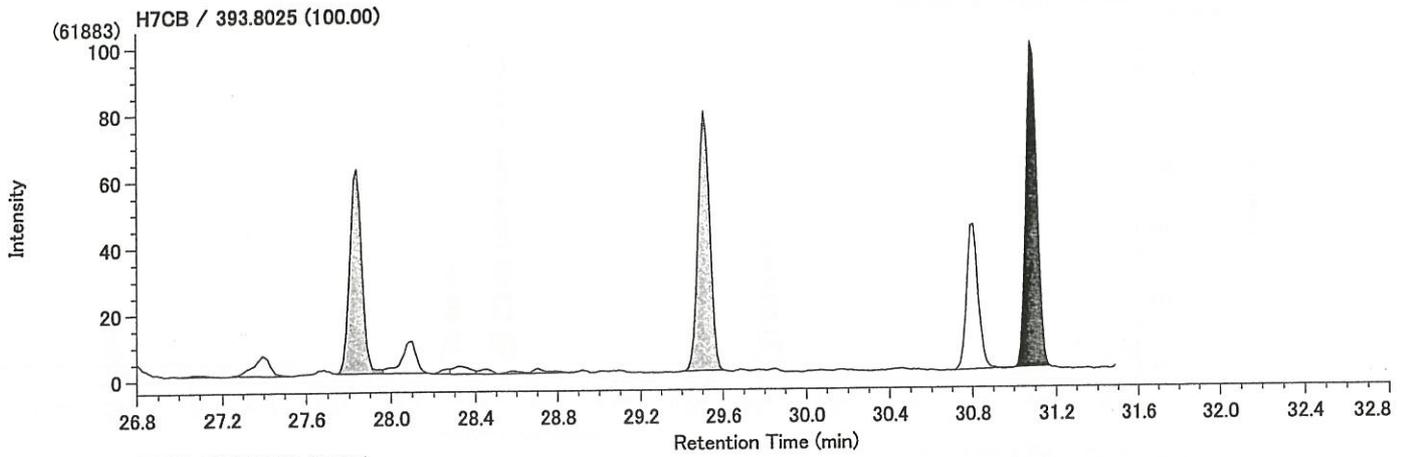
DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin), Injection= No.4 [土壤] (UNK)

Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 17, Sample= 1611-44, Date= 2016/11/17 23:51:47

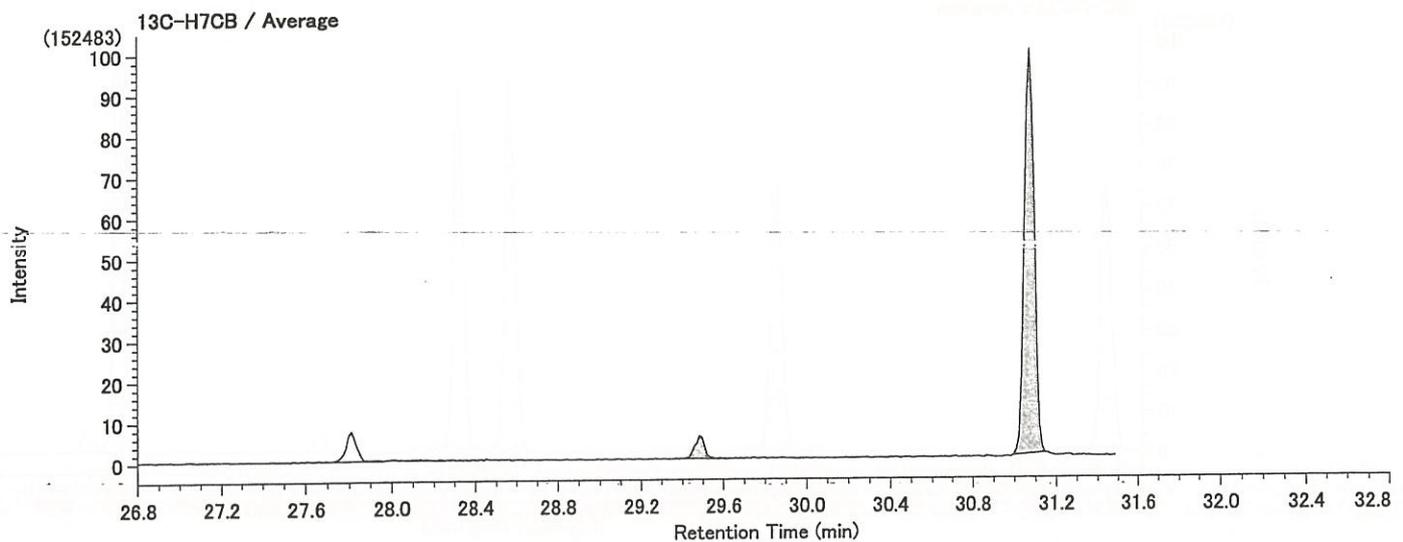
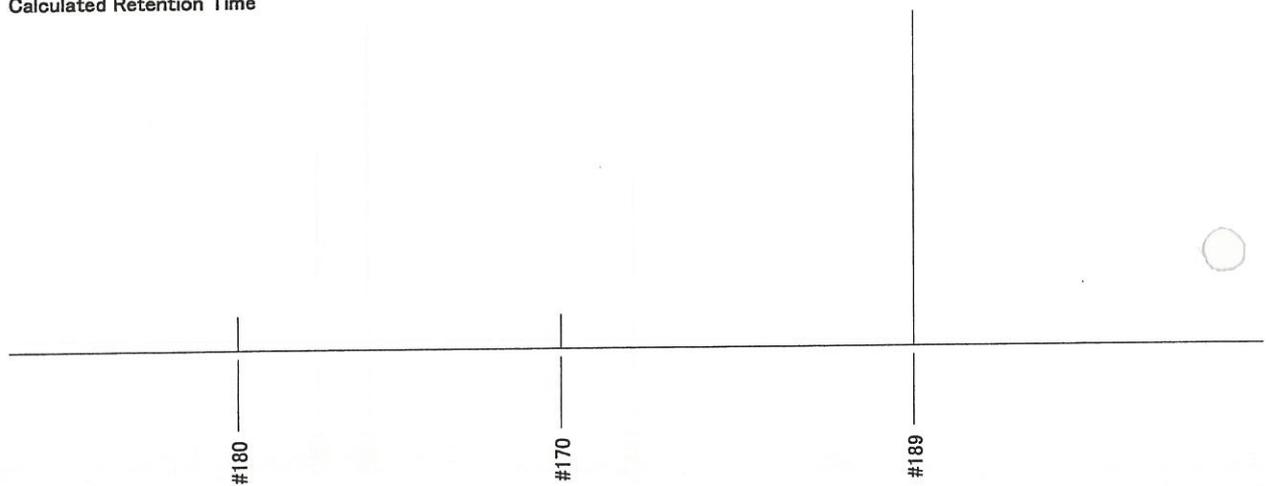


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-17 (BPX-Dioxin, Injection= No.4 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_17001.mfl, InjectionNo= 17, Sample= 1611-44, Date= 2016/11/17 23:51:47



Calculated Retention Time



計量証明書



発行年月日 平成28年12月1日

発行番号	NR161114-5
------	------------

事業者名：株式会社 上総環境調査センター
 事業所名：分析センター
 所在地：千葉県木更津市潮見4-16-2
 TEL：0438(36)5001番
 特定計量証明事業者認定番号：N-0077-01号
 千葉県知事登録番号：特第012号
 計量管理者
 環境計量士（第311号）草場 裕滋



法務省 殿

貴依頼による濃度に係る計量の結果を次の通り証明します。

件名	平成28年度国連アジア極東犯罪防止研修所ダイオキシン類含有分析調査業務ほか1件の請負
----	--

試料の由来：持込 試料採取日：平成28年11月4日
 計量実施日又は期間：平成28年11月22日

試料名	計量の対象	計量の結果	計量の方法 (規格の制定年月)
No.5 [土壌]	ダイオキシン類	実測濃度 3600 pg/g-dry	「ダイオキシン類に係る 土壌調査測定マニュアル」 環境省水・大気環境局 土壌環境課 (平成21年3月)
		毒性当量 15 pg-TEQ/g-dry	

- (摘要)
- ・毒性等価係数はWHO/IPCS(2006)のTEFを用いた。
 - ・毒性当量は計量法第107条の計量証明対象外である。
 - ・各異性体毎の実測濃度、試料における定量下限及び検出下限等は、様式22-5-1(土壌試料)に示す。

- (試料情報)
- ・含水率 : 37.8%
 - ・強熱減量 : 21.6%

- (試料採取情報等)
- ・試料採取者：株式会社分析センター
 - ・採取場所：東京都府中市晴見町1-26 国連アジア極東犯罪防止研修所
 - ・採取深度：表層から5cm

外注をした工程	外注事業者名	外注事業者の住所

土壤中のダイオキシン類の測定結果

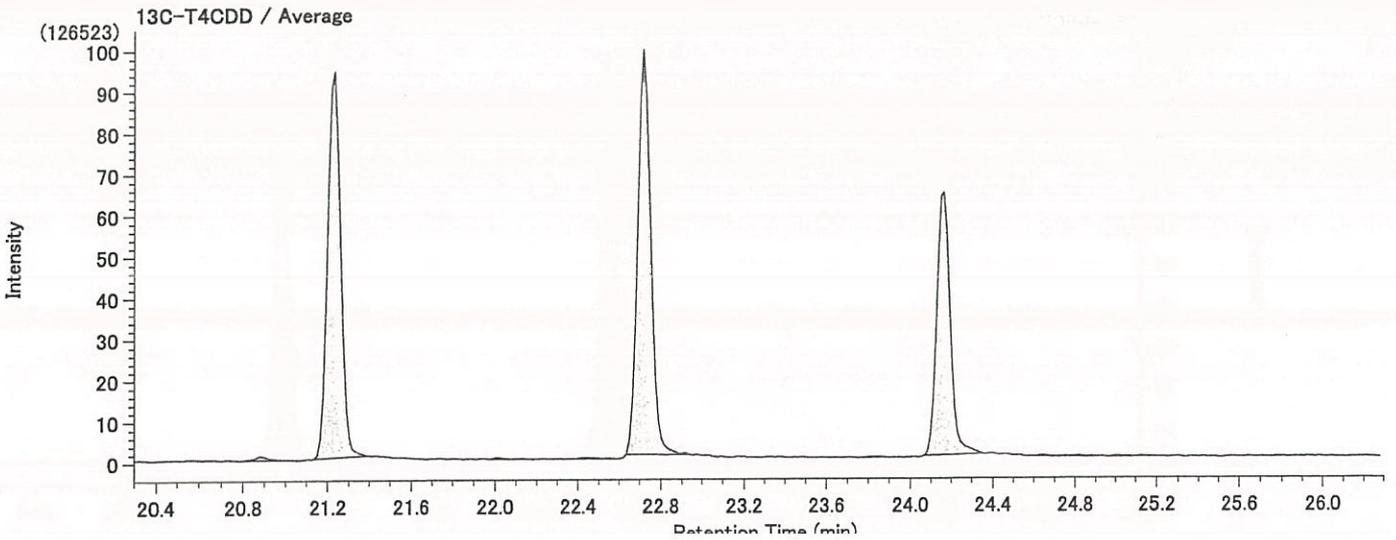
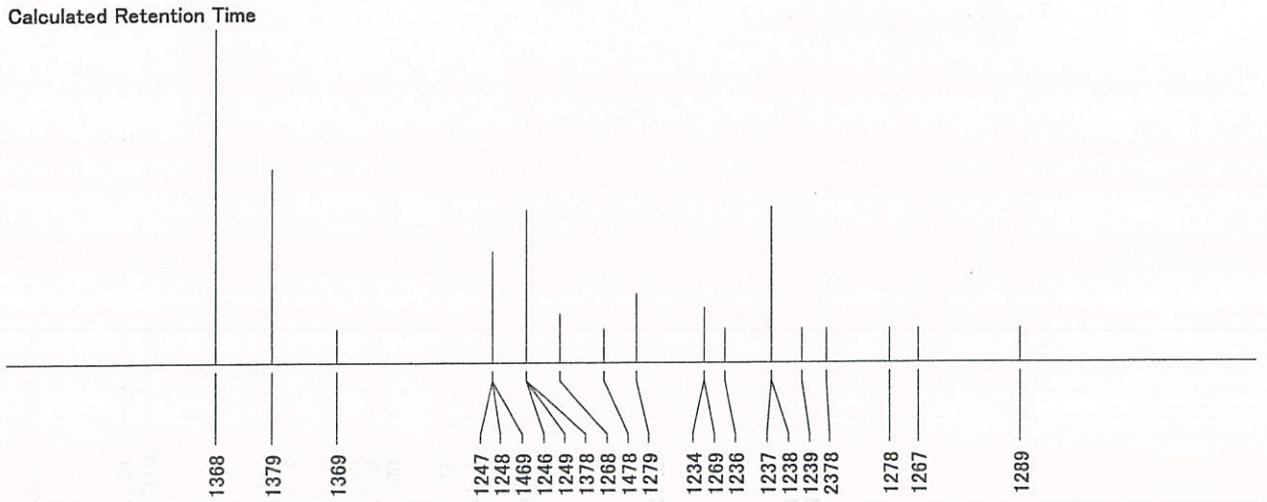
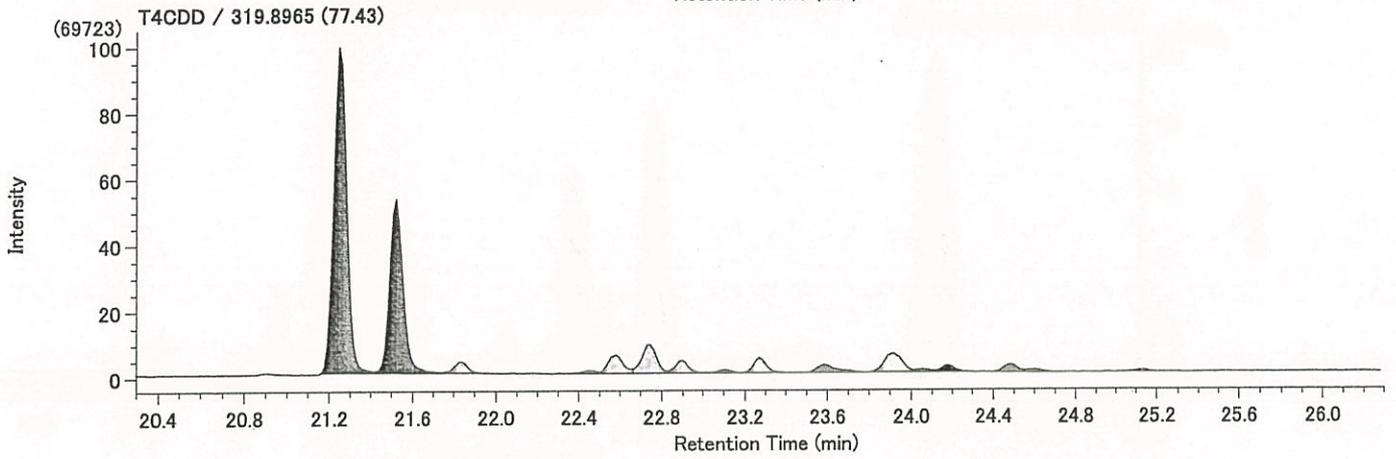
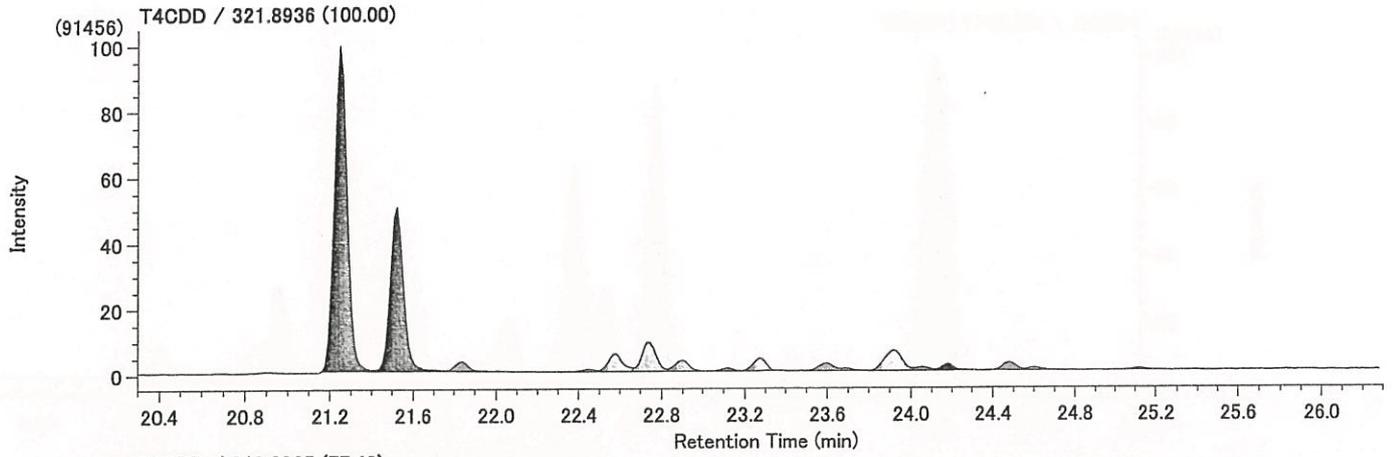
発行番号: NR161114-5

試料名 試料量		No. 5 [土壌]					
		12.80		g-dry			
		実測濃度 C	試料における 定量下限	試料における 検出下限	毒性等価 係数 TEF	毒性当量 (pg-TEQ/g-dry)	参考値 (pg-TEQ/g-dry)
		(pg/g-dry)	(pg/g-dry)	(pg/g-dry)			
PCDDs	1, 3, 6, 8-TeCDD	25	0.18	0.06	—	—	—
	1, 3, 7, 9-TeCDD	13	0.18	0.06	—	—	—
	2, 3, 7, 8-TeCDD	0.52	0.18	0.06	1	0.52	0.52
	TeCDDs	50	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	3.4	0.25	0.08	1	3.4	3.4
	PeCDDs	53	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	3.4	0.5	0.1	0.1	0.34	0.34
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	7.8	0.12	0.04	0.1	0.78	0.78
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	9.9	0.27	0.08	0.1	0.99	0.99
	HxCDDs	110	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	65	0.4	0.1	0.01	0.65	0.65
	HpCDDs	130	—	—	—	—	—
	OCDD	330	0.9	0.3	0.0003	0.099	0.099
	Total PCDDs	670	—	—	—	6.8	6.8
PCDFs	1, 2, 7, 8-TeCDF	3.3	0.23	0.07	—	—	—
	2, 3, 7, 8-TeCDF	3.8	0.23	0.07	0.1	0.38	0.38
	TeCDFs	79	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDF	4.3	0.25	0.08	0.03	0.129	0.129
	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	6.3	0.13	0.04	0.3	1.89	1.89
	PeCDFs	90	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	7.0	0.4	0.1	0.1	0.70	0.70
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	9.0	0.3	0.1	0.1	0.90	0.90
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF	0.9	0.4	0.1	0.1	0.09	0.09
	2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF+1, 2, 3, 4, 6, 9-HxCDF	16	0.21	0.06	0.1	1.6	1.6
	HxCDFs	98	—	—	—	—	—
1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	44	0.3	0.1	0.01	0.44	0.44	
1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF	7.9	0.17	0.05	0.01	0.079	0.079	
HpCDFs	81	—	—	—	—	—	
OCDF	36	0.4	0.1	0.0003	0.0108	0.0108	
Total PCDFs	380	—	—	—	6.2	6.2	
Total (PCDDs+PCDFs)	1100	—	—	—	13	13	
DL-PCBs	3, 3', 4, 4'-TeCB (#77)	26	0.23	0.07	0.0001	0.0026	0.0026
	3, 4, 4', 5-TeCB (#81)	1.5	0.4	0.1	0.0003	0.00045	0.00045
	3, 3', 4, 4', 5-PeCB (#126)	17	0.5	0.1	0.1	1.7	1.7
	3, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#169)	5.4	0.30	0.09	0.03	0.162	0.162
	Total ノンオルト体	50	—	—	—	1.9	1.9
	2, 3, 3', 4, 4'-PeCB (#105)	500	0.4	0.1	0.00003	0.0150	0.0150
	2, 3, 4, 4', 5-PeCB (#114)+3, 3', 4, 5, 5'-PeCB (#127)	13	0.14	0.04	0.00003	0.00039	0.00039
	2, 3', 4, 4', 5-PeCB (#118)	1300	0.4	0.1	0.00003	0.039	0.039
	2', 3, 4, 4', 5-PeCB (#123)	47	0.31	0.09	0.00003	0.00141	0.00141
	2, 3, 3', 4, 4', 5-HxCB (#156)	320	0.5	0.1	0.00003	0.0096	0.0096
	2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB (#157)	110	0.6	0.2	0.00003	0.0033	0.0033
	2, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#167)	160	0.4	0.1	0.00003	0.0048	0.0048
	2, 3, 3', 4, 4', 5, 5'-HpCB (#189)	22	0.6	0.2	0.00003	0.00066	0.00066
	Total モノオルト体	2500	—	—	—	0.074	0.074
Total DL-PCBs	2500	—	—	—	1.9	1.9	
Total ダイオキシン類	3600	—	—	—	15	15	

- [注] 1. 実測濃度は有効数字2桁で示した。但し、検出下限の桁迄とする。
 2. 実測濃度中の括弧付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。
 3. 実測濃度中の“ND”は、検出下限未満であることを示す。
 4. 毒性等価係数は WHO/IPCS (2006) の TEF を適用した。
 5. 毒性当量は、定量下限値未満の実測濃度を0 (ゼロ) として算出したものである。又、参考値は検出下限以上定量下限未満についてはそのままとし、検出下限未満は検出下限値の1/2として算出したものである。
 6. Total PCDDs, Total PCDFs, Total ノンオルト体, Total モノオルト体, Total DL-PCBs については、各異性体の毒性当量を計算し、その合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 7. Total (PCDDs+PCDFs), Total DL-PCBs, Total ダイオキシン類については、各異性体の毒性当量を計算し、その全ての合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 8. 測定結果については、乾燥試料重量当たりの濃度で表示した。
 9. 2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF及び2, 3, 4, 4', 5-PeCBは隣接するピークとの分離が不十分なため、合同ピークとして算出した。

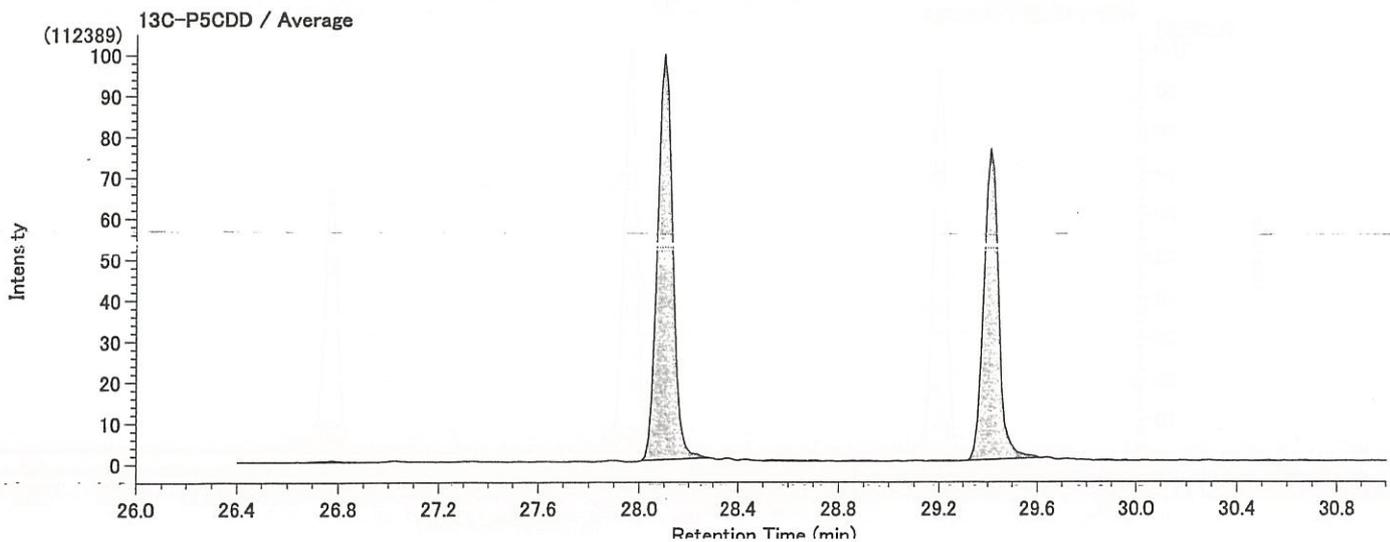
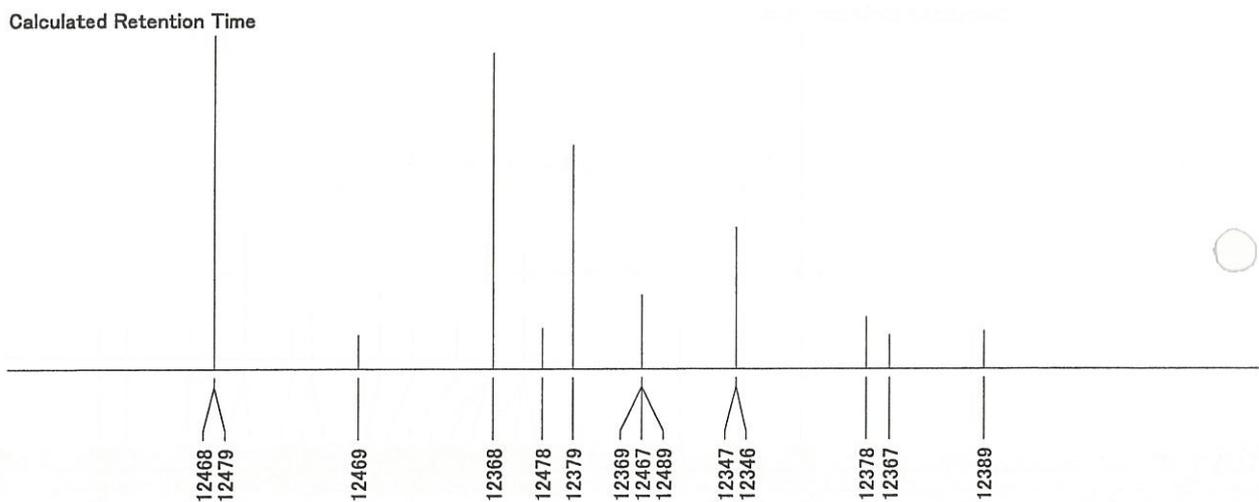
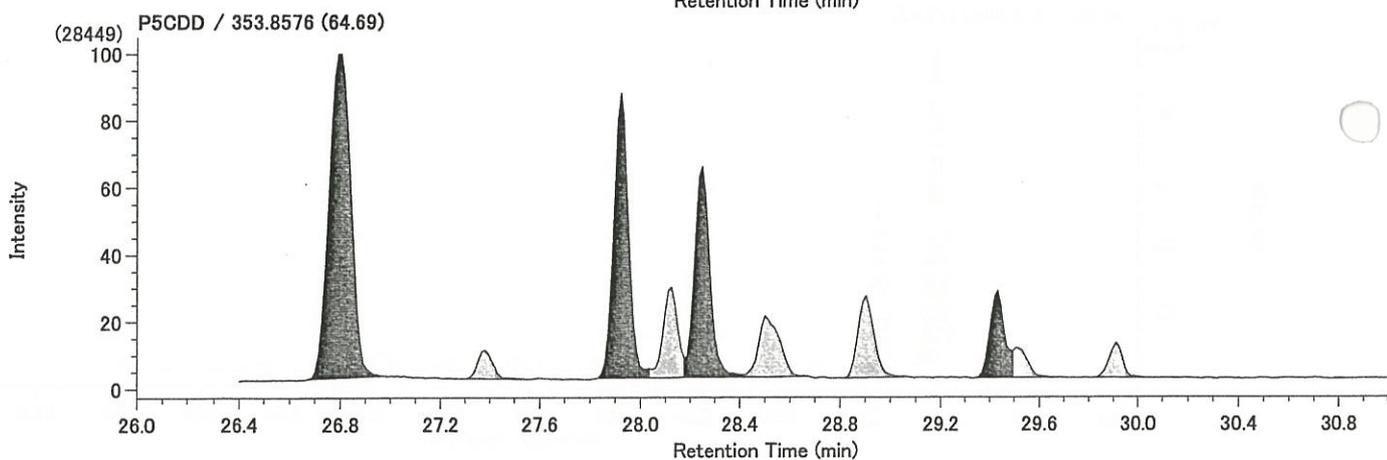
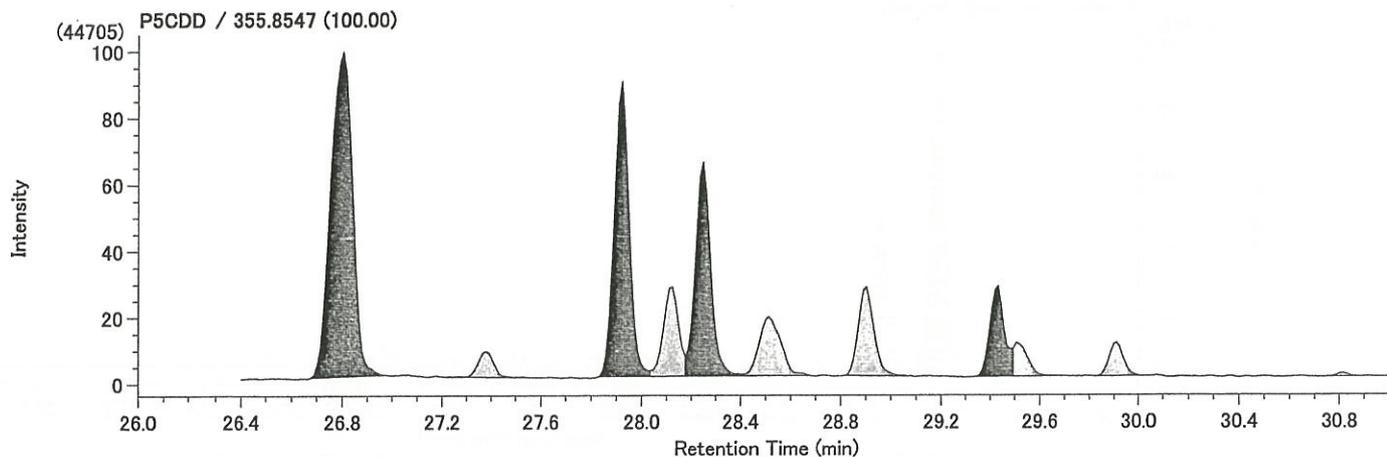
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.5 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 5, Sample= 1611-45, Date= 2016/11/21 14:51:9



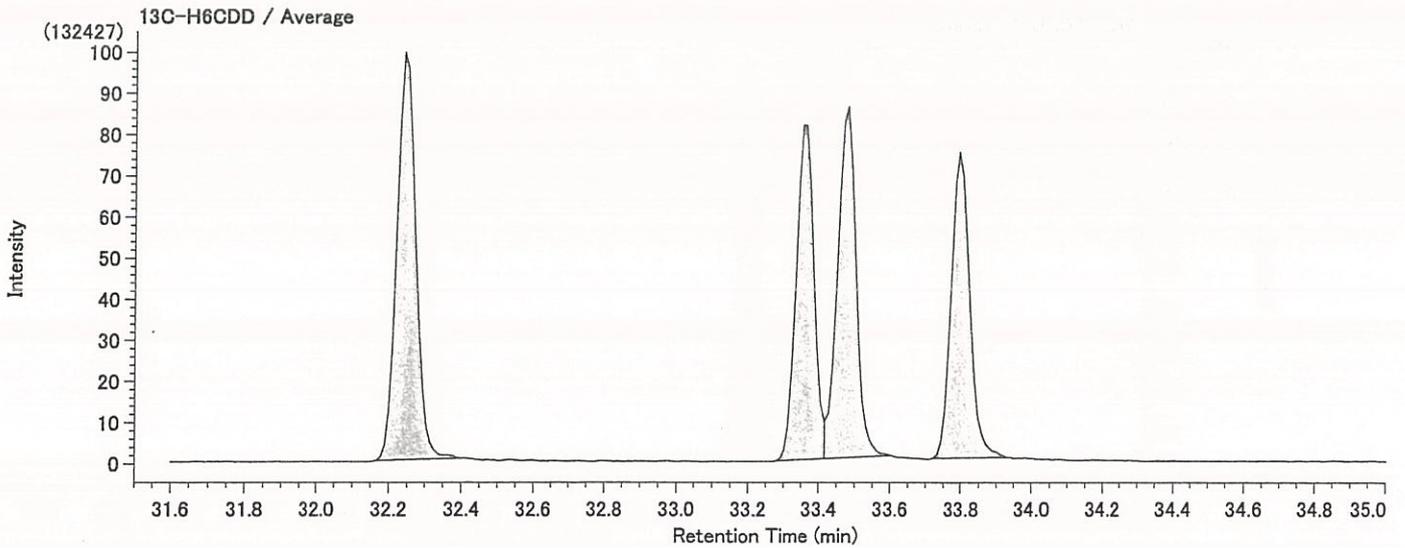
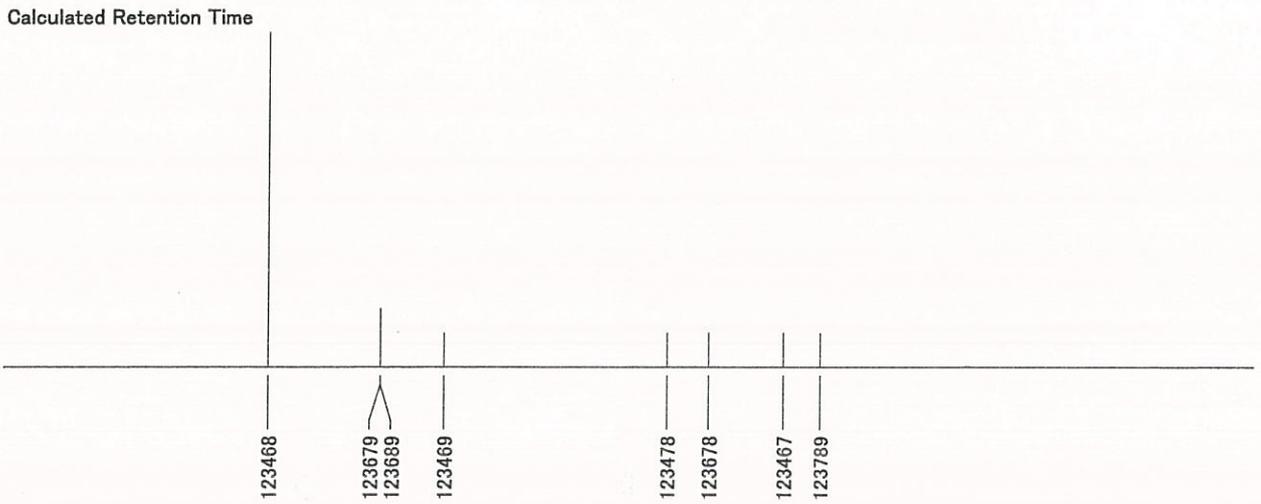
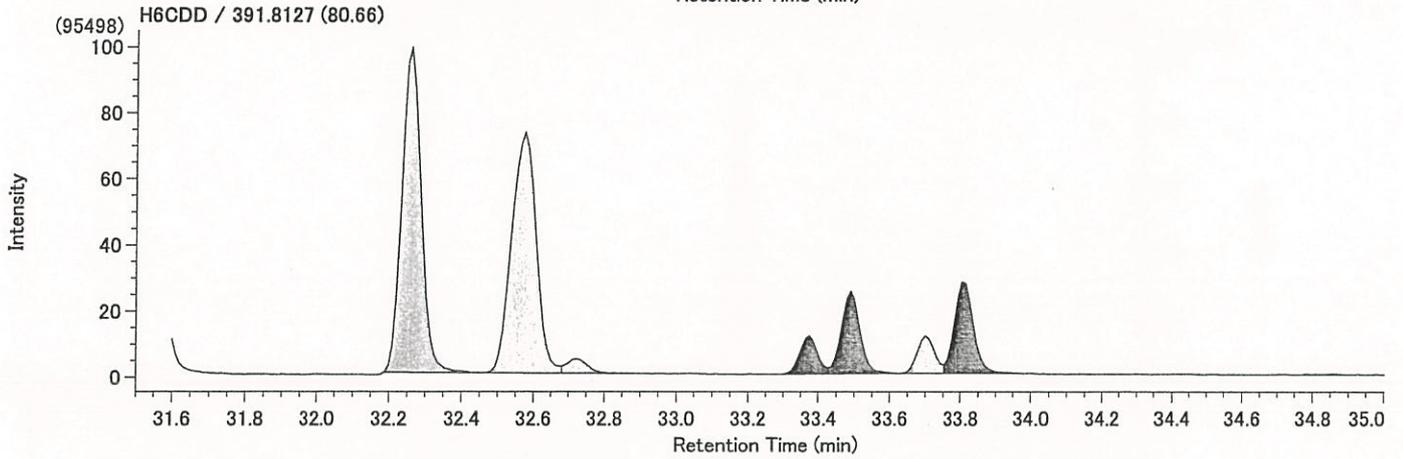
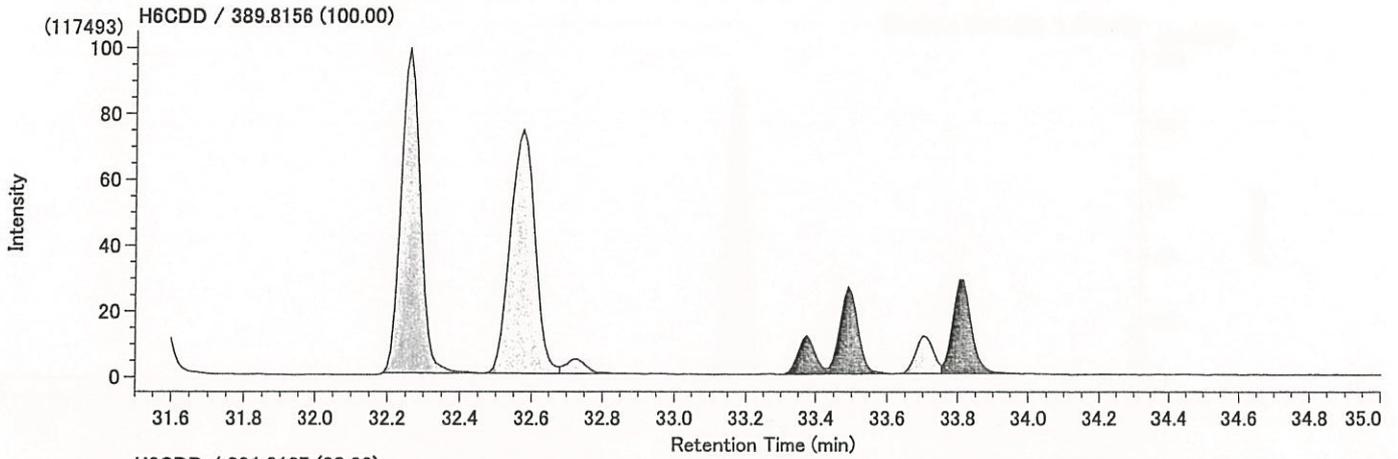
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.5 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 5, Sample= 1611-45, Date= 2016/11/21 14:51:9



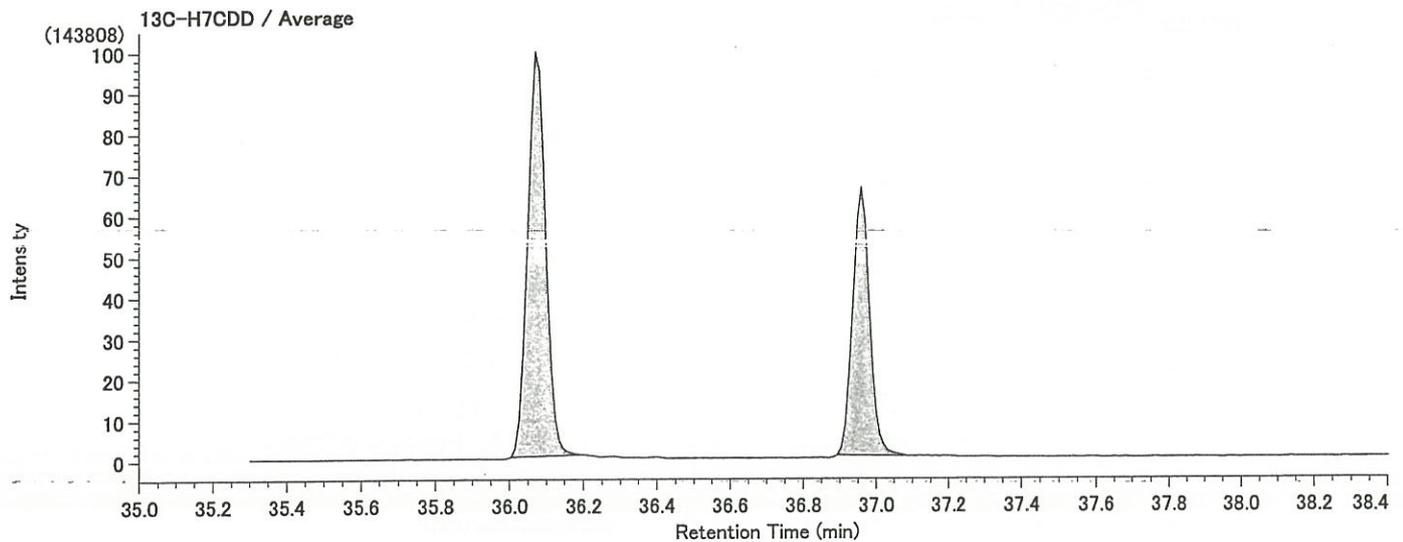
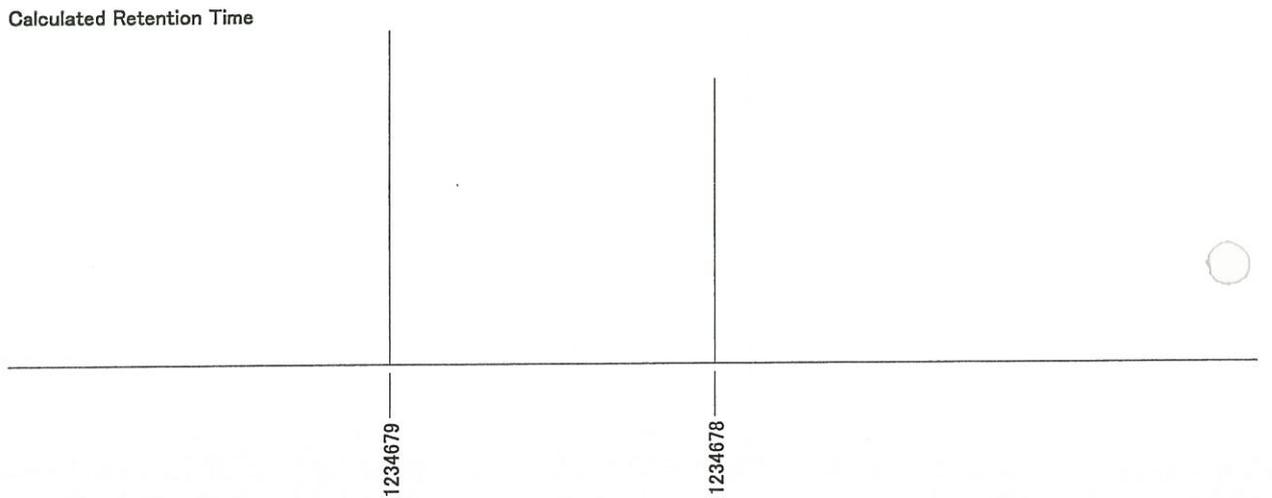
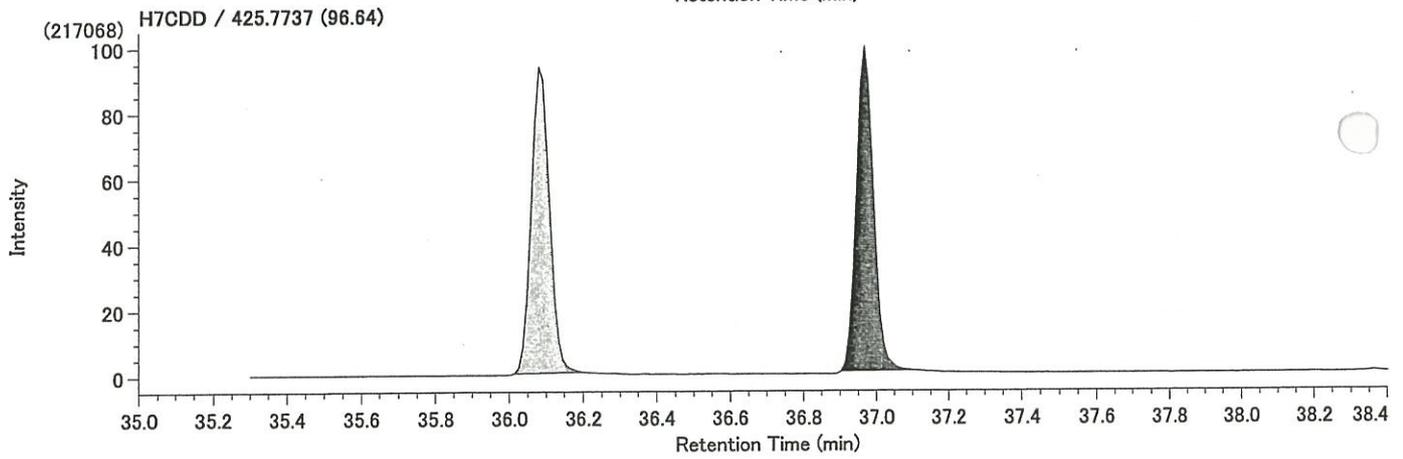
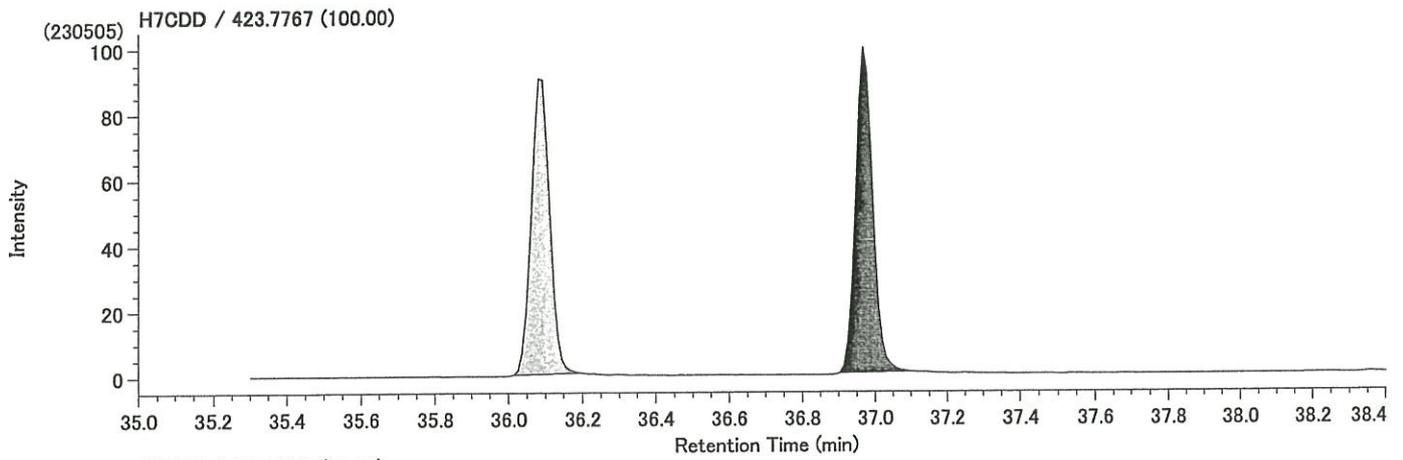
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.5 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 5, Sample= 1611-45, Date= 2016/11/21 14:51:9



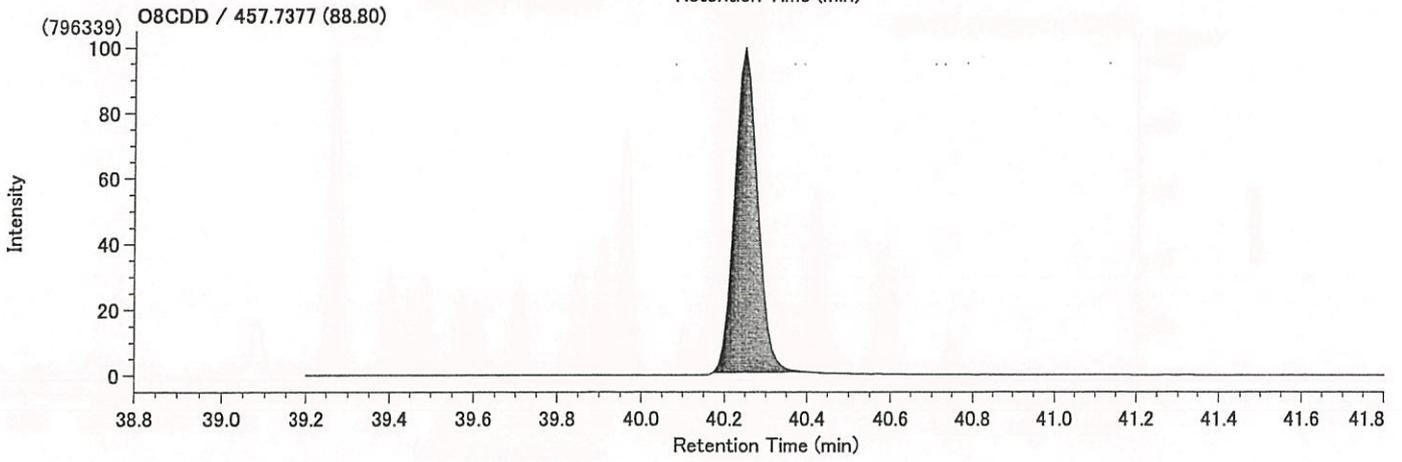
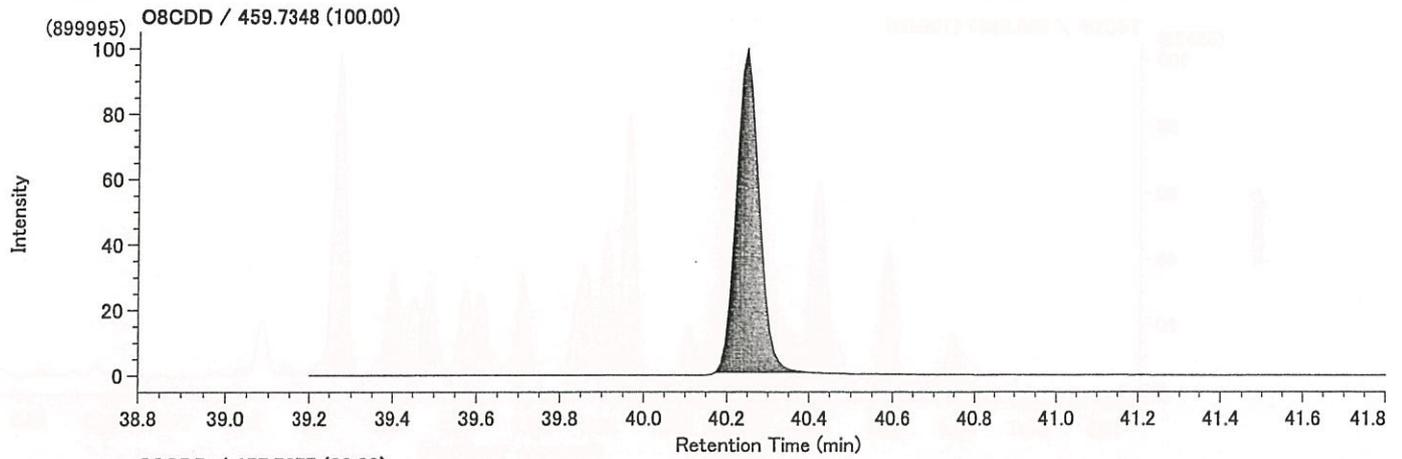
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.5 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 5, Sample= 1611-45, Date= 2016/11/21 14:51:9

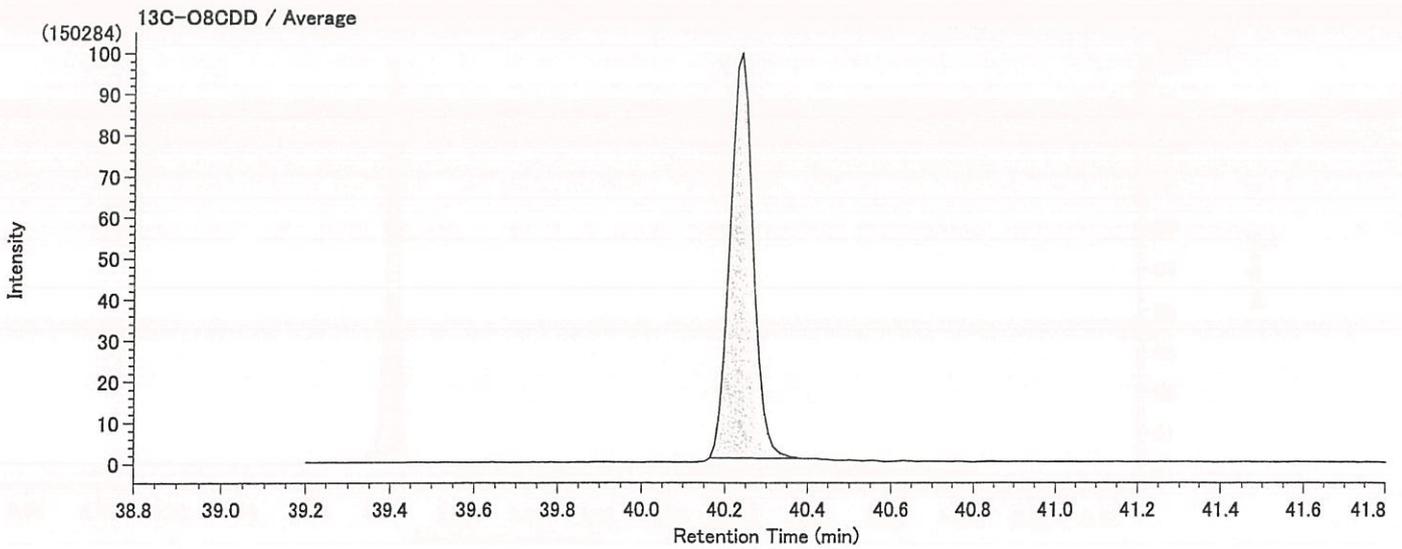
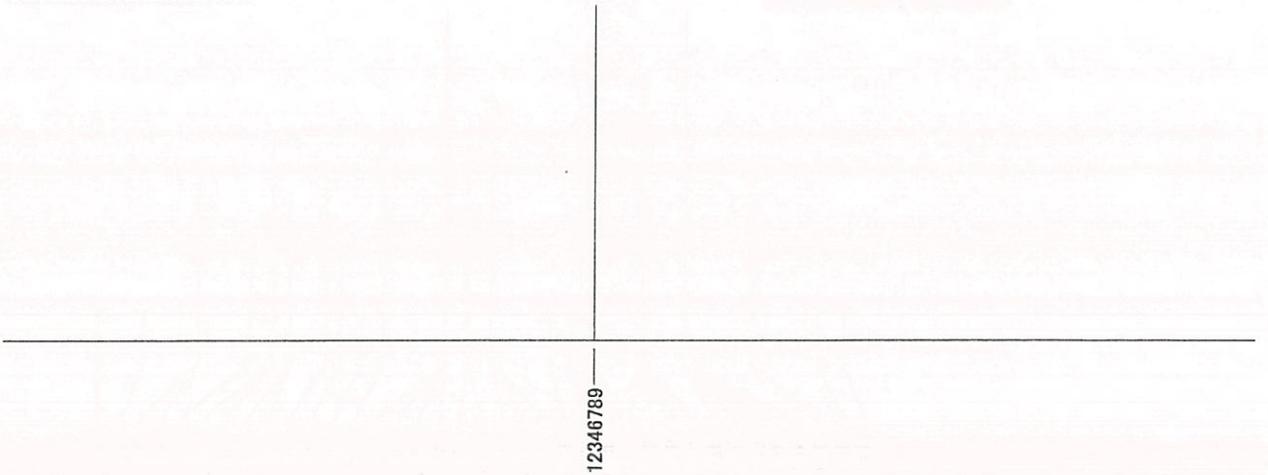


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.5 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 5, Sample= 1611-45, Date= 2016/11/21 14:51:9

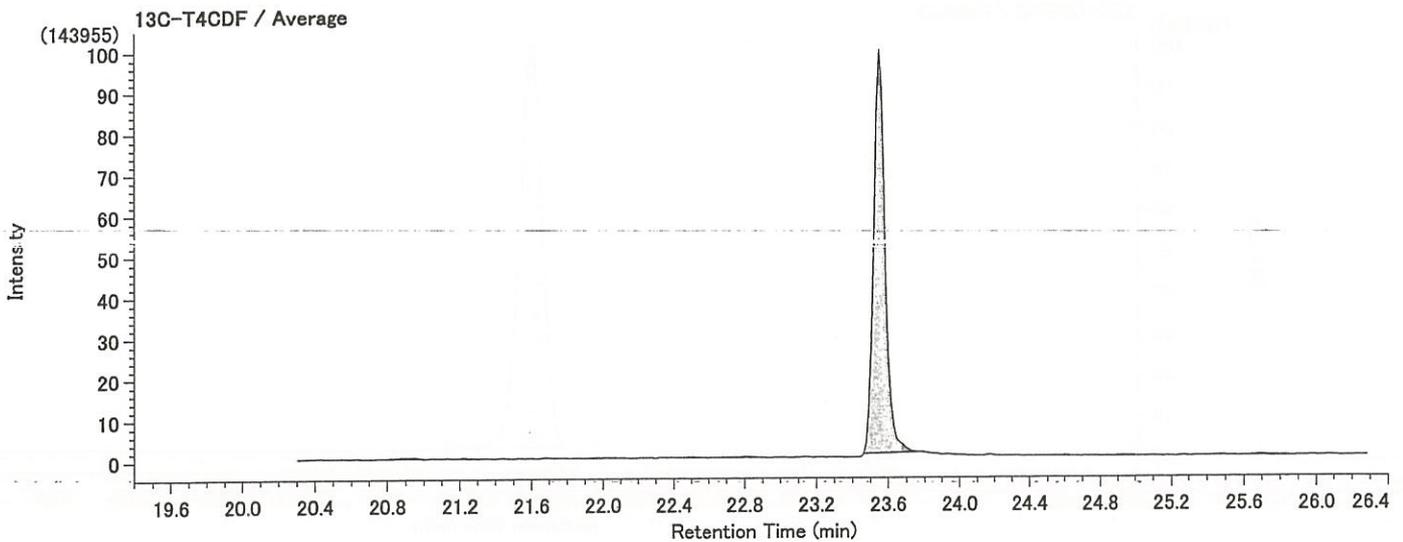
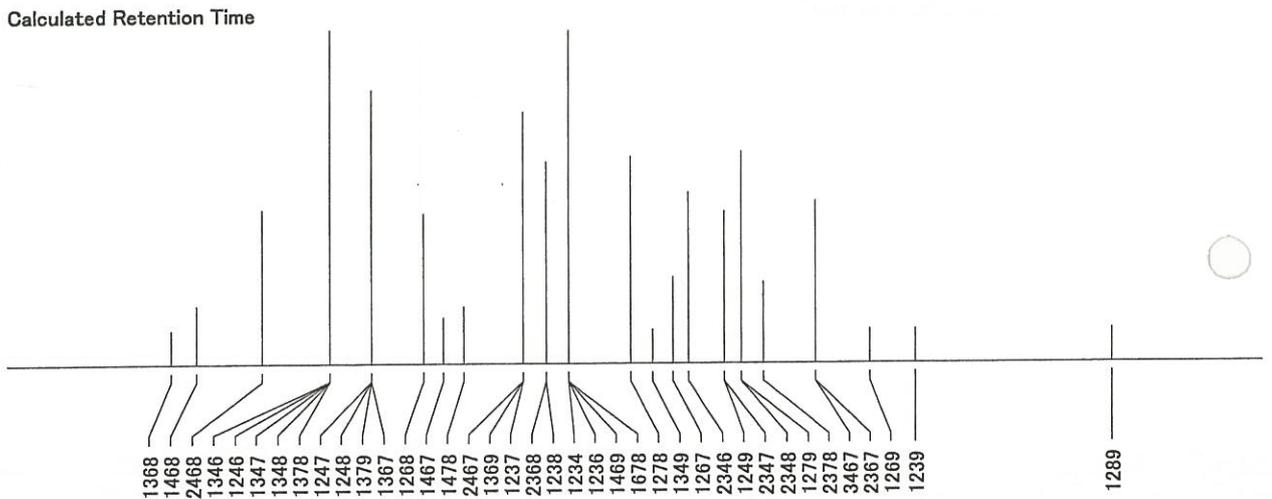
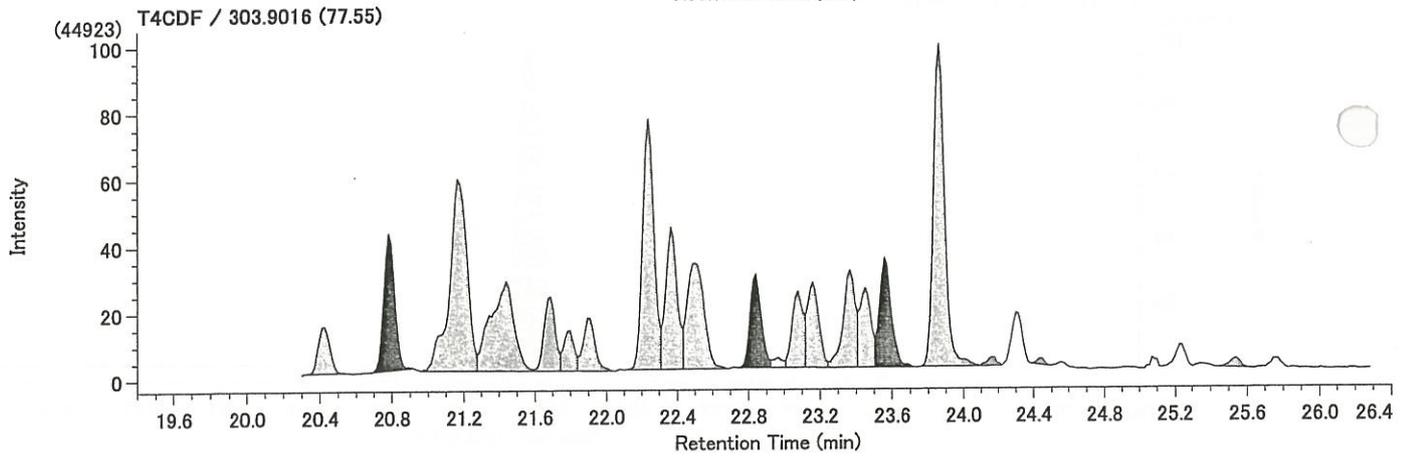
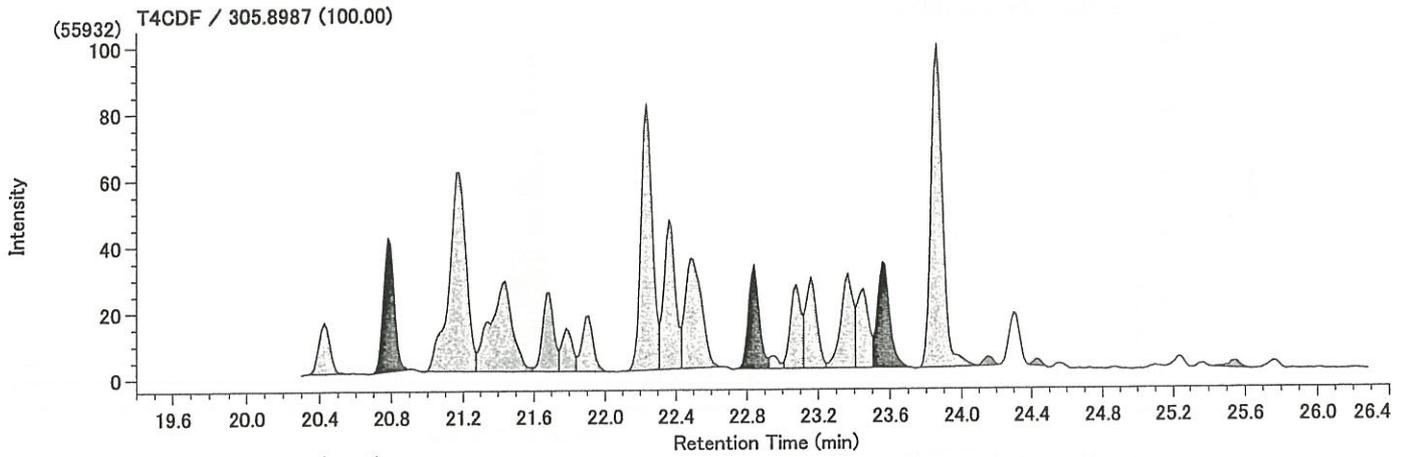


Calculated Retention Time



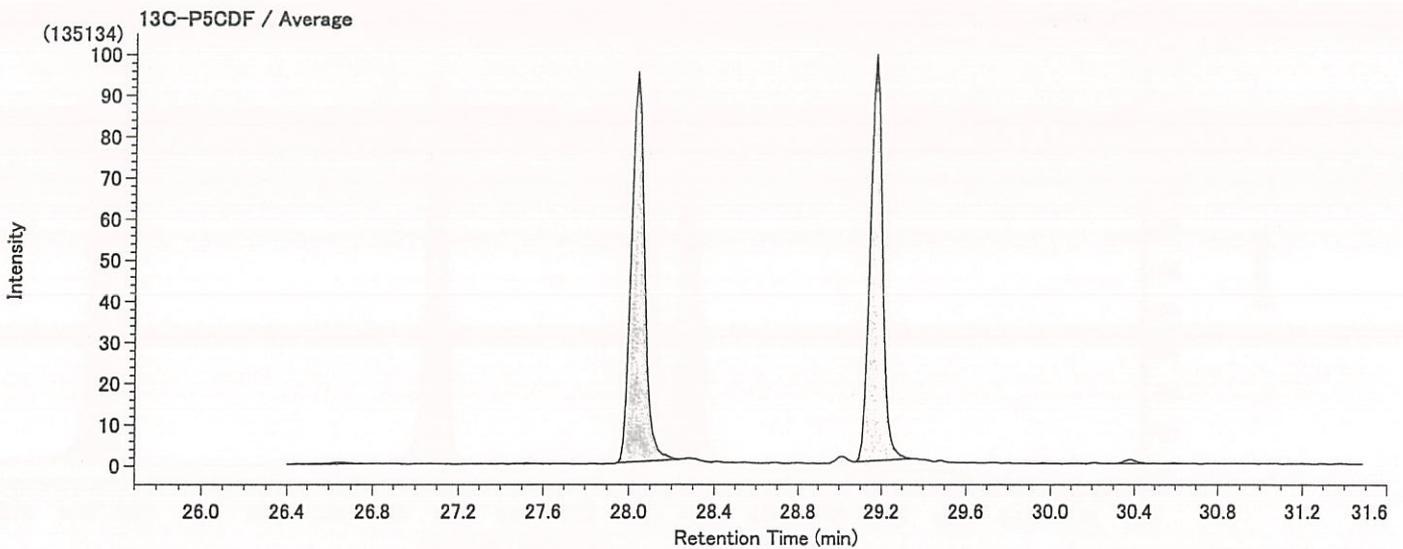
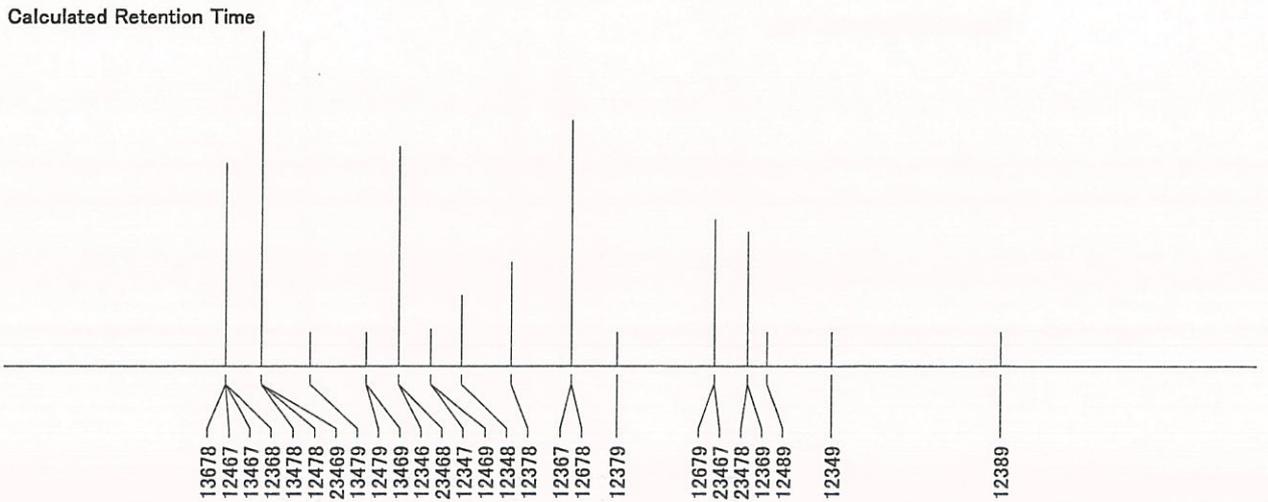
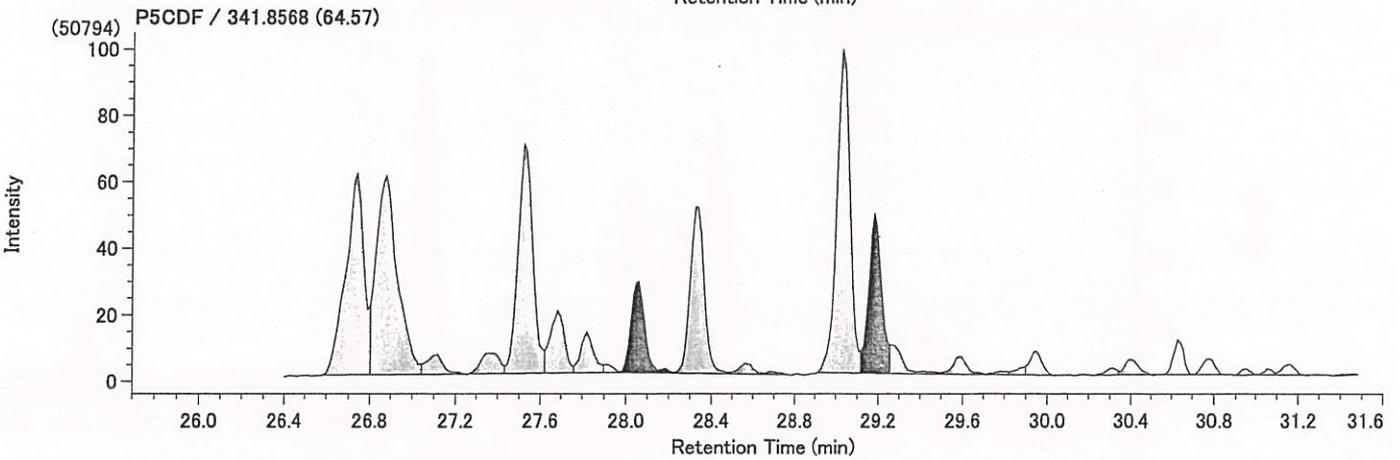
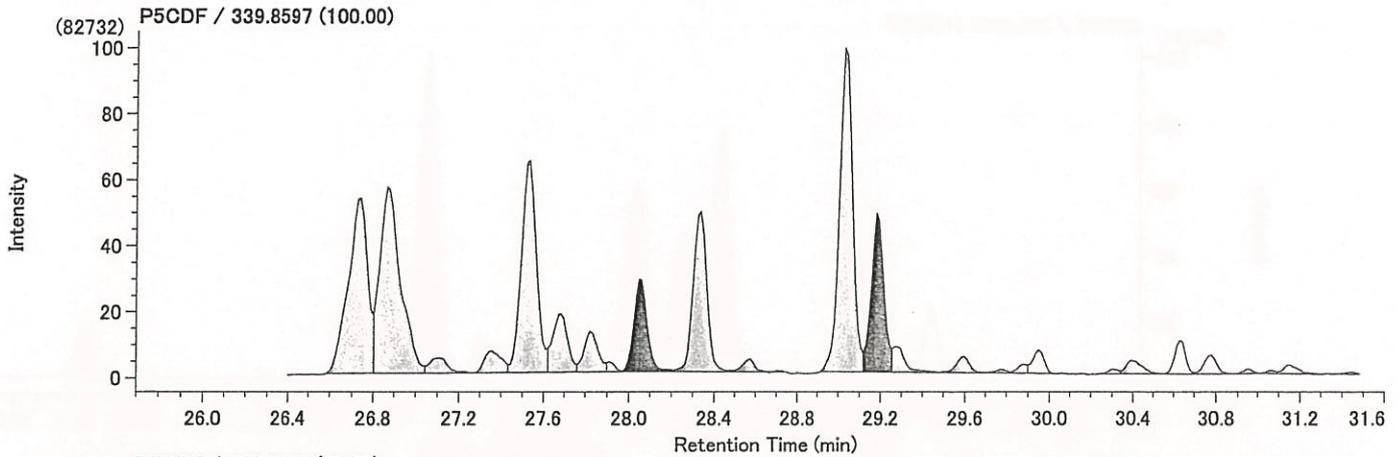
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.5 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 5, Sample= 1611-45, Date= 2016/11/21 14:51:9



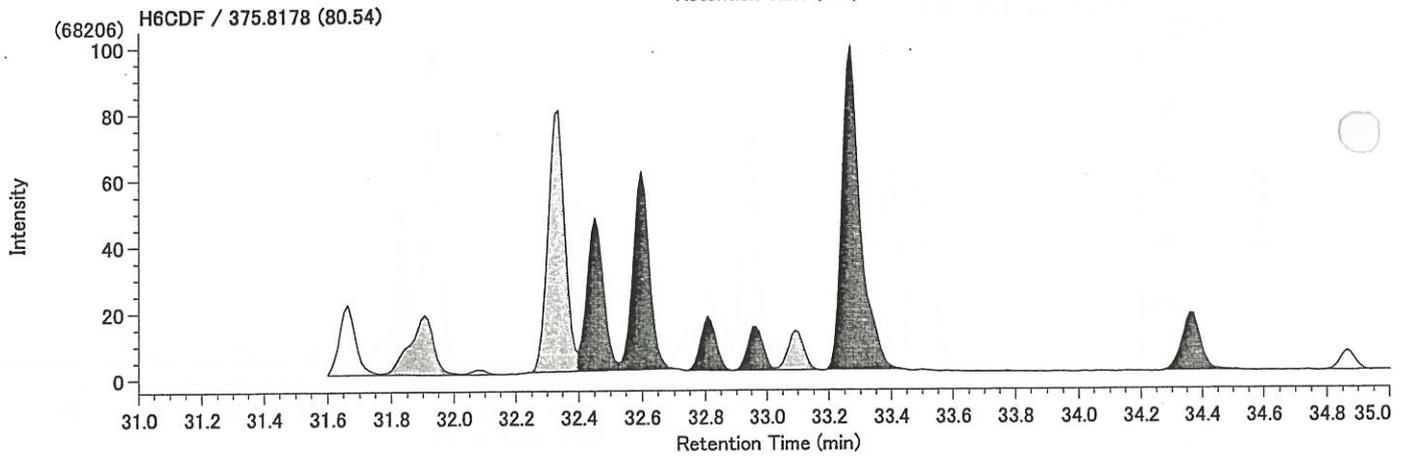
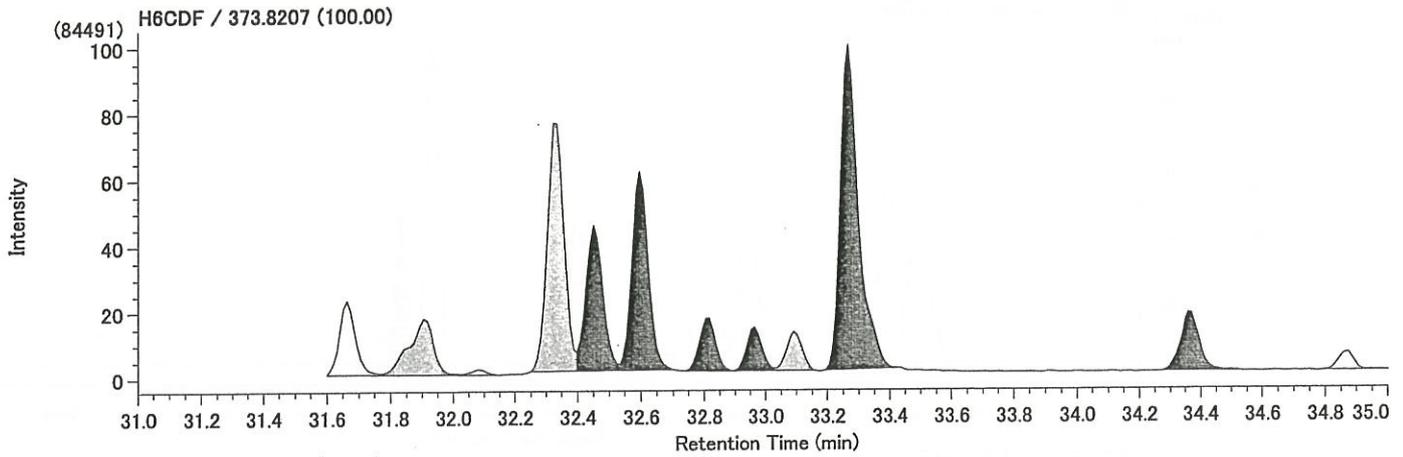
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.5 [土壤] (UNK)
 Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 5, Sample= 1611-45, Date= 2016/11/21 14:51:9

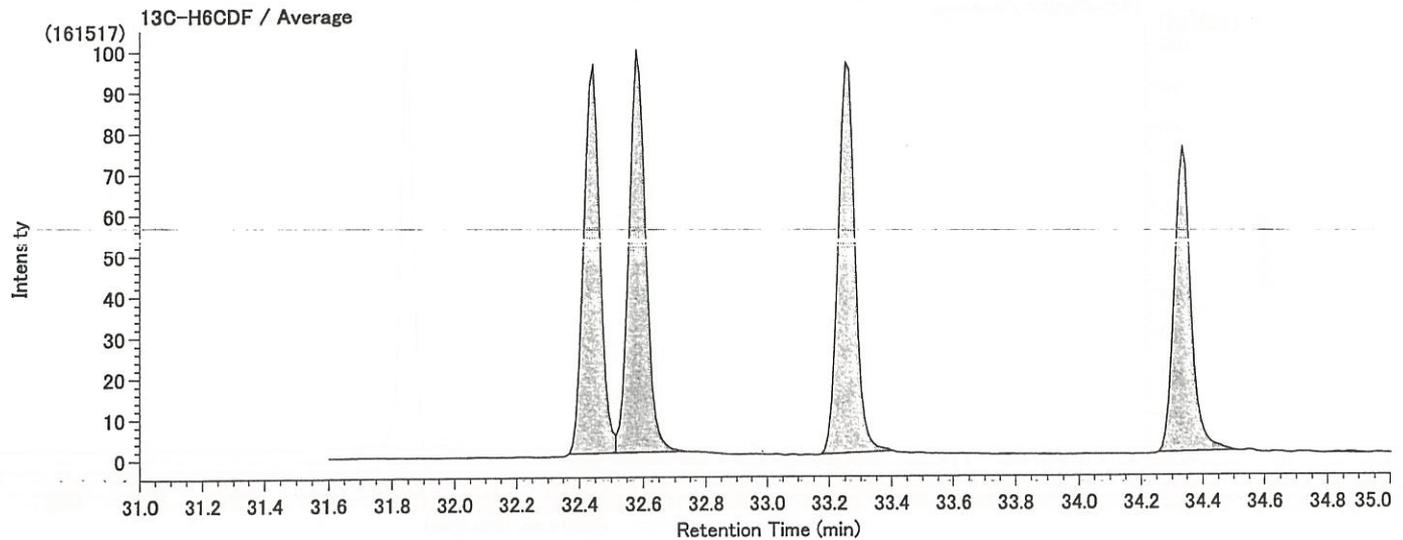
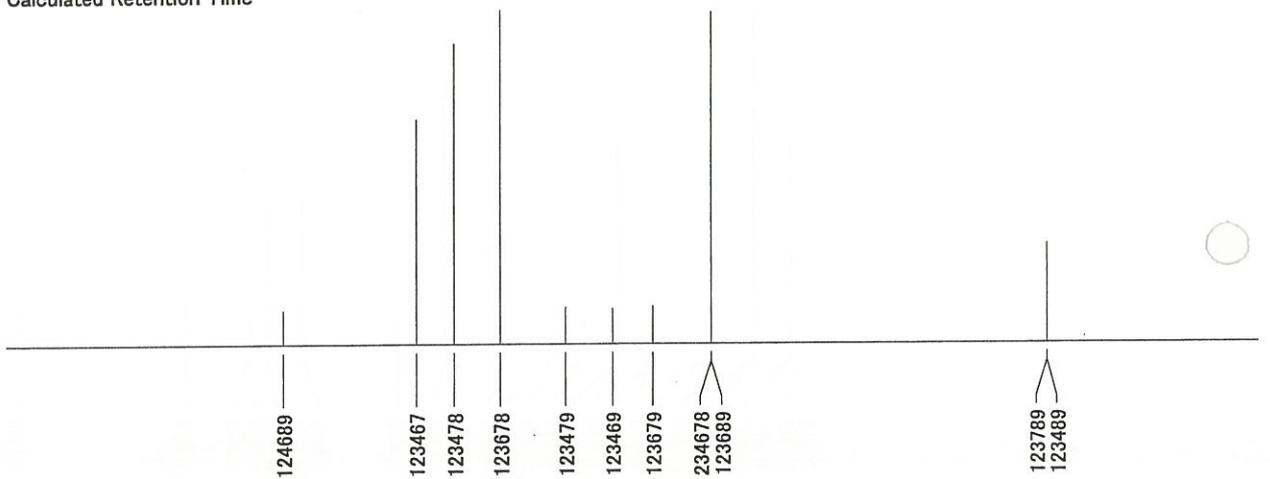


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.5 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 5, Sample= 1611-45, Date= 2016/11/21 14:51:9

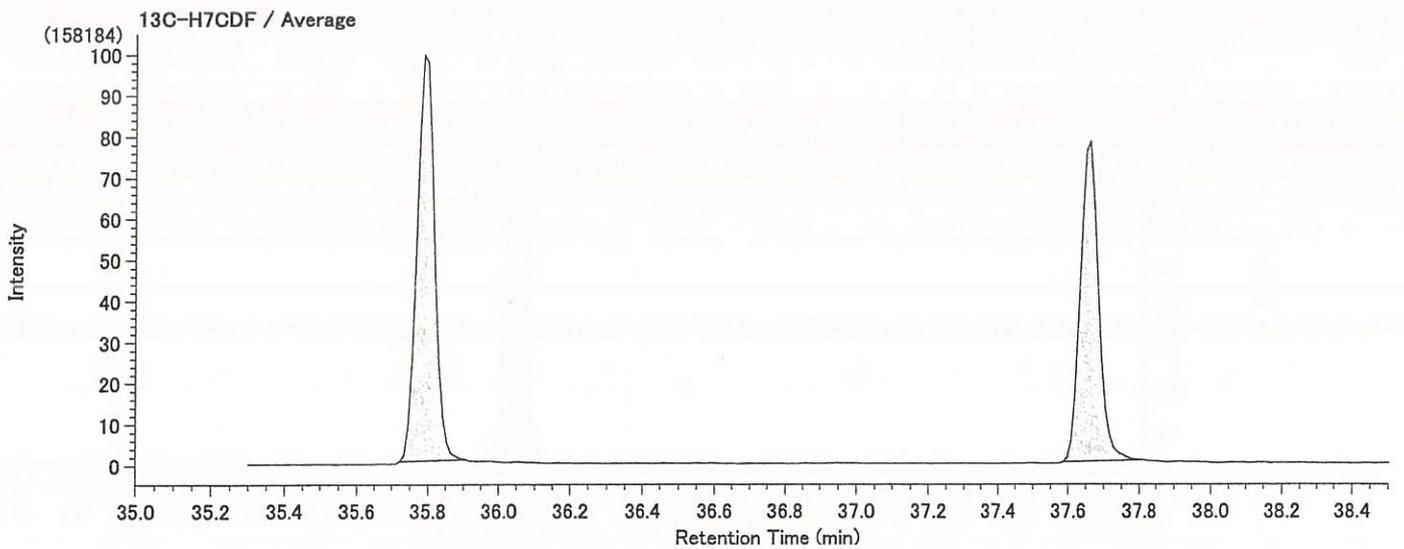
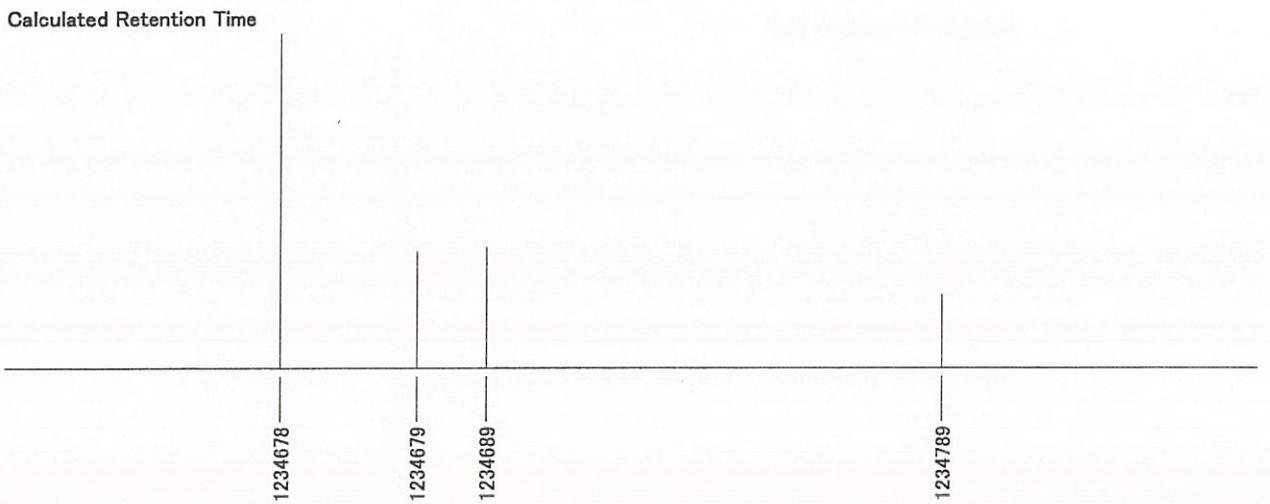
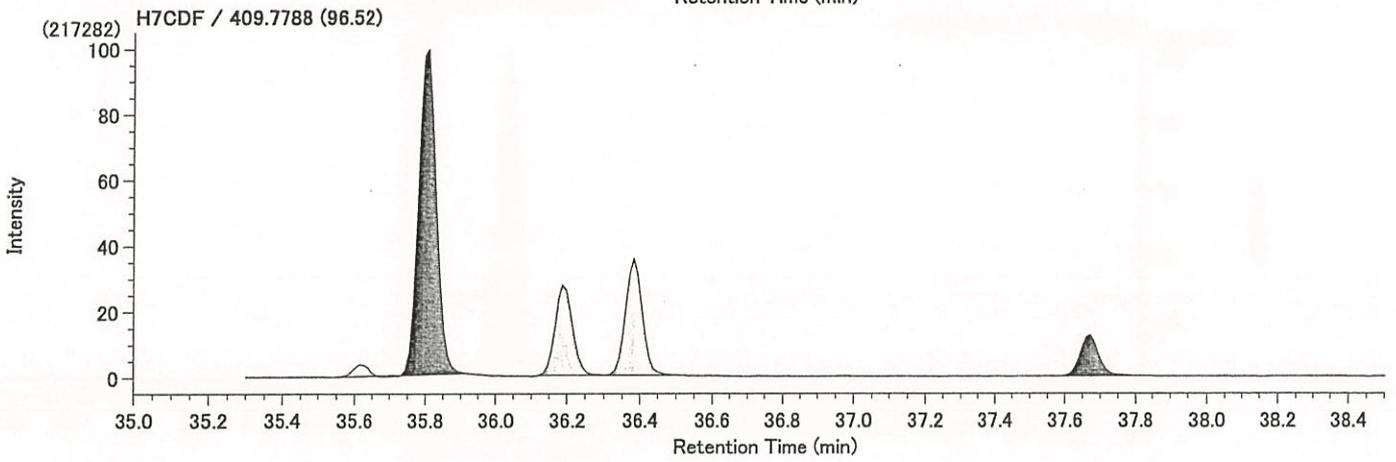
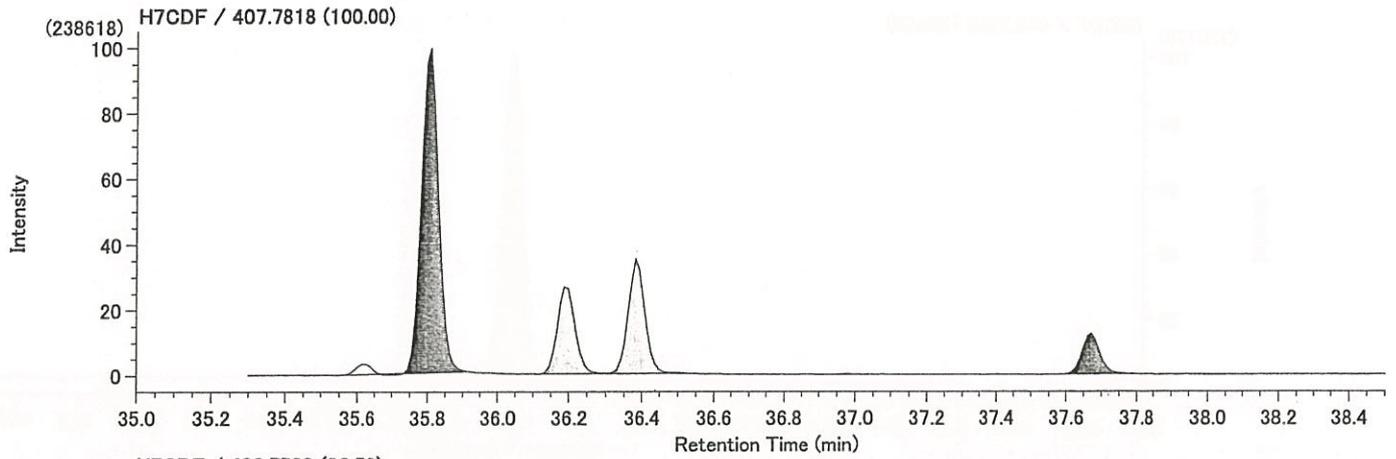


Calculated Retention Time



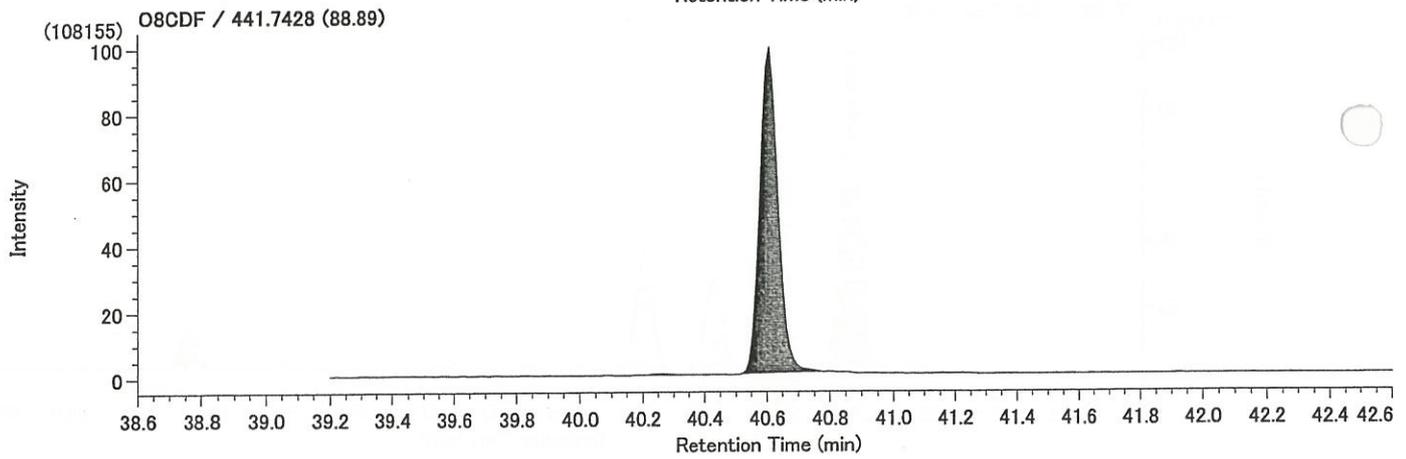
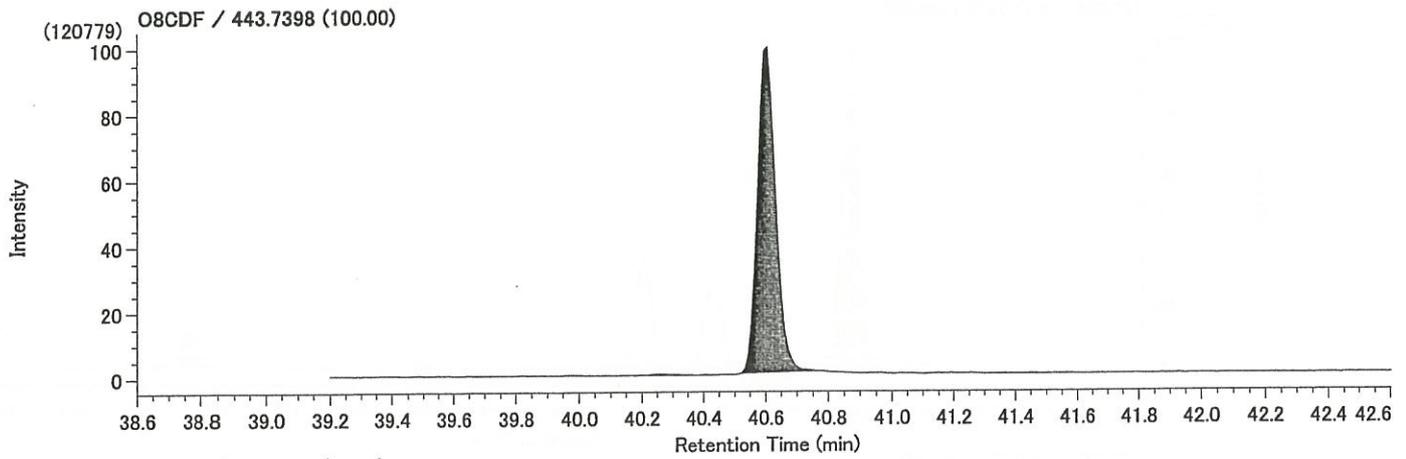
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.5 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 5, Sample= 1611-45, Date= 2016/11/21 14:51:9

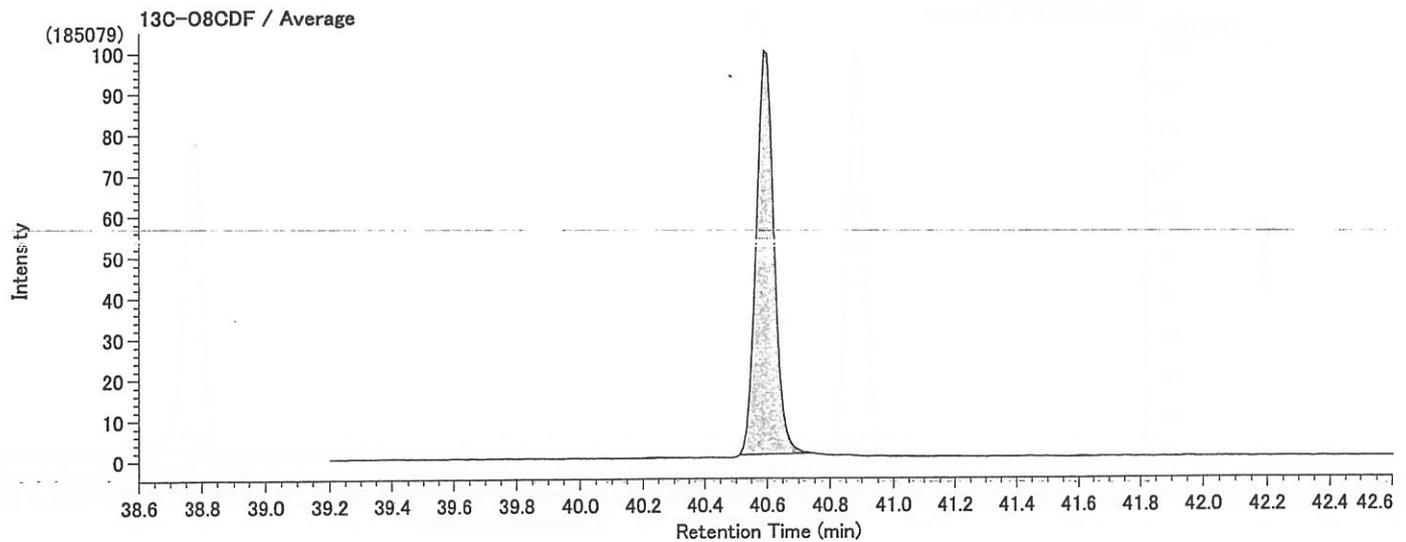
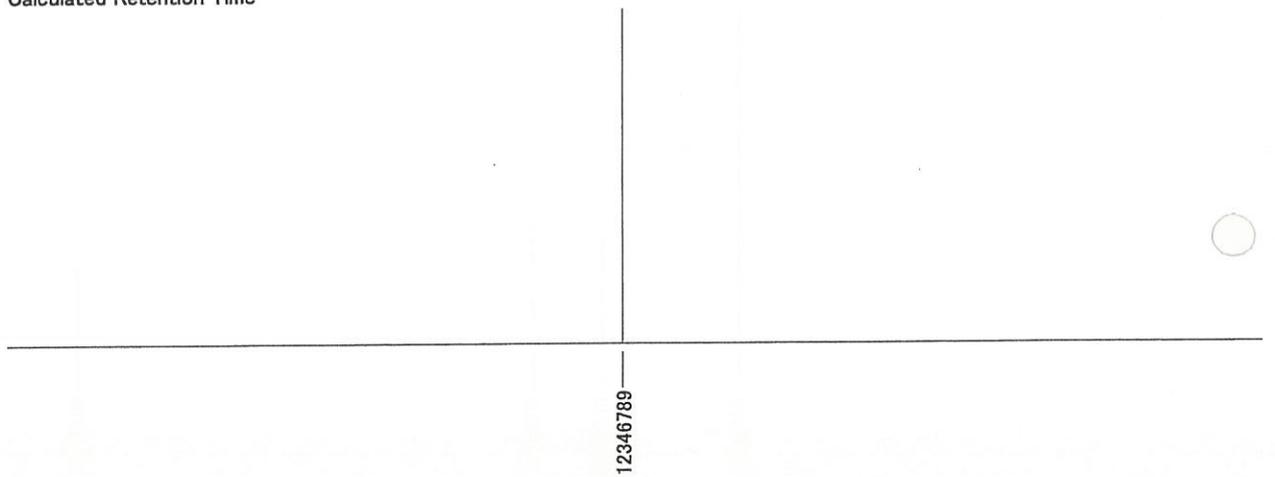


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.5 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 5, Sample= 1611-45, Date= 2016/11/21 14:51:9

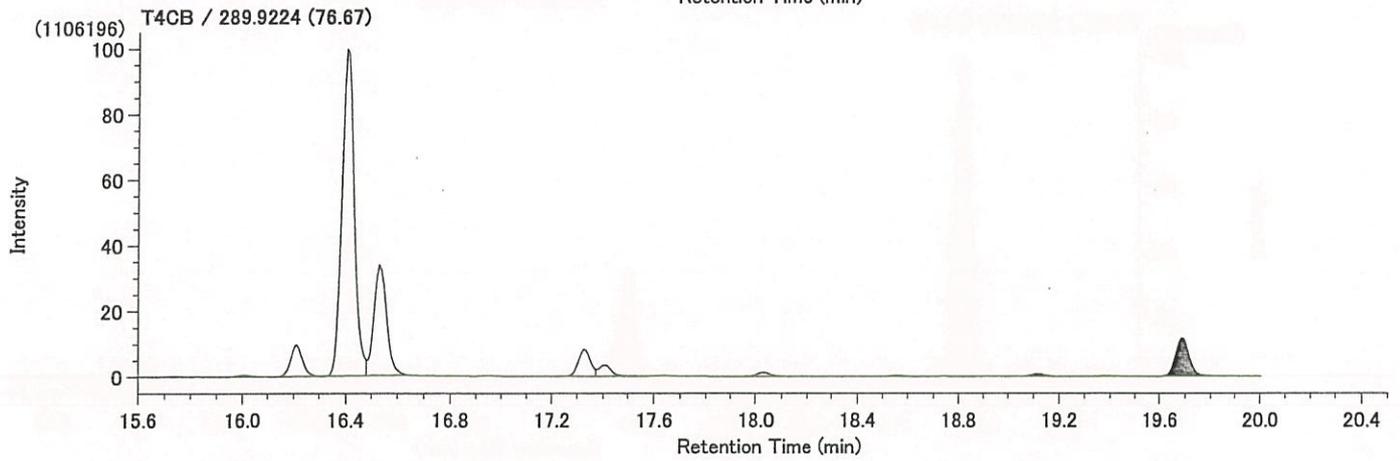
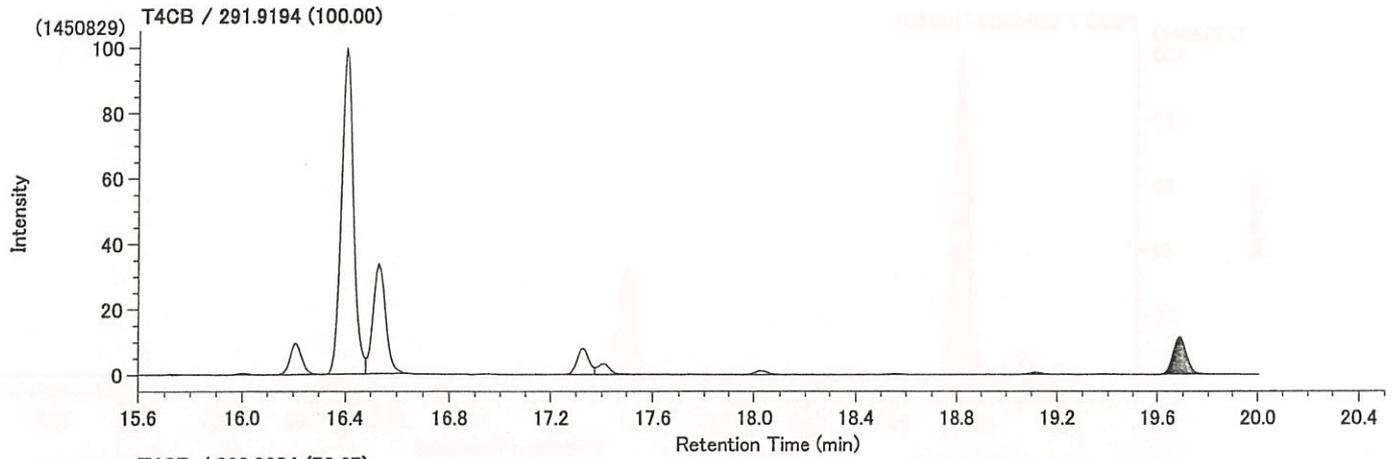


Calculated Retention Time

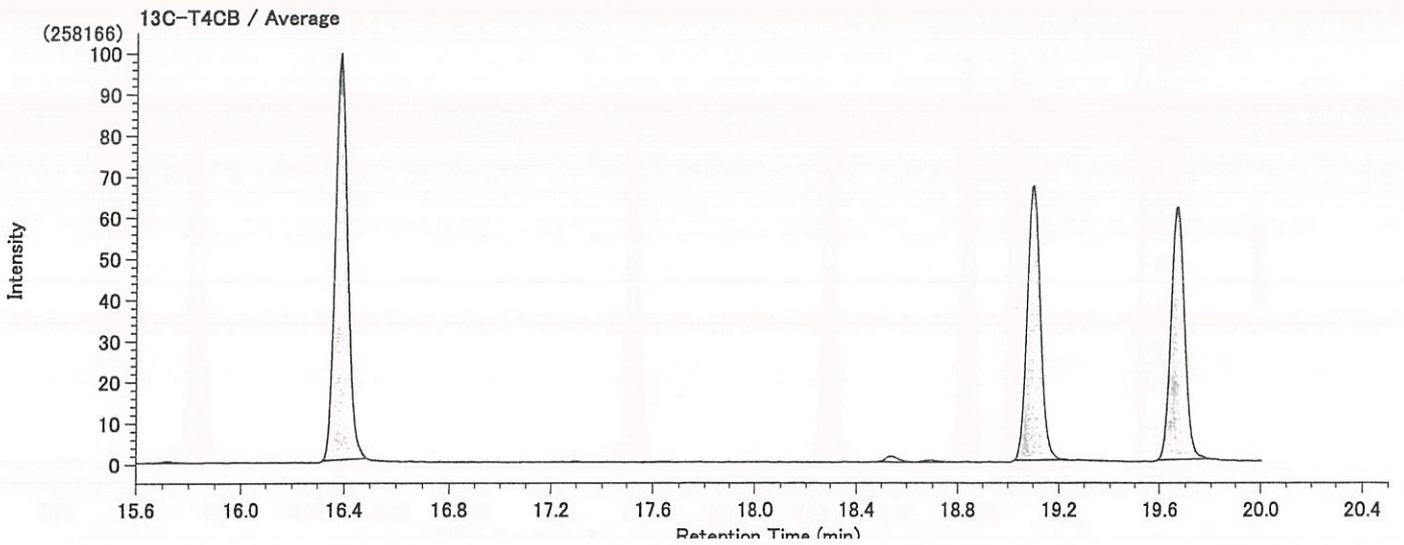
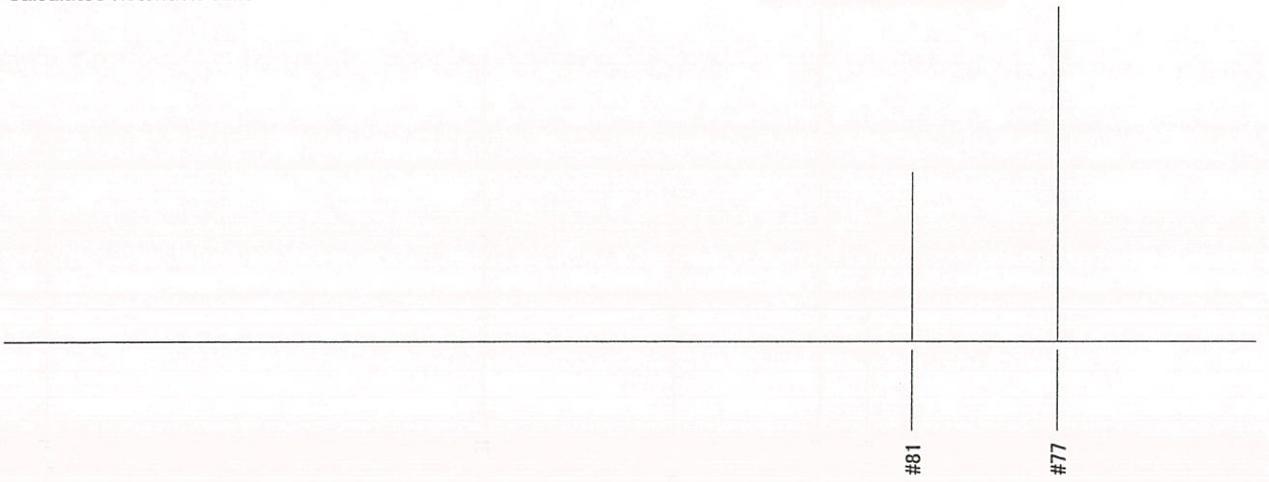


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.5 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 5, Sample= 1611-45, Date= 2016/11/21 14:51:9

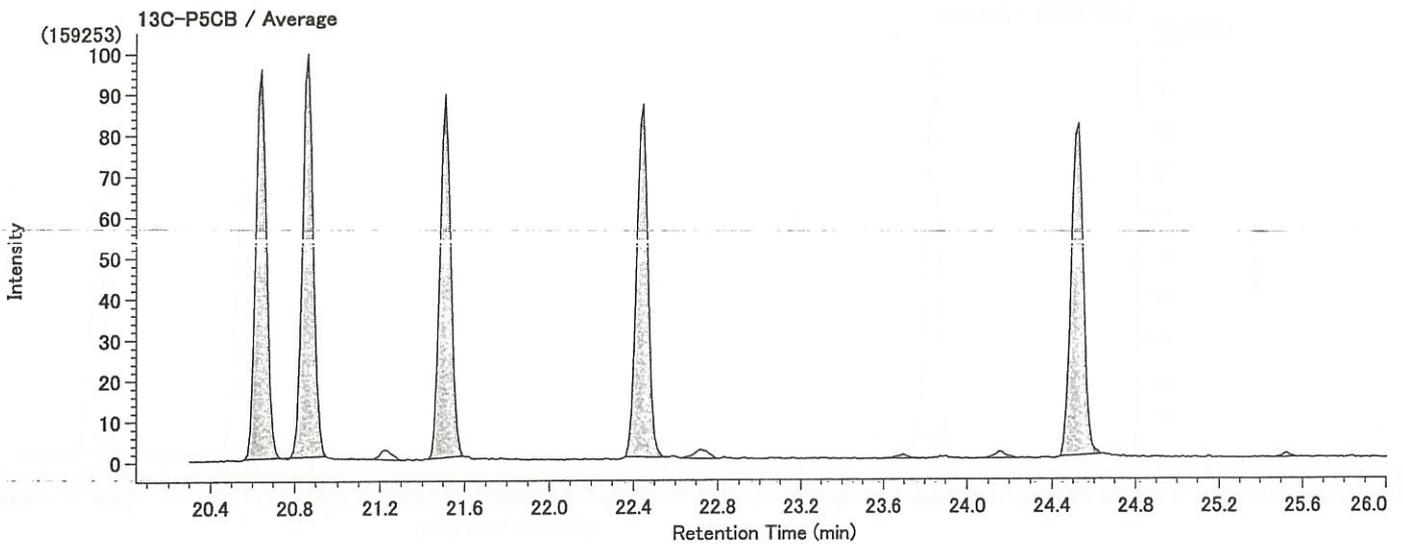
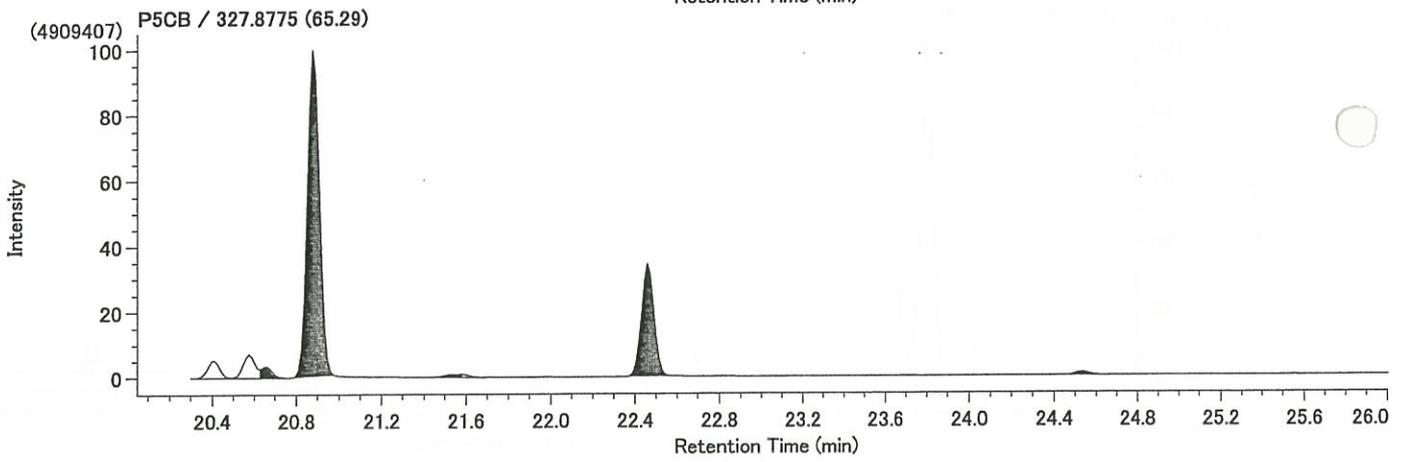
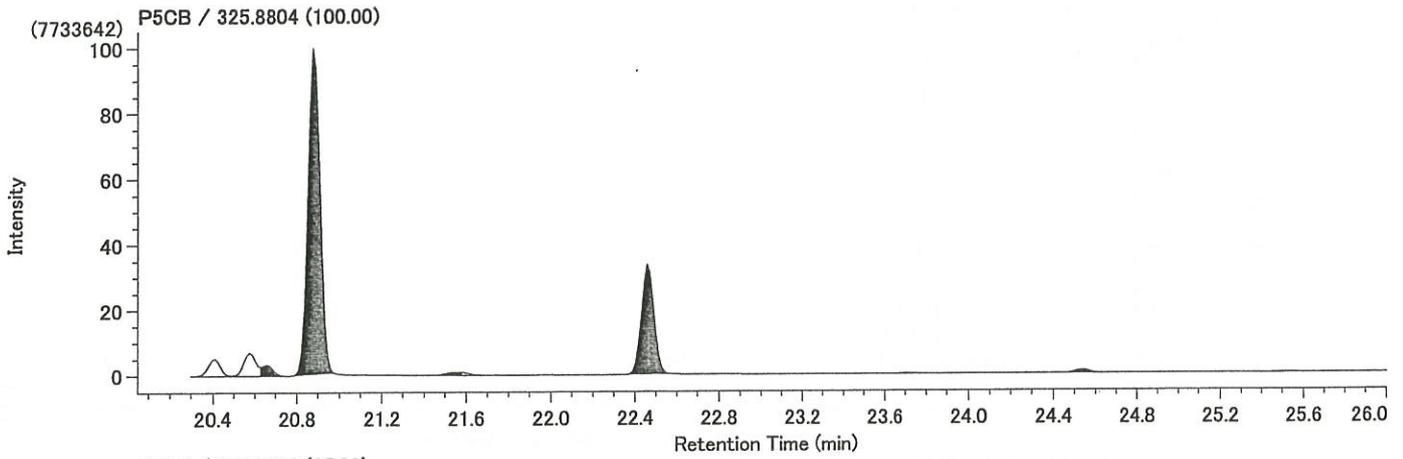


Calculated Retention Time



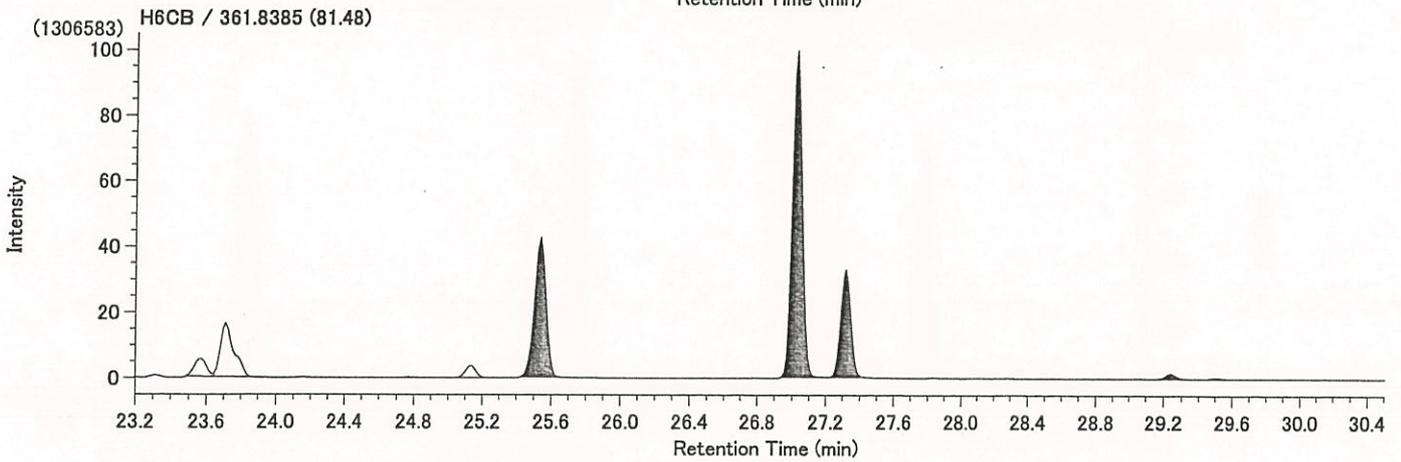
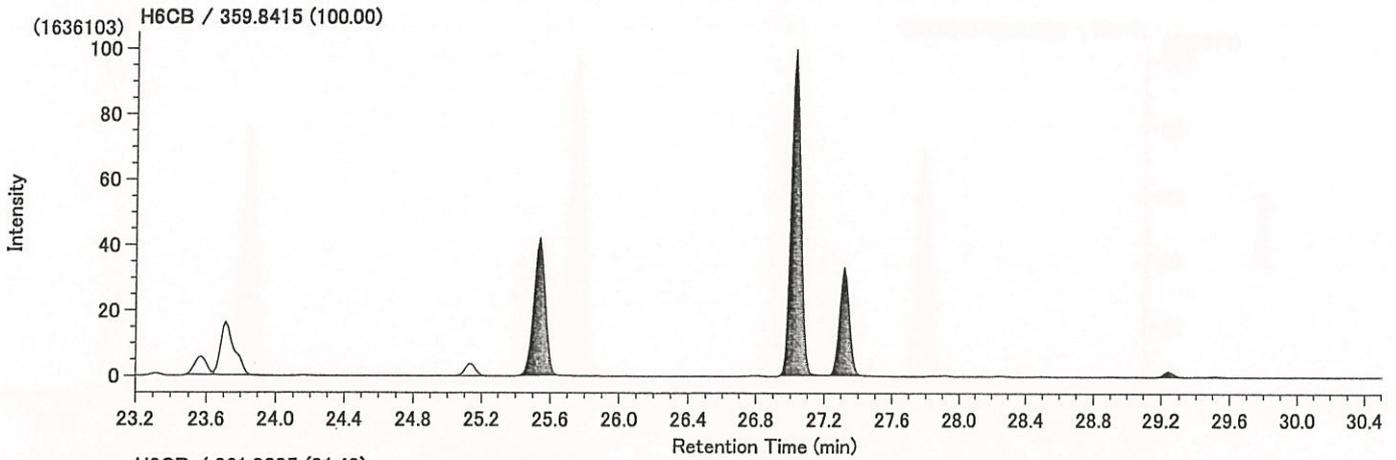
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.5 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 5, Sample= 1611-45, Date= 2016/11/21 14:51:9

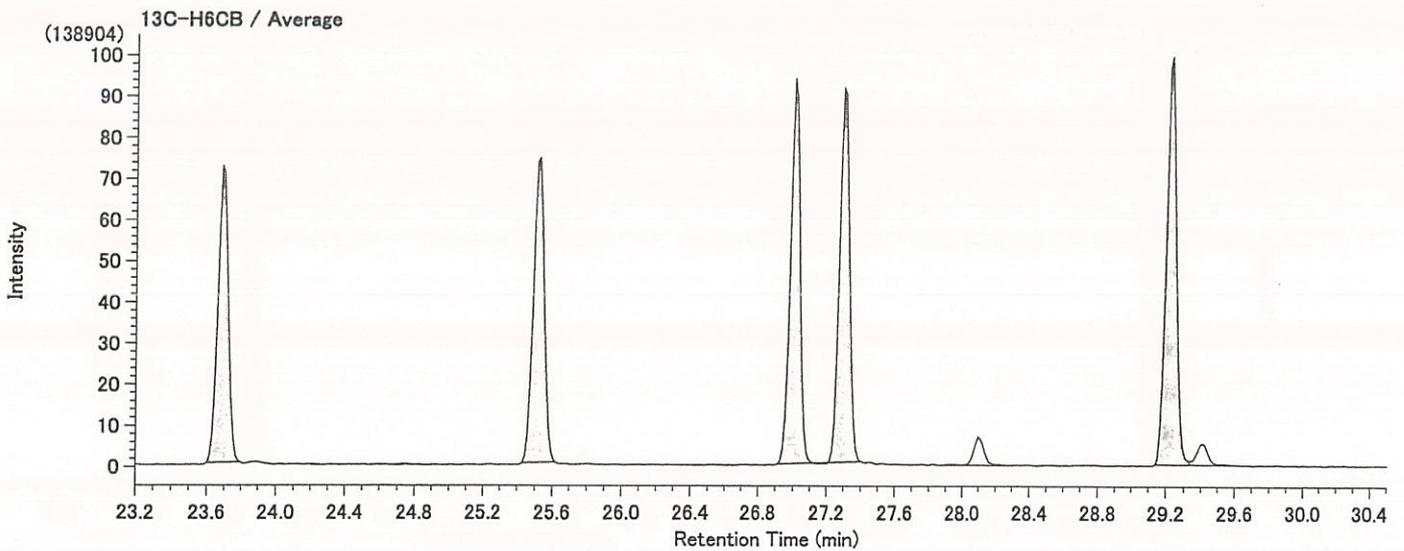
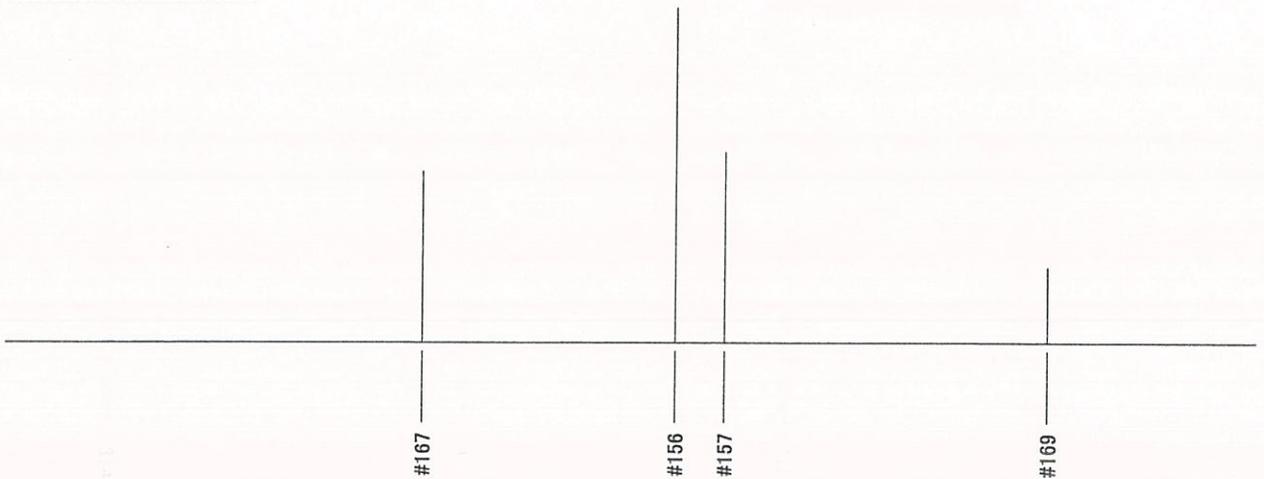


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.5 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 5, Sample= 1611-45, Date= 2016/11/21 14:51:9

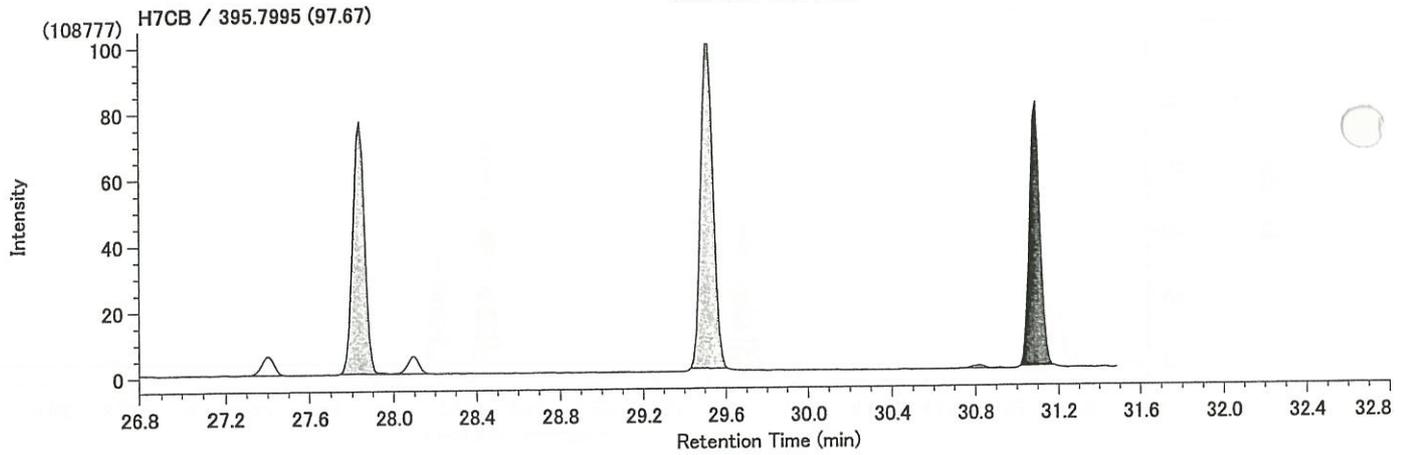
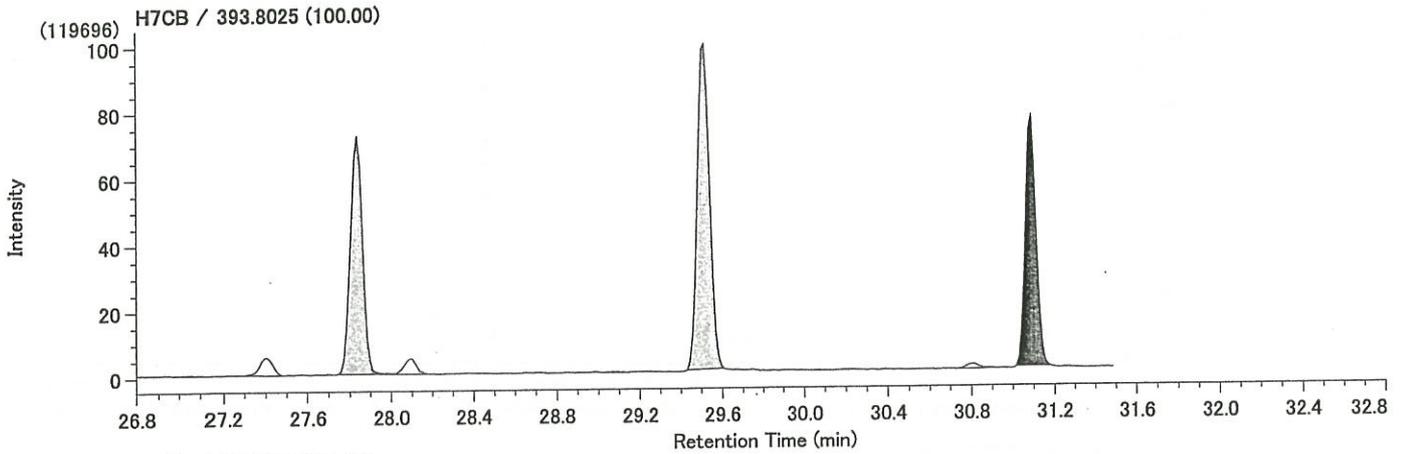


Calculated Retention Time

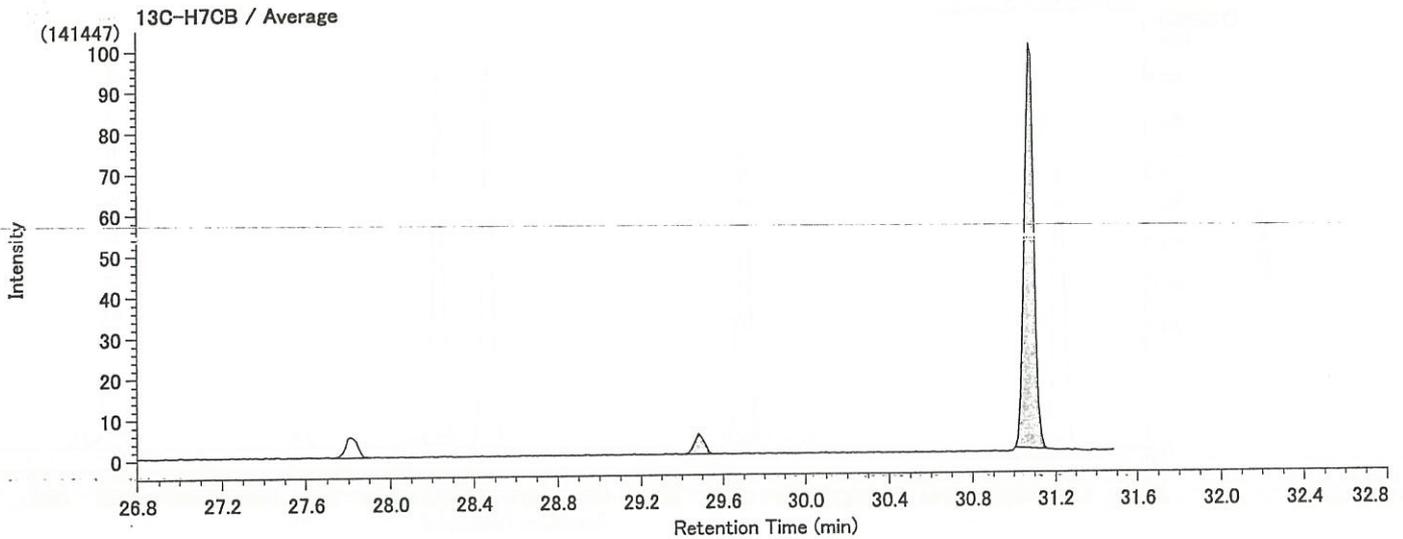
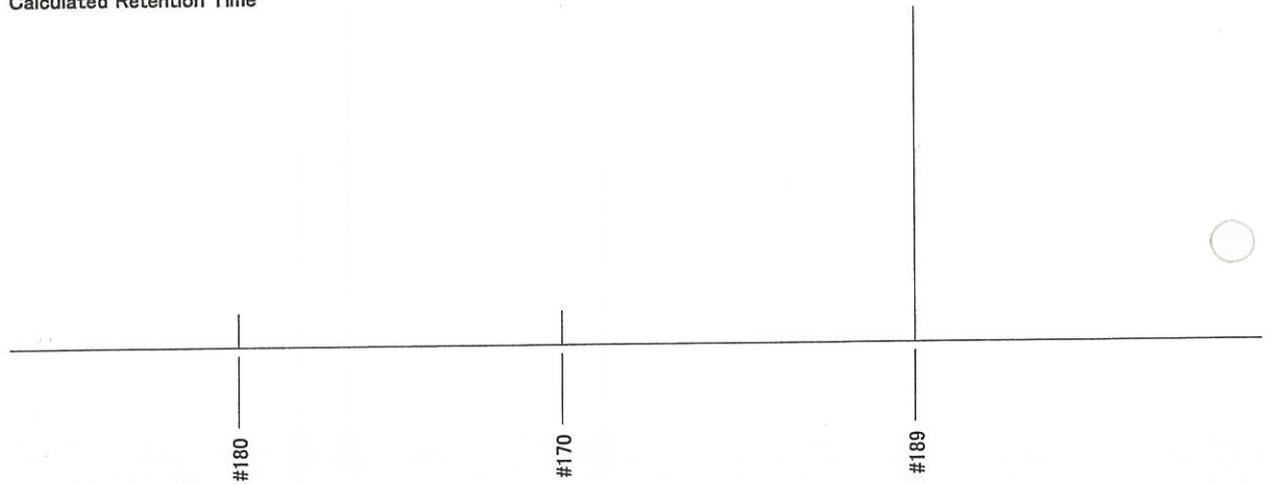


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.5 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 5, Sample= 1611-45, Date= 2016/11/21 14:51:9



Calculated Retention Time



計量証明書



発行年月日 平成28年12月1日

発行番号	NR161114-6
------	------------

事業者名：株式会社 上総環境調査センター
 事業所名：分析センター
 所在地：千葉県木更津市潮見4-16-2
 TEL：0438(36)5001番
 特定計量証明事業者認定番号：N-0077-01号
 千葉県知事登録番号：特第012号
 計量管理者
 環境計量士（第311号）草場 裕滋



法務省 殿

貴依頼による濃度に係る計量の結果を次の通り証明します。

件名： 平成28年度国連アジア極東犯罪防止研修所ダイオキシン類含有分析調査業務ほか1件の請負

試料の由来：持込 試料採取日： 平成28年11月4日
 計量実施日又は期間：平成28年11月22日

試料名	計量の対象	計量の結果	計量の方法 (規格の制定年月)
No. 6 [土壌]	ダイオキシン類	実測濃度 2000 pg/g-dry	「ダイオキシン類に係る 土壌調査測定マニュアル」 環境省水・大気環境局 土壌環境課 (平成21年3月)
		毒性当量 17 pg-TEQ/g-dry	

(摘要)
 ・毒性等価係数はWHO/IPCS(2006)のTEFを用いた。
 ・毒性当量は計量法第107条の計量証明対象外である。
 ・各異性体毎の実測濃度、試料における定量下限及び検出下限等は、様式22-5-1(土壌試料)に示す。

(試料情報)
 ・含水率 : 37.6%
 ・強熱減量 : 23.1%

(試料採取情報等)
 ・試料採取者：株式会社分析センター
 ・採取場所：東京都府中市晴見町1-26 国連アジア極東犯罪防止研修所
 ・採取深度：表層から5cm

外注をした工程	外注事業者名	外注事業者の住所

土壤中のダイオキシン類の測定結果

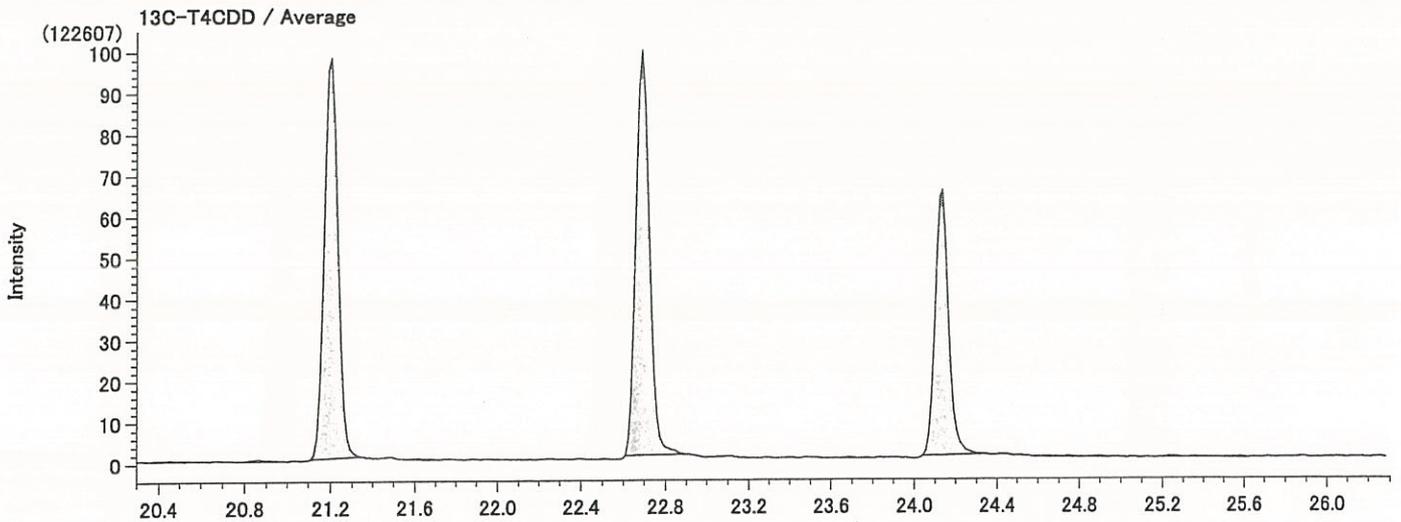
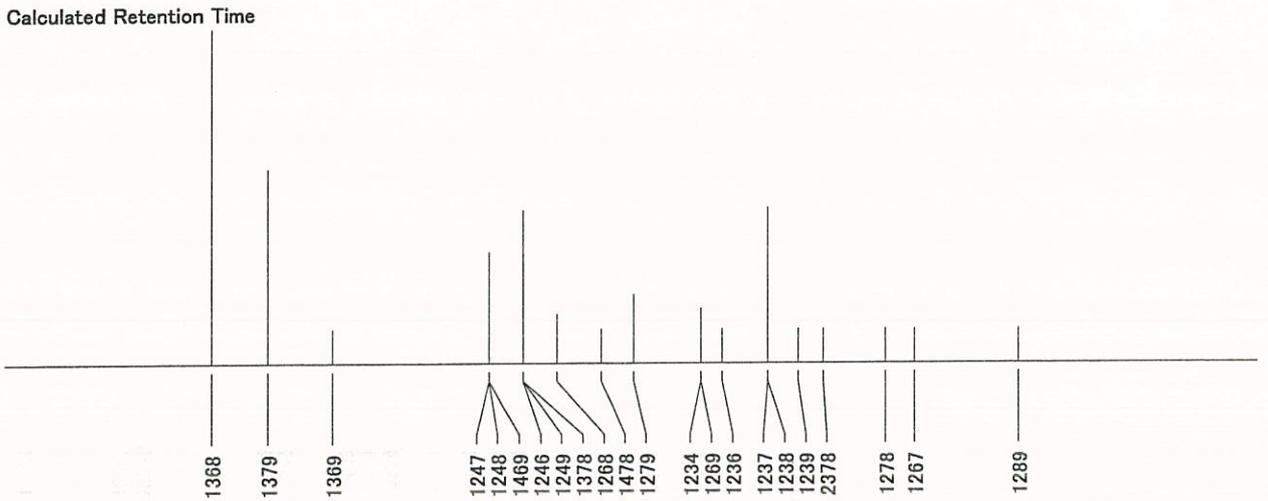
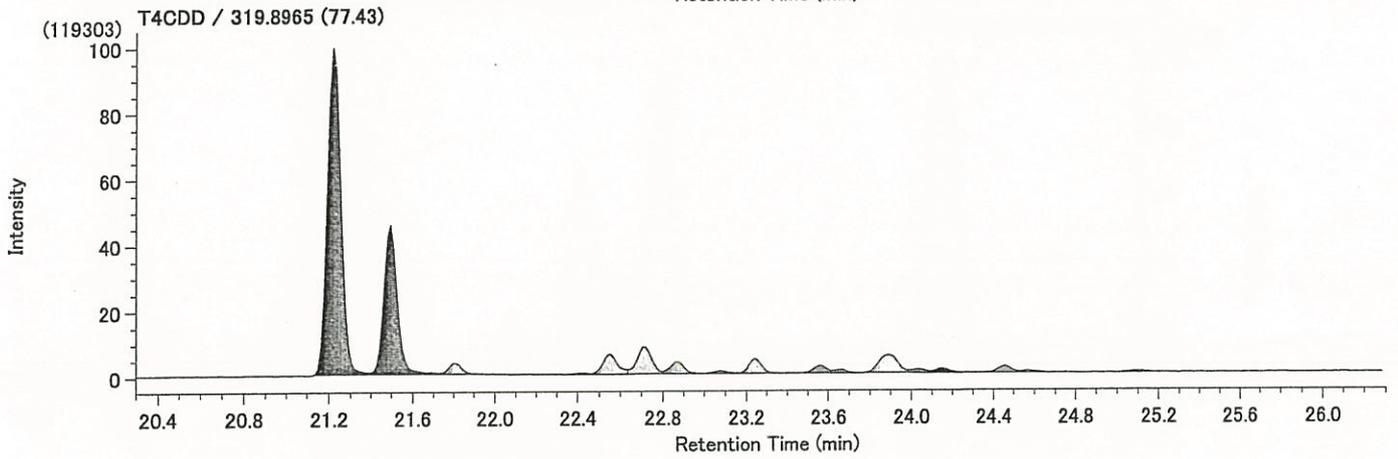
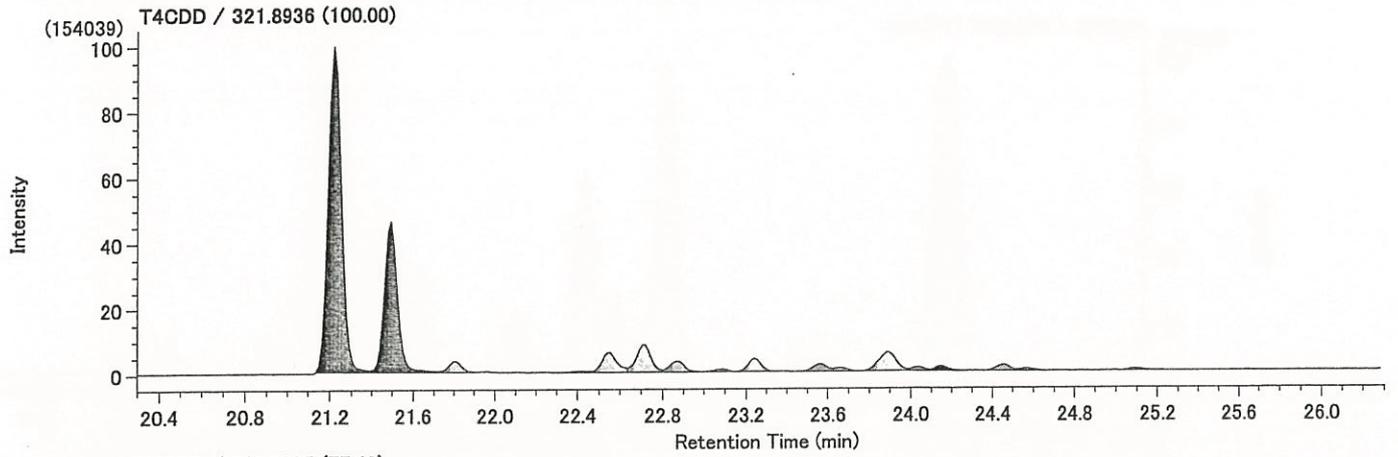
発行番号: NR161114-6

試料名		No.6 [土壌]					
試料量		12.66 g-dry					
		実測濃度C (pg/g-dry)	試料における 定量下限 (pg/g-dry)	試料における 検出下限 (pg/g-dry)	毒性等価 係数 TEF	毒性当量 (pg-TEQ/g-dry)	参考値 (pg-TEQ/g-dry)
PCDDs	1,3,6,8-TeCDD	44	0.19	0.06	—	—	—
	1,3,7,9-TeCDD	22	0.19	0.06	—	—	—
	2,3,7,8-TeCDD	0.71	0.19	0.06	1	0.71	0.71
	TeCDDs	87	—	—	—	—	—
	1,2,3,7,8-PeCDD	4.0	0.26	0.08	1	4.0	4.0
	PeCDDs	74	—	—	—	—	—
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	4.1	0.5	0.1	0.1	0.41	0.41
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	8.6	0.12	0.04	0.1	0.86	0.86
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	10	0.28	0.08	0.1	1.0	1.0
	HxCDDs	120	—	—	—	—	—
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	70	0.4	0.1	0.01	0.70	0.70
	HpCDDs	140	—	—	—	—	—
	OCDD	350	0.9	0.3	0.0003	0.105	0.105
	Total PCDDs	770	—	—	—	7.8	7.8
PCDFs	1,2,7,8-TeCDF	4.8	0.23	0.07	—	—	—
	2,3,7,8-TeCDF	5.2	0.23	0.07	0.1	0.52	0.52
	TeCDFs	120	—	—	—	—	—
	1,2,3,7,8-PeCDF	5.6	0.26	0.08	0.03	0.168	0.168
	2,3,4,7,8-PeCDF	8.4	0.13	0.04	0.3	2.52	2.52
	PeCDFs	130	—	—	—	—	—
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	9.9	0.4	0.1	0.1	0.99	0.99
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	11	0.3	0.1	0.1	1.1	1.1
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	1.0	0.4	0.1	0.1	0.10	0.10
	2,3,4,6,7,8-HxCDF+1,2,3,4,6,9-HxCDF	19	0.22	0.06	0.1	1.9	1.9
	HxCDFs	120	—	—	—	—	—
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	51	0.3	0.1	0.01	0.51	0.51
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	8.7	0.17	0.05	0.01	0.087	0.087
	HpCDFs	92	—	—	—	—	—
OCDF	38	0.4	0.1	0.0003	0.0114	0.0114	
Total PCDFs	500	—	—	—	7.9	7.9	
Total (PCDDs+PCDFs)	1300	—	—	—	16	16	
DL-PCBs	3,3',4,4'-TeCB (#77)	32	0.23	0.07	0.0001	0.0032	0.0032
	3,4,4',5-TeCB (#81)	2.7	0.4	0.1	0.0003	0.00081	0.00081
	3,3',4,4',5-PeCB (#126)	14	0.5	0.1	0.1	1.4	1.4
	3,3',4,4',5,5'-HxCB (#169)	5.8	0.31	0.09	0.03	0.174	0.174
	Total ノンオルト体	54	—	—	—	1.6	1.6
	2,3,3',4,4'-PeCB (#105)	180	0.4	0.1	0.00003	0.0054	0.0054
	2,3,4,4',5-PeCB (#114)+3,3',4,5,5'-PeCB (#127)	8.1	0.14	0.04	0.00003	0.000243	0.000243
	2,3',4,4',5-PeCB (#118)	310	0.4	0.1	0.00003	0.0093	0.0093
	2',3,4,4',5-PeCB (#123)	15	0.31	0.09	0.00003	0.00045	0.00045
	2,3,3',4,4',5-HxCB (#156)	75	0.5	0.1	0.00003	0.00225	0.00225
	2,3,3',4,4',5'-HxCB (#157)	28	0.6	0.2	0.00003	0.00084	0.00084
	2,3',4,4',5,5'-HxCB (#167)	38	0.4	0.1	0.00003	0.00114	0.00114
	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)	9.8	0.6	0.2	0.00003	0.000294	0.000294
	Total モノオルト体	660	—	—	—	0.020	0.020
Total DL-PCBs	720	—	—	—	1.6	1.6	
Total ダイオキシン類	2000	—	—	—	17	17	

- [注] 1. 実測濃度は有効数字2桁で示した。但し、検出下限の桁迄とする。
 2. 実測濃度中の括弧付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。
 3. 実測濃度中の“ND”は、検出下限未満であることを示す。
 4. 毒性等価係数は WHO/IPCS (2006) のTEF を適用した。
 5. 毒性当量は、定量下限未満の実測濃度を0 (ゼロ)として算出したものである。又、参考値は検出下限以上定量下限未満についてはそのままとし、検出下限未満は検出下限値の1/2として算出したものである。
 6. Total PCDDs, Total PCDFs, Total ノンオルト体, Total モノオルト体, Total DL-PCBsについては、各異性体の毒性当量を計算し、その合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 7. Total (PCDDs+PCDFs), Total DL-PCBs, Total ダイオキシン類については、各異性体の毒性当量を計算し、その全ての合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 8. 測定結果については、乾燥試料重量当たりの濃度で表示した。
 9. 2,3,4,6,7,8-HxCDF及び2,3,4,4',5-PeCBは隣接するピークとの分離が不十分なため、合同ピークとして算出した。

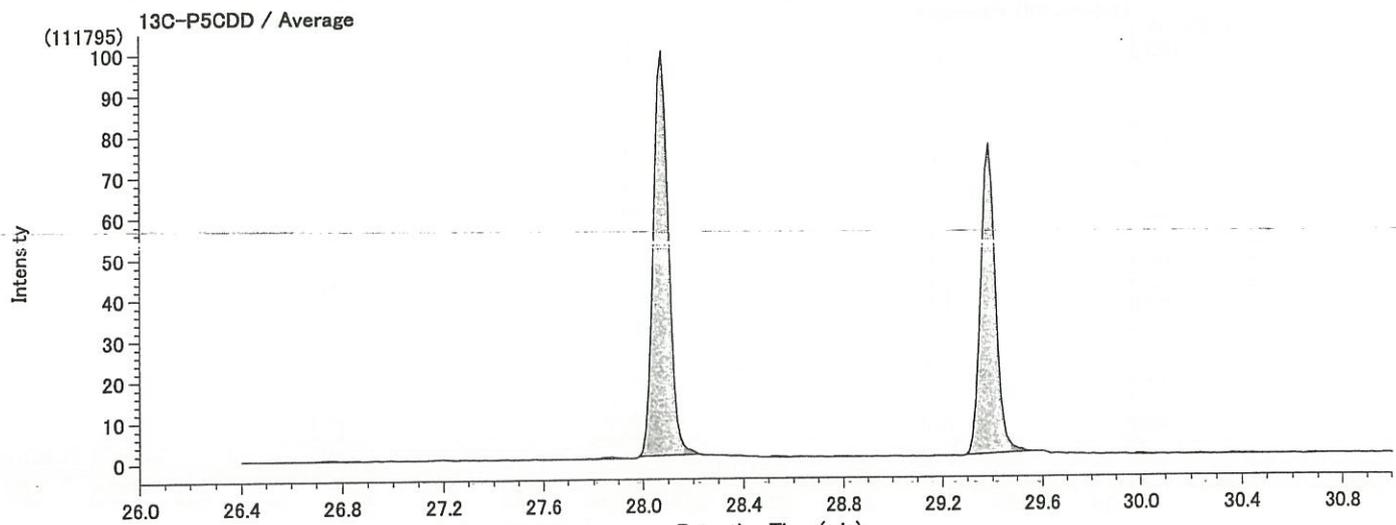
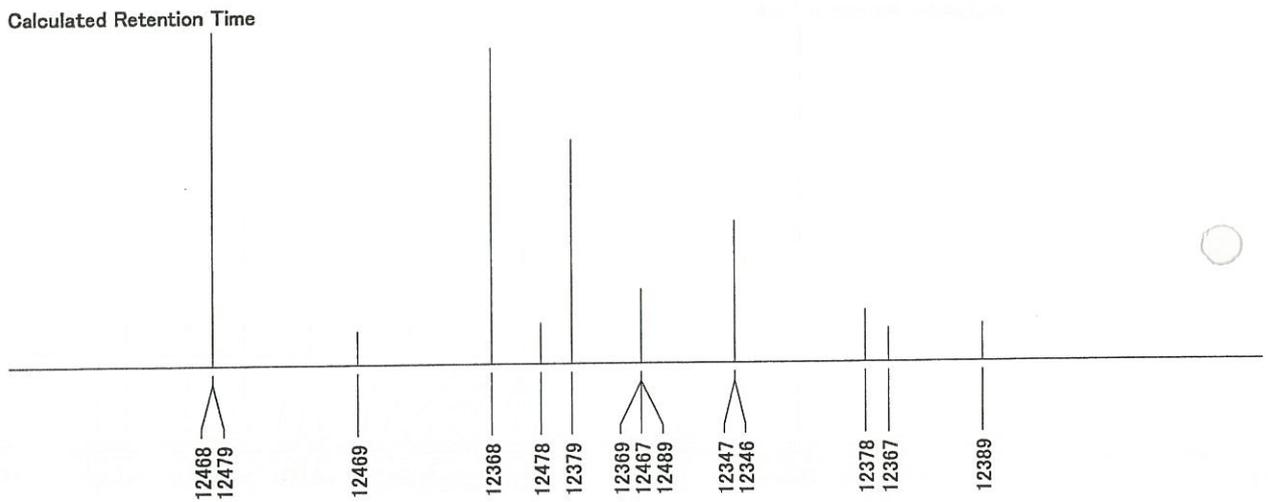
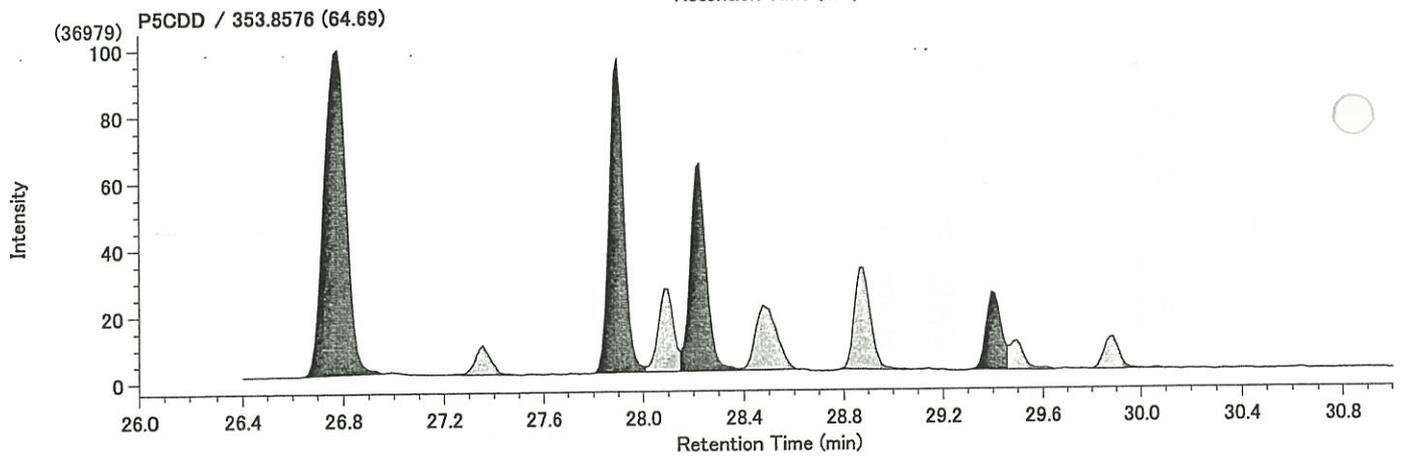
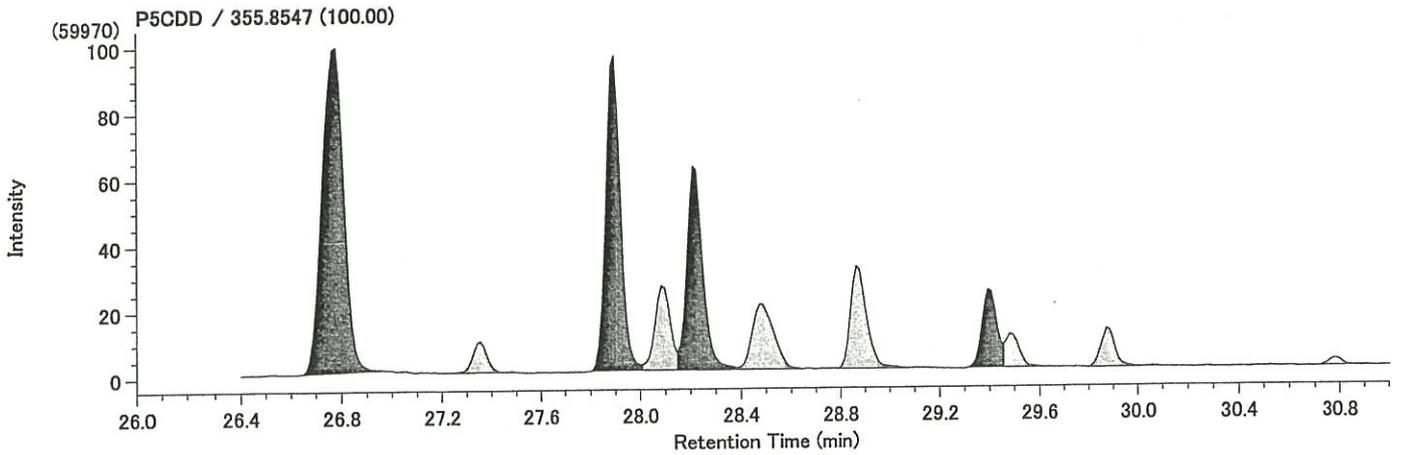
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.6 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 6, Sample= 1611-46, Date= 2016/11/21 15:42:35



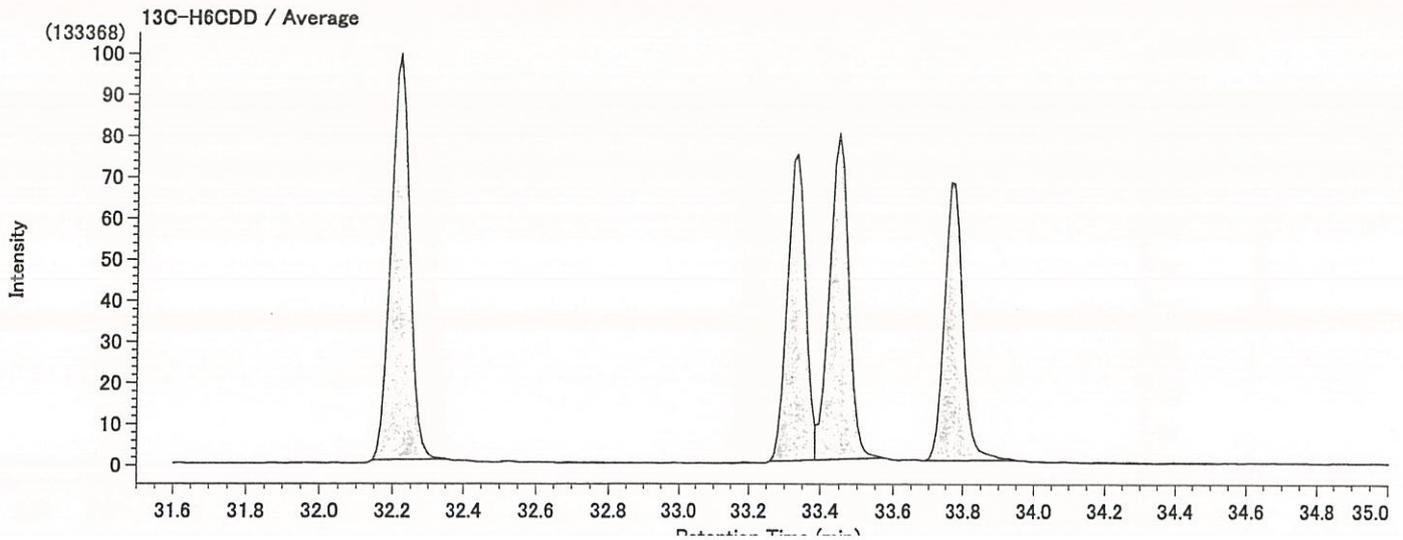
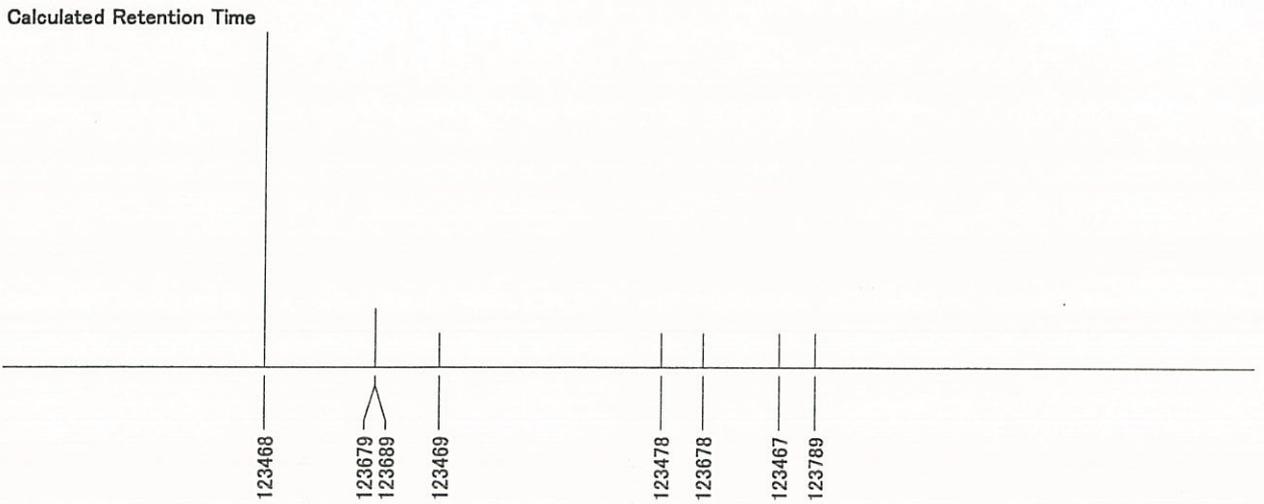
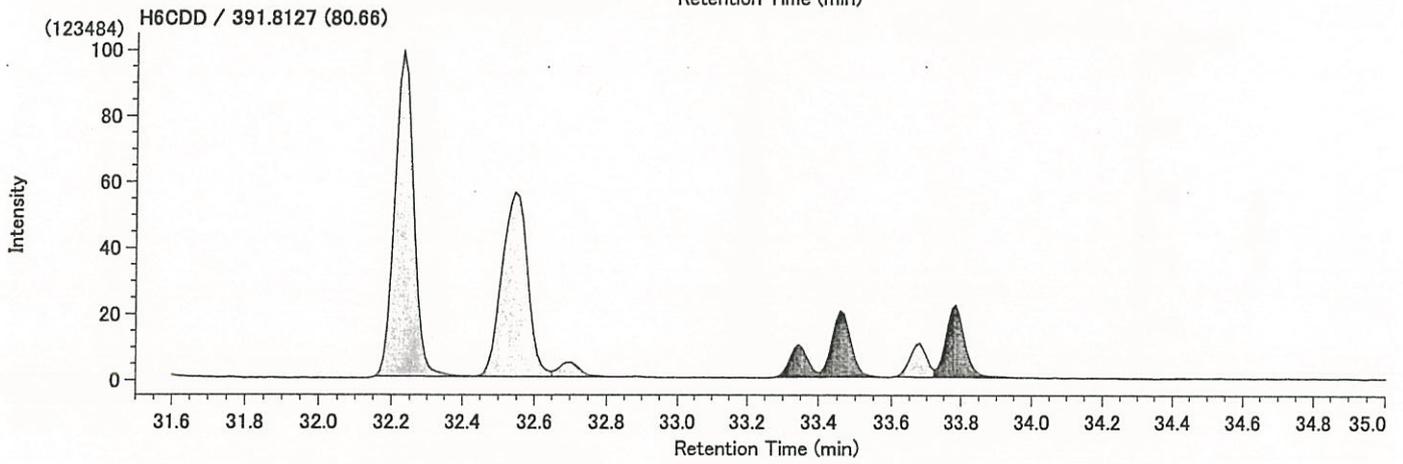
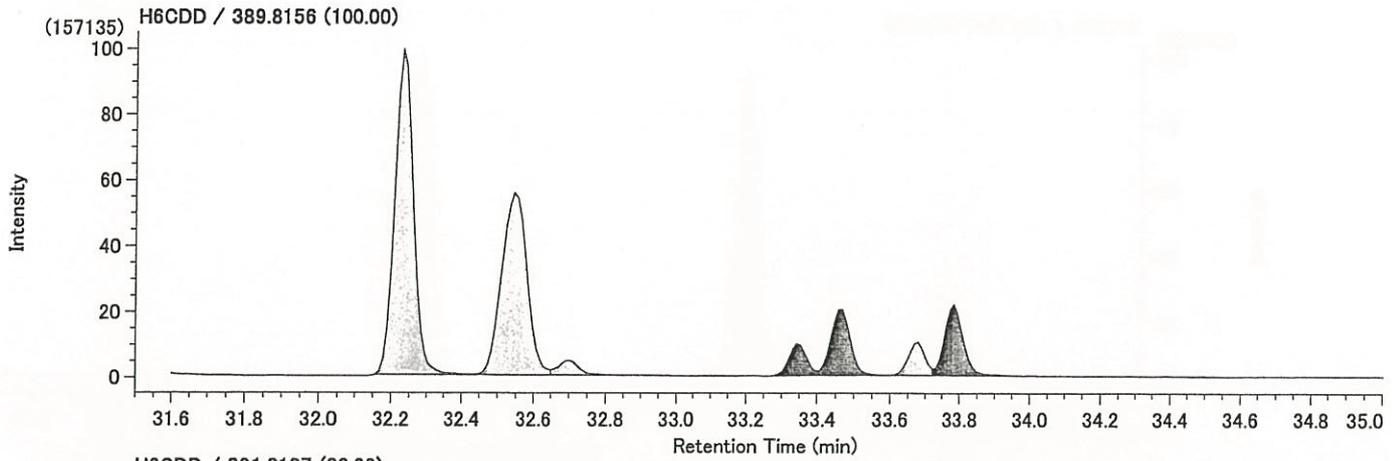
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.6 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 6, Sample= 1611-46, Date= 2016/11/21 15:42:35



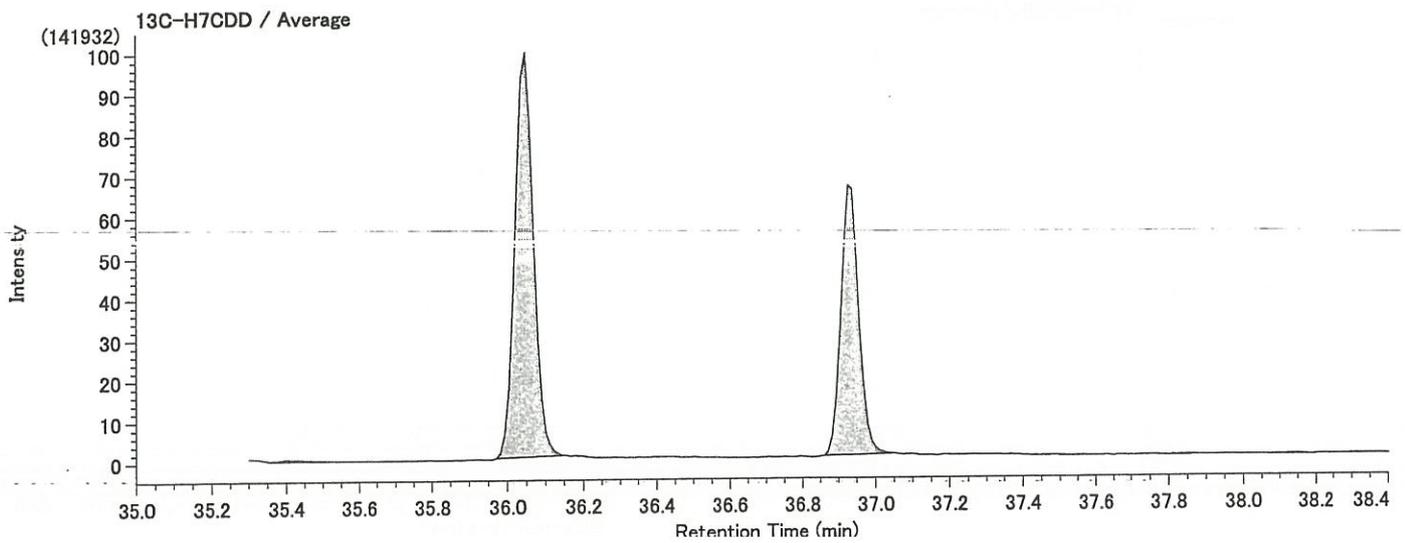
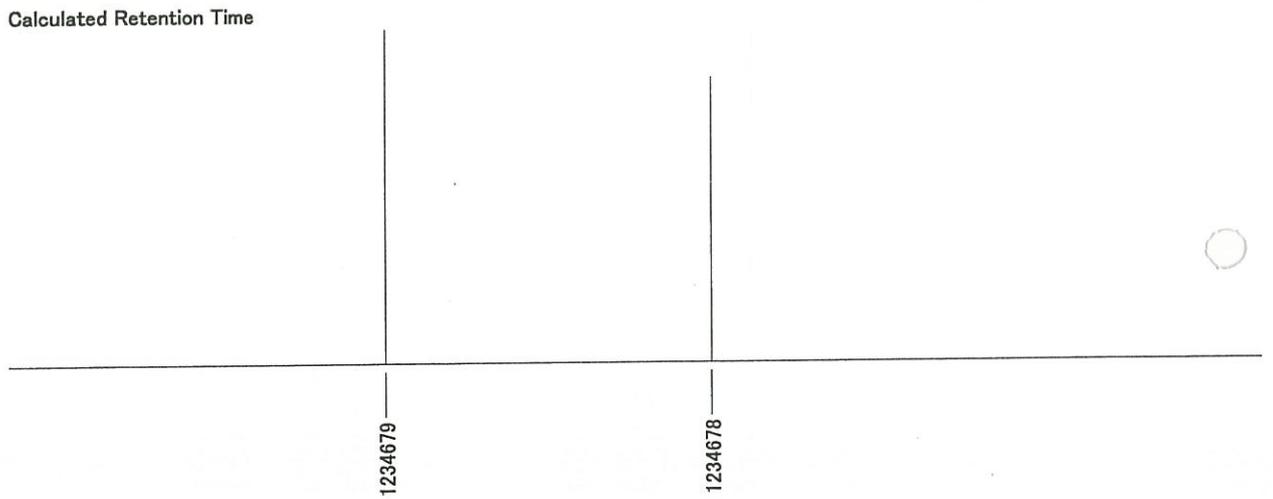
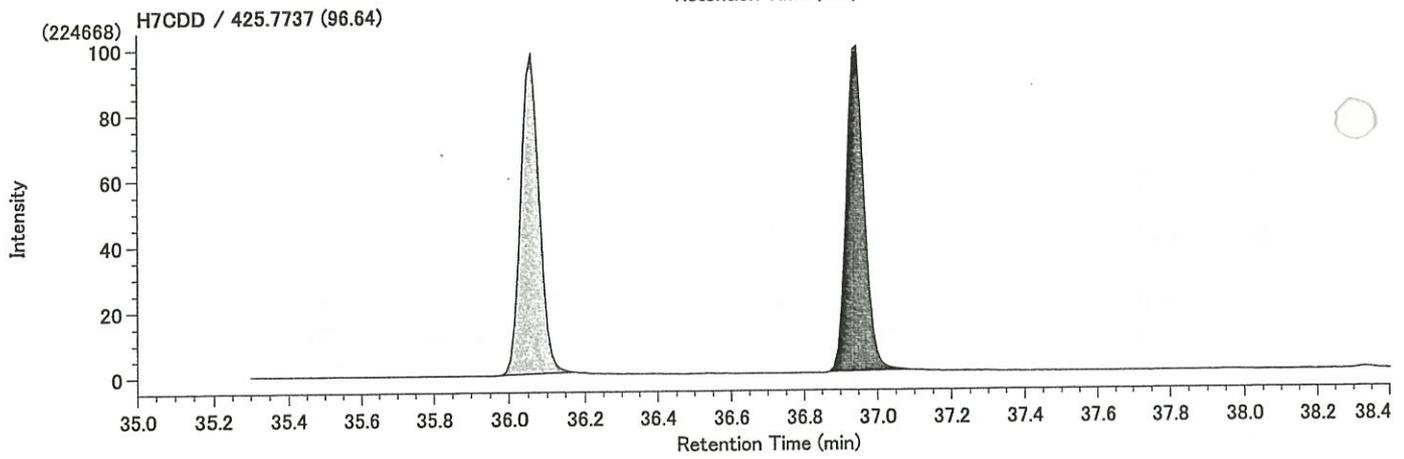
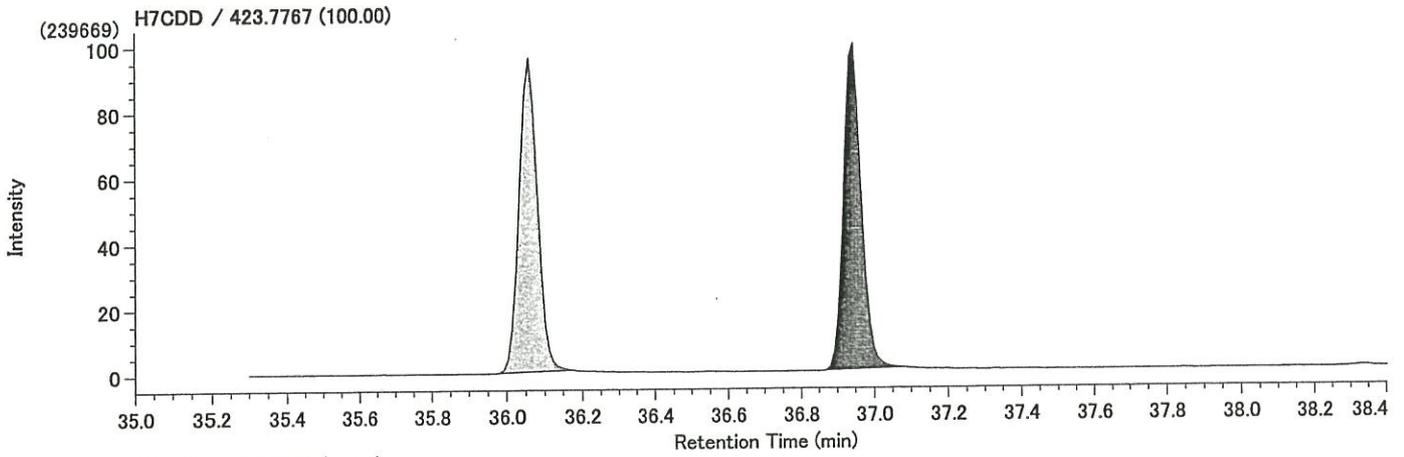
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.6 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 6, Sample= 1611-46, Date= 2016/11/21 15:42:35



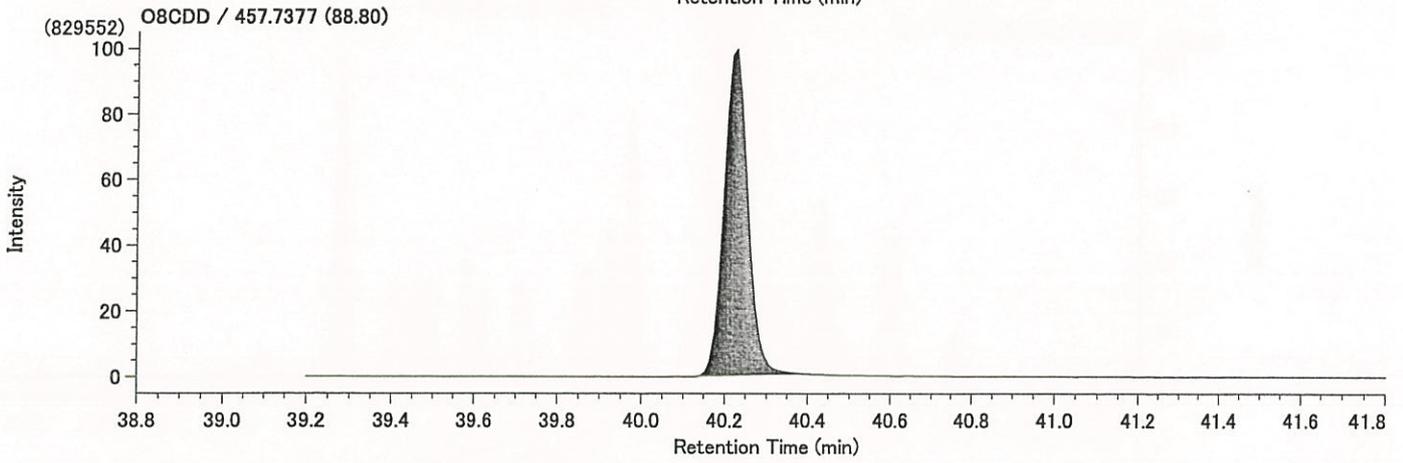
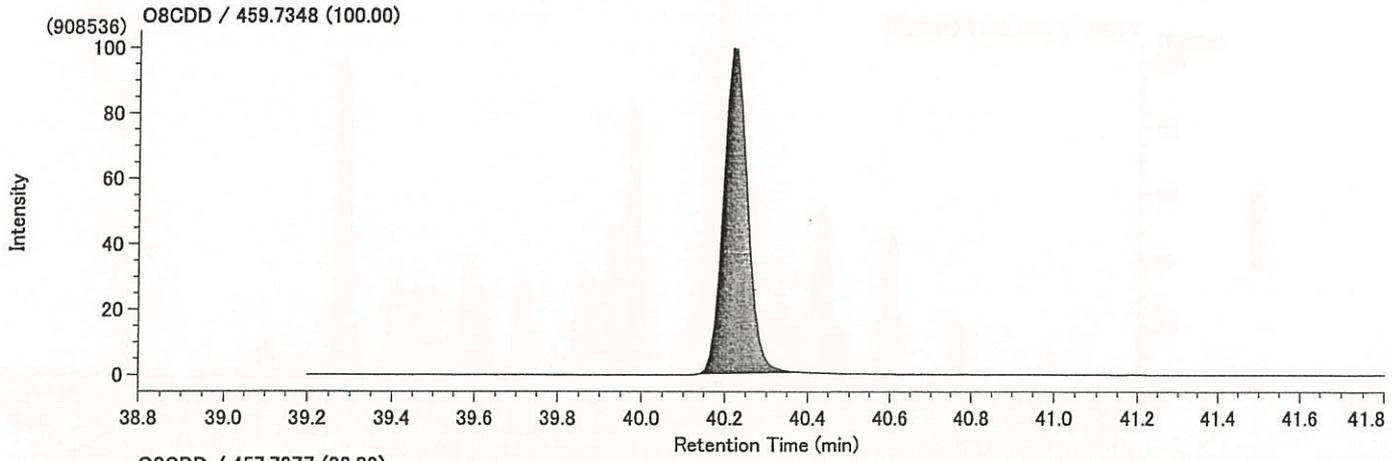
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.6 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 6, Sample= 1611-46, Date= 2016/11/21 15:42:35

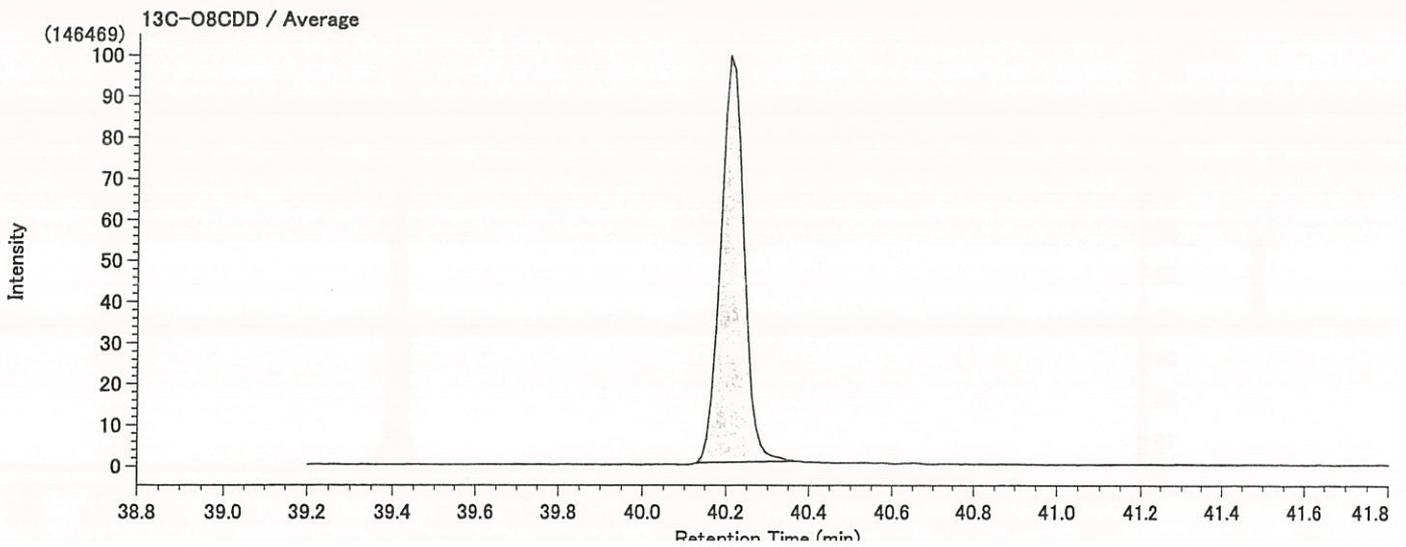
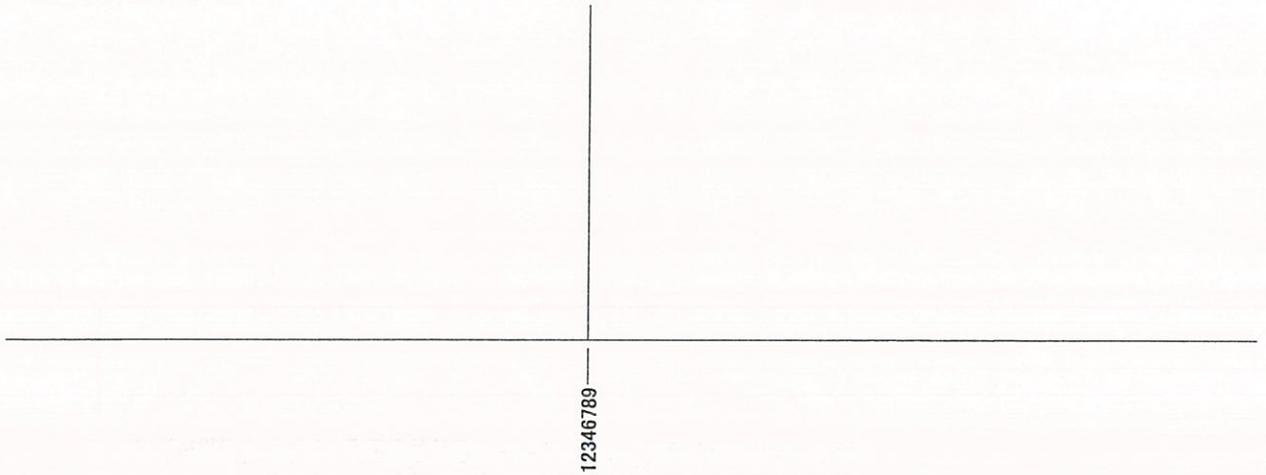


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.6 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 6, Sample= 1611-46, Date= 2016/11/21 15:42:35

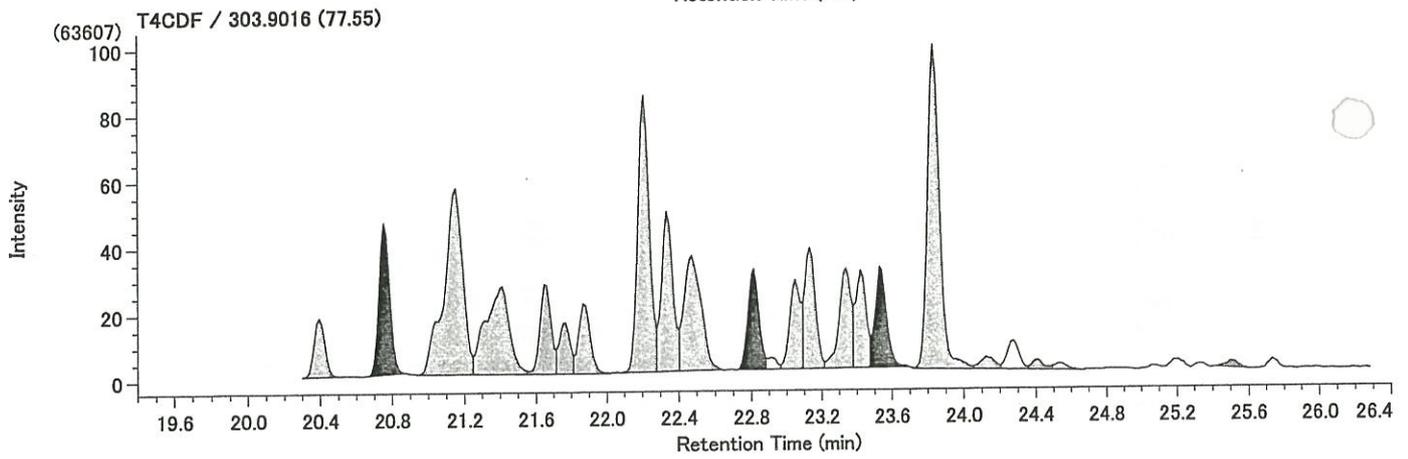
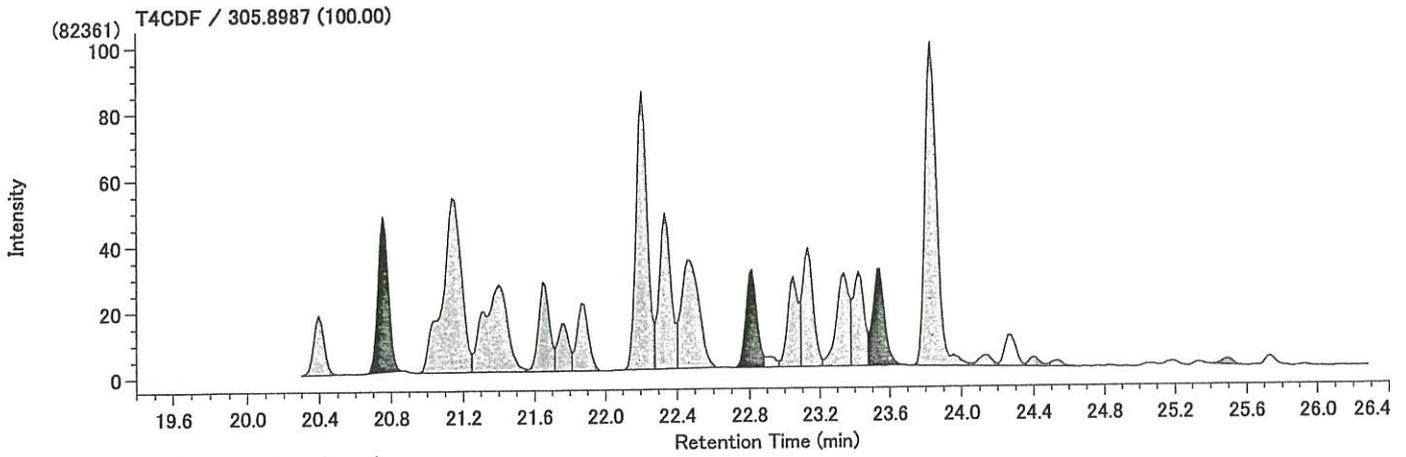


Calculated Retention Time

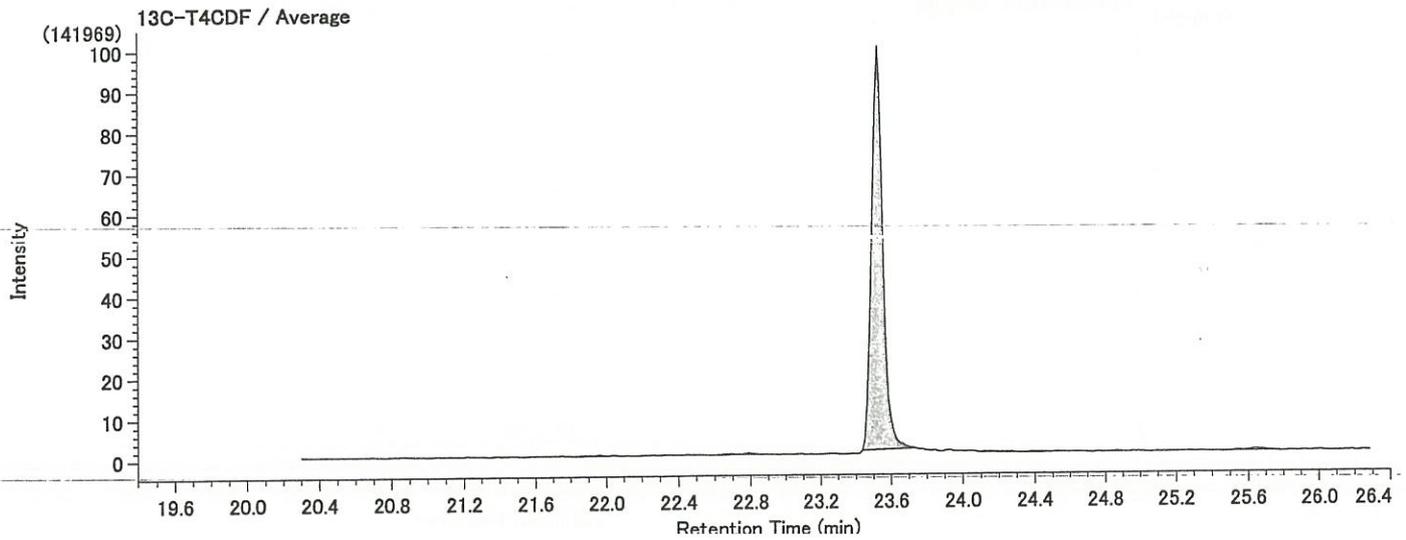
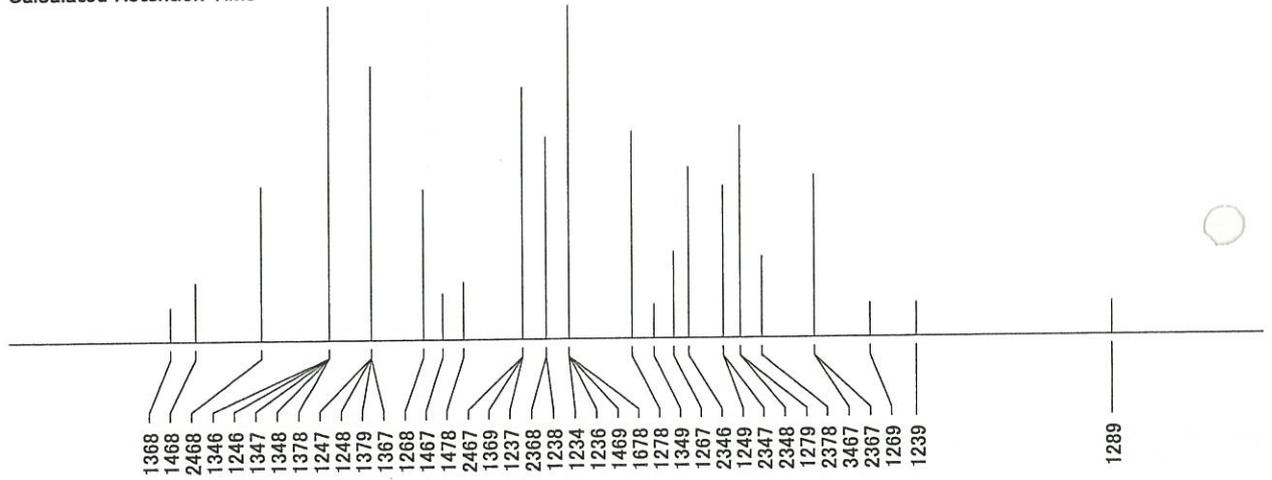


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.6 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 6, Sample= 1611-46, Date= 2016/11/21 15:42:35



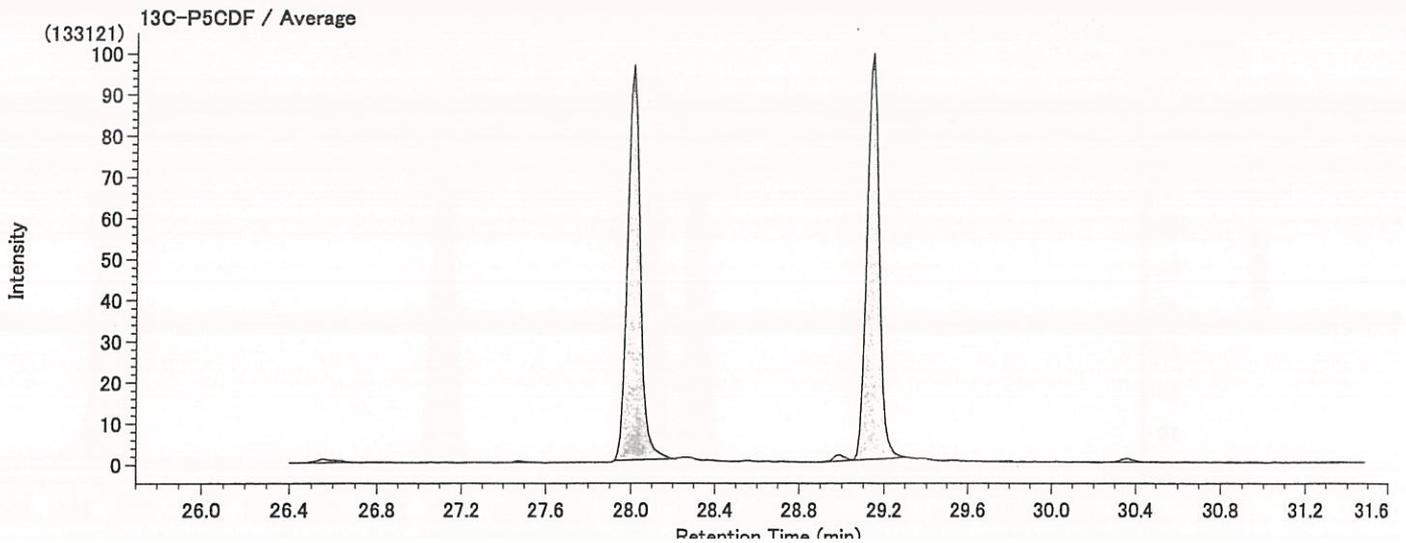
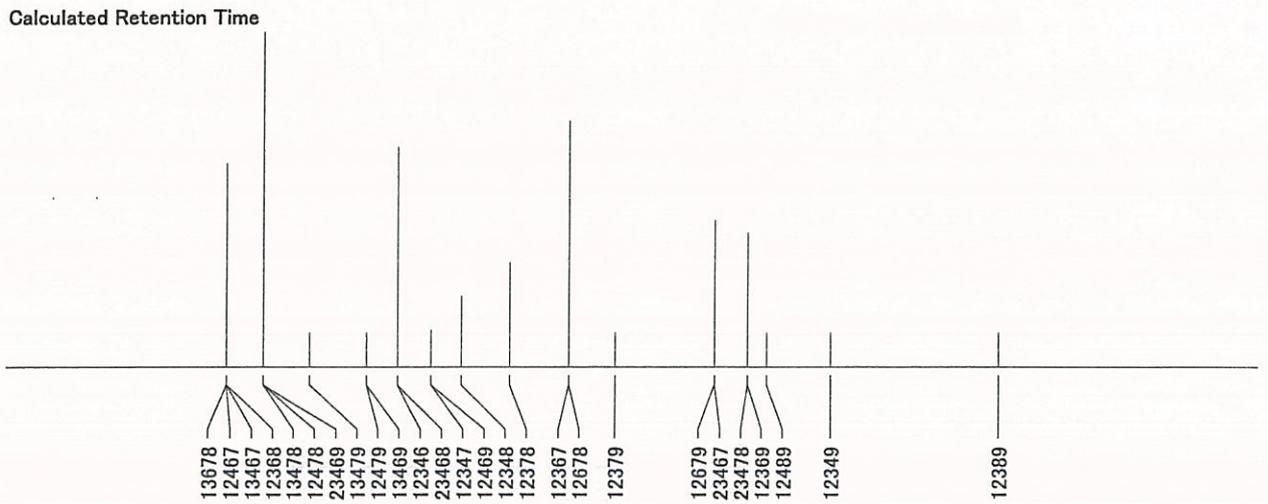
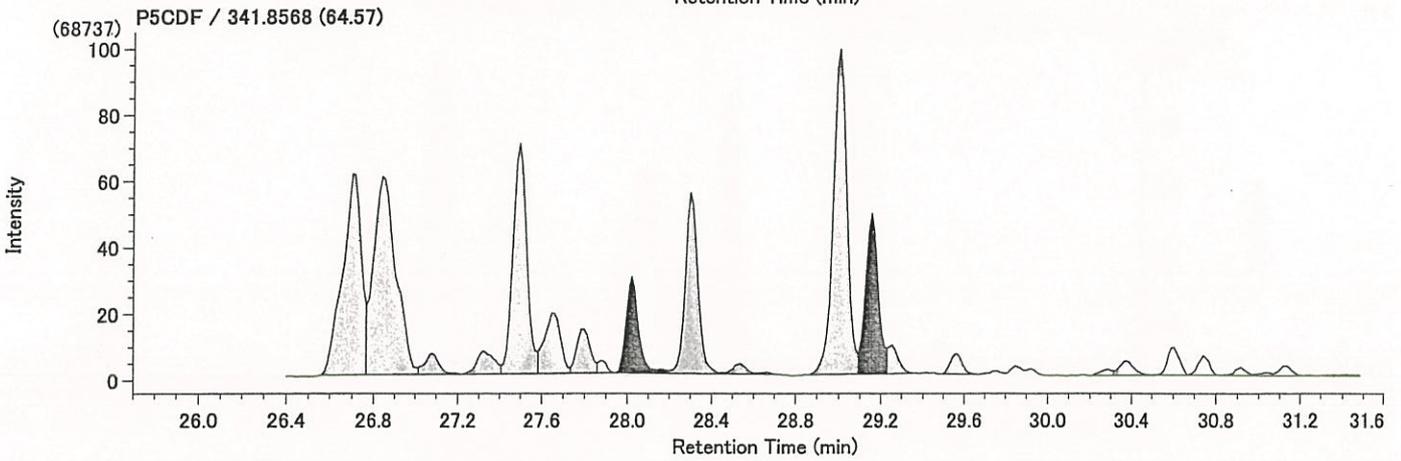
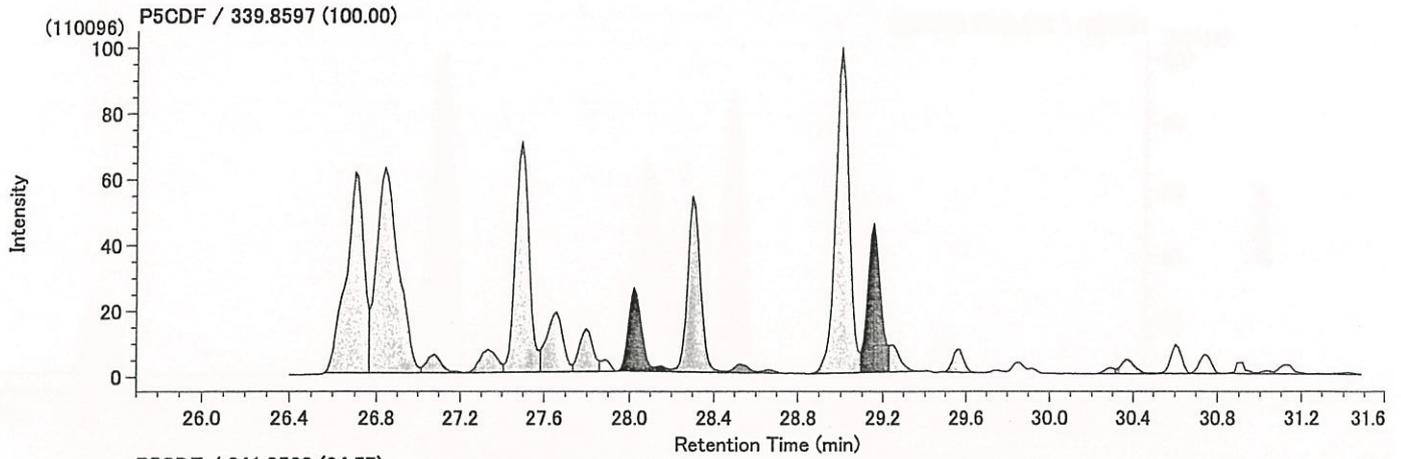
Calculated Retention Time



DQ Main View

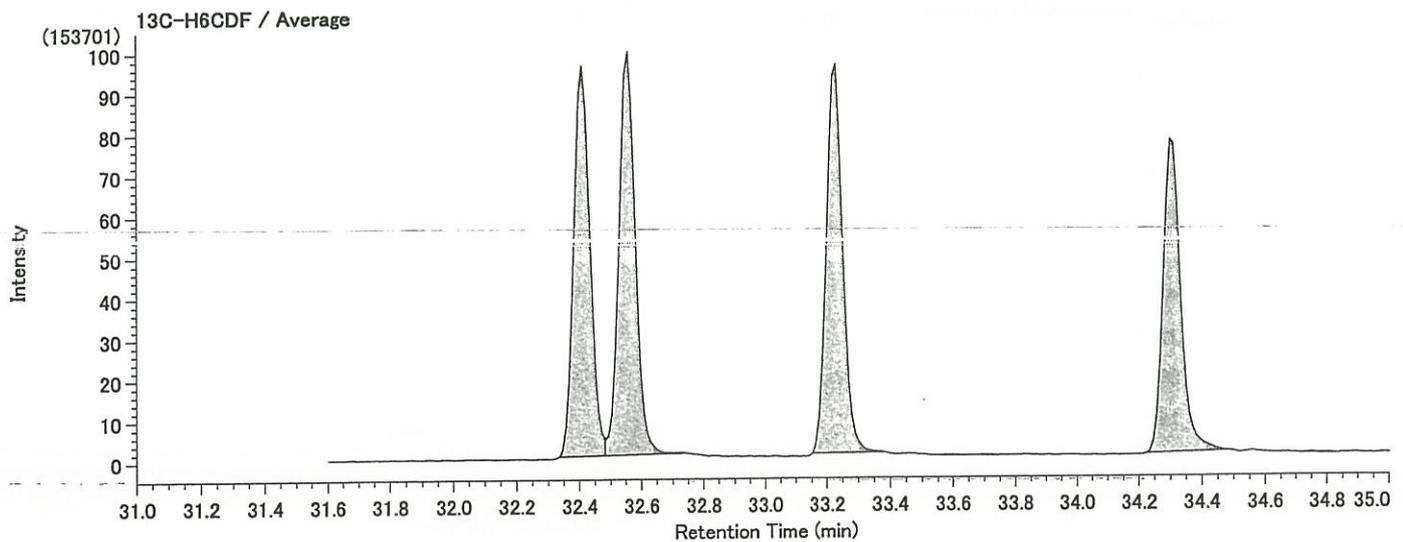
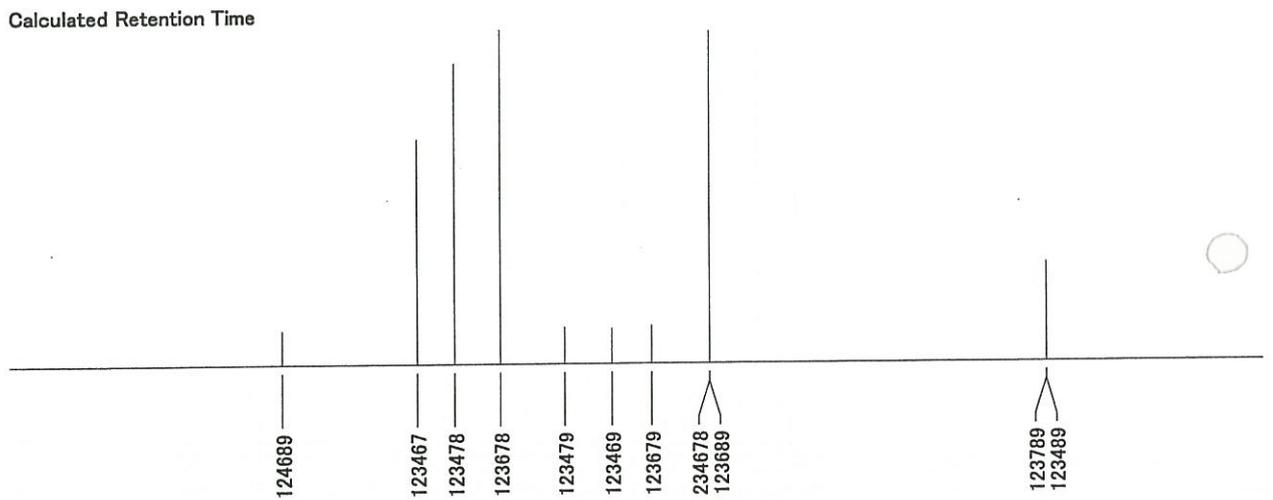
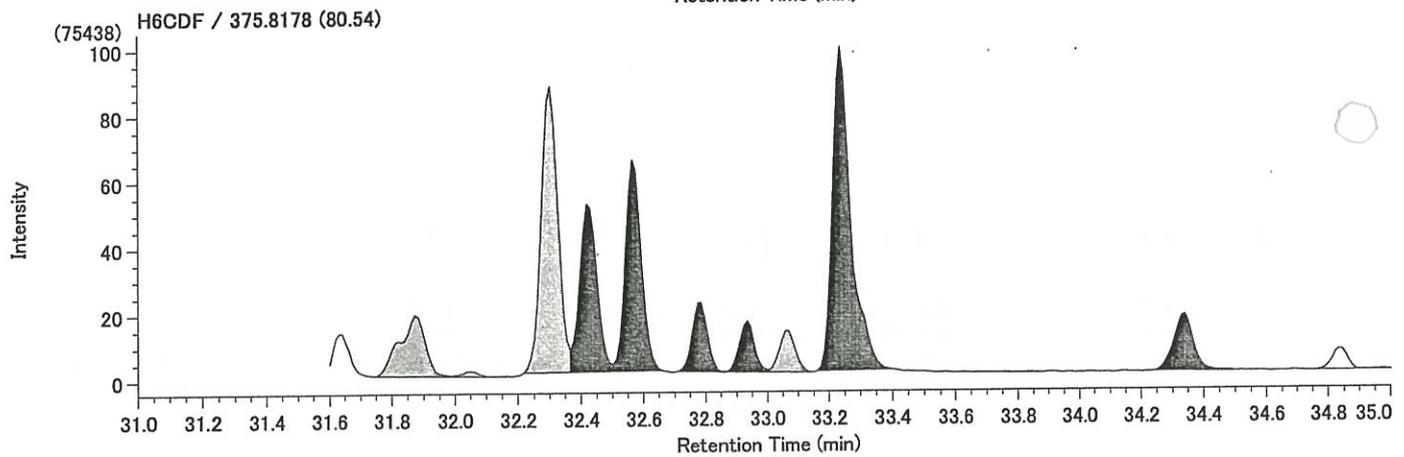
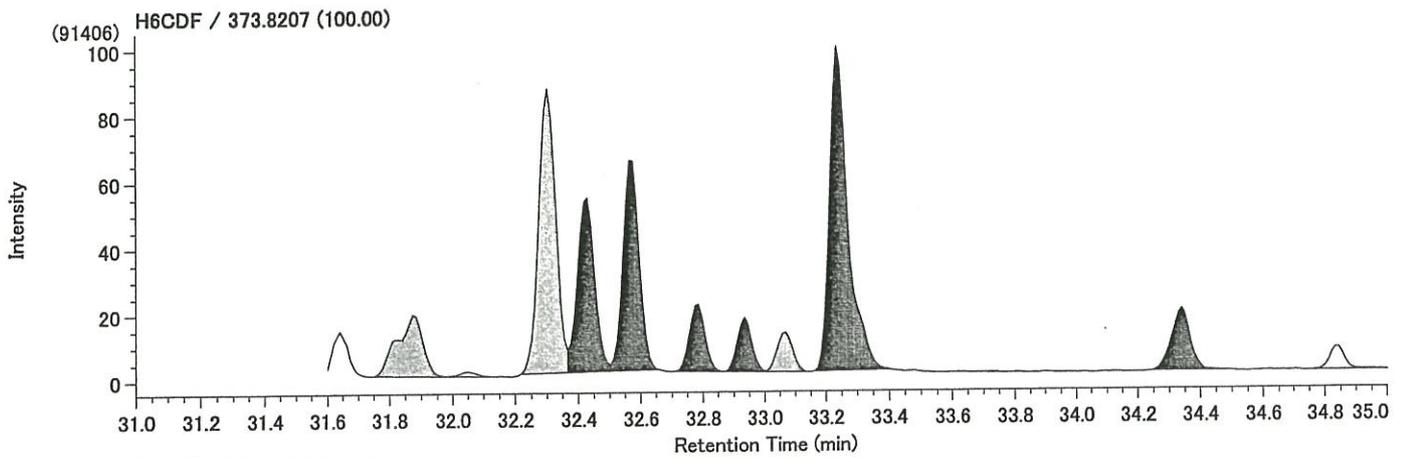
DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.6 [土壤] (UNK)

Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 6, Sample= 1611-46, Date= 2016/11/21 15:42:35



DQ Main View

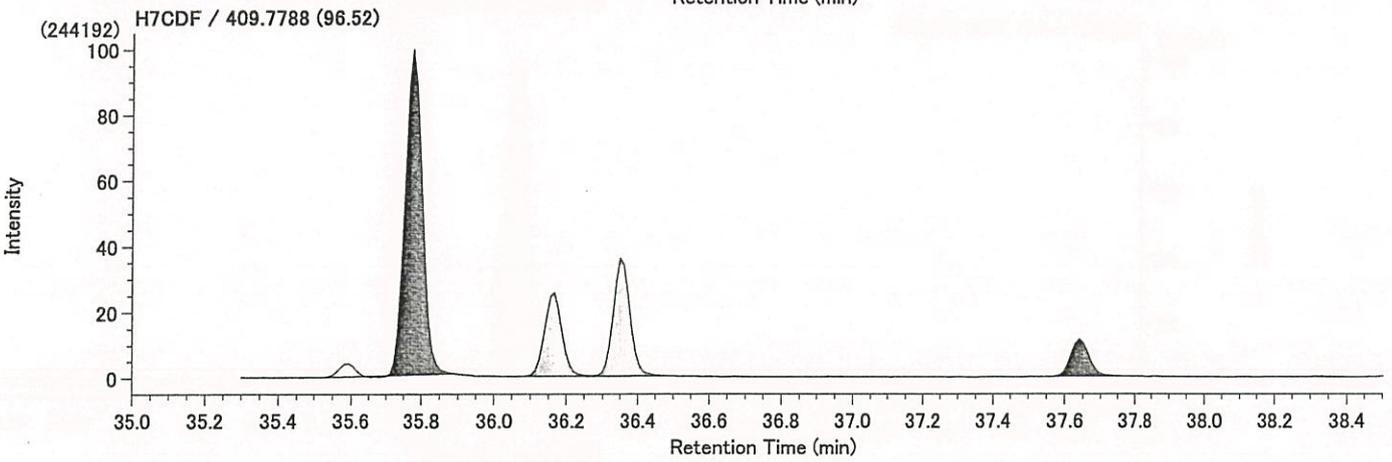
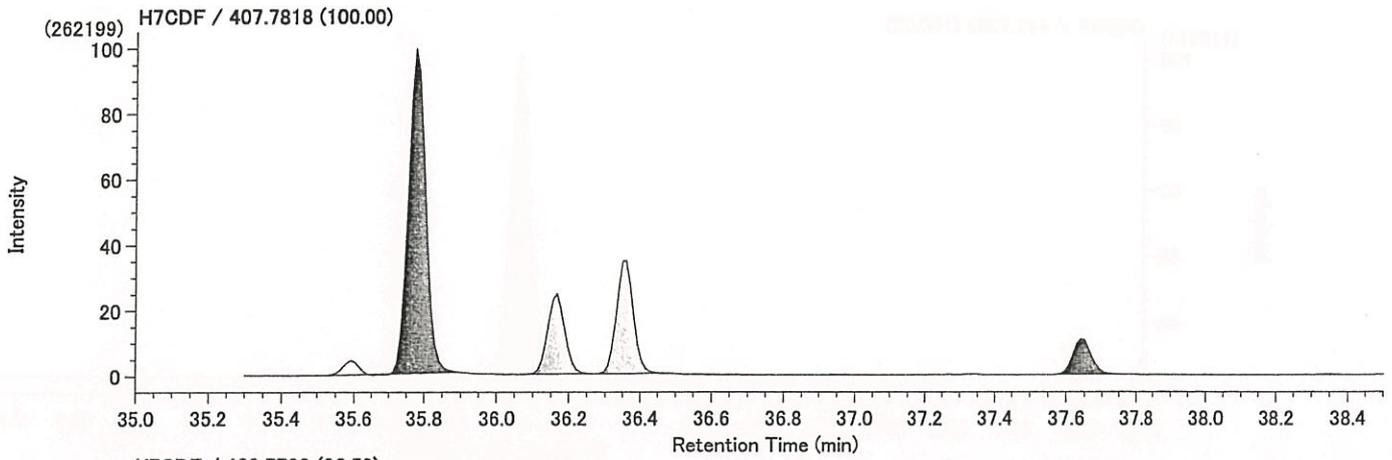
DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.6 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 6, Sample= 1611-46, Date= 2016/11/21 15:42:35



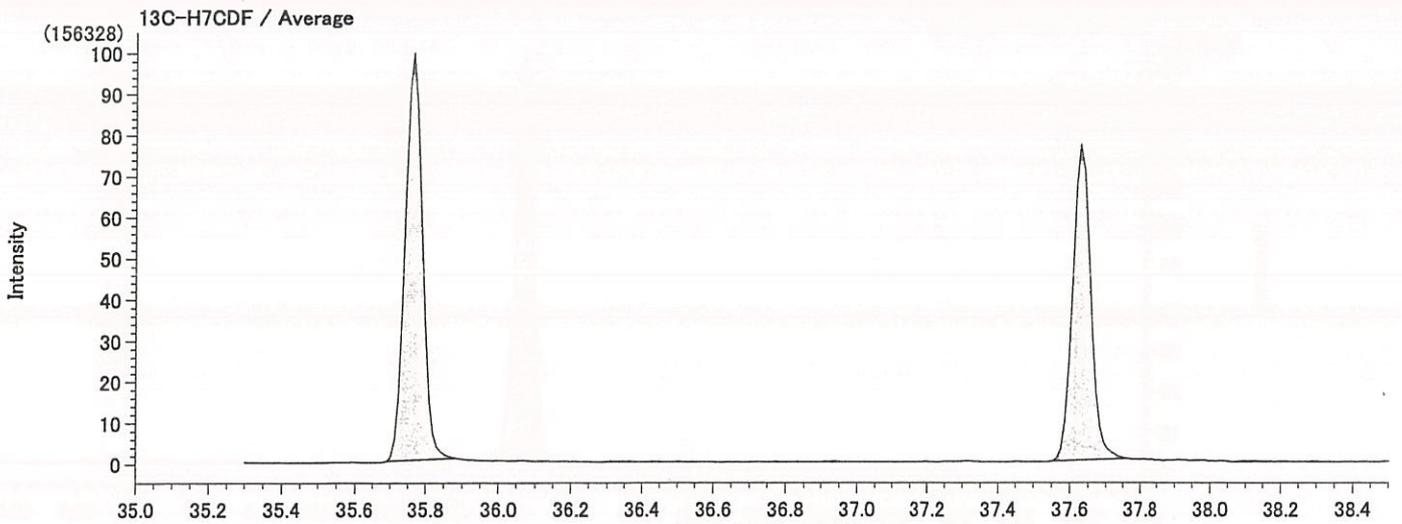
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.6 [土壤] (UNK)

Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 6, Sample= 1611-46, Date= 2016/11/21 15:42:35

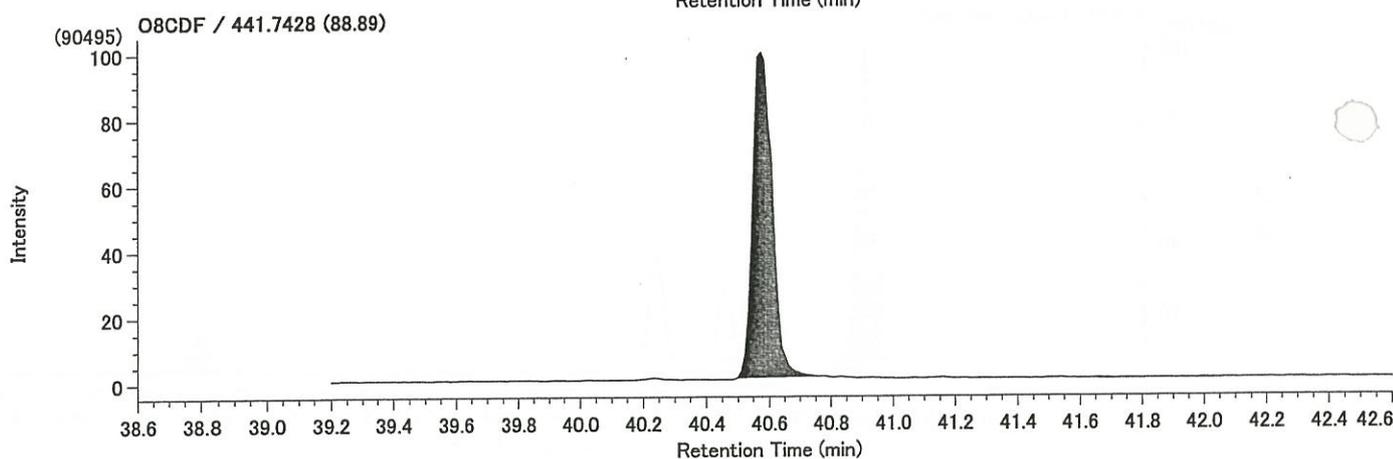
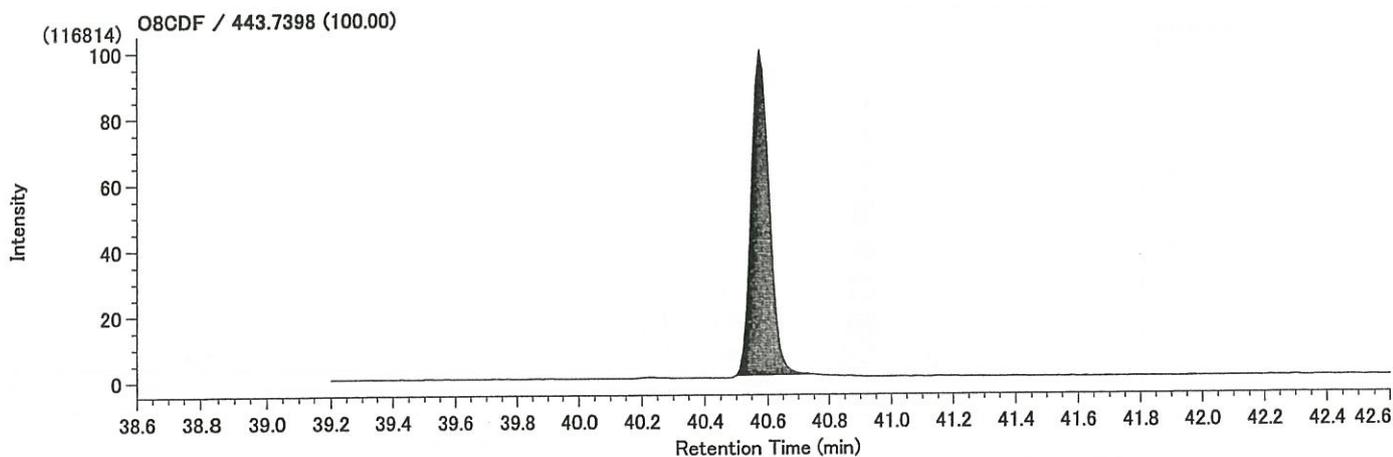


Calculated Retention Time

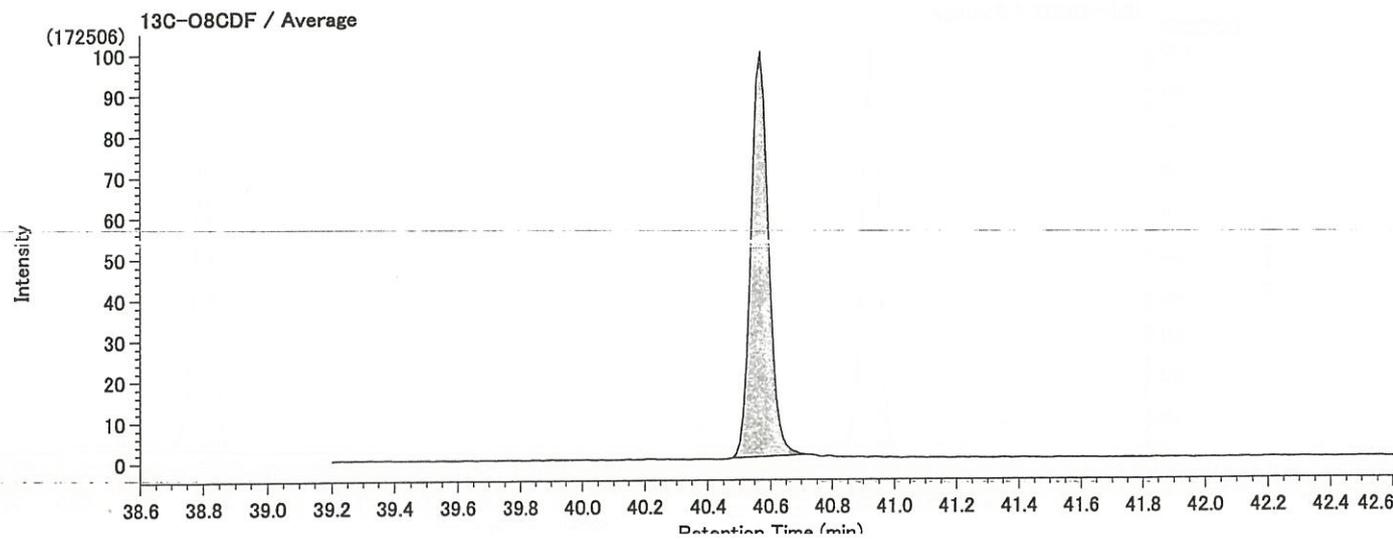
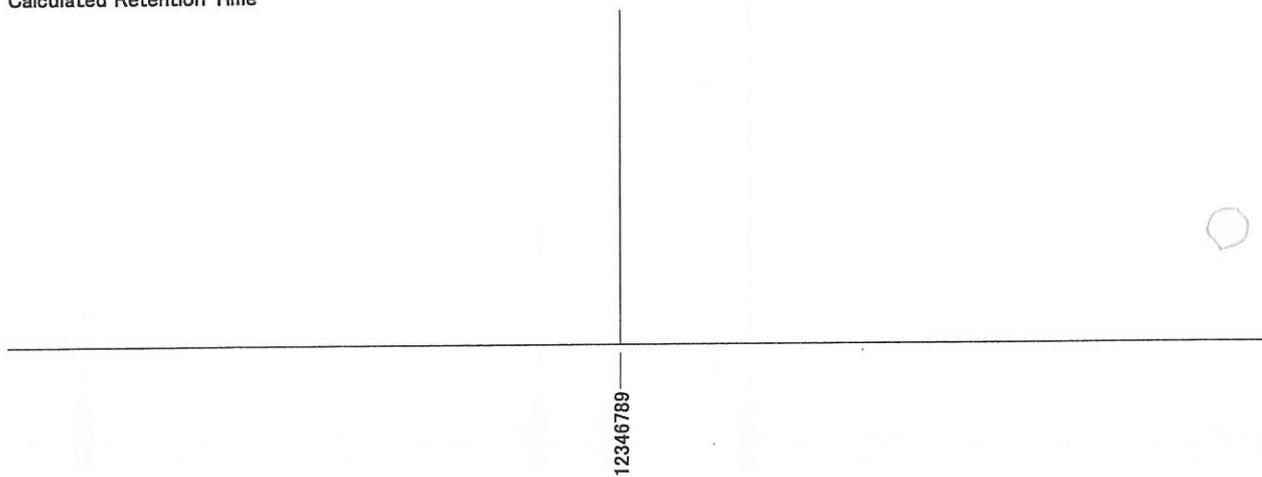


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.6 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 6, Sample= 1611-46, Date= 2016/11/21 15:42:35

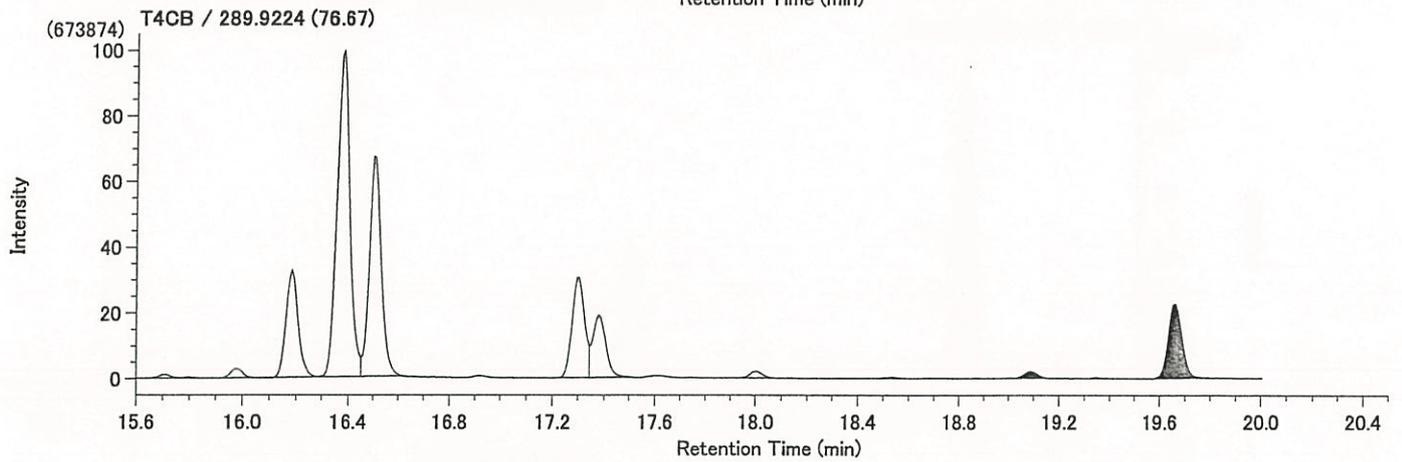
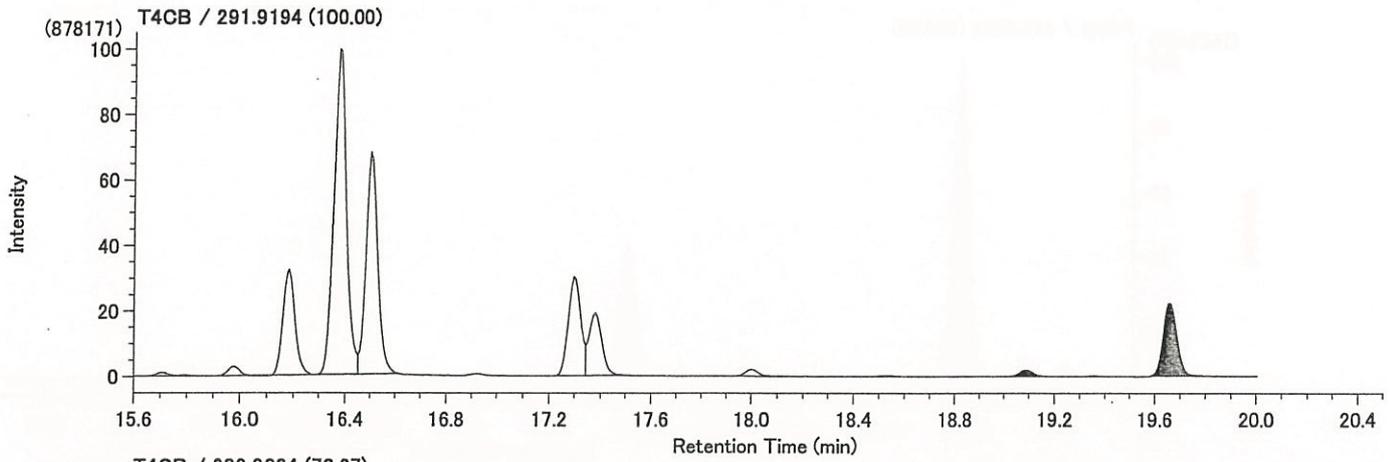


Calculated Retention Time

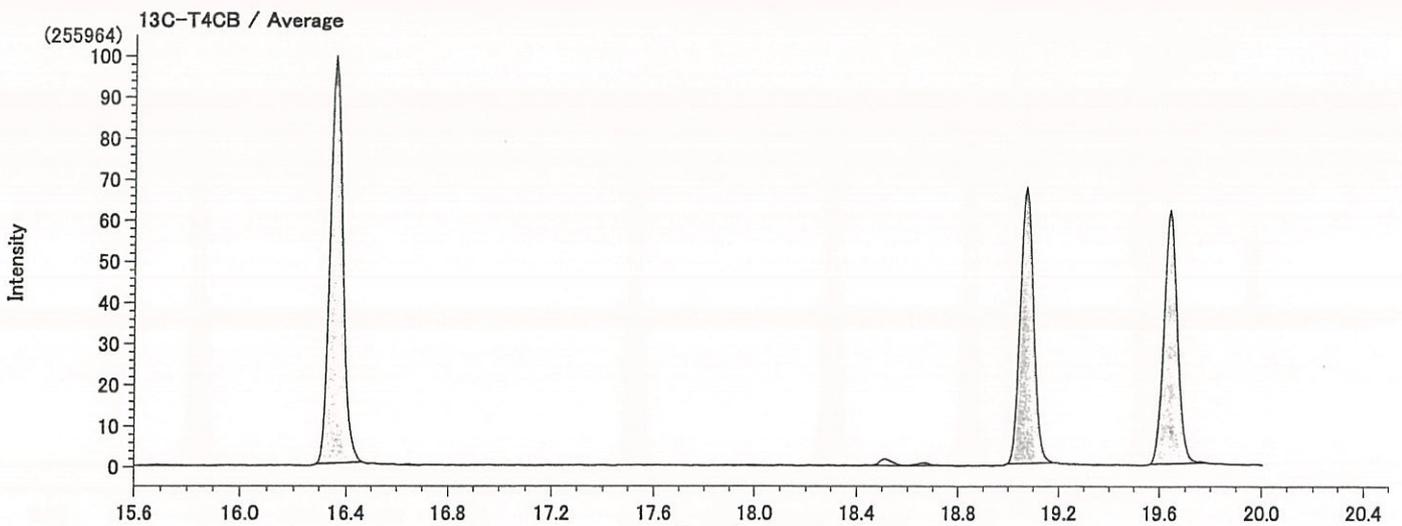


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.6 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 6, Sample= 1611-46, Date= 2016/11/21 15:42:35

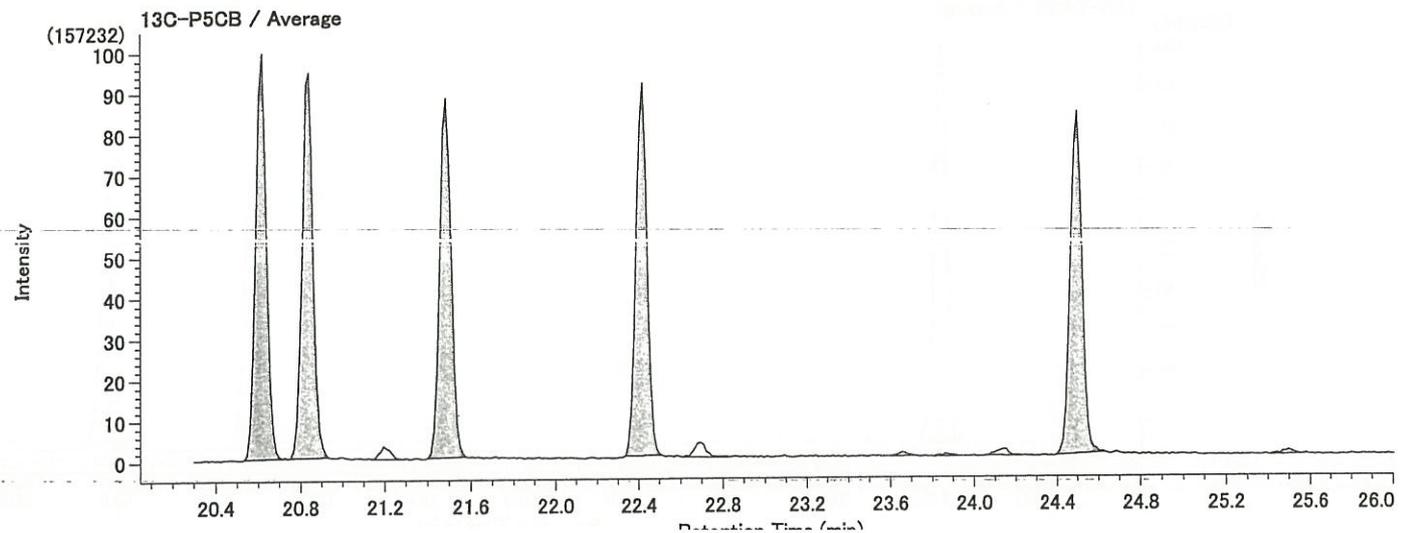
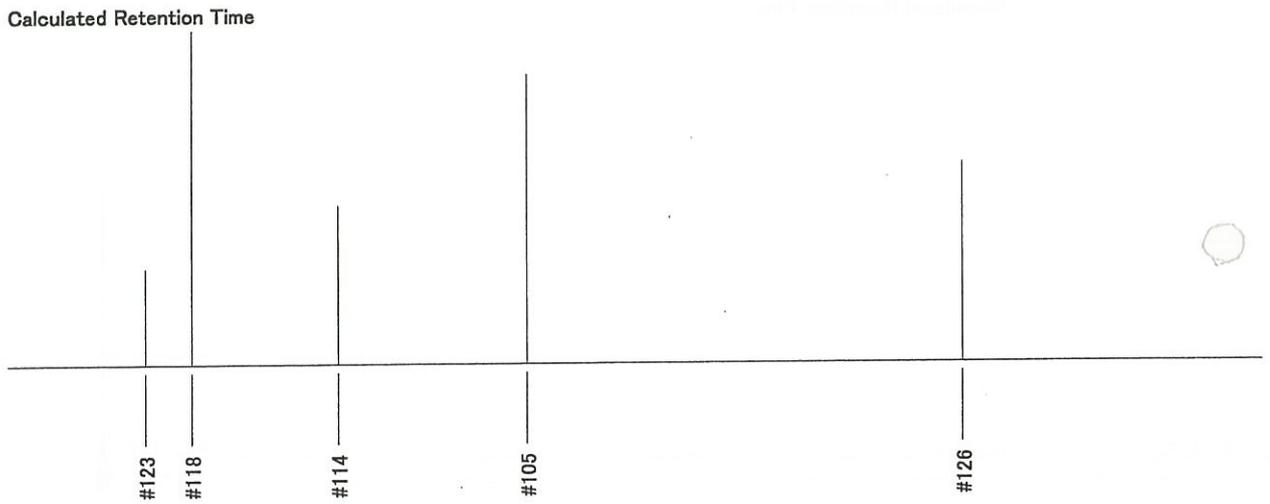
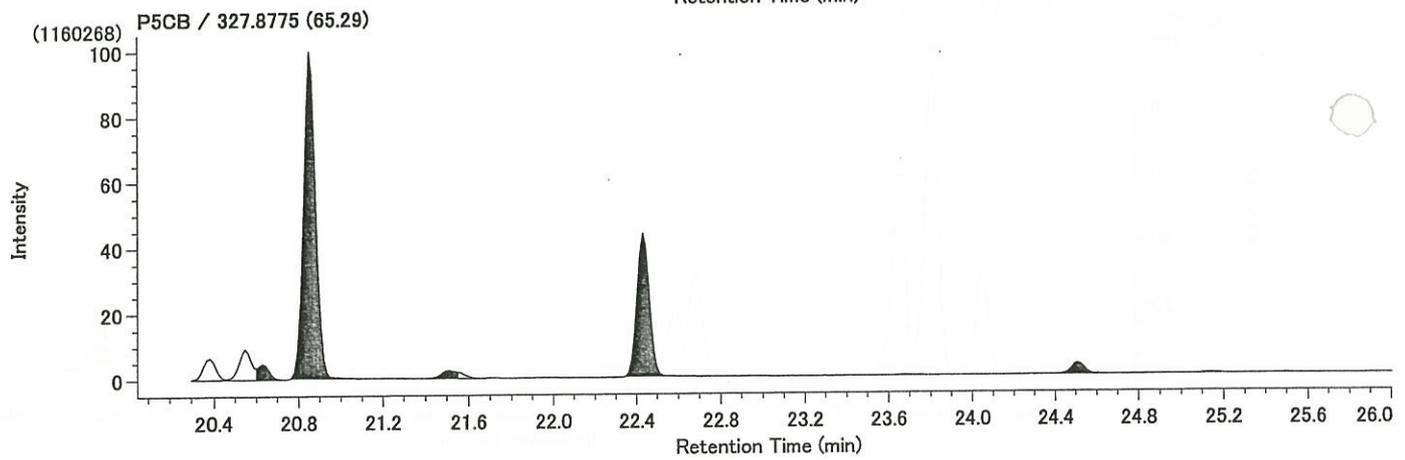
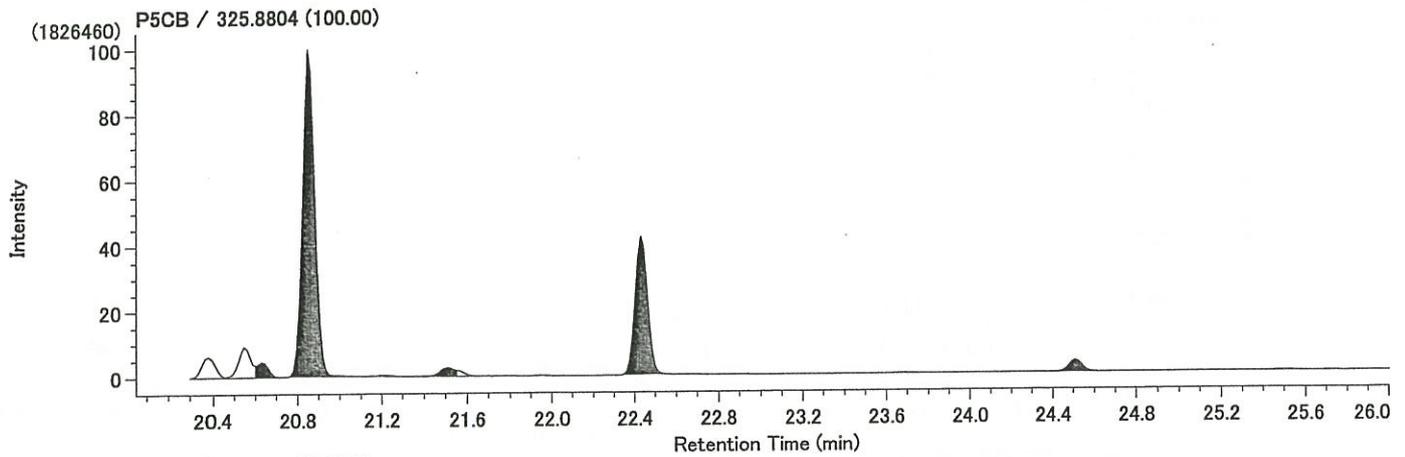


Calculated Retention Time



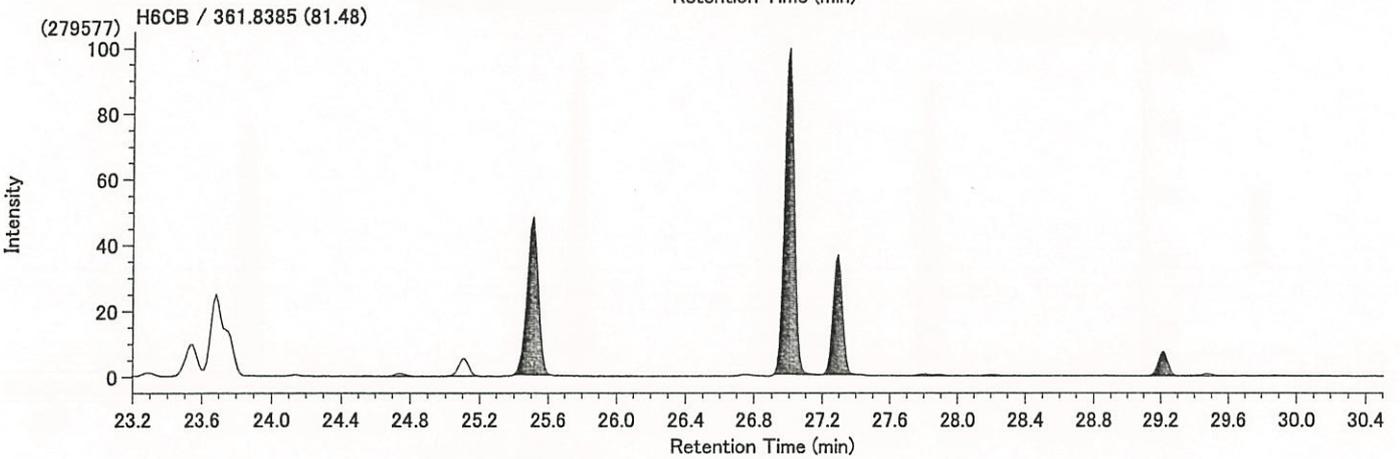
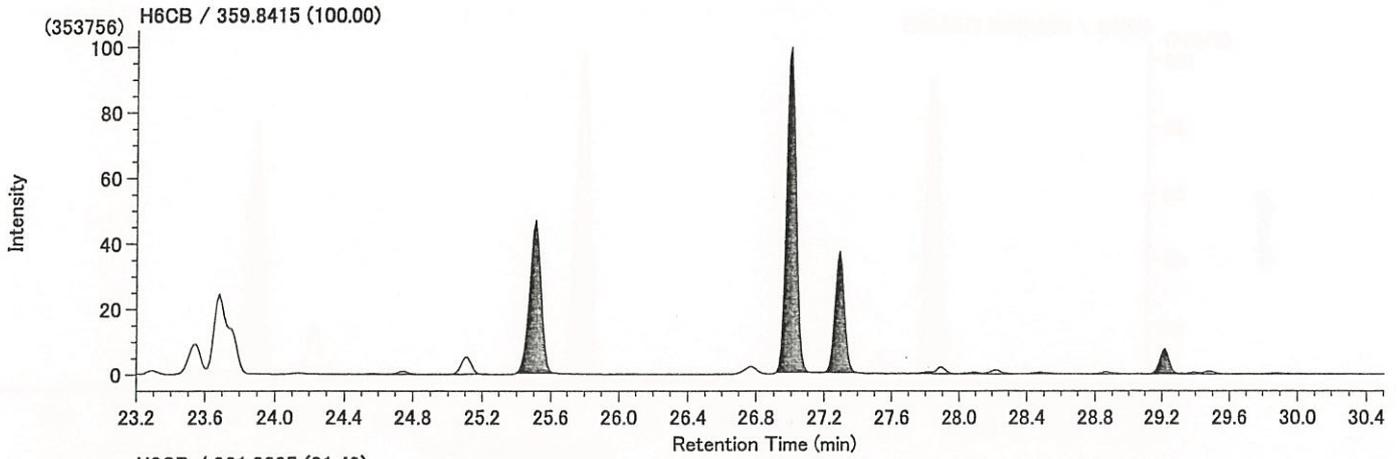
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.6 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 6, Sample= 1611-46, Date= 2016/11/21 15:42:35

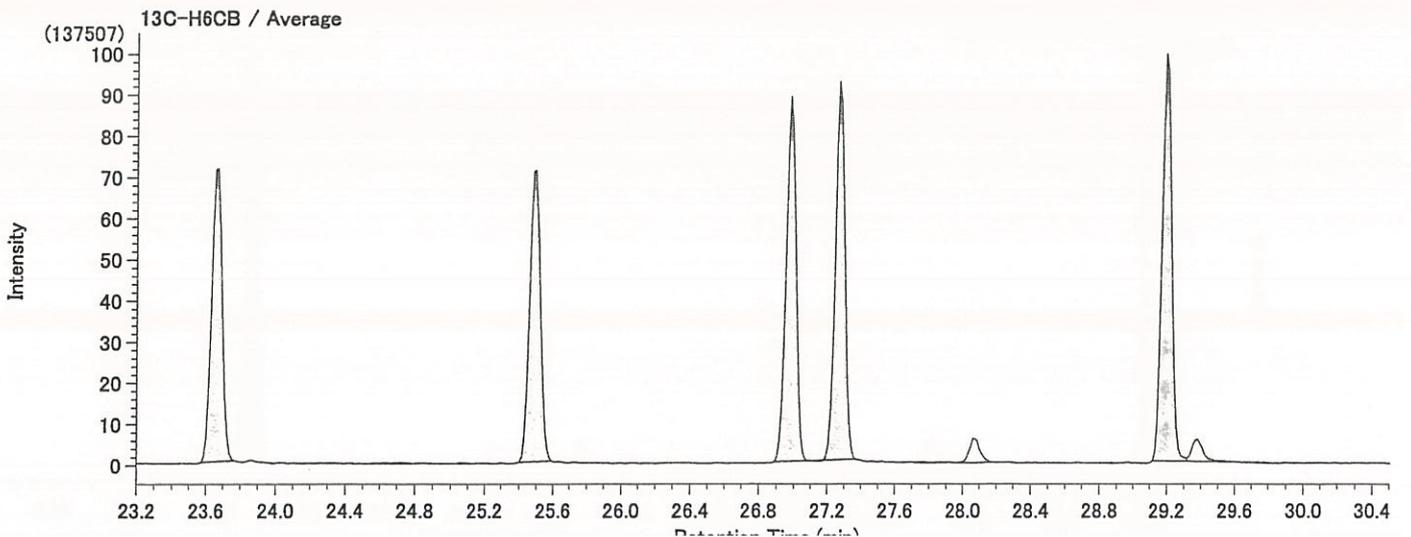
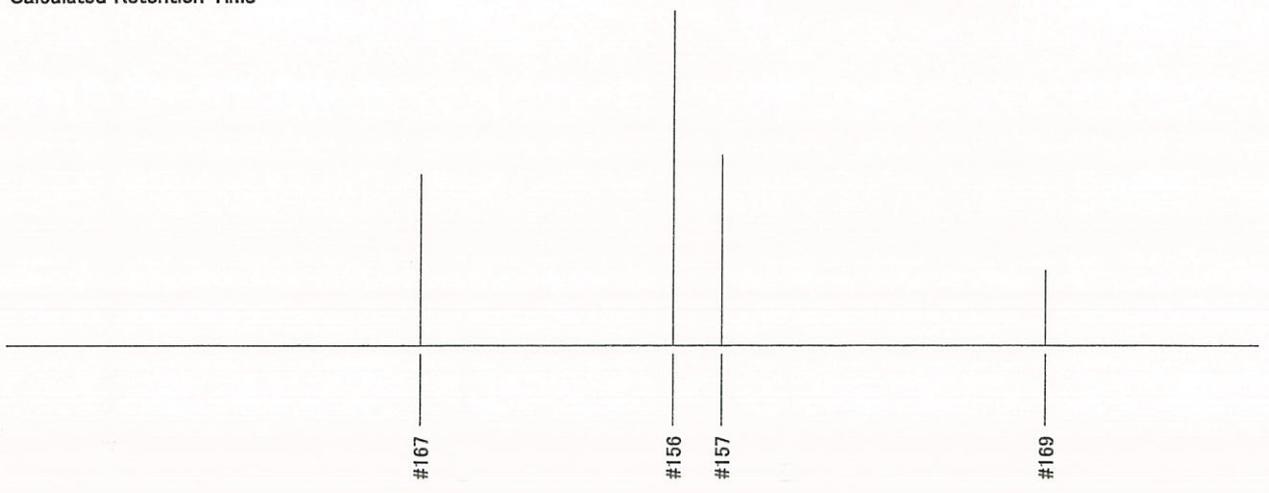


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.6 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 6, Sample= 1611-46, Date= 2016/11/21 15:42:35

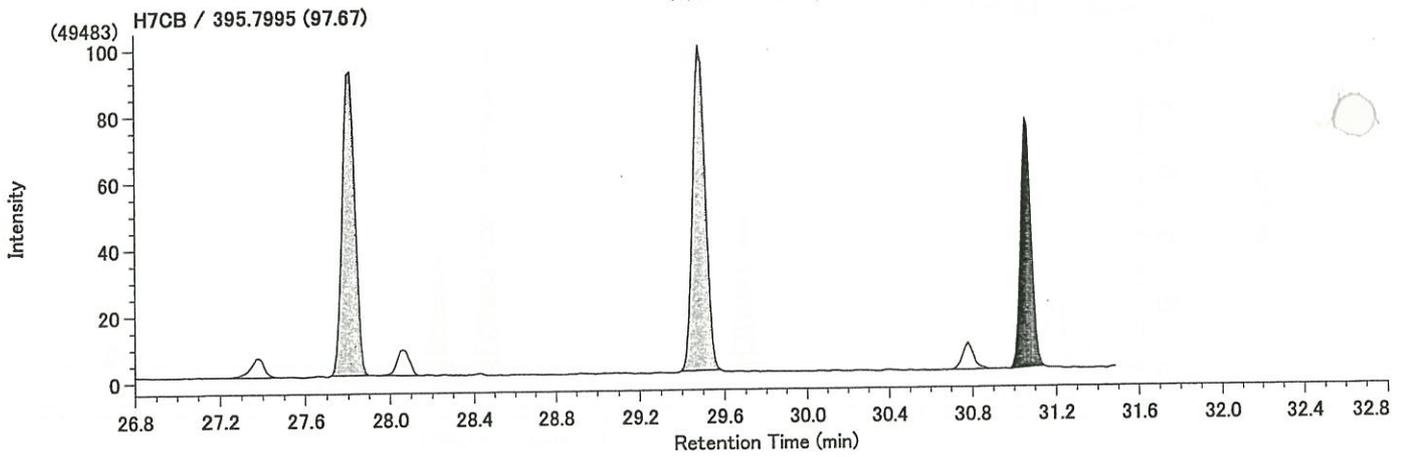
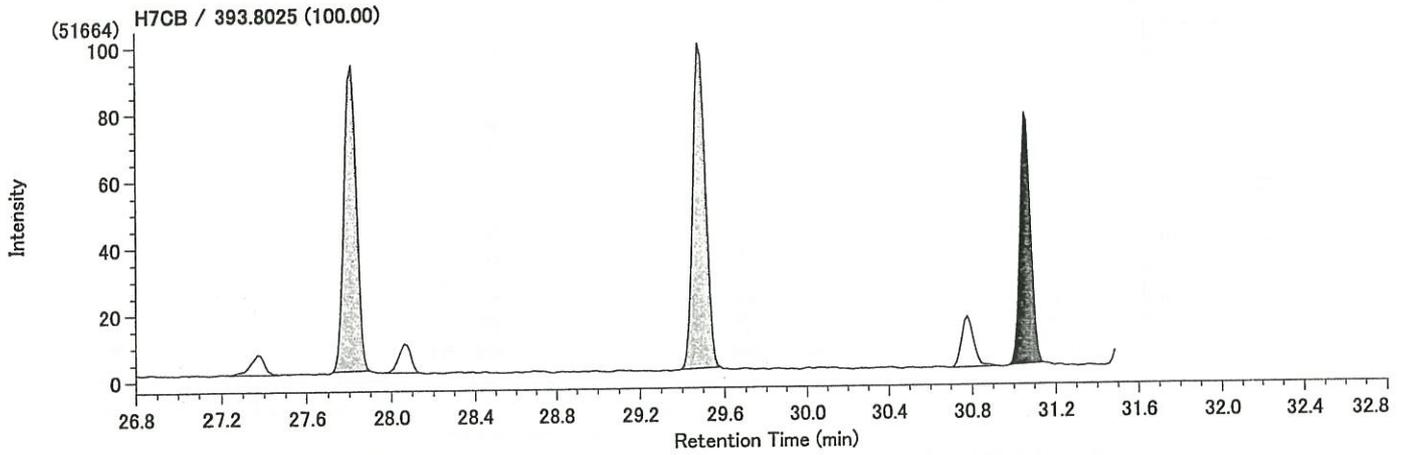


Calculated Retention Time

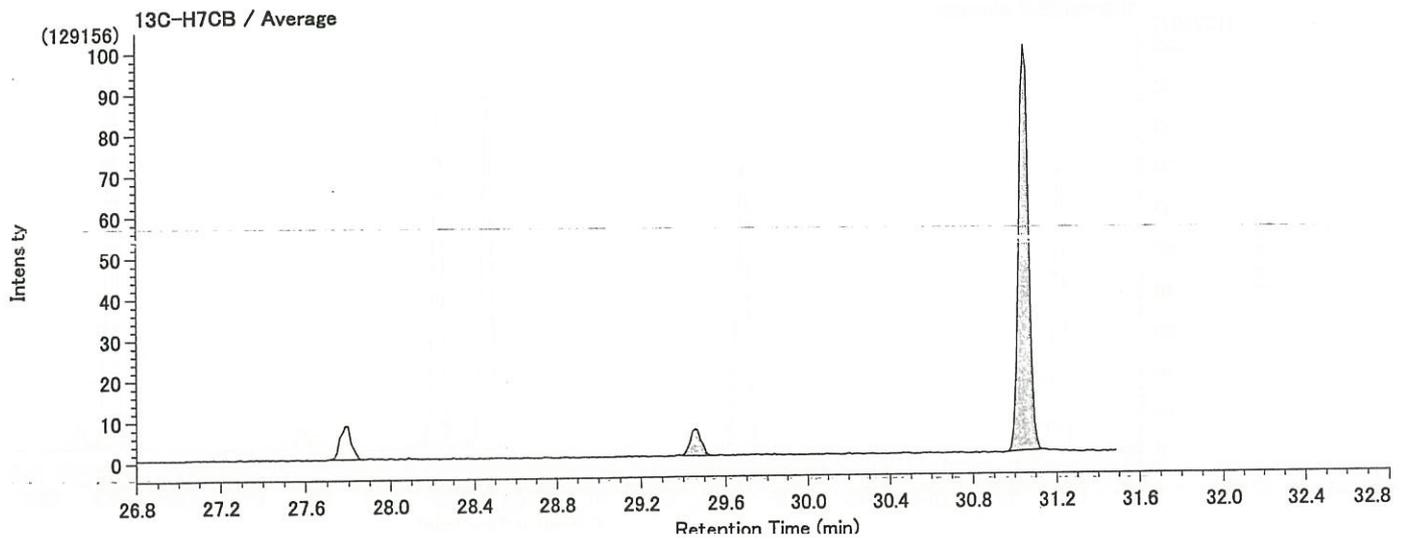
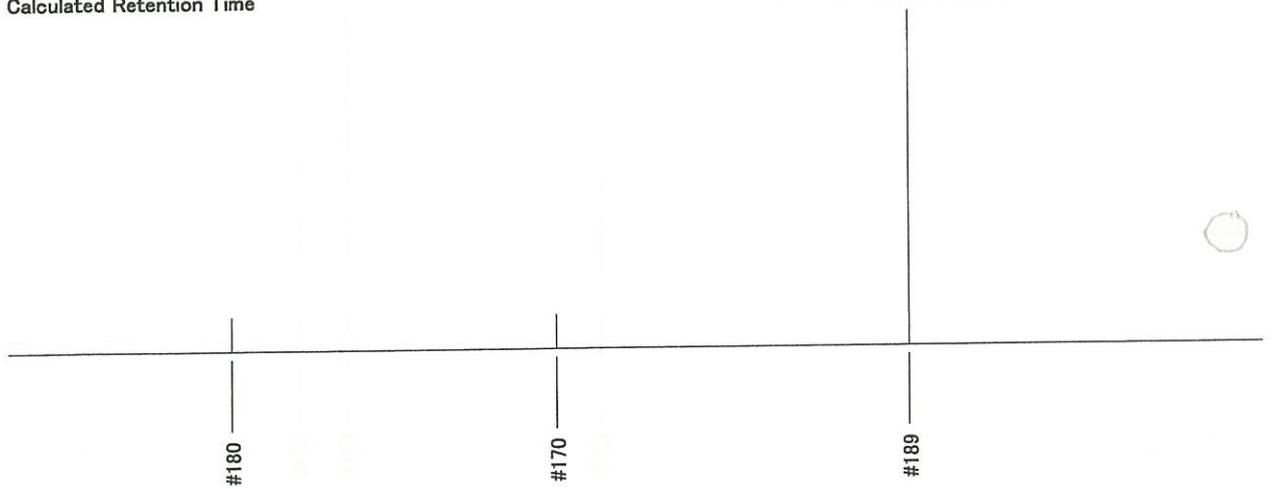


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.6 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 6, Sample= 1611-46, Date= 2016/11/21 15:42:35



Calculated Retention Time



計 量 証 明 書



発行年月日 平成28年12月1日

発行番号	NR161114-7
------	------------

事業者名：株式会社 上総環境調査センター
 事業所名：分析センター
 所在地：千葉県木更津市潮見4-16-2
 TEL：0438(36)5001番
 特定計量証明事業者認定番号：N-0077-01号
 千葉県知事登録番号：特第012号
 計量管理者
 環境計量士（第311号）草場 裕滋

法務省 殿

貴依頼による濃度に係る計量の結果を次の通り証明します。

件名	平成28年度国連アジア極東犯罪防止研修所ダイオキシン類含有分析調査業務ほか1件の請負
----	--

試料の由来：持込 試料採取日：平成28年11月4日
 計量実施日又は期間：平成28年11月22日

試料名	計量の対象	計量の結果	計量の方法 (規格の制定年月)
No. 7 [土壌]	ダイオキシン類	実測濃度 3200 pg/g-dry	「ダイオキシン類に係る 土壌調査測定マニュアル」 環境省水・大気環境局 土壌環境課 (平成21年3月)
		毒性当量 25 pg-TEQ/g-dry	
(摘要) ・毒性等価係数はWHO/IPCS(2006)のTEFを用いた。 ・毒性当量は計量法第107条の計量証明対象外である。 ・各異性体毎の実測濃度、試料における定量下限及び検出下限等は、様式22-5-1(土壌試料)に示す。			
(試料情報) ・含水率 : 37.5% ・強熱減量 : 21.7%			
(試料採取情報等) ・試料採取者：株式会社分析センター ・採取場所：東京都府中市晴見町1-26 国連アジア極東犯罪防止研修所 ・採取深度：表層から5cm			
外注をした工程	外注事業者名	外注事業者の住所	

土壤中のダイオキシン類の測定結果

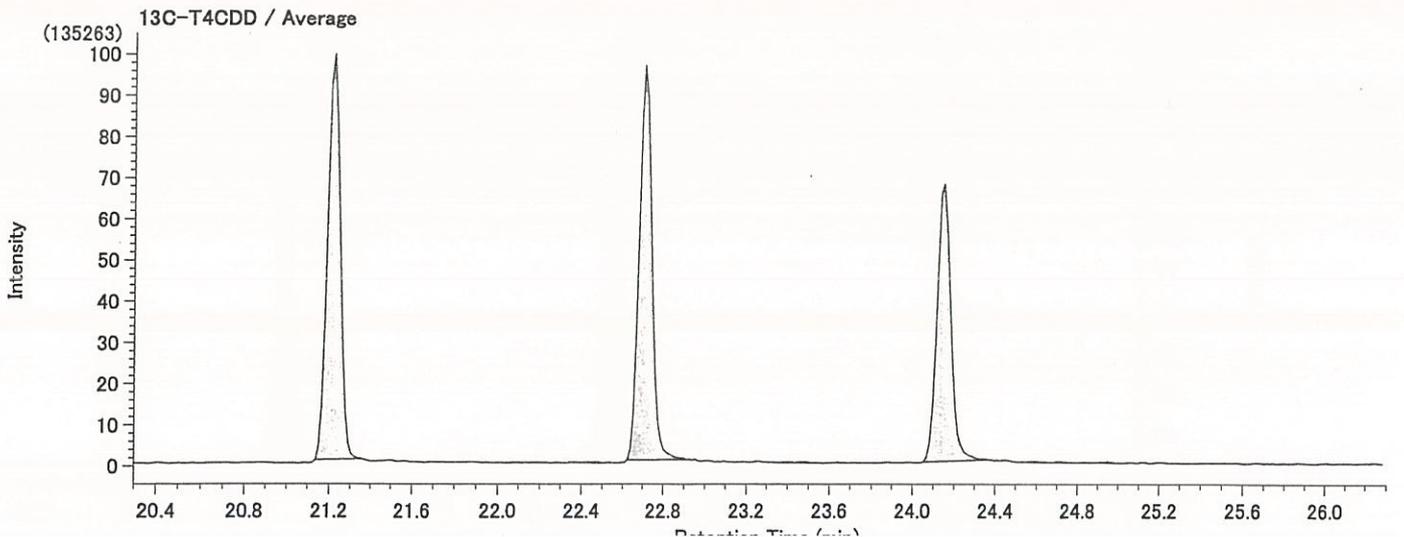
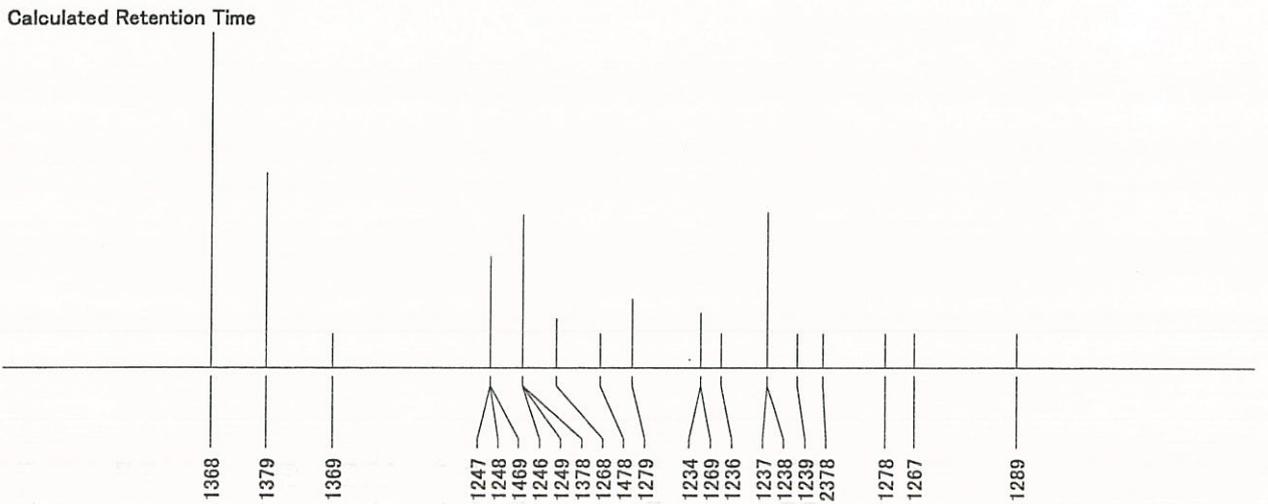
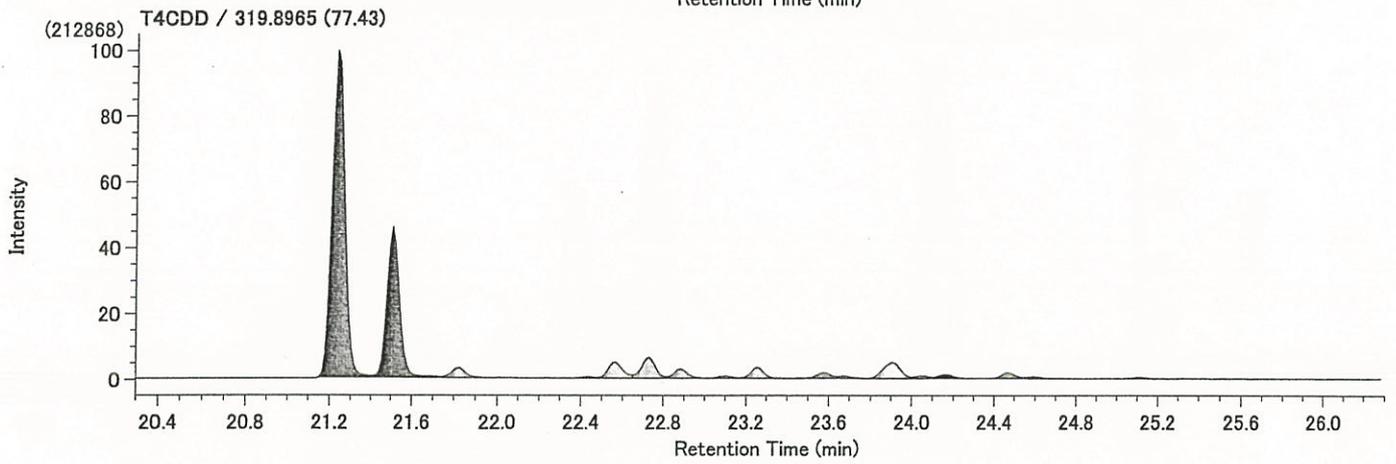
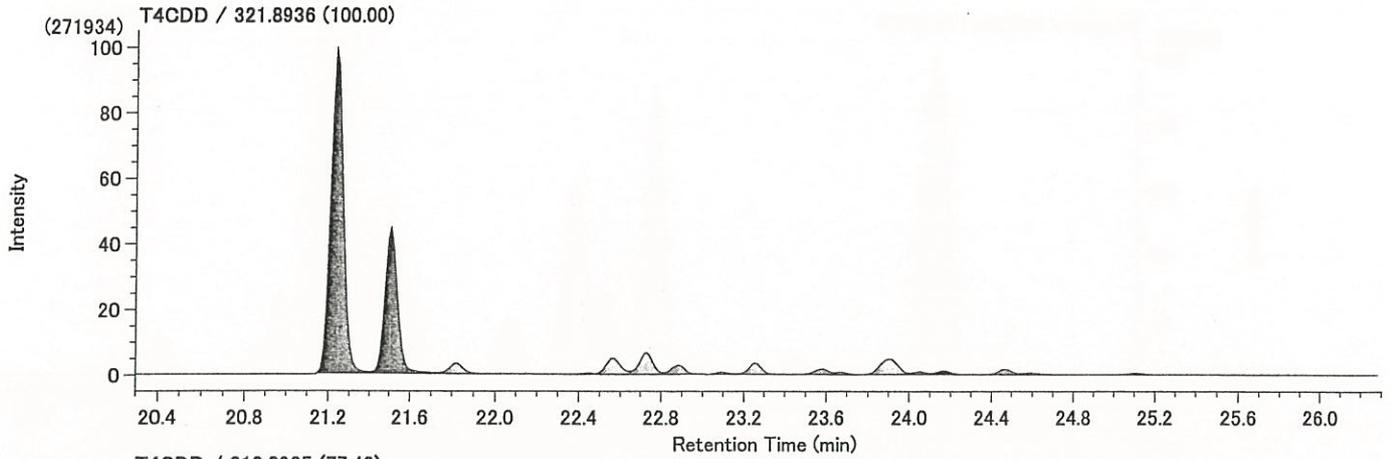
発行番号: NR161114-7

試料名 試料量		No. 7 (土壌)					
		12.83 g-dry					
		実測濃度C (pg/g-dry)	試料における 定量下限 (pg/g-dry)	試料における 検出下限 (pg/g-dry)	毒性等価 係数 TEF	毒性当量 (pg-TEQ/g-dry)	参考値 (pg-TEQ/g-dry)
PCDDs	1, 3, 6, 8-TeCDD	67	0.18	0.05	—	—	—
	1, 3, 7, 9-TeCDD	32	0.18	0.05	—	—	—
	2, 3, 7, 8-TeCDD	0.82	0.18	0.05	1	0.82	0.82
	TeCDDs	120	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	5.7	0.25	0.08	1	5.7	5.7
	PeCDDs	100	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	5.9	0.5	0.1	0.1	0.59	0.59
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	16	0.12	0.04	0.1	1.6	1.6
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	16	0.27	0.08	0.1	1.6	1.6
	HxCDDs	180	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	130	0.4	0.1	0.01	1.3	1.3
	HpCDDs	240	—	—	—	—	—
	OCDD	1000	0.8	0.3	0.0003	0.30	0.30
	Total PCDDs		1600	—	—	—	12
PCDFs	1, 2, 7, 8-TeCDF	5.8	0.23	0.07	—	—	—
	2, 3, 7, 8-TeCDF	5.8	0.23	0.07	0.1	0.58	0.58
	TeCDFs	150	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDF	6.5	0.25	0.08	0.03	0.195	0.195
	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	11	0.13	0.04	0.3	3.3	3.3
	PeCDFs	160	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	13	0.4	0.1	0.1	1.3	1.3
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	15	0.3	0.1	0.1	1.5	1.5
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF	1.3	0.4	0.1	0.1	0.13	0.13
	2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF+1, 2, 3, 4, 6, 9-HxCDF	26	0.21	0.06	0.1	2.6	2.6
	HxCDFs	180	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	78	0.3	0.1	0.01	0.78	0.78
	1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF	16	0.17	0.05	0.01	0.16	0.16
	HpCDFs	170	—	—	—	—	—
OCDF	100	0.4	0.1	0.0003	0.030	0.030	
Total PCDFs		760	—	—	—	11	11
Total (PCDDs+PCDFs)		2400	—	—	—	22	22
DL-PCBs	3, 3', 4, 4'-TeCB (#77)	39	0.23	0.07	0.0001	0.0039	0.0039
	3, 4, 4', 5-TeCB (#81)	3.3	0.4	0.1	0.0003	0.00099	0.00099
	3, 3', 4, 4', 5-PeCB (#126)	18	0.5	0.1	0.1	1.8	1.8
	3, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#169)	7.4	0.30	0.09	0.03	0.222	0.222
	Total ノンオルト体	68	—	—	—	2.0	2.0
	2, 3, 3', 4, 4'-PeCB (#105)	190	0.4	0.1	0.00003	0.0057	0.0057
	2, 3, 4, 4', 5-PeCB (#114)+3, 3', 4, 5, 5'-PeCB (#127)	7.7	0.14	0.04	0.00003	0.000231	0.000231
	2, 3', 4, 4', 5-PeCB (#118)	350	0.4	0.1	0.00003	0.0105	0.0105
	2', 3, 4, 4', 5-PeCB (#123)	18	0.30	0.09	0.00003	0.00054	0.00054
	2, 3, 3', 4, 4', 5-HxCB (#156)	74	0.5	0.1	0.00003	0.00222	0.00222
	2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB (#157)	29	0.6	0.2	0.00003	0.00087	0.00087
	2, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#167)	37	0.4	0.1	0.00003	0.00111	0.00111
	2, 3, 3', 4, 4', 5, 5'-HpCB (#189)	12	0.6	0.2	0.00003	0.00036	0.00036
	Total モノオルト体	720	—	—	—	0.022	0.022
Total DL-PCBs	790	—	—	—	2.0	2.0	
Total ダイオキシン類		3200	—	—	—	25	25

- [注] 1. 実測濃度は有効数字2桁で示した。但し、検出下限の桁迄とする。
 2. 実測濃度中の括弧付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。
 3. 実測濃度中の“ND”は、検出下限未満であることを示す。
 4. 毒性等価係数は WHO/IPCS(2006)のTEF を適用した。
 5. 毒性当量は、定量下限値未満の実測濃度を0 (ゼロ)として算出したものである。又、参考値は検出下限以上定量下限未満についてはそのままとし、検出下限未満は検出下限値の1/2として算出したものである。
 6. Total PCDDs, Total PCDFs, Total ノンオルト体, Total モノオルト体, Total DL-PCBsについては、各異性体の毒性当量を計算し、その合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 7. Total (PCDDs+PCDFs), Total DL-PCBs, Total ダイオキシン類については、各異性体の毒性当量を計算し、その全ての合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 8. 測定結果については、乾燥試料重量当たりの濃度で表示した。
 9. 2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF及び2, 3, 4, 4', 5-PeCBは隣接するピークとの分離が不十分なため、合同ピークとして算出した。

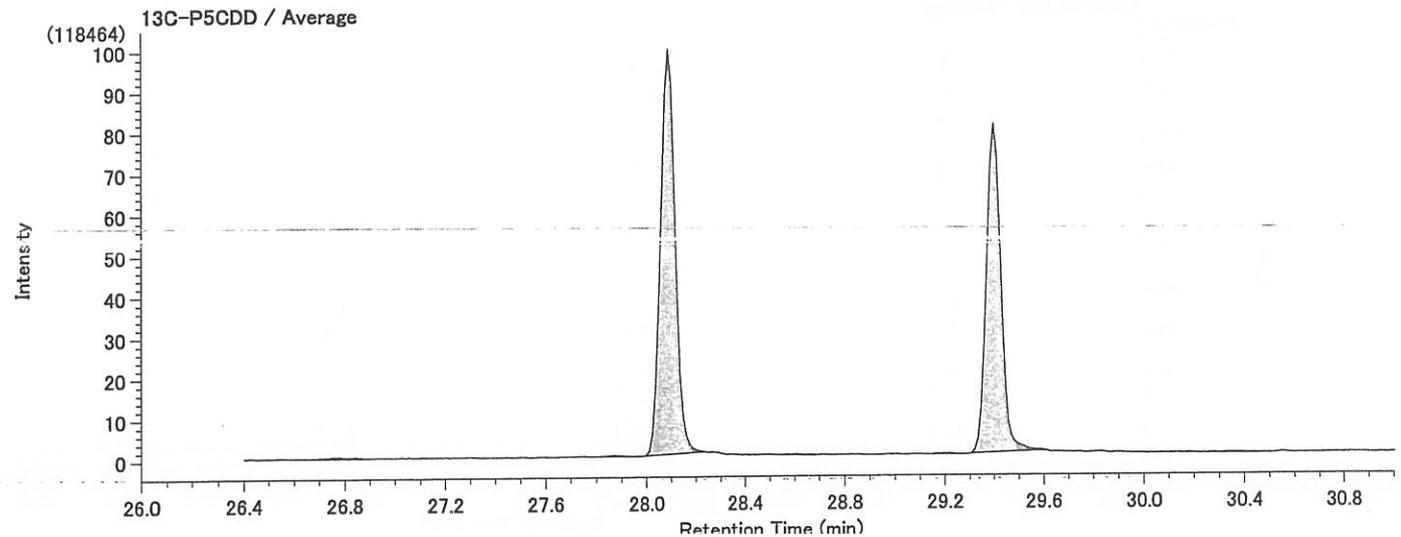
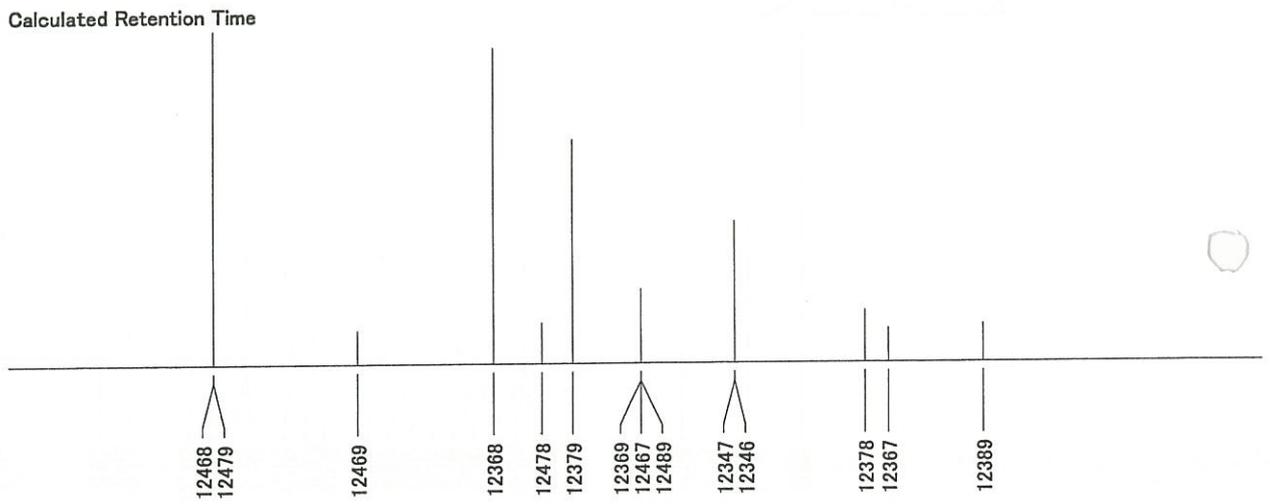
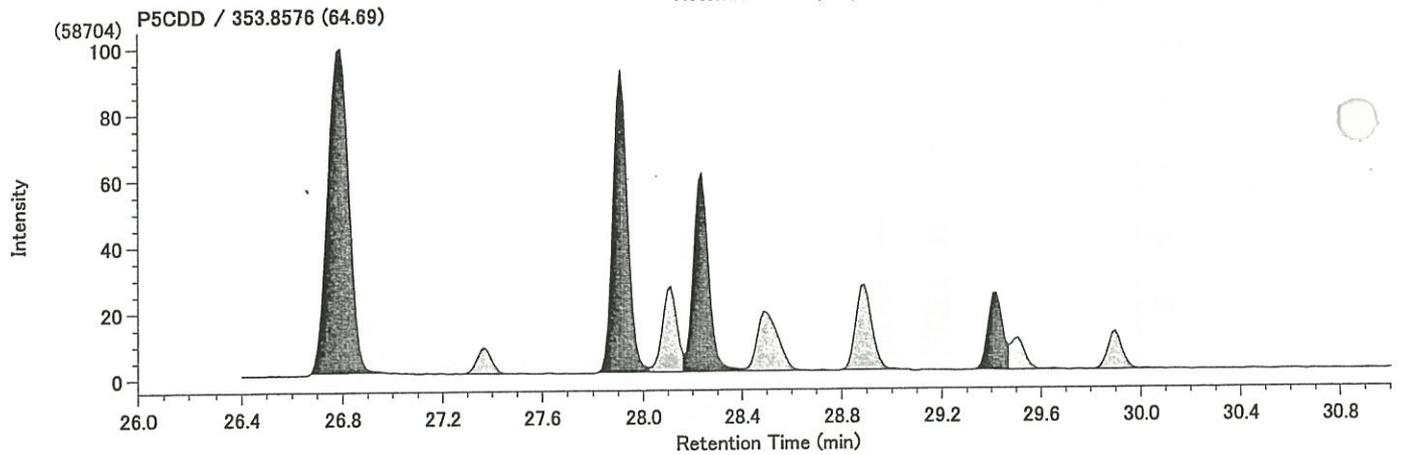
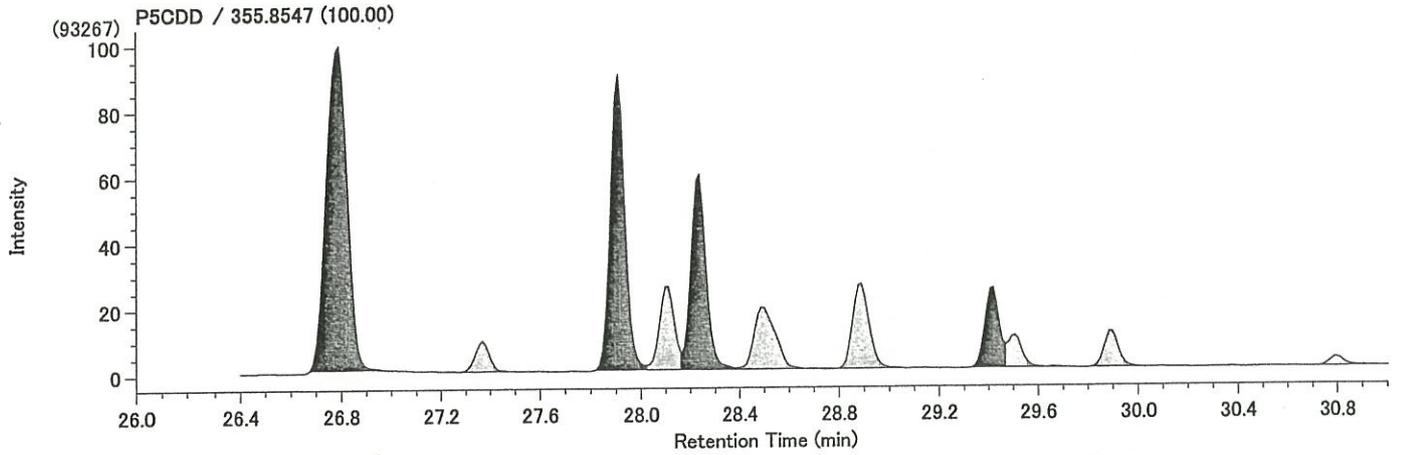
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.7 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 7, Sample= 1611-47, Date= 2016/11/21 16:33:57



DQ Main View

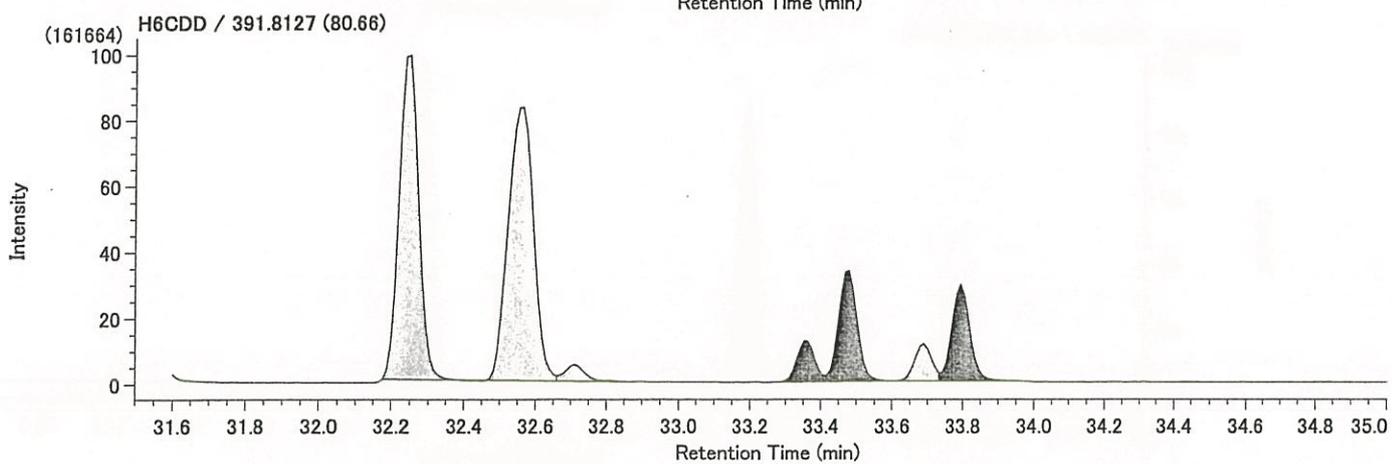
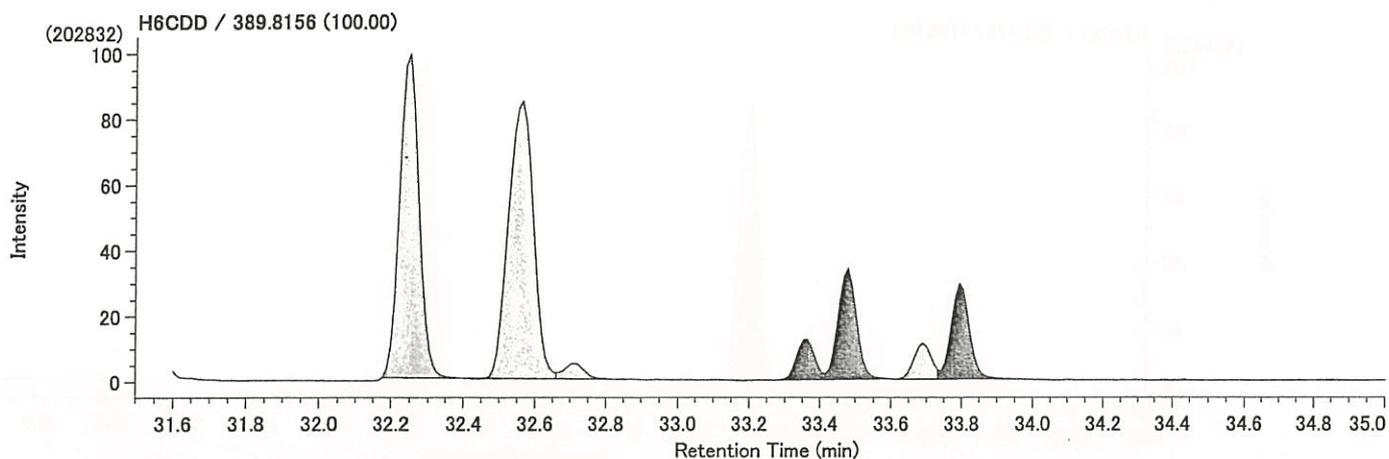
DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.7 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 7, Sample= 1611-47, Date= 2016/11/21 16:33:57



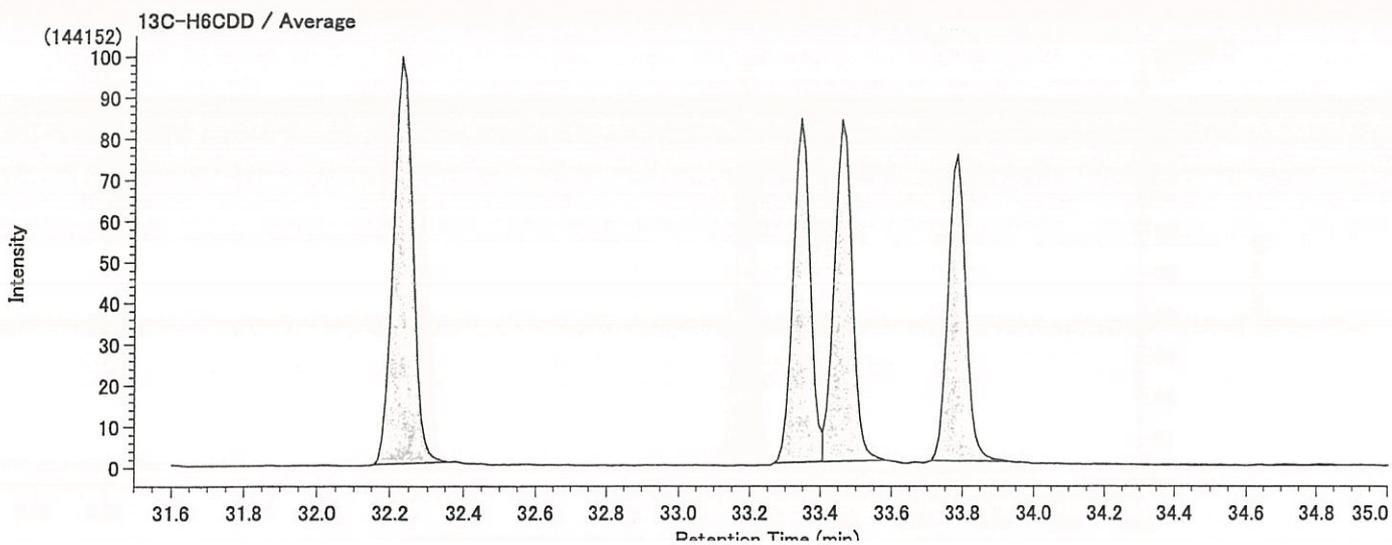
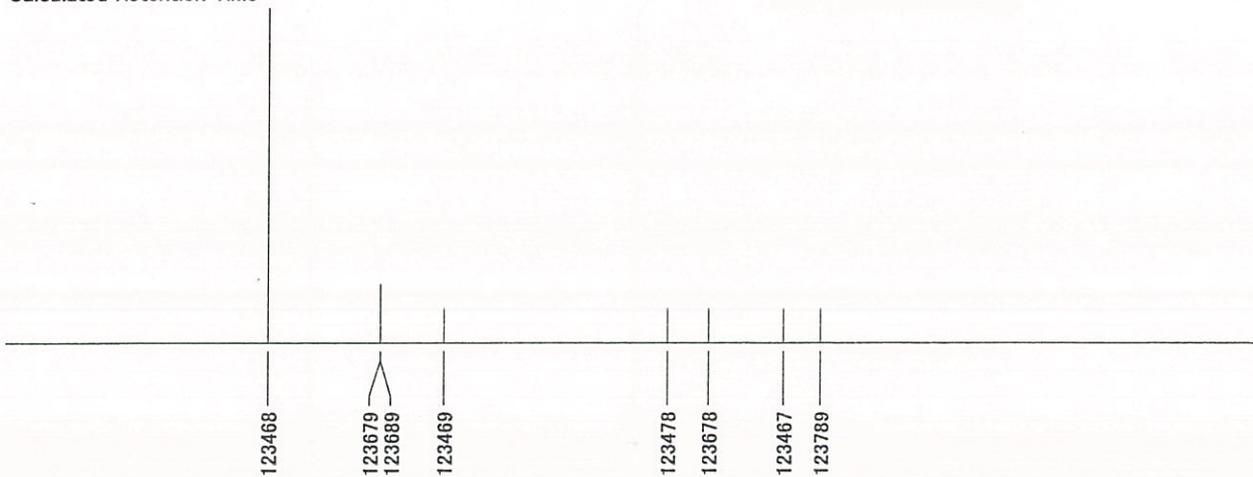
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.7 [土壤] (UNK)

Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 7, Sample= 1611-47, Date= 2016/11/21 16:33:57

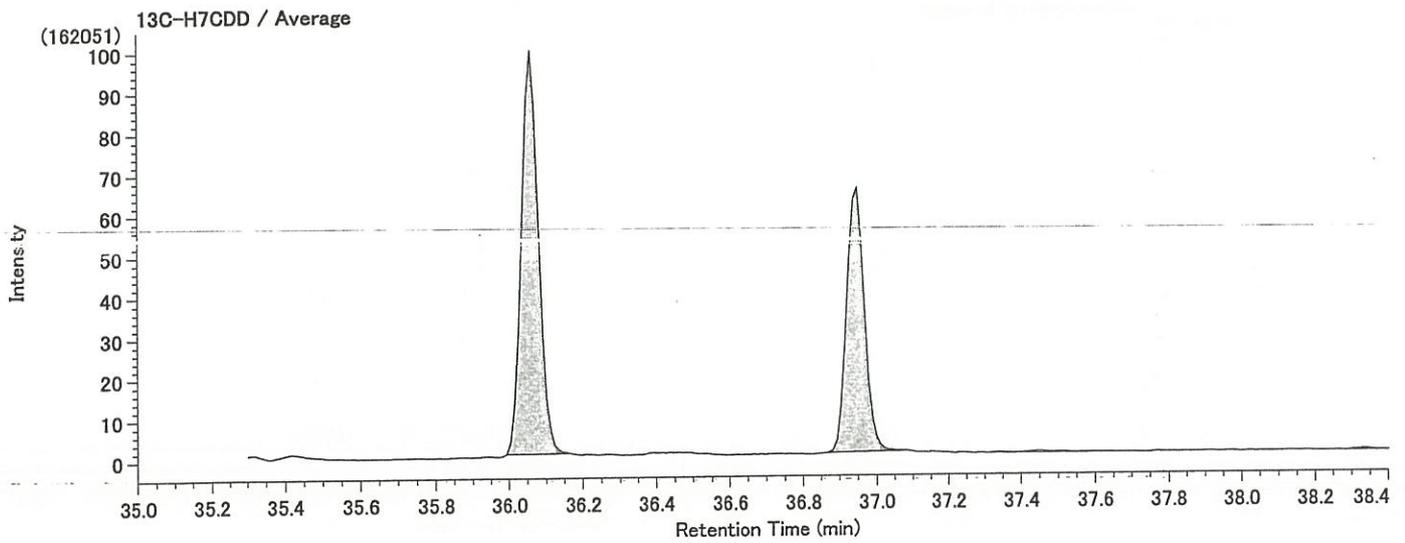
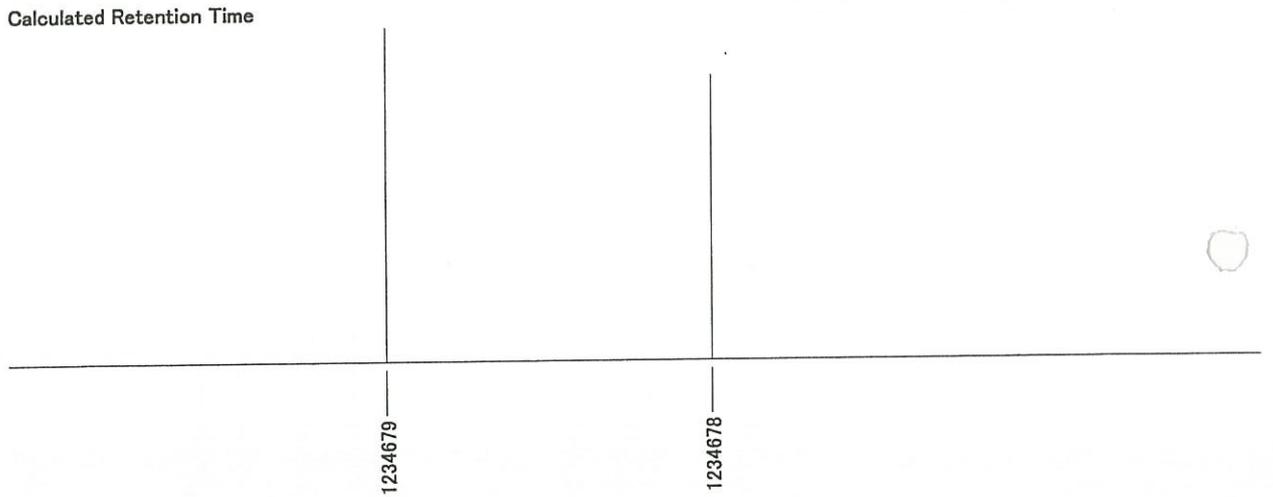
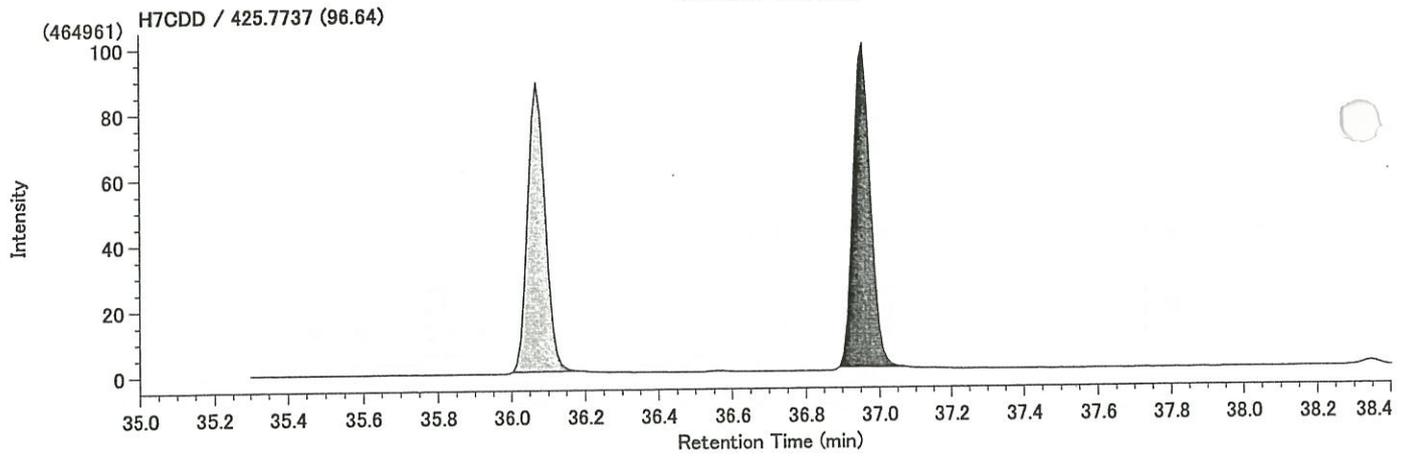
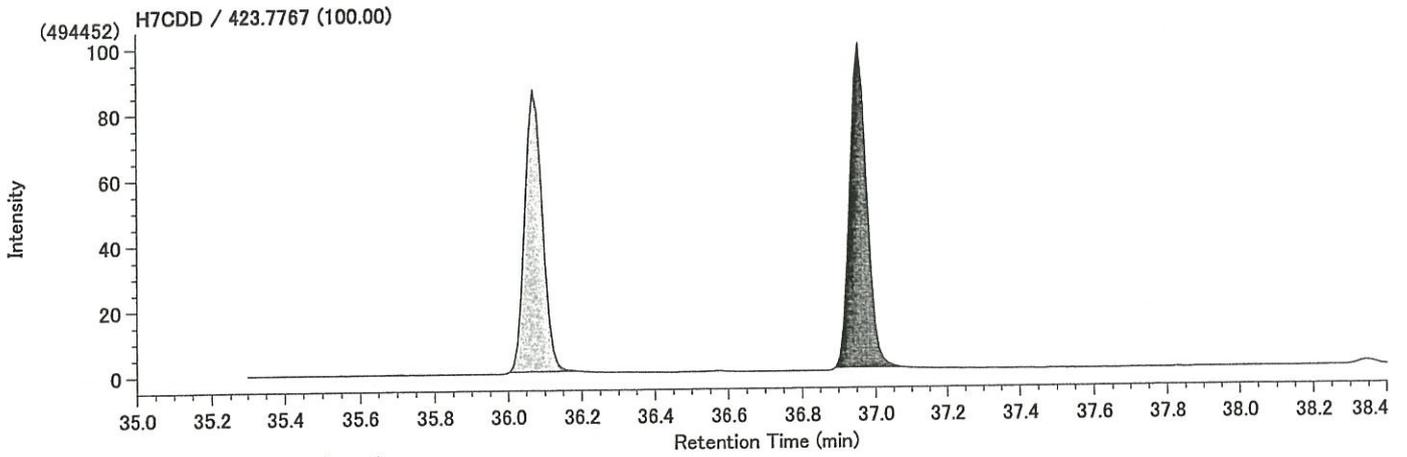


Calculated Retention Time



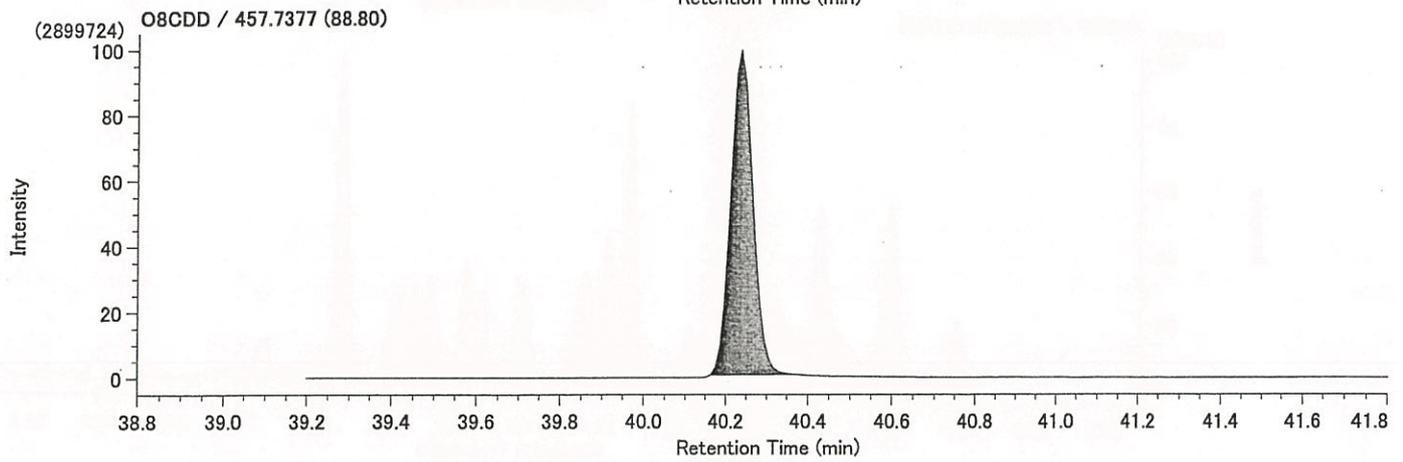
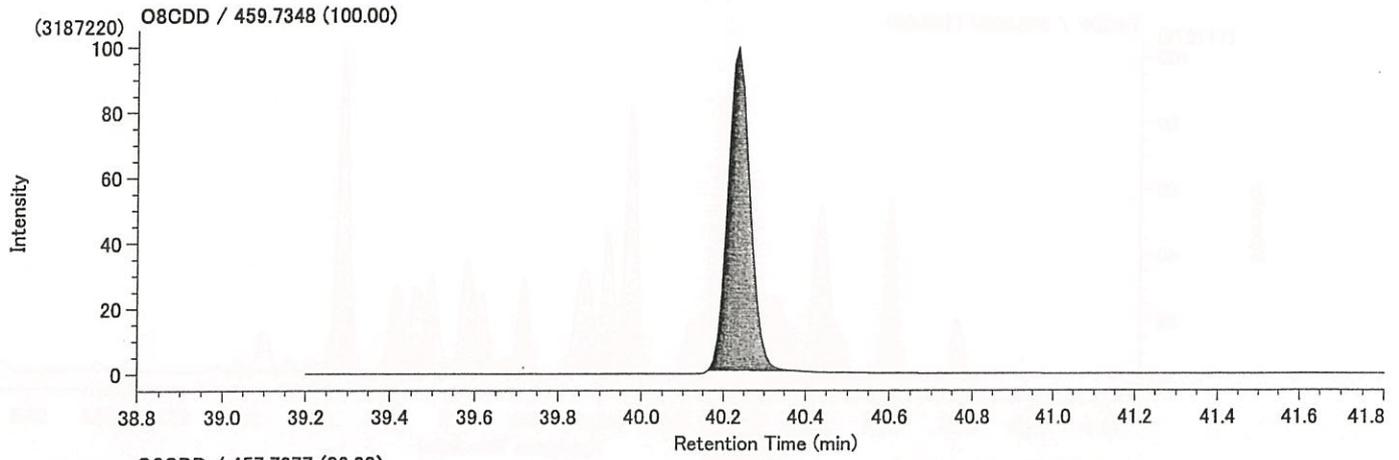
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.7 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 7, Sample= 1611-47, Date= 2016/11/21 16:33:57

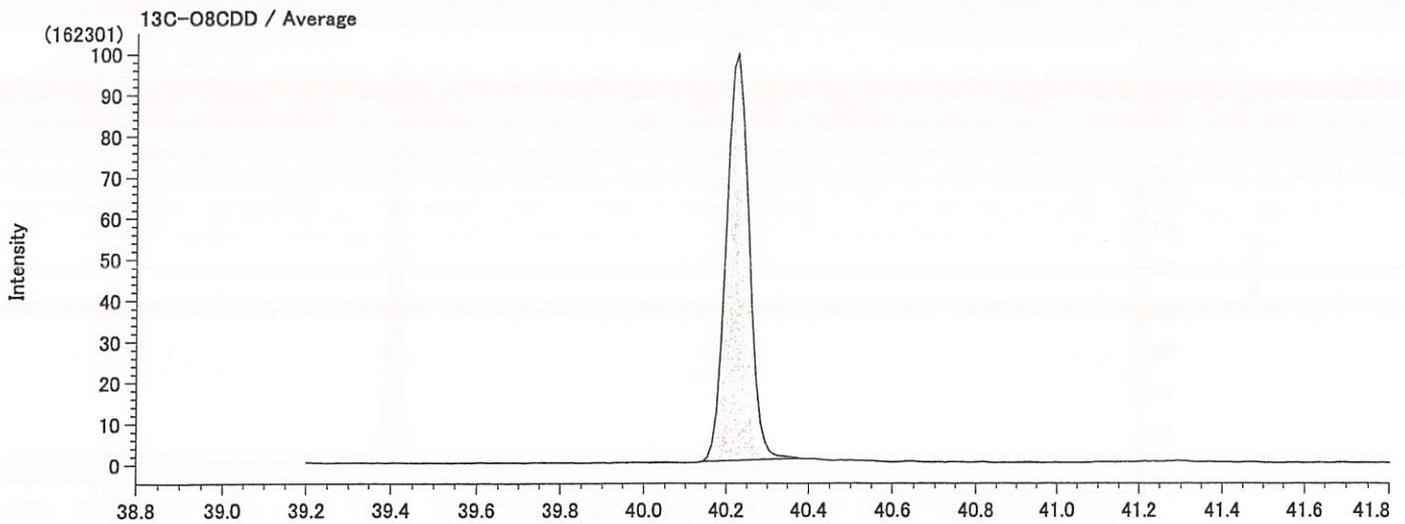
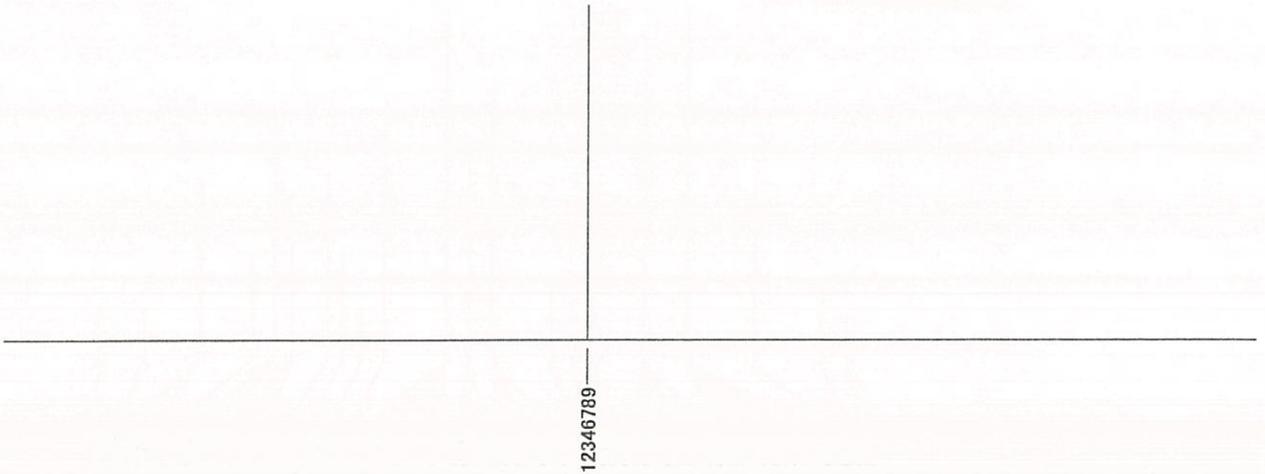


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.7 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 7, Sample= 1611-47, Date= 2016/11/21 16:33:57



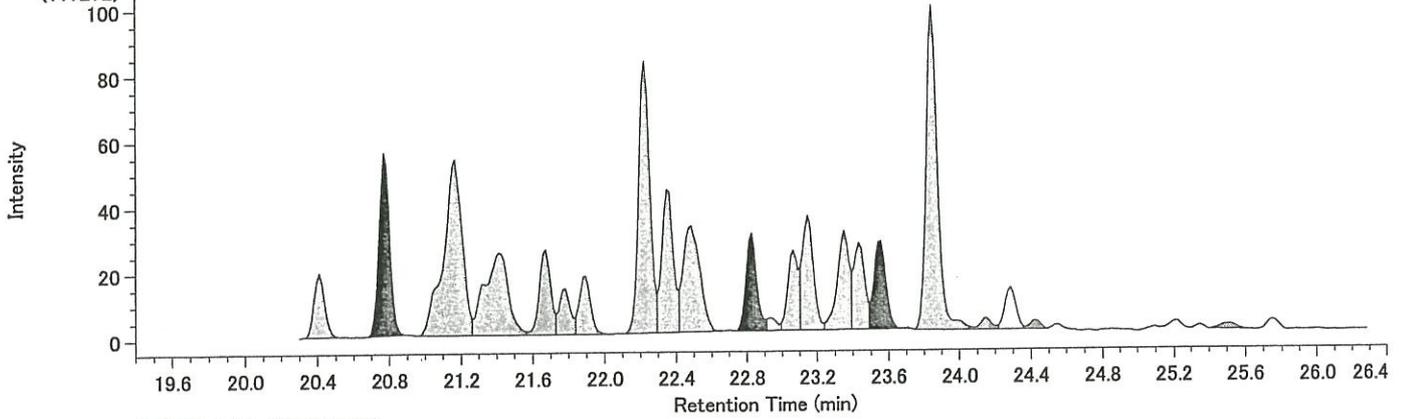
Calculated Retention Time



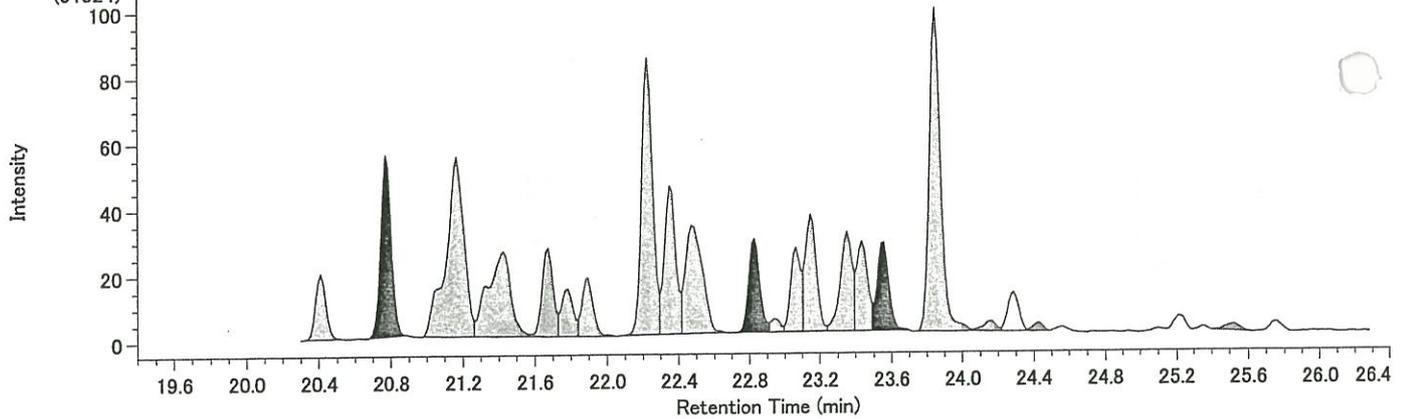
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.7 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 7, Sample= 1611-47, Date= 2016/11/21 16:33:57

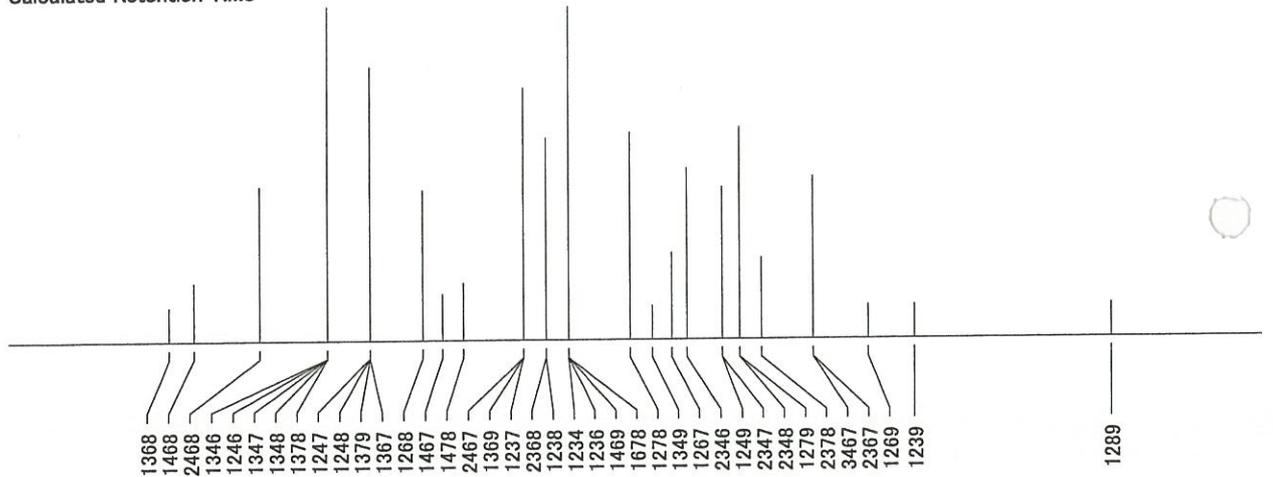
(117272) T4CDF / 305.8987 (100.00)



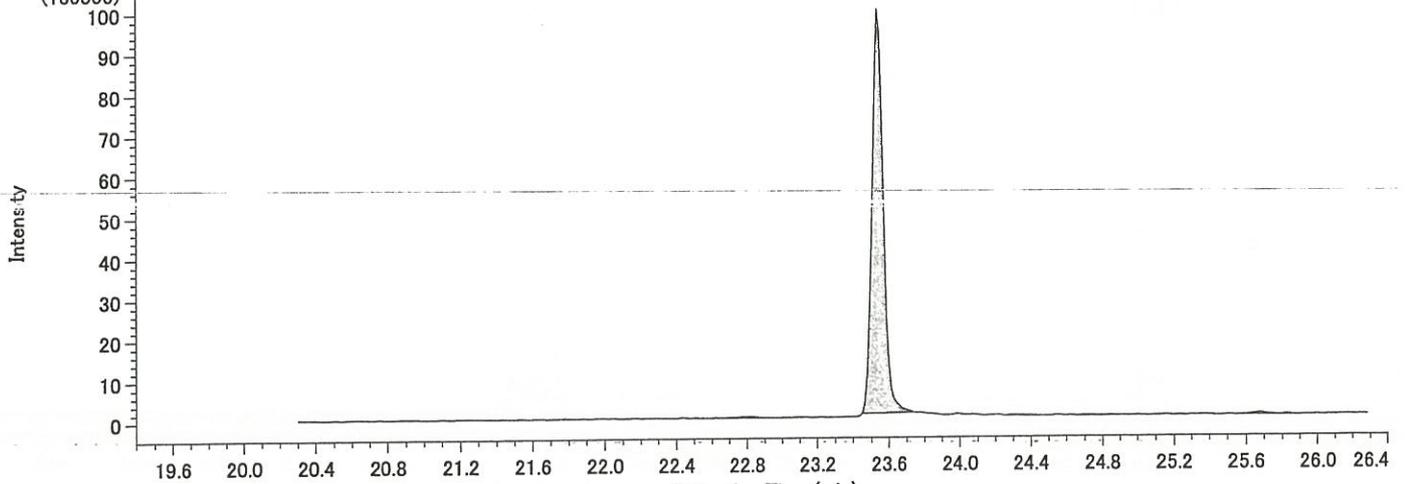
(91024) T4CDF / 303.9016 (77.55)



Calculated Retention Time



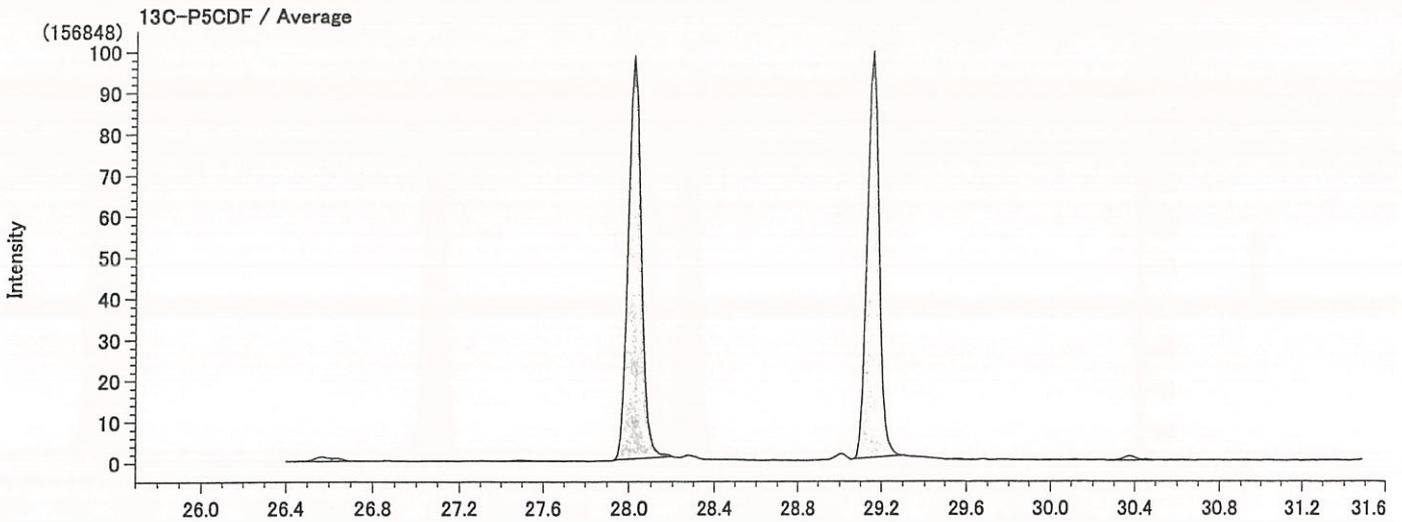
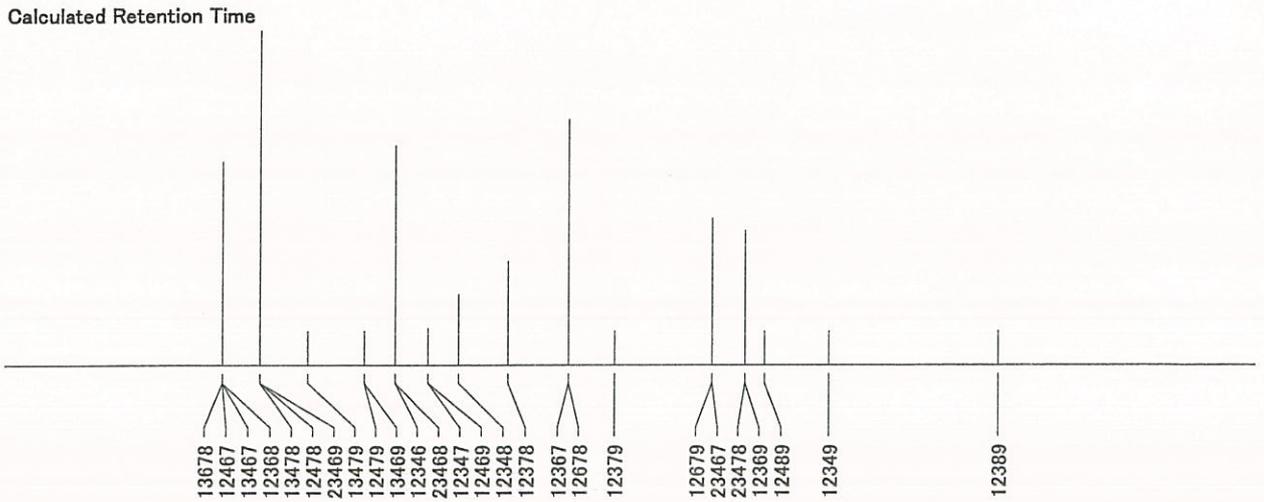
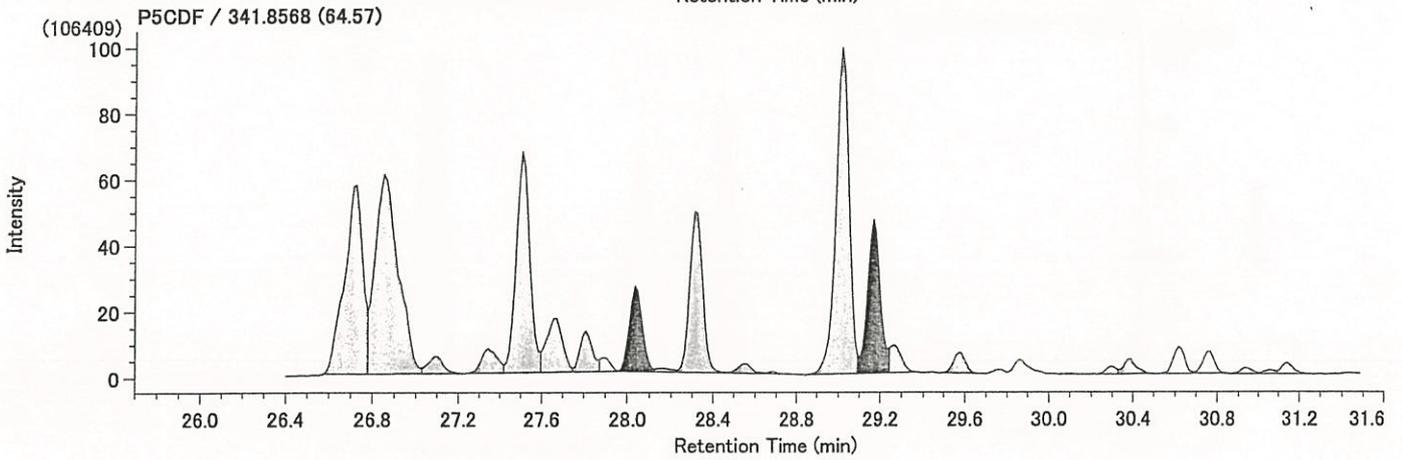
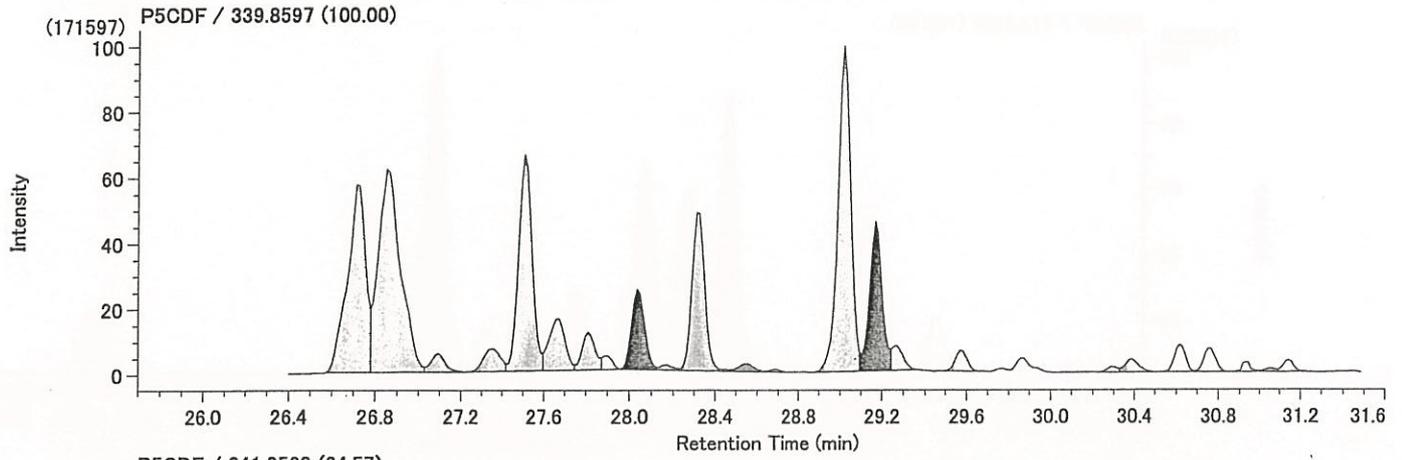
(160506) 13C-T4CDF / Average



DQ Main View

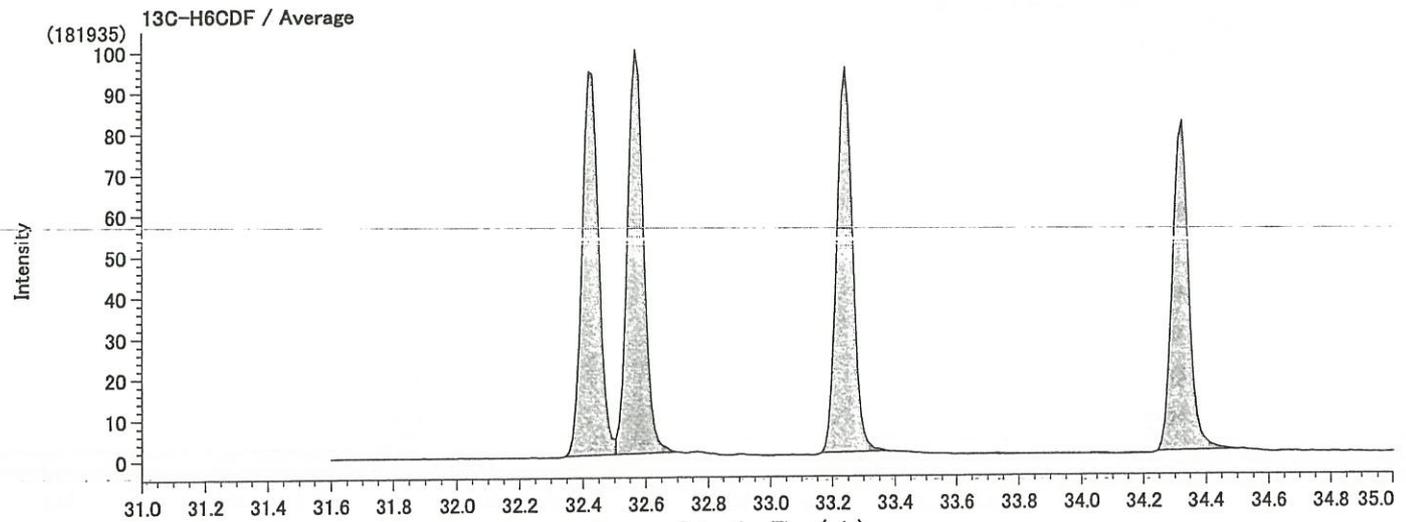
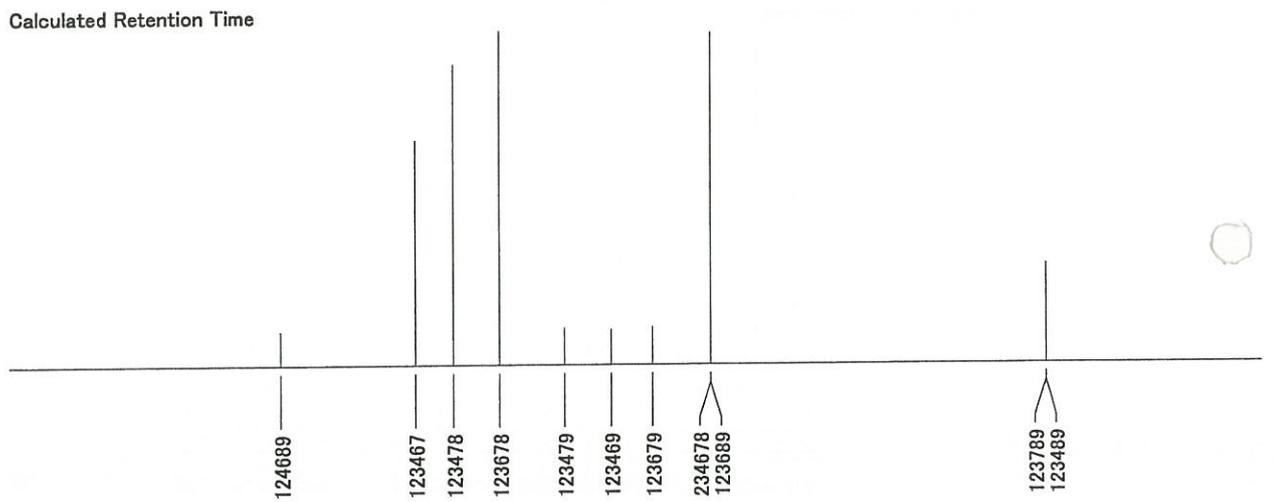
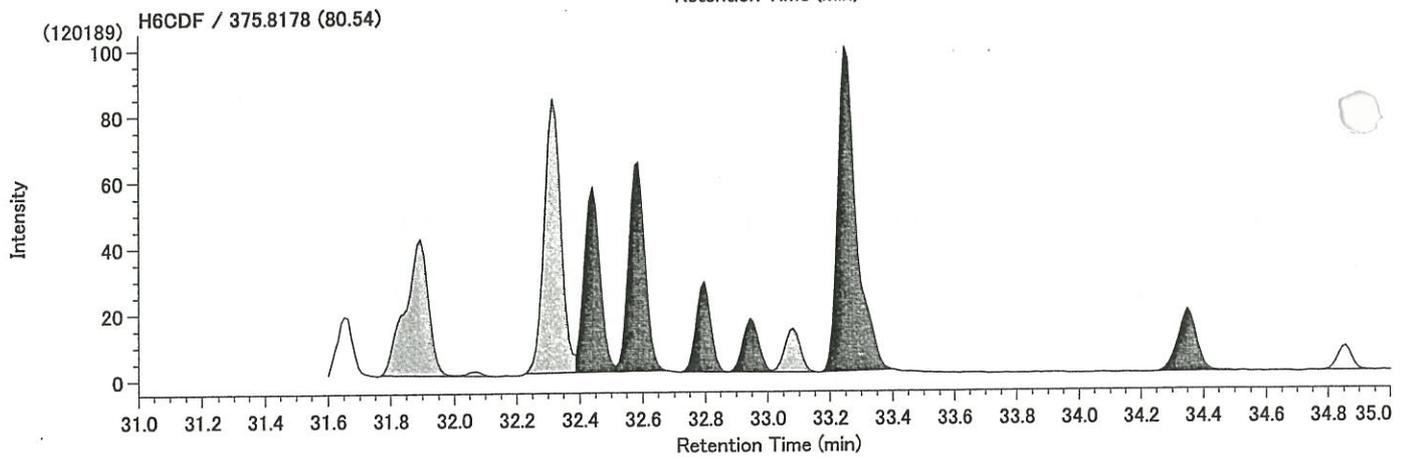
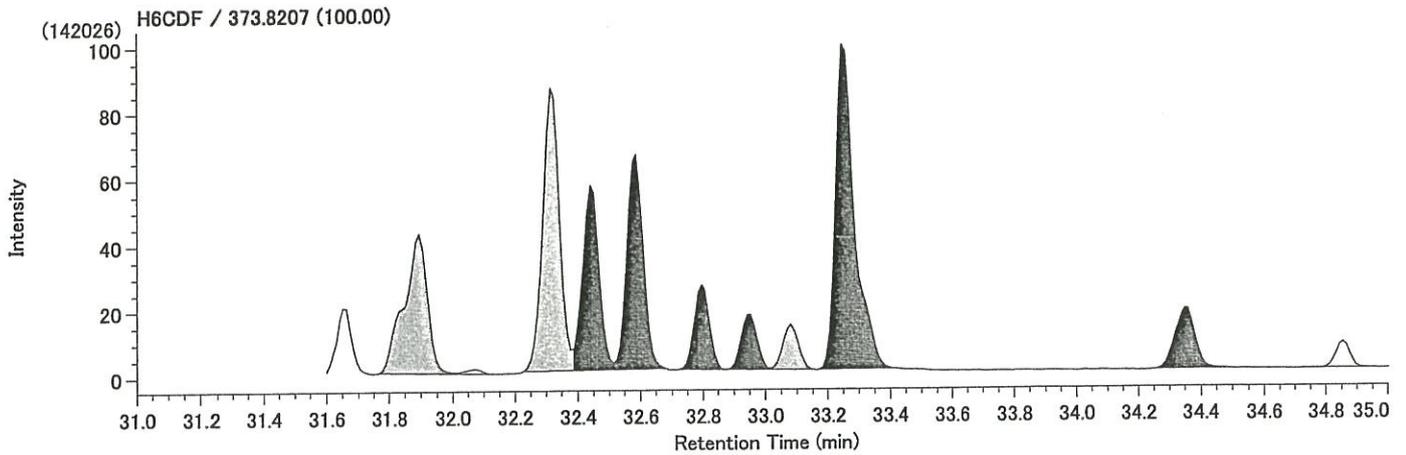
DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.7 [土壤] (UNK)

Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 7, Sample= 1611-47, Date= 2016/11/21 16:33:57



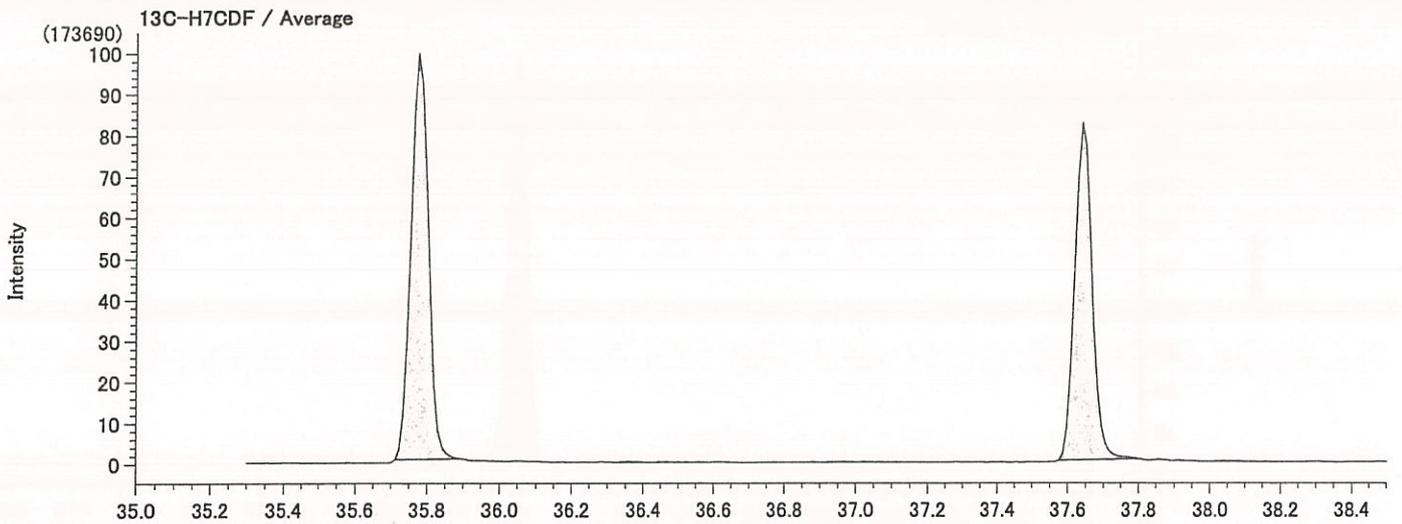
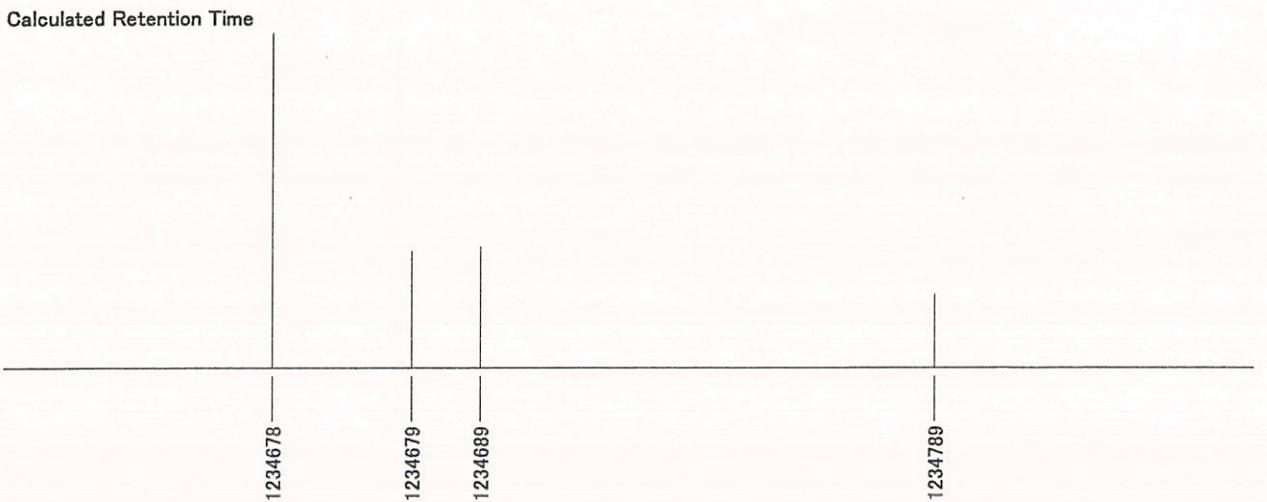
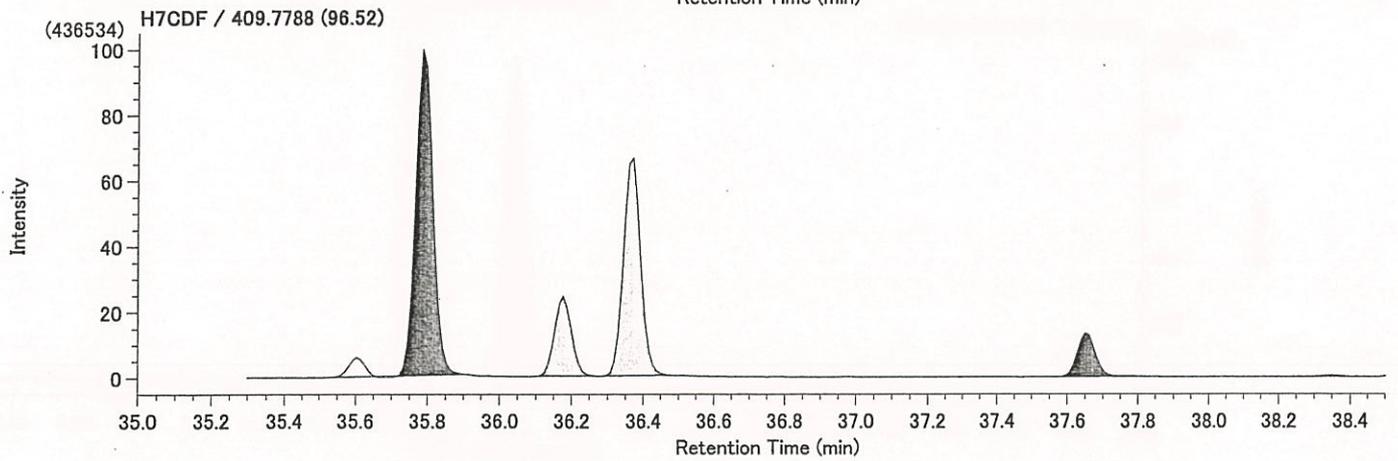
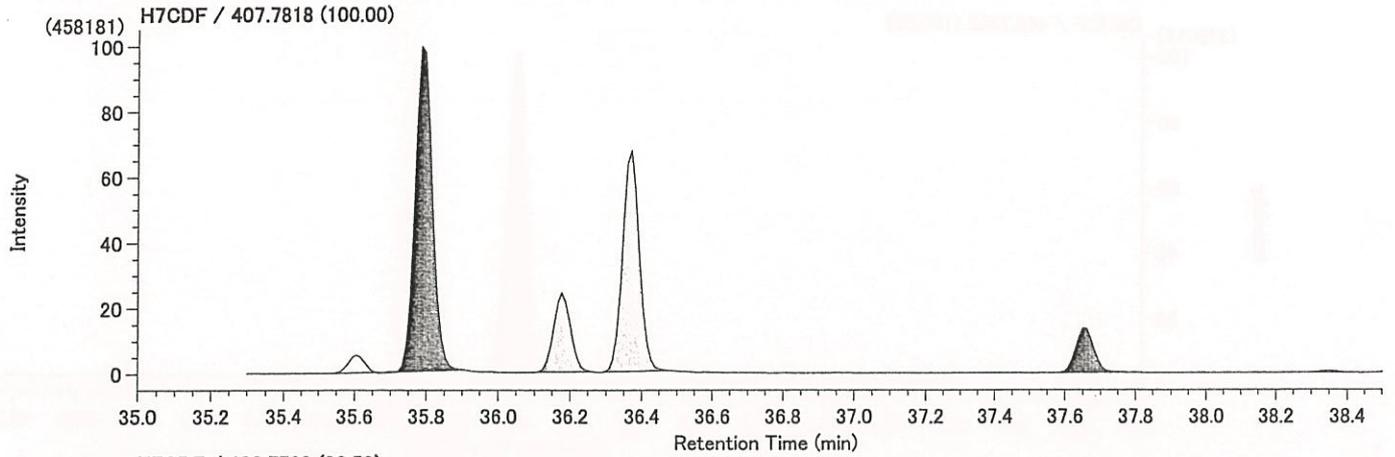
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.7 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 7, Sample= 1611-47, Date= 2016/11/21 16:33:57



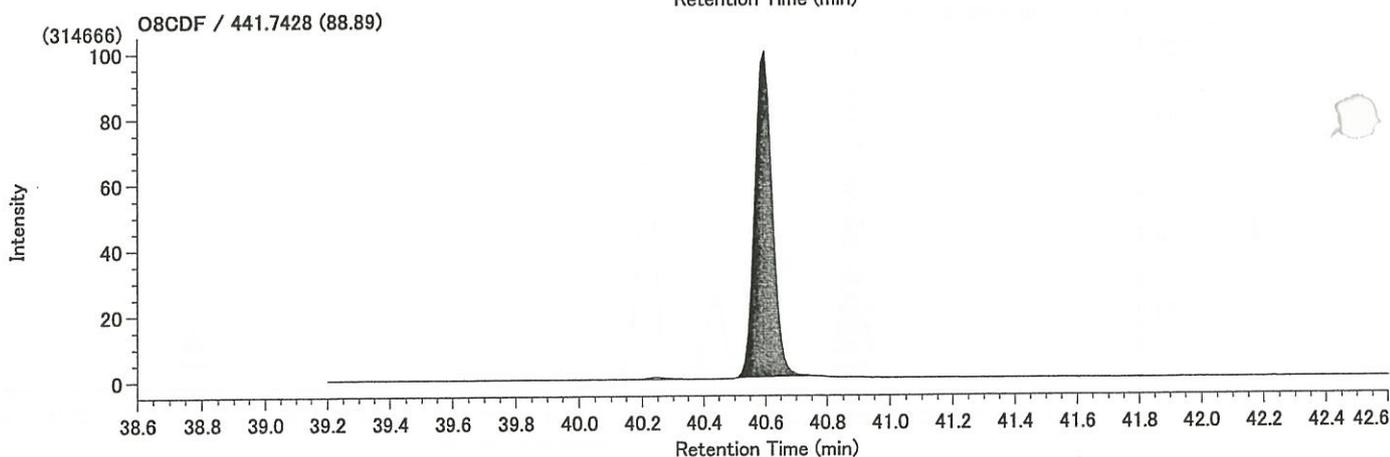
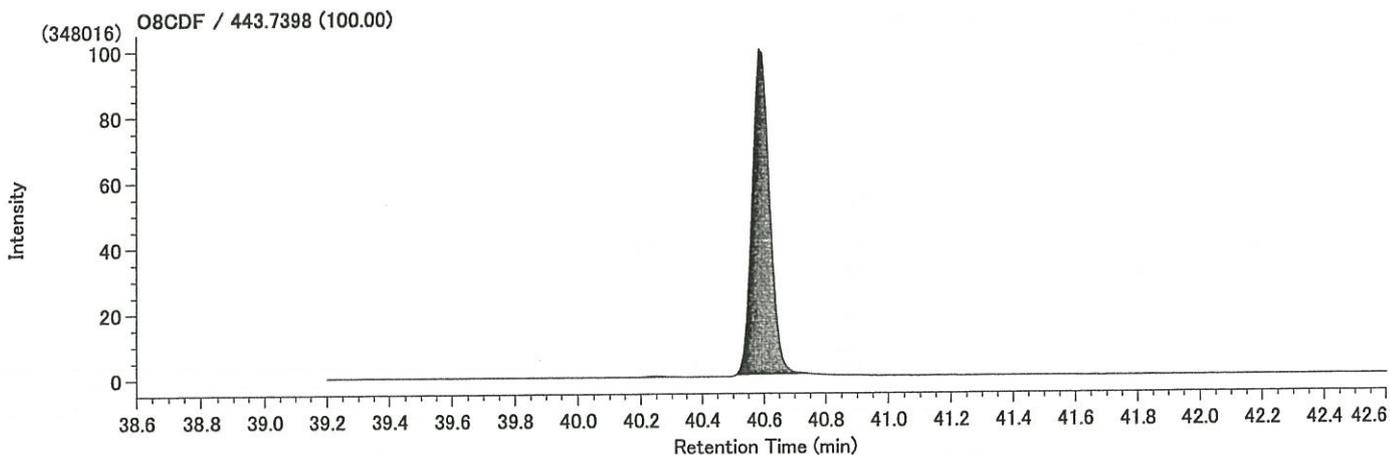
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.7 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 7, Sample= 1611-47, Date= 2016/11/21 16:33:57

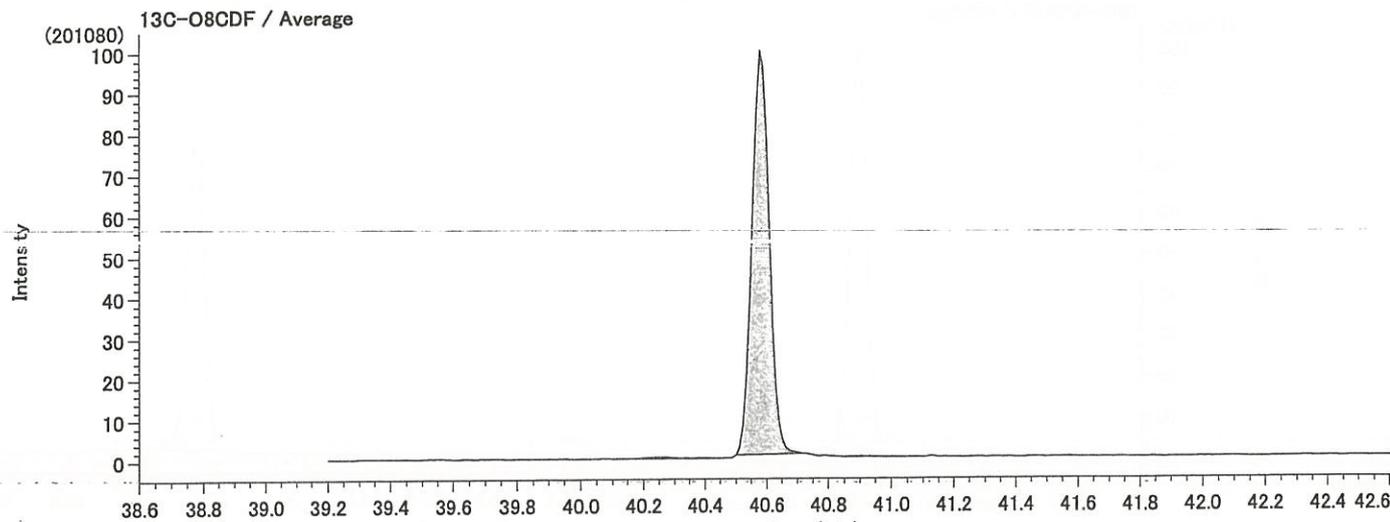
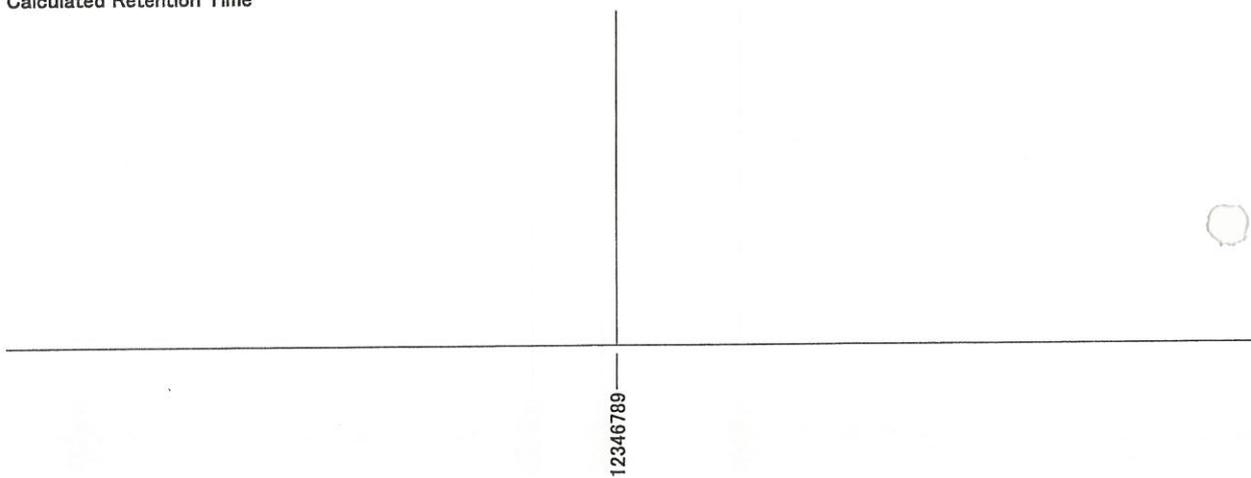


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.7 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 7, Sample= 1611-47, Date= 2016/11/21 16:33:57

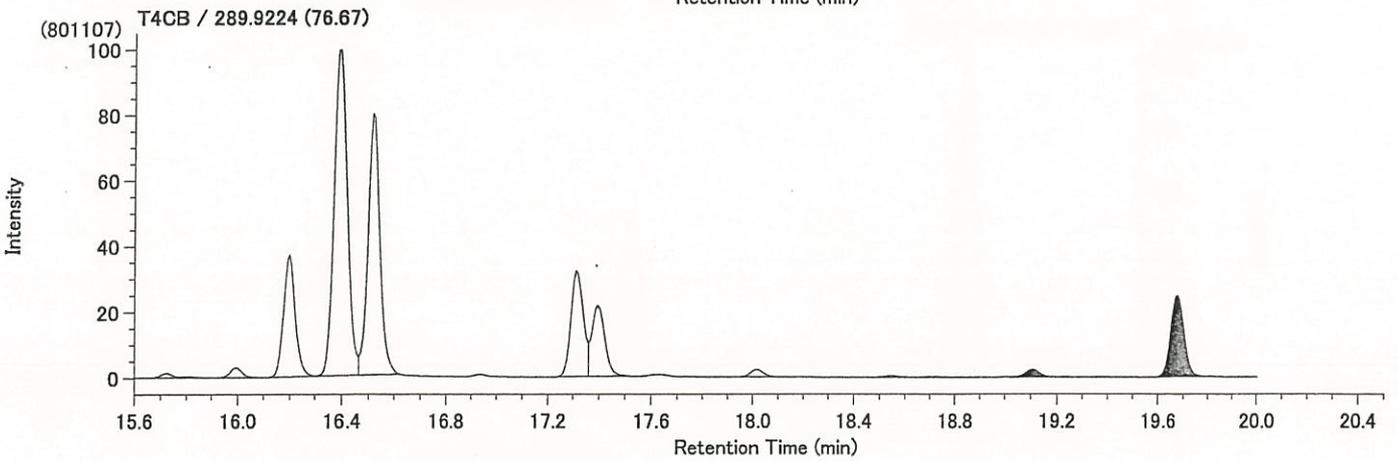
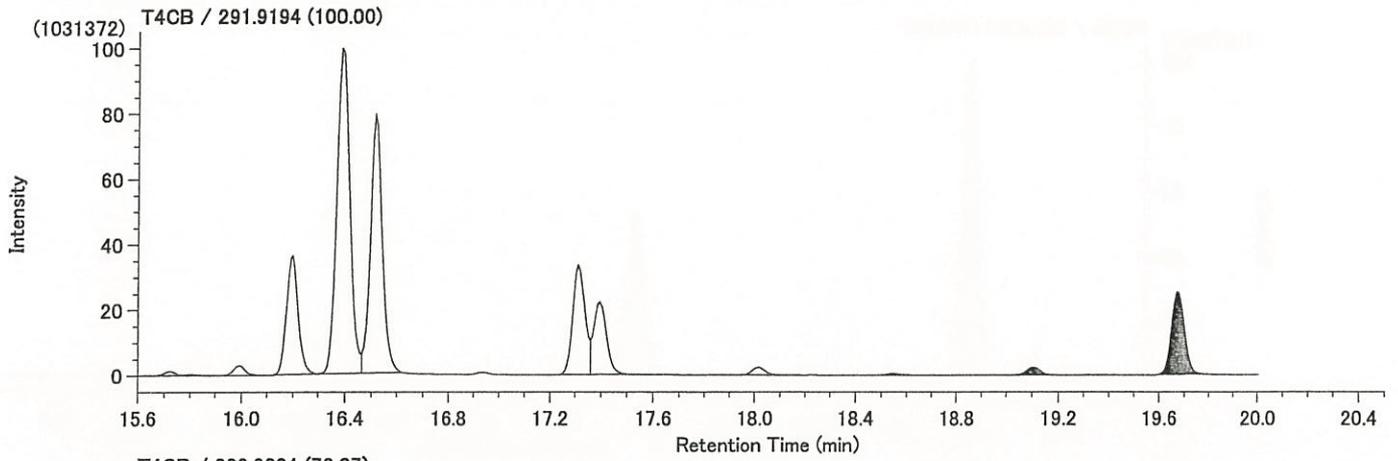


Calculated Retention Time

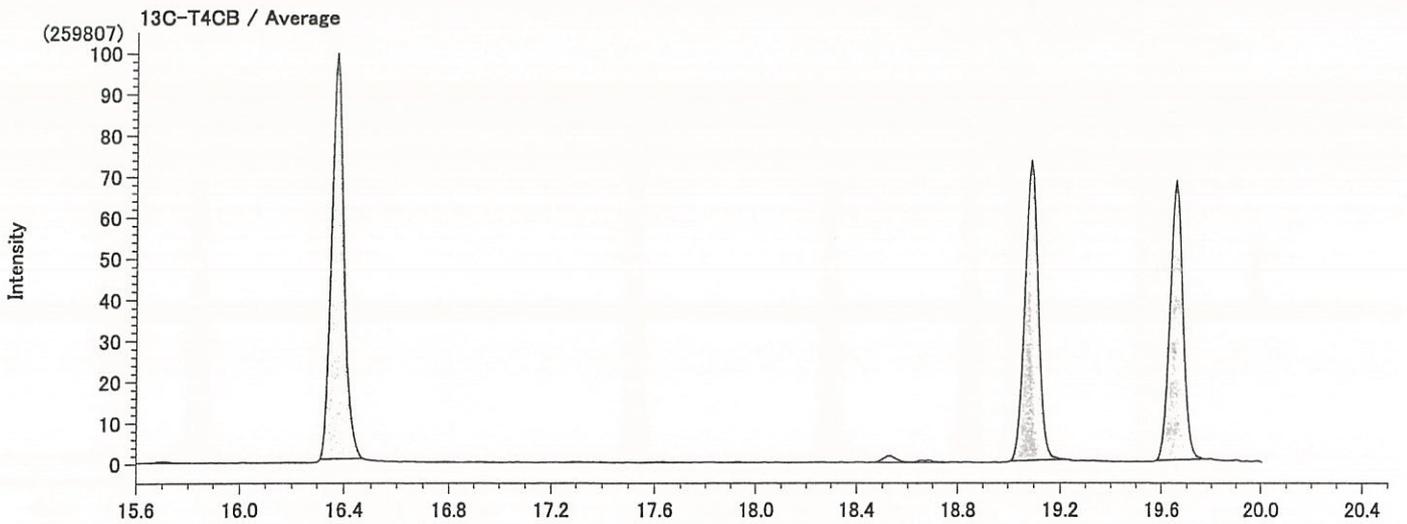


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.7 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 7, Sample= 1611-47, Date= 2016/11/21 16:33:57

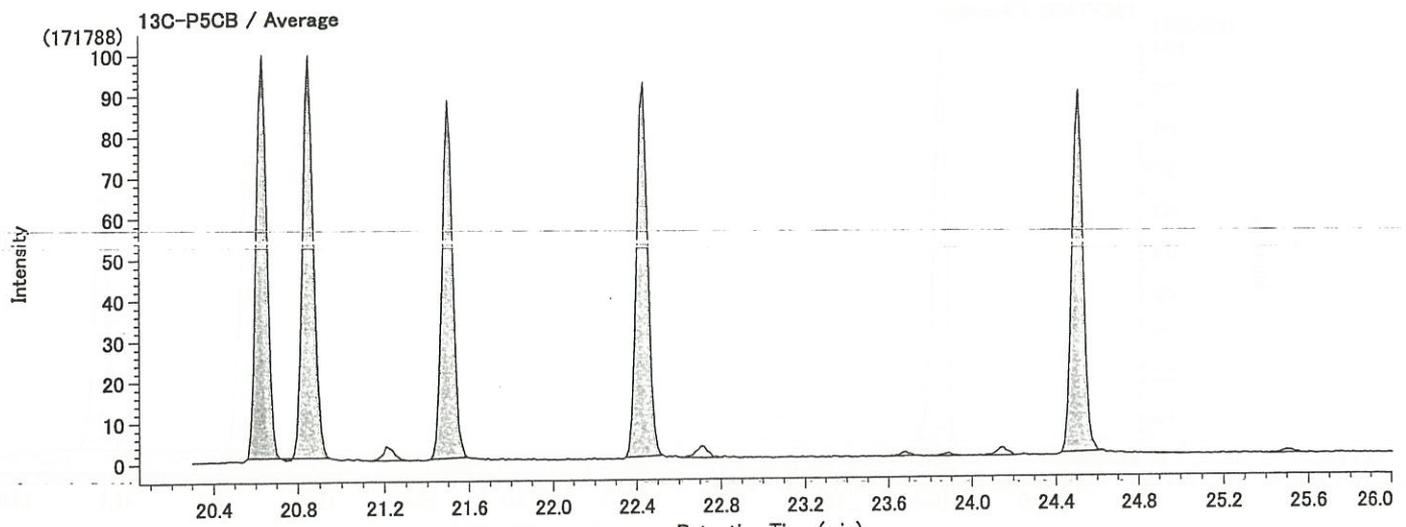
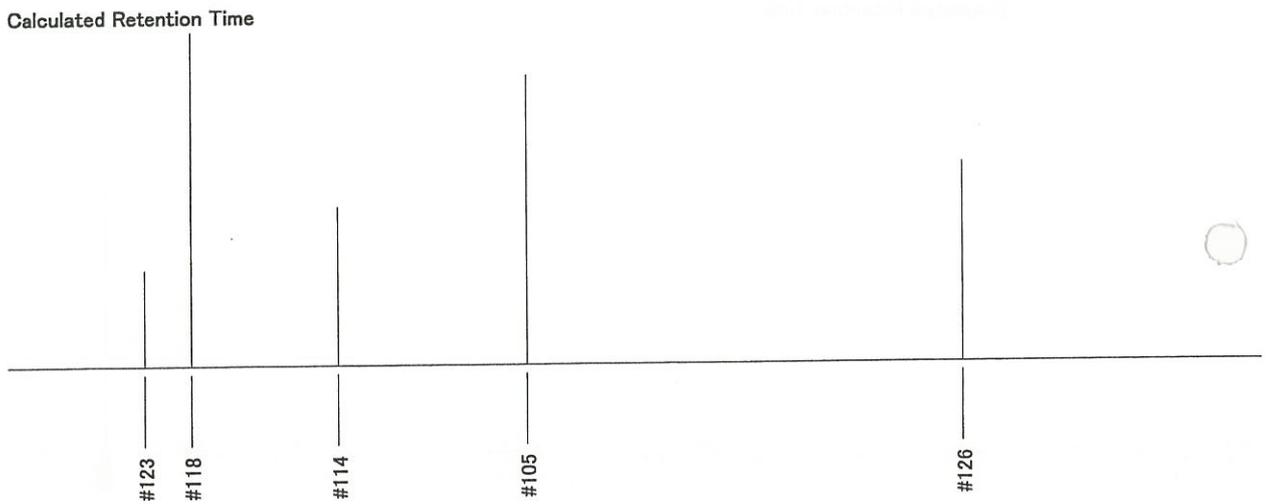
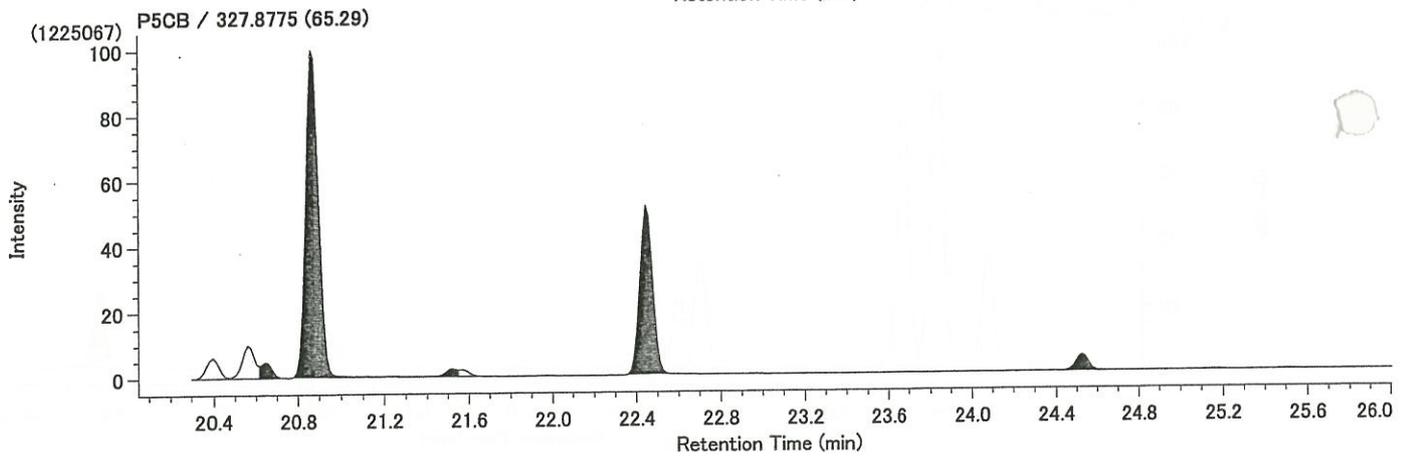
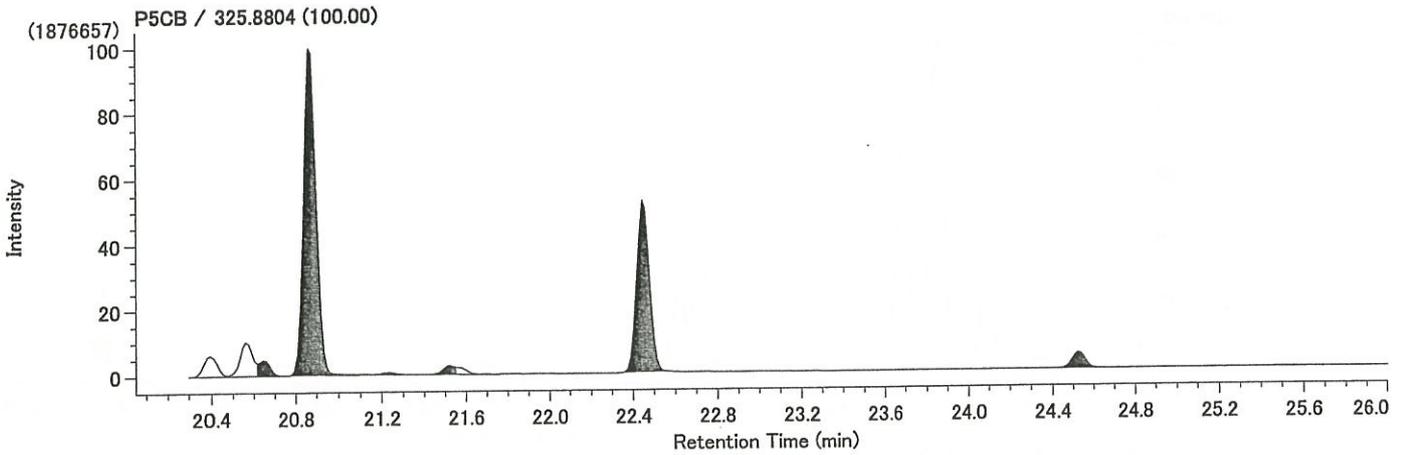


Calculated Retention Time



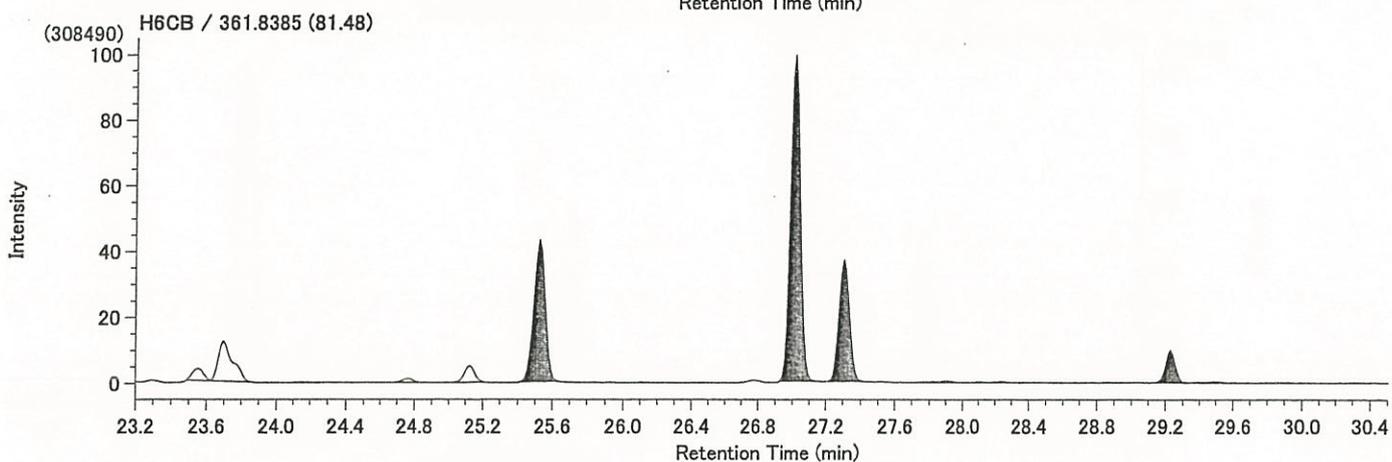
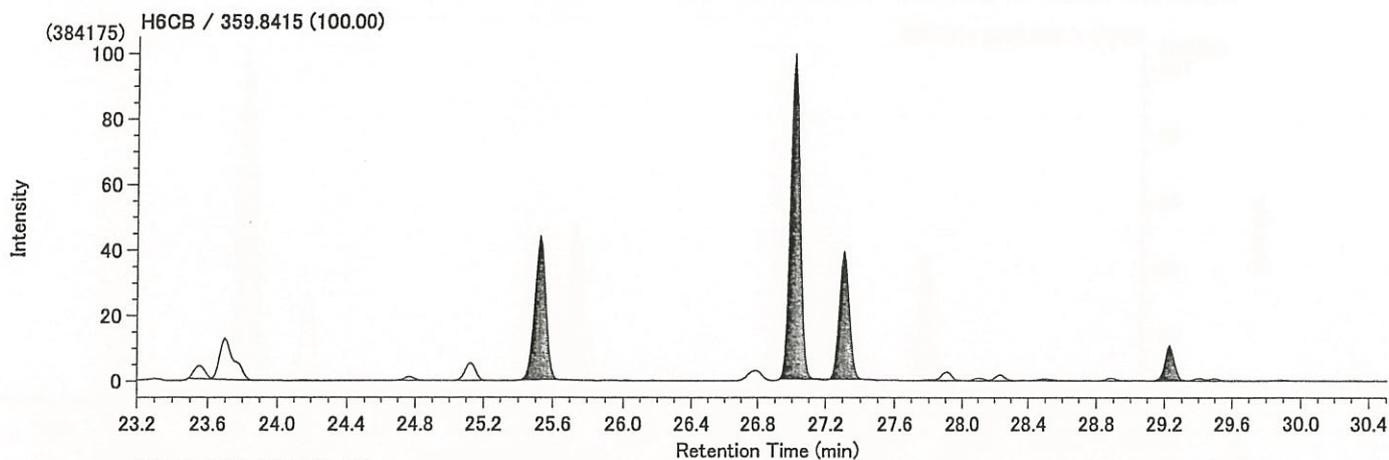
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.7 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 7, Sample= 1611-47, Date= 2016/11/21 16:33:57

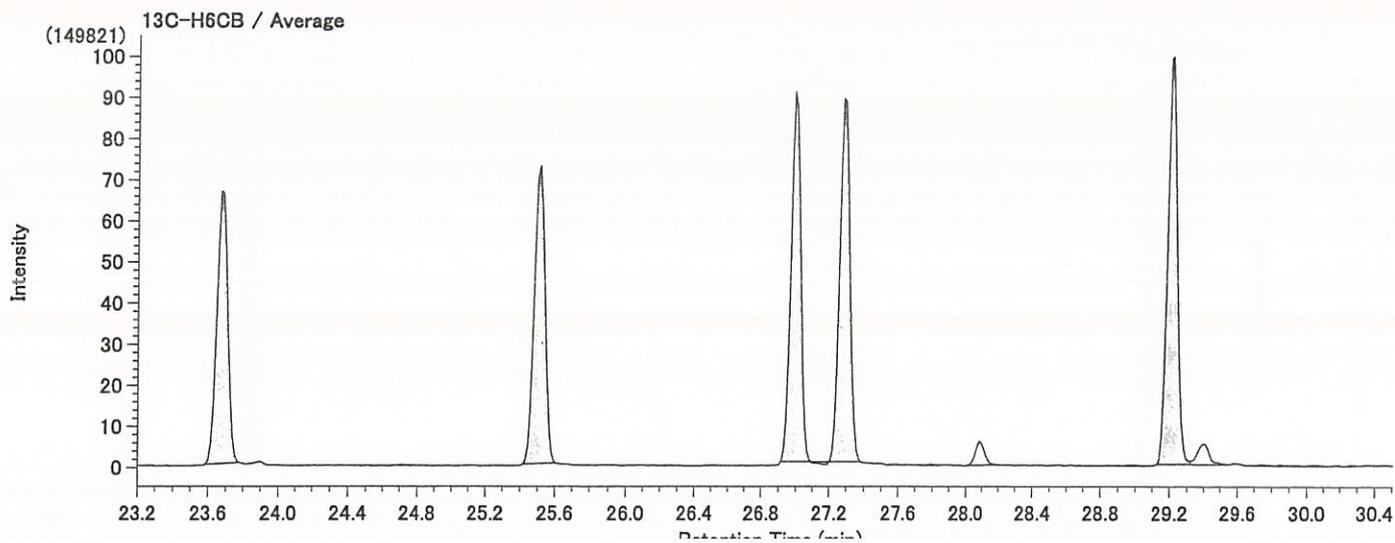
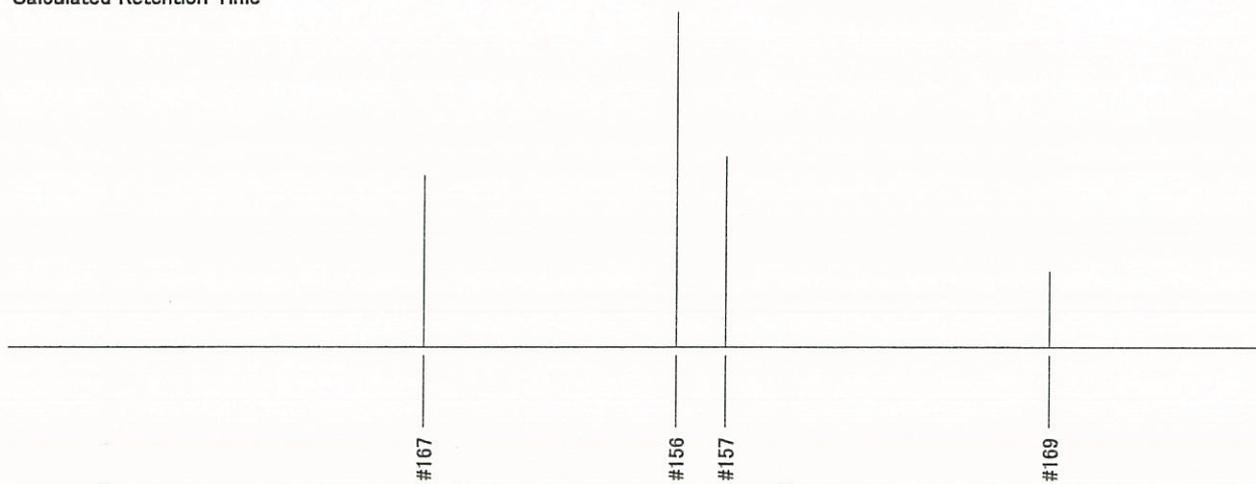


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.7 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 7, Sample= 1611-47, Date= 2016/11/21 16:33:57

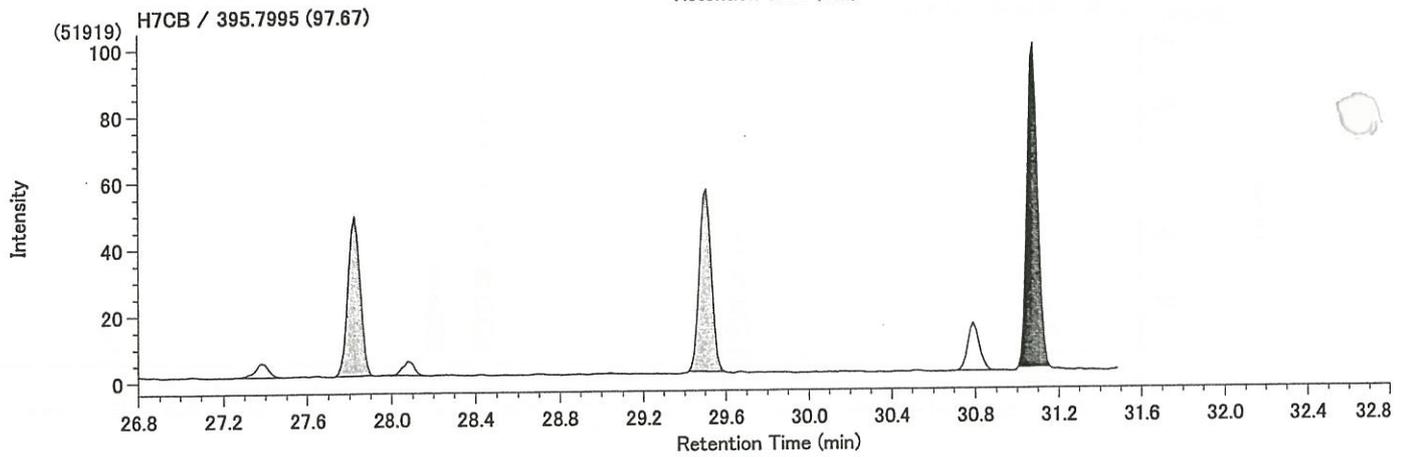
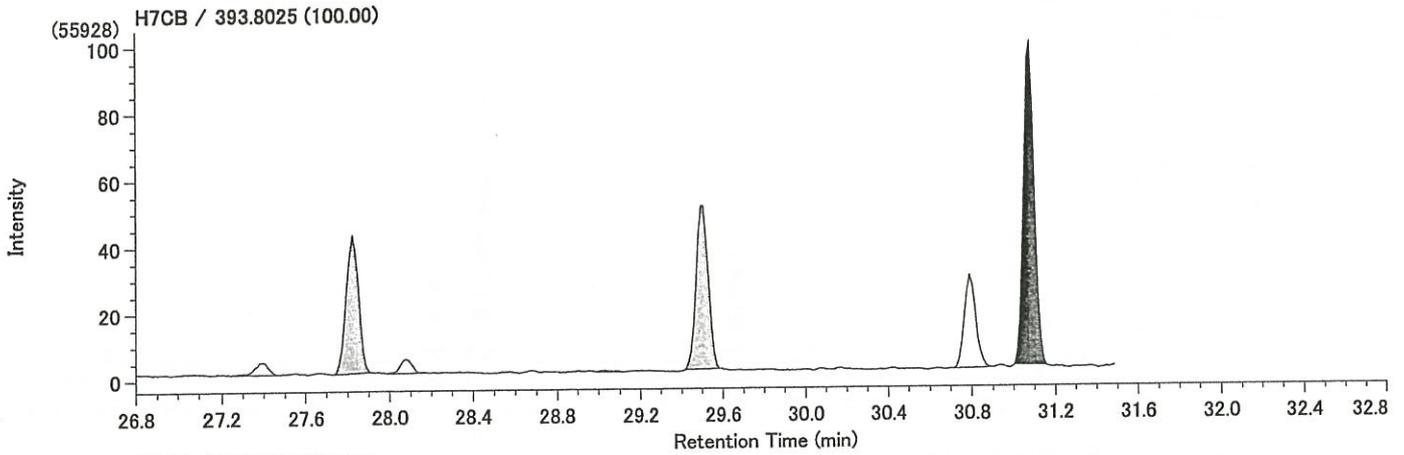


Calculated Retention Time

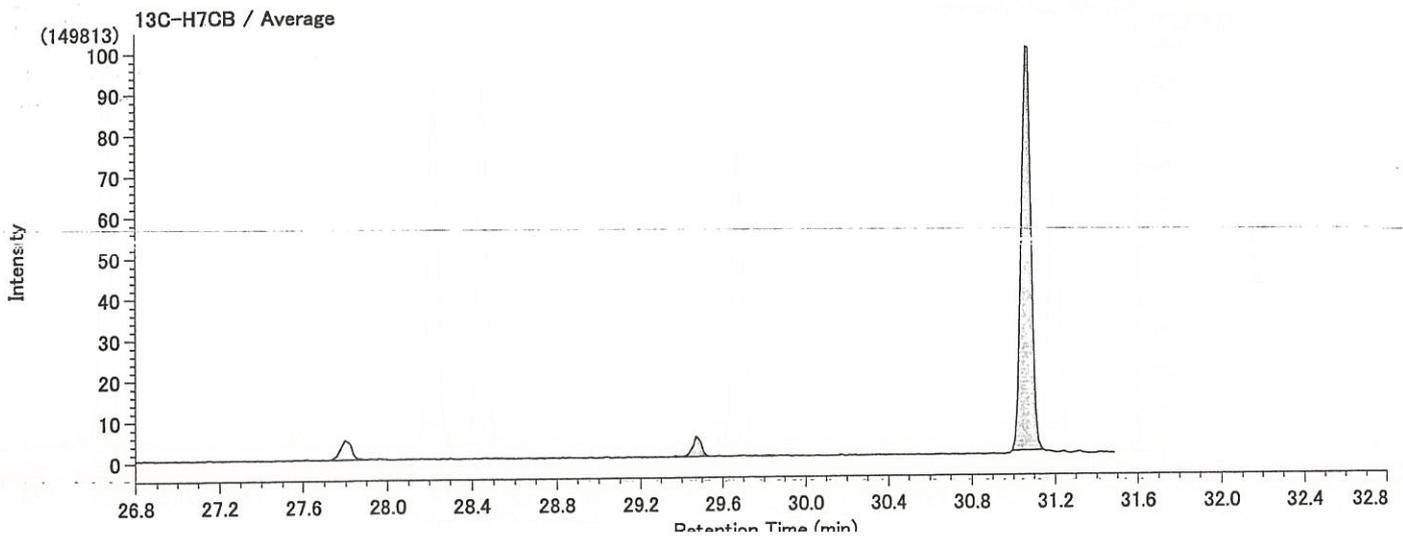
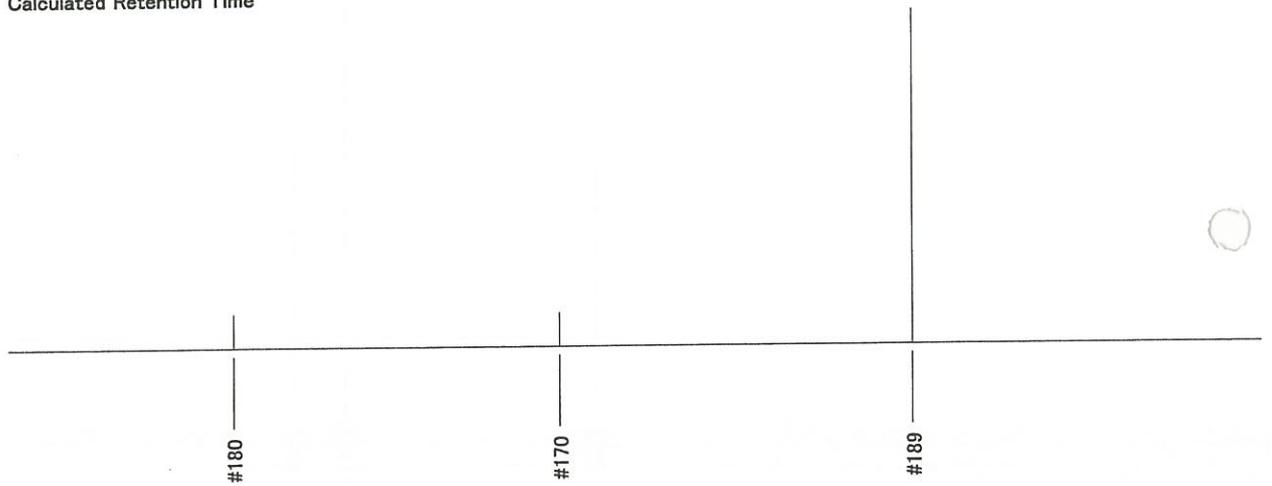


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.7 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 7, Sample= 1611-47, Date= 2016/11/21 16:33:57



Calculated Retention Time



計 量 証 明 書



発行年月日 平成28年12月1日

発行番号	NR161114-8
------	------------

事業者名：株式会社 上総環境調査センター
 事業所名：分析センター
 所在地：千葉県木更津市潮見4-16-2
 TEL：0438(36)5001番
 特定計量証明事業者認定番号：N-0077-01号
 千葉県知事登録番号：特第012号
 計量管理者
 環境計量士（第311号）草場 裕滋

法務省 殿



貴依頼による濃度に係る計量の結果を次の通り証明します。

件名	平成28年度国連アジア極東犯罪防止研修所ダイオキシン類含有分析調査業務ほか1件の請負
----	--

試料の由来：持込 試料採取日：平成28年11月4日
 計量実施日又は期間：平成28年11月22日

試料名	計量の対象	計量の結果	計量の方法 (規格の制定年月)
No. 8 [土壌]	ダイオキシン類	実測濃度 4200 pg/g-dry	「ダイオキシン類に係る 土壌調査測定マニュアル」 環境省水・大気環境局 土壌環境課 (平成21年3月)
		毒性当量 24 pg-TEQ/g-dry	

(摘要)
 ・毒性等価係数はWHO/IPCS(2006)のTEFを用いた。
 ・毒性当量は計量法第107条の計量証明対象外である。
 ・各異性体毎の実測濃度、試料における定量下限及び検出下限等は、様式22-5-1(土壌試料)に示す。

(試料情報)
 ・含水率 : 39.7%
 ・強熱減量 : 21.5%

(試料採取情報等)
 ・試料採取者：株式会社分析センター
 ・採取場所：東京都府中市晴見町1-26 国連アジア極東犯罪防止研修所
 ・採取深度：表層から5cm

外注をした工程	外注事業者名	外注事業者の住所

土壤中のダイオキシン類の測定結果

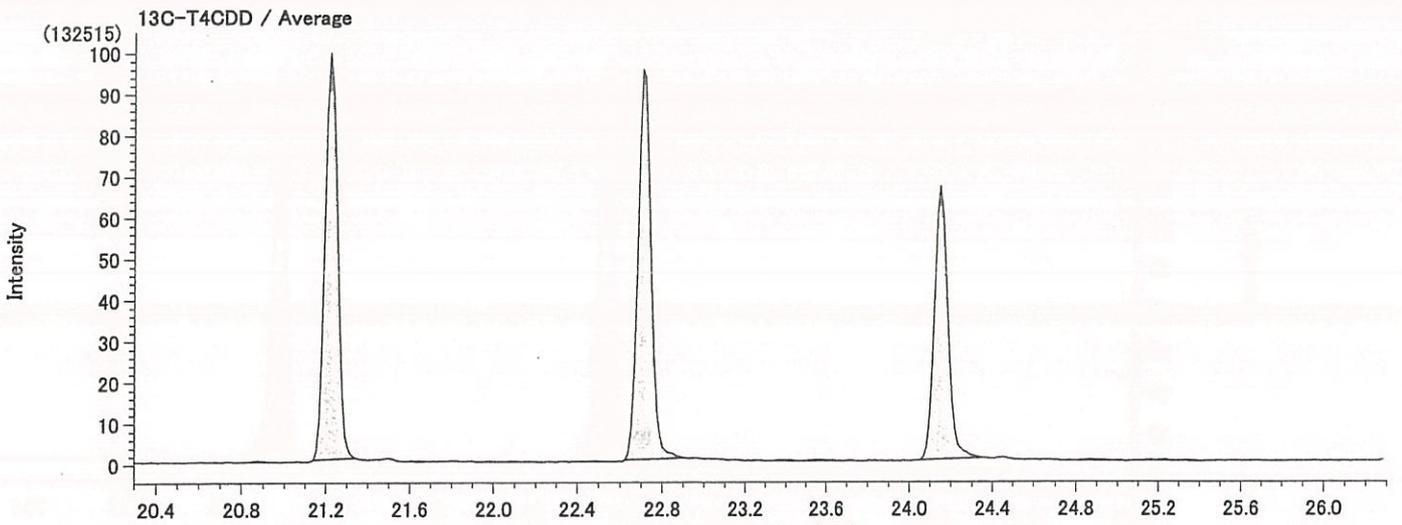
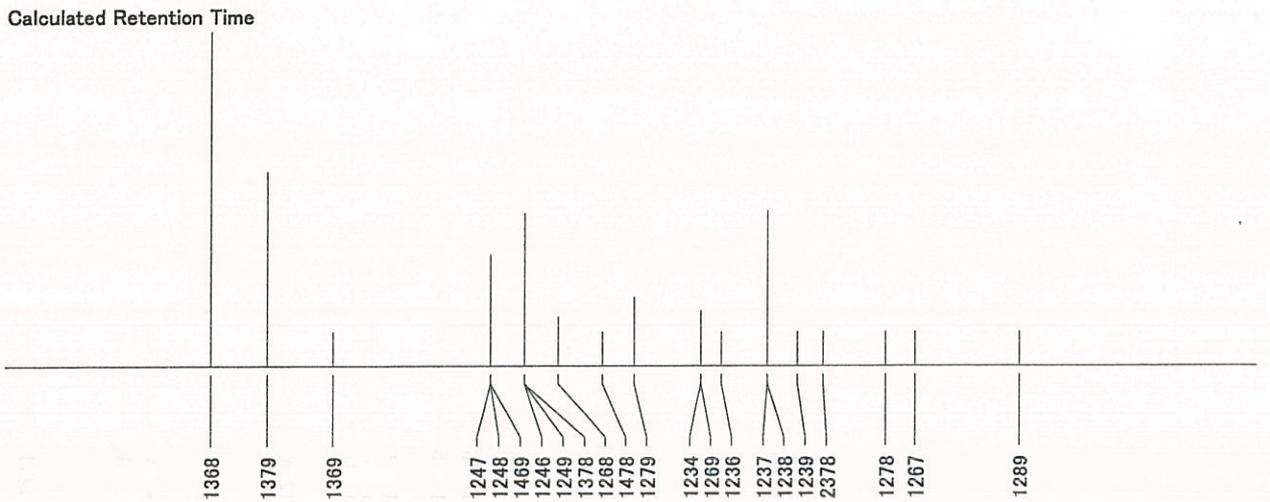
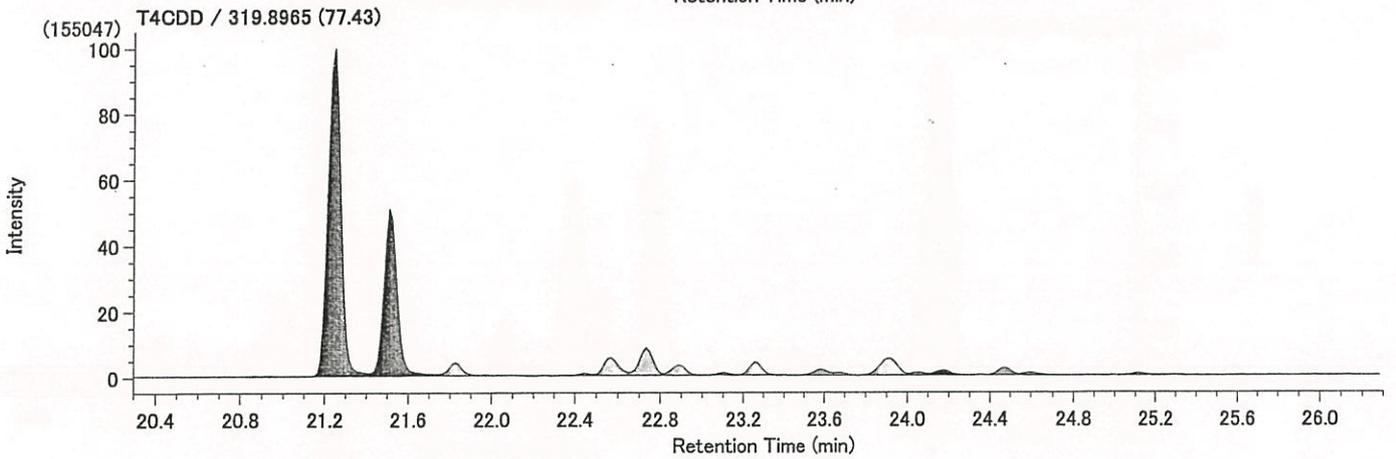
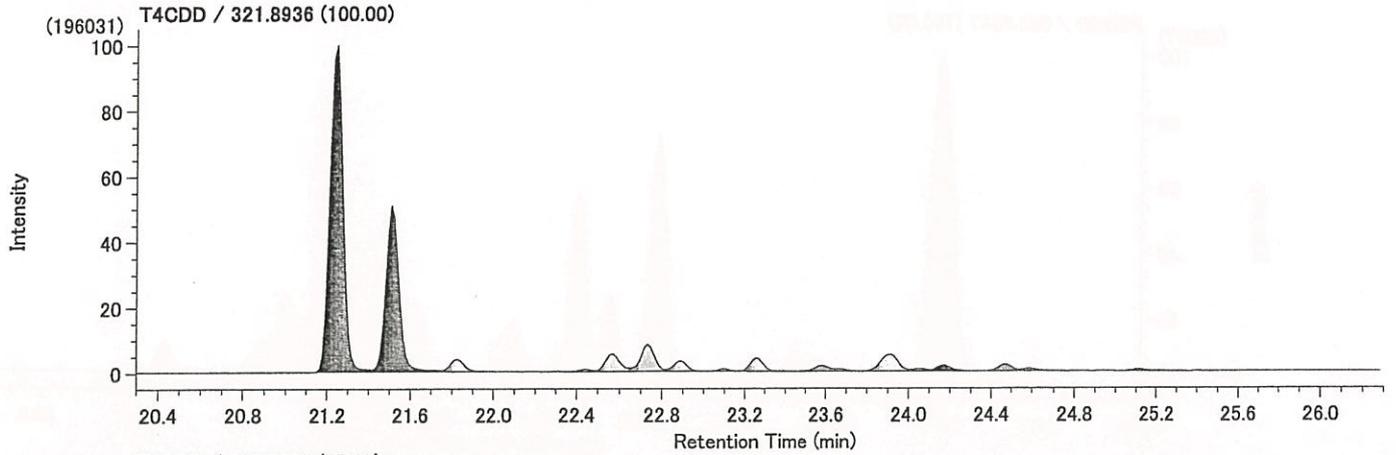
発行番号: NR161114-8

試料名		No. 8 [土壌]					
試料量		13.59 g-dry					
		実測濃度 C (pg/g-dry)	試料における 定量下限 (pg/g-dry)	試料における 検出下限 (pg/g-dry)	毒性等価 係数 TEF	毒性当量 (pg-TEQ/g-dry)	参考値 (pg-TEQ/g-dry)
PCDDs	1, 3, 6, 8-TeCDD	48	0.17	0.05	—	—	—
	1, 3, 7, 9-TeCDD	25	0.17	0.05	—	—	—
	2, 3, 7, 8-TeCDD	0.87	0.17	0.05	1	0.87	0.87
	TeCDDs	94	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	5.5	0.24	0.07	1	5.5	5.5
	PeCDDs	89	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	6.1	0.5	0.1	0.1	0.61	0.61
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	13	0.11	0.03	0.1	1.3	1.3
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	14	0.26	0.08	0.1	1.4	1.4
	HxCDDs	160	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	140	0.3	0.1	0.01	1.4	1.4
	HpCDDs	260	—	—	—	—	—
	OCDD	2000	0.8	0.2	0.0003	0.60	0.60
	Total PCDDs	2600	—	—	—	12	12
PCDFs	1, 2, 7, 8-TeCDF	5.1	0.21	0.06	—	—	—
	2, 3, 7, 8-TeCDF	5.1	0.21	0.06	0.1	0.51	0.51
	TeCDFs	130	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDF	5.9	0.24	0.07	0.03	0.177	0.177
	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	9.5	0.12	0.04	0.3	2.85	2.85
	PeCDFs	140	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	15	0.4	0.1	0.1	1.5	1.5
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	13	0.31	0.09	0.1	1.3	1.3
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF	1.3	0.3	0.1	0.1	0.13	0.13
	2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF+1, 2, 3, 4, 6, 9-HxCDF	24	0.20	0.06	0.1	2.4	2.4
	HxCDFs	180	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	84	0.31	0.09	0.01	0.84	0.84
	1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF	23	0.16	0.05	0.01	0.23	0.23
	HpCDFs	210	—	—	—	—	—
OCDF	150	0.3	0.1	0.0003	0.045	0.045	
Total PCDFs	810	—	—	—	10	10	
Total (PCDDs+PCDFs)	3400	—	—	—	22	22	
DL-PCBs	3, 3', 4, 4'-TeCB (#77)	40	0.21	0.06	0.0001	0.0040	0.0040
	3, 4, 4', 5-TeCB (#81)	3.2	0.4	0.1	0.0003	0.00096	0.00096
	3, 3', 4, 4', 5-PeCB (#126)	19	0.5	0.1	0.1	1.9	1.9
	3, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#169)	7.3	0.29	0.09	0.03	0.219	0.219
	Total ノンオルト体	70	—	—	—	2.1	2.1
	2, 3, 3', 4, 4'-PeCB (#105)	190	0.4	0.1	0.00003	0.0057	0.0057
	2, 3, 4, 4', 5-PeCB (#114)+3, 3', 4, 5, 5'-PeCB (#127)	8.2	0.13	0.04	0.00003	0.000246	0.000246
	2, 3', 4, 4', 5-PeCB (#118)	330	0.4	0.1	0.00003	0.0099	0.0099
	2', 3, 4, 4', 5-PeCB (#123)	16	0.29	0.09	0.00003	0.00048	0.00048
	2, 3, 3', 4, 4', 5-HxCB (#156)	76	0.5	0.1	0.00003	0.00228	0.00228
	2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB (#157)	29	0.5	0.2	0.00003	0.00087	0.00087
	2, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#167)	40	0.3	0.1	0.00003	0.00120	0.00120
	2, 3, 3', 4, 4', 5, 5'-HpCB (#189)	11	0.5	0.2	0.00003	0.00033	0.00033
	Total モノオルト体	700	—	—	—	0.021	0.021
Total DL-PCBs	770	—	—	—	2.1	2.1	
Total ダイオキシン類	4200	—	—	—	24	24	

- [注] 1. 実測濃度は有効数字2桁で示した。但し、検出下限の桁迄とする。
 2. 実測濃度中の括弧付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。
 3. 実測濃度中の“ND”は、検出下限未満であることを示す。
 4. 毒性等価係数は WHO/IPCS (2006) の TEF を適用した。
 5. 毒性当量は、定量下限値未満の実測濃度を0 (ゼロ)として算出したものである。又、参考値は検出下限以上定量下限未満についてはそのままとし、検出下限未満は検出下限値の1/2として算出したものである。
 6. Total PCDDs, Total PCDFs, Total ノンオルト体, Total モノオルト体, Total DL-PCBsについては、各異性体の毒性当量を計算し、その合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 7. Total (PCDDs+PCDFs), Total DL-PCBs, Total ダイオキシン類については、各異性体の毒性当量を計算し、その全ての合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 8. 測定結果については、乾燥試料重量当たりの濃度で表示した。
 9. 2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF及び2, 3, 4, 4', 5-PeCBは隣接するピークとの分離が不十分なため、合同ピークとして算出した。

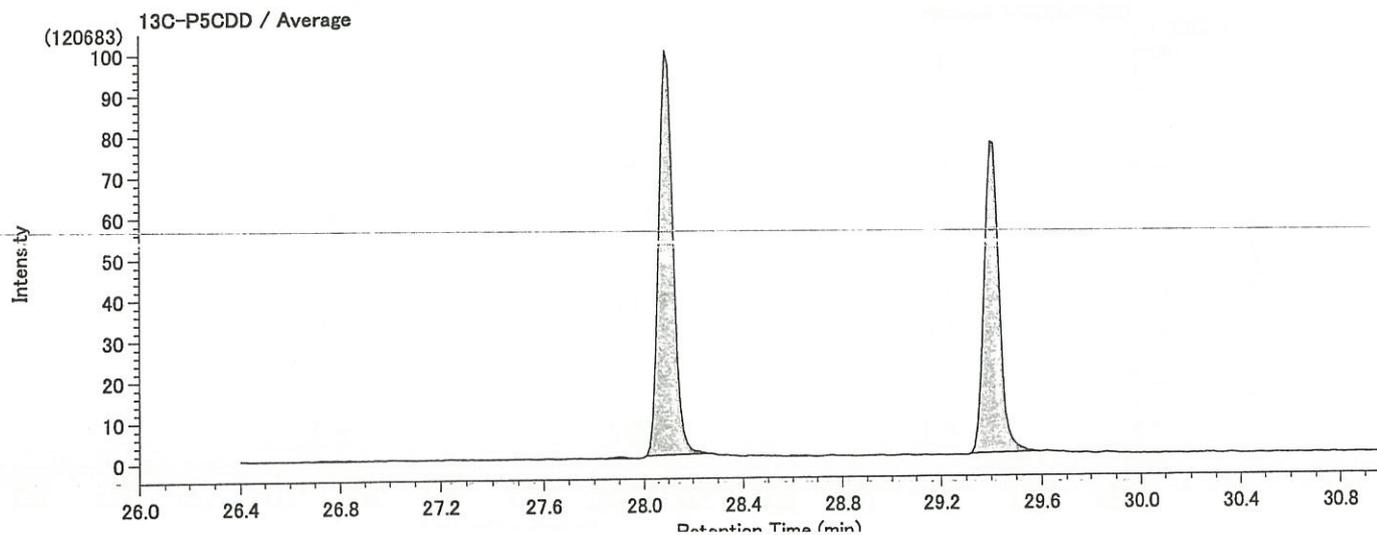
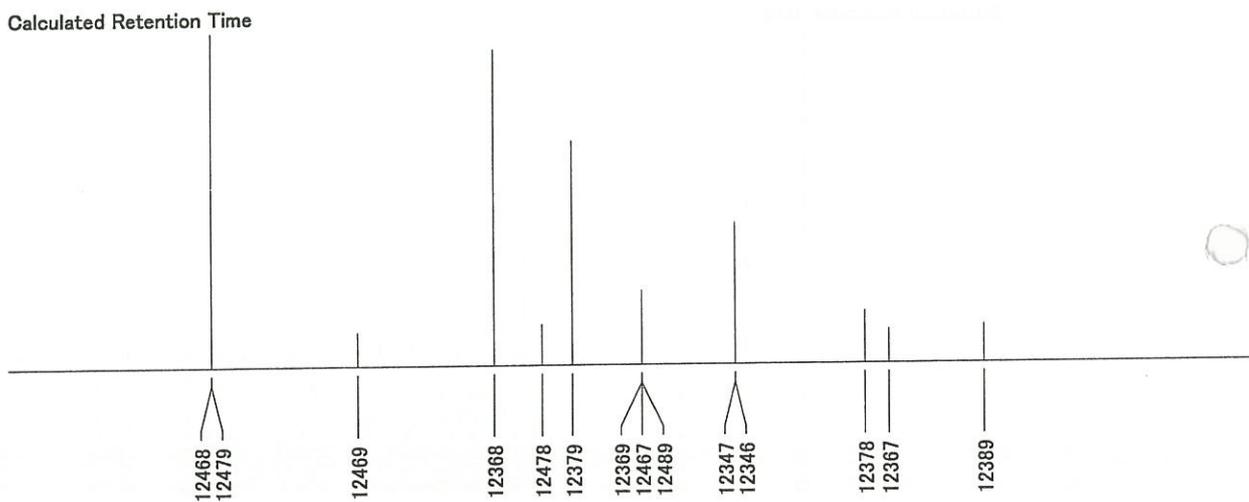
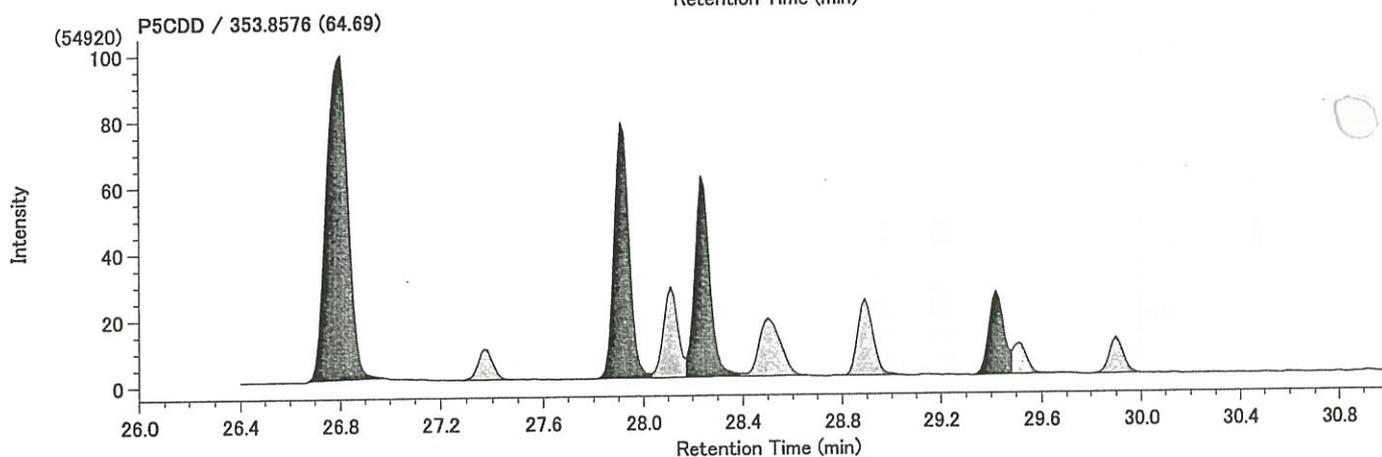
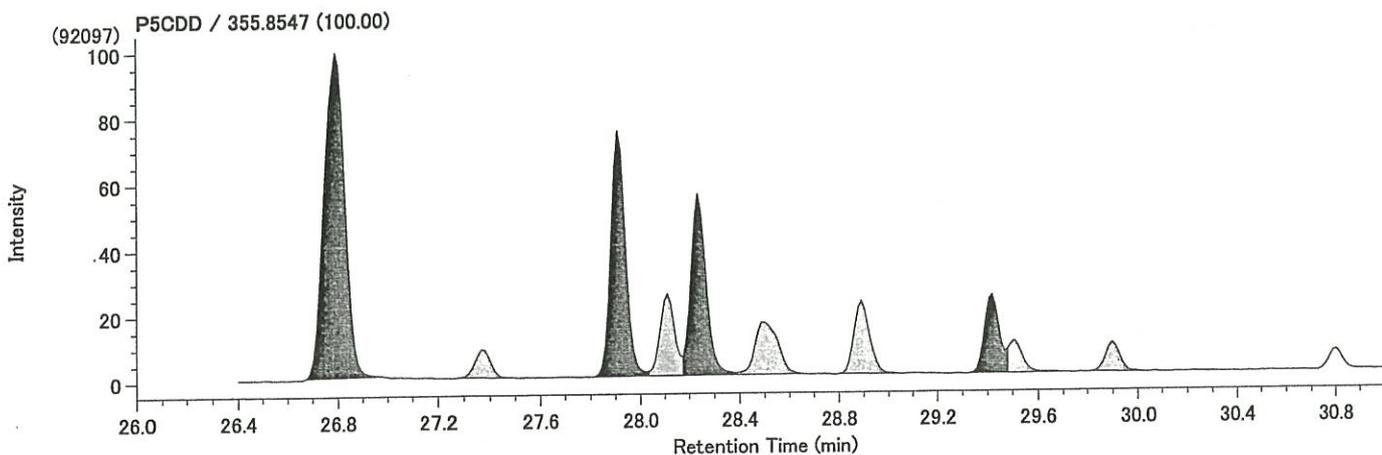
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.8 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 8, Sample= 1611-48, Date= 2016/11/21 17:25:21



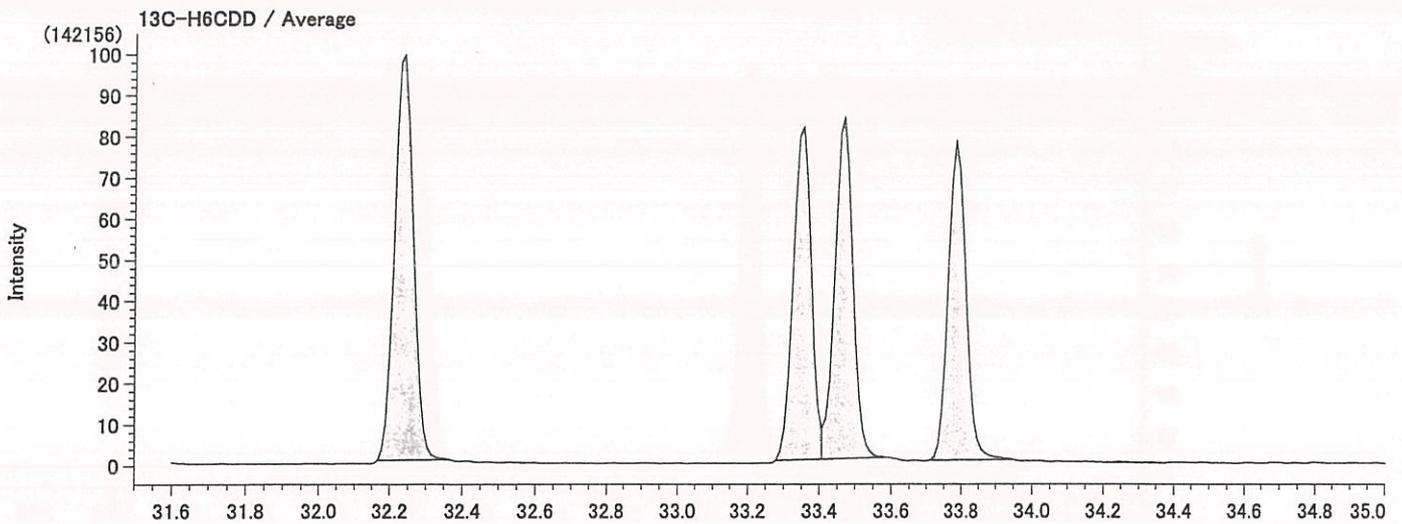
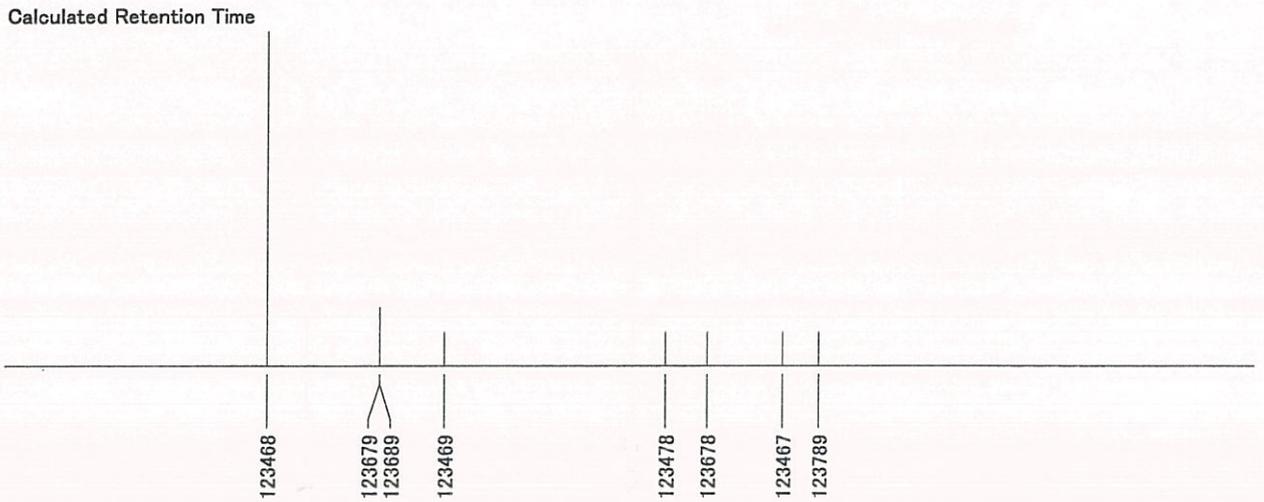
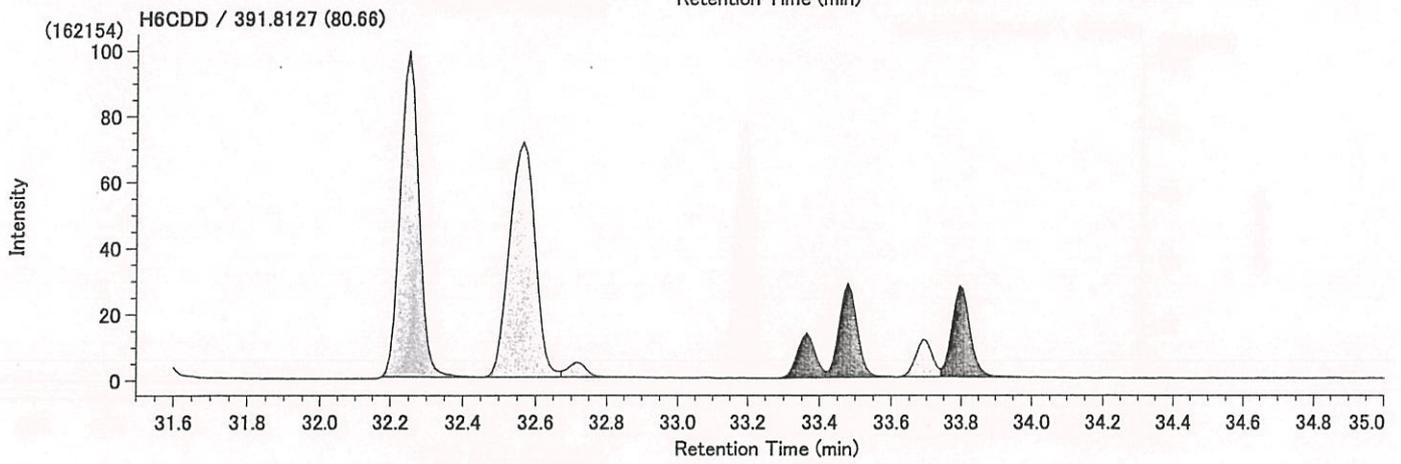
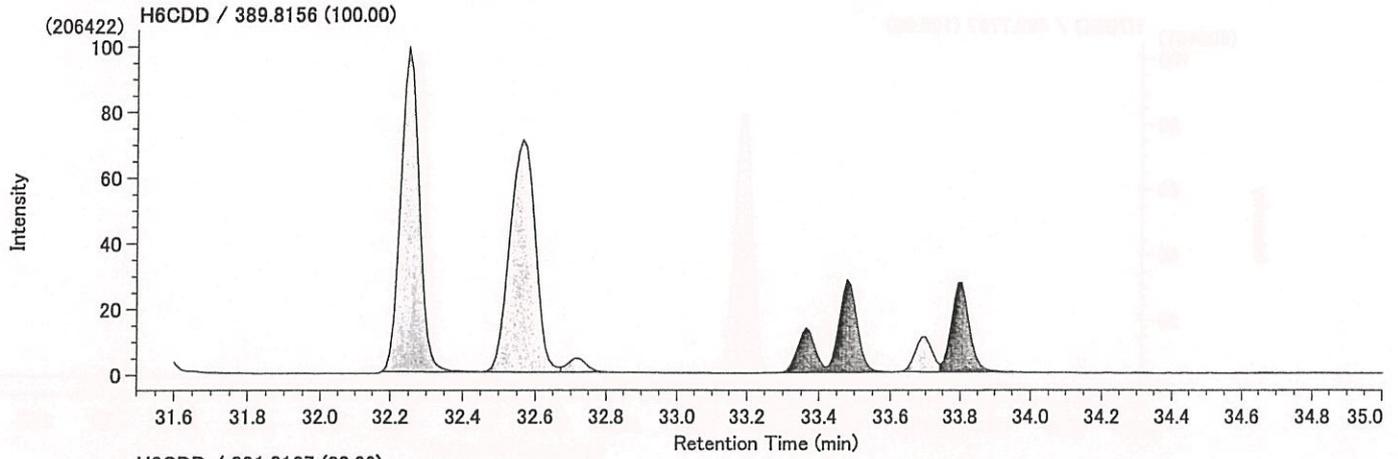
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.8 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 8, Sample= 1611-48, Date= 2016/11/21 17:25:21



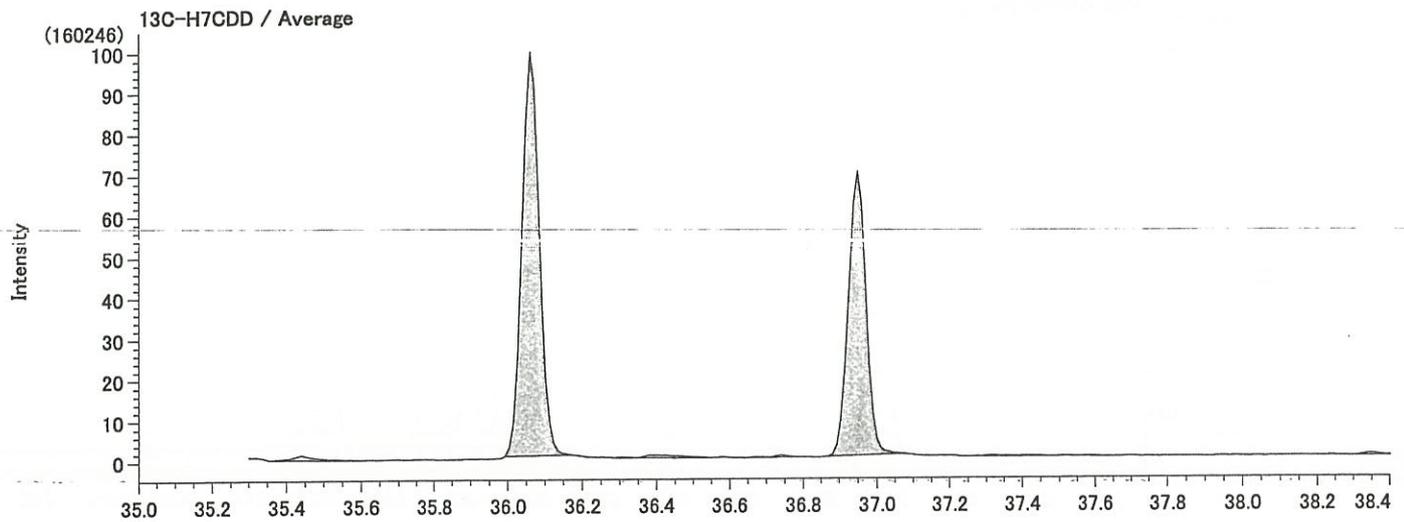
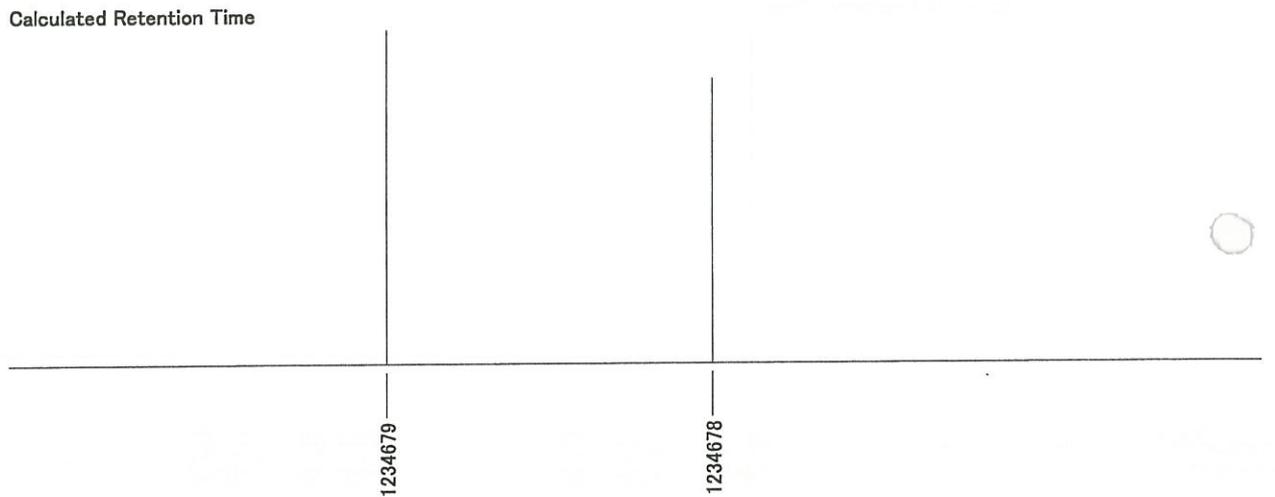
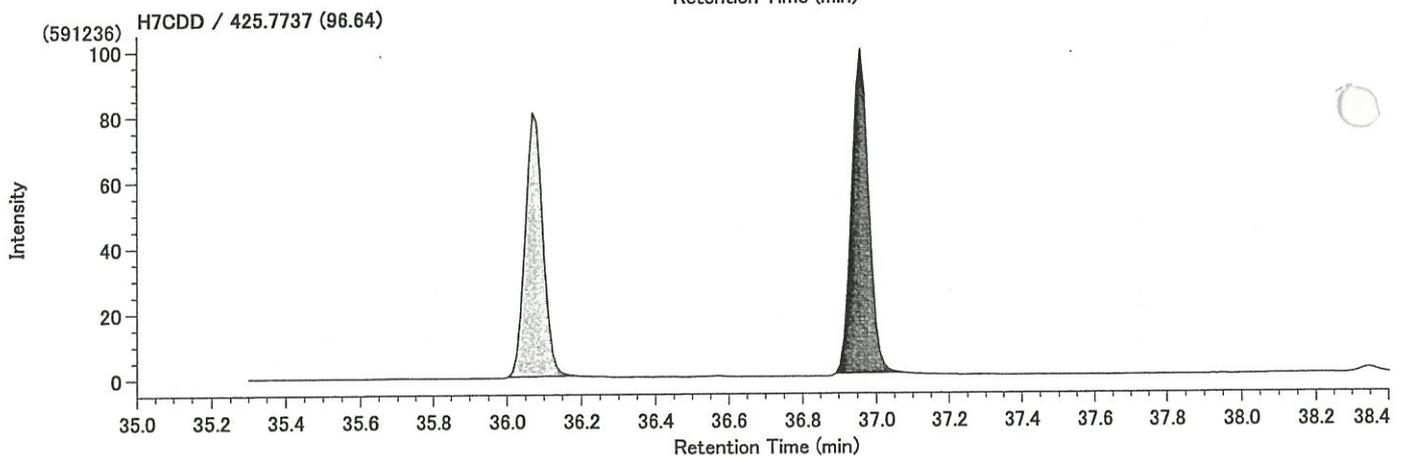
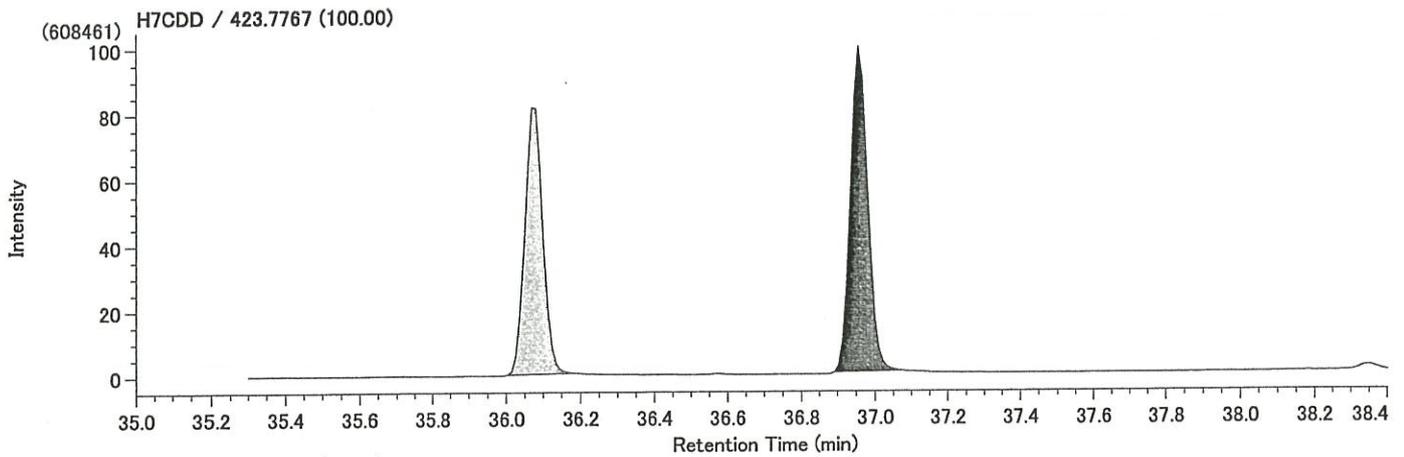
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.8 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 8, Sample= 1611-48, Date= 2016/11/21 17:25:21



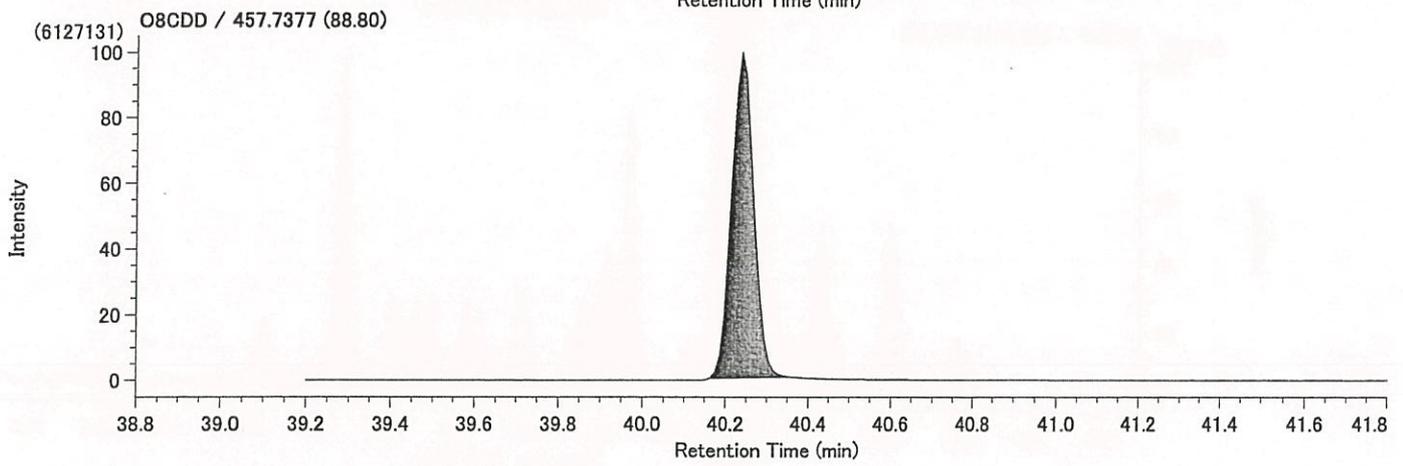
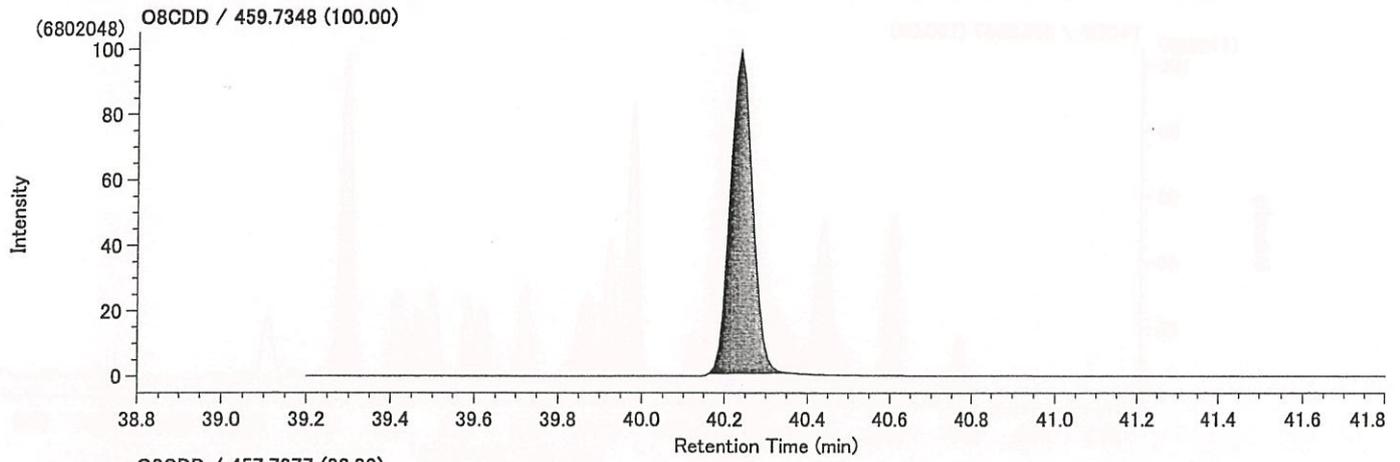
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.8 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 8, Sample= 1611-48, Date= 2016/11/21 17:25:21

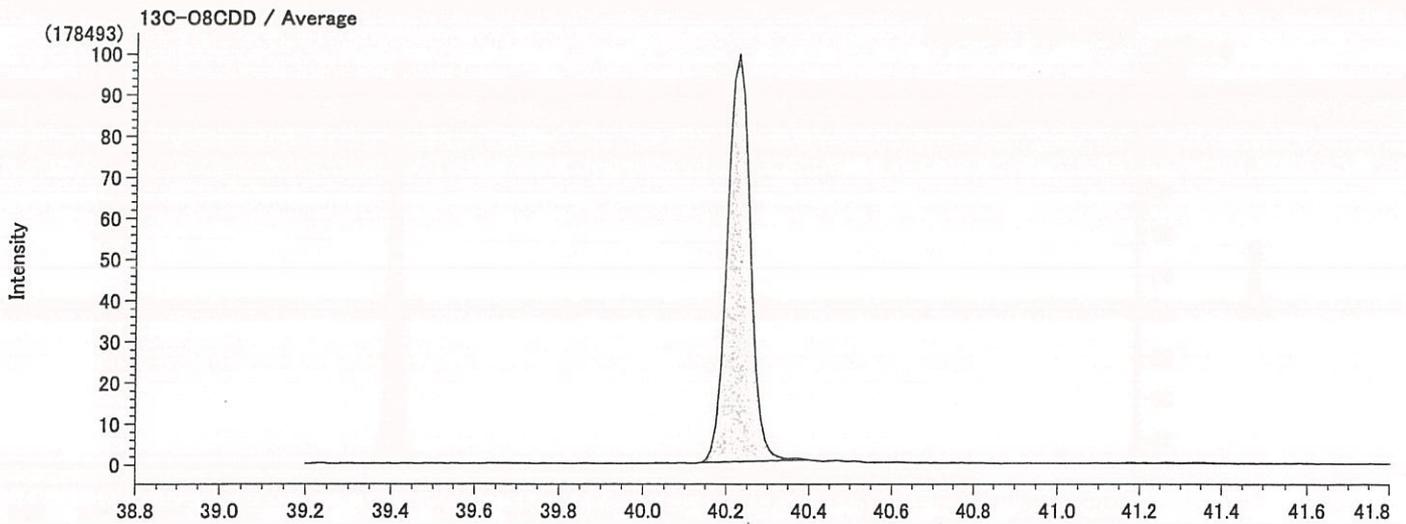


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.8 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 8, Sample= 1611-48, Date= 2016/11/21 17:25:21

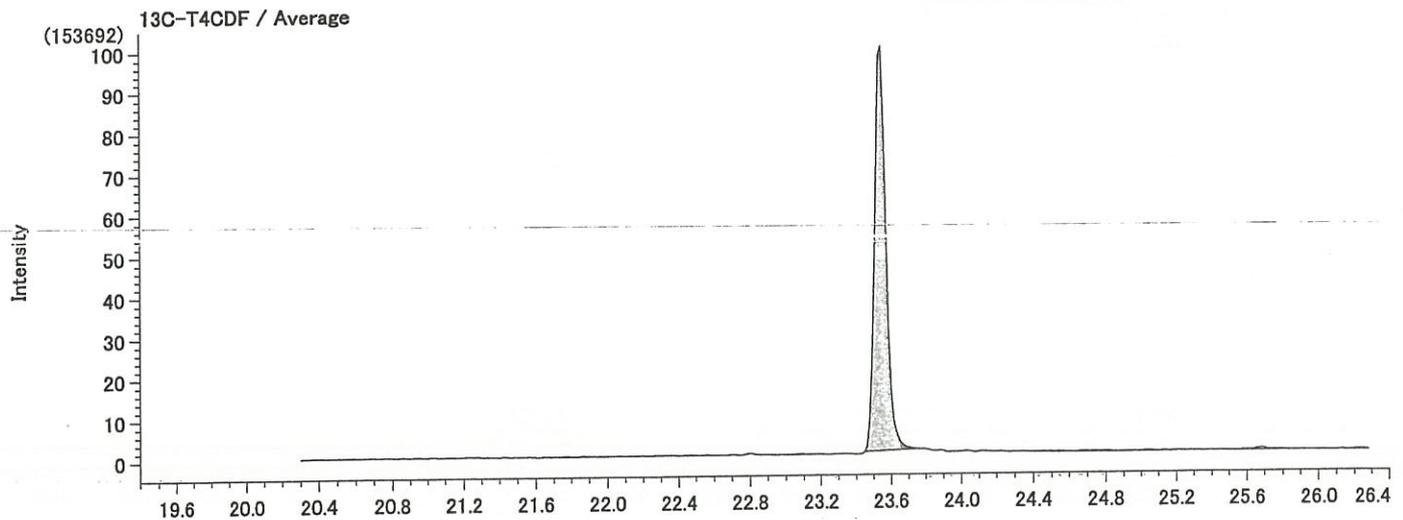
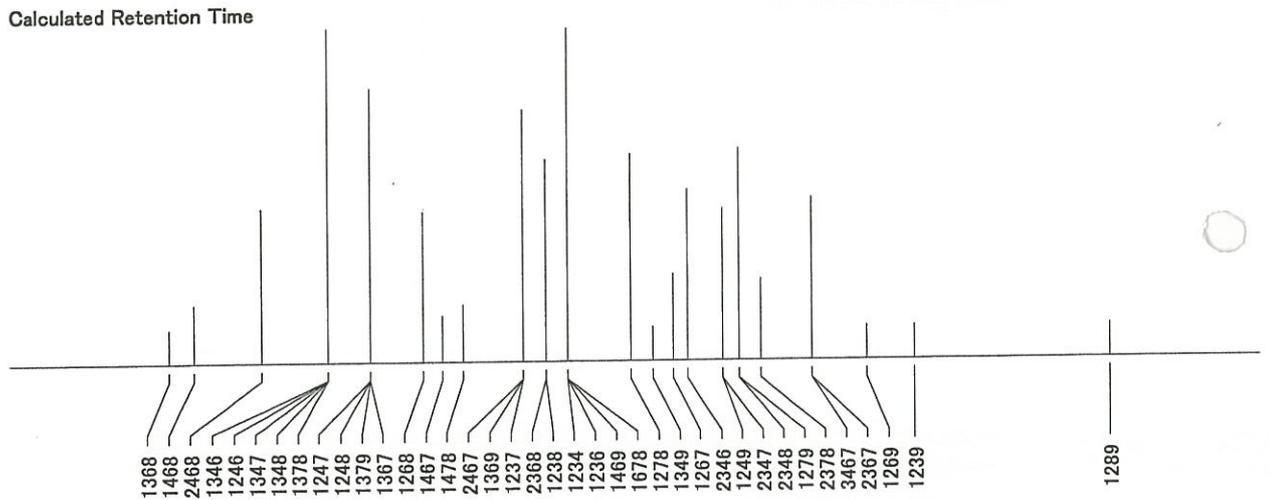
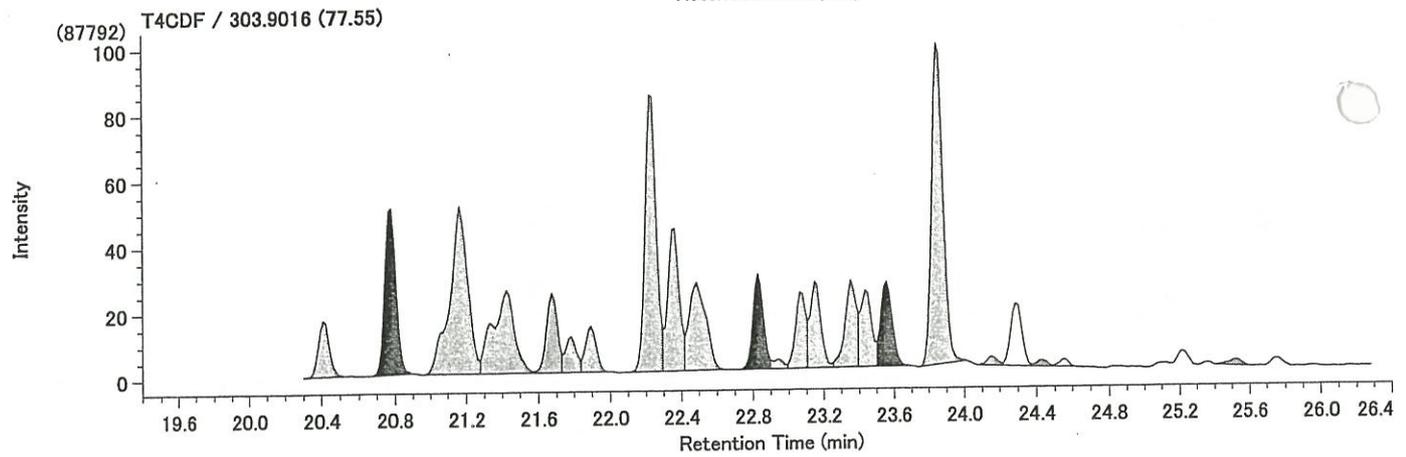
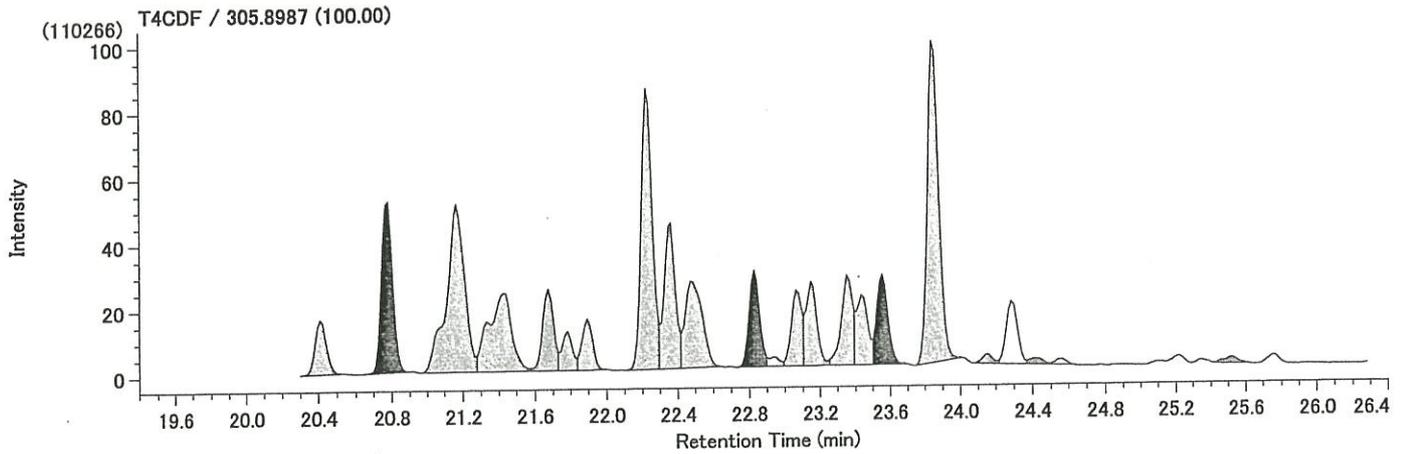


Calculated Retention Time



DQ Main View

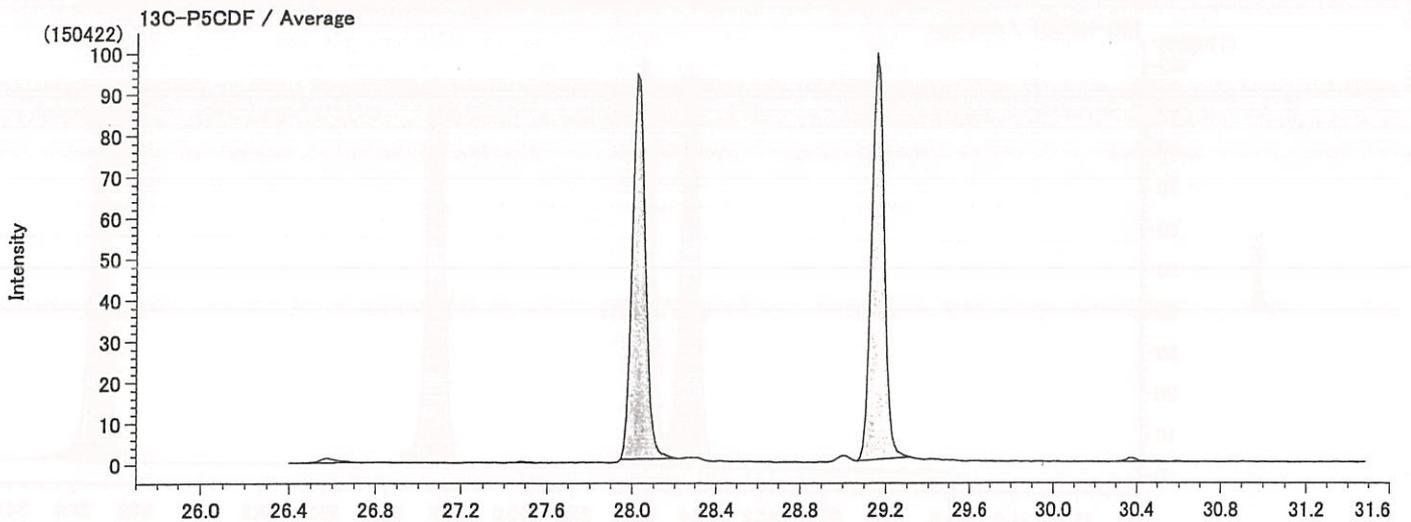
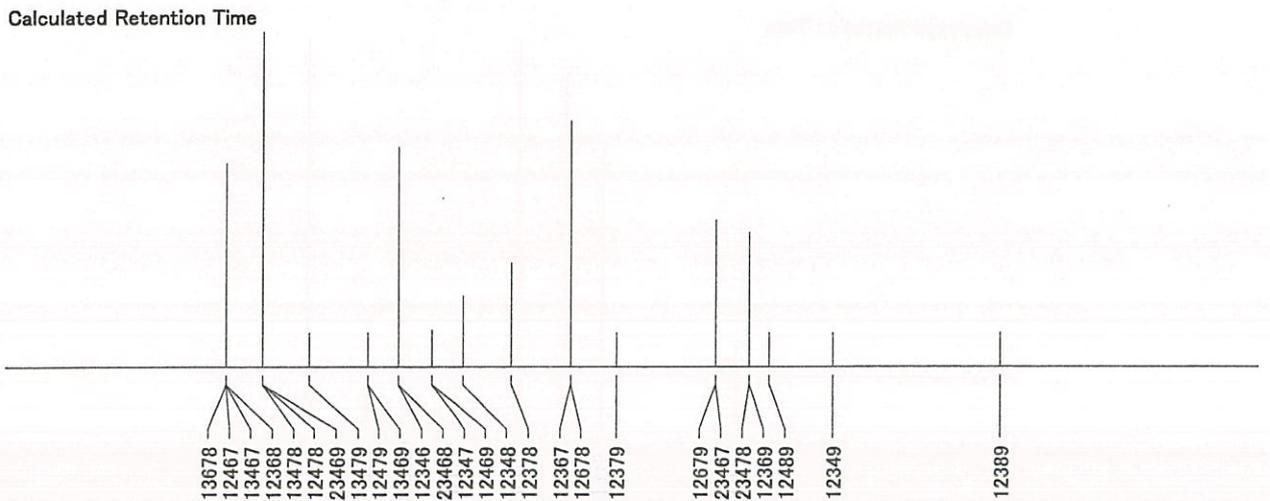
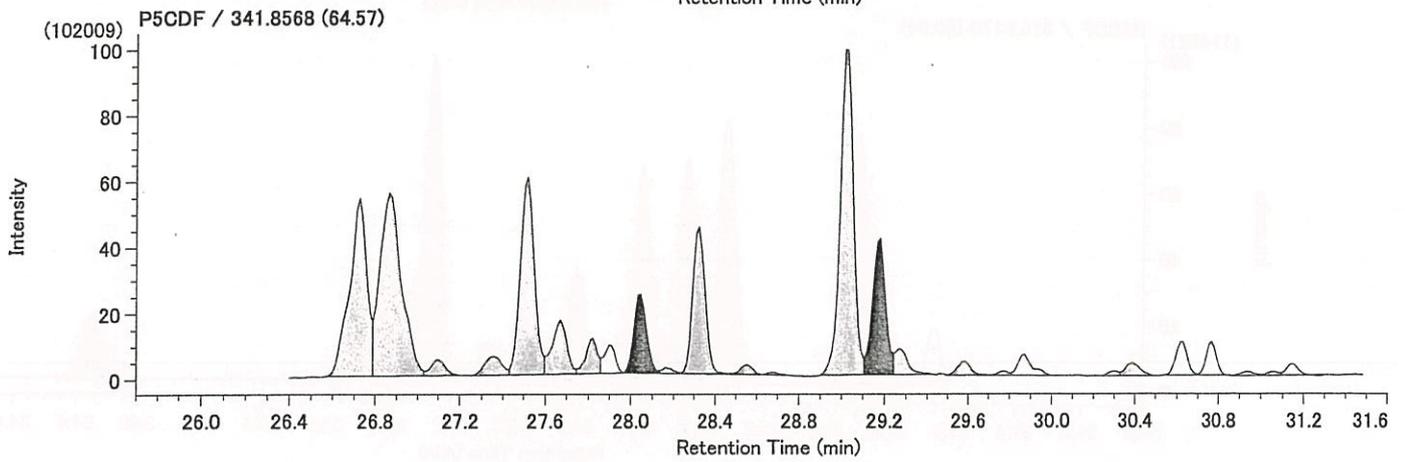
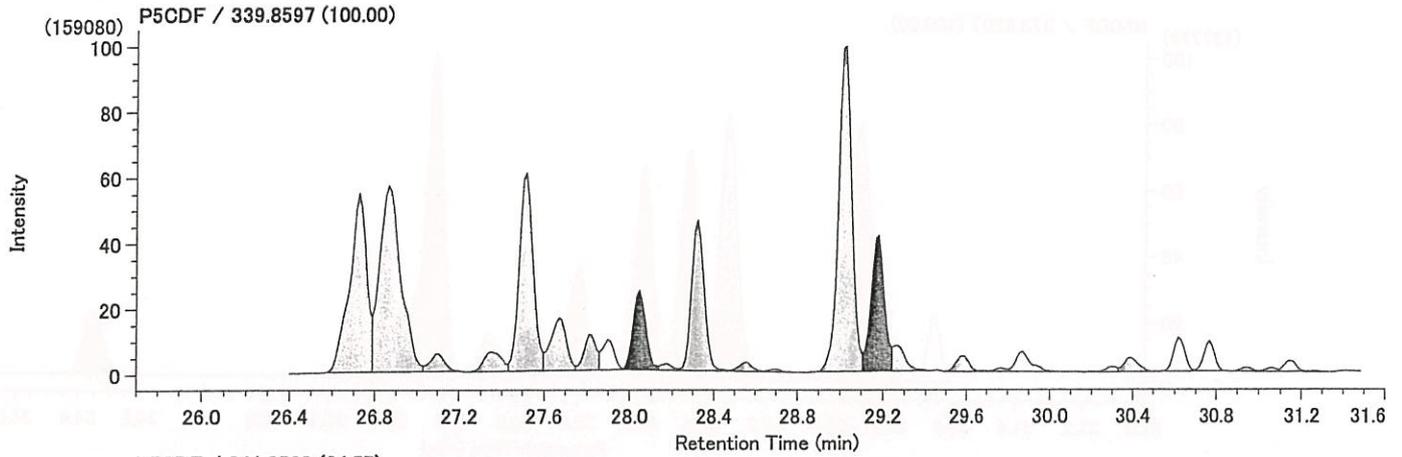
DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.8 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 8, Sample= 1611-48, Date= 2016/11/21 17:25:21



DQ Main View

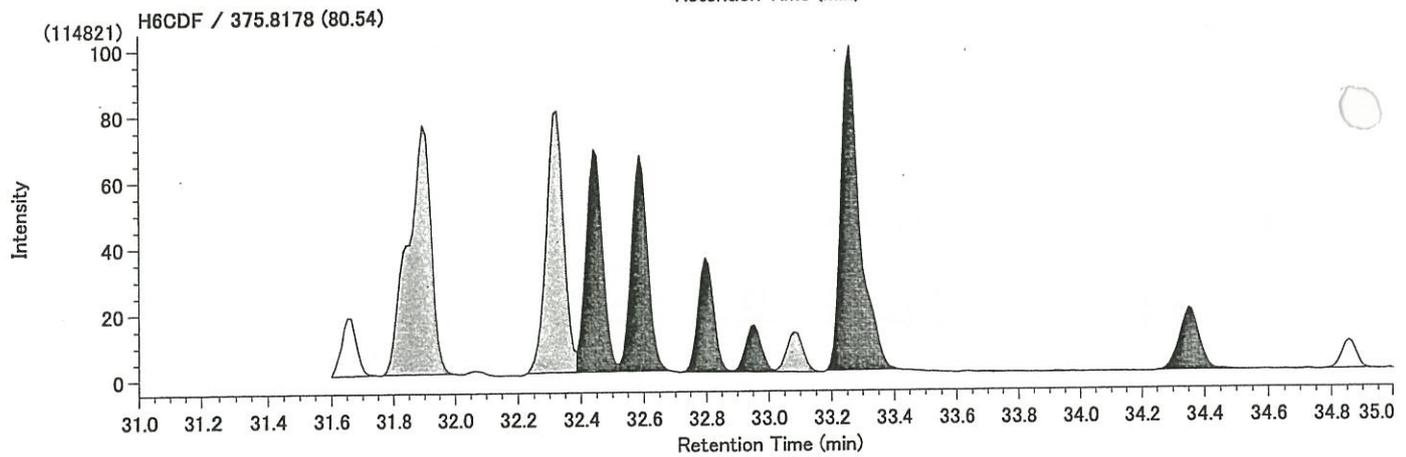
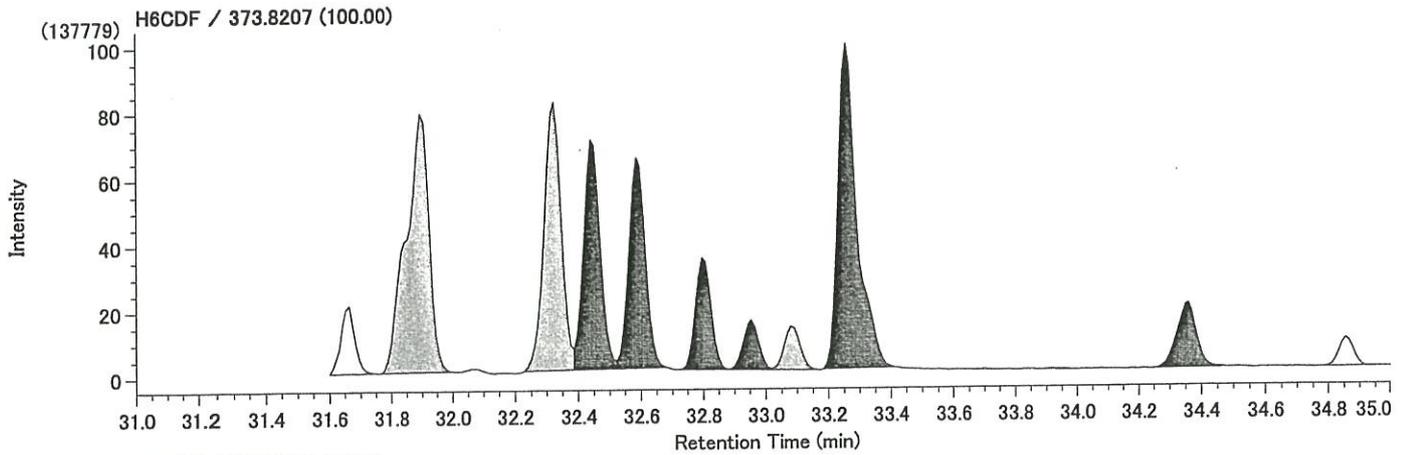
DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.8 [土壤] (UNK)

Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 8, Sample= 1611-48, Date= 2016/11/21 17:25:21

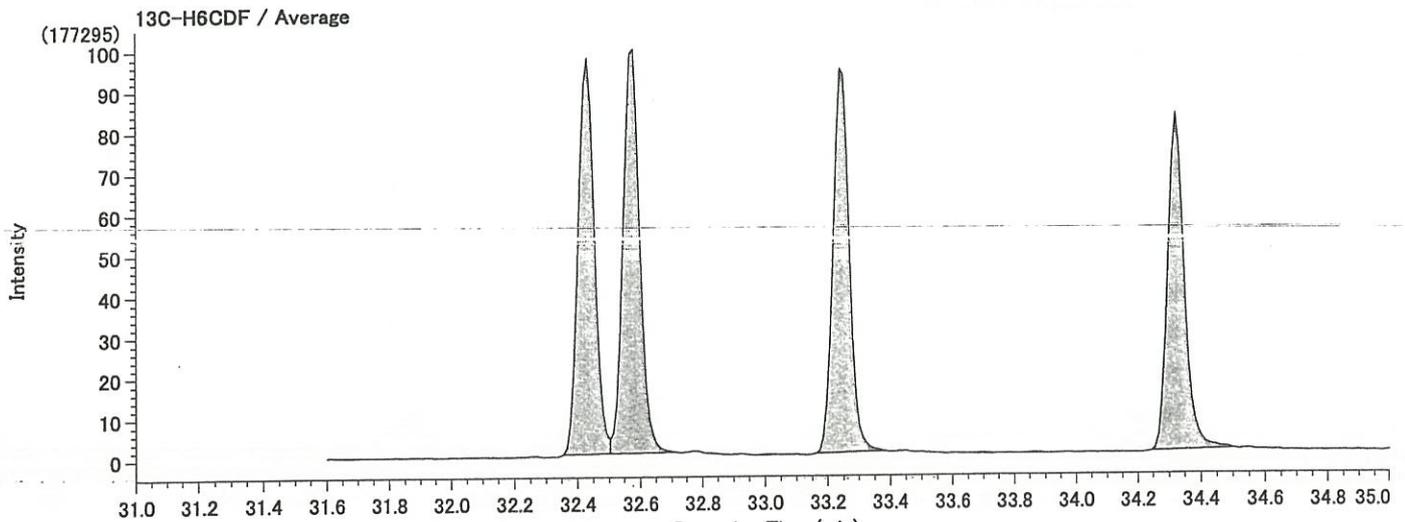
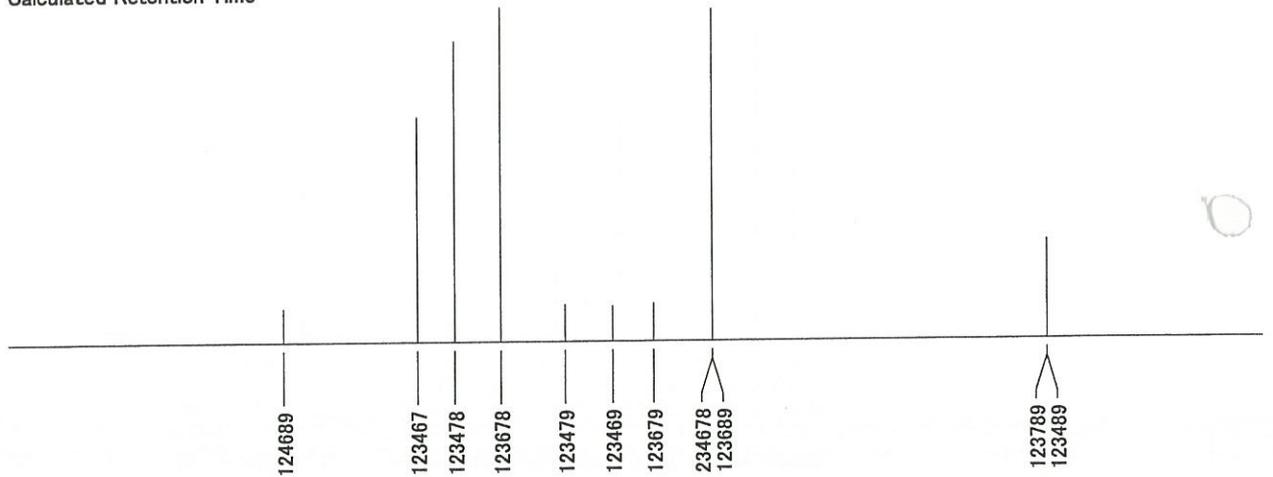


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.8 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 8, Sample= 1611-48, Date= 2016/11/21 17:25:21

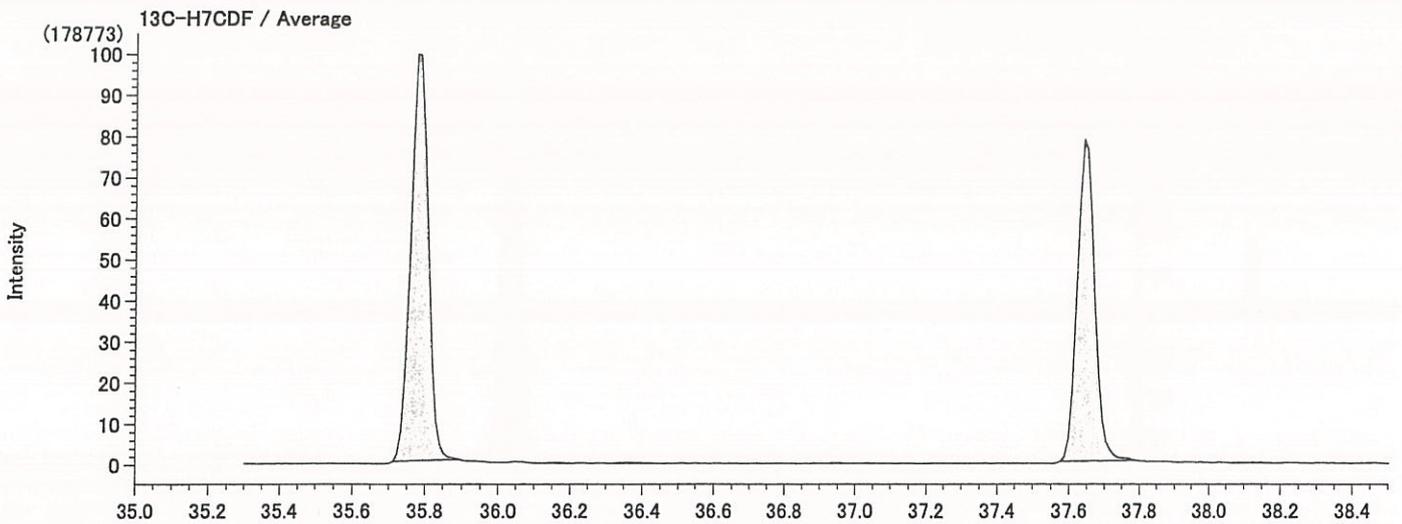
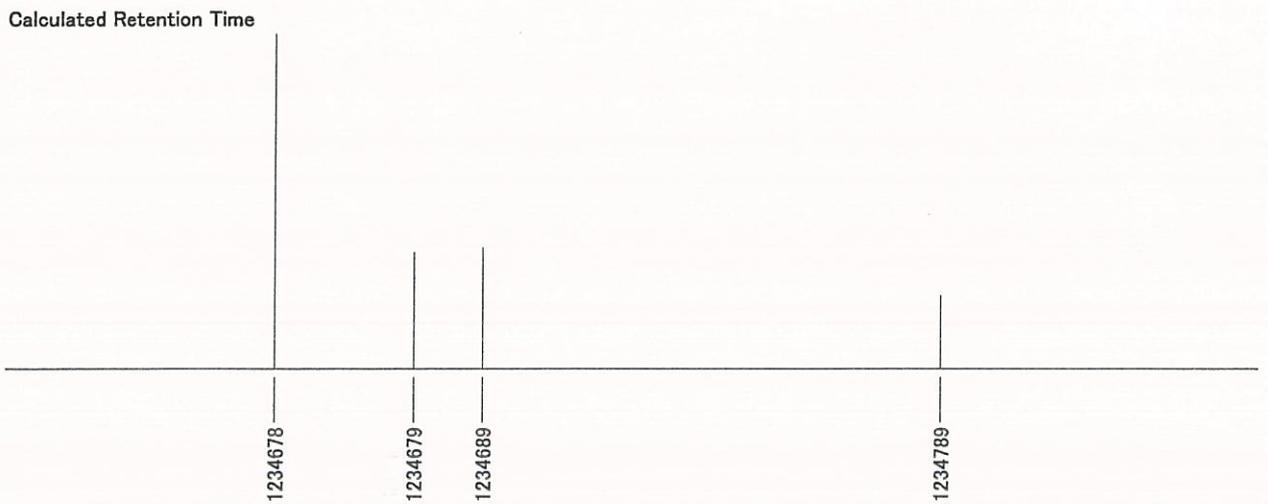
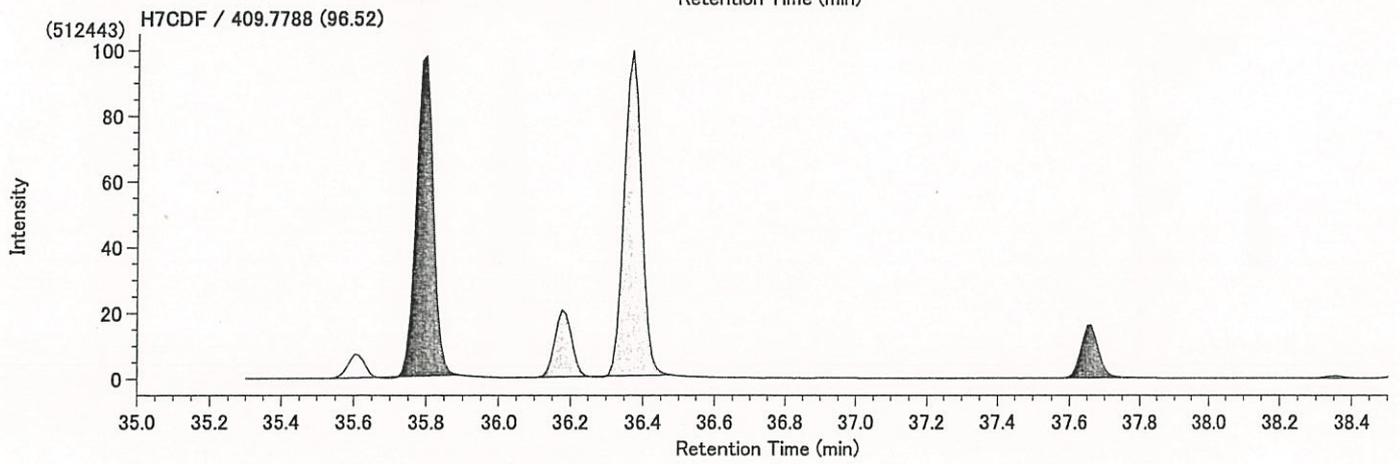
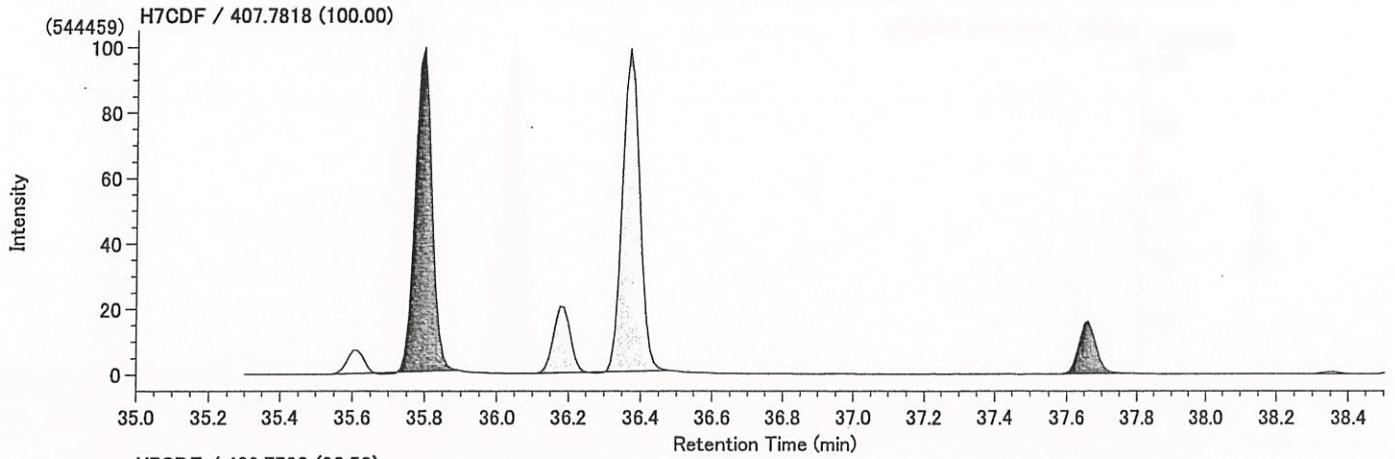


Calculated Retention Time



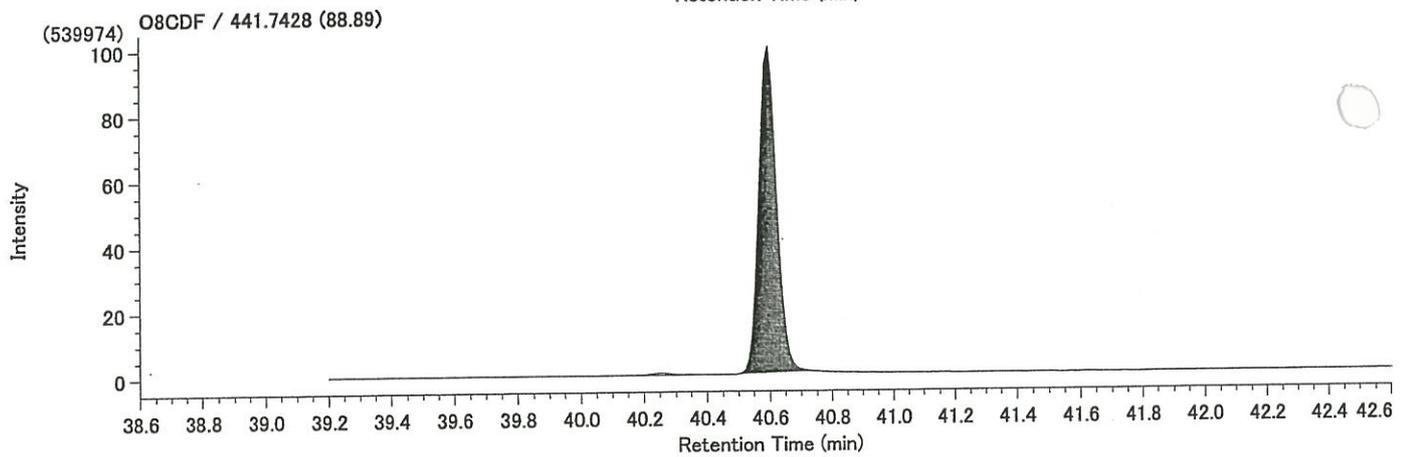
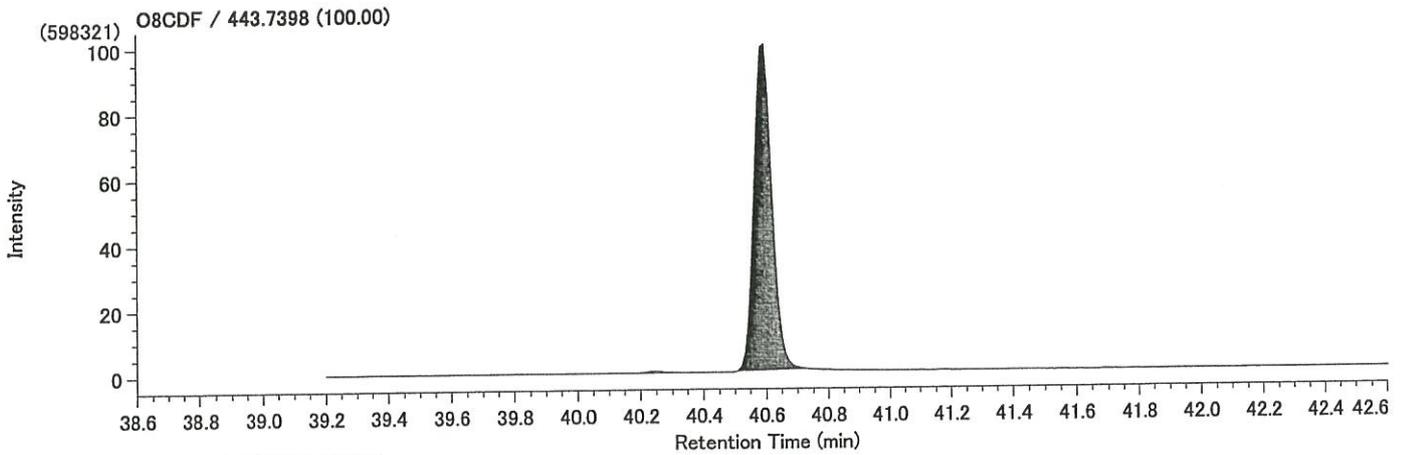
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.8 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 8, Sample= 1611-48, Date= 2016/11/21 17:25:21

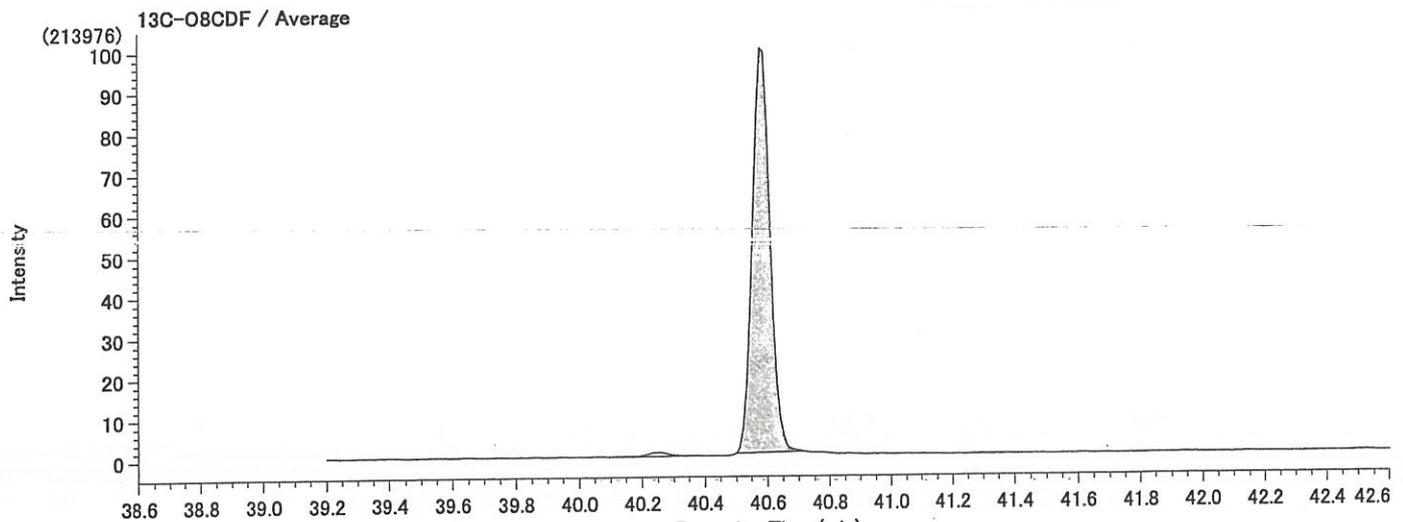
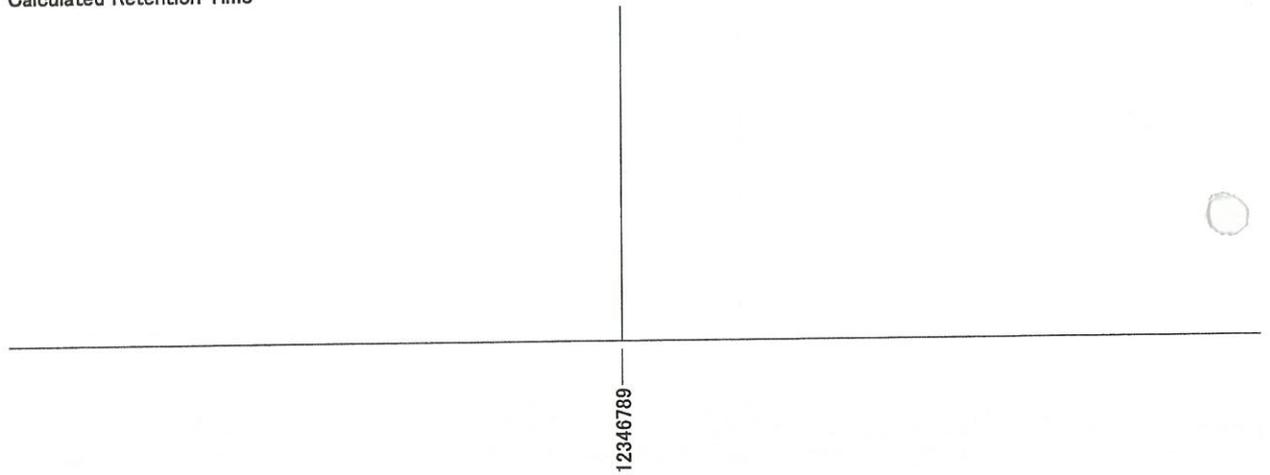


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.8 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 8, Sample= 1611-48, Date= 2016/11/21 17:25:21

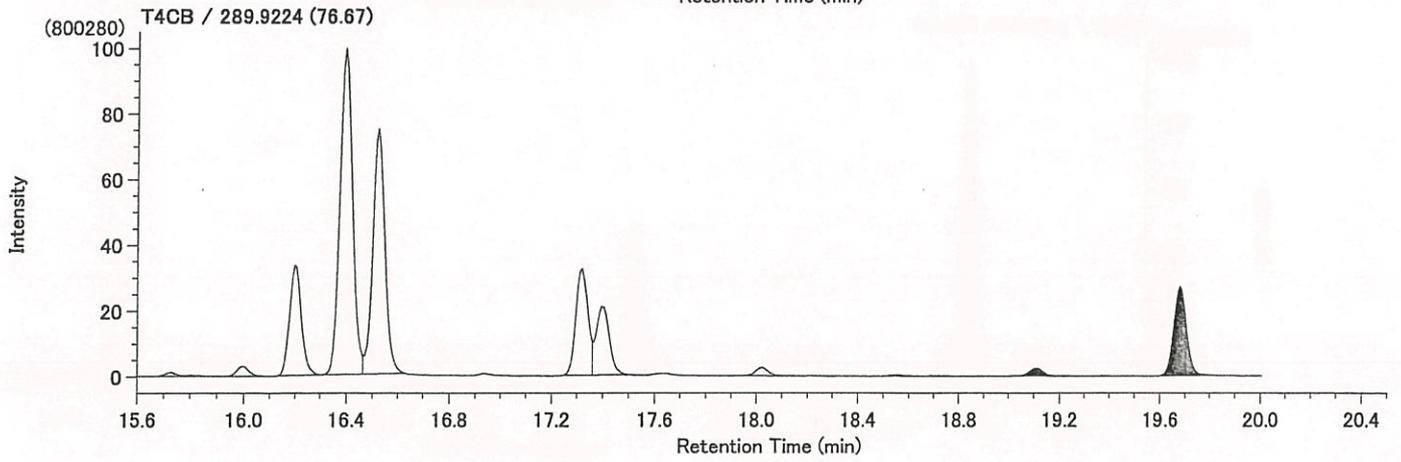
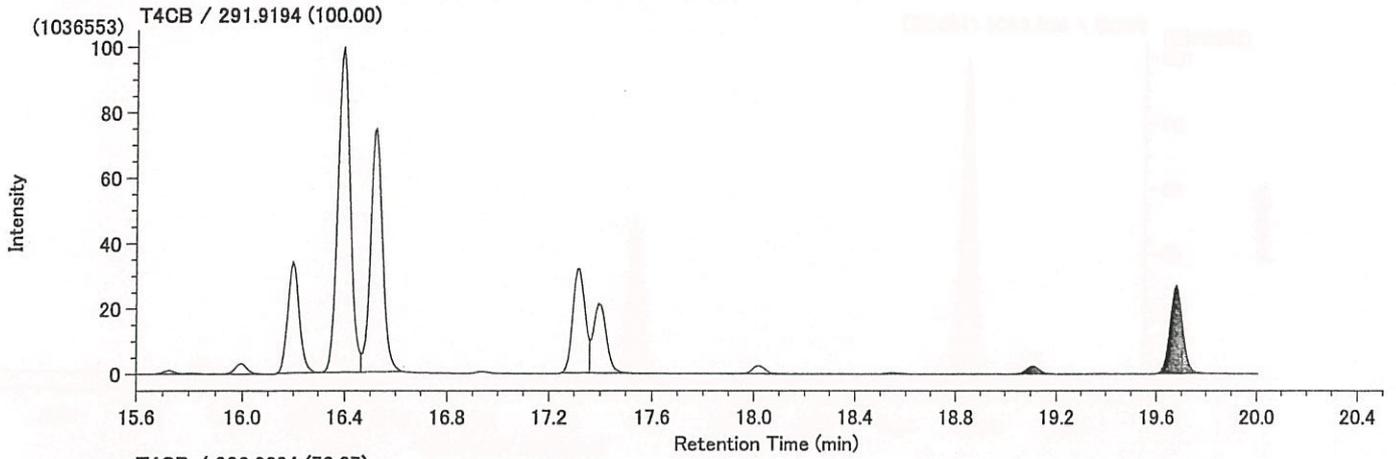


Calculated Retention Time

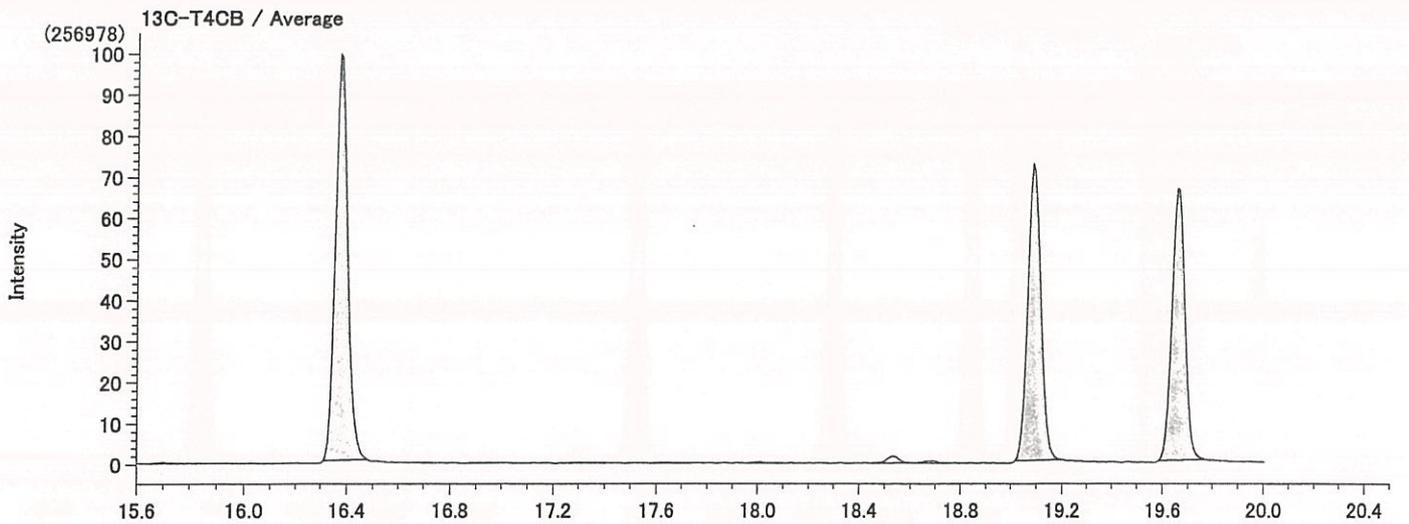
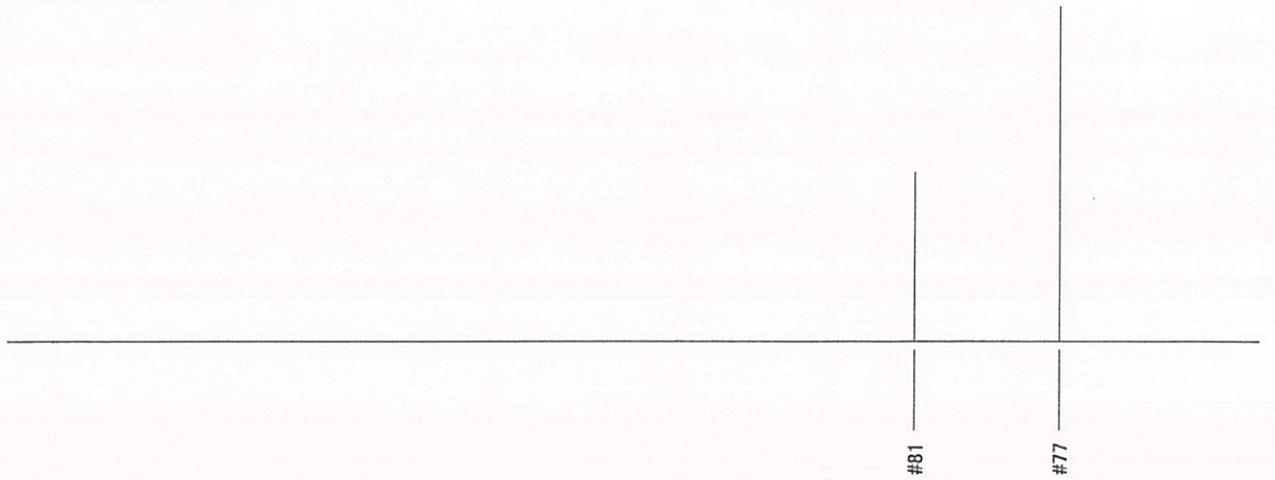


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.8 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 8, Sample= 1611-48, Date= 2016/11/21 17:25:21

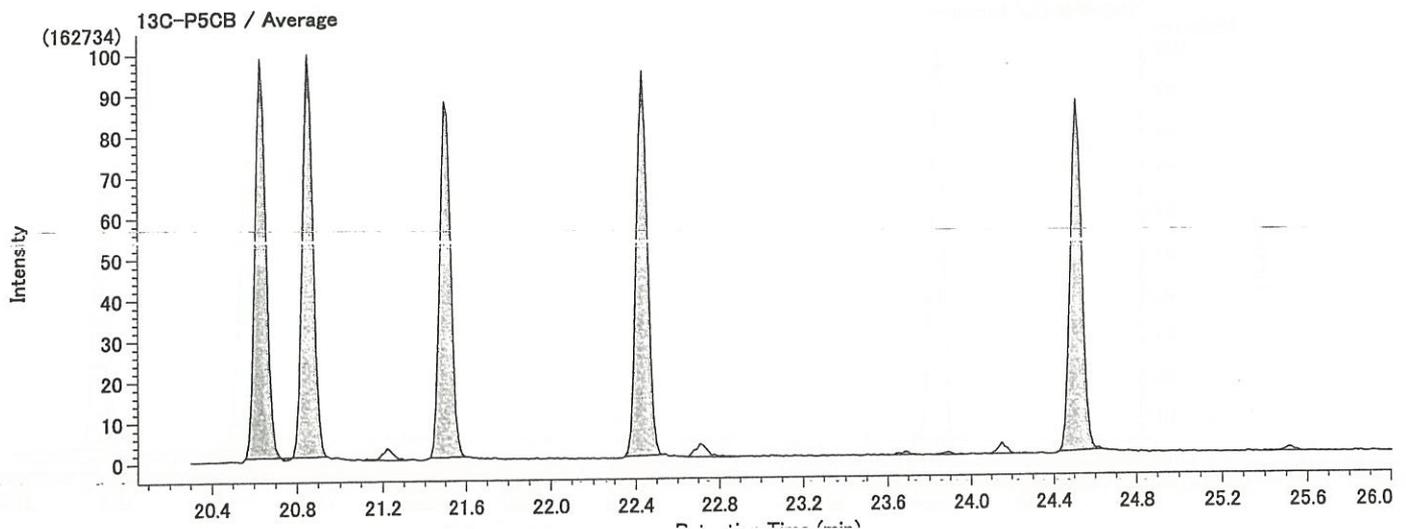
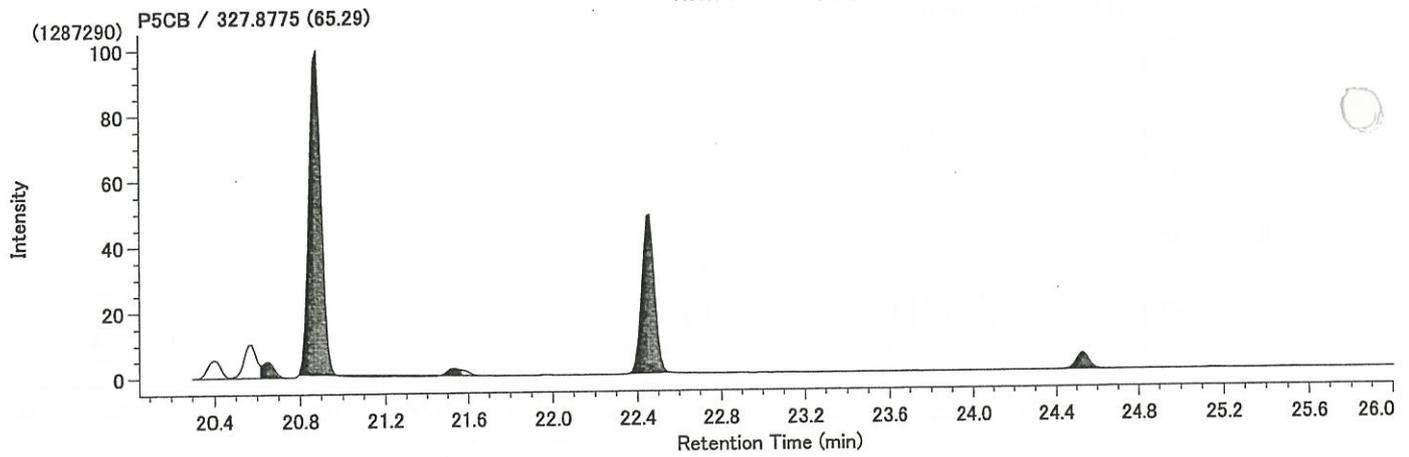
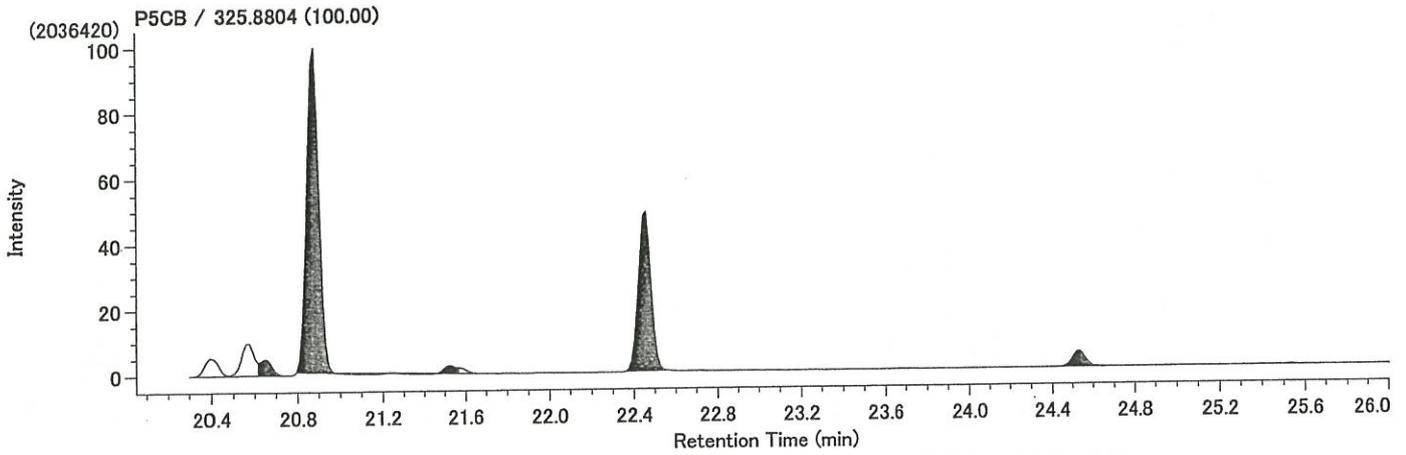


Calculated Retention Time



DQ Main View

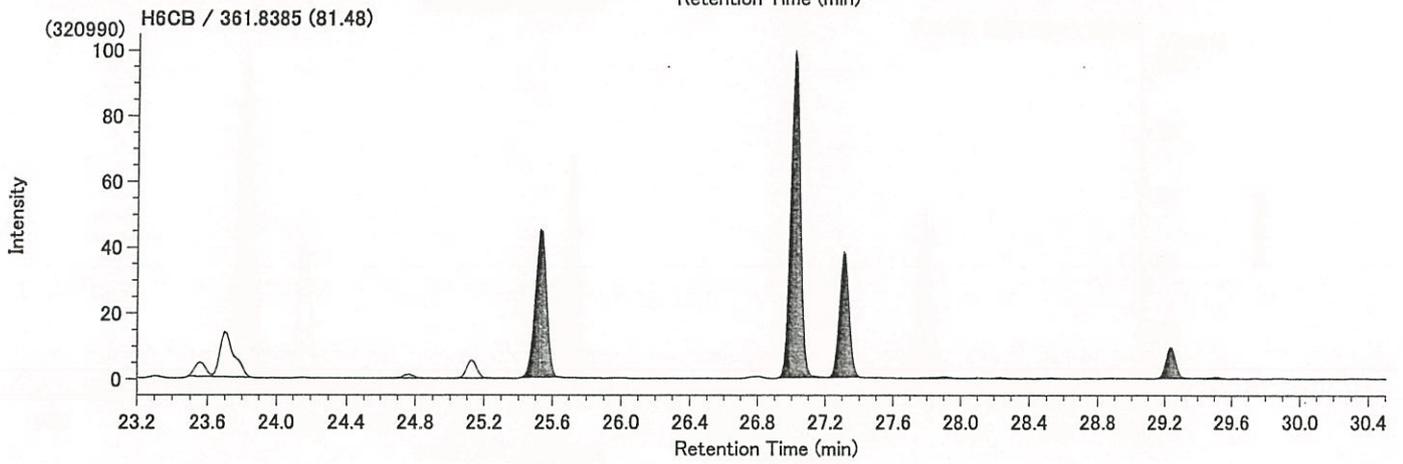
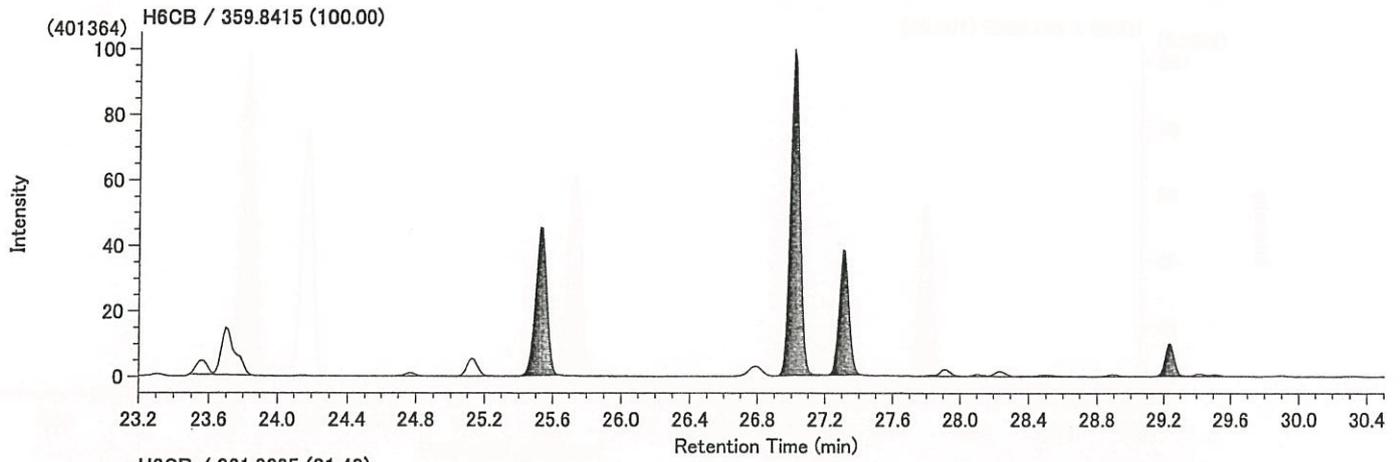
DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.8 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 8, Sample= 1611-48, Date= 2016/11/21 17:25:21



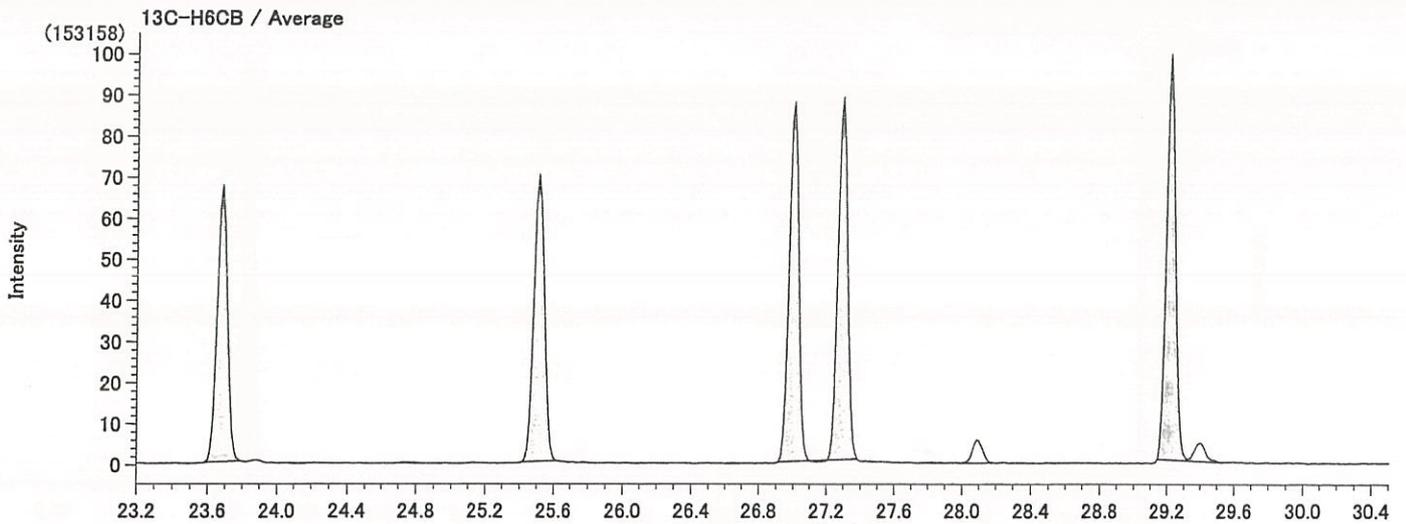
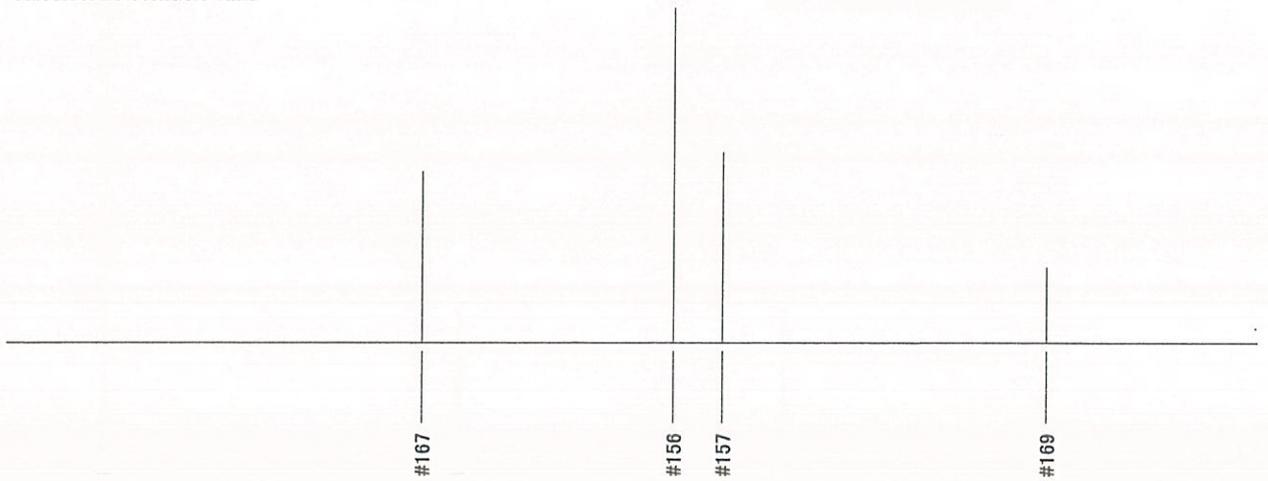
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.8 [土壤] (UNK)

Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 8, Sample= 1611-48, Date= 2016/11/21 17:25:21

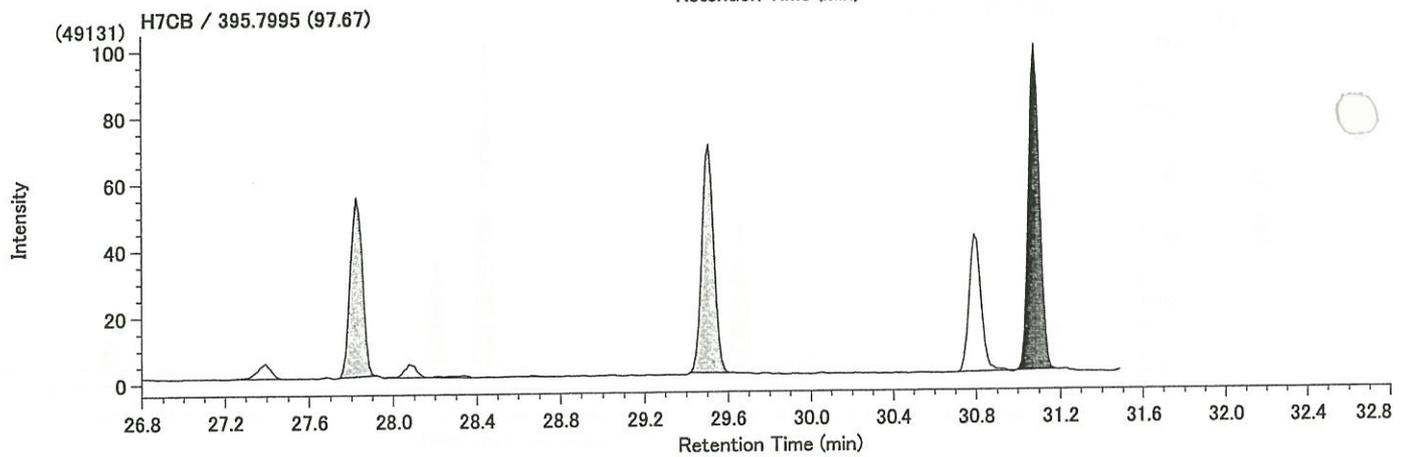
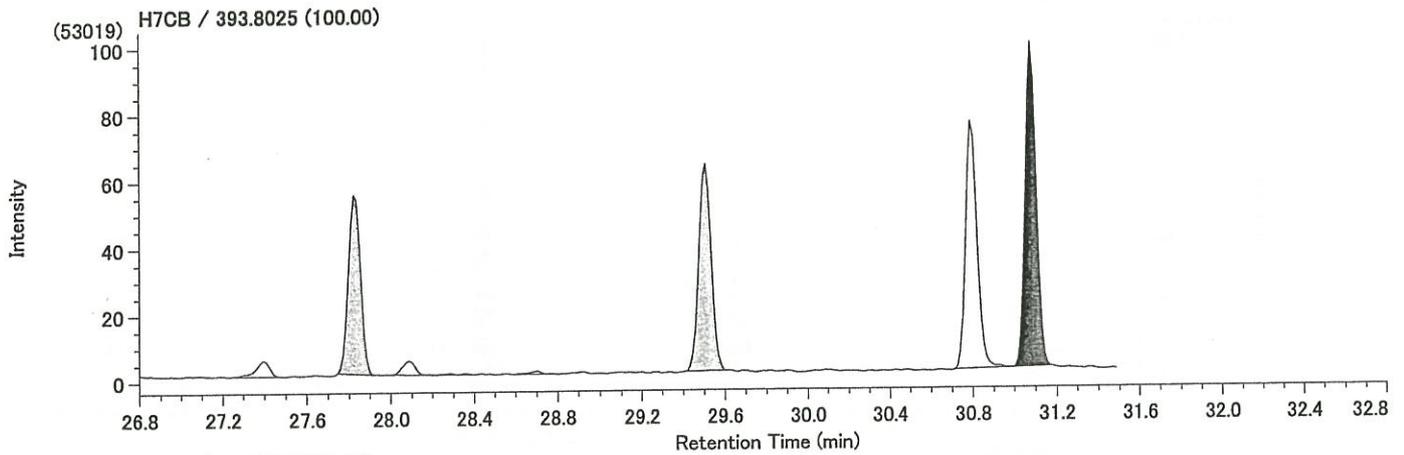


Calculated Retention Time

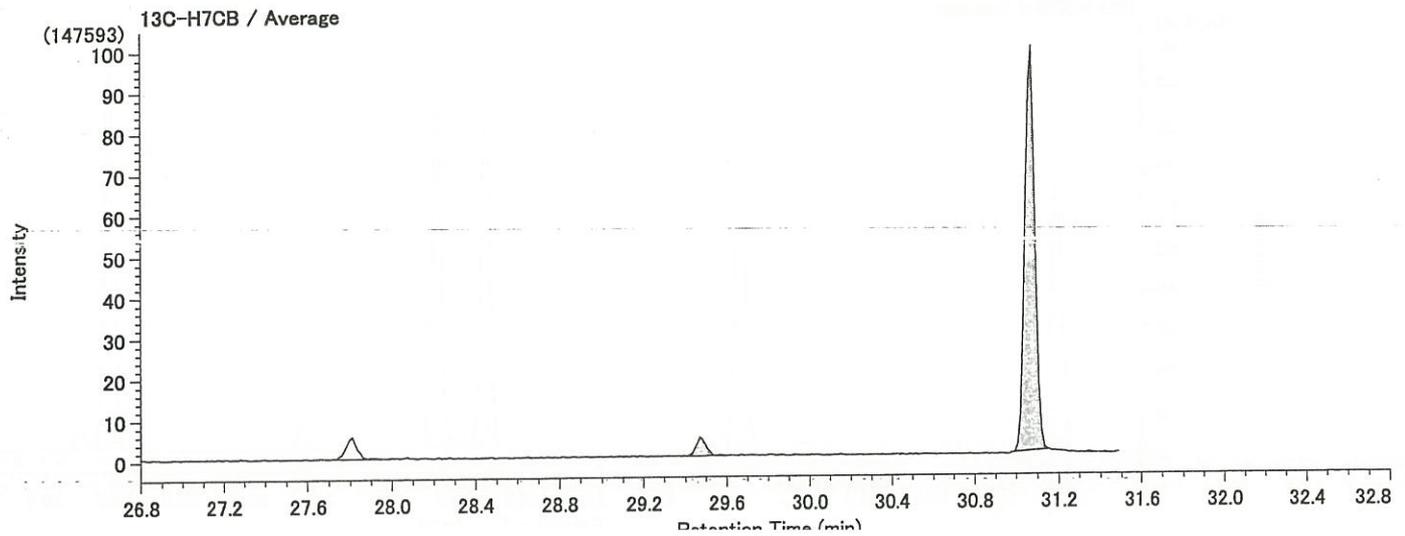
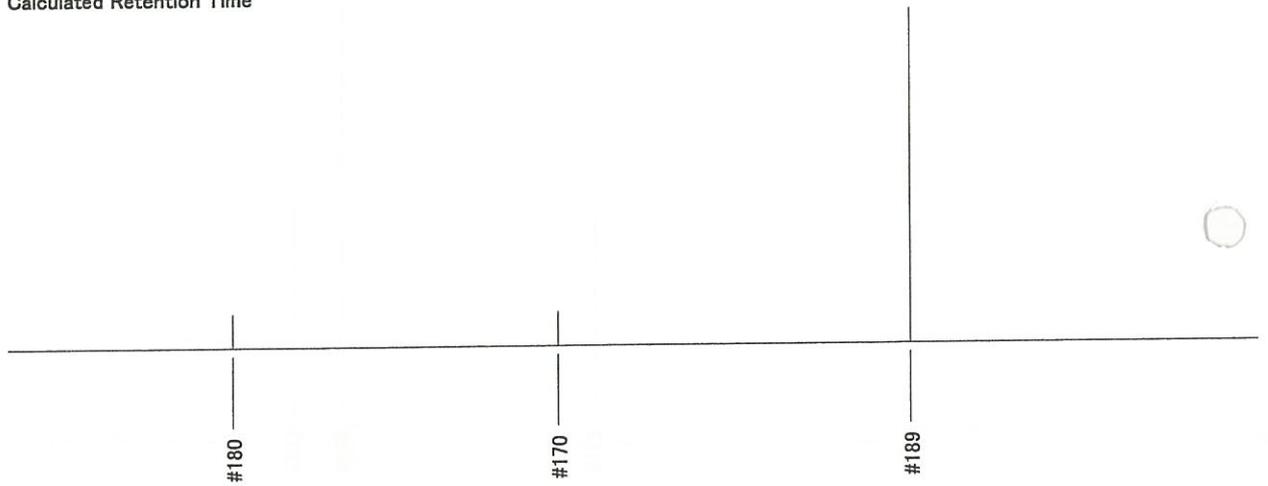


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.8 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 8, Sample= 1611-48, Date= 2016/11/21 17:25:21



Calculated Retention Time



計量証明書



発行年月日 平成28年12月1日

発行番号	NR161114-9
------	------------

事業者名：株式会社 上総環境調査センター
 事業所名：分析センター
 所在地：千葉県木更津市潮見4-16-2
 TEL：0438(36)5001番
 特定計量証明事業者認定番号：N-0077-01号
 千葉県知事登録番号：特第012号
 計量管理者
 環境計量士（第311号）草場 裕滋



法務省 殿

貴依頼による濃度に係る計量の結果を次の通り証明します。

件名	平成28年度国連アジア極東犯罪防止研修所ダイオキシン類含有分析調査業務ほか1件の請負
----	--

試料の由来：持込 試料採取日：平成28年11月4日
 計量実施日又は期間：平成28年11月22日

試料名	計量の対象	計量の結果	計量の方法 (規格の制定年月)
No.9 [土壌]	ダイオキシン類	実測濃度 3800 pg/g-dry	「ダイオキシン類に係る 土壌調査測定マニュアル」 環境省水・大気環境局 土壌環境課 (平成21年3月)
		毒性当量 26 pg-TEQ/g-dry	
(摘要) ・毒性等価係数はWHO/IPCS(2006)のTEFを用いた。 ・毒性当量は計量法第107条の計量証明対象外である。 ・各異性体毎の実測濃度、試料における定量下限及び検出下限等は、様式22-5-1(土壌試料)に示す。 (試料情報) ・含水率 : 42.8% ・強熱減量 : 28.3%			
(試料採取情報等) ・試料採取者：株式会社分析センター ・採取場所：東京都府中市晴見町1-26 国連アジア極東犯罪防止研修所 ・採取深度：表層から5cm			
外注をした工程	外注事業者名	外注事業者の住所	

土壤中のダイオキシン類の測定結果

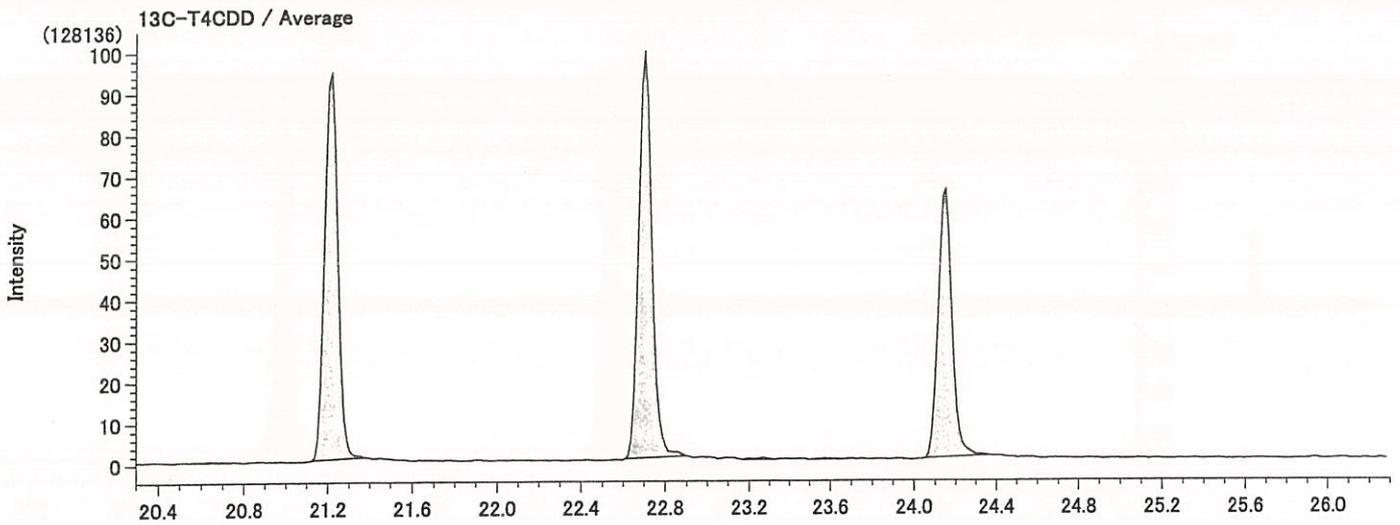
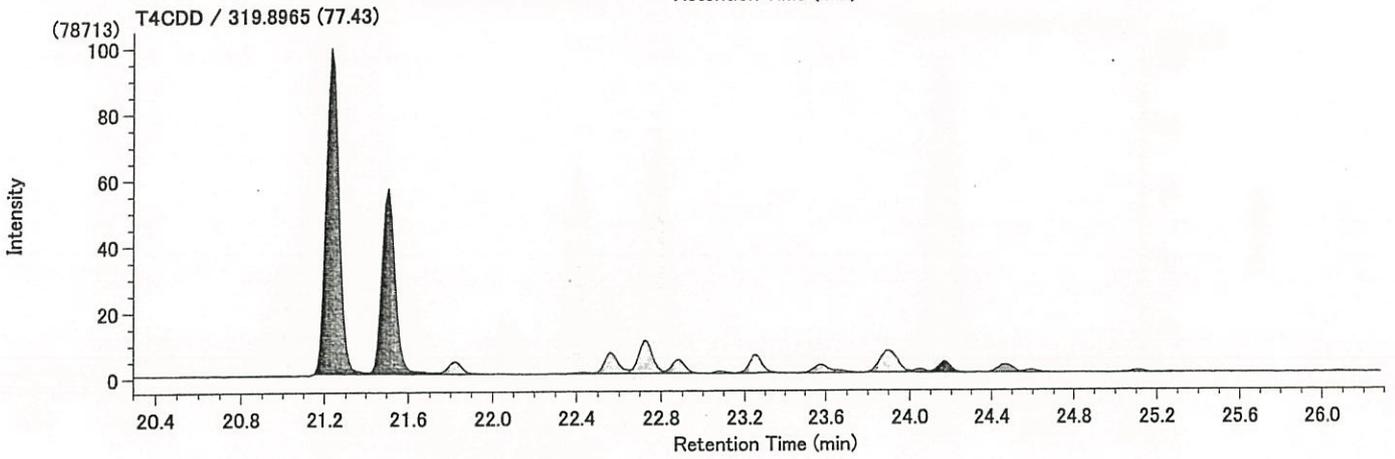
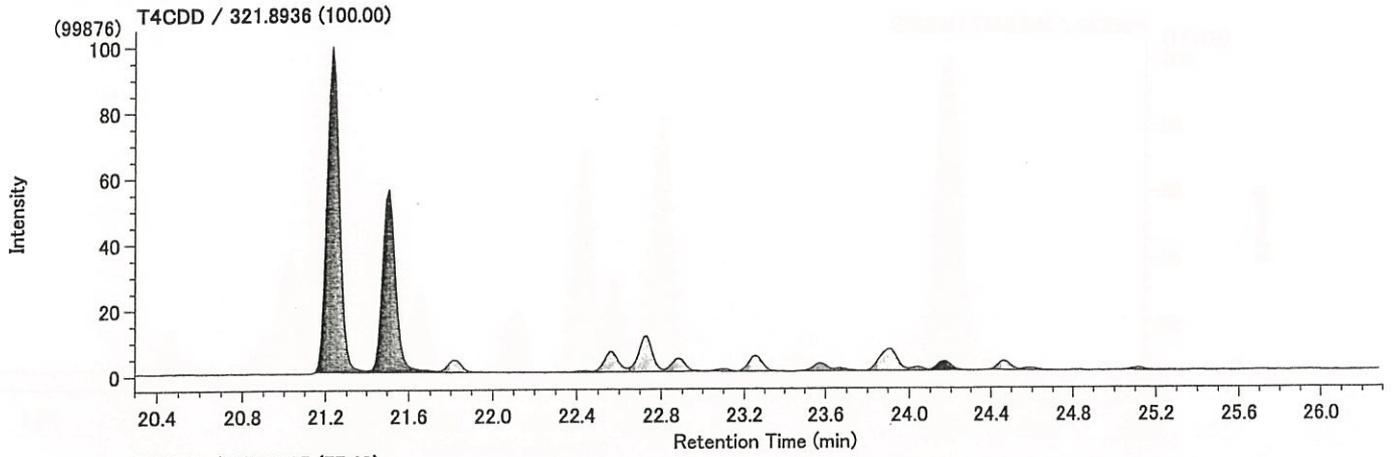
発行番号: NR161114-9

試料名		No. 9 [土壌]					
試料量		11.44 g-dry					
		実測濃度C (pg/g-dry)	試料における 定量下限 (pg/g-dry)	試料における 検出下限 (pg/g-dry)	毒性等価 係数 TEF	毒性当量 (pg-TEQ/g-dry)	参考値 (pg-TEQ/g-dry)
PCDDs	1, 3, 6, 8-TeCDD	29	0.21	0.06	—	—	—
	1, 3, 7, 9-TeCDD	17	0.21	0.06	—	—	—
	2, 3, 7, 8-TeCDD	0.96	0.21	0.06	1	0.96	0.96
	TeCDDs	62	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	6.5	0.28	0.09	1	6.5	6.5
	PeCDDs	84	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	6.6	0.5	0.2	0.1	0.66	0.66
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	16	0.13	0.04	0.1	1.6	1.6
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	19	0.31	0.09	0.1	1.9	1.9
	HxCDDs	190	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	190	0.4	0.1	0.01	1.9	1.9
	HpCDDs	350	—	—	—	—	—
	OCDD	1800	1.0	0.3	0.0003	0.54	0.54
	Total PCDDs		2500	—	—	—	14
PCDFs	1, 2, 7, 8-TeCDF	3.4	0.25	0.08	—	—	—
	2, 3, 7, 8-TeCDF	4.5	0.25	0.08	0.1	0.45	0.45
	TeCDFs	91	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDF	6.2	0.28	0.09	0.03	0.186	0.186
	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	9.7	0.15	0.04	0.3	2.91	2.91
	PeCDFs	130	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	14	0.5	0.1	0.1	1.4	1.4
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	15	0.4	0.1	0.1	1.5	1.5
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF	1.8	0.4	0.1	0.1	0.18	0.18
	2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF+1, 2, 3, 4, 6, 9-HxCDF	28	0.24	0.07	0.1	2.8	2.8
	HxCDFs	200	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	120	0.4	0.1	0.01	1.2	1.2
	1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF	17	0.19	0.06	0.01	0.17	0.17
	HpCDFs	260	—	—	—	—	—
OCDF	300	0.4	0.1	0.0003	0.090	0.090	
Total PCDFs		980	—	—	—	11	11
Total (PCDDs+PCDFs)		3500	—	—	—	25	25
DL-PCBs	3, 3', 4, 4'-TeCB (#77)	21	0.25	0.08	0.0001	0.0021	0.0021
	3, 4, 4', 5-TeCB (#81)	1.6	0.4	0.1	0.0003	0.00048	0.00048
	3, 3', 4, 4', 5-PeCB (#126)	11	0.5	0.2	0.1	1.1	1.1
	3, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#169)	6.7	0.3	0.1	0.03	0.201	0.201
	Total ノンオルト体	40	—	—	—	1.3	1.3
	2, 3, 3', 4, 4'-PeCB (#105)	76	0.4	0.1	0.00003	0.00228	0.00228
	2, 3, 4, 4', 5-PeCB (#114)+3, 3', 4, 5, 5'-PeCB (#127)	4.0	0.16	0.05	0.00003	0.000120	0.000120
	2, 3', 4, 4', 5-PeCB (#118)	160	0.5	0.1	0.00003	0.0048	0.0048
	2', 3, 4, 4', 5-PeCB (#123)	7.9	0.3	0.1	0.00003	0.000237	0.000237
	2, 3, 3', 4, 4', 5-HxCB (#156)	33	0.5	0.2	0.00003	0.00099	0.00099
	2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB (#157)	15	0.6	0.2	0.00003	0.00045	0.00045
	2, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#167)	20	0.4	0.1	0.00003	0.00060	0.00060
	2, 3, 3', 4, 4', 5, 5'-HpCB (#189)	6.8	0.6	0.2	0.00003	0.000204	0.000204
	Total モノオルト体	320	—	—	—	0.0097	0.0097
Total DL-PCBs		360	—	—	—	1.3	1.3
Total ダイオキシン類		3800	—	—	—	26	26

- [注] 1. 実測濃度は有効数字2桁で示した。但し、検出下限の桁迄とする。
 2. 実測濃度中の括弧付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。
 3. 実測濃度中の“ND”は、検出下限未満であることを示す。
 4. 毒性等価係数は WHO/IPCS (2006) のTEF を適用した。
 5. 毒性当量は、定量下限値未満の実測濃度を0 (ゼロ)として算出したものである。又、参考値は検出下限以上定量下限未満についてはそのままとし、検出下限未満は検出下限値の1/2として算出したものである。
 6. Total PCDDs, Total PCDFs, Total ノンオルト体, Total モノオルト体, Total DL-PCBsについては、各異性体の毒性当量を計算し、その合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 7. Total (PCDDs+PCDFs), Total DL-PCBs, Total ダイオキシン類については、各異性体の毒性当量を計算し、その全ての合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 8. 測定結果については、乾燥試料重量当たりの濃度で表示した。
 9. 2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF及び2, 3, 4, 4', 5-PeCBは隣接するピークとの分離が不十分なため、合同ピークとして算出した。

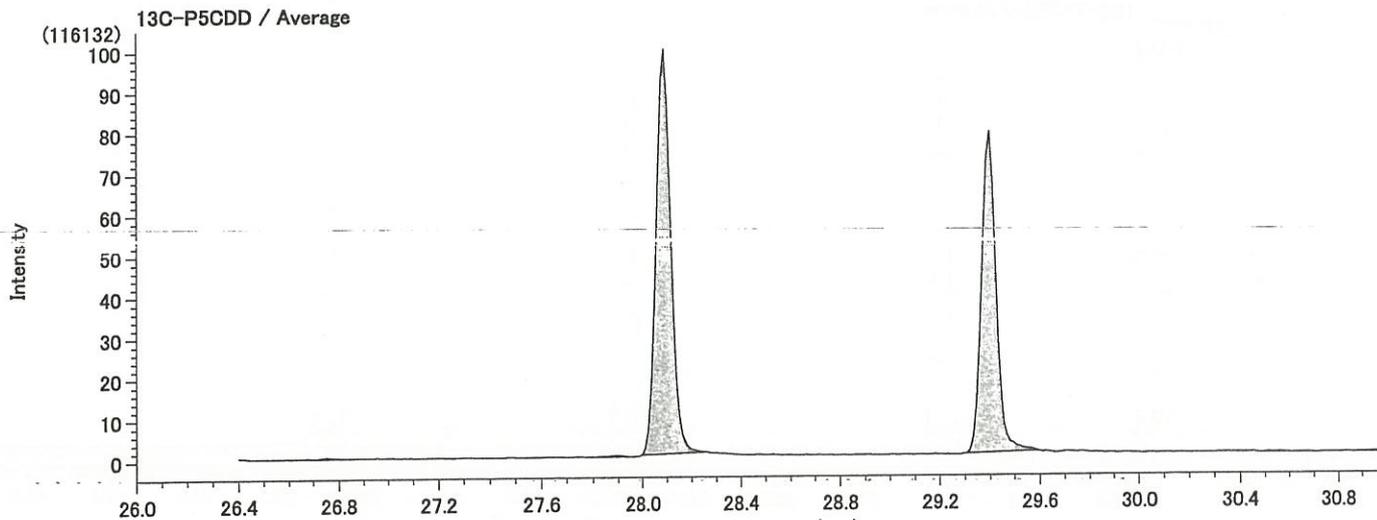
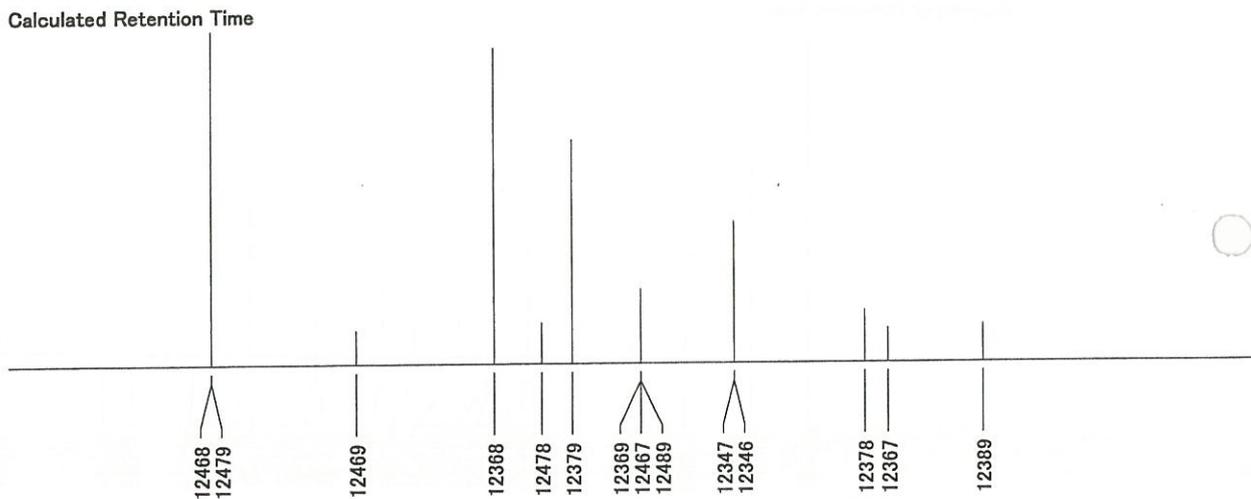
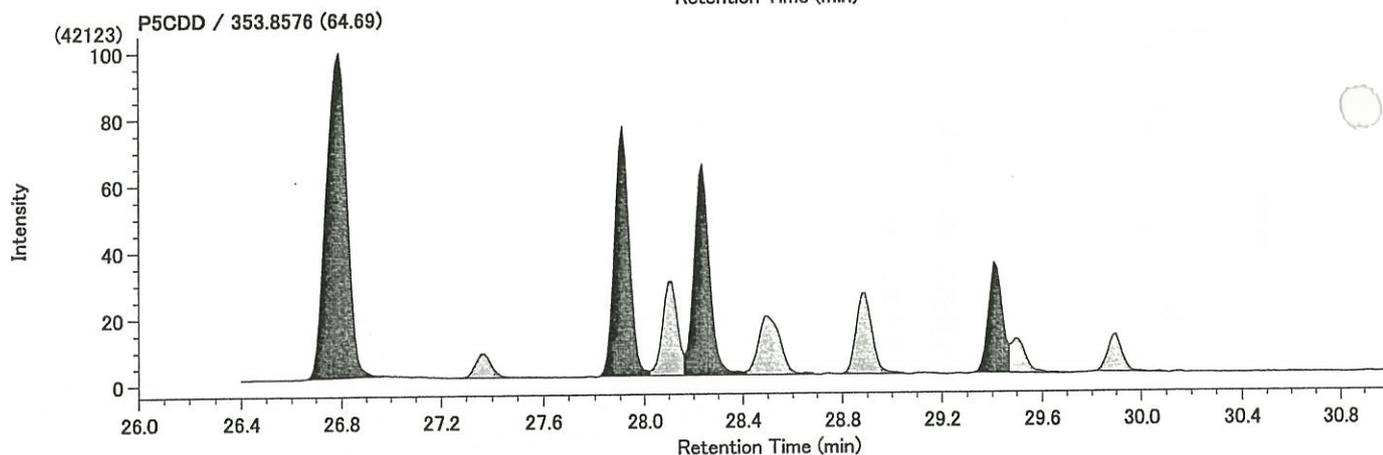
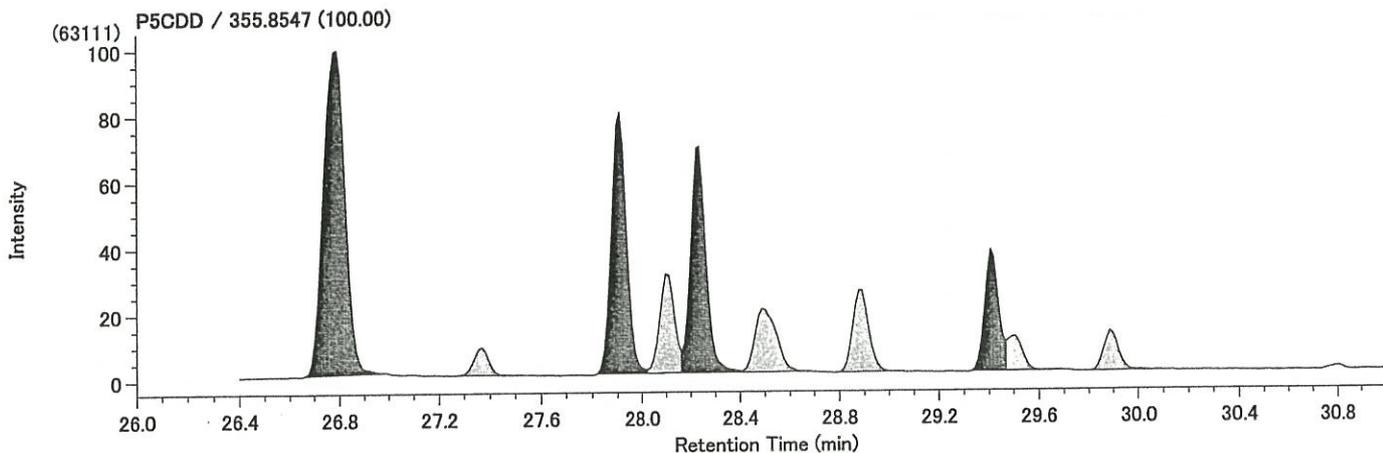
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.9 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 9, Sample= 1611-49, Date= 2016/11/21 18:16:41



DQ Main View

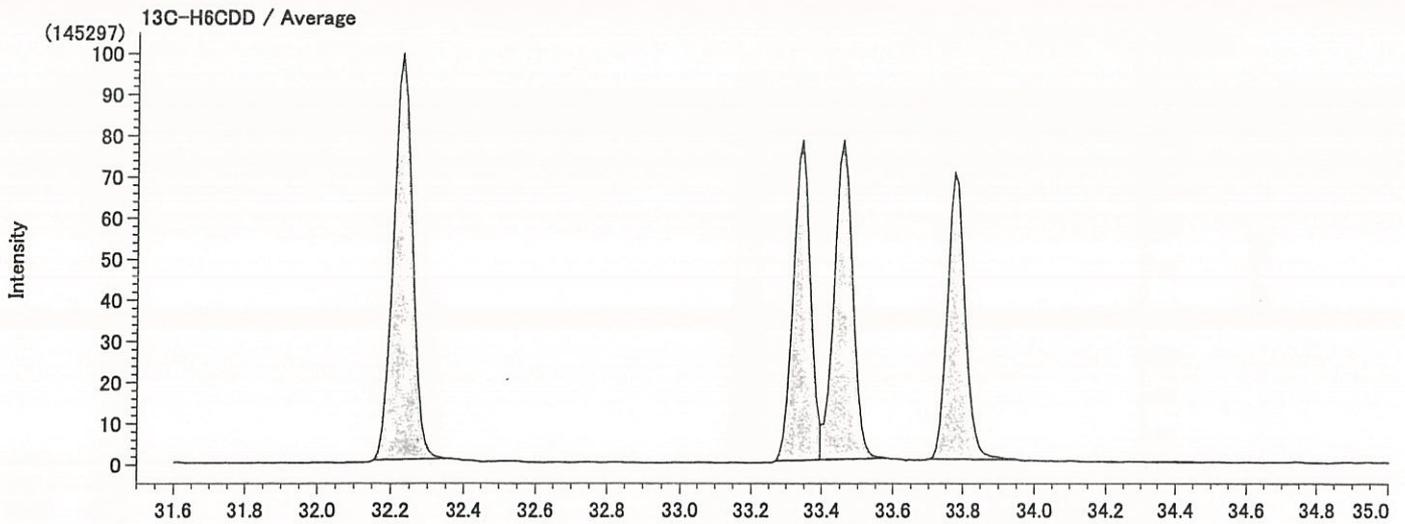
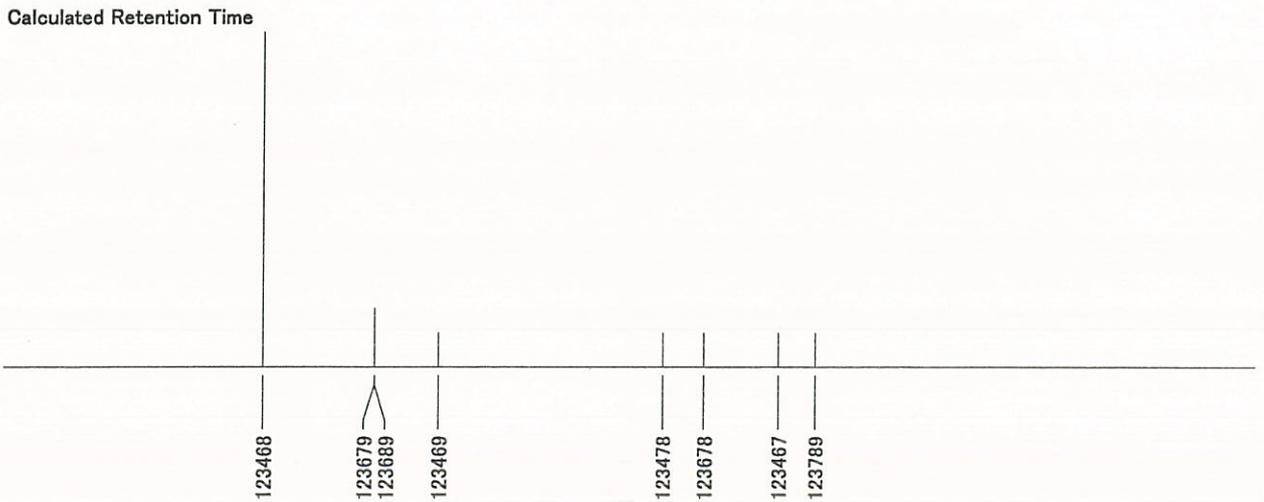
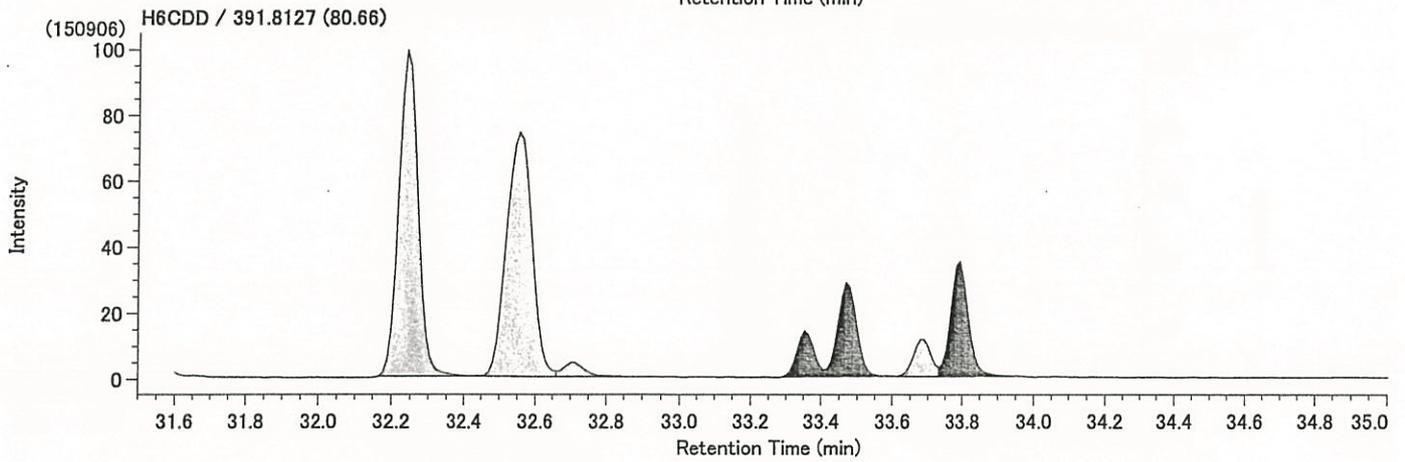
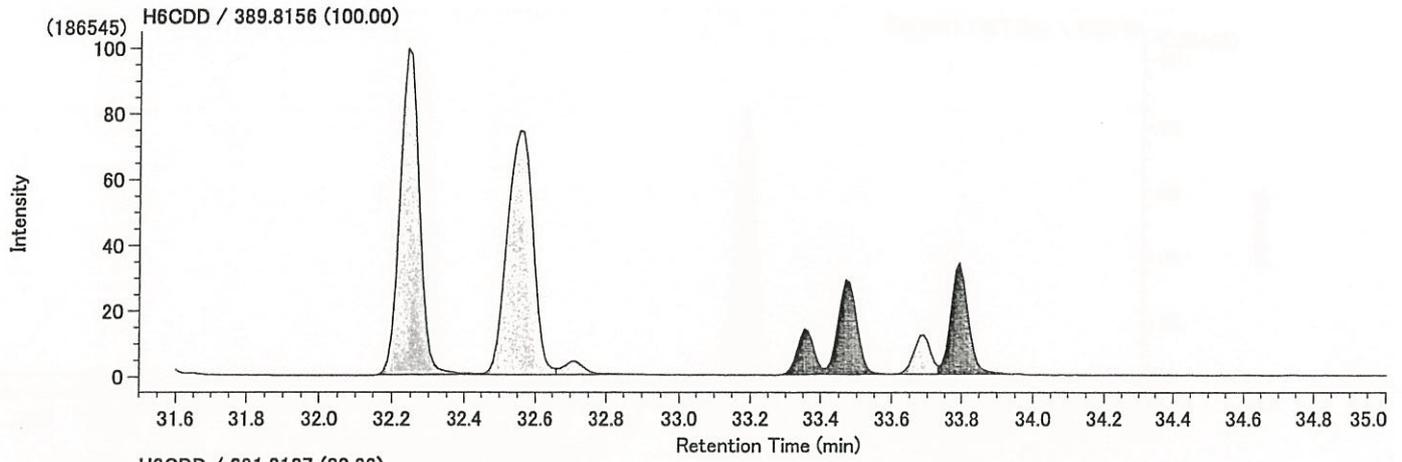
DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection=No.9 [土壤] (UNK)
 Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 9, Sample= 1611-49, Date= 2016/11/21 18:16:41



DQ Main View

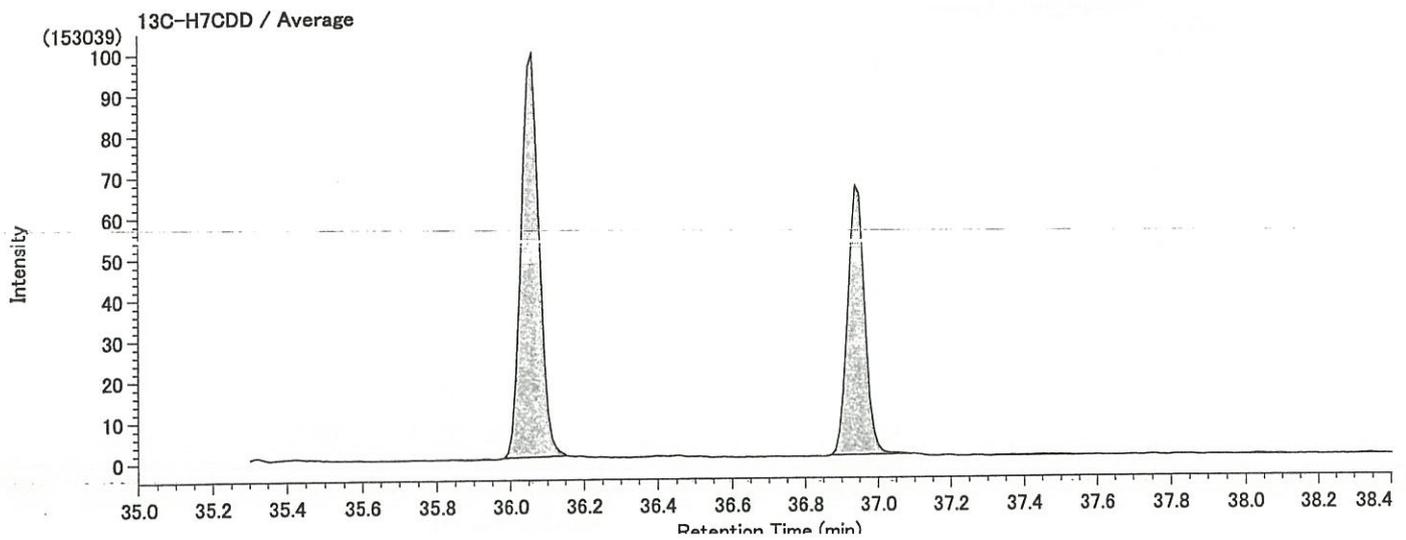
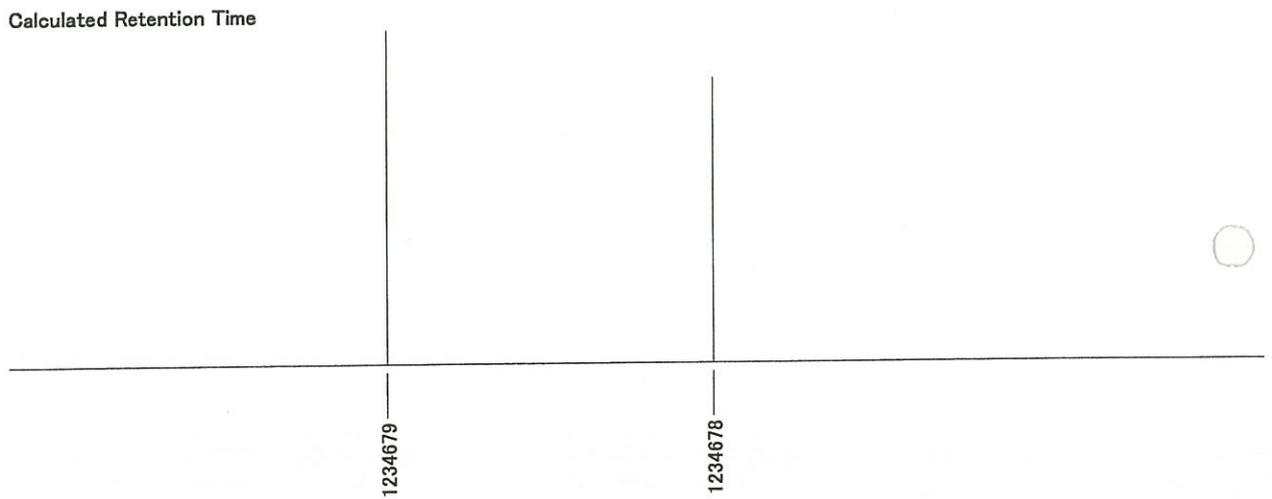
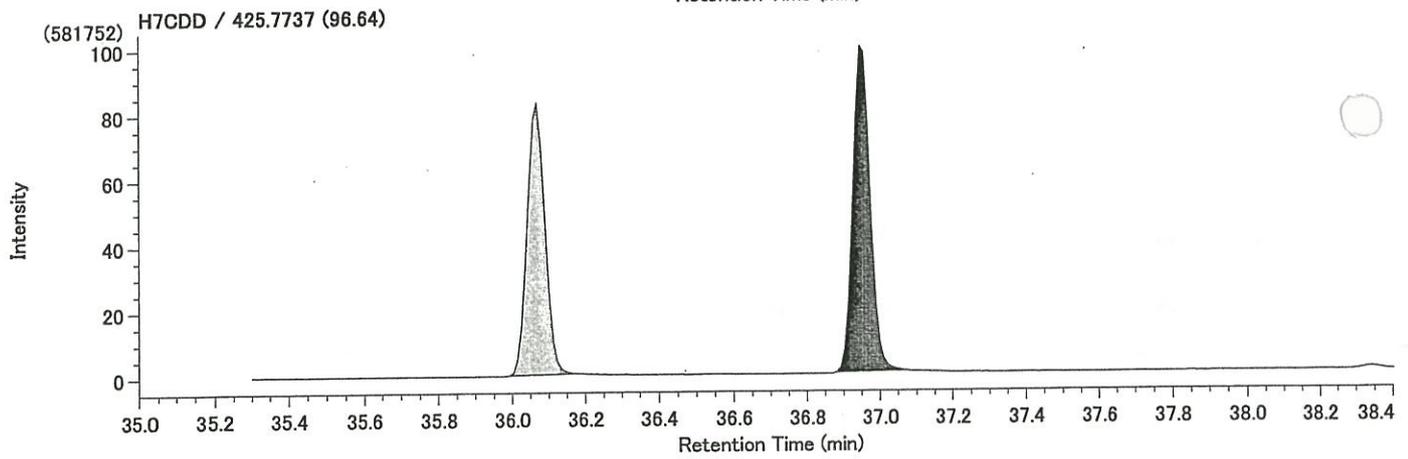
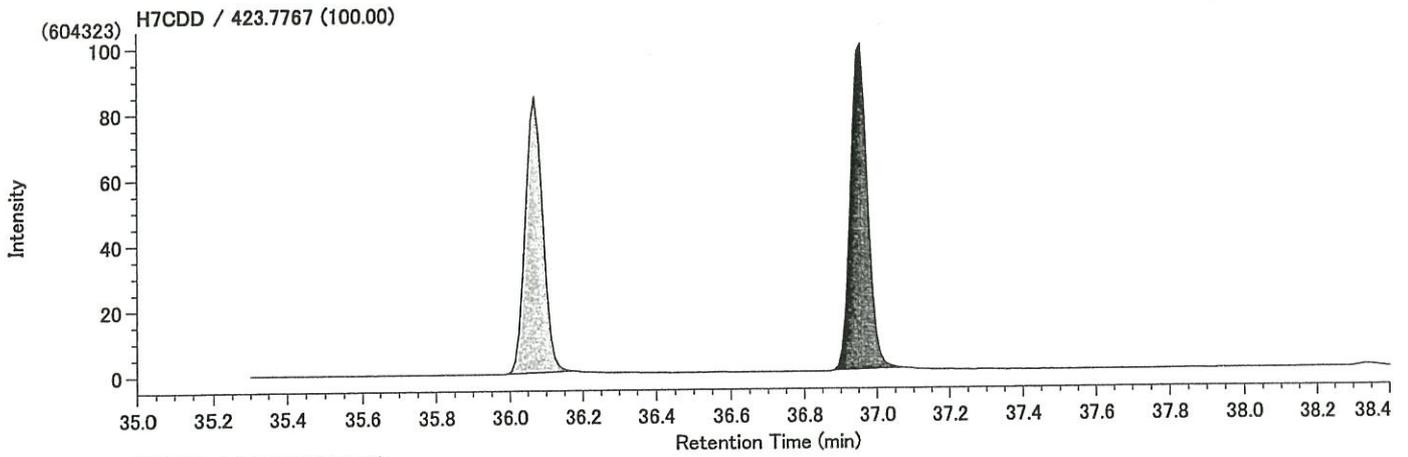
DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.9 [土壤] (UNK)

Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 9, Sample= 1611-49, Date= 2016/11/21 18:16:41



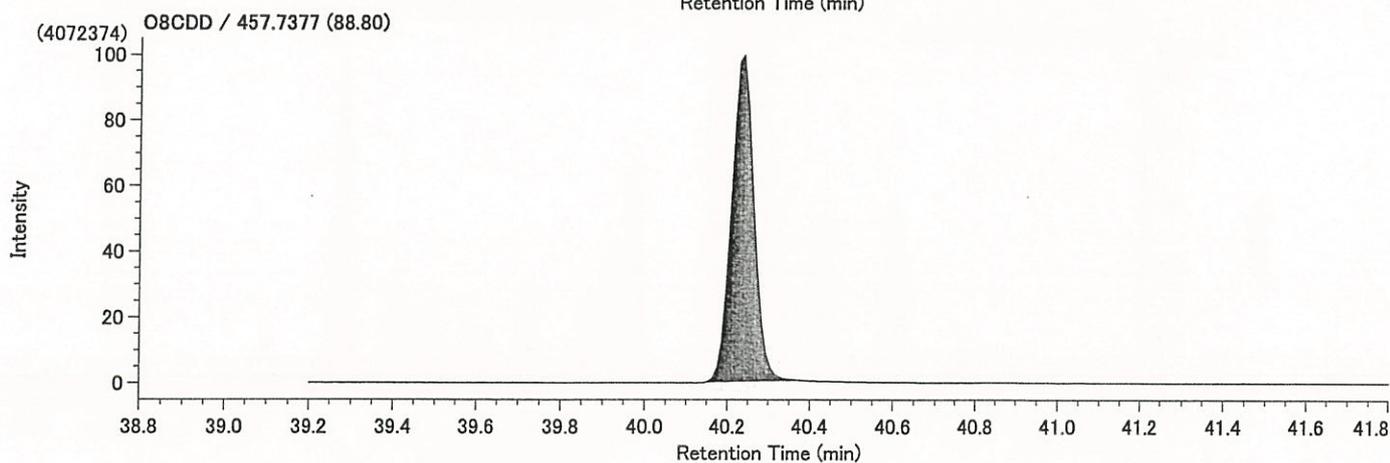
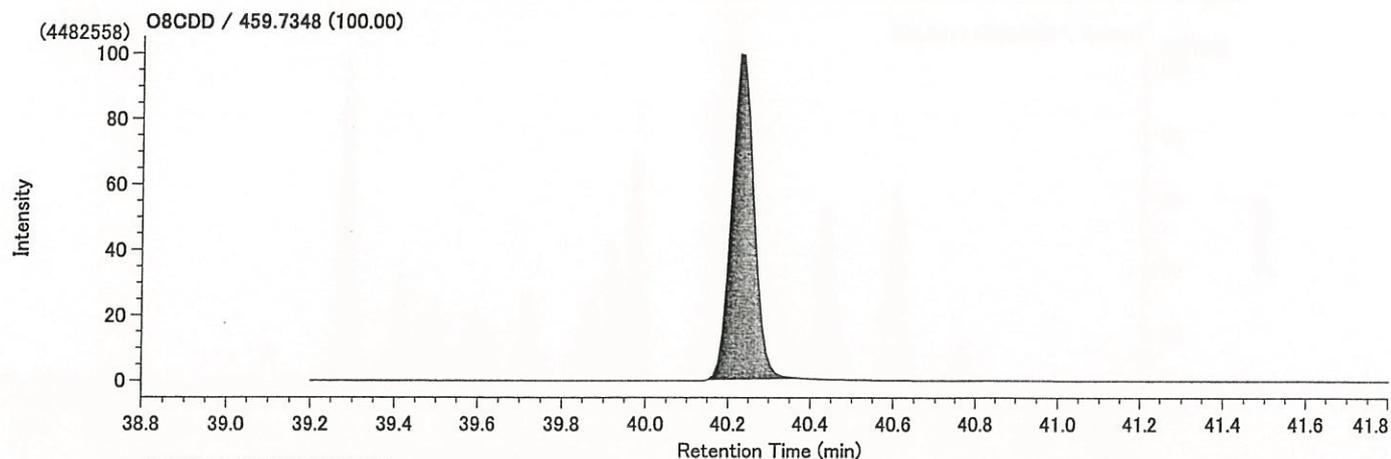
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.9 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 9, Sample= 1611-49, Date= 2016/11/21 18:16:41

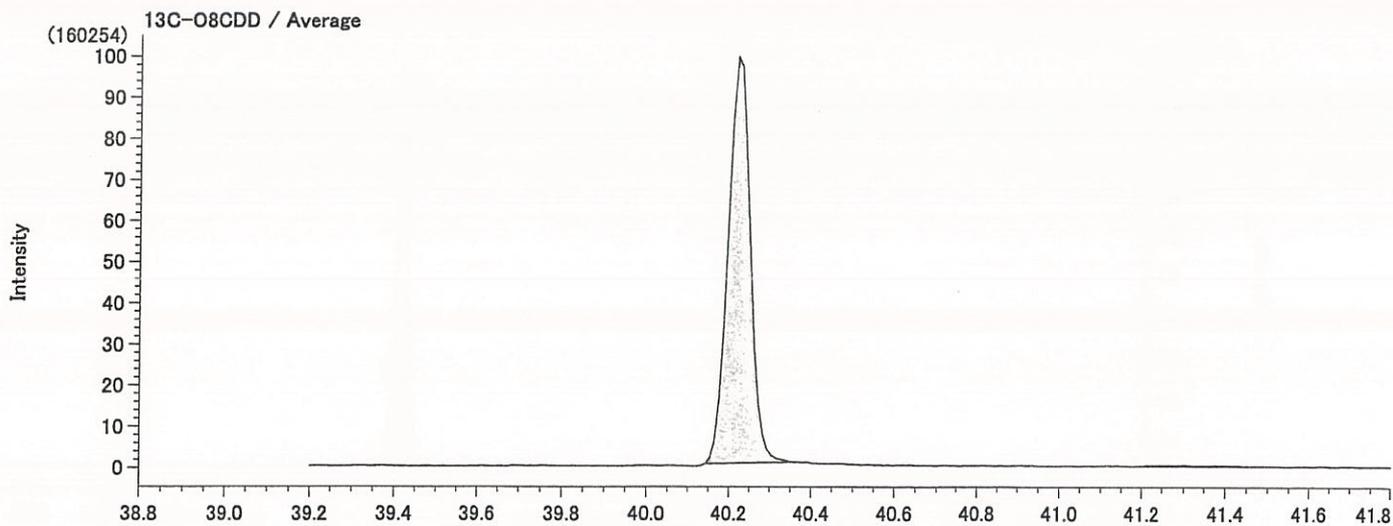
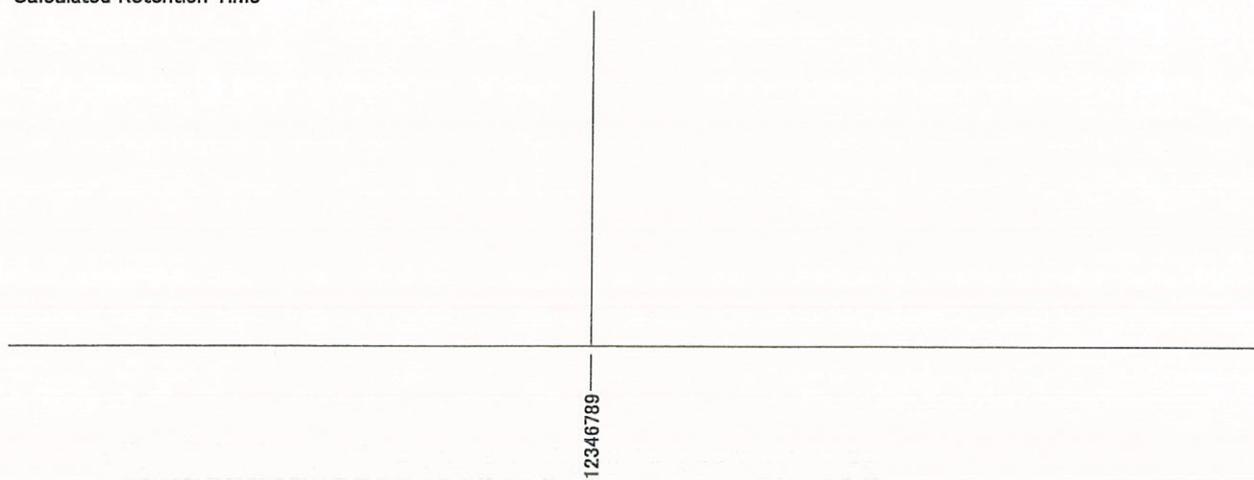


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.9 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 9, Sample= 1611-49, Date= 2016/11/21 18:16:41

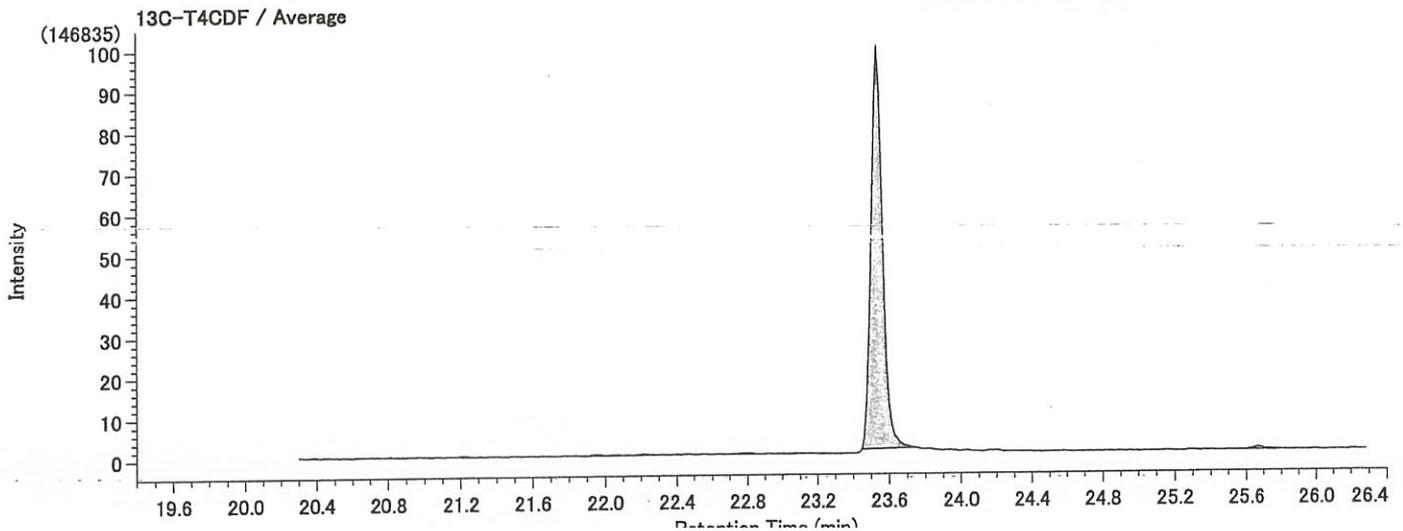
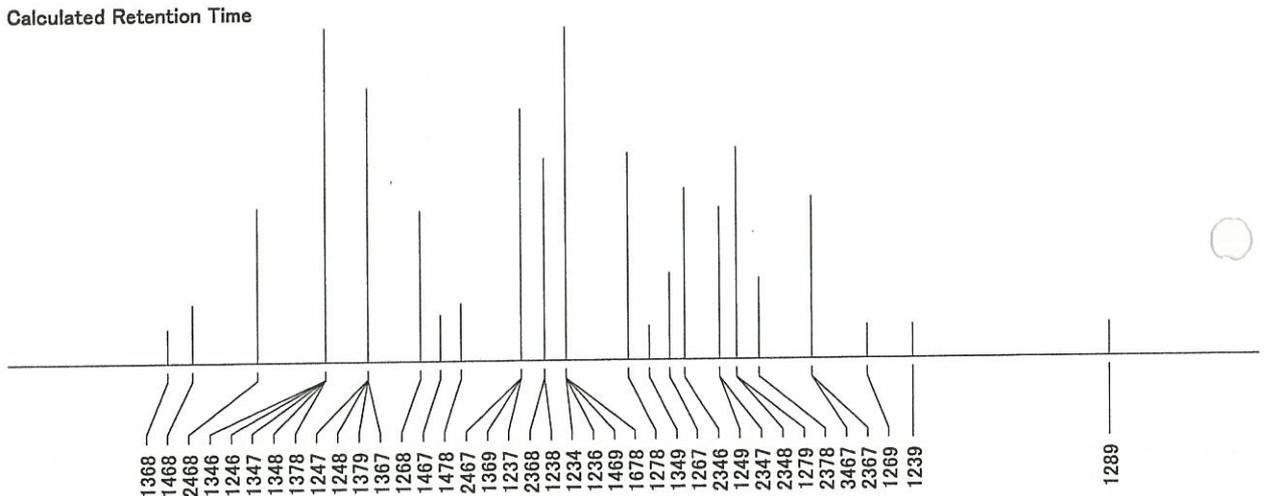
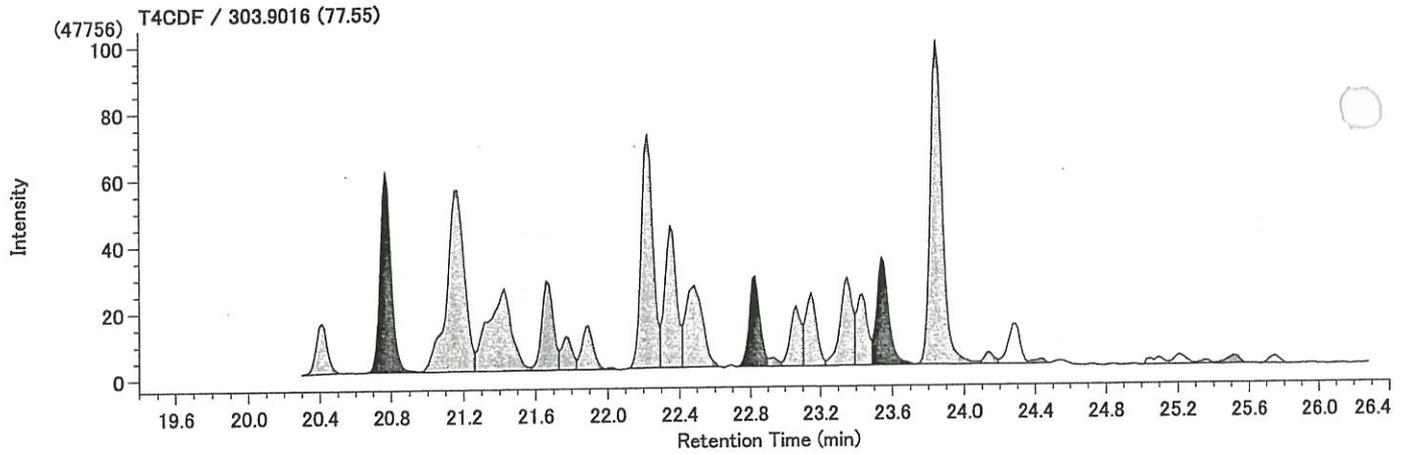
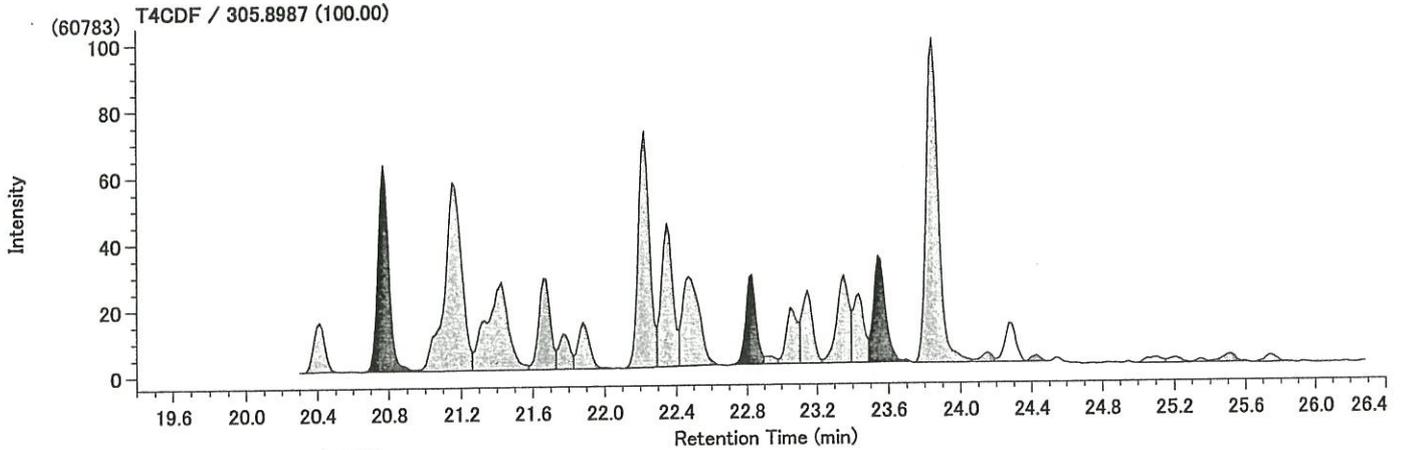


Calculated Retention Time



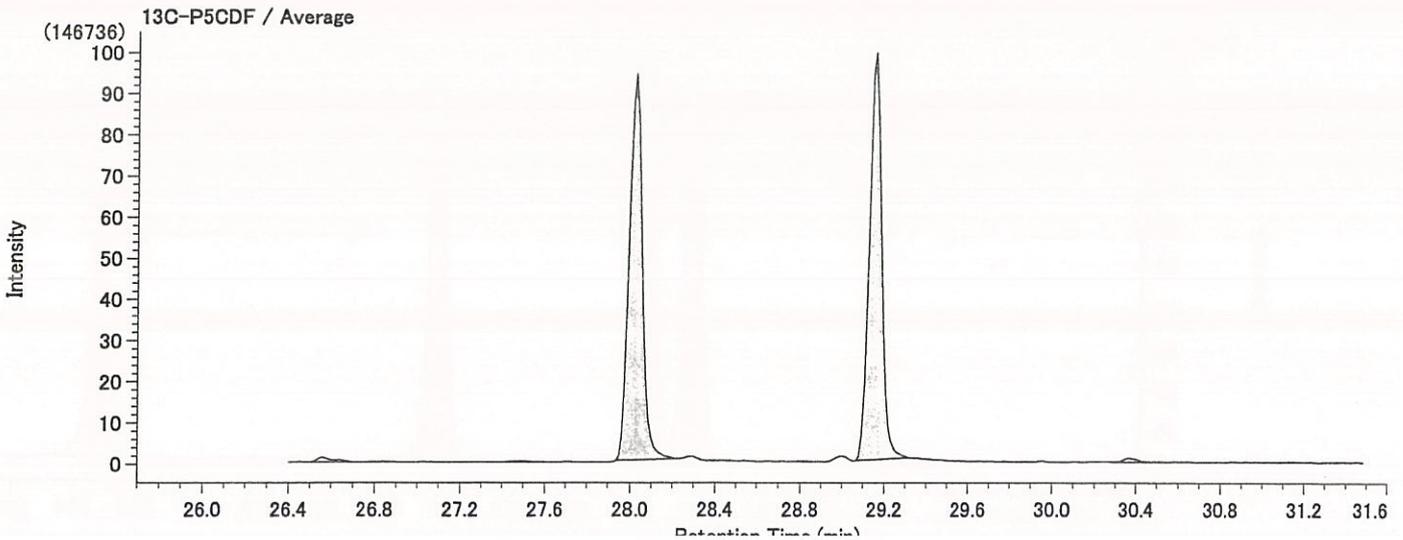
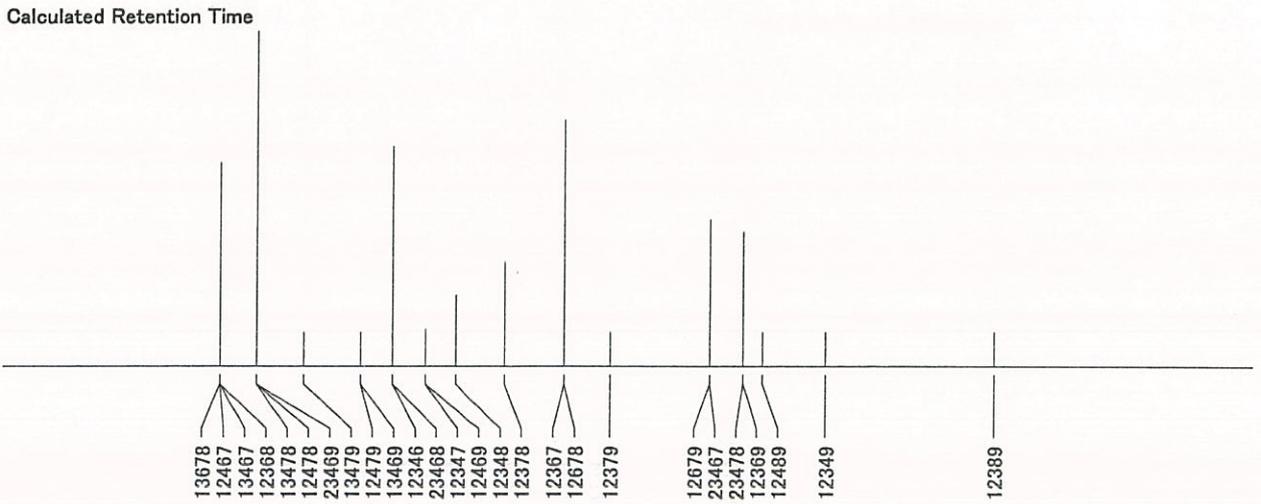
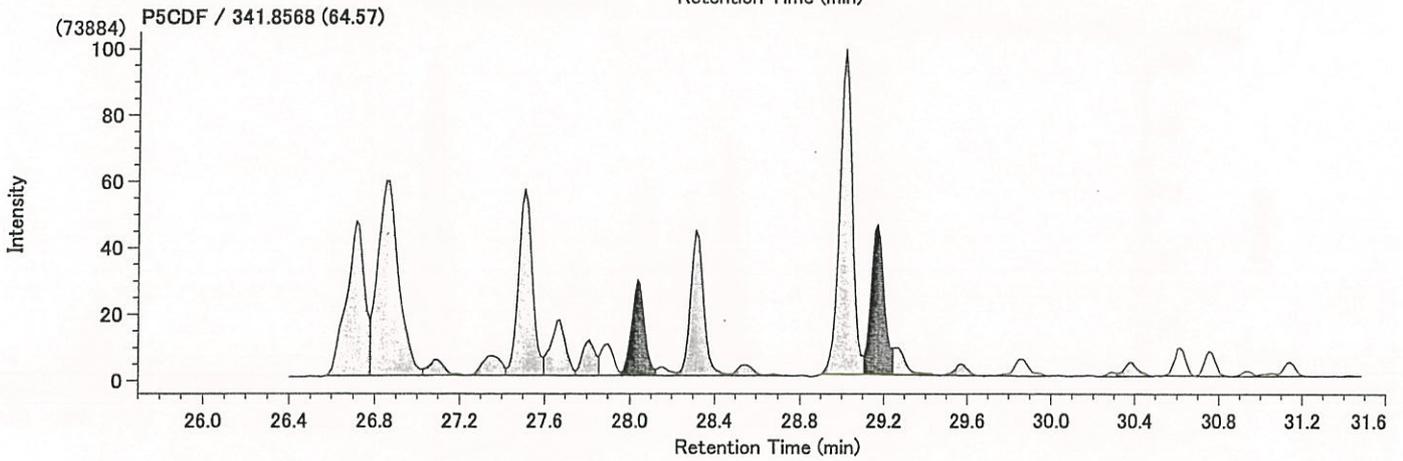
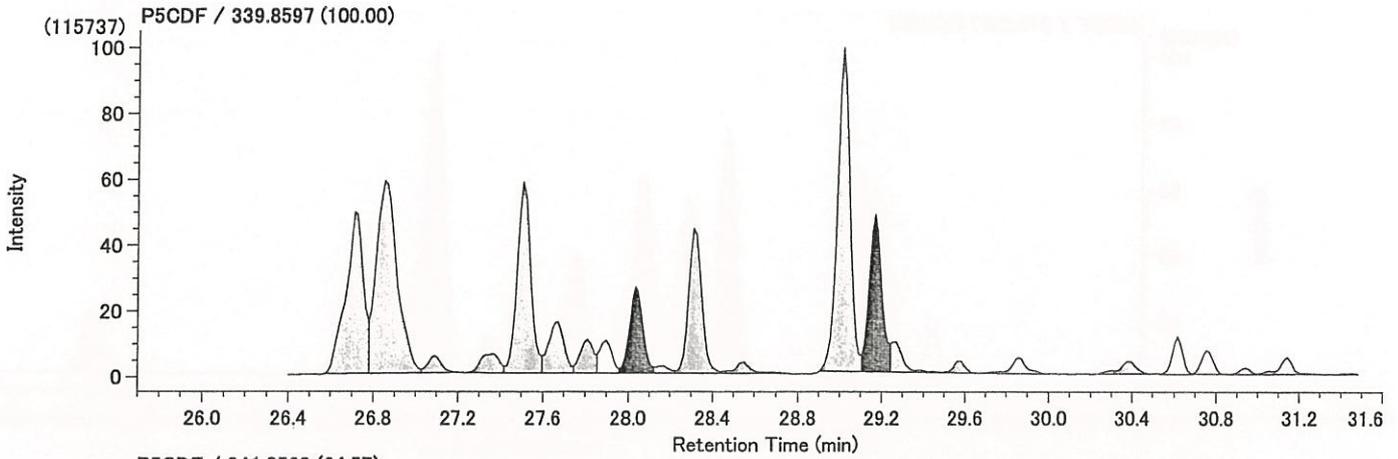
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.9 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 9, Sample= 1611-49, Date= 2016/11/21 18:16:41



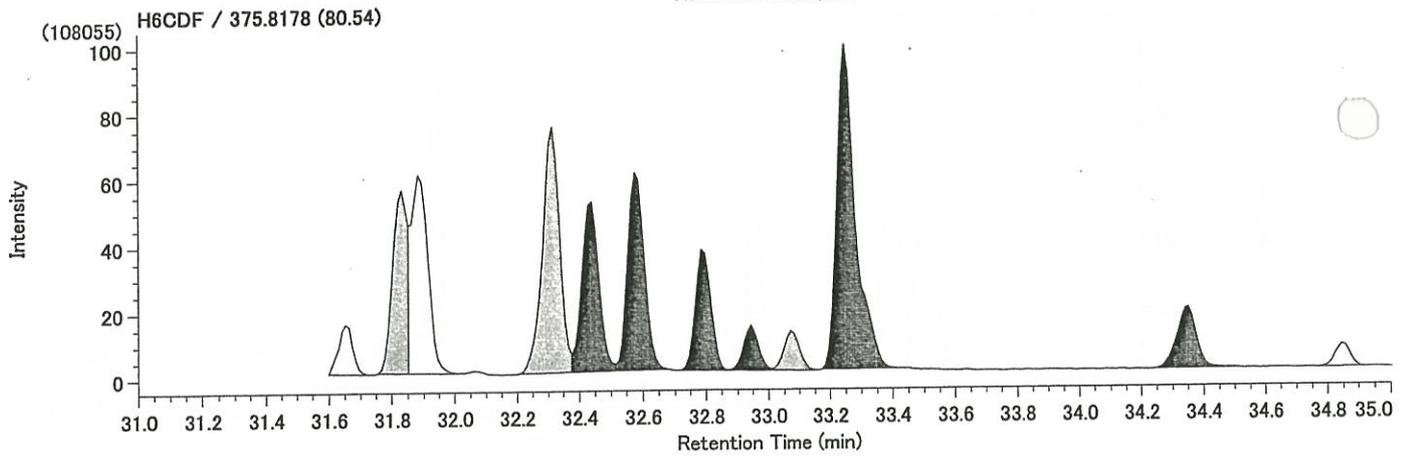
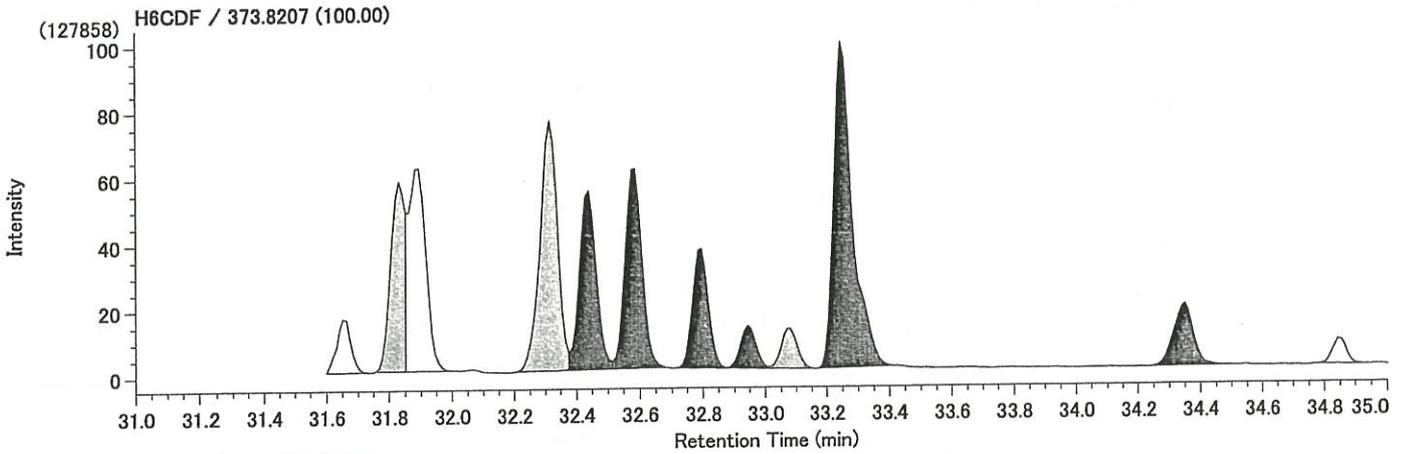
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.9 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 9, Sample= 1611-49, Date= 2016/11/21 18:16:41

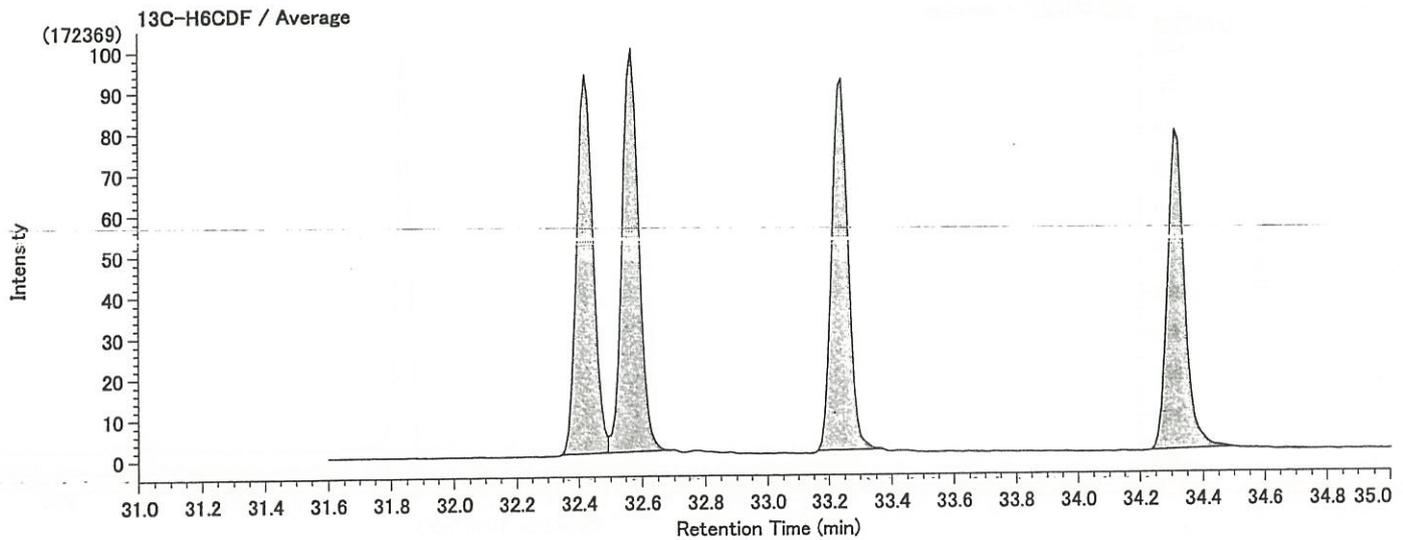
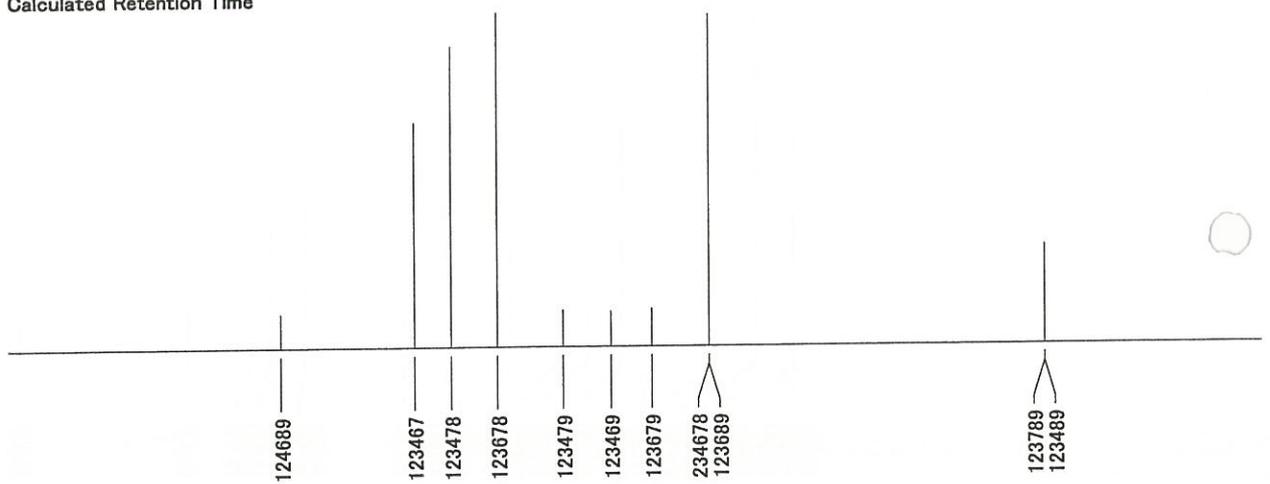


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.9 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 9, Sample= 1611-49, Date= 2016/11/21 18:16:41

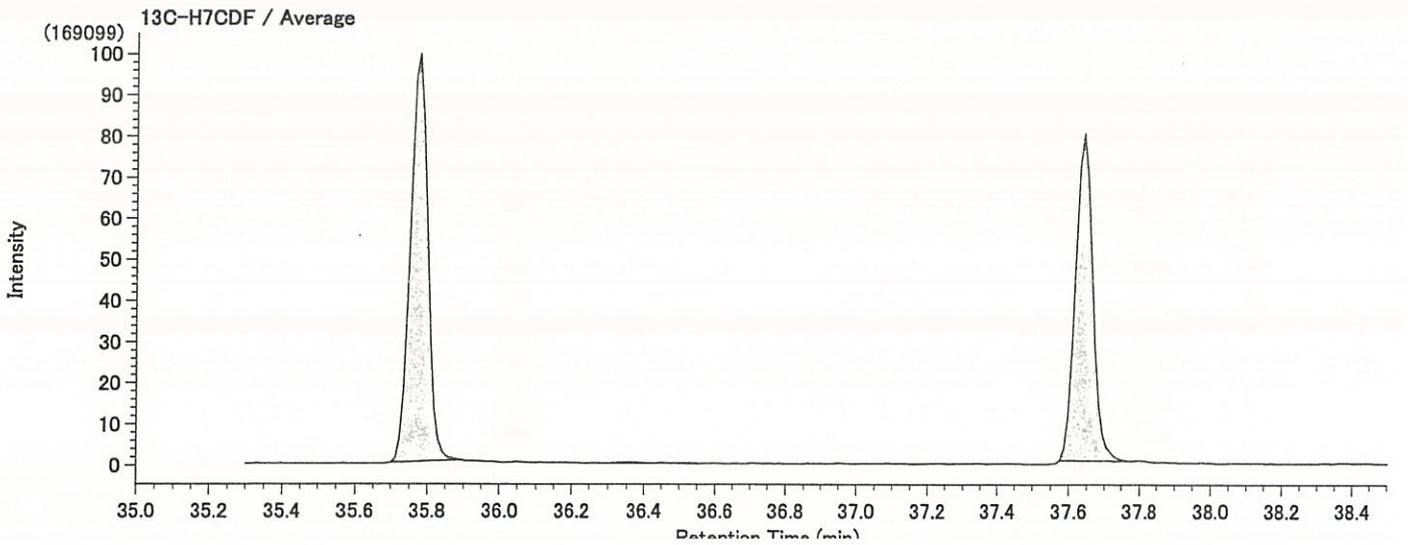
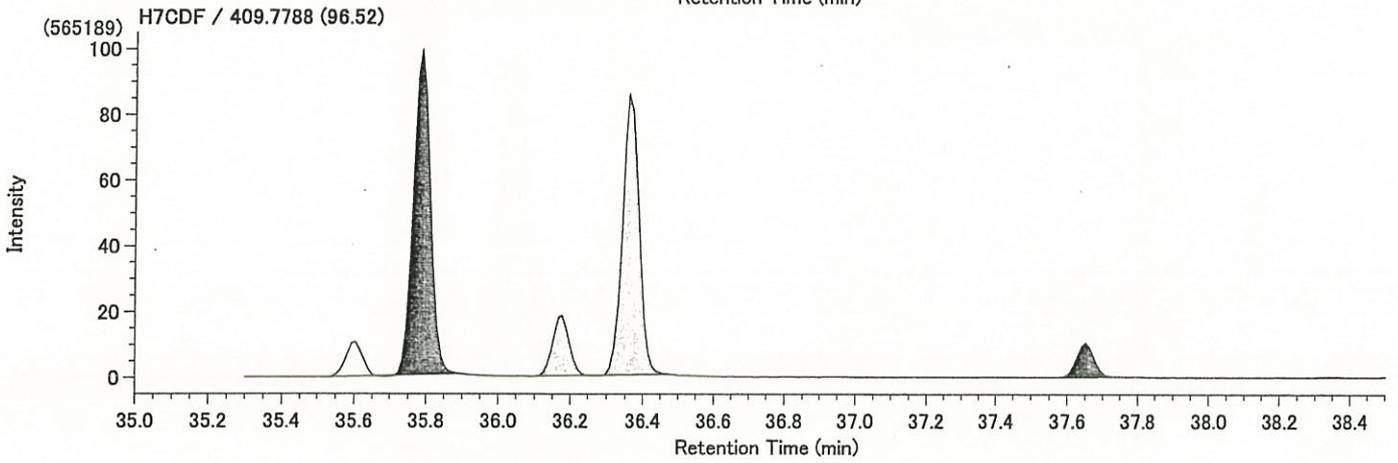
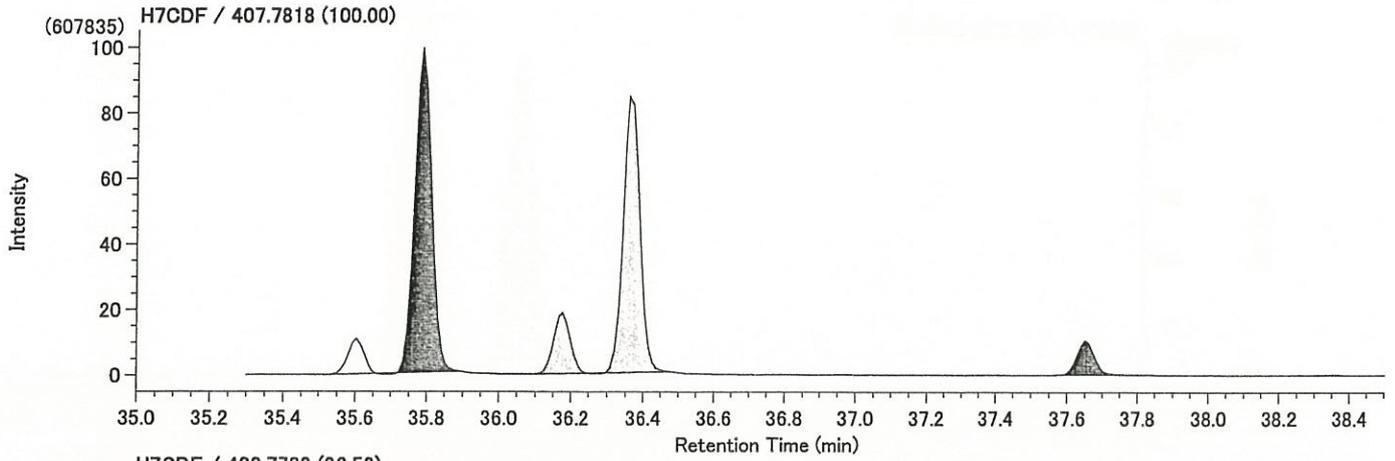


Calculated Retention Time



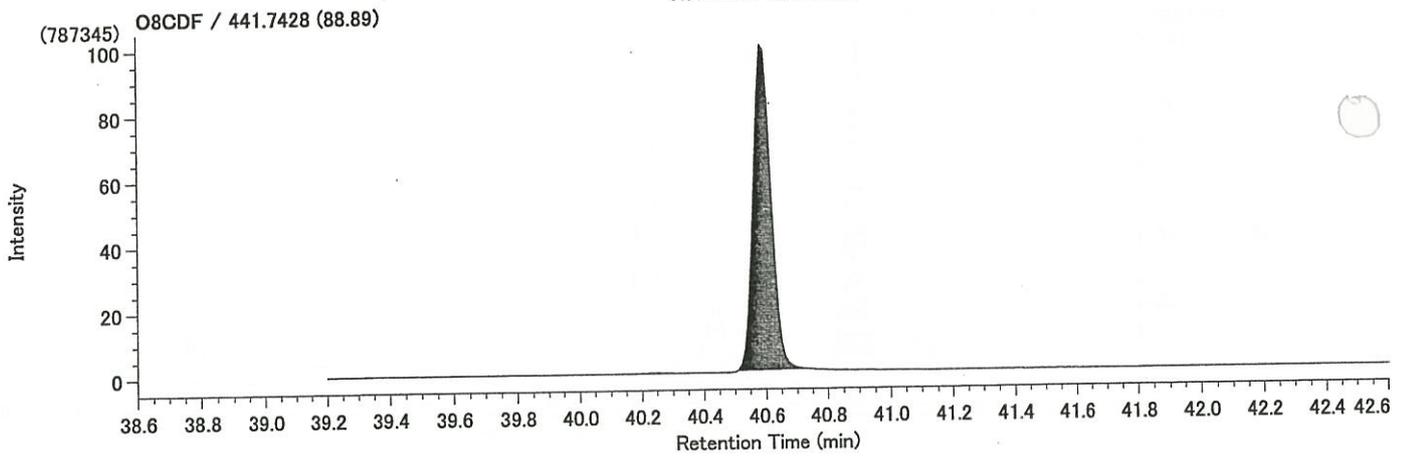
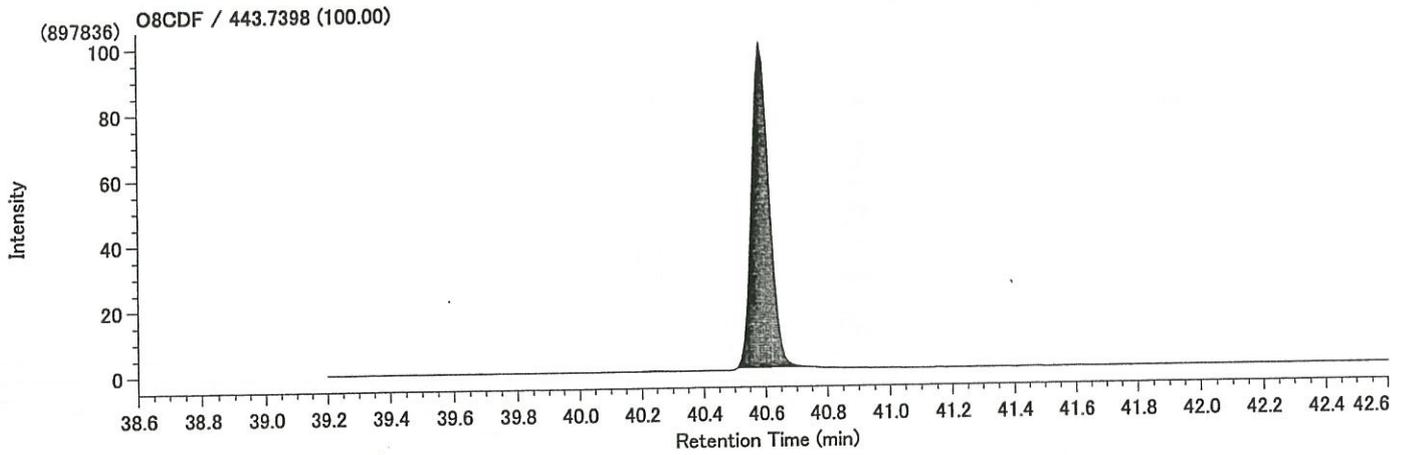
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.9 【土壤】(UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 9, Sample= 1611-49, Date= 2016/11/21 18:16:41

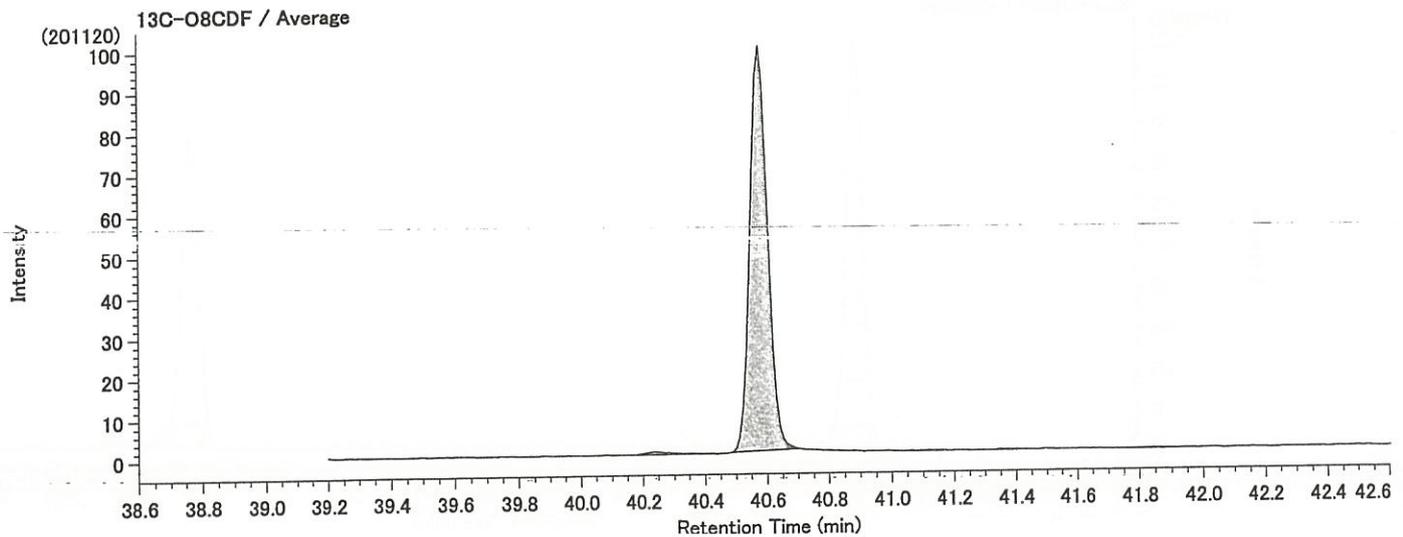
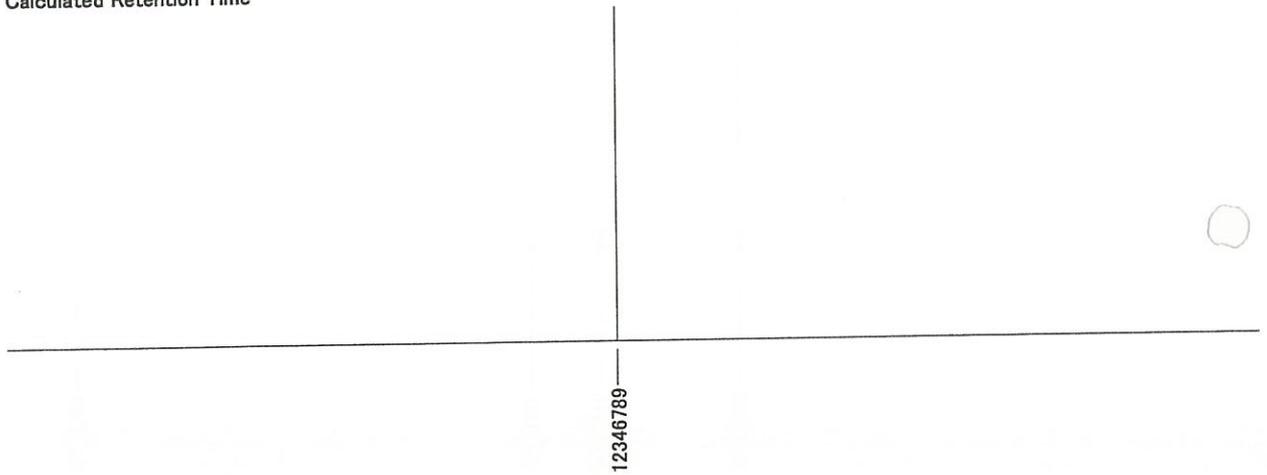


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.9 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 9, Sample= 1611-49, Date= 2016/11/21 18:16:41



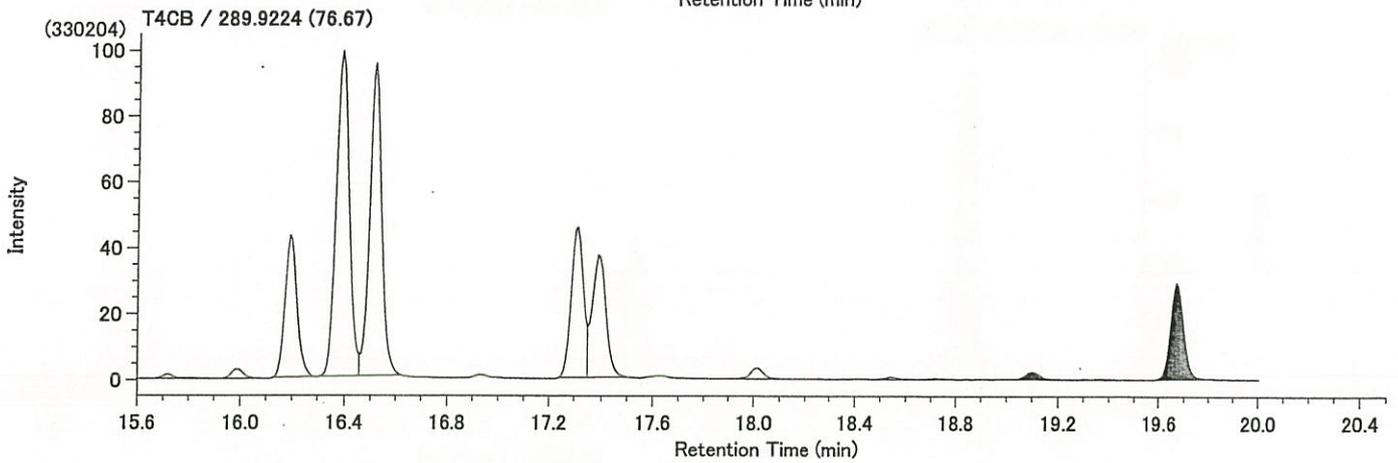
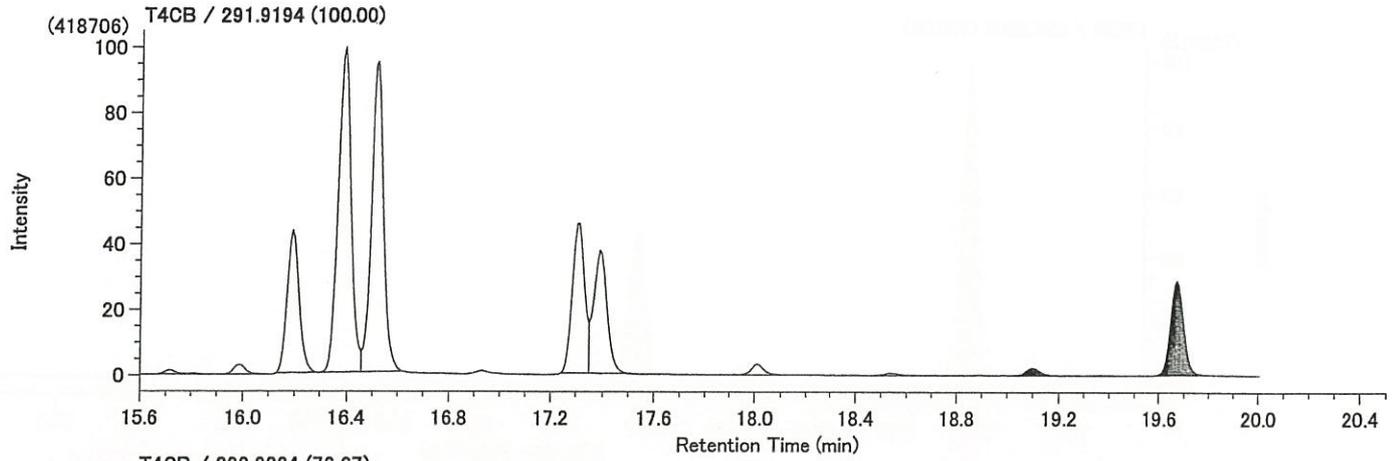
Calculated Retention Time



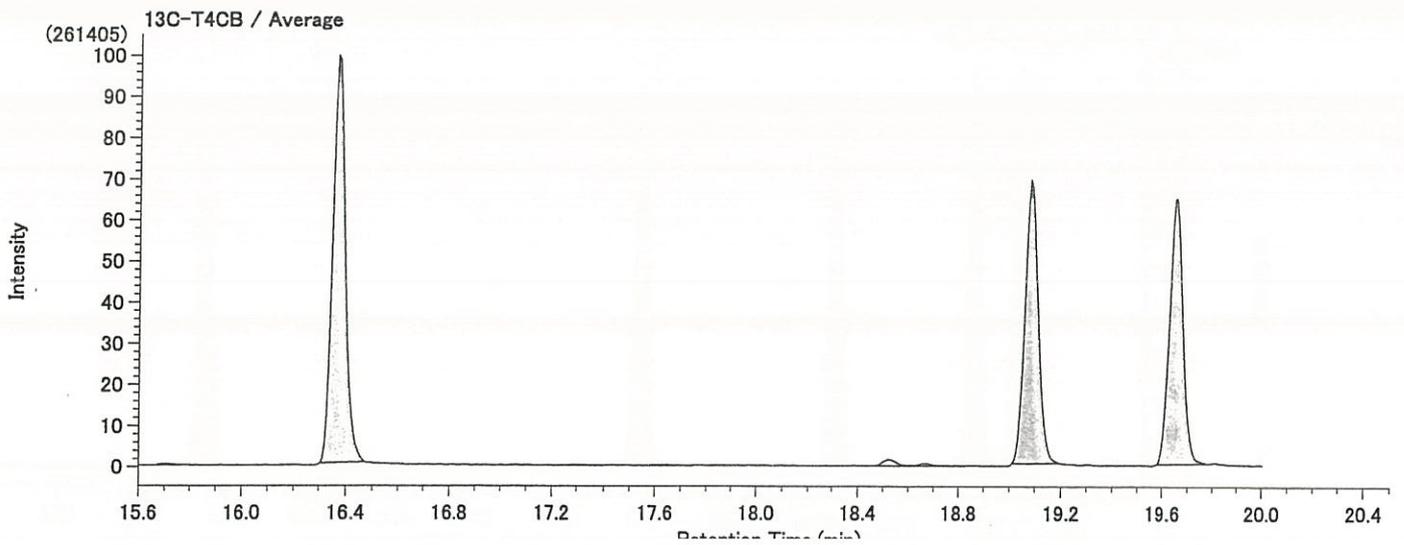
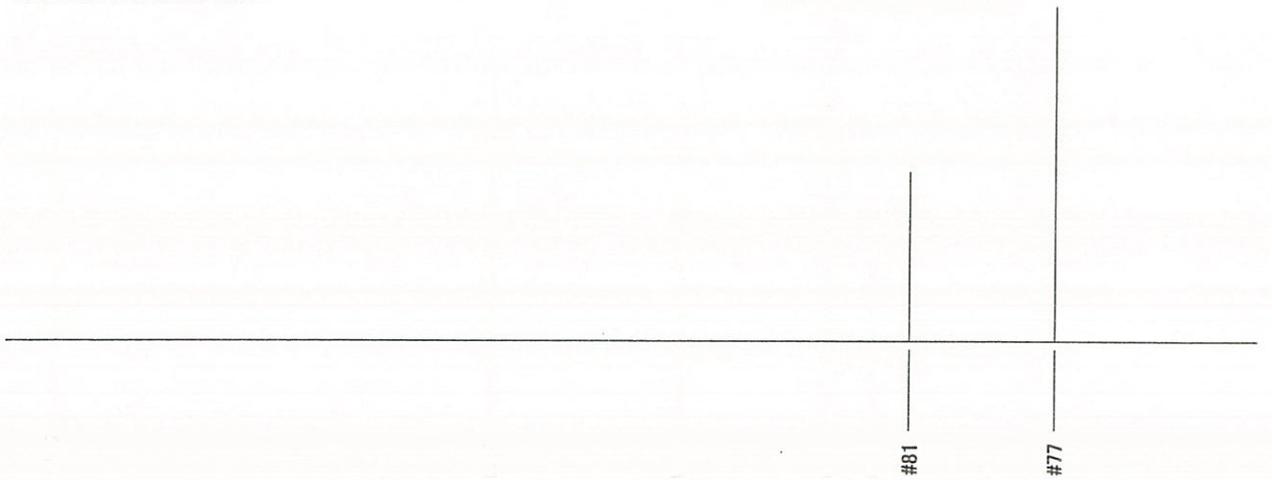
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.9 [土壤] (UNK)

Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 9, Sample= 1611-49, Date= 2016/11/21 18:16:41

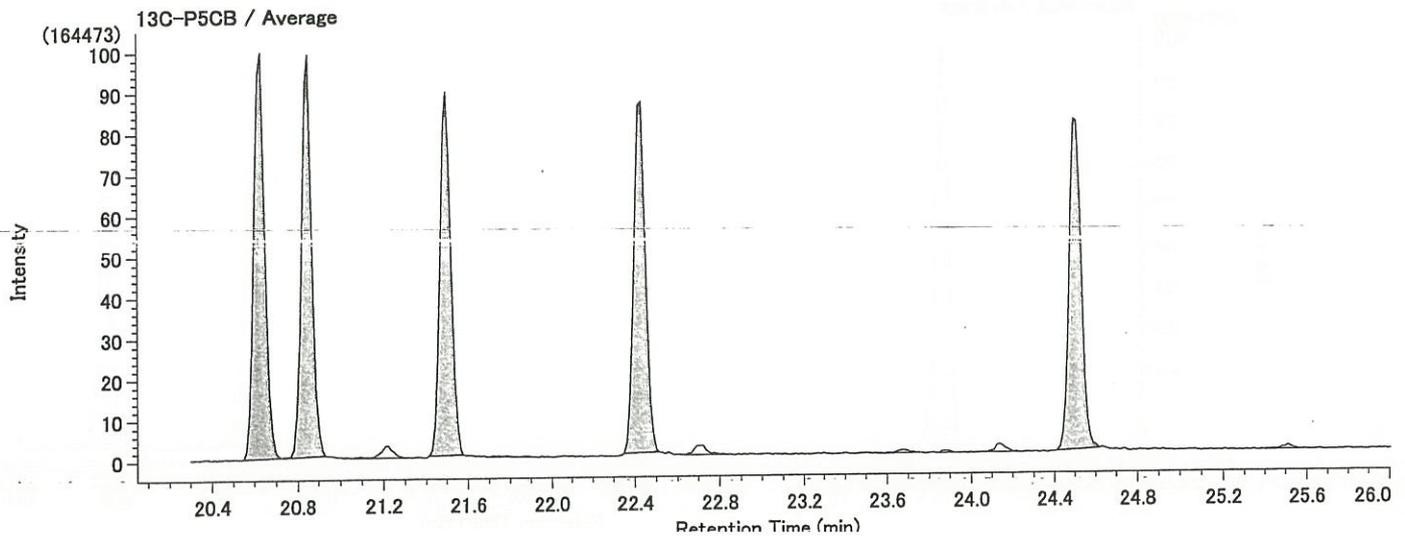
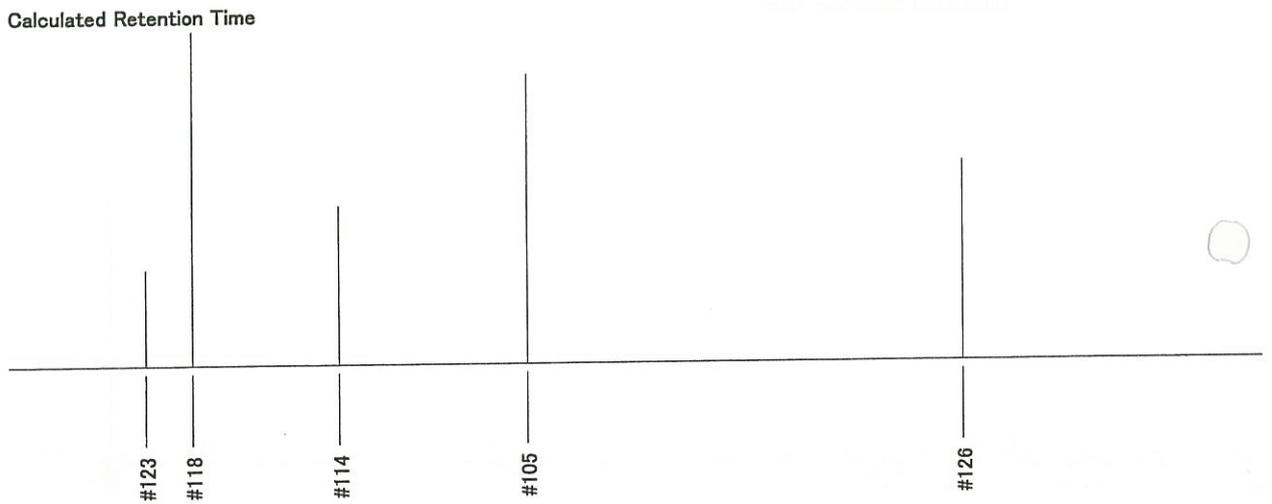
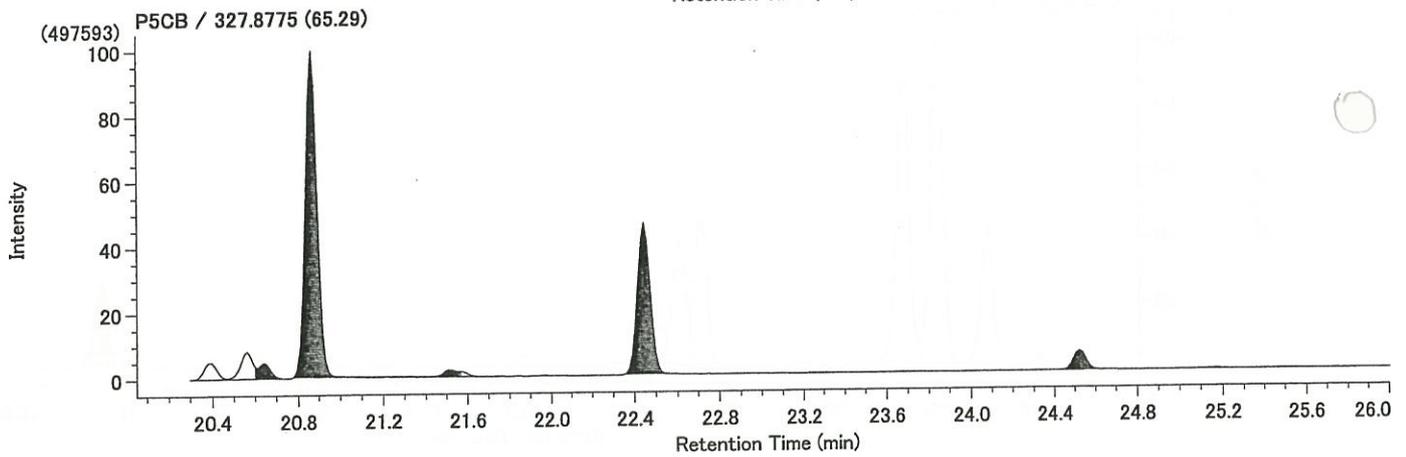
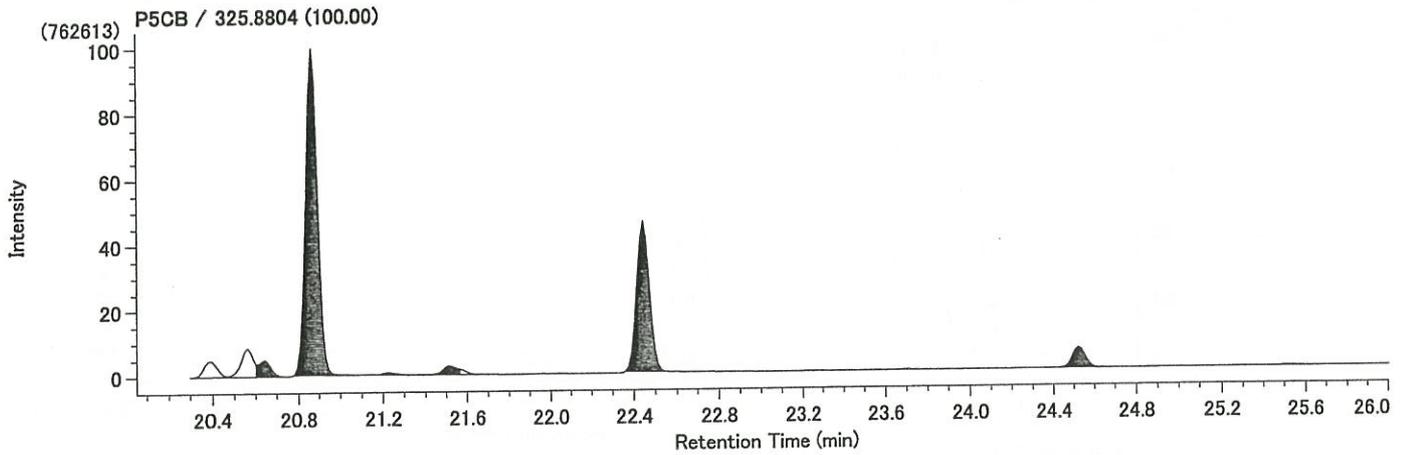


Calculated Retention Time



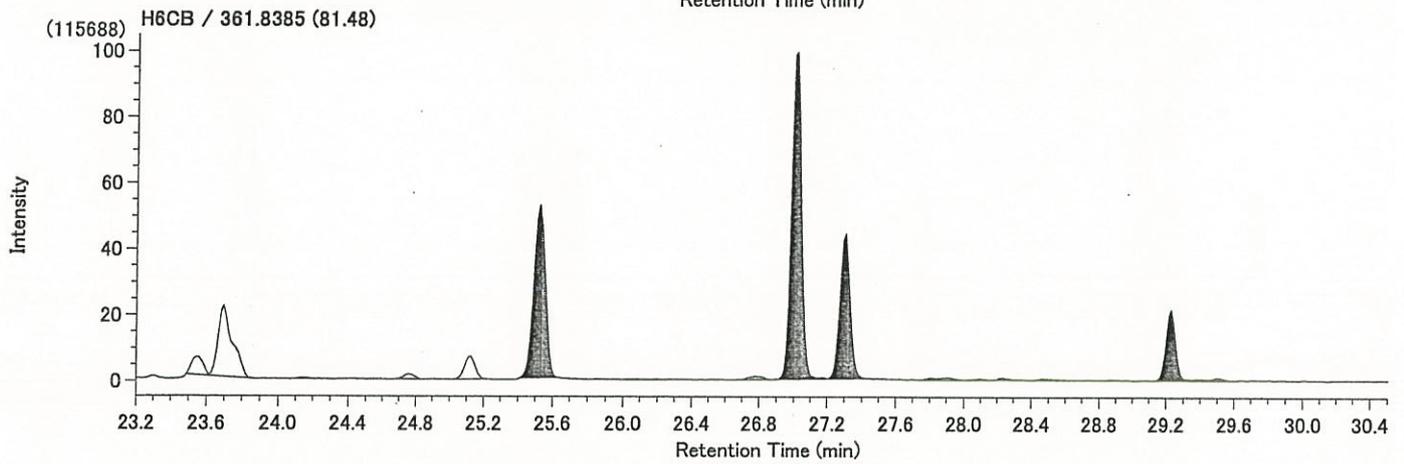
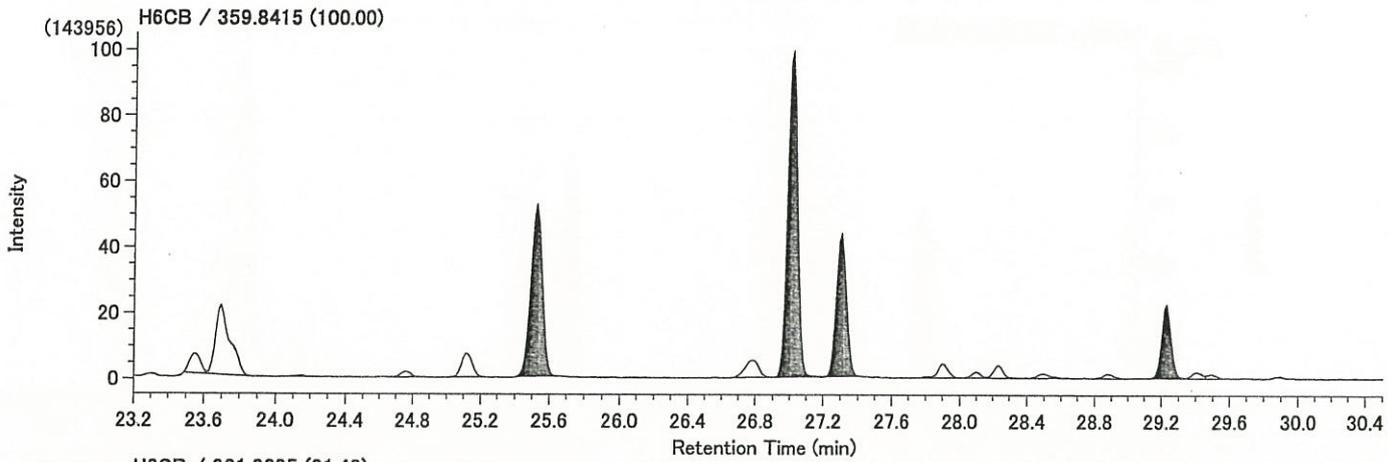
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.9 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 9, Sample= 1611-49, Date= 2016/11/21 18:16:41

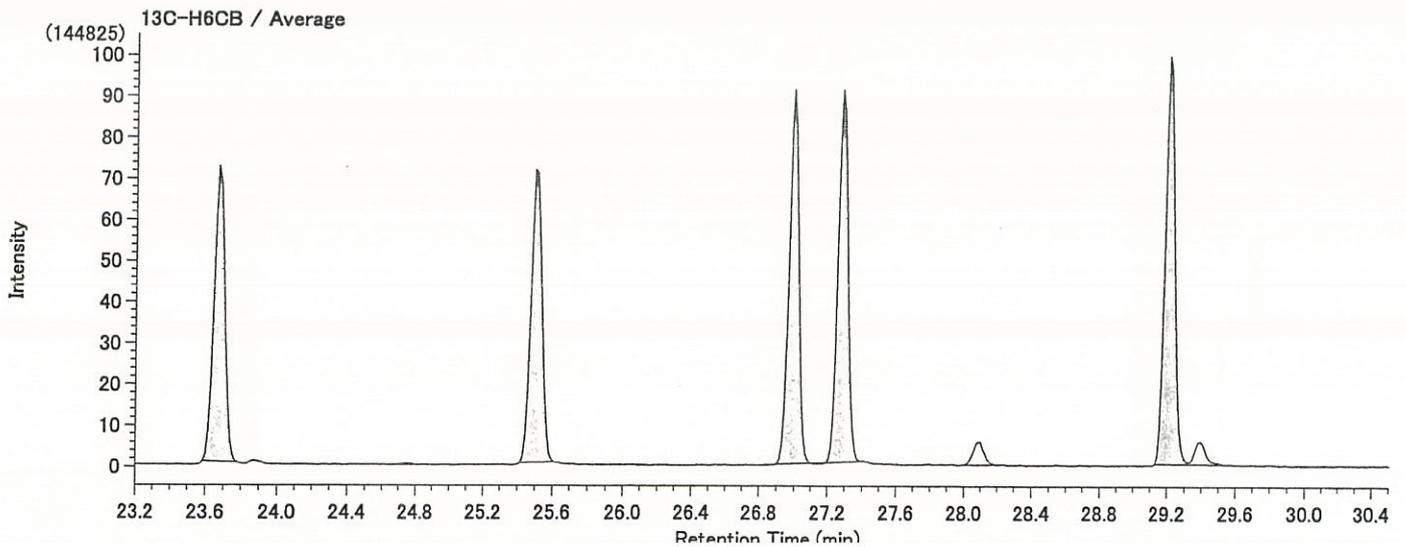
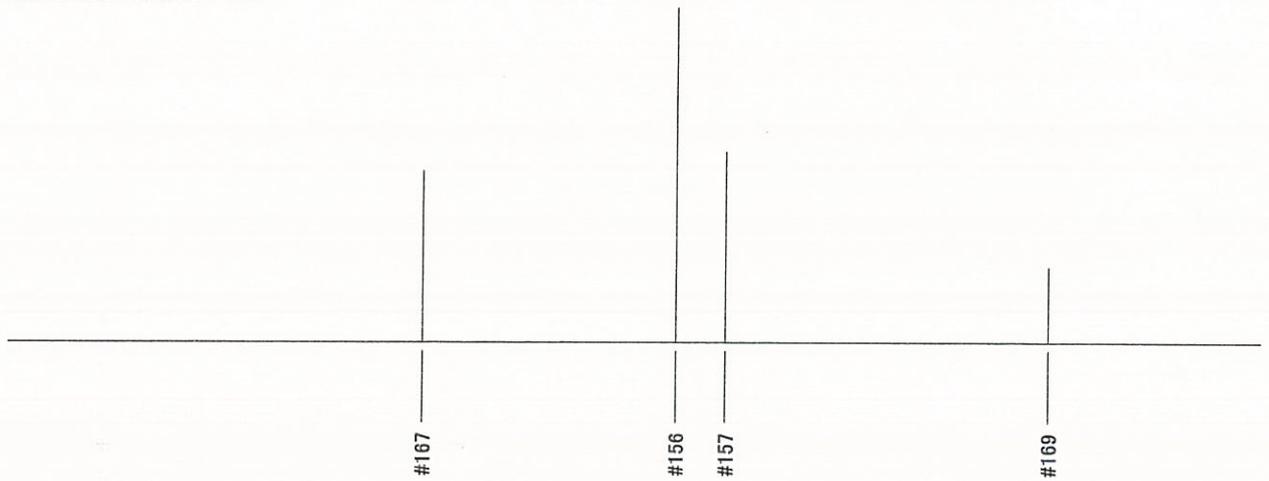


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.9 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 9, Sample= 1611-49, Date= 2016/11/21 18:16:41

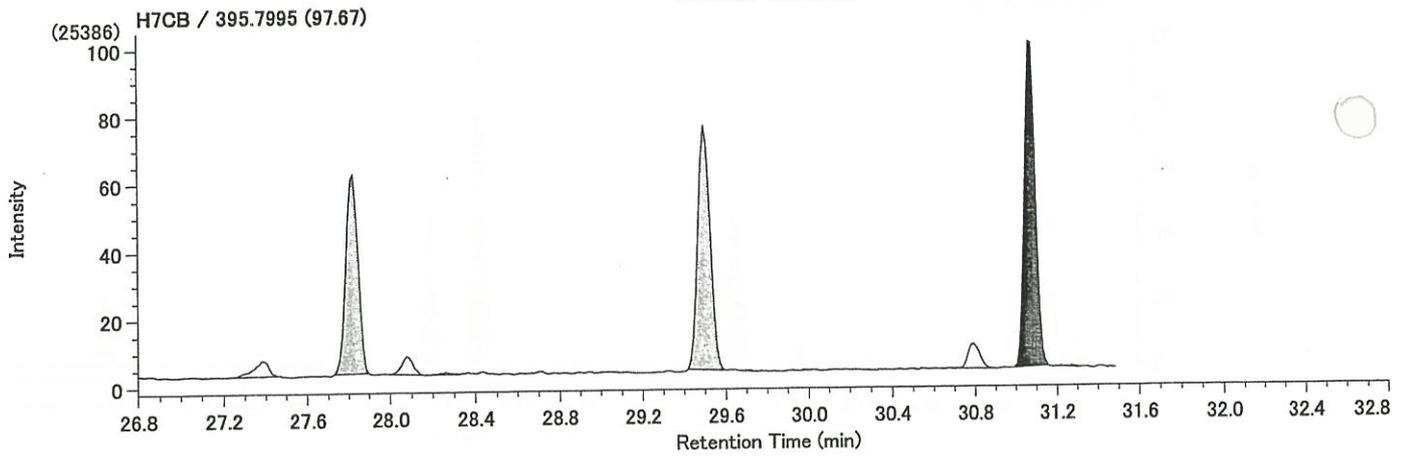
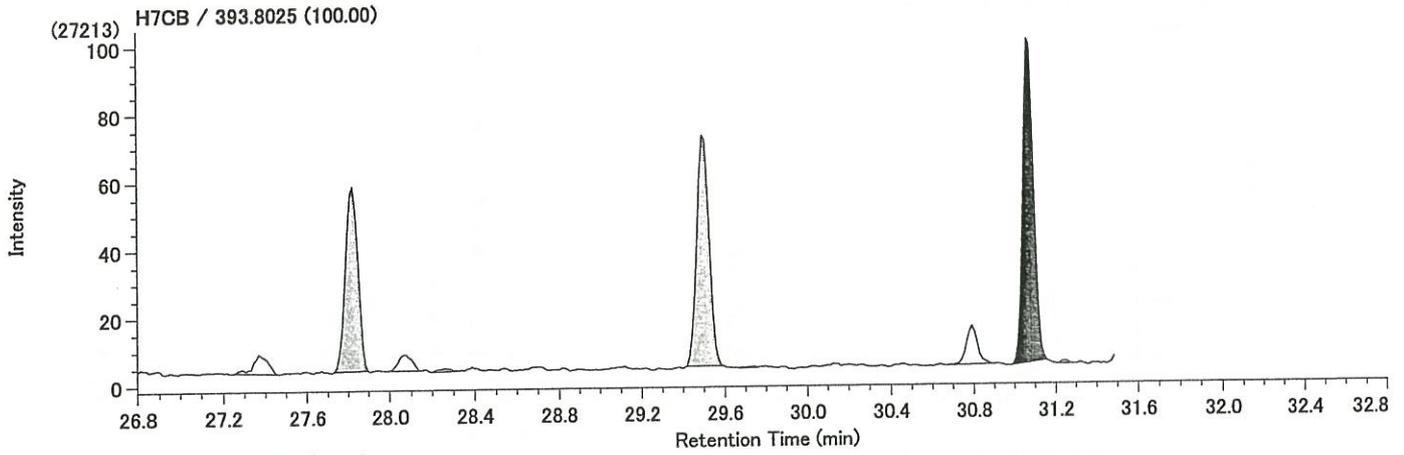


Calculated Retention Time

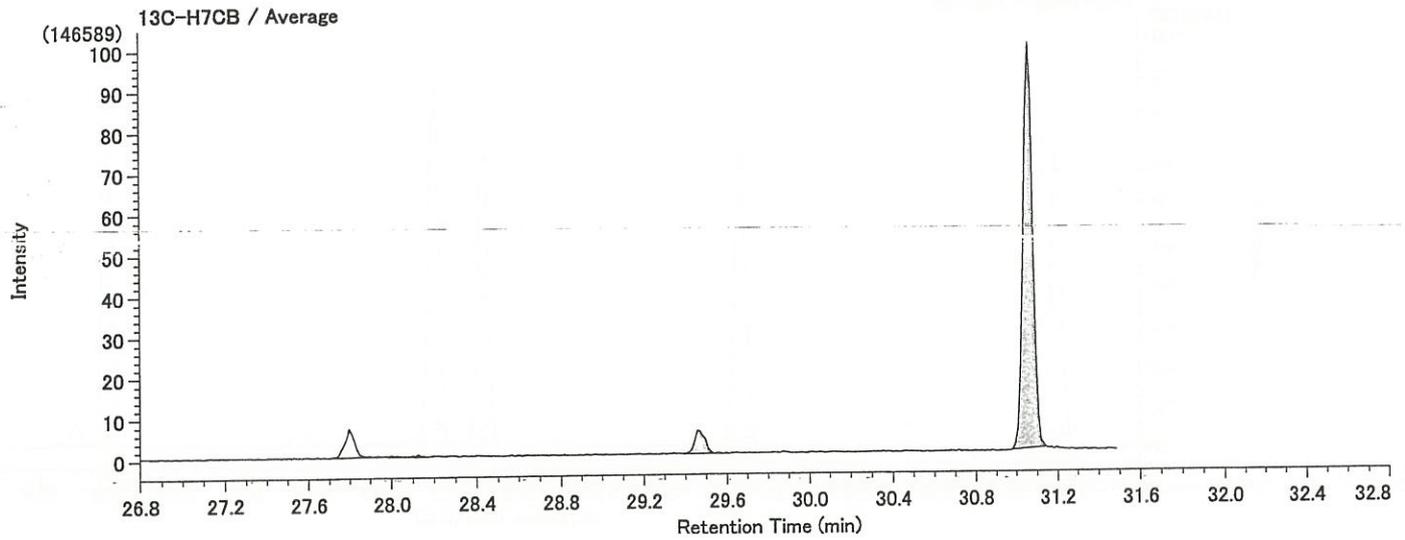
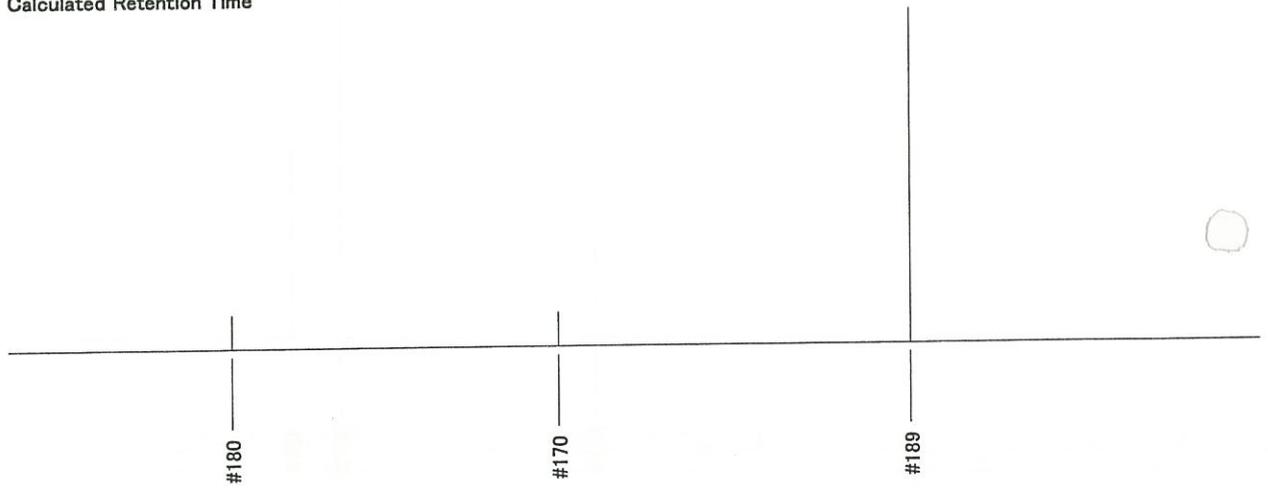


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.9 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 9, Sample= 1611-49, Date= 2016/11/21 18:16:41



Calculated Retention Time



計 量 証 明 書



発行年月日 平成28年12月1日

発行番号	NR161114-10
------	-------------

事業者名：株式会社 上総環境調査センター
 事業所名：分析センター
 所在地：千葉県木更津市潮見4-16-2
 TEL：0438(36)5001番
 特定計量証明事業者認定番号：N-0077-01号
 千葉県知事登録番号：特第012号
 計量管理者
 環境計量士（第311号）草場 裕滋



法務省 殿

貴依頼による濃度に係る計量の結果を次の通り証明します。

件名	平成28年度国連アジア極東犯罪防止研修所ダイオキシン類含有分析調査業務ほか1件の請負
----	--

試料の由来：持込 試料採取日：平成28年11月4日
 計量実施日又は期間：平成28年11月22日

試料名	計量の対象	計量の結果	計量の方法 (規格の制定年月)
No. 10 [土壌]	ダイオキシン類	実測濃度 3100 pg/g-dry	「ダイオキシン類に係る 土壌調査測定マニュアル」 環境省水・大気環境局 土壌環境課 (平成21年3月)
		毒性当量 13 pg-TEQ/g-dry	
(摘要) ・毒性等価係数はWHO/IPCS(2006)のTEFを用いた。 ・毒性当量は計量法第107条の計量証明対象外である。 ・各異性体毎の実測濃度、試料における定量下限及び検出下限等は、様式22-5-1(土壌試料)に示す。			
(試料情報) ・含水率 : 28.3% ・強熱減量 : 14.0%			
(試料採取情報等) ・試料採取者：株式会社分析センター ・採取場所：東京都府中市晴見町1-26 国連アジア極東犯罪防止研修所 ・採取深度：表層から5cm			
外注をした工程	外注事業者名	外注事業者の住所	

土壤中のダイオキシン類の測定結果

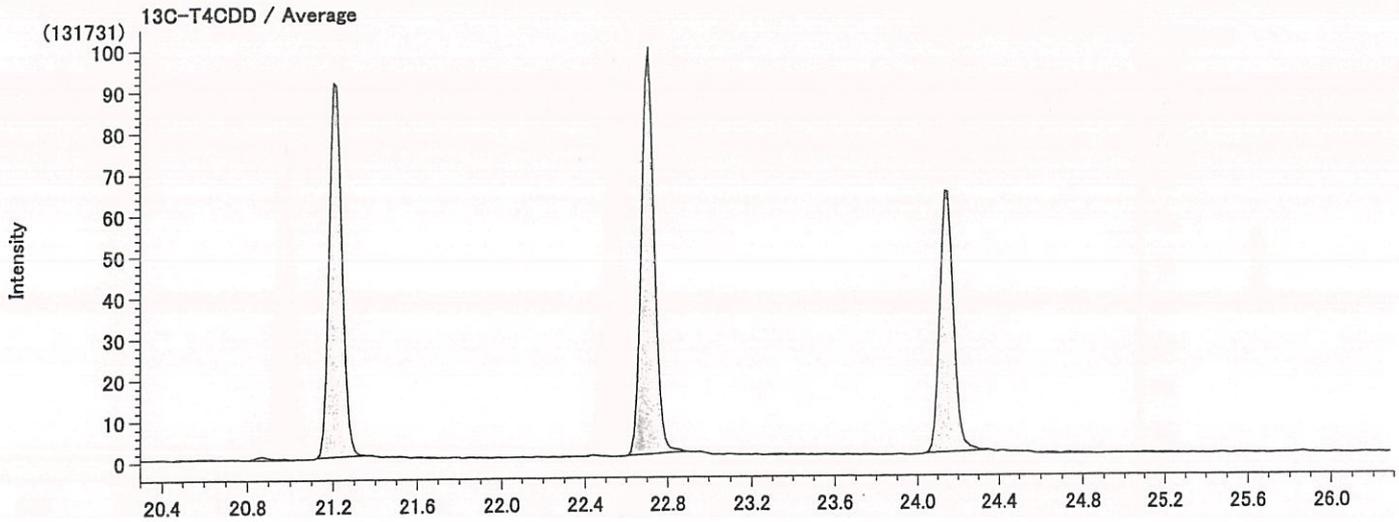
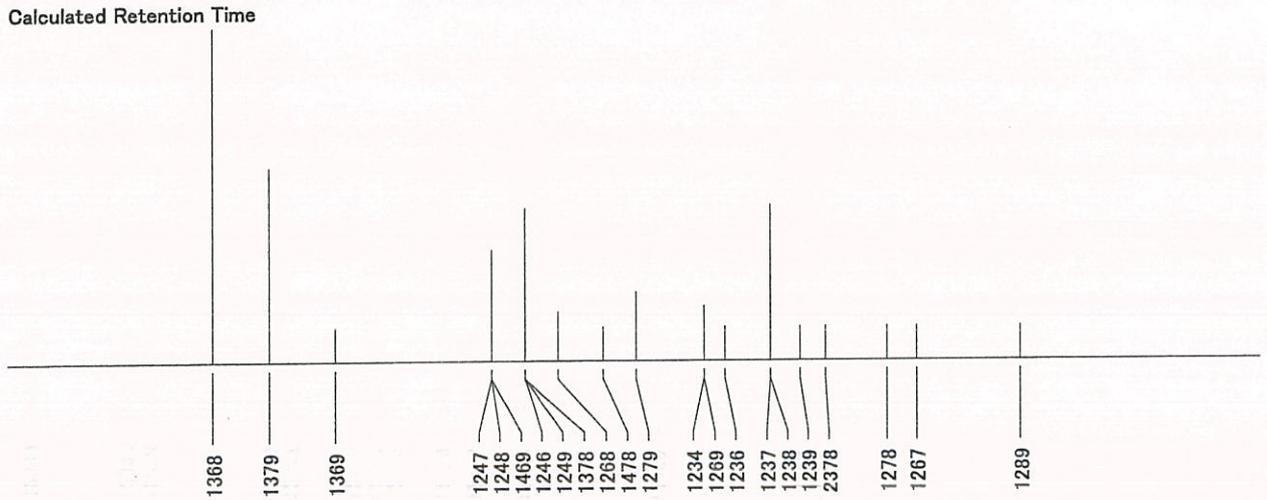
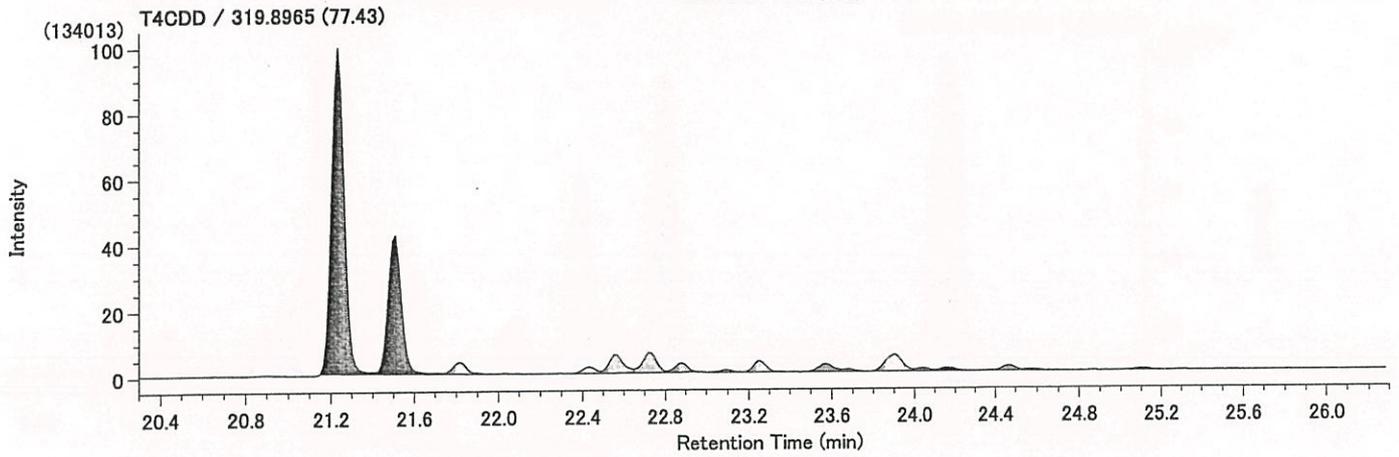
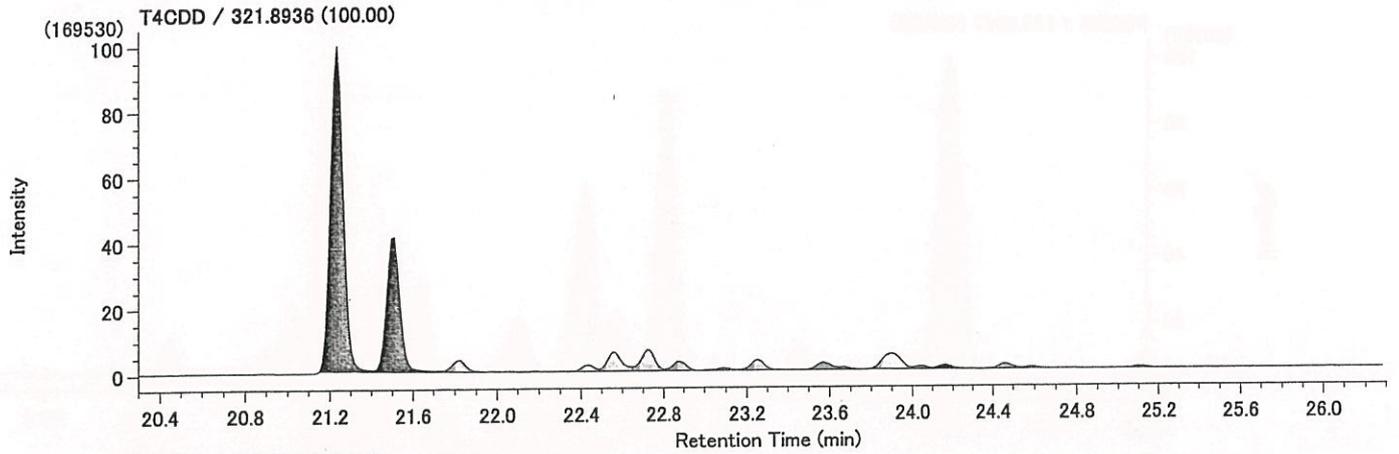
発行番号: NR161114-10

試料名		No. 10 [土壌]					
試料量		14.82 g-dry					
		実測濃度 C	試料における	試料における	毒性等価	毒性当量	参考値
		(pg/g-dry)	定量下限	検出下限	係数	(pg-TEQ/g-dry)	(pg-TEQ/g-dry)
			(pg/g-dry)	(pg/g-dry)	TEF		
PCDDs	1, 3, 6, 8-TeCDD	38	0.16	0.05	—	—	—
	1, 3, 7, 9-TeCDD	16	0.16	0.05	—	—	—
	2, 3, 7, 8-TeCDD	0.50	0.16	0.05	1	0.50	0.50
	TeCDDs	69	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	2.9	0.22	0.07	1	2.9	2.9
	PeCDDs	58	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	3.5	0.4	0.1	0.1	0.35	0.35
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	6.9	0.10	0.03	0.1	0.69	0.69
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	7.4	0.24	0.07	0.1	0.74	0.74
	HxCDDs	99	—	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	67	0.31	0.09	0.01	0.67	0.67
	HpCDDs	130	—	—	—	—	—
	OCDD	400	0.7	0.2	0.0003	0.120	0.120
	Total PCDDs	760	—	—	—	6.0	6.0
	PCDFs	1, 2, 7, 8-TeCDF	3.2	0.20	0.06	—	—
2, 3, 7, 8-TeCDF		2.8	0.20	0.06	0.1	0.28	0.28
TeCDFs		83	—	—	—	—	—
1, 2, 3, 7, 8-PeCDF		3.4	0.22	0.07	0.03	0.102	0.102
2, 3, 4, 7, 8-PeCDF		6.2	0.11	0.03	0.3	1.86	1.86
PeCDFs		92	—	—	—	—	—
1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF		7.8	0.4	0.1	0.1	0.78	0.78
1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF		9.0	0.29	0.09	0.1	0.90	0.90
1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF		0.97	0.31	0.09	0.1	0.097	0.097
2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF+1, 2, 3, 4, 6, 9-HxCDF		18	0.19	0.06	0.1	1.8	1.8
HxCDFs		110	—	—	—	—	—
1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF		50	0.29	0.09	0.01	0.50	0.50
1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF		9.3	0.15	0.04	0.01	0.093	0.093
HpCDFs		97	—	—	—	—	—
OCDF		53	0.30	0.09	0.0003	0.0159	0.0159
Total PCDFs	430	—	—	—	6.4	6.4	
Total (PCDDs+PCDFs)	1200	—	—	—	12	12	
DL-PCBs	3, 3', 4, 4'-TeCB (#77)	25	0.20	0.06	0.0001	0.0025	0.0025
	3, 4, 4', 5-TeCB (#81)	2.1	0.3	0.1	0.0003	0.00063	0.00063
	3, 3', 4, 4', 5-PeCB (#126)	9.2	0.4	0.1	0.1	0.92	0.92
	3, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#169)	3.6	0.26	0.08	0.03	0.108	0.108
	Total ノンオルト体	40	—	—	—	1.0	1.0
	2, 3, 3', 4, 4'-PeCB (#105)	470	0.3	0.1	0.00003	0.0141	0.0141
	2, 3, 4, 4', 5-PeCB (#114)+3, 3', 4, 5, 5'-PeCB (#127)	18	0.12	0.04	0.00003	0.00054	0.00054
	2, 3', 4, 4', 5-PeCB (#118)	970	0.4	0.1	0.00003	0.0291	0.0291
	2', 3, 4, 4', 5-PeCB (#123)	21	0.26	0.08	0.00003	0.00063	0.00063
	2, 3, 3', 4, 4', 5-HxCB (#156)	200	0.4	0.1	0.00003	0.0060	0.0060
	2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB (#157)	55	0.5	0.1	0.00003	0.00165	0.00165
	2, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#167)	75	0.31	0.09	0.00003	0.00225	0.00225
	2, 3, 3', 4, 4', 5, 5'-HpCB (#189)	12	0.5	0.1	0.00003	0.00036	0.00036
	Total モノオルト体	1800	—	—	—	0.055	0.055
	Total DL-PCBs	1900	—	—	—	1.1	1.1
Total ダイオキシン類	3100	—	—	—	13	13	

- [注] 1. 実測濃度は有効数字2桁で示した。但し、検出下限の桁迄とする。
 2. 実測濃度中の括弧付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。
 3. 実測濃度中の“ND”は、検出下限未満であることを示す。
 4. 毒性等価係数は WHO/IPCS (2006) のTEF を適用した。
 5. 毒性当量は、定量下限値未満の実測濃度を0 (ゼロ)として算出したものである。又、参考値は検出下限以上定量下限未満についてはそのままとし、検出下限未満は検出下限値の1/2として算出したものである。
 6. Total PCDDs, Total PCDFs, Total ノンオルト体, Total モノオルト体, Total DL-PCBsについては、各異性体の毒性当量を計算し、その合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 7. Total (PCDDs+PCDFs), Total DL-PCBs, Total ダイオキシン類については、各異性体の毒性当量を計算し、その全ての合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 8. 測定結果については、乾燥試料重量当たりの濃度で表示した。
 9. 2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF及び2, 3, 4, 4', 5-PeCBは隣接するピークとの分離が不十分なため、合同ピークとして算出した。

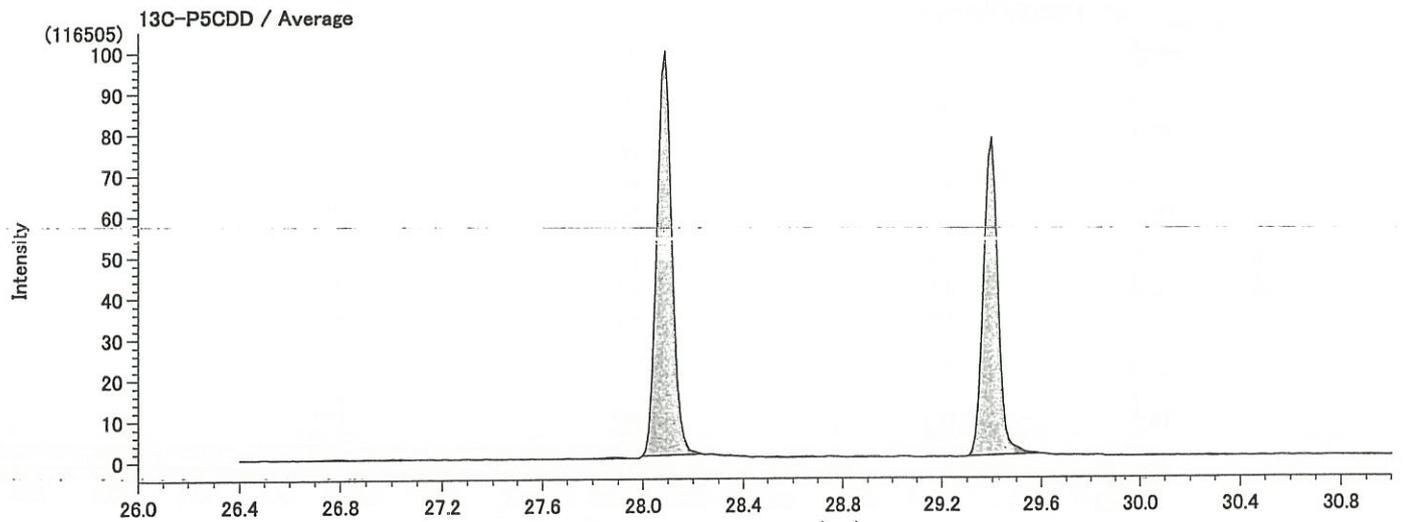
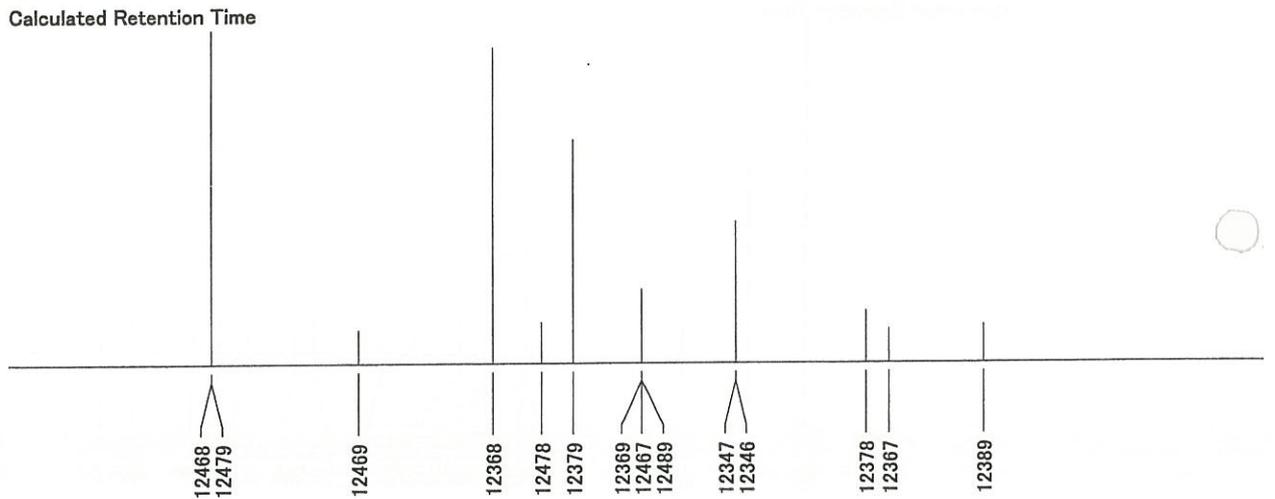
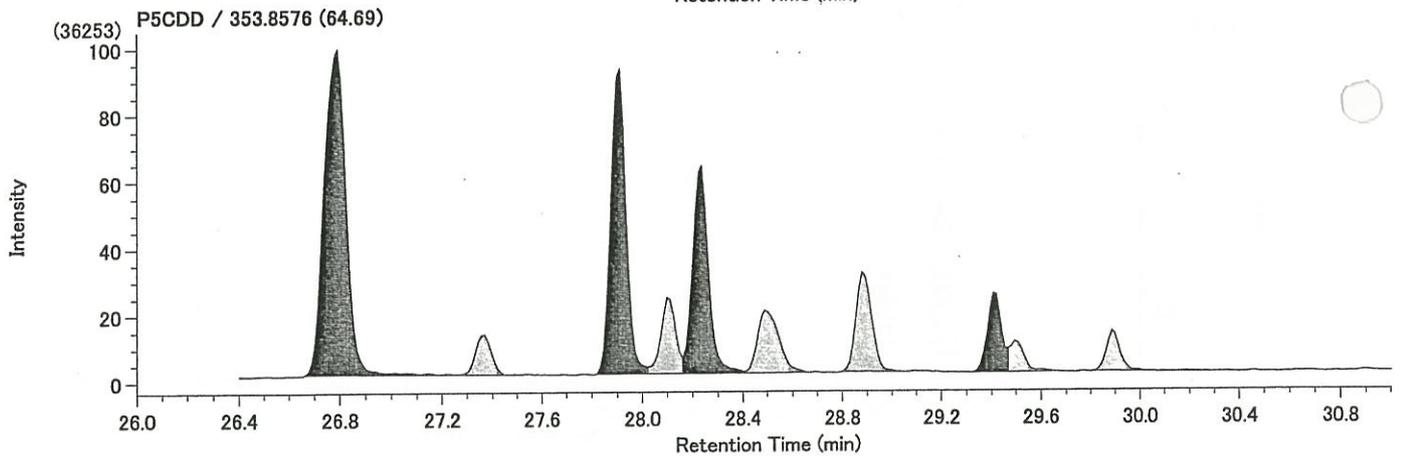
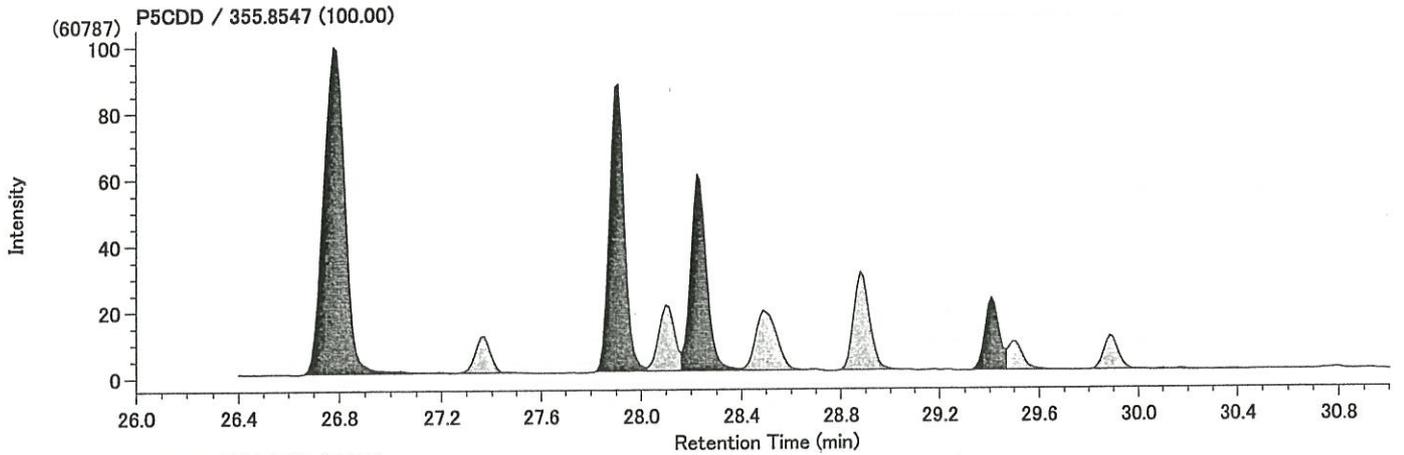
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.10 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 10, Sample= 1611-50, Date= 2016/11/21 19:7:59



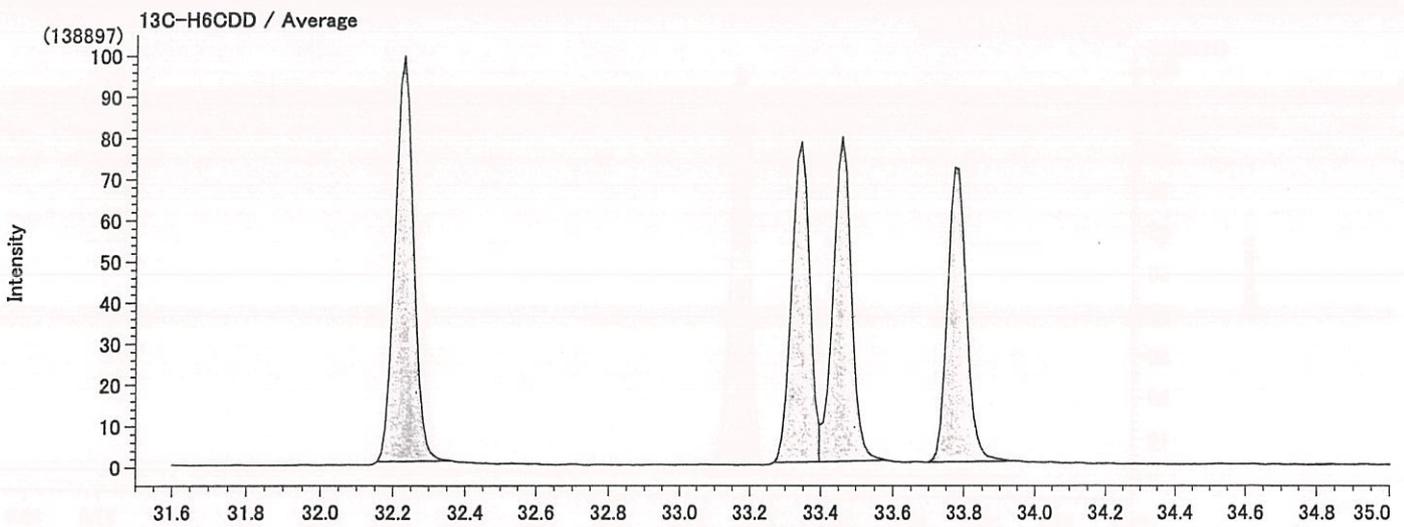
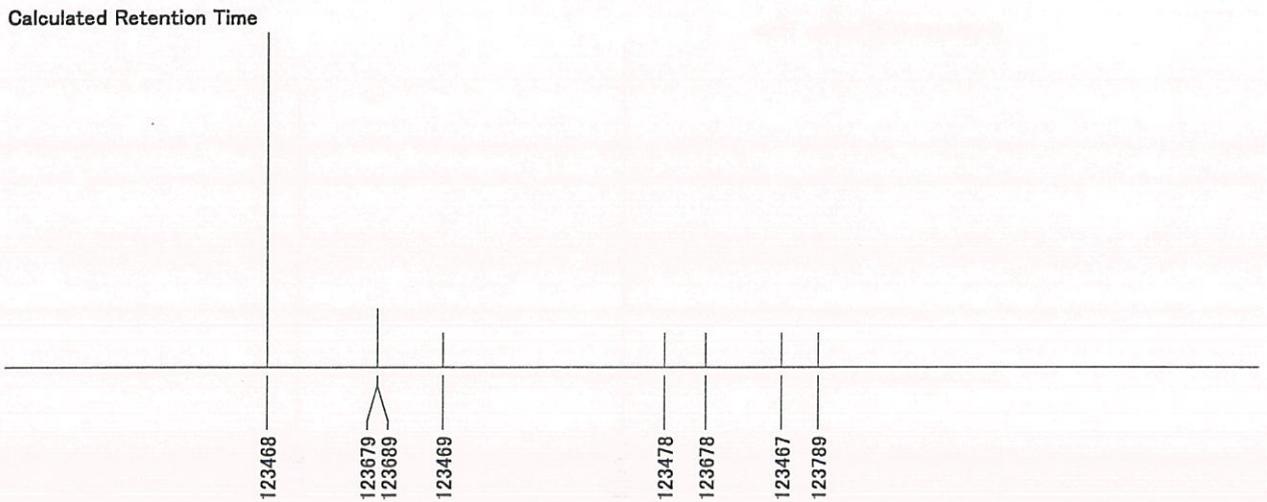
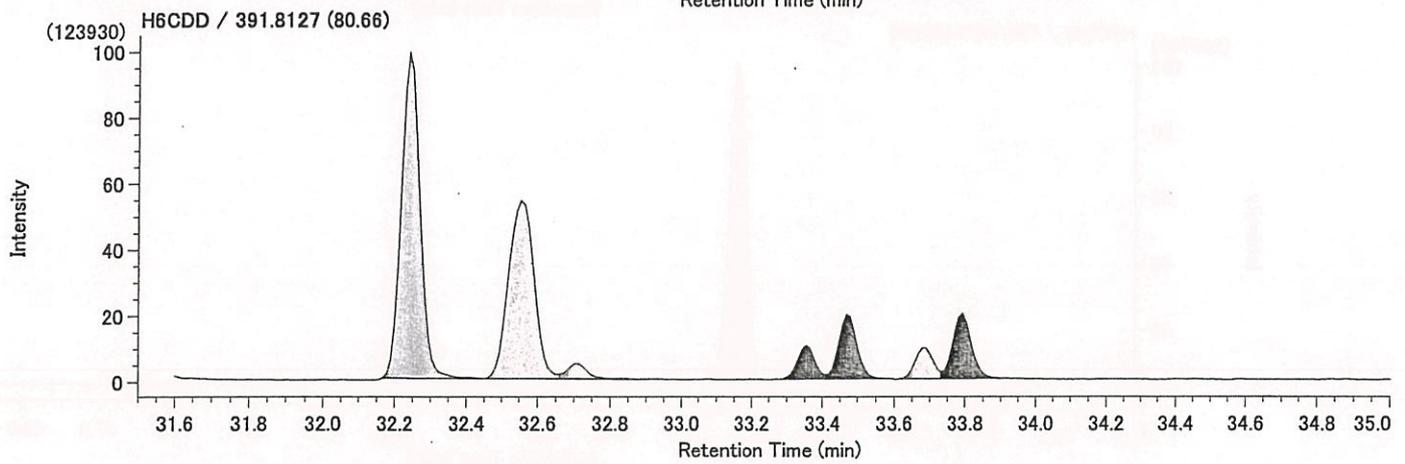
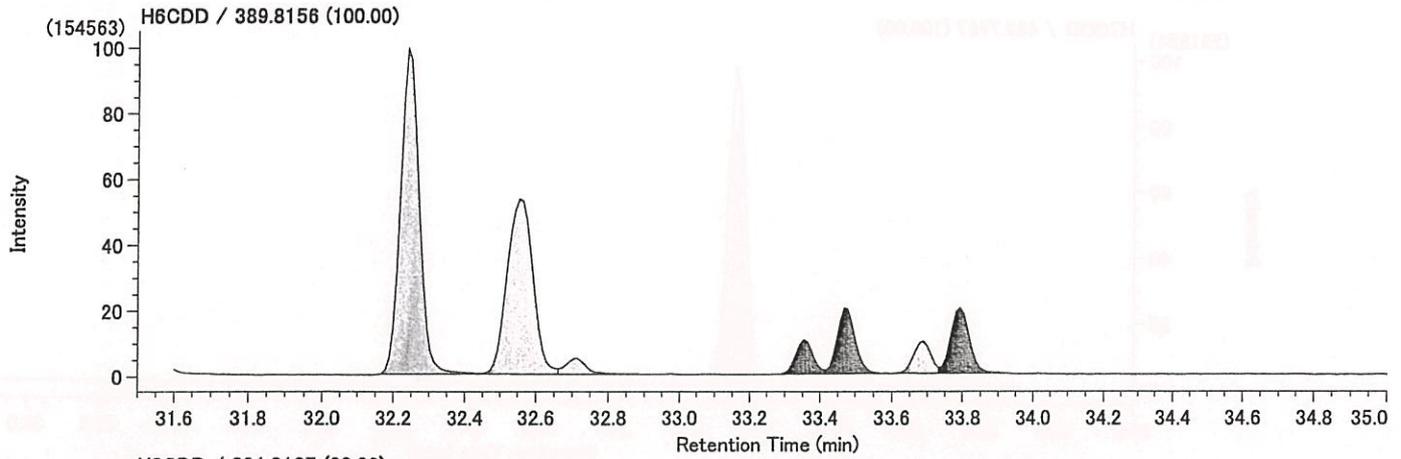
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.10 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 10, Sample= 1611-50, Date= 2016/11/21 19:7:59



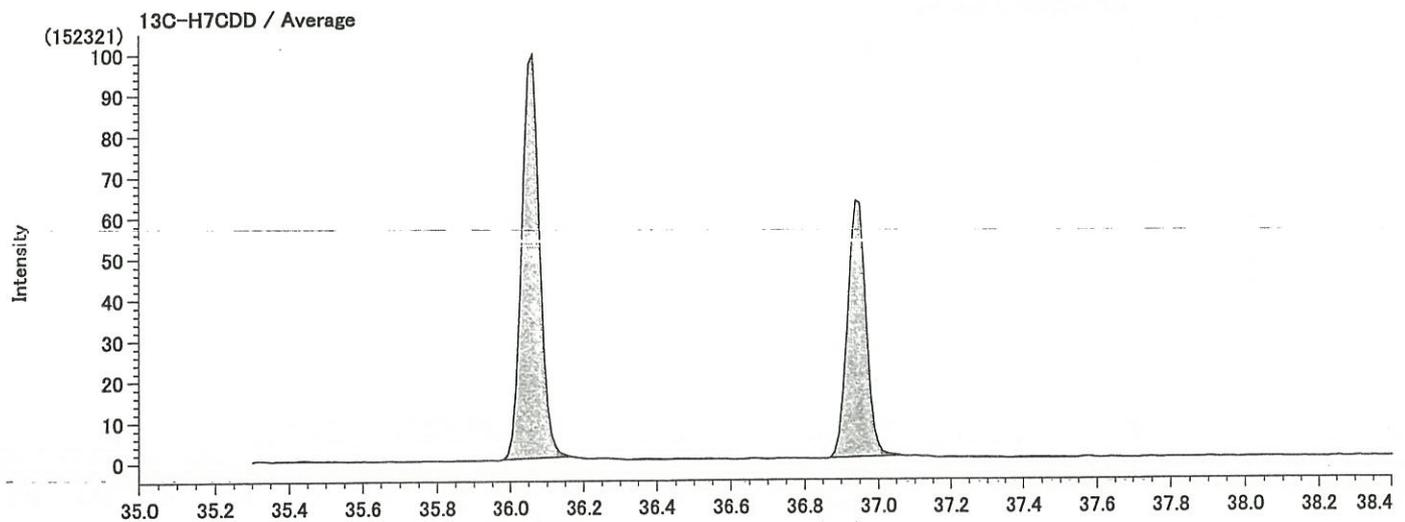
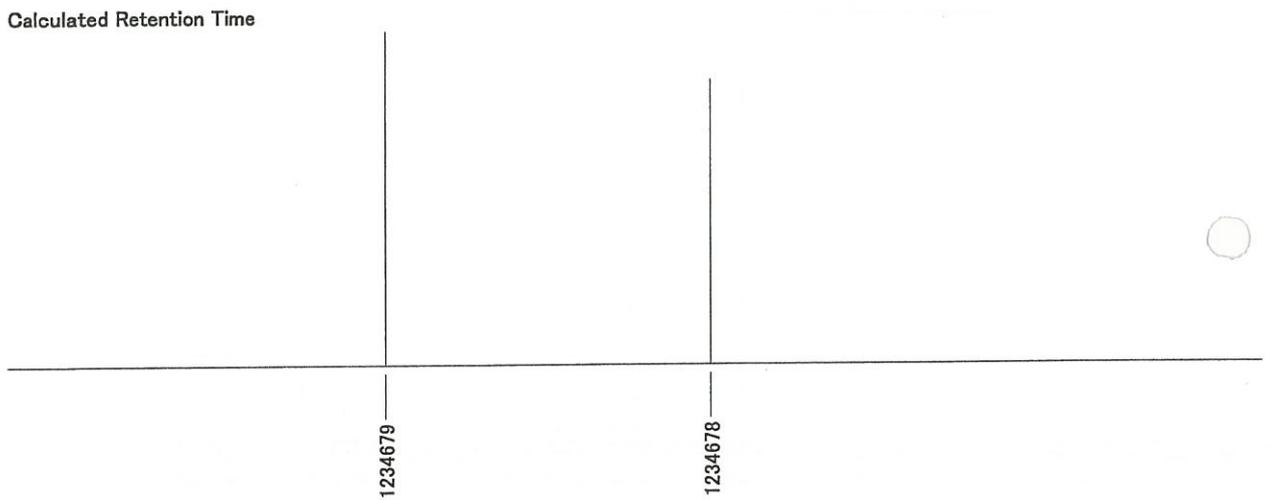
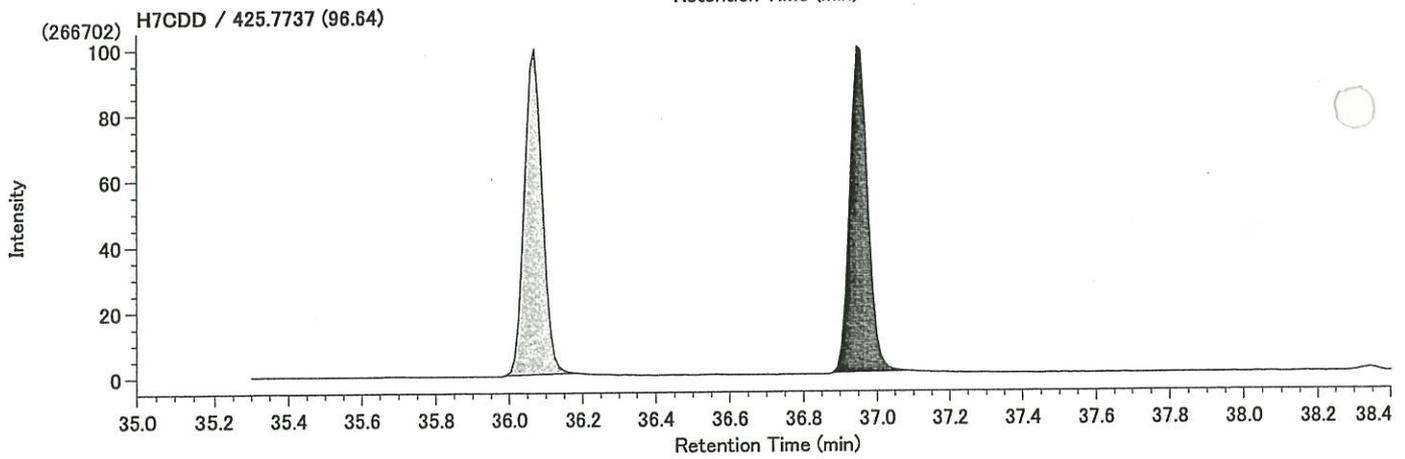
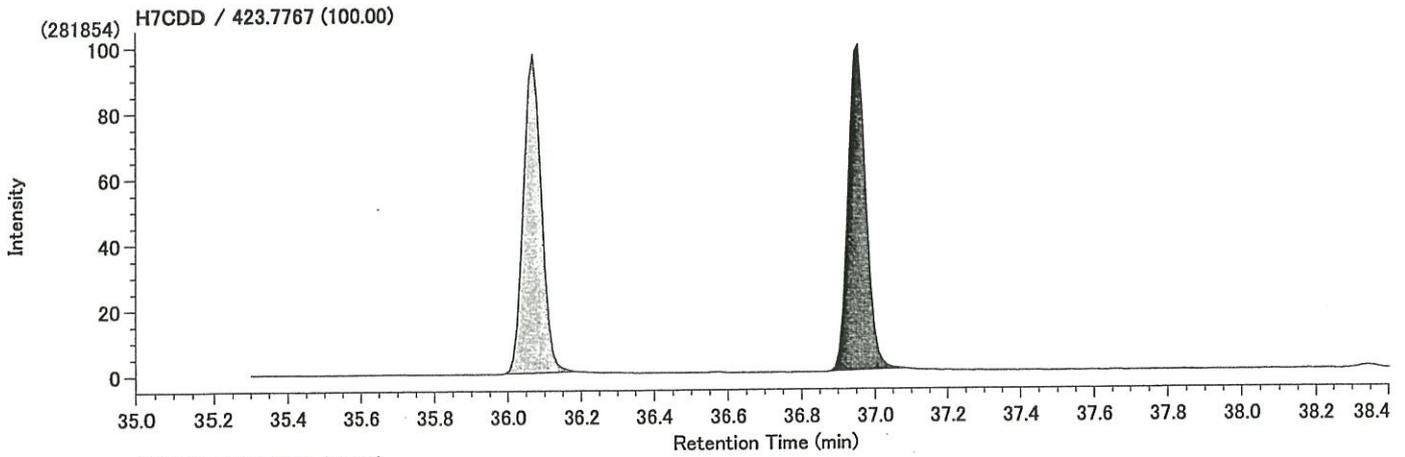
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.10 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 10, Sample= 1611-50, Date= 2016/11/21 19:7:59



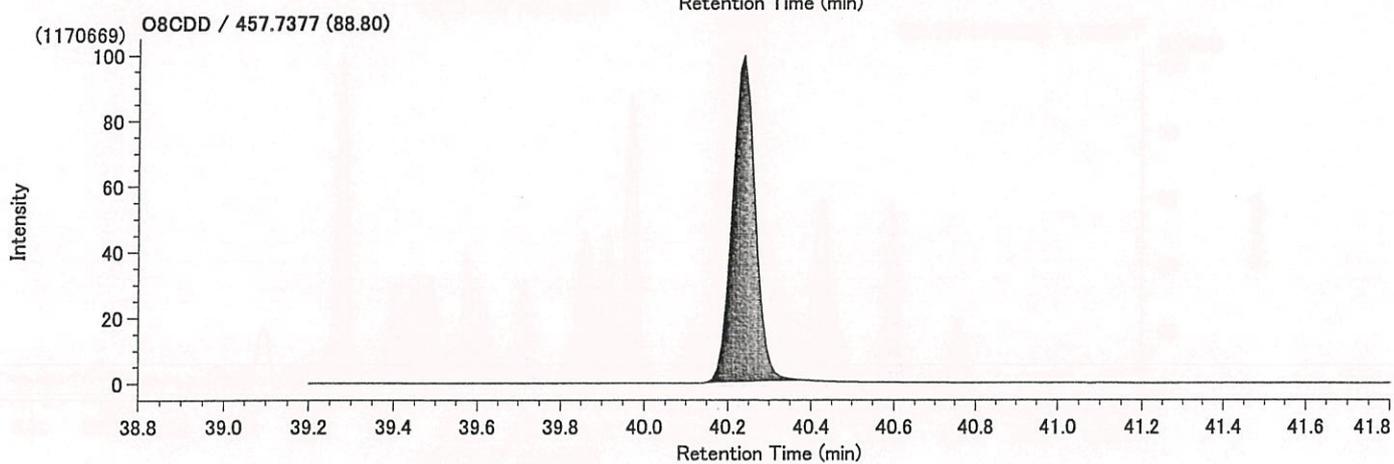
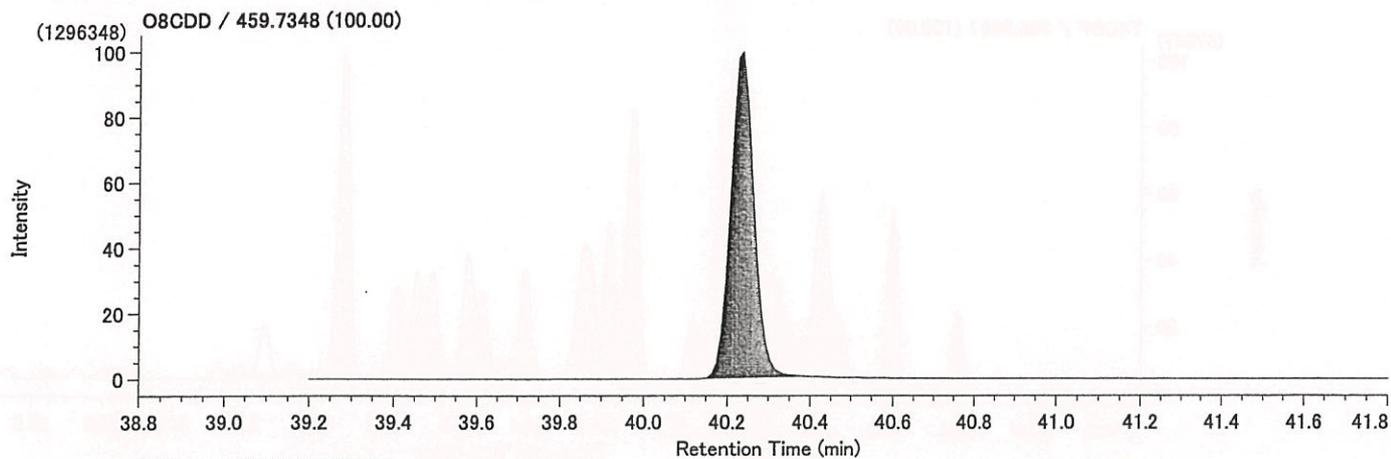
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.10 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 10, Sample= 1611-50, Date= 2016/11/21 19:7:59

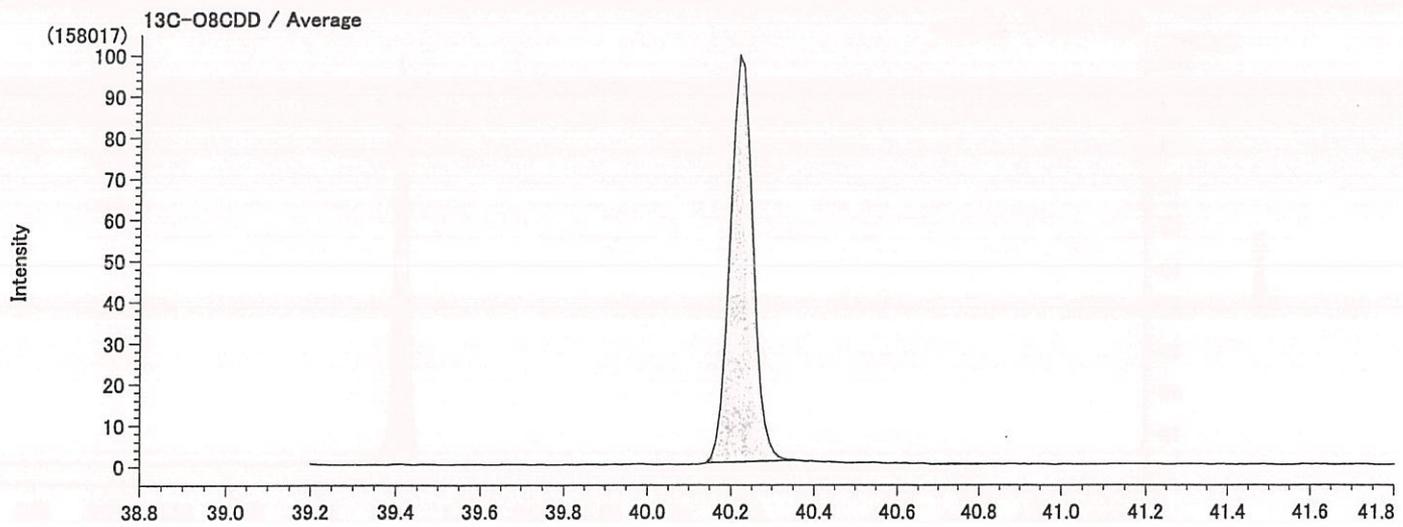
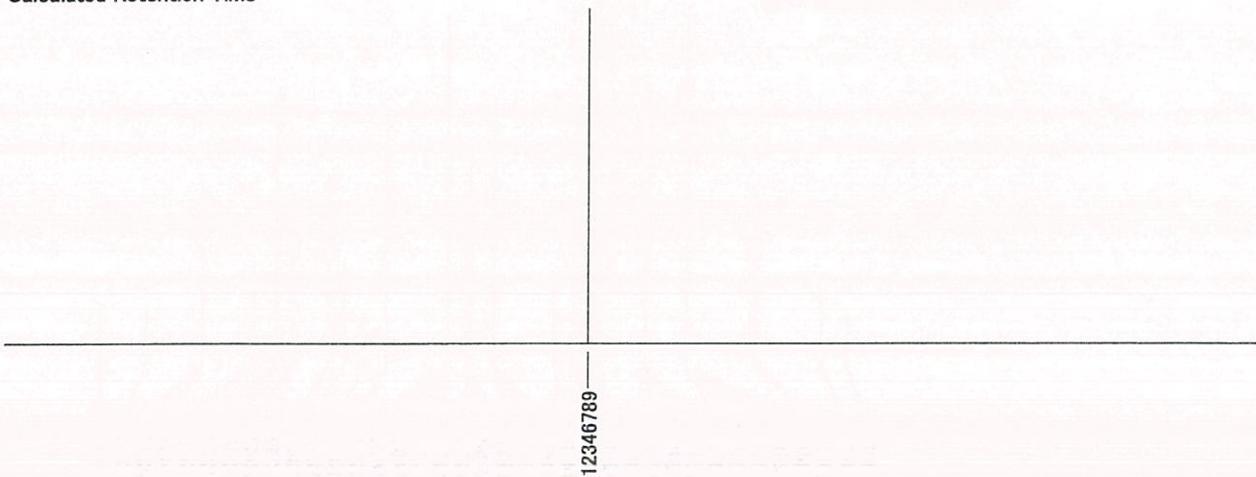


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.10 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 10, Sample= 1611-50, Date= 2016/11/21 19:7:59

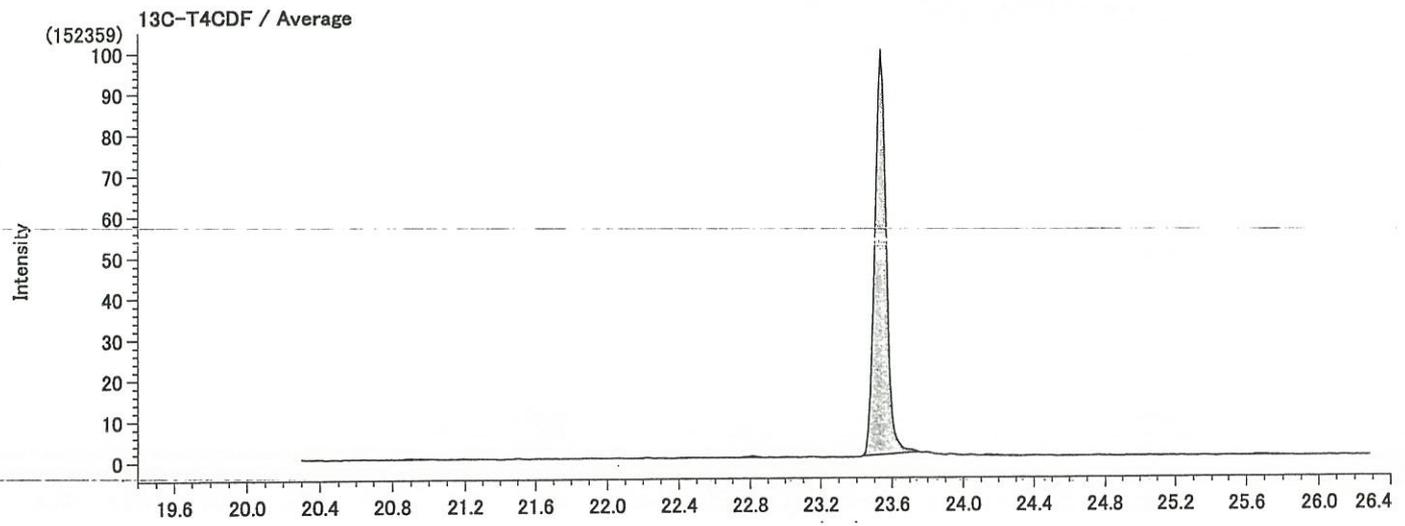
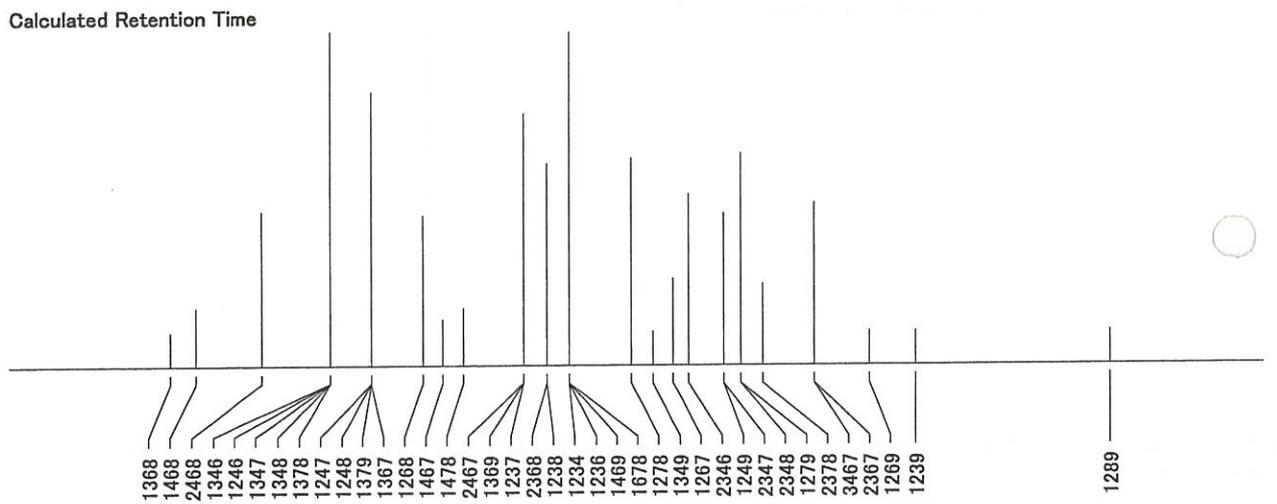
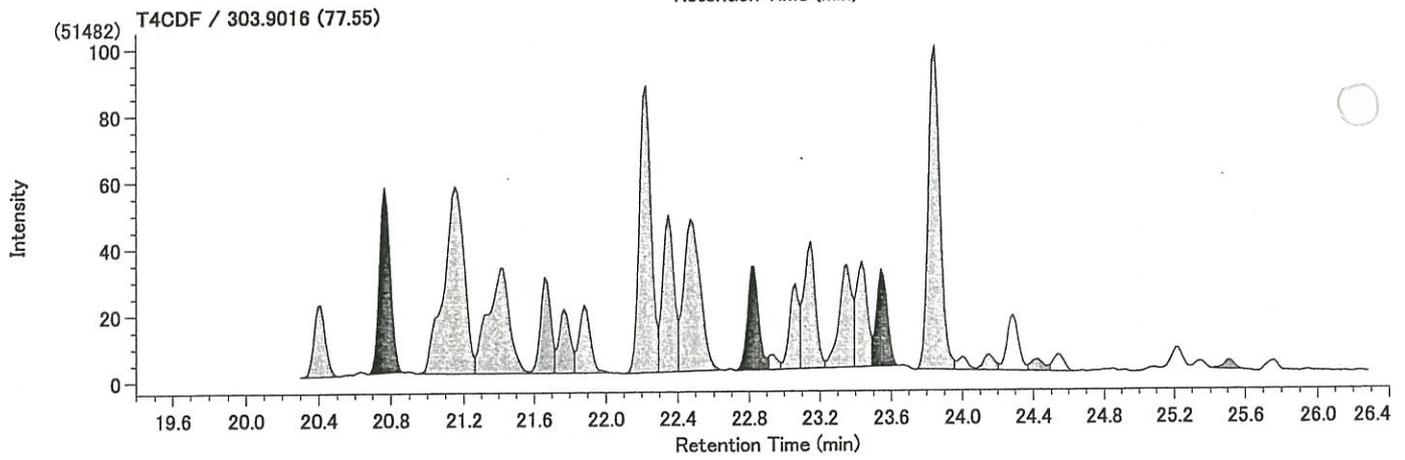
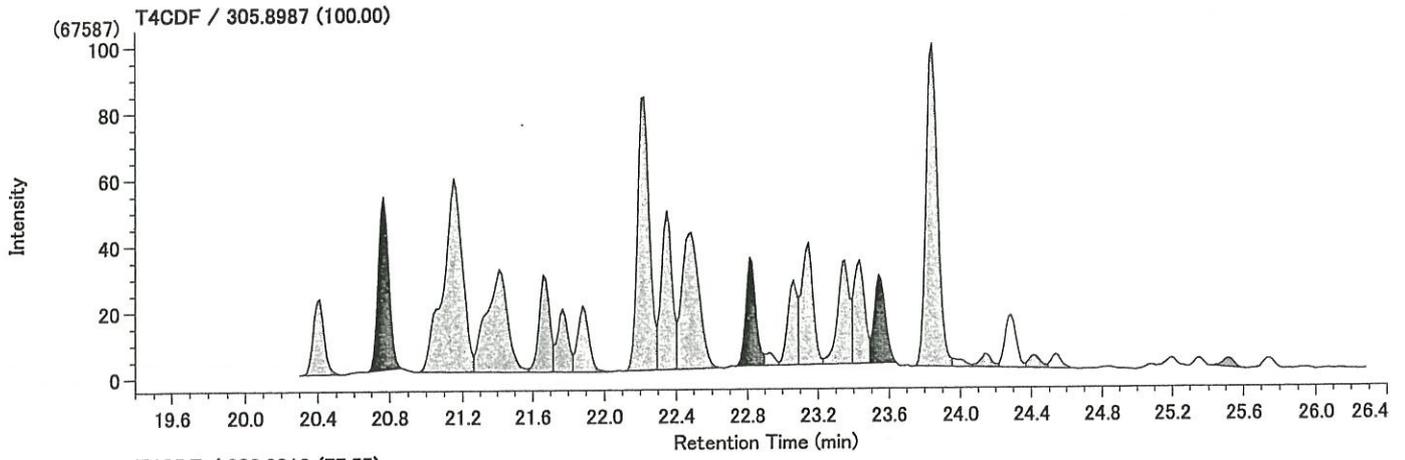


Calculated Retention Time



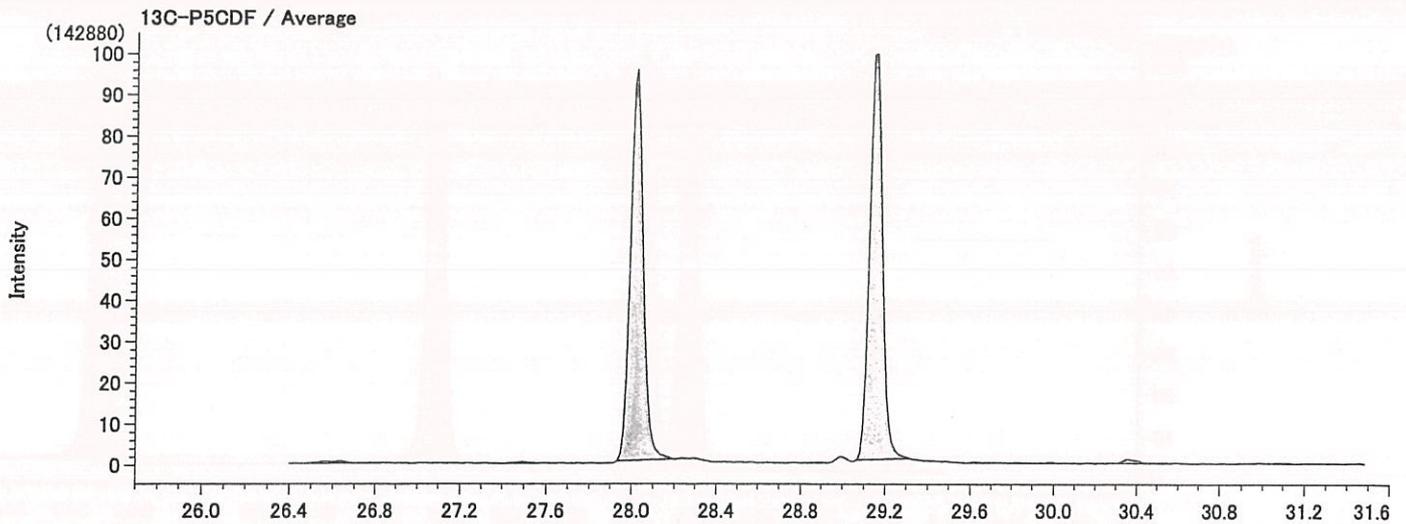
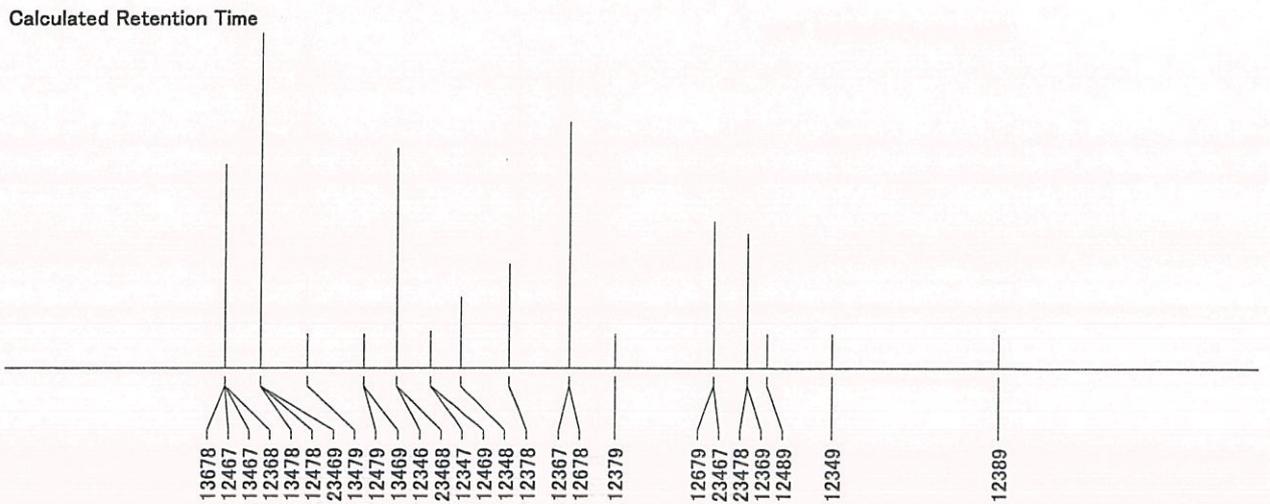
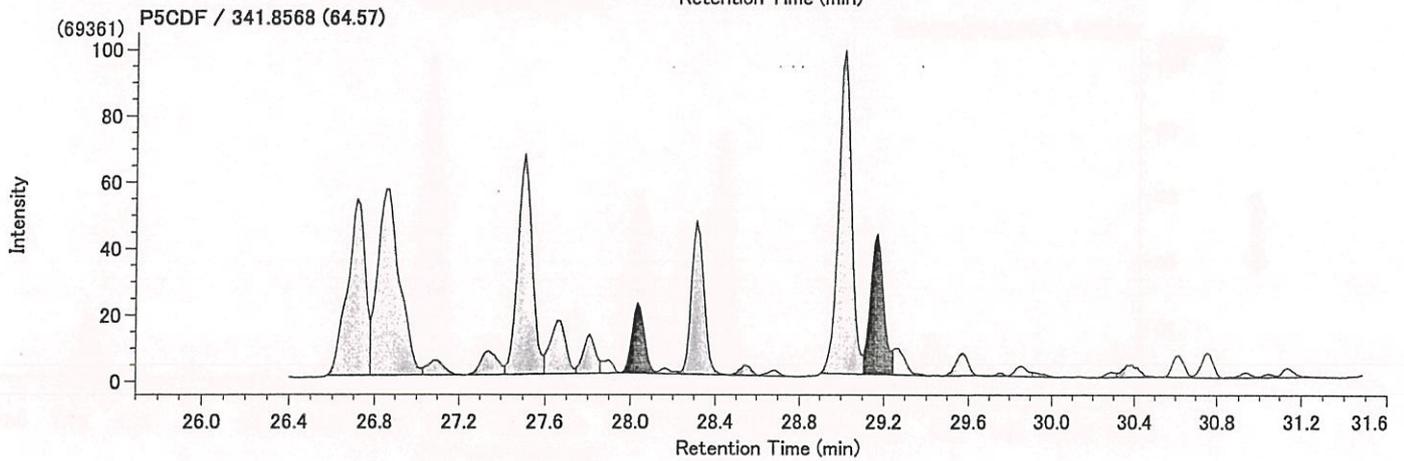
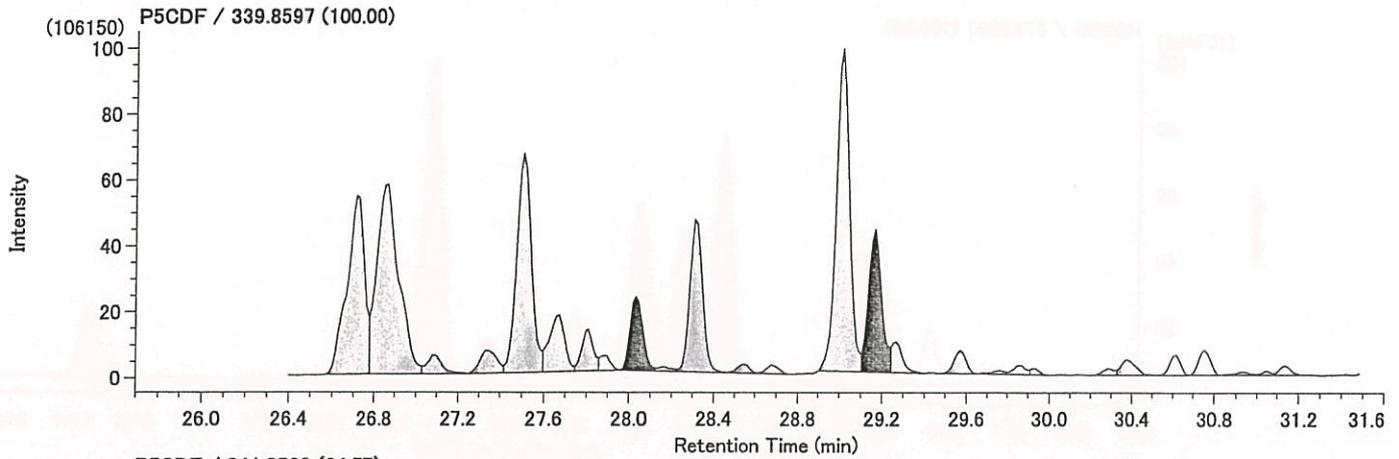
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.10 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 10, Sample= 1611-50, Date= 2016/11/21 19:7:59



DQ Main View

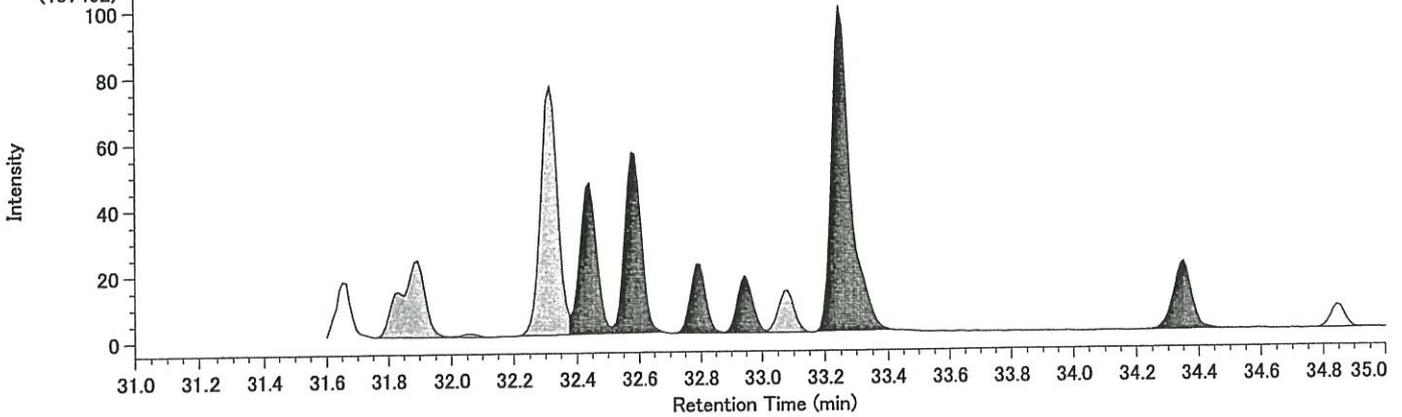
DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.10 [土壤] (UNK)
 Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 10, Sample= 1611-50, Date= 2016/11/21 19:7:59



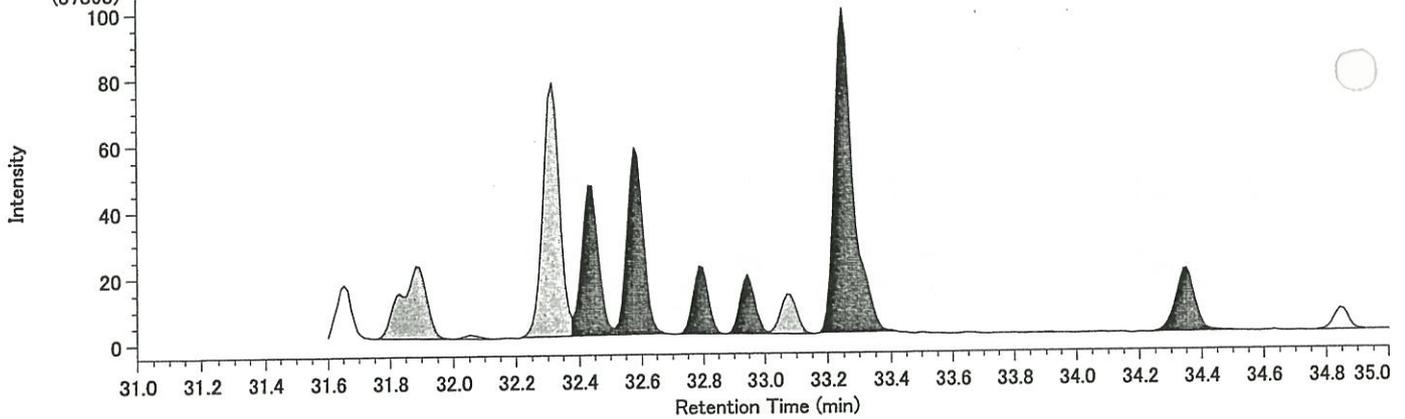
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.10 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 10, Sample= 1611-50, Date= 2016/11/21 19:7:59

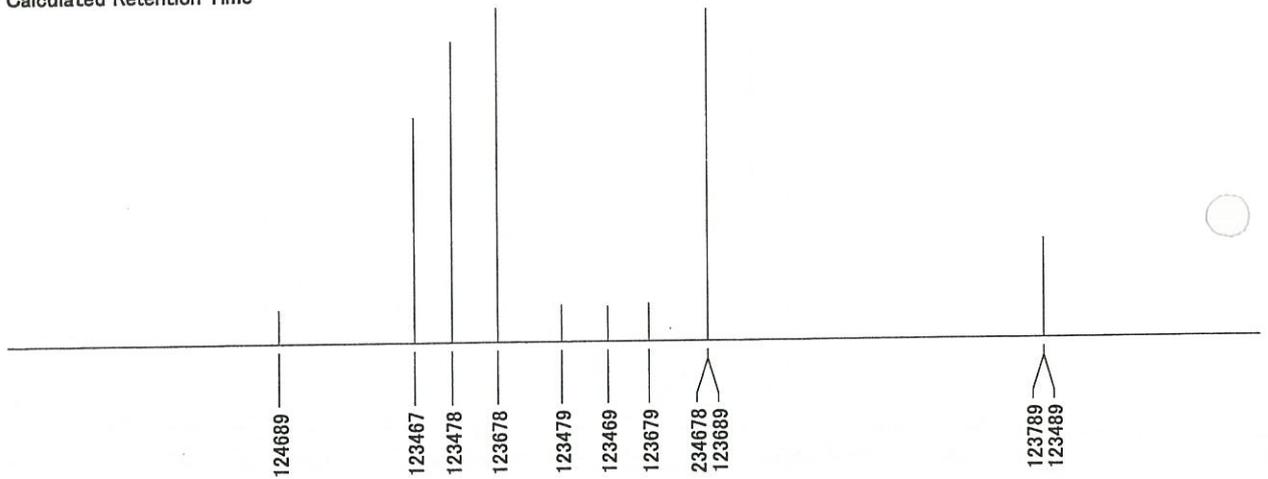
(107462) H6CDF / 373.8207 (100.00)



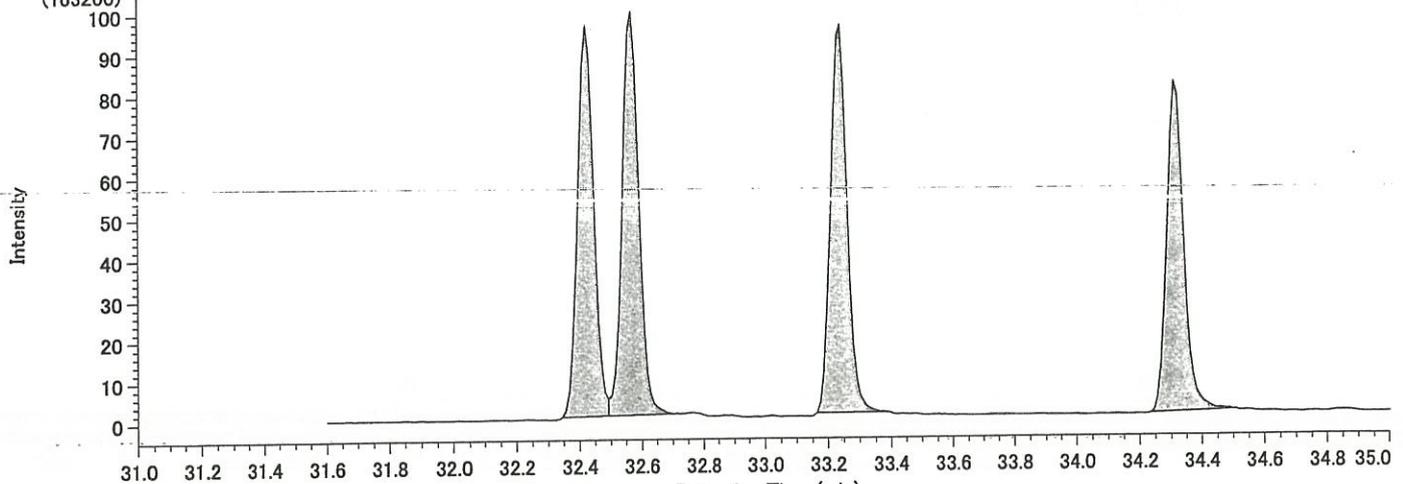
(87868) H6CDF / 375.8178 (80.54)



Calculated Retention Time

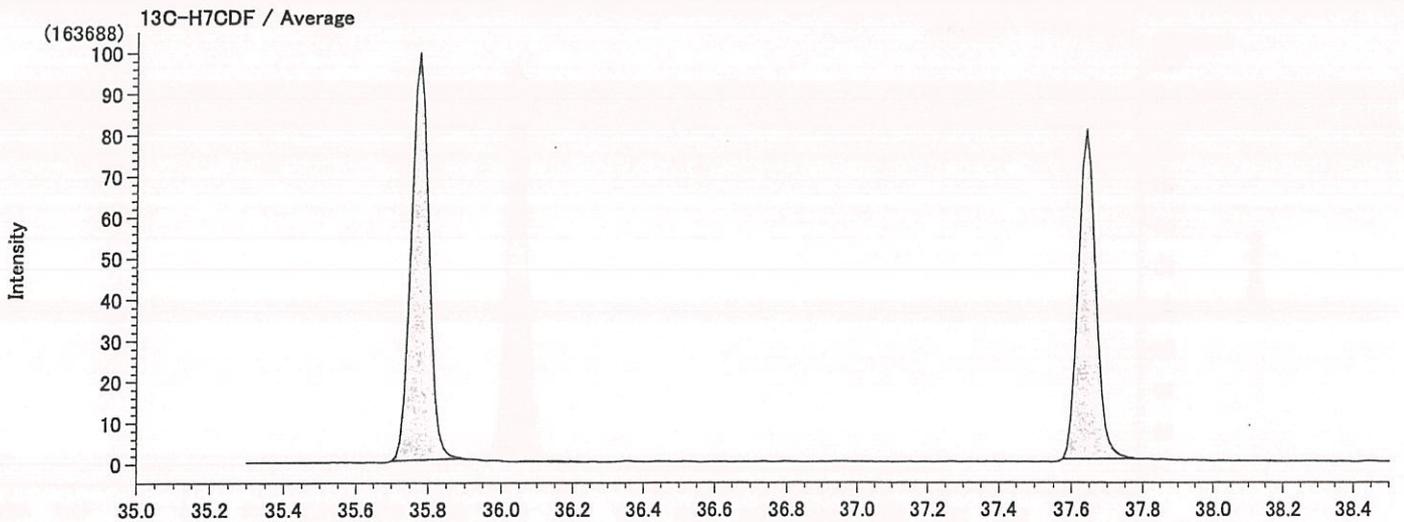
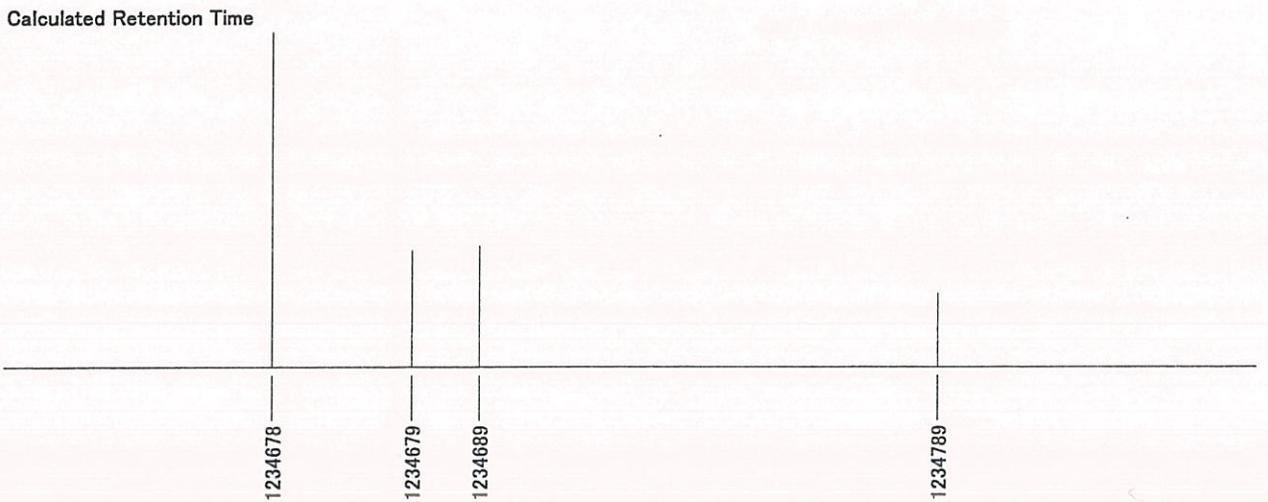
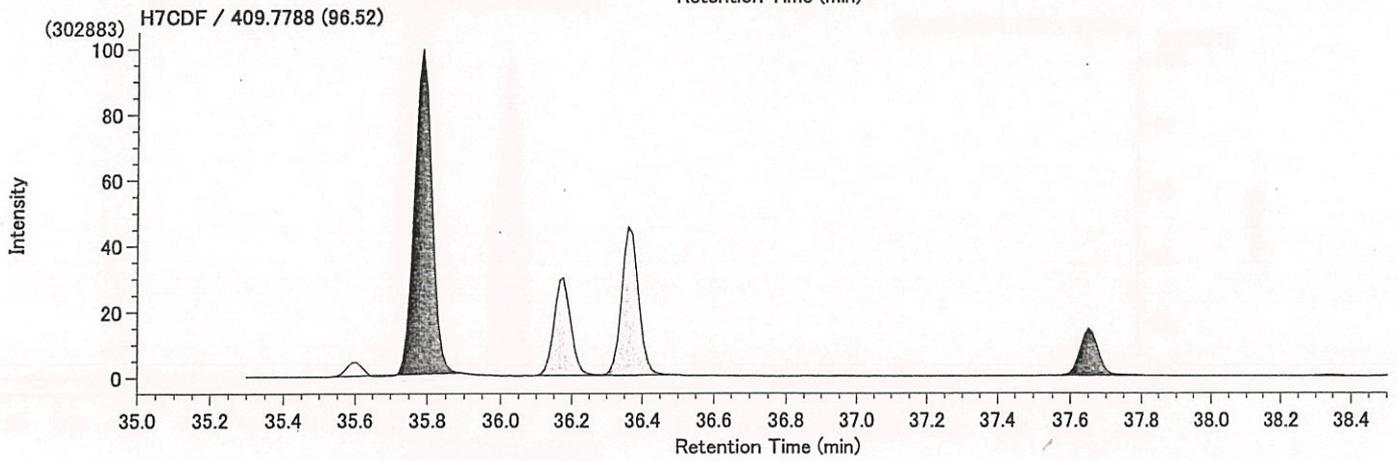
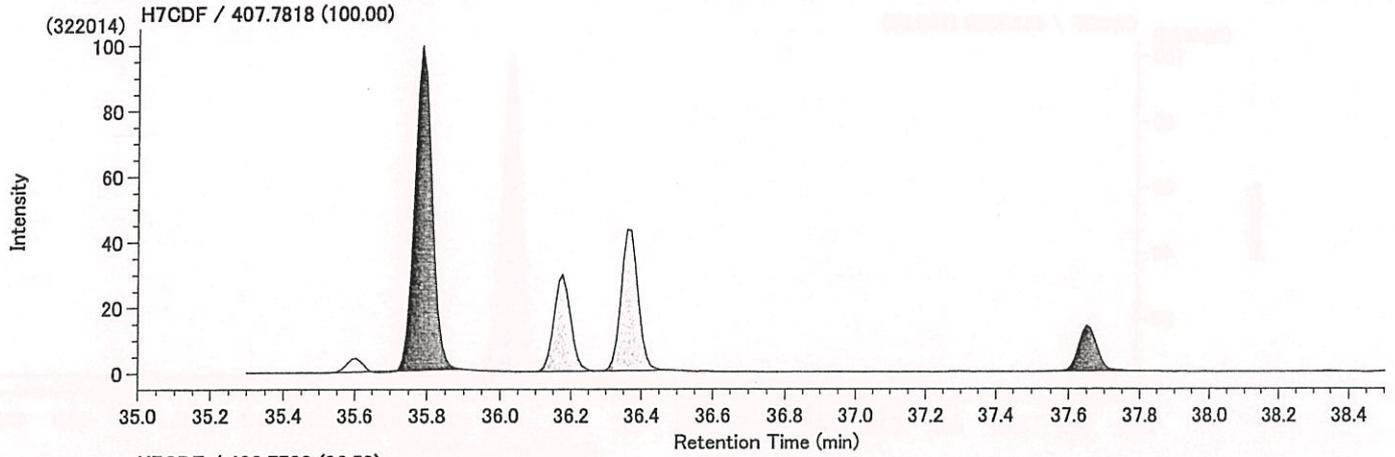


(163200) 13C-H6CDF / Average



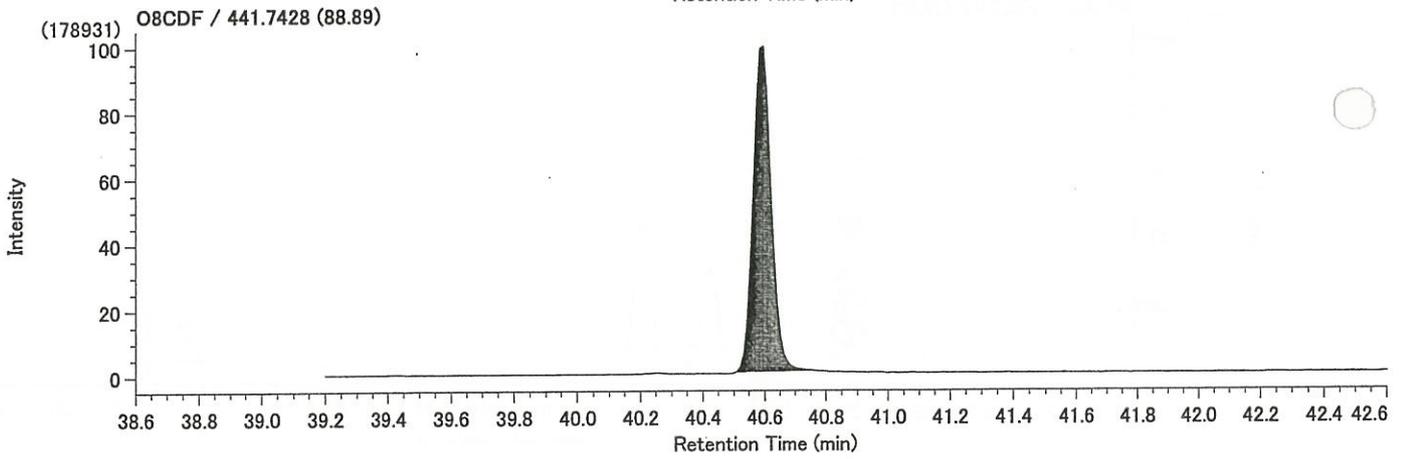
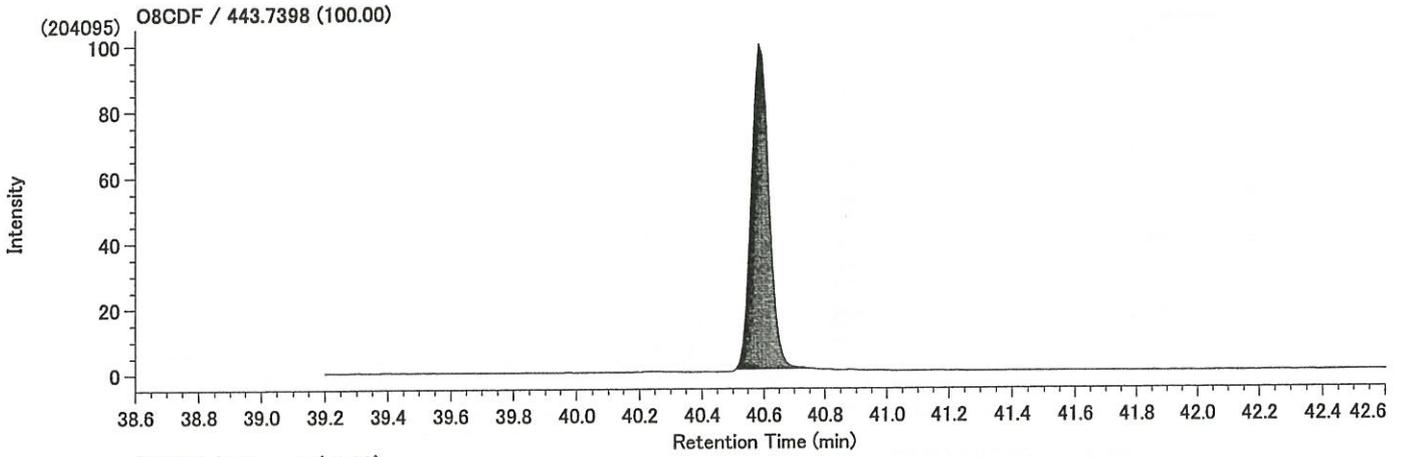
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.10 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 10, Sample= 1611-50, Date= 2016/11/21 19:7:59

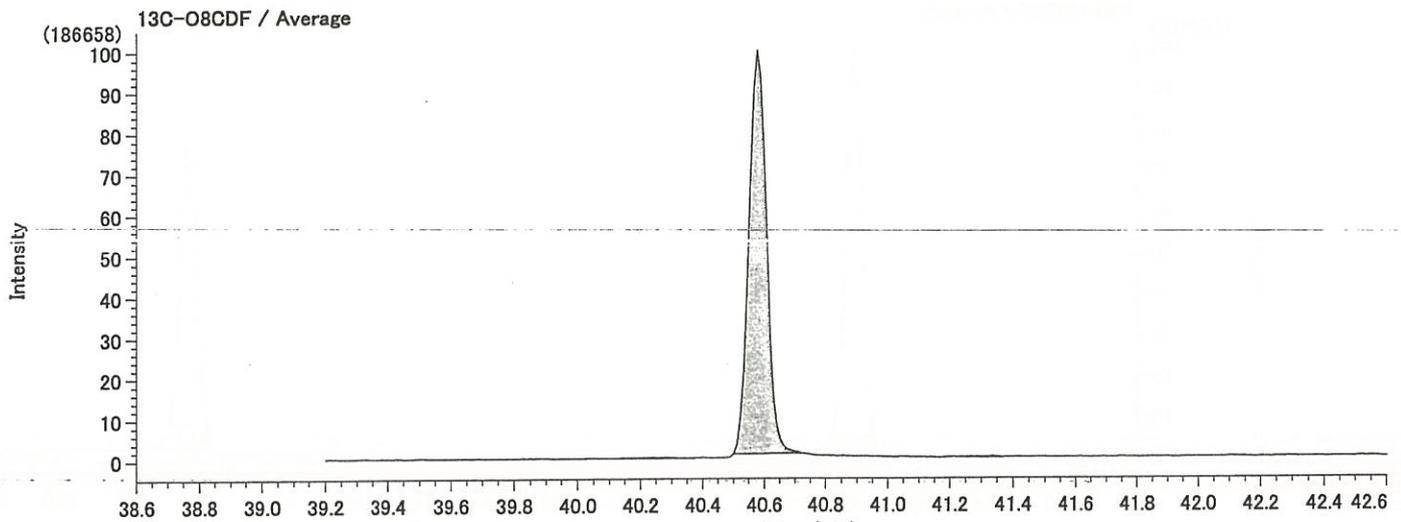
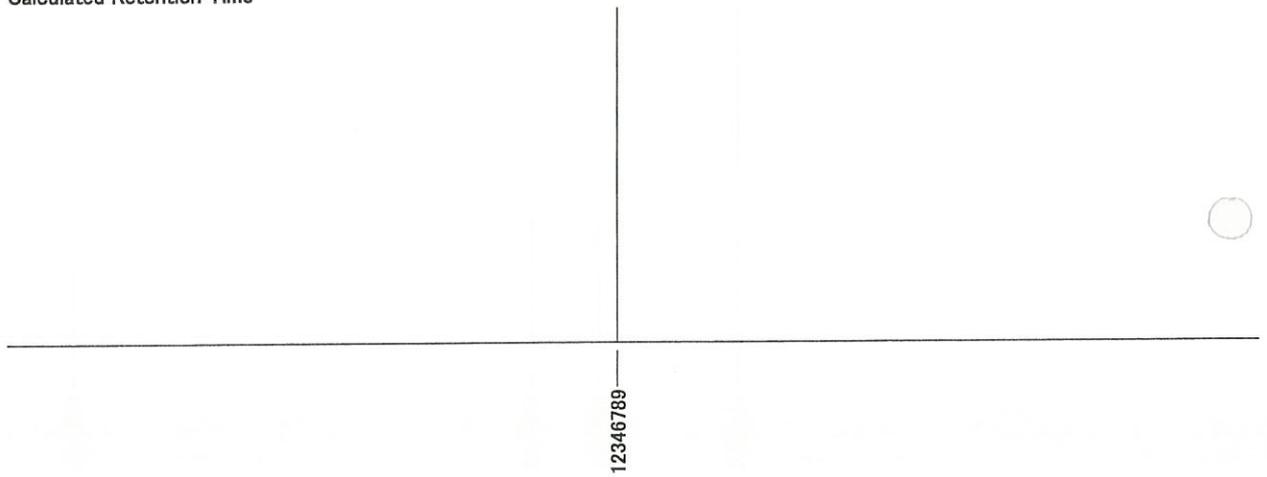


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.10 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 10, Sample= 1611-50, Date= 2016/11/21 19:7:59

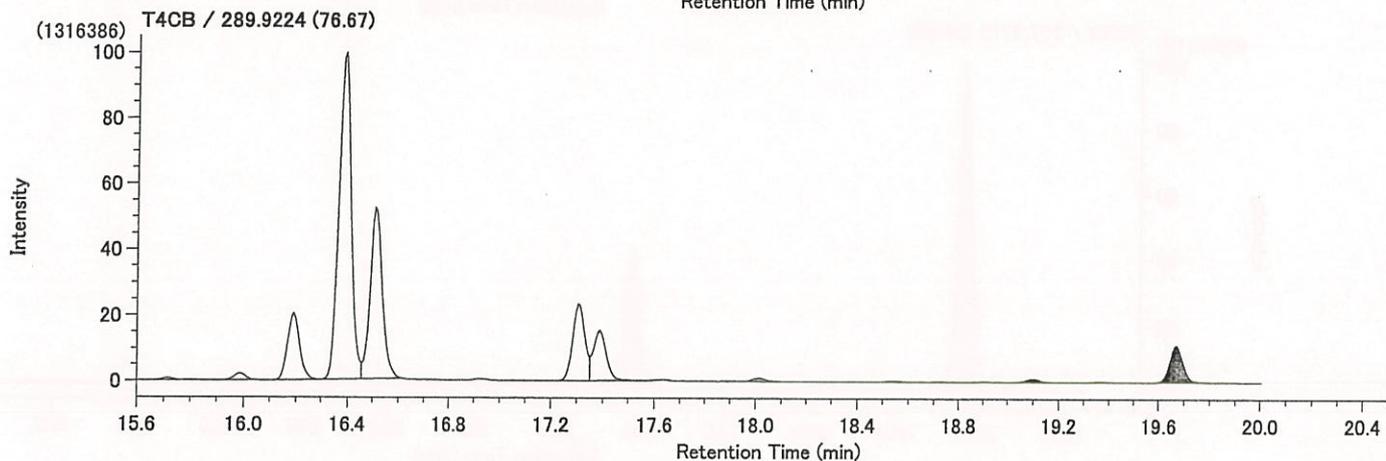
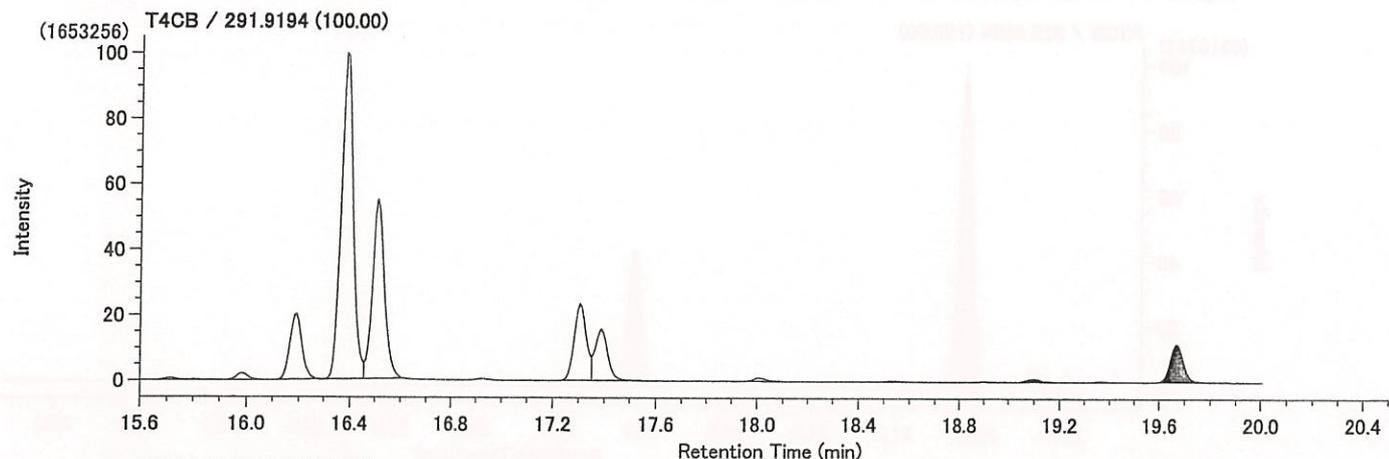


Calculated Retention Time

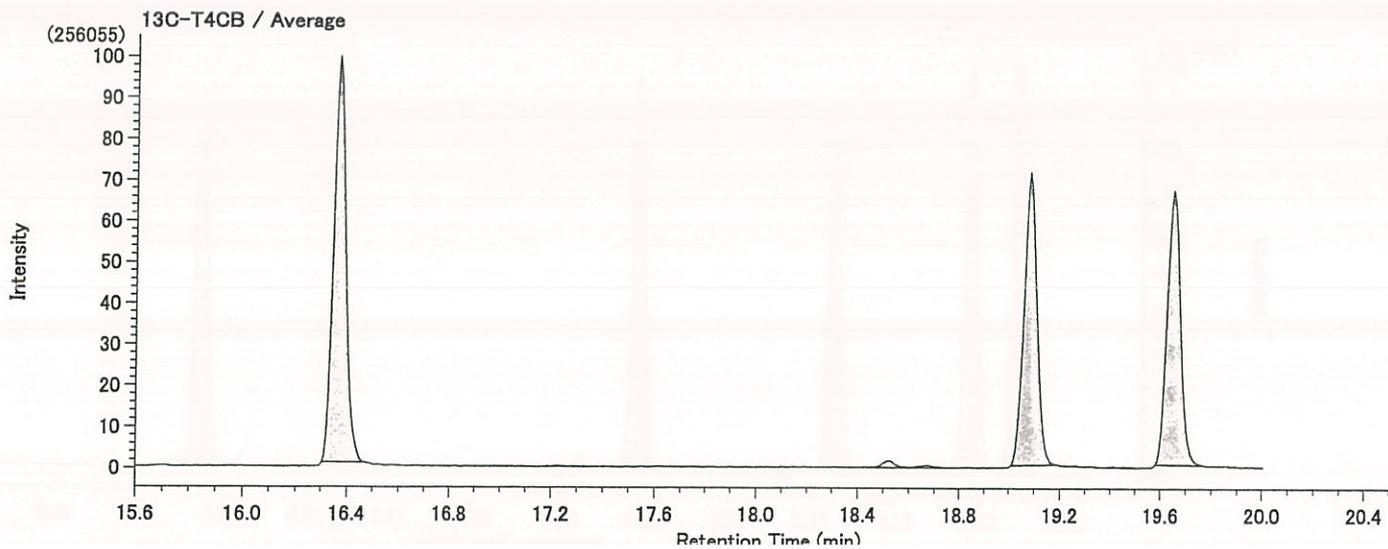
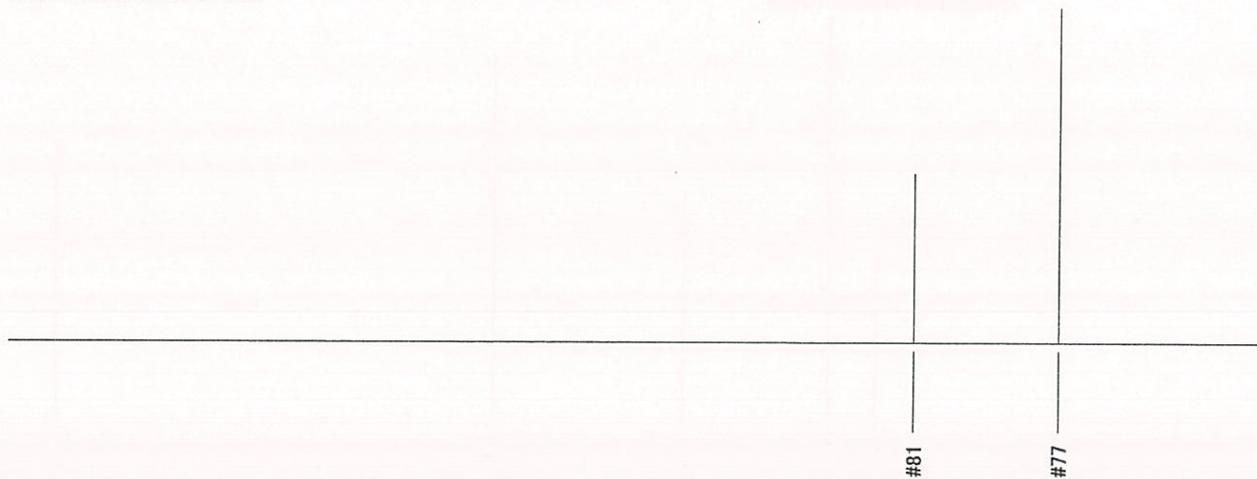


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.10 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 10, Sample= 1611-50, Date= 2016/11/21 19:7:59

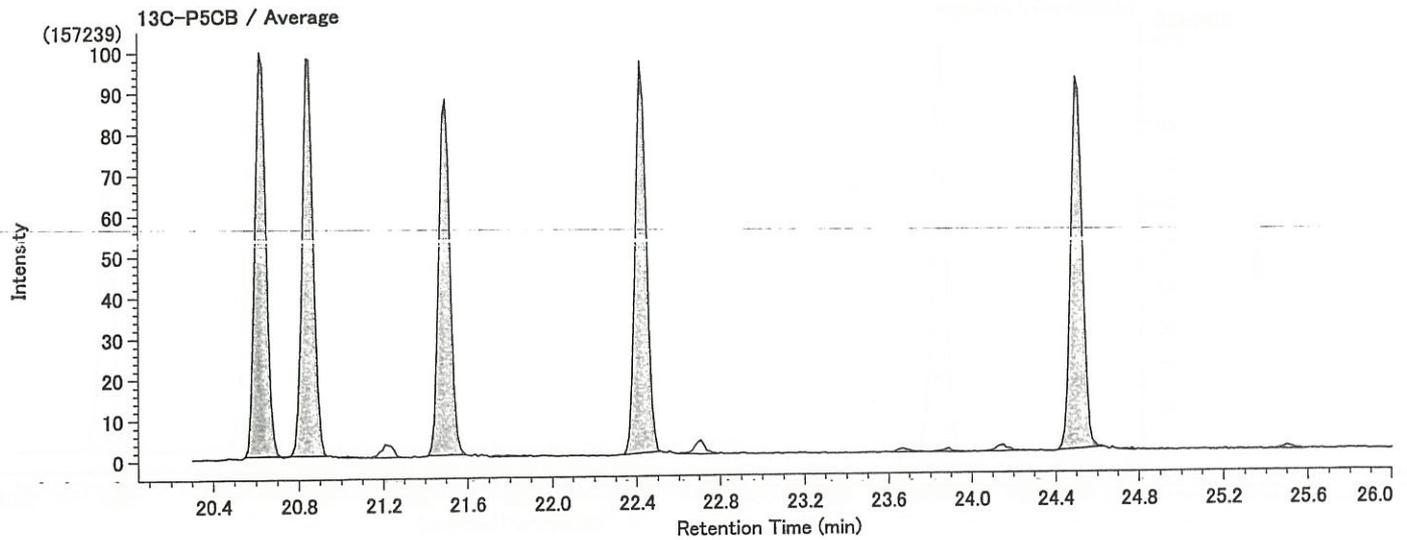
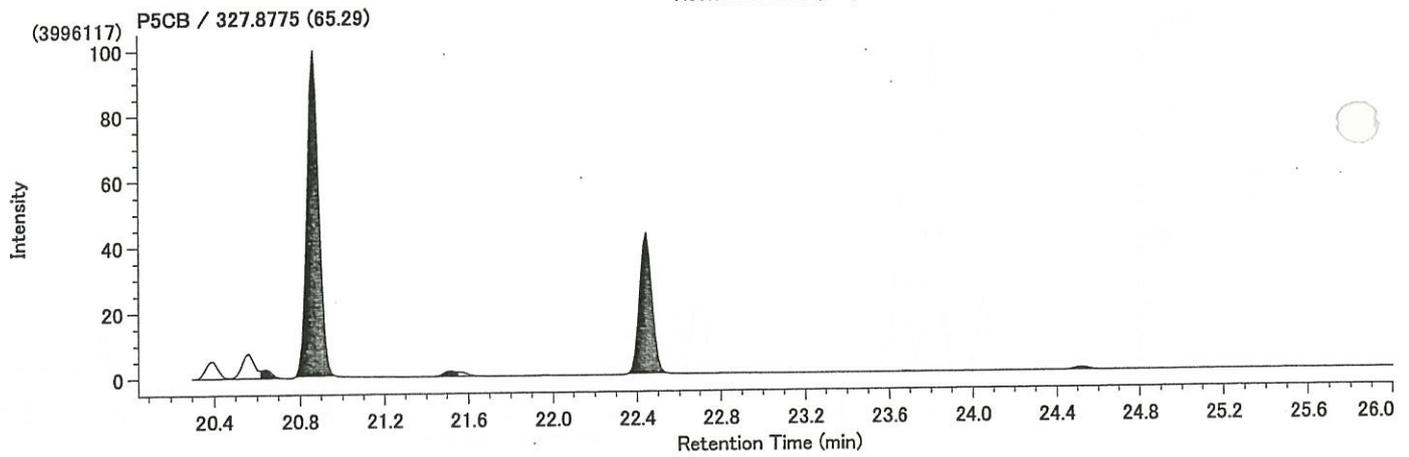
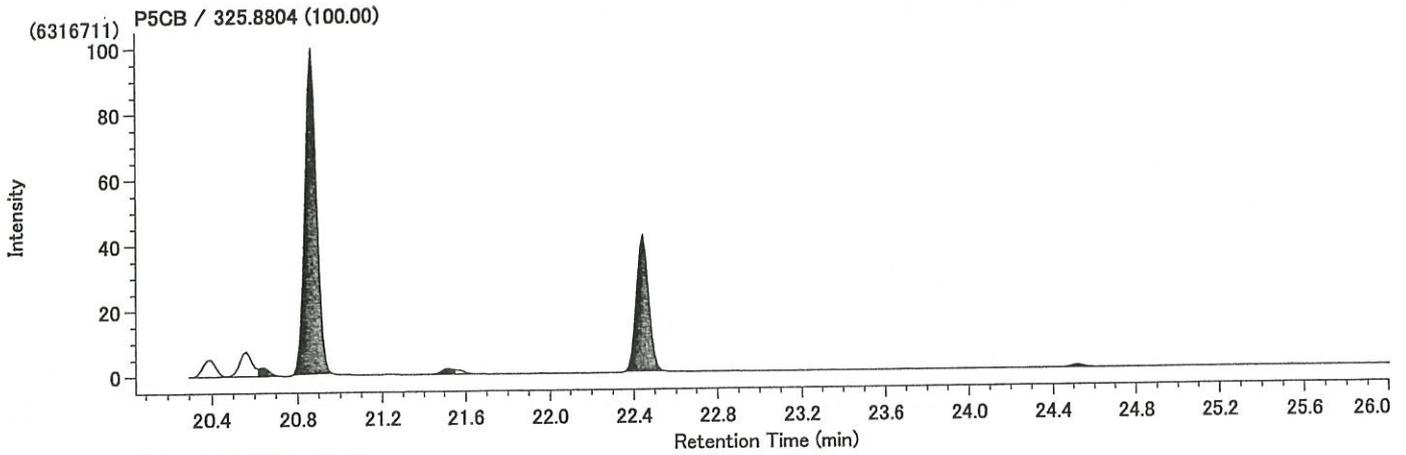


Calculated Retention Time



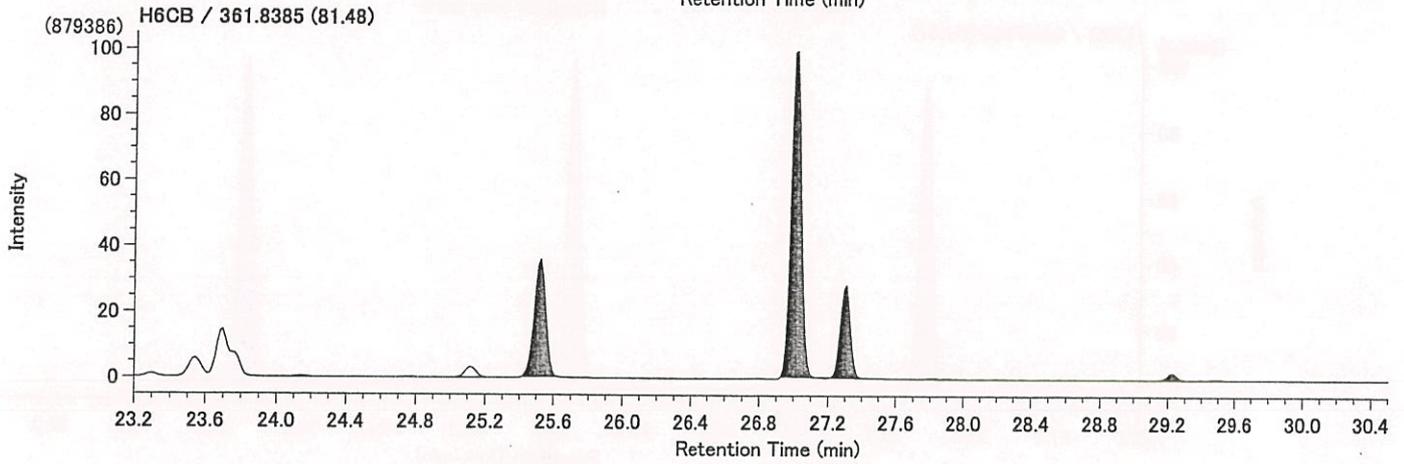
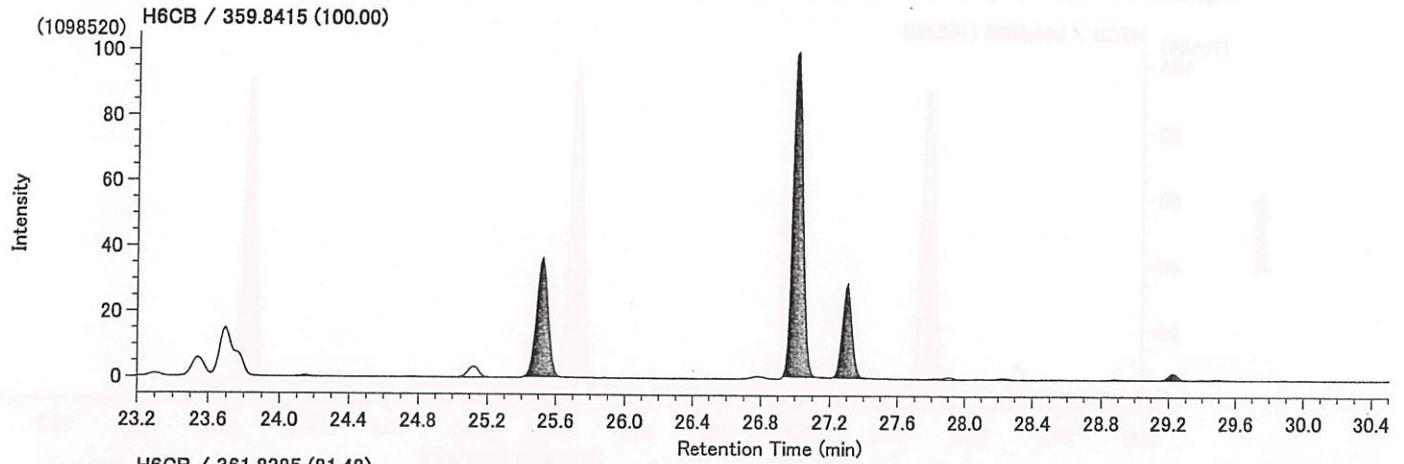
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.10 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 10, Sample= 1611-50, Date= 2016/11/21 19:7:59

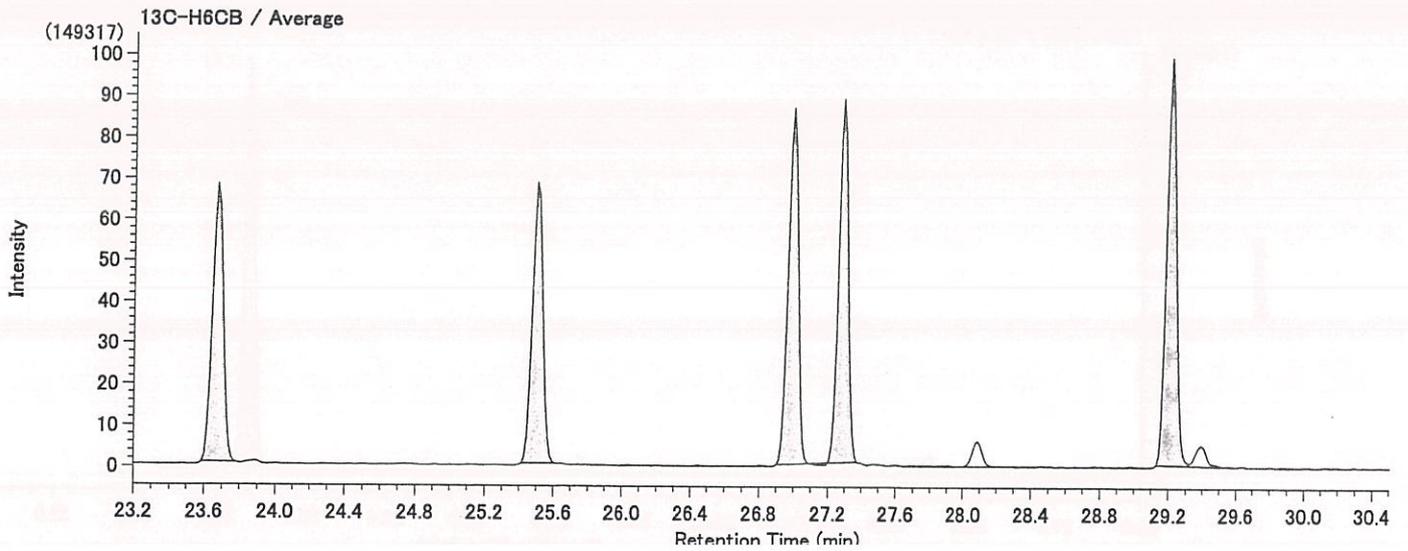
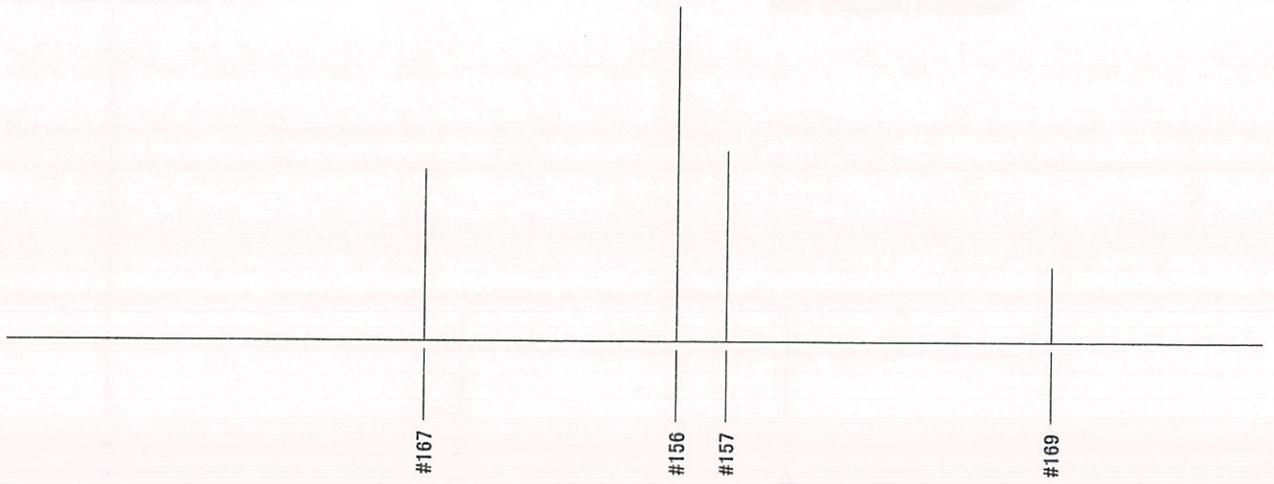


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.10 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 10, Sample= 1611-50, Date= 2016/11/21 19:7:59

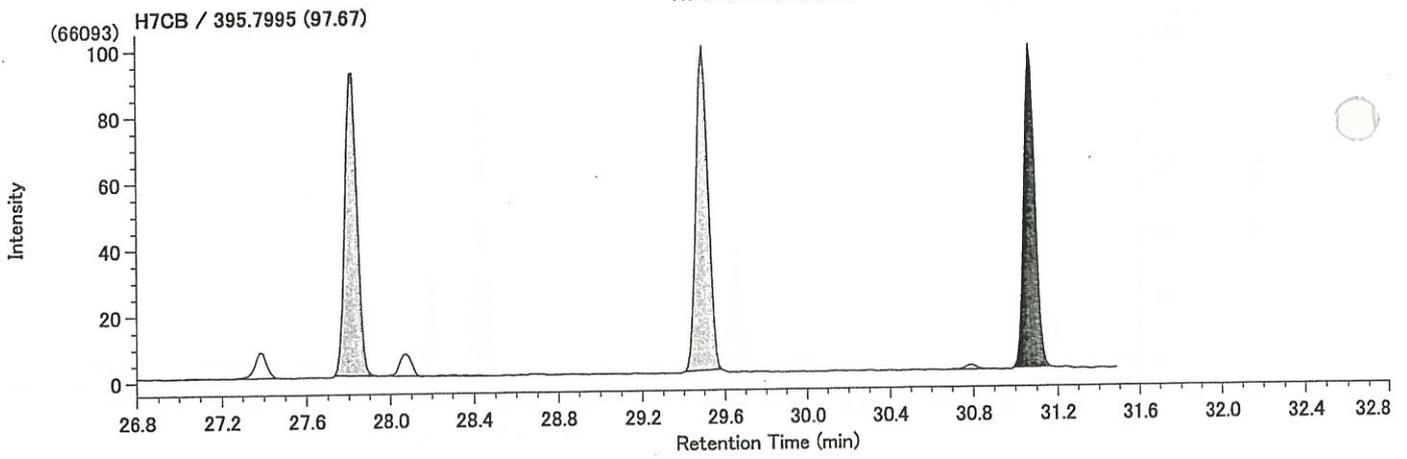
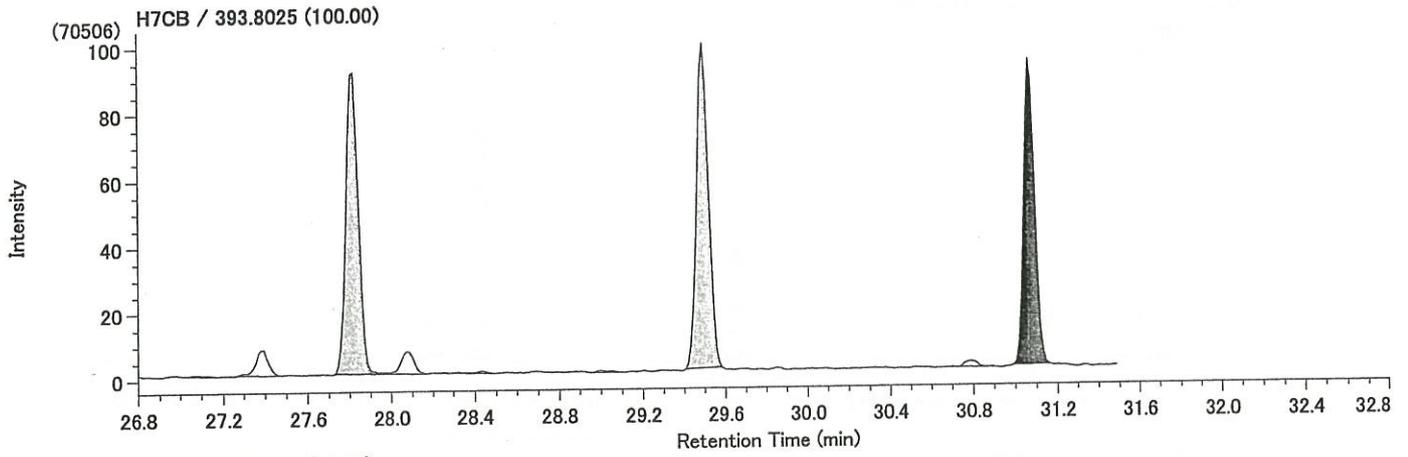


Calculated Retention Time

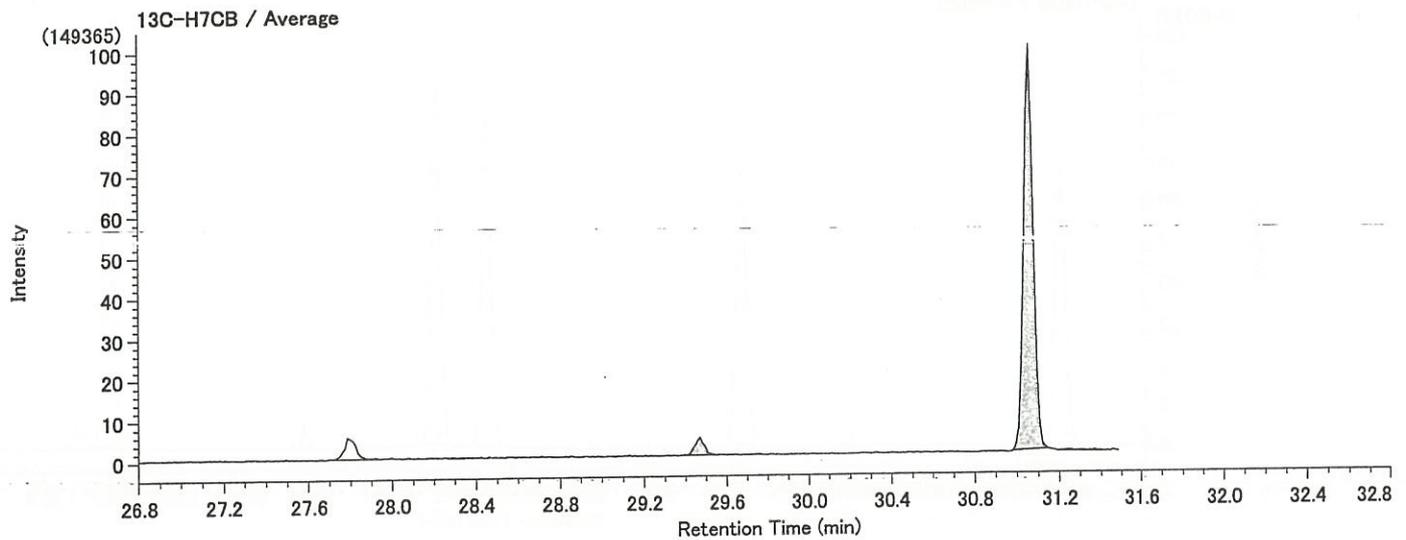
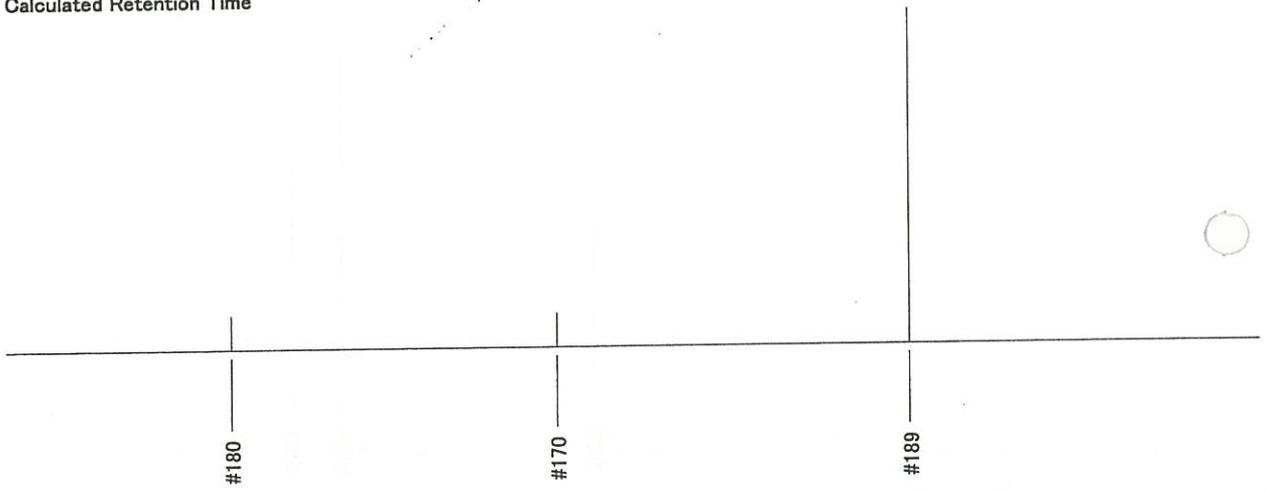


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= No.10 [土壤] (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 10, Sample= 1611-50, Date= 2016/11/21 19:7:59



Calculated Retention Time



分析結果報告書（測定記録含む）

分析結果報告書

発行年月日

平成28年12月1日

報告No.

NB161125

法務省

殿

特 定 計 量 証 明 事 業 者
千 葉 県 知 事 登 録 特 第 0 1 2 号
株 式 会 社 上 総 環 境 調 査 セ ン タ ー
分 析 セ ン タ ー
〒292-0834 千 葉 県 木 更 津 市 潮 見 4-16-2
T E L 0 4 3 8 (3 6) 5 0 0 1 番
環 境 計 量 士 (第 3 1 1 号) 草 場 裕 滋



貴依頼による濃度に係る分析結果を次の通り報告します。

件 名 : 平成28年度国連アジア極東犯罪防止研修所ダイオキシン類含有分析調査業務ほか1件の請負

採 取 年 月 日 : 平成28年11月4日

受 付 年 月 日 : 平成28年11月11日

試料名	分析の対象	分析の結果	分析方法
燃え殻(焼却灰)	ダイオキシン類	実測濃度 11 ng/g-dry	環境省告示第80号 「ダイオキシン類対策特別措置法施行規則第2条第2項第1号の規定に基づき環境大臣が定める方法」 (平成16年12月27日)
		毒性当量 0.15 ng-TEQ/g-dry	
<p>(摘要)</p> <ul style="list-style-type: none">・毒性等価係数はWHO/IPCS(2006)のTEFを用いた。・毒性当量について、定量下限未満の濃度は0(ゼロ)として算出した。・分析結果について、乾燥試料当たりの濃度で表示した。・試料における定量下限値及び検出下限値は、表2に記載する。 <p>(試料採取情報等)</p> <ul style="list-style-type: none">・採取場所 : 東京都府中市晴見町1-26 国連アジア極東犯罪防止研修所			
試料採取者	株式会社分析センター	分析者	篠澤 厚司

表2 焼却灰試料中のダイオキシン類の測定結果

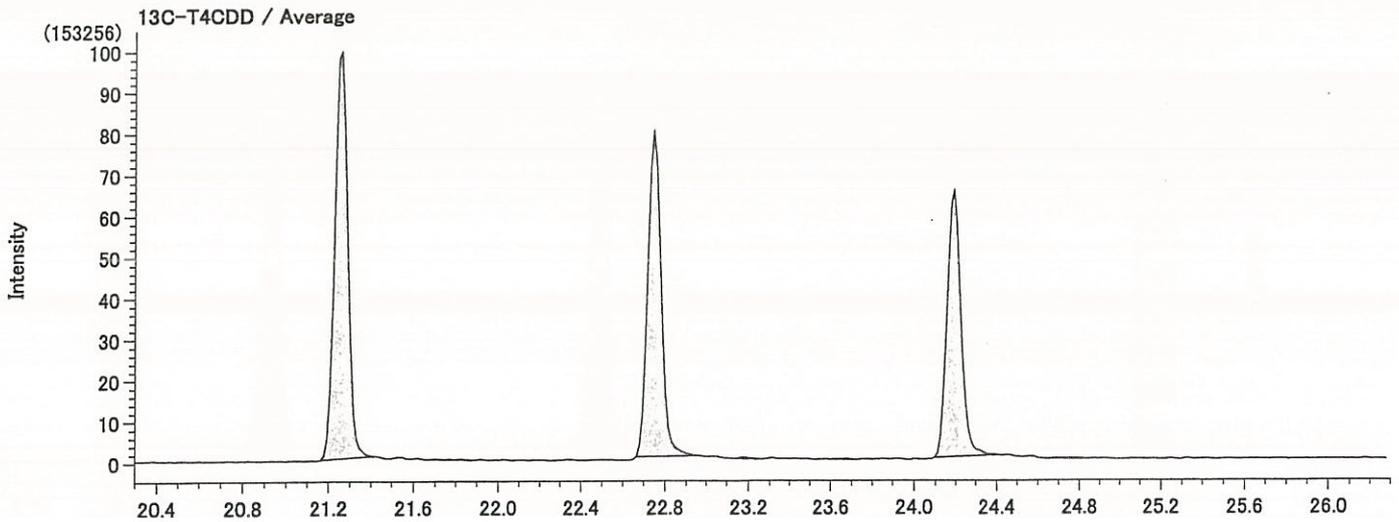
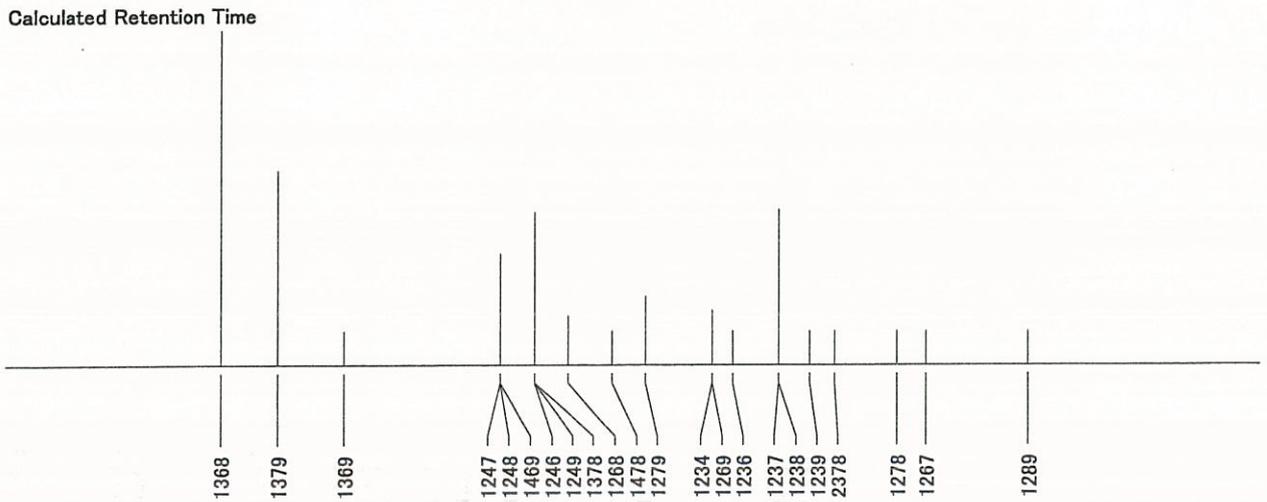
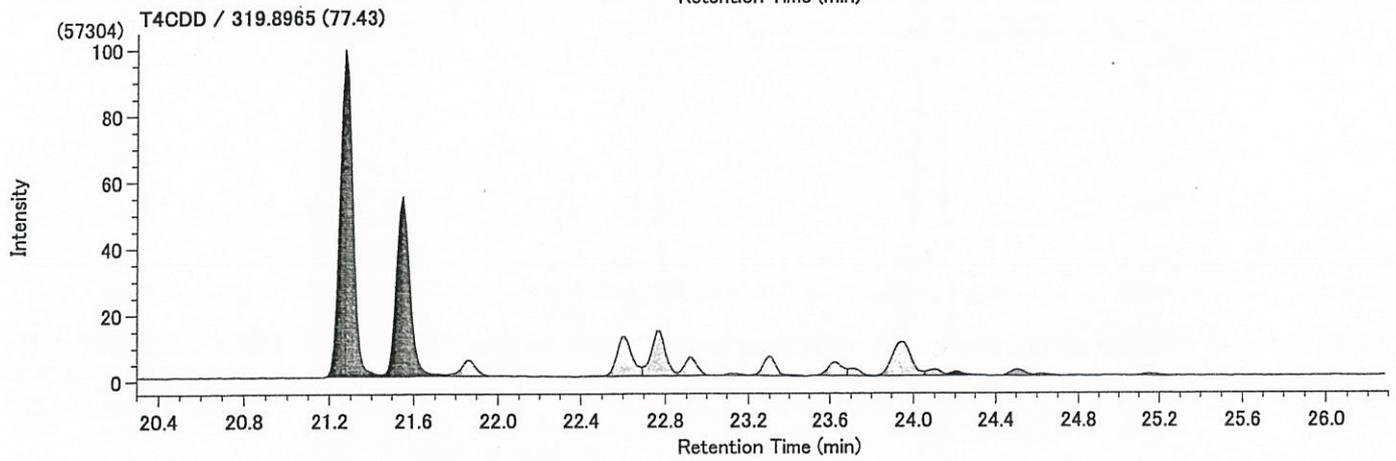
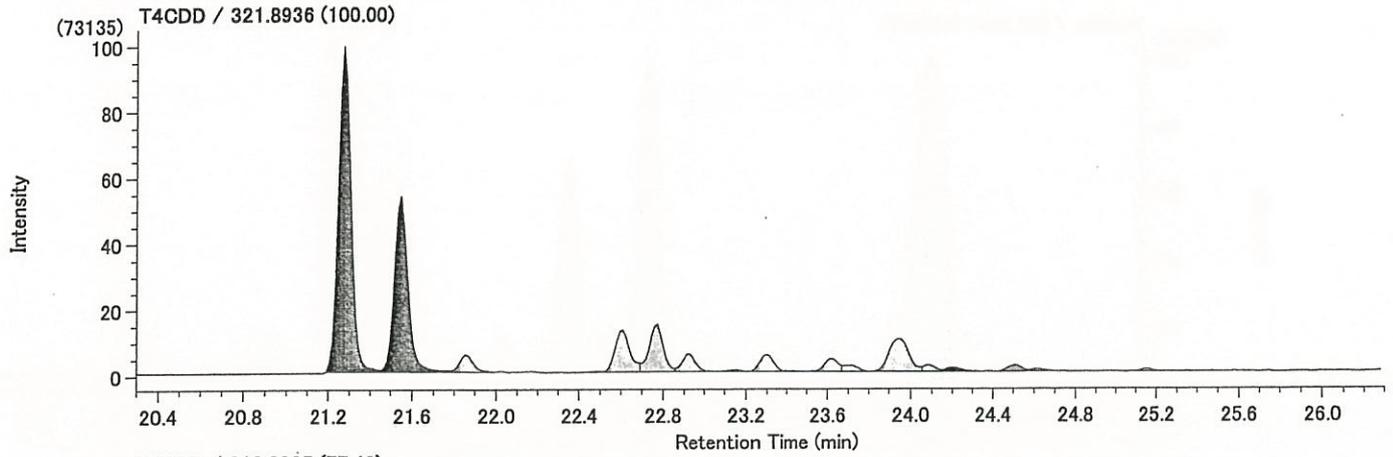
整理番号: NB161125

	試料名 試料量	燃え殻(焼却灰)				
		実測濃度C (ng/g-dry)	試料における 定量下限 (ng/g-dry)	試料における 検出下限 (ng/g-dry)	毒性等価 係数 TEF	毒性当量 (ng-TEQ/g-dry)
PCDDs	2, 3, 7, 8-TeCDD	0.008	0.005	0.001	1	0.008
	TeCDDs	1.2	—	—	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	0.024	0.007	0.002	1	0.024
	PeCDDs	0.76	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	0.022	0.009	0.003	0.1	0.0022
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	0.040	0.020	0.006	0.1	0.0040
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	0.037	0.009	0.003	0.1	0.0037
	HxCDDs	0.76	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	0.28	0.006	0.002	0.01	0.0028
	HpCDDs	0.52	—	—	—	—
OCDD	0.35	0.020	0.006	0.0003	0.000105	
Total PCDDs	3.6	—	—	—	0.045	
PCDFs	2, 3, 7, 8-TeCDF	0.13	0.006	0.002	0.1	0.013
	TeCDFs	3.2	—	—	—	—
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDF	0.086	0.006	0.002	0.03	0.00258
	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	0.11	0.008	0.002	0.3	0.033
	PeCDFs	1.7	—	—	—	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	0.15	0.004	0.001	0.1	0.015
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	0.13	0.005	0.001	0.1	0.013
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF	0.014	0.006	0.002	0.1	0.0014
	2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF+1, 2, 3, 4, 6, 9-HxCDF	0.12	0.013	0.004	0.1	0.012
	HxCDFs	1.2	—	—	—	—
1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	0.41	0.004	0.001	0.01	0.0041	
1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF	0.094	0.010	0.003	0.01	0.00094	
HpCDFs	0.70	—	—	—	—	
OCDF	0.24	0.029	0.009	0.0003	0.000072	
Total PCDFs	7.0	—	—	—	0.095	
Total (PCDDs+PCDFs)	11	—	—	—	0.14	
DL-PCBs	3, 3', 4, 4' -TeCB (#77)	0.16	0.008	0.002	0.0001	0.000016
	3, 4, 4', 5'-TeCB (#81)	0.053	0.004	0.001	0.0003	0.0000159
	3, 3', 4, 4', 5'-PeCB (#126)	0.077	0.013	0.004	0.1	0.0077
	3, 3', 4, 4', 5, 5' -HxCB (#169)	(0.015)	0.017	0.005	0.03	0
	Total ノンオルト体	0.30	—	—	—	0.0077
	2, 3, 3', 4, 4' -PeCB (#105)	0.10	0.010	0.003	0.00003	0.0000030
	2, 3, 4, 4', 5'-PeCB (#114)+3, 3', 4, 5, 5' -PeCB (#127)	0.027	0.009	0.003	0.00003	0.0000081
	2, 3', 4, 4', 5'-PeCB (#118)	0.17	0.023	0.007	0.00003	0.0000051
	2', 3, 4, 4', 5'-PeCB (#123)	0.015	0.005	0.001	0.00003	0.0000045
	2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB (#156)	0.050	0.018	0.005	0.00003	0.0000150
	2, 3, 3', 4, 4', 5' -HxCB (#157)	0.022	0.012	0.004	0.00003	0.0000066
	2, 3', 4, 4', 5, 5' -HxCB (#167)	0.024	0.014	0.004	0.00003	0.0000072
	2, 3, 3', 4, 4', 5, 5' -HpCB (#189)	0.026	0.014	0.004	0.00003	0.0000078
	Total モノオルト体	0.43	—	—	—	0.00013
	Total DL-PCBs	0.74	—	—	—	0.0077
Total ダイオキシン類	11	—	—	—	0.15	

- 【注】 1. 実測濃度は有効数字2桁で示した。但し、検出下限の桁迄とする。
 2. 実測濃度中の括弧付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。
 3. 実測濃度中の“ND”は、検出下限未満であることを示す。
 4. 毒性等価係数は WHO/IPCS (2006) のTEF を適用した。
 5. 毒性当量は、定量下限未満の実測濃度を0 (ゼロ) として算出したものである。
 6. Total PCDDs, Total PCDFs, Total ノンオルト体, Totalモノオルト体, Total DL-PCBsについては、各異性体の毒性当量を計算し、その合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 7. Total (PCDDs+PCDFs), Total DL-PCBs, Totalダイオキシン類については、各異性体の毒性当量を計算し、その全ての合計について数値を有効数字2桁に丸めて算出した。
 8. 2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF及び2, 3, 4, 4', 5'-PeCBは隣接するピークとの分離が不十分なため、合同ピークとして算出した。

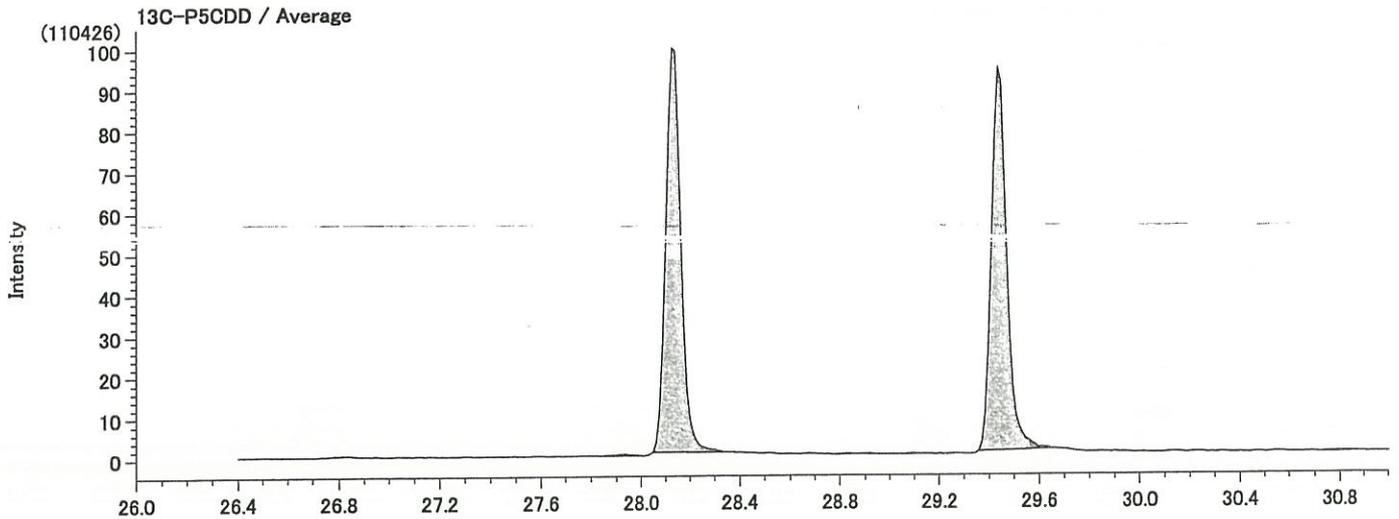
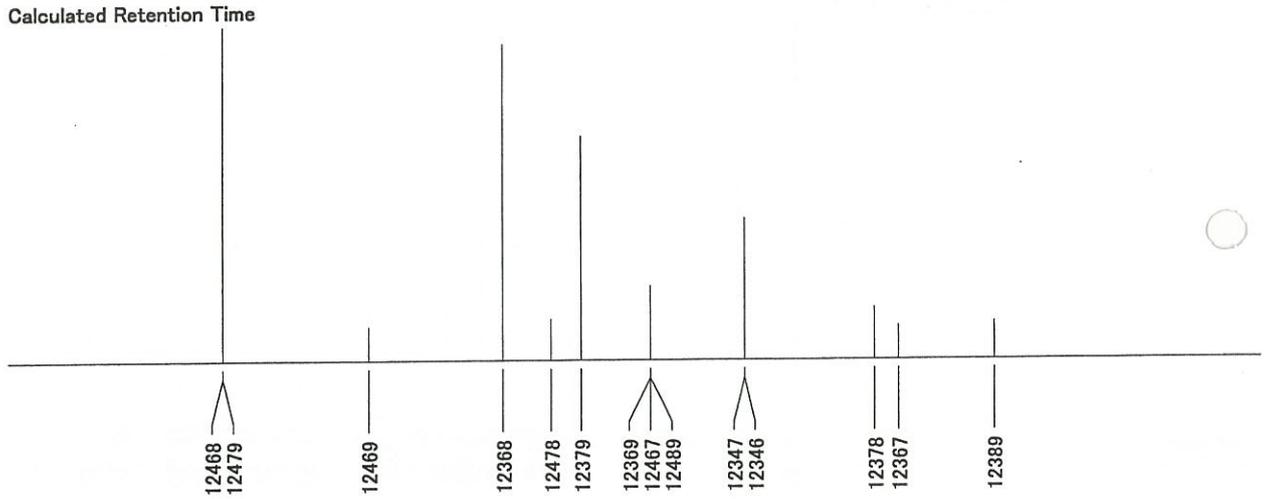
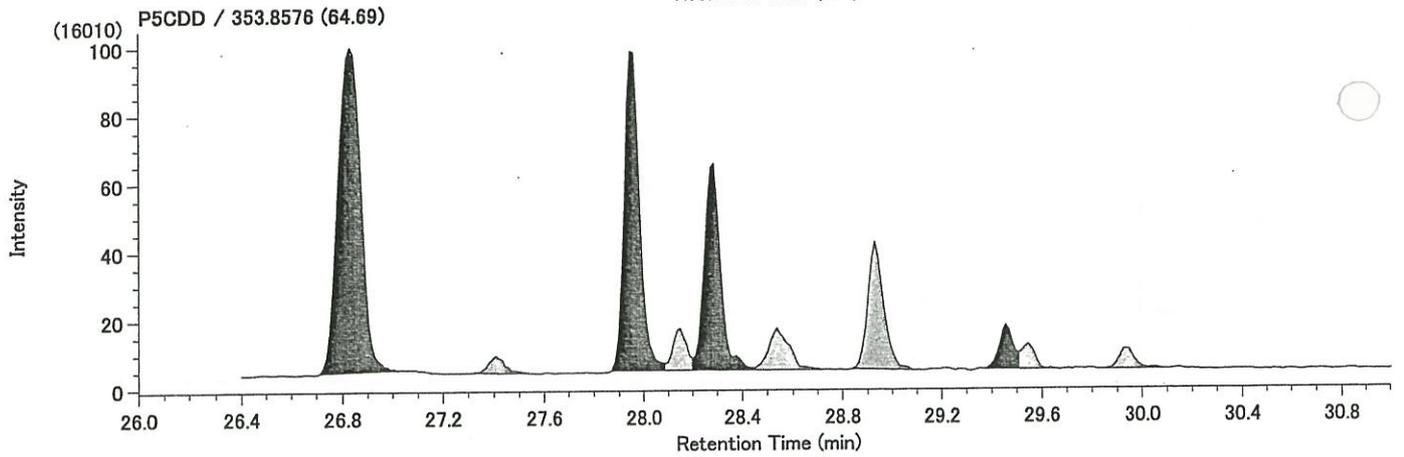
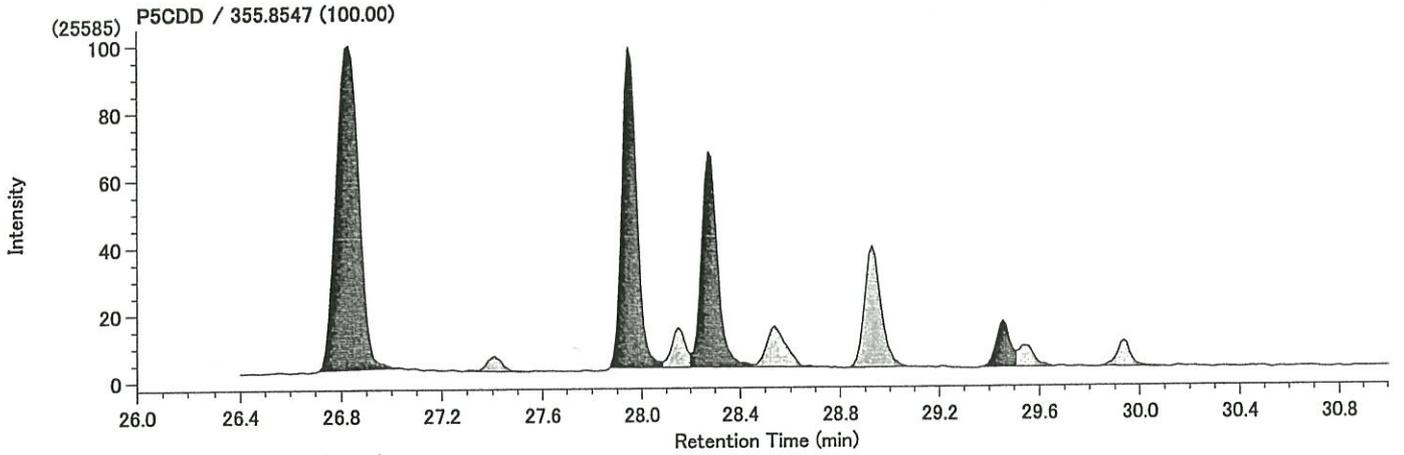
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= 燃え殻(焼却灰) (UNK)
 Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 18, Sample= 1611-73, Date= 2016/11/22 1:58:51



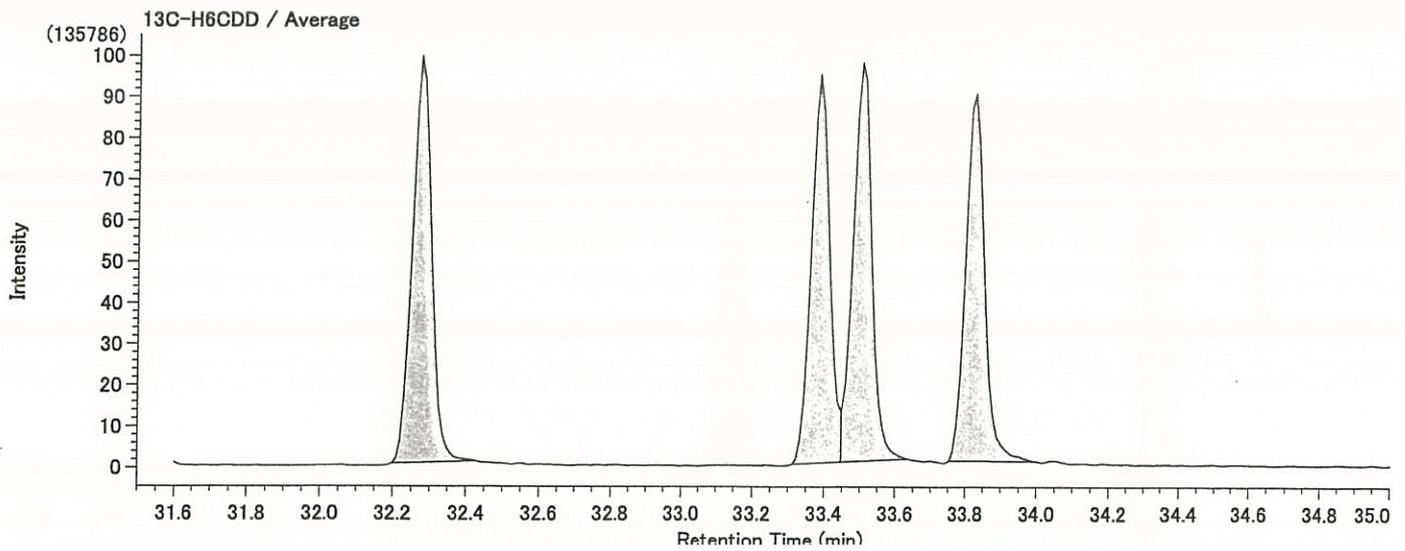
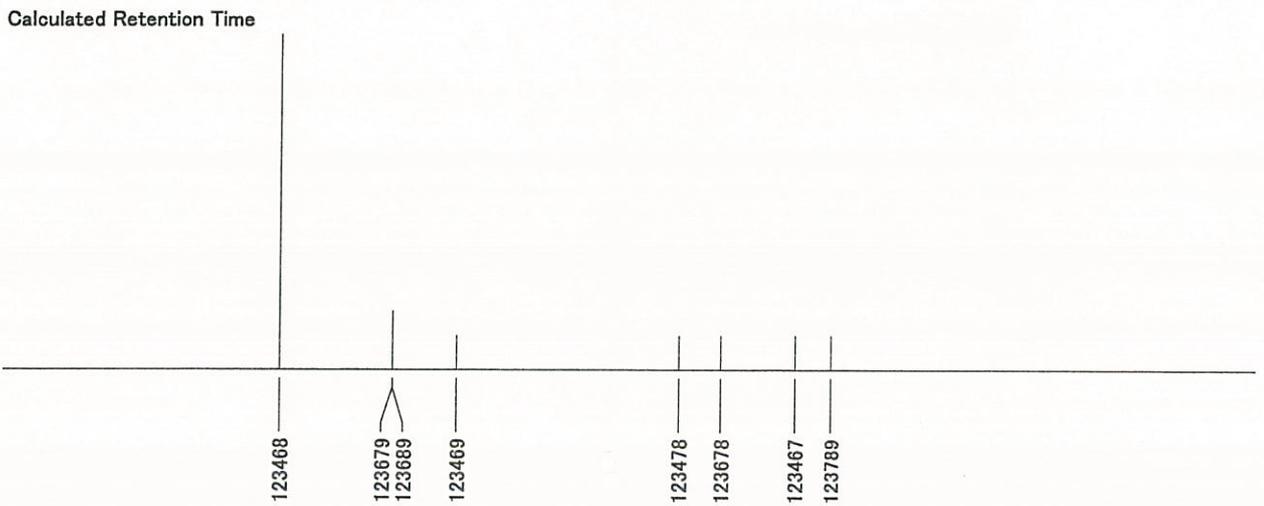
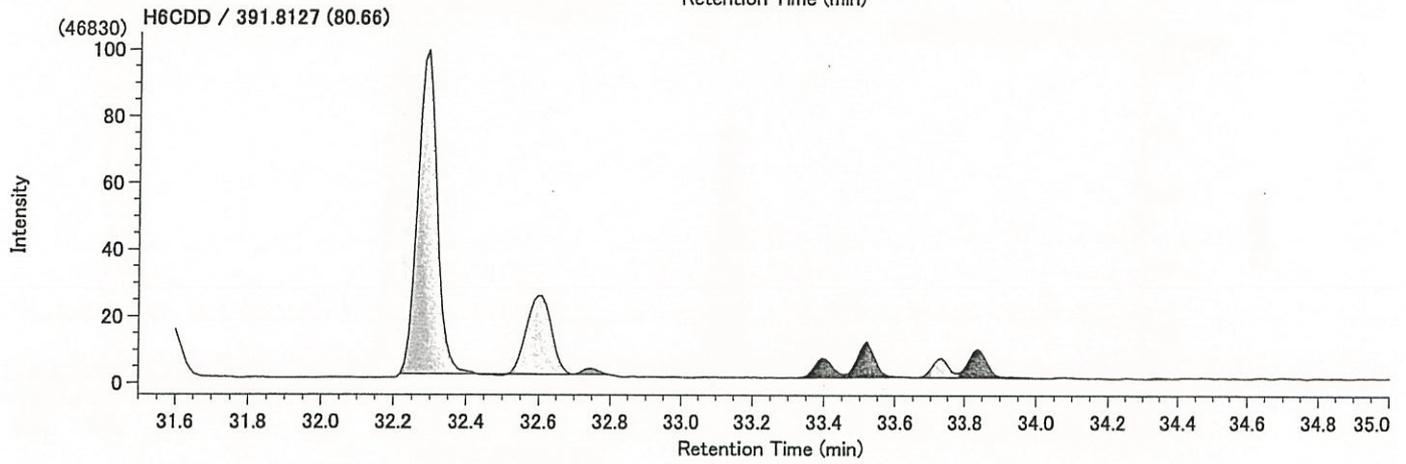
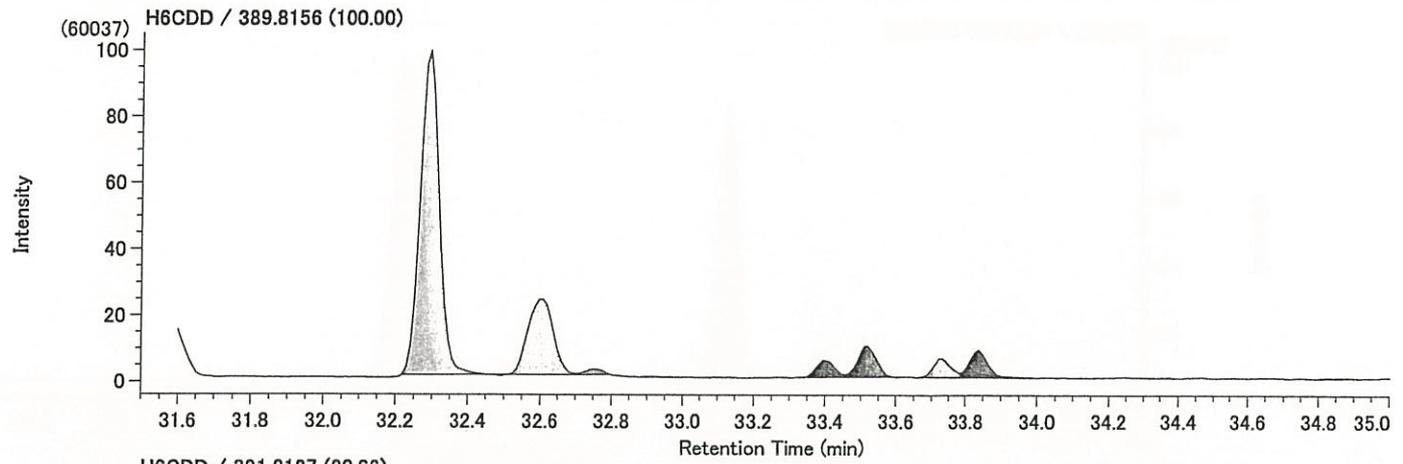
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= 燃え殻(焼却灰) (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 18, Sample= 1611-73, Date= 2016/11/22 1:58:51



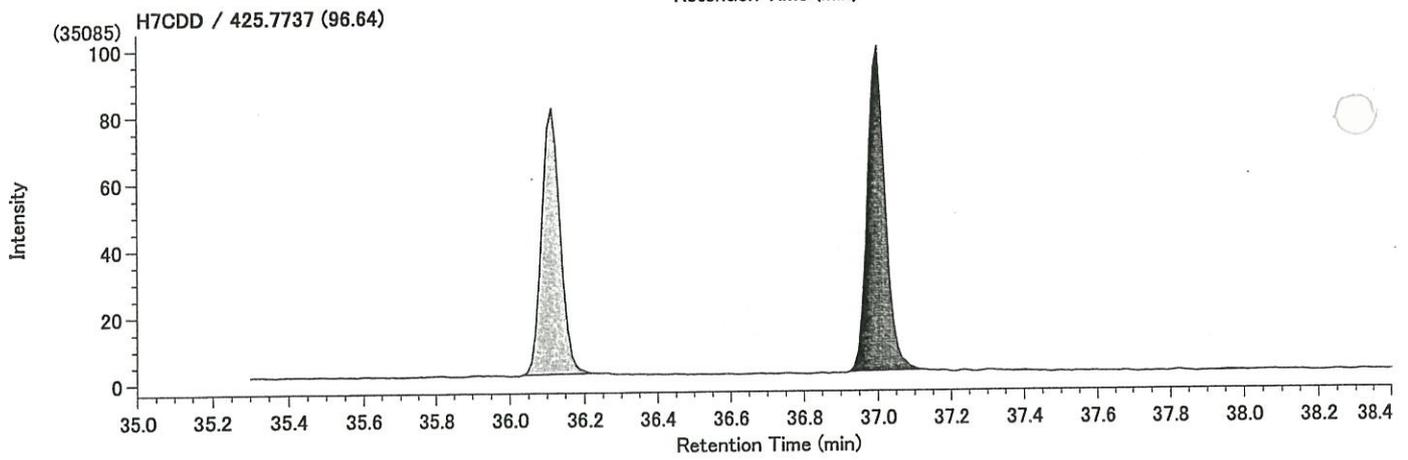
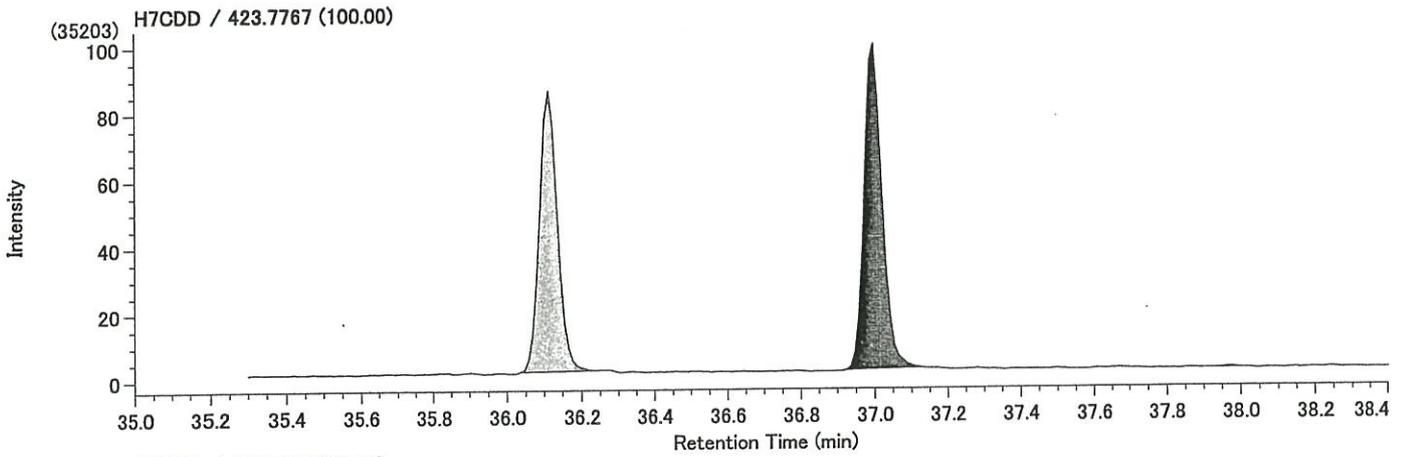
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= 燃え殻(焼却灰) (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 18, Sample= 1611-73, Date= 2016/11/22 1:58:51

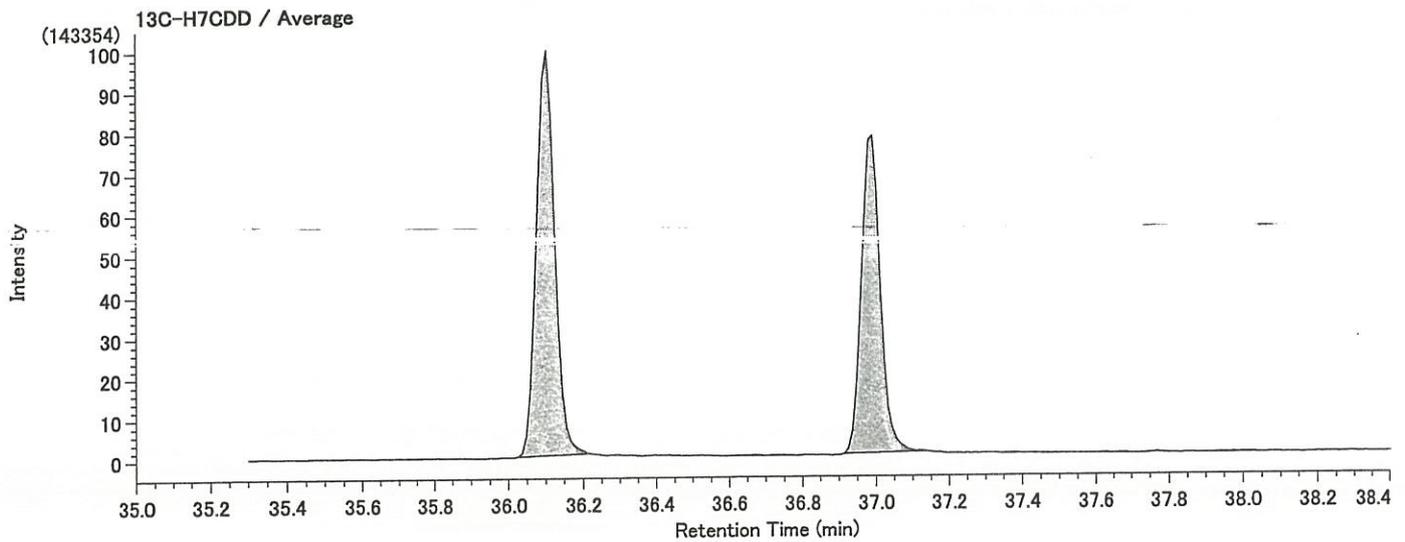
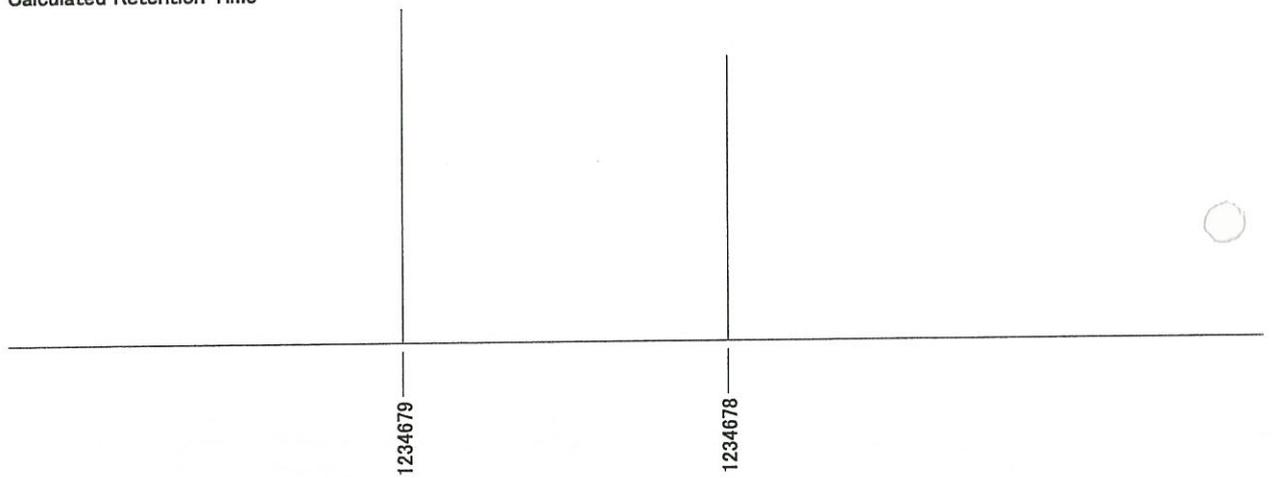


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= 燃え殻(焼却灰) (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 18, Sample= 1611-73, Date= 2016/11/22 1:58:51

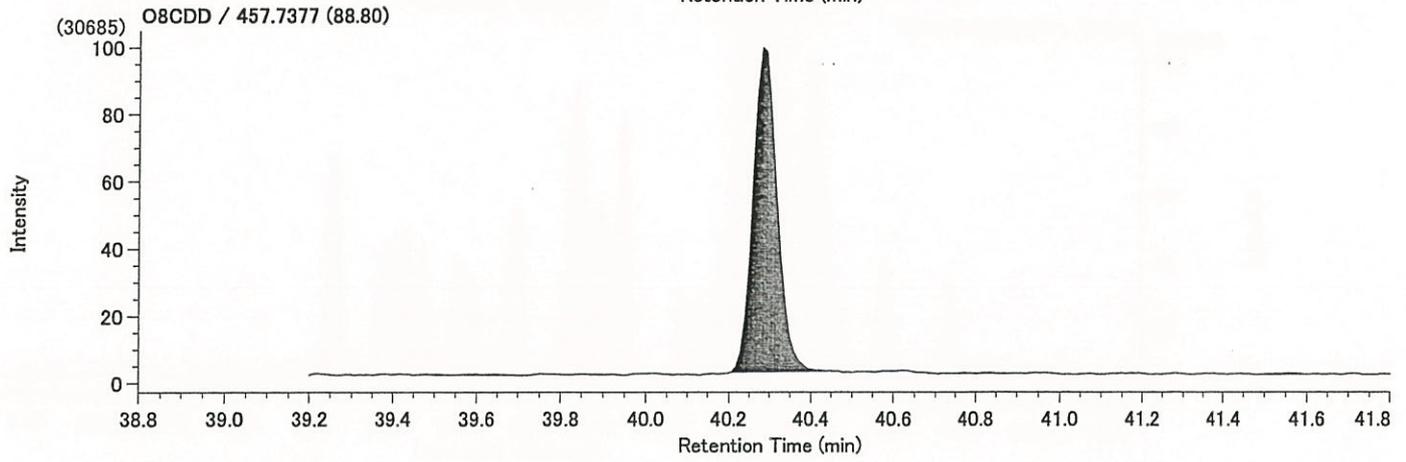
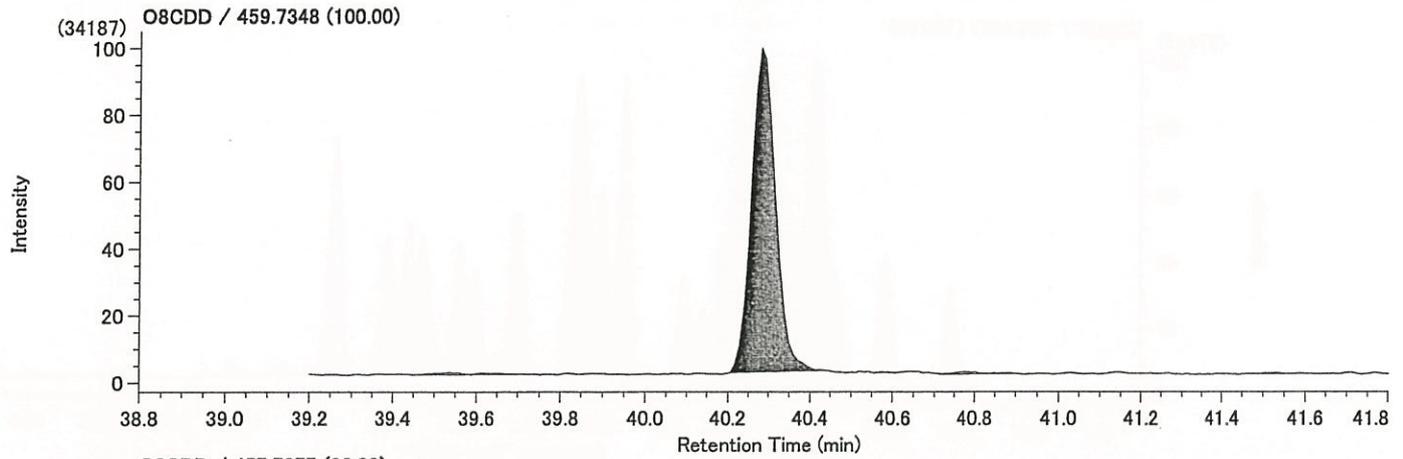


Calculated Retention Time

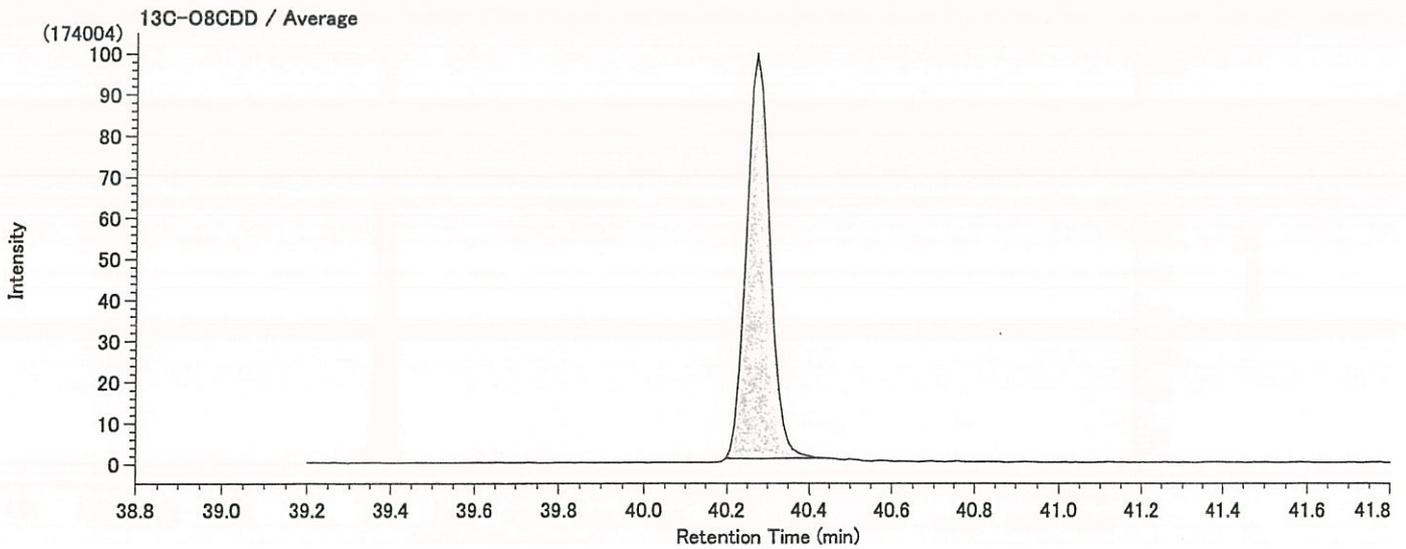


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= 燃え殻(焼却灰) (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 18, Sample= 1611-73, Date= 2016/11/22 1:58:51

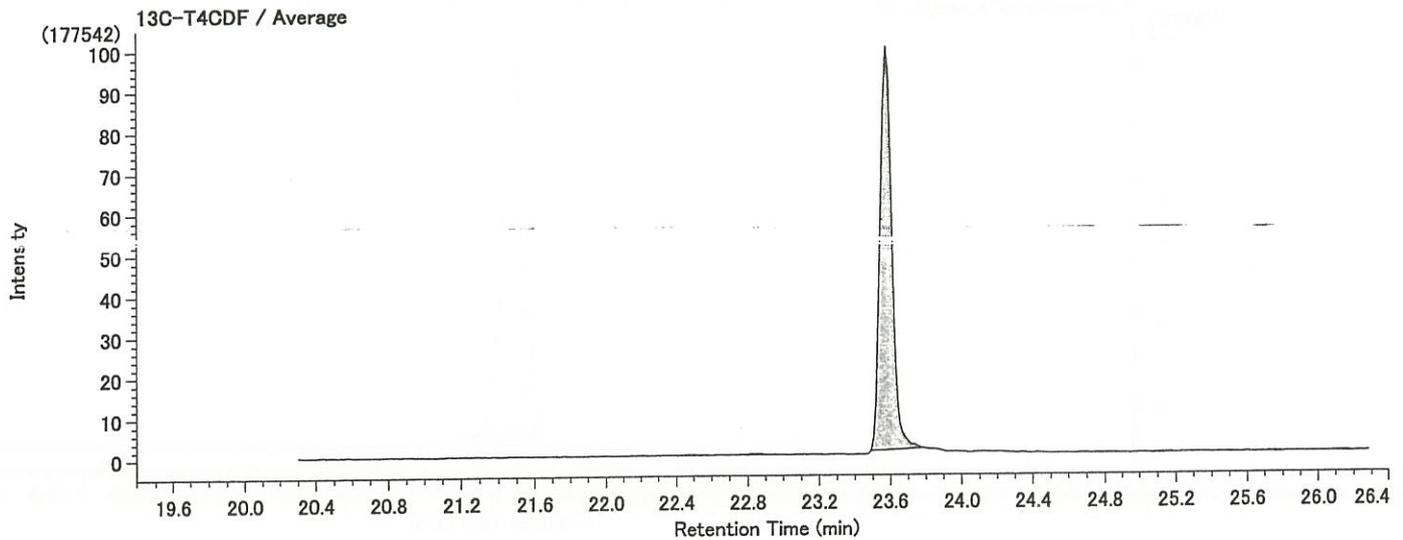
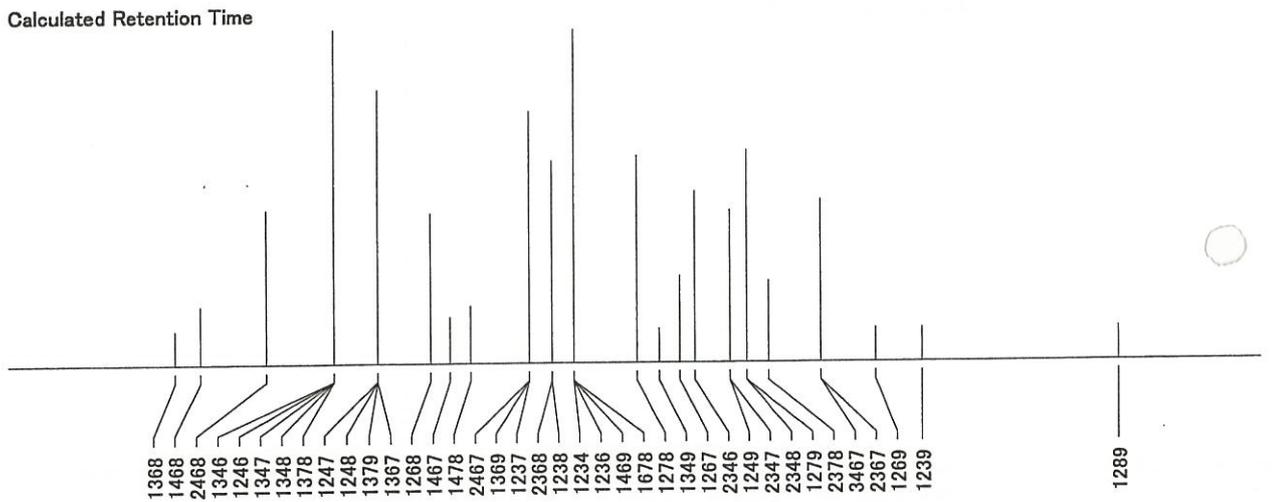
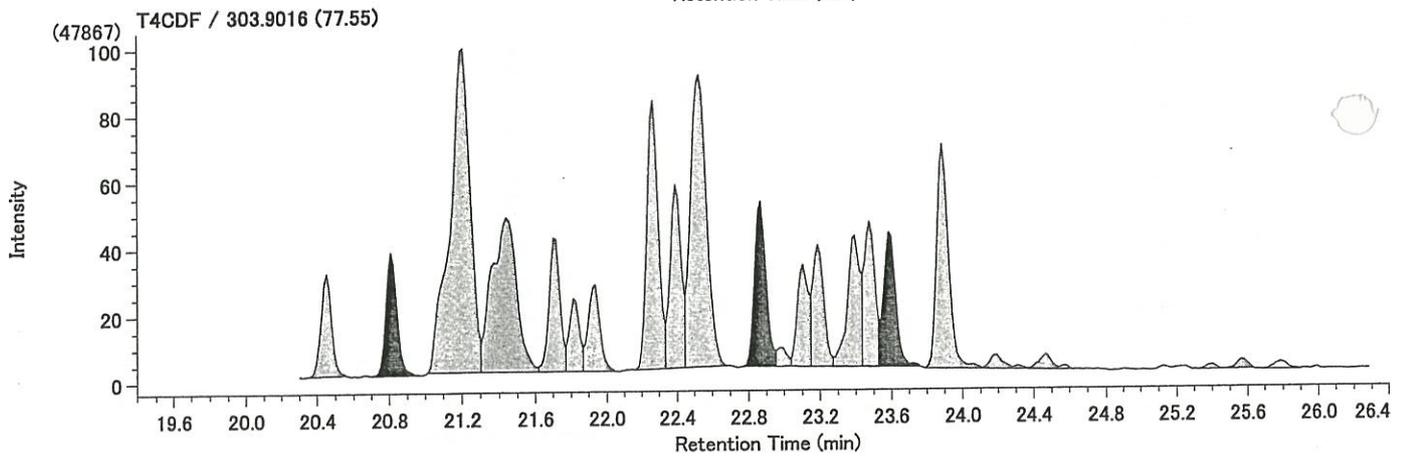
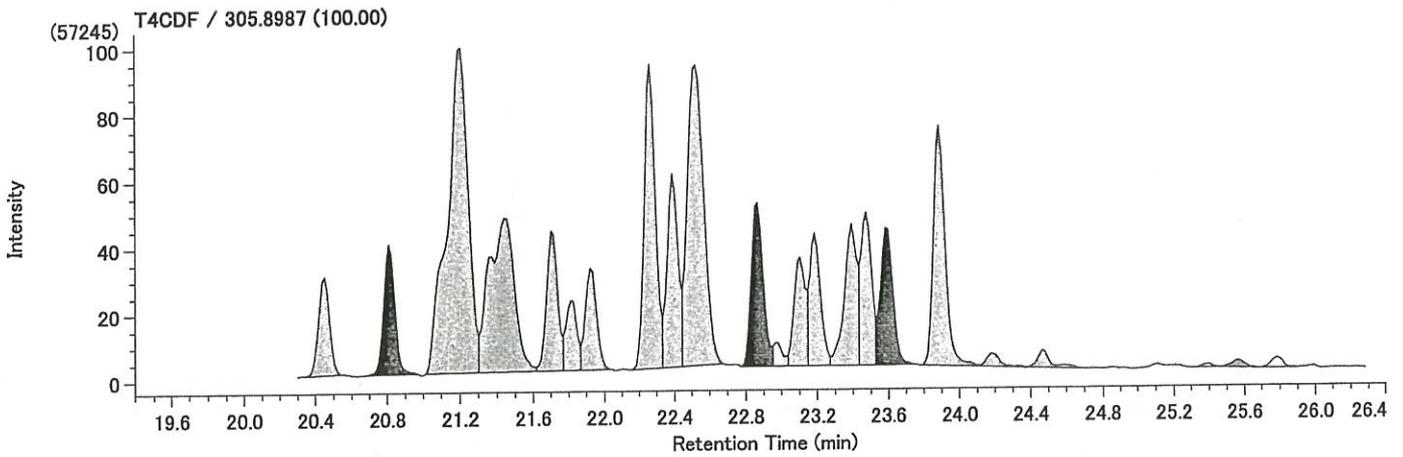


Calculated Retention Time



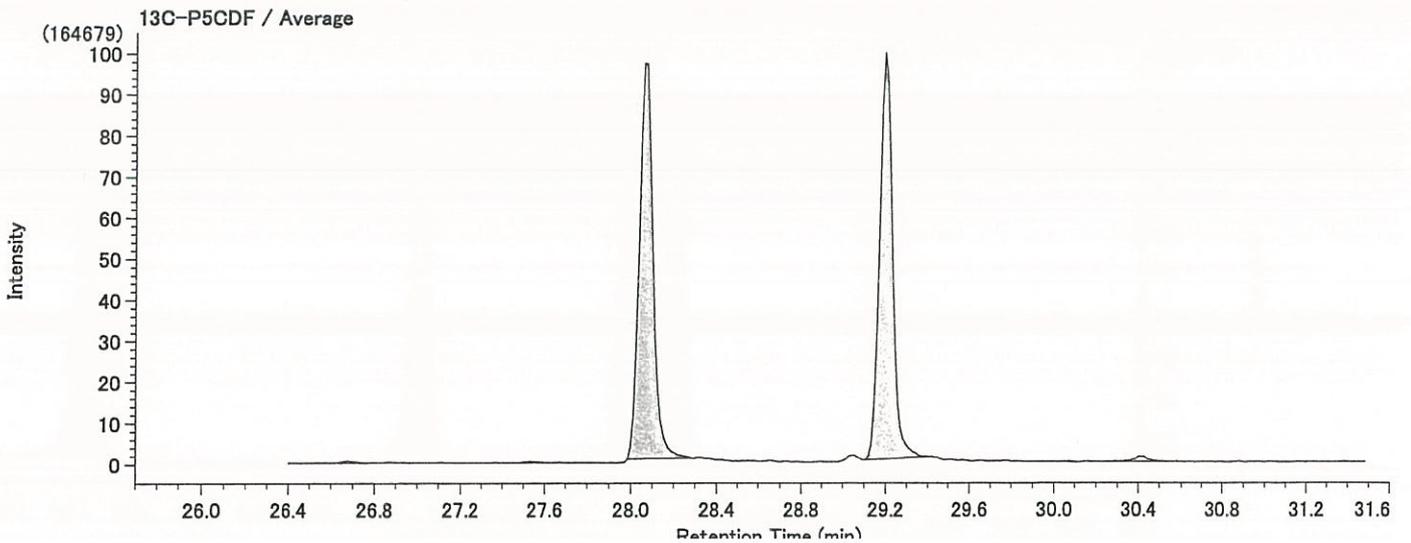
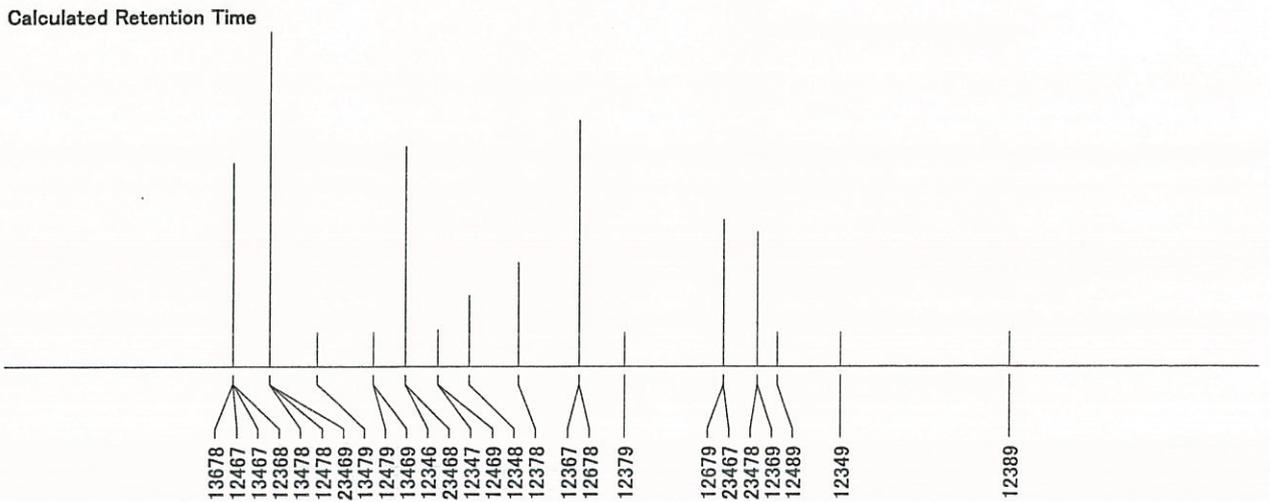
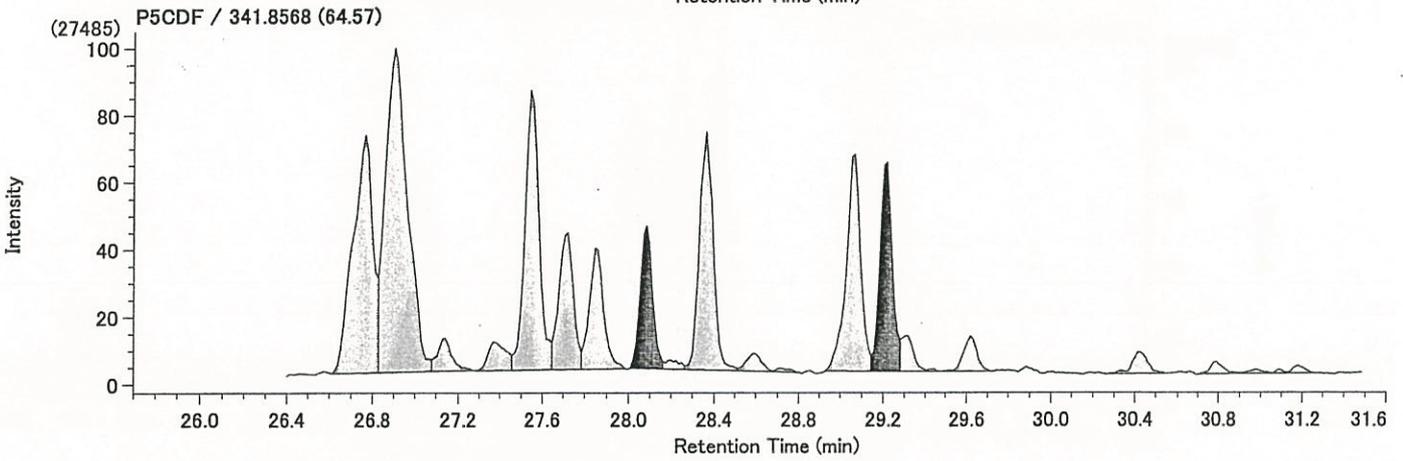
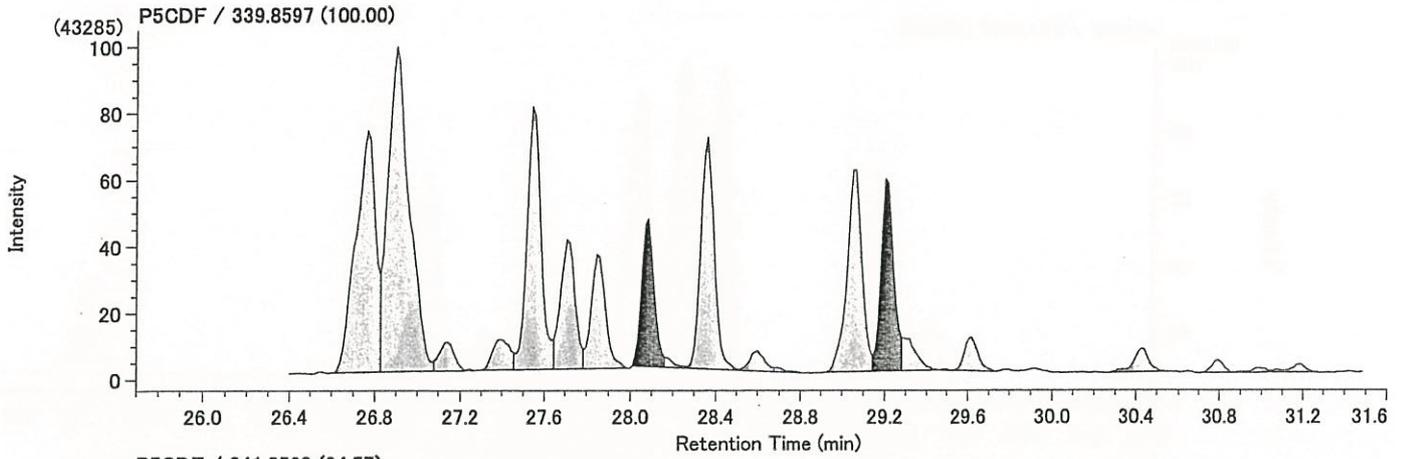
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= 燃え殻(焼却灰) (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 18, Sample= 1611-73, Date= 2016/11/22 1:58:51



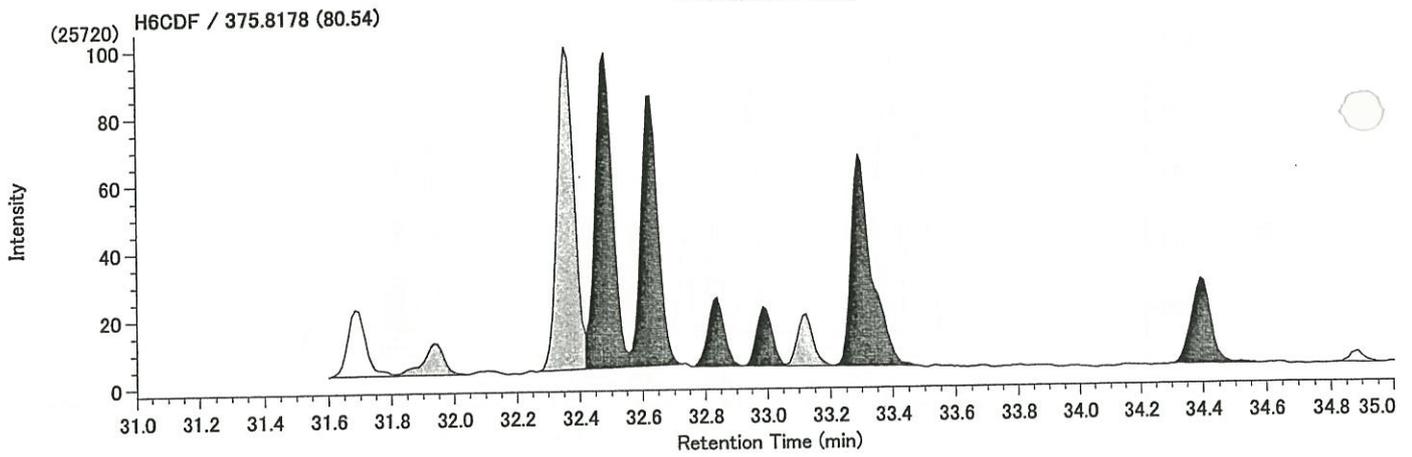
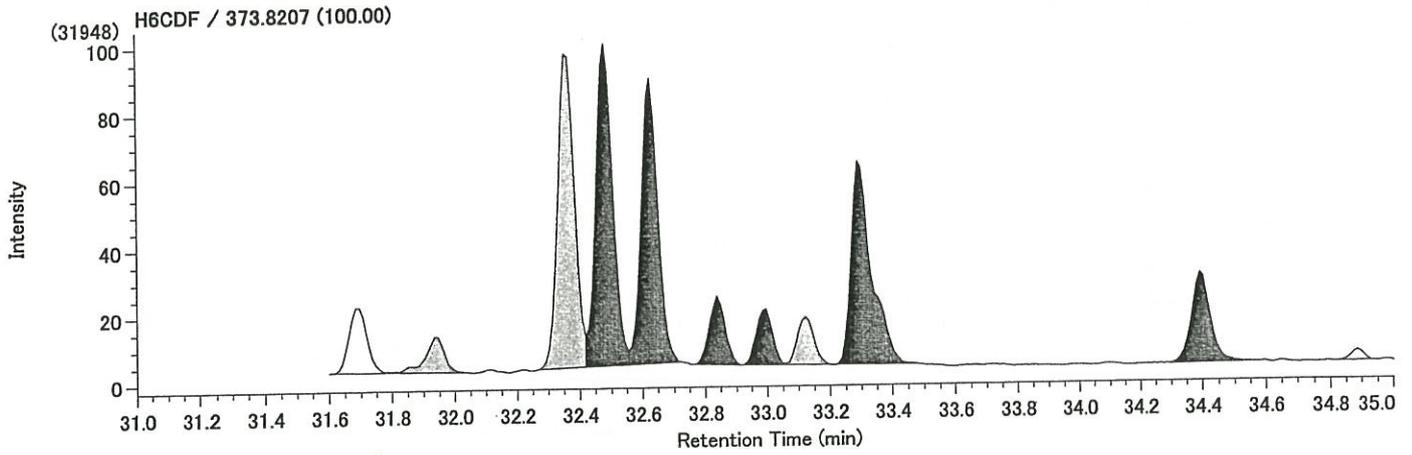
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= 燃え殻(焼却灰) (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 18, Sample= 1611-73, Date= 2016/11/22 1:58:51

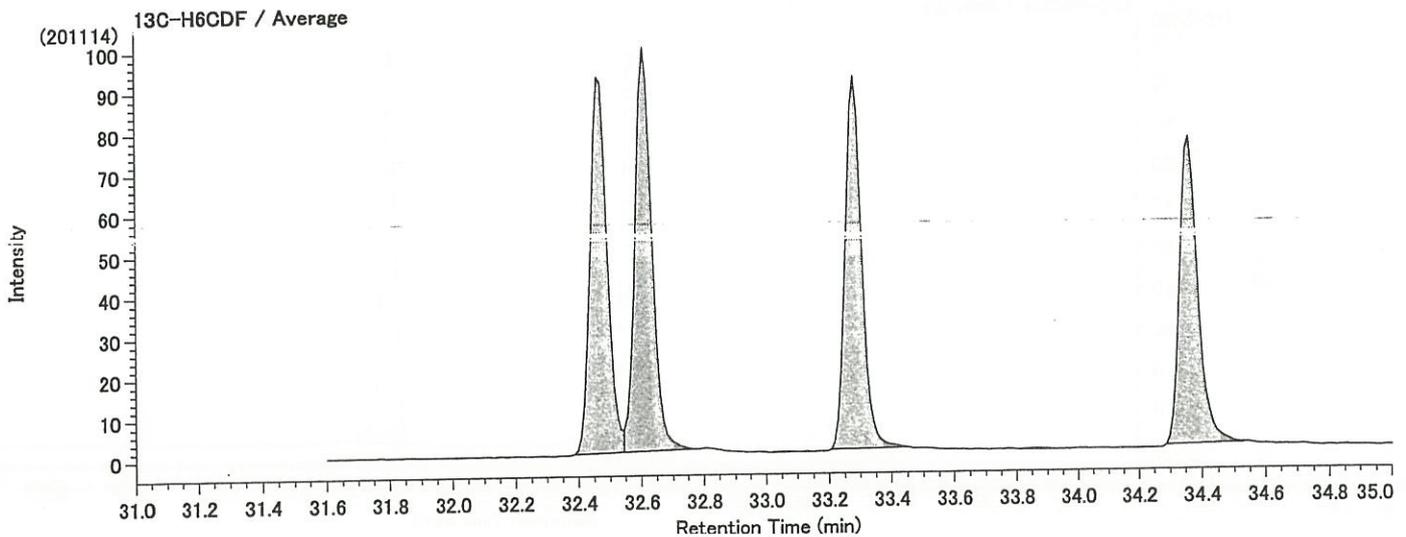
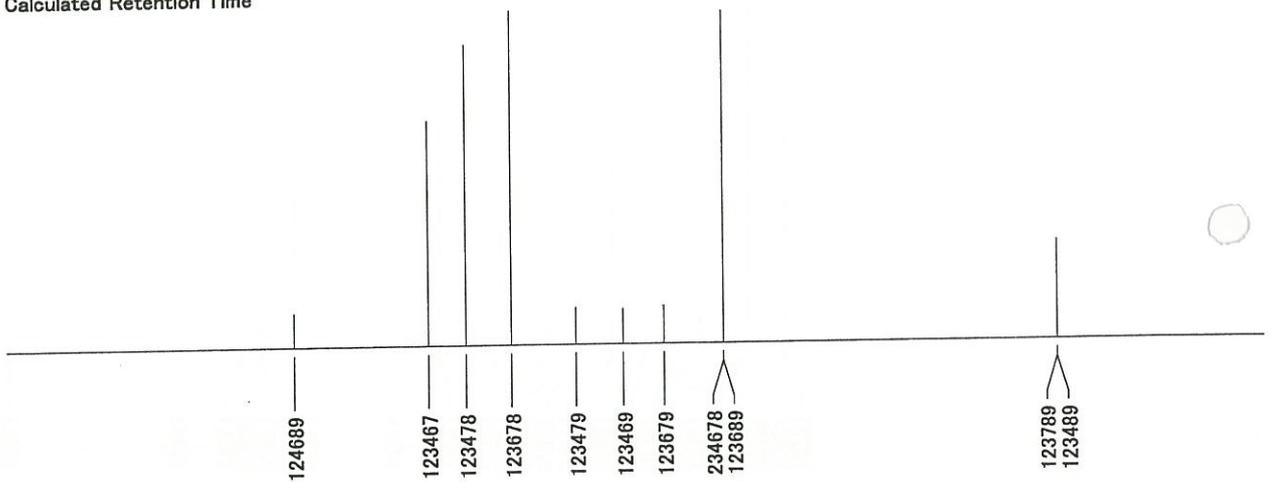


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= 燃え殻(焼却灰) (UNK)
 Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 18, Sample= 1611-73, Date= 2016/11/22 1:58:51

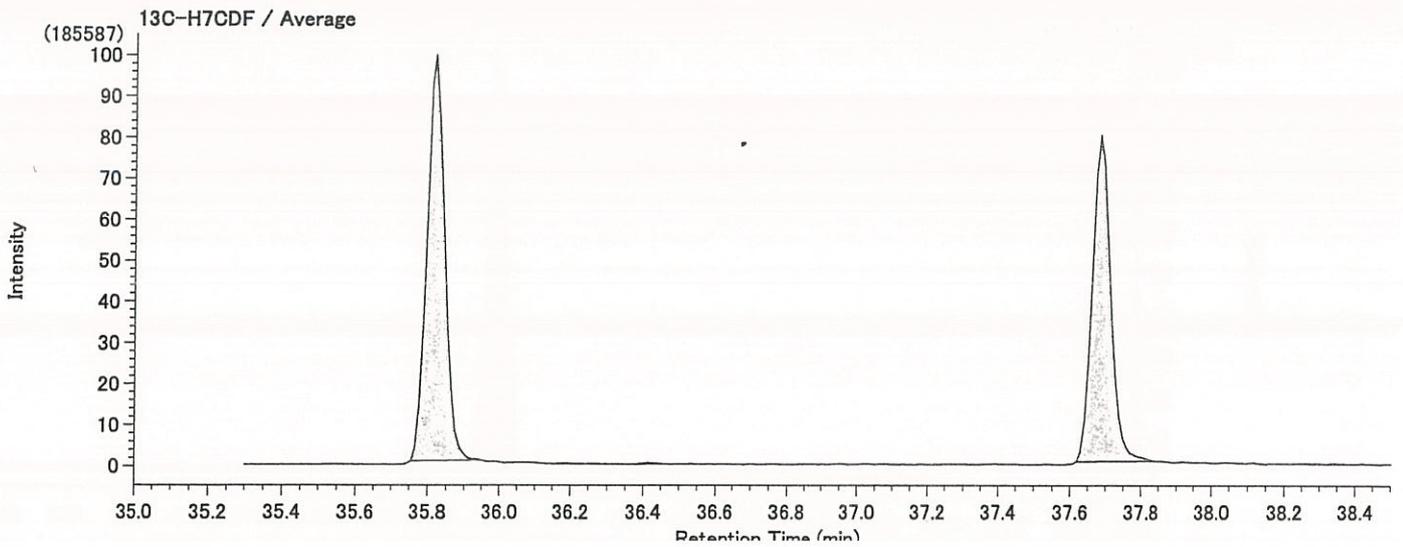
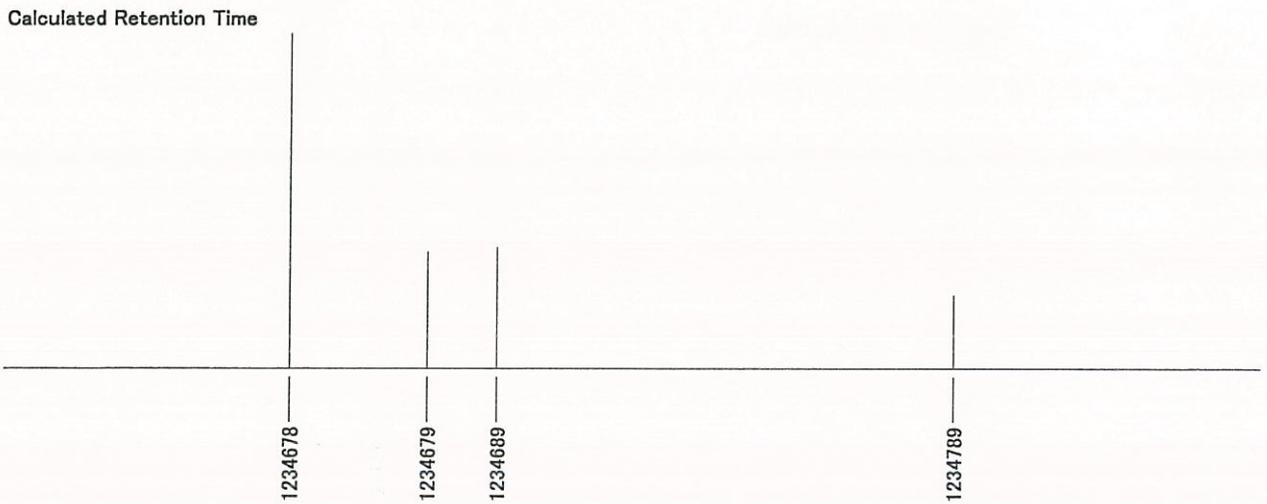
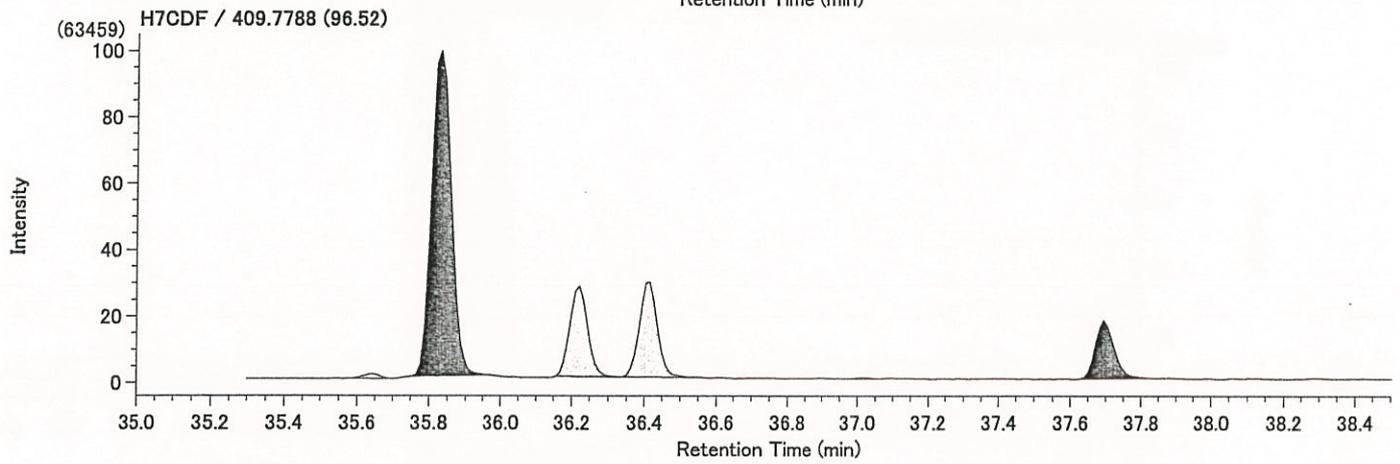
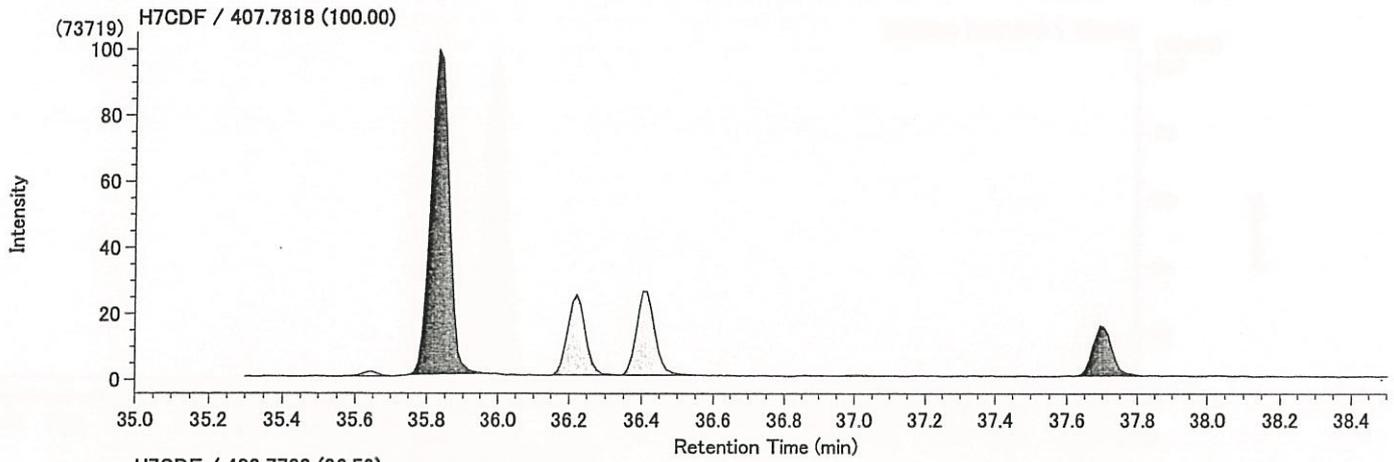


Calculated Retention Time



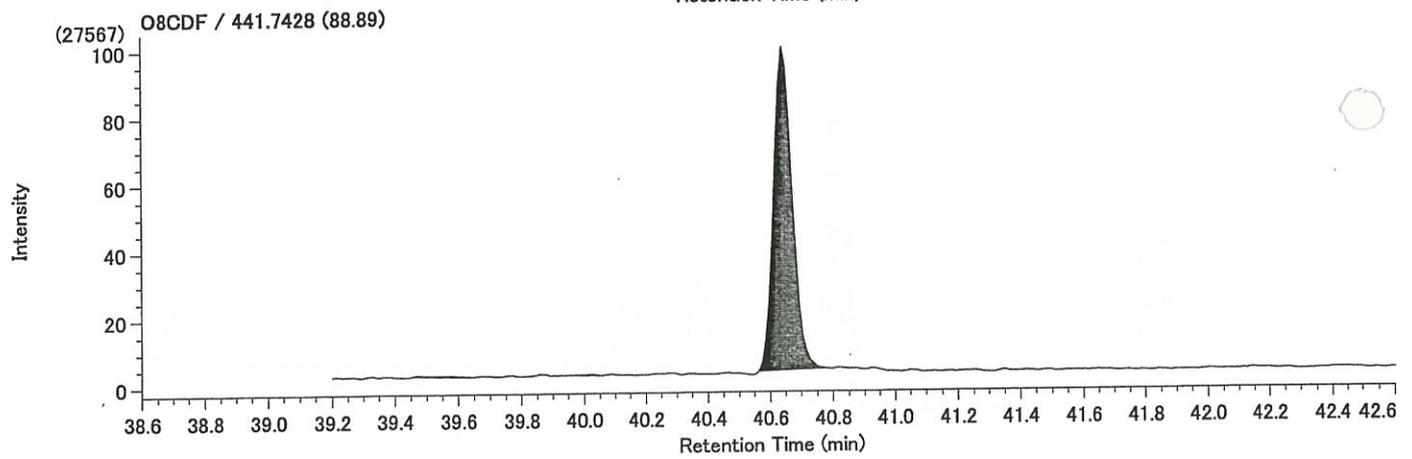
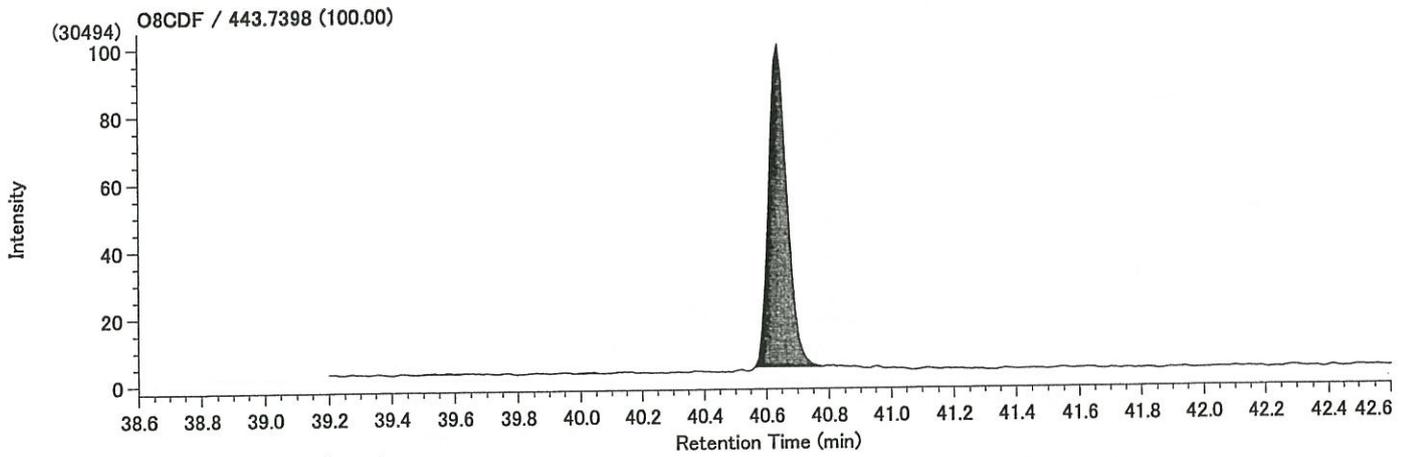
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= 燃え殻(烧却灰) (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 18, Sample= 1611-73, Date= 2016/11/22 1:58:51

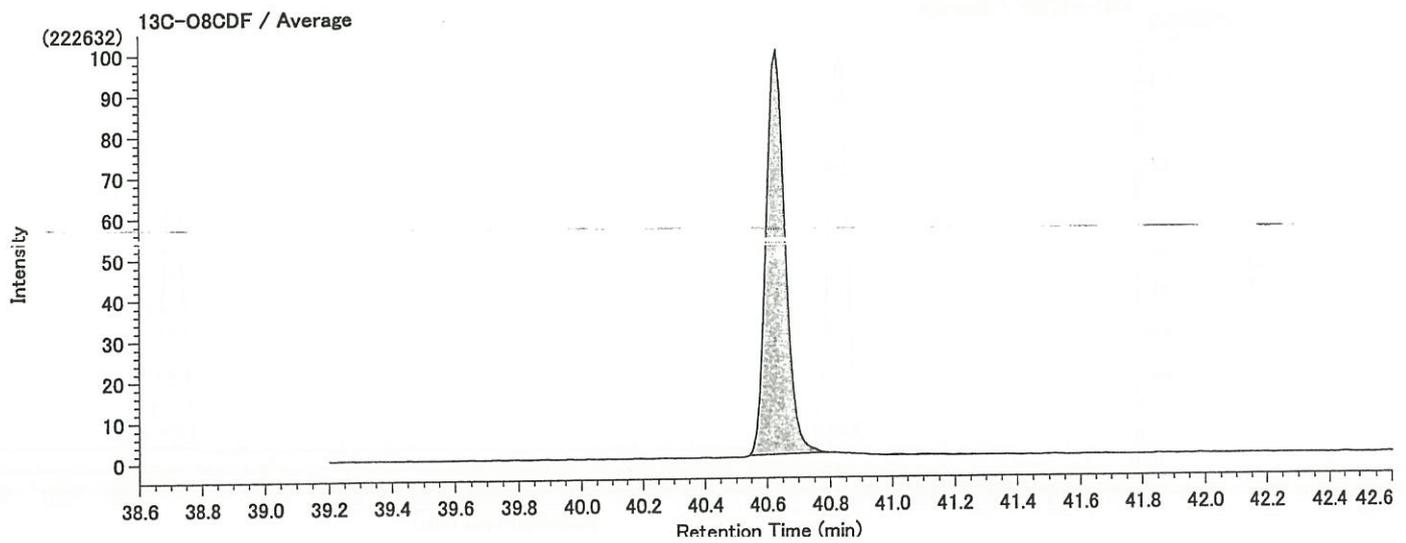
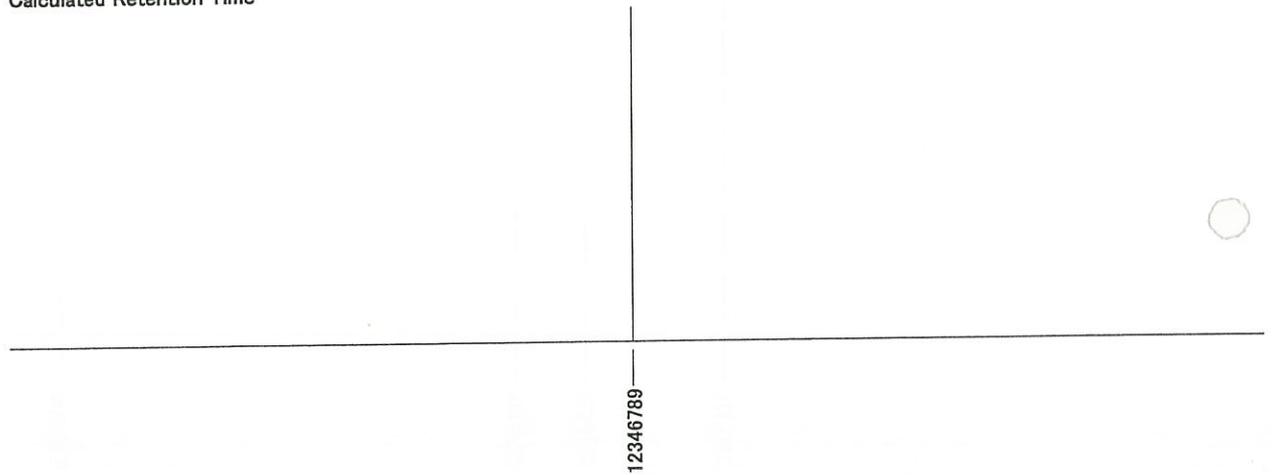


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= 燃え殻(焼却灰) (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 18, Sample= 1611-73, Date= 2016/11/22 1:58:51



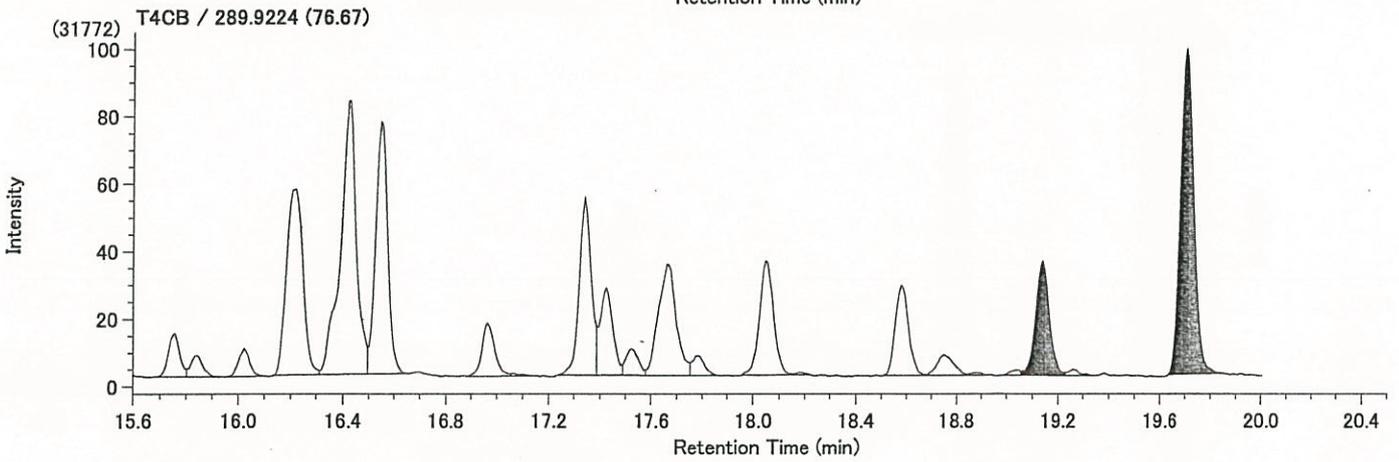
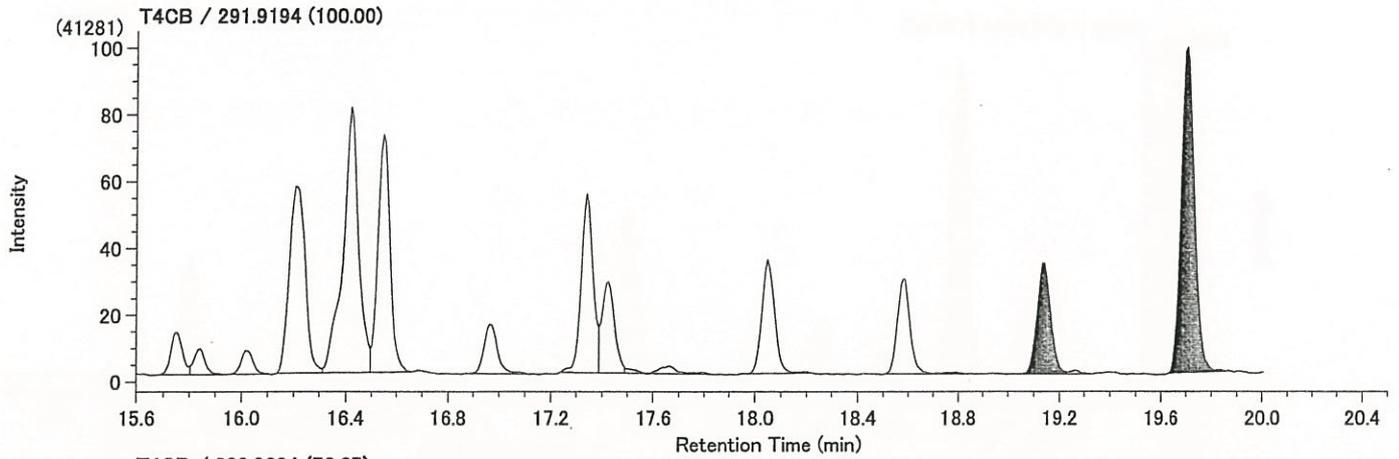
Calculated Retention Time



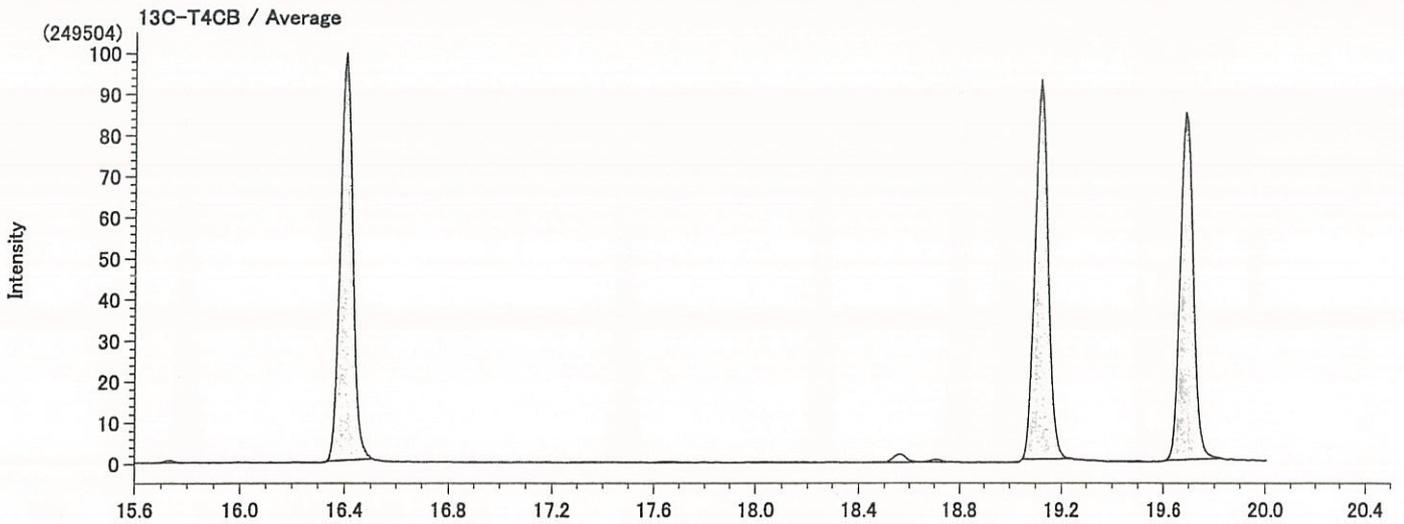
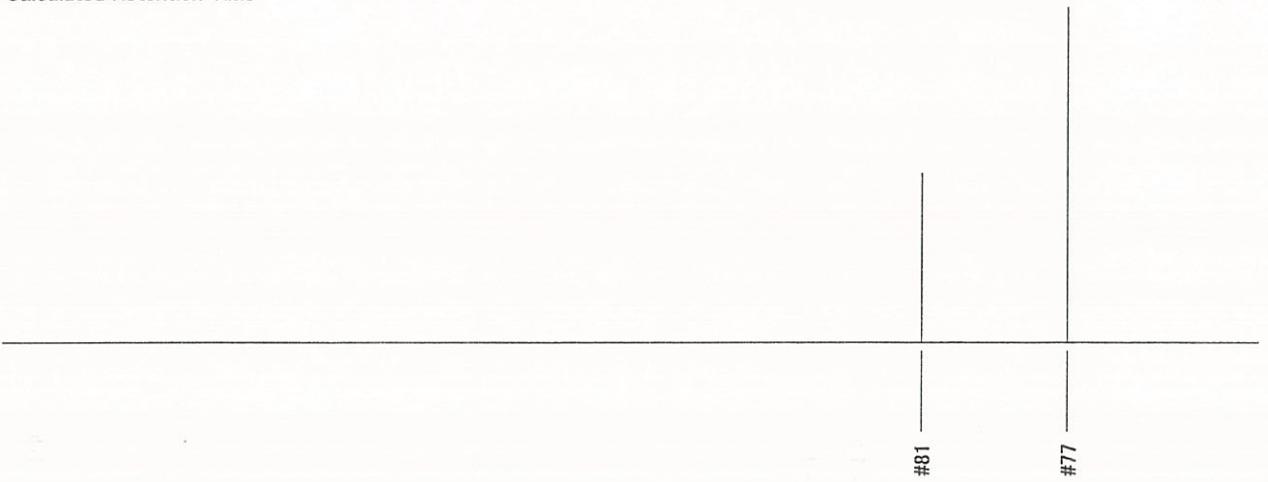
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= 燃え殻(烧却灰) (UNK)

Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 18, Sample= 1611-73, Date= 2016/11/22 1:58:51

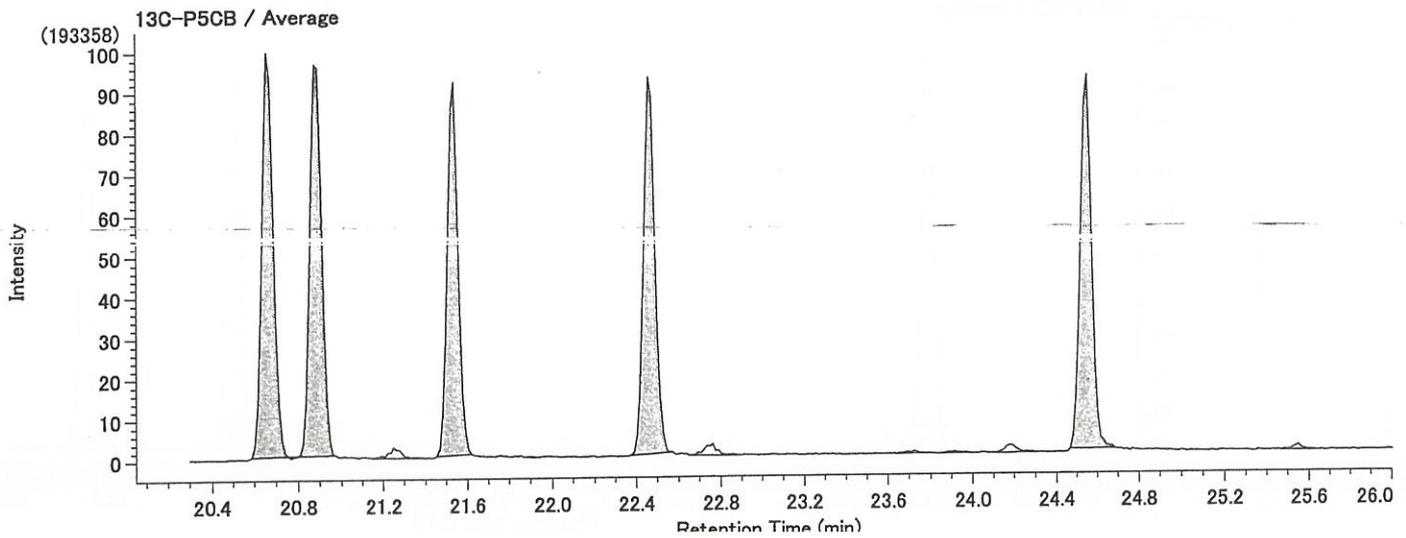
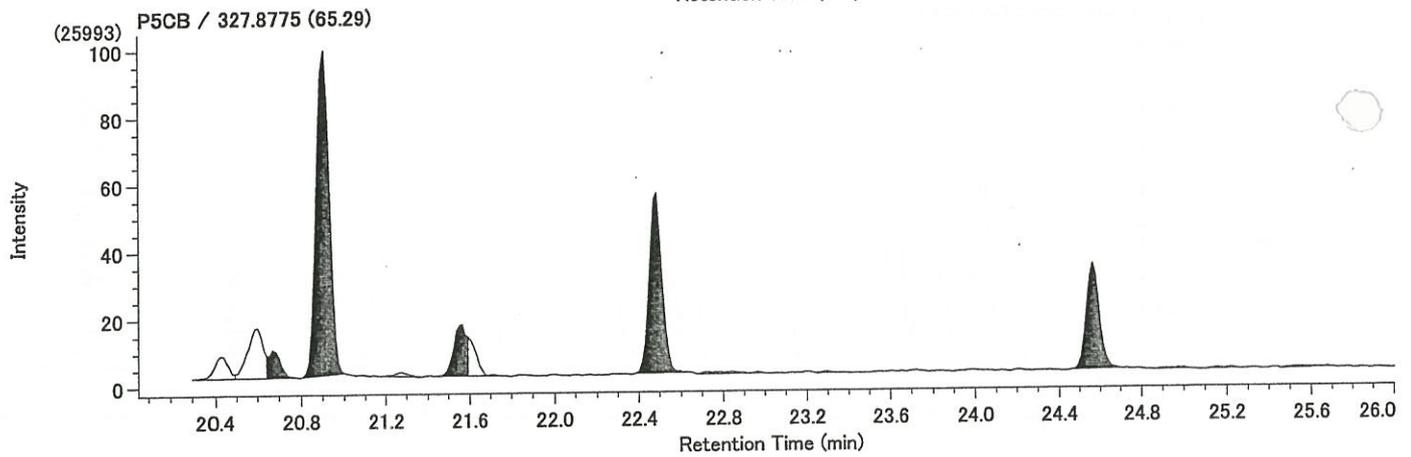
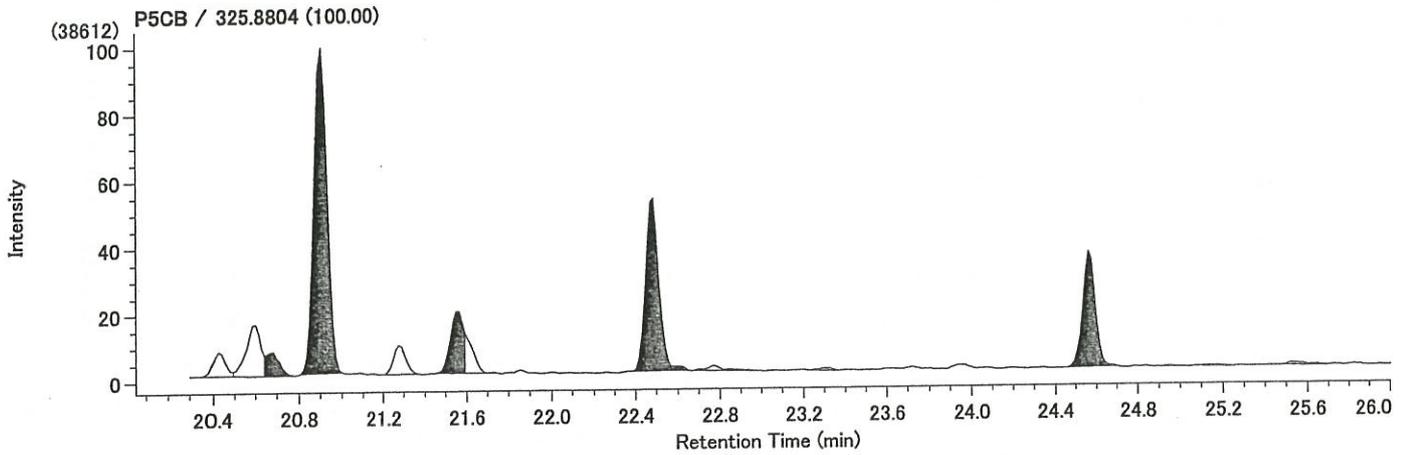


Calculated Retention Time



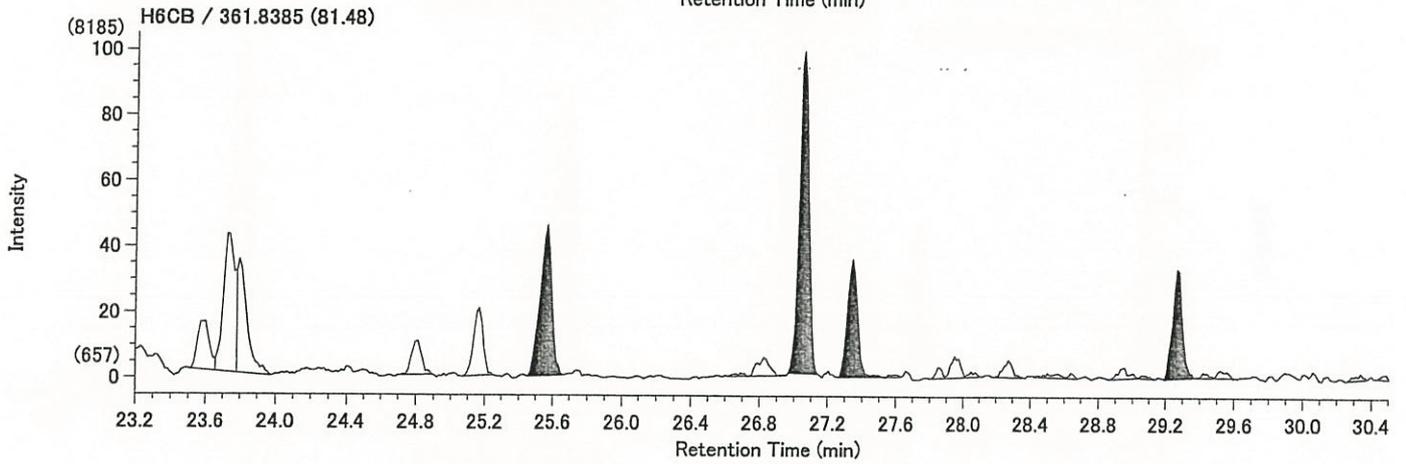
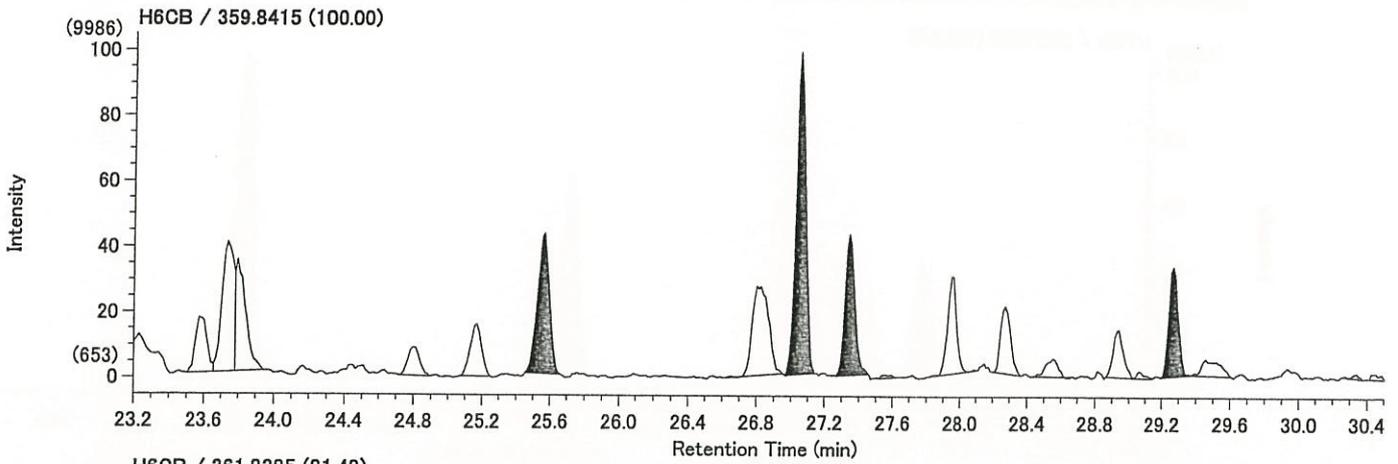
DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= 燃え殻(焼却灰) (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 18, Sample= 1611-73, Date= 2016/11/22 1:58:51

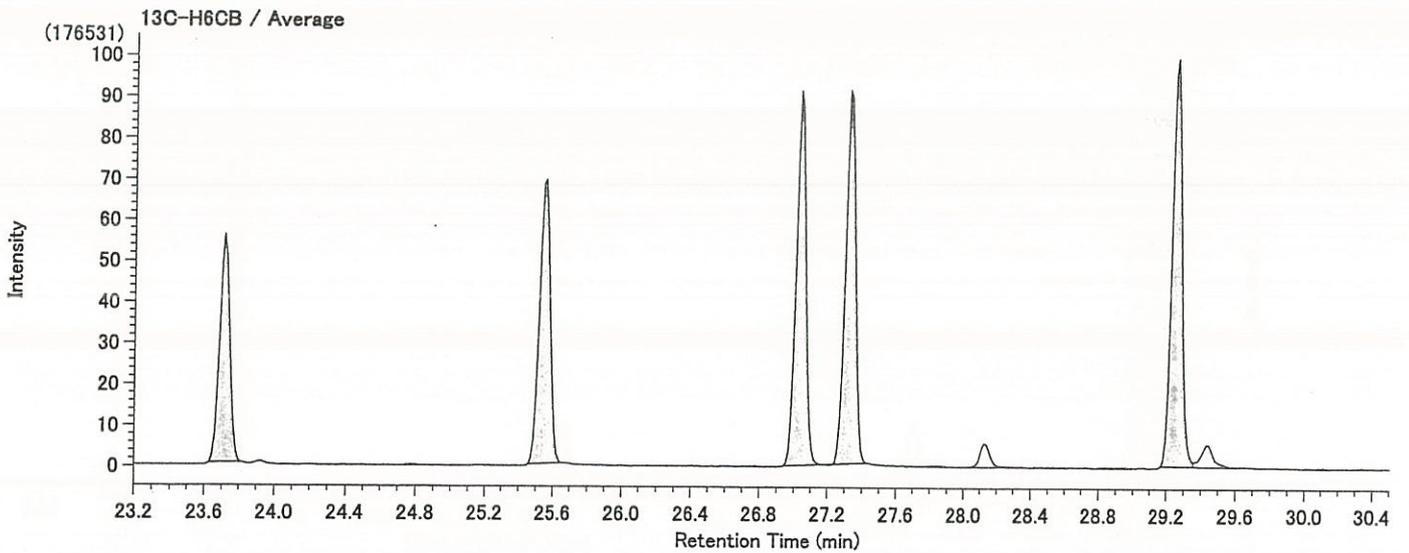
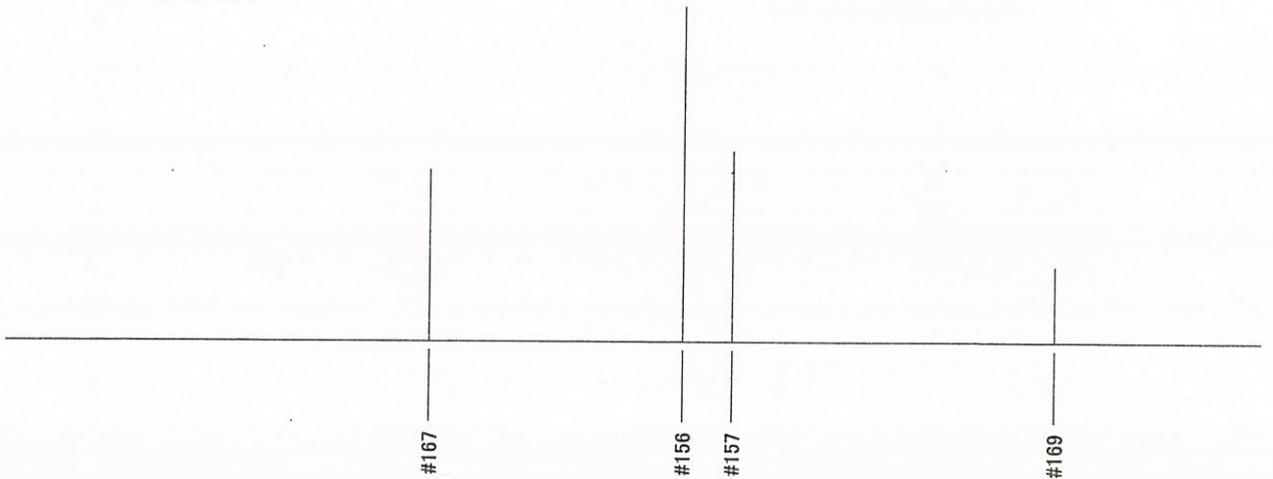


DQ Main View

DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= 燃え殻(烧却灰) (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 18, Sample= 1611-73, Date= 2016/11/22 1:58:51

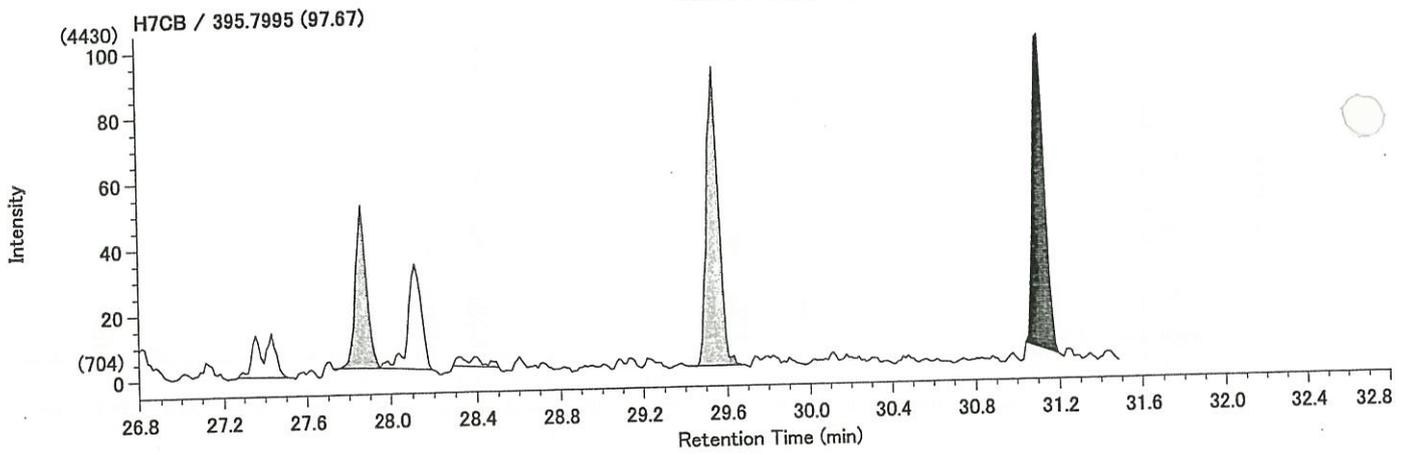
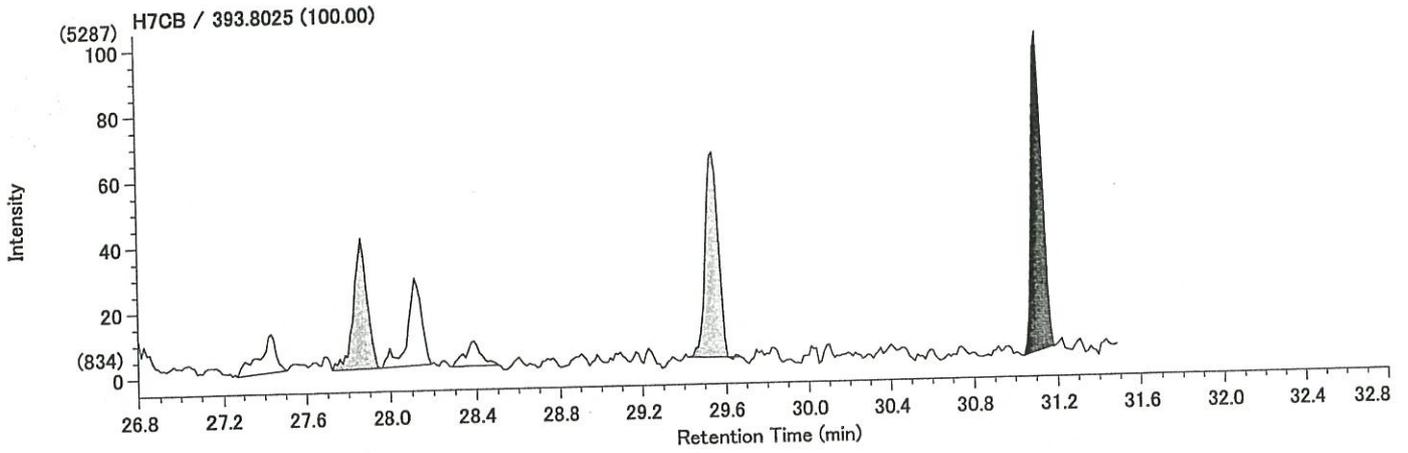


Calculated Retention Time

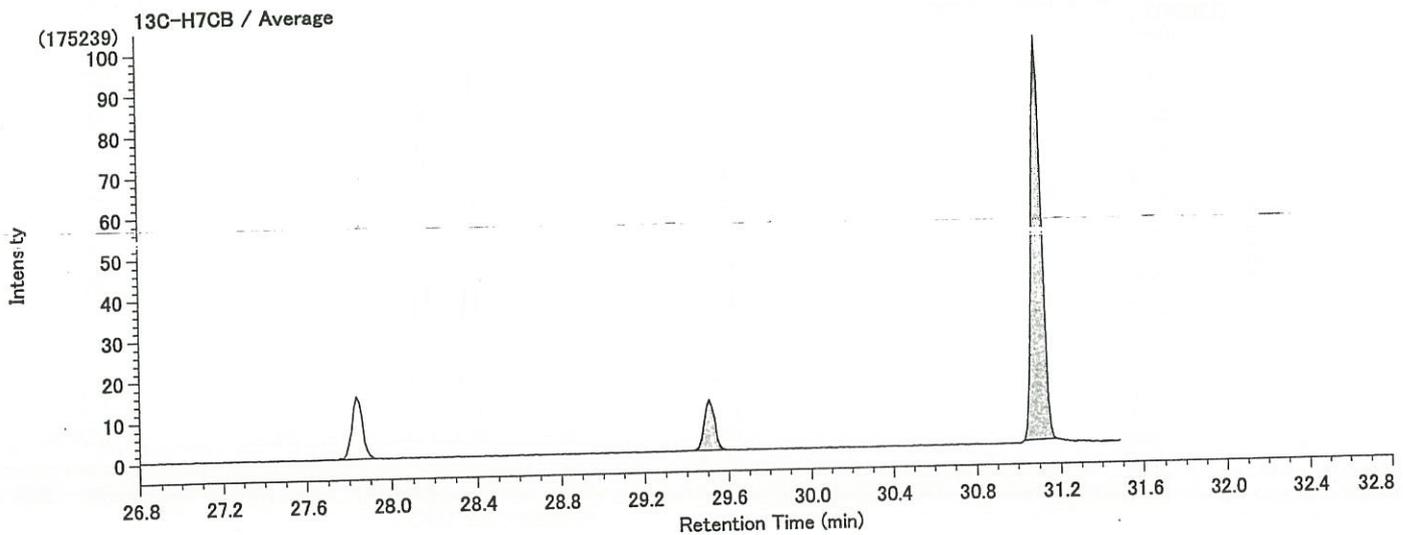
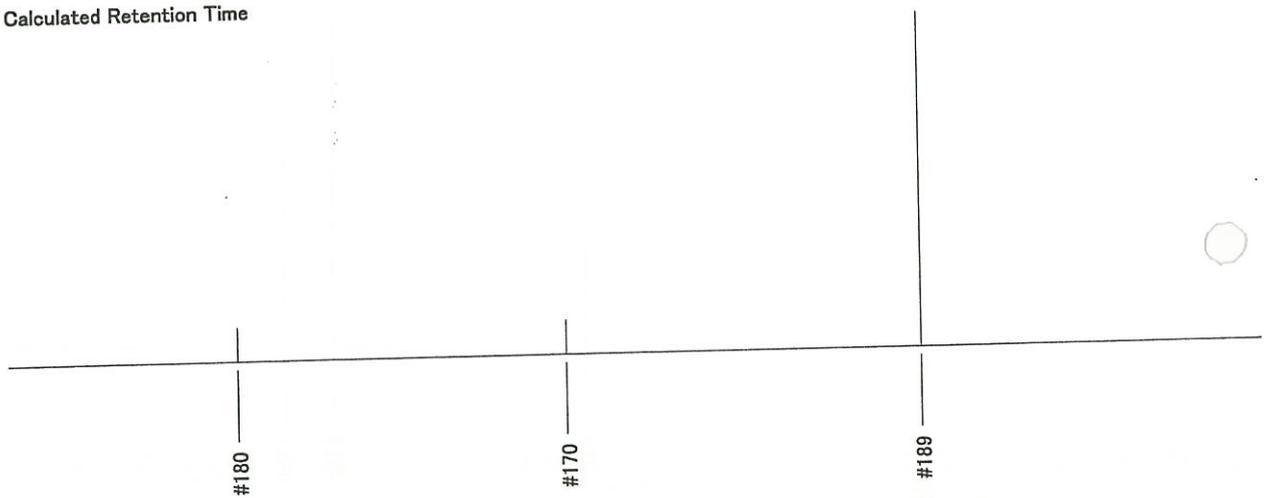


DQ Main View

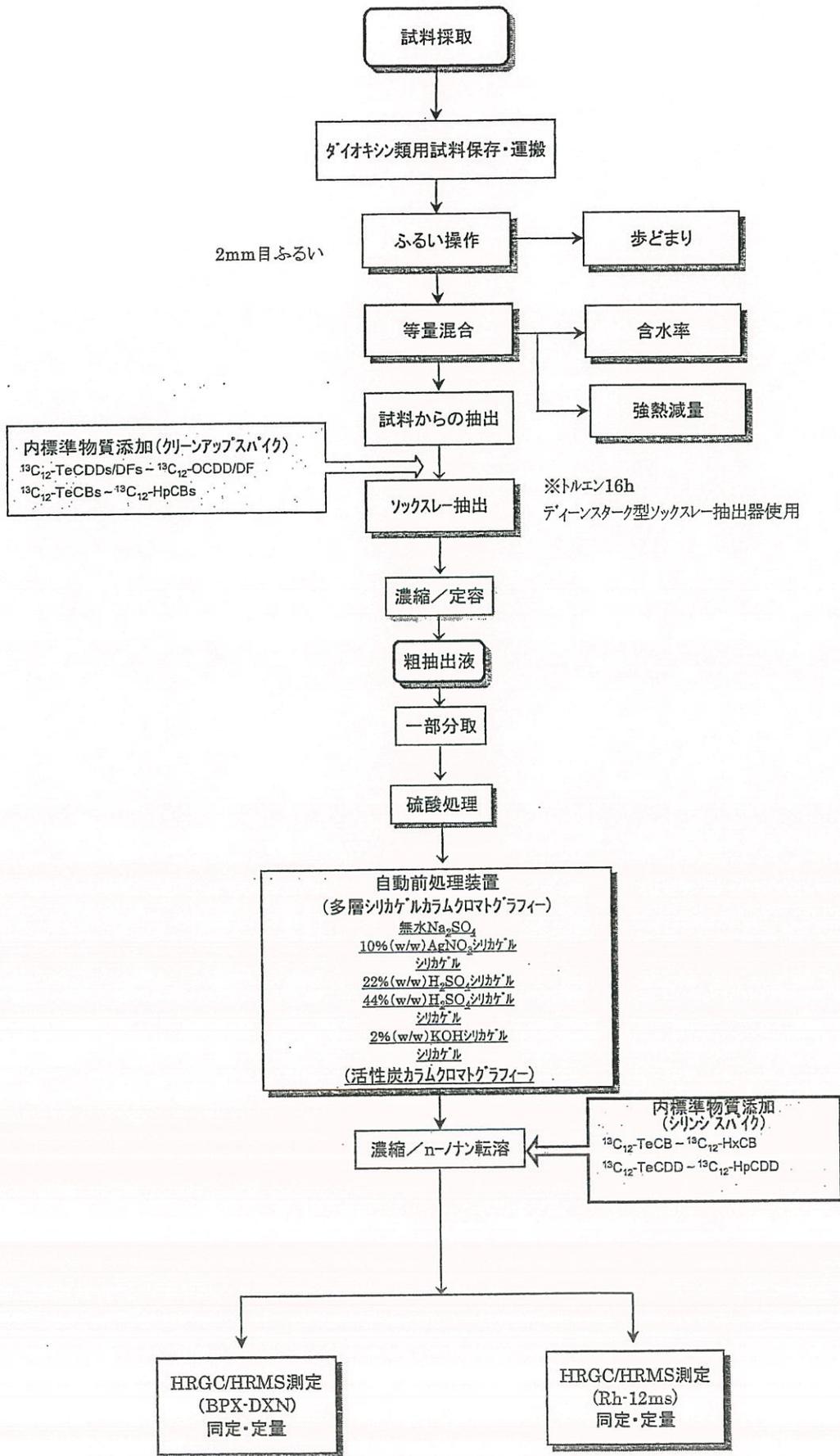
DqData: BPX-DXN-DqData-2016-11-21 (BPX-Dioxin), Injection= 燃え殻(焼却灰) (UNK)
Original: BPX-DXN_2016_11_21_001.mfl, InjectionNo= 18, Sample= 1611-73, Date= 2016/11/22 1:58:51



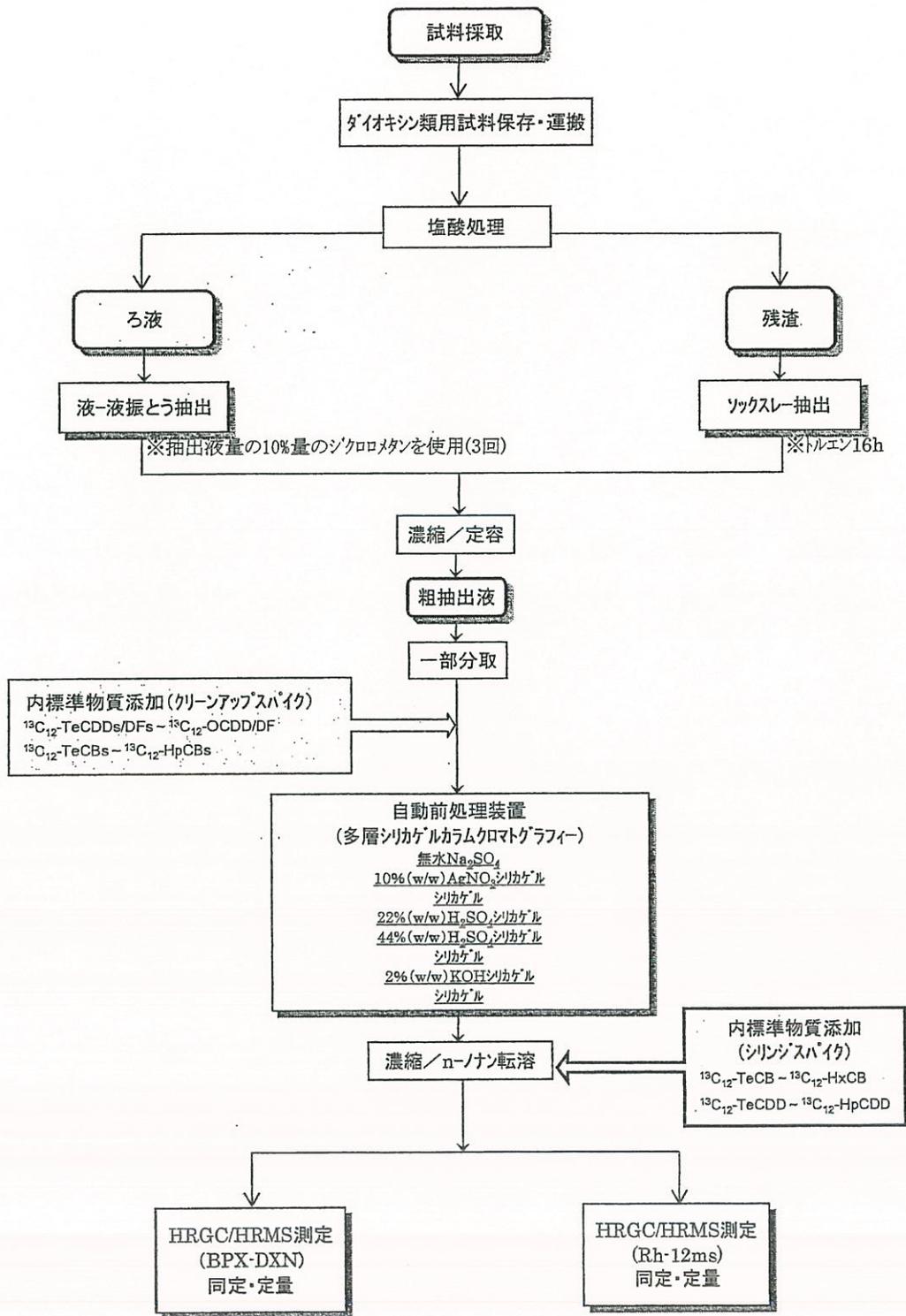
Calculated Retention Time



分析フロー及び測定条件等



土壤試料のダイオキシン類分析フロー



灰試料のダイオキシン類分析フロー

○ガスクロマトグラフ

測定条件

機器名称(メーカ、型式)	Agilent Technologies Inc., 7890A
キャピラリーカラム	BPX-DXN (I.D. 0.25 mm, Length 60 m, SGE Analytical Pty Ltd.)
	RH-12ms (I.D. 0.25 mm, Length 60 m, INVENT Co.)
オープン昇温条件	BPX-DXN 150°C (2 min) → 150°C (20°C /min) → 220°C (2°C /min) → 260°C (5°C /min) → 320°C (6 min)
	RH-12ms 150°C (1 min) → 150°C (10°C /min) → 210°C (3°C /min) → 280°C (20°C /min) → 320°C (11.7 min)
注入口温度	310°C
インターフェース温度	310°C
キャリアガス	ヘリウム(He), 純度99.999%以上
キャリアガス流量	1.7 mL/min
試料導入法	スプリットレスインジェクション法
試料注入量	1.0-2.0 µL

○質量分析計設定質量数

表(1) PCDDs・PCDFs測定の設定質量数 (モニターイオン)

	M+	(M+2)+	(M+4)+
TeCDDs	319. 8965	321. 8936	
PeCDDs	353. 8576	355. 8547	
HxCDDs		389. 8158	391. 8128
HpCDDs		423. 7767	425. 7738
OCDD		457. 7377	459. 7348
OCDD (M+10/M+12)			
TeCDFs	303. 9016	305. 8987	
PeCDFs		339. 8597	341. 8568
HxCDFs		373. 8208	375. 8179
HpCDFs		407. 7818	409. 7789
OCDF		441. 7428	443. 7399
OCDF (M+10/M+12)			
¹³ C ₁₂ -TeCDDs	331. 9368	333. 9339	
¹³ C ₁₂ -PeCDDs	365. 8978	367. 8949	
¹³ C ₁₂ -HxCDDs		401. 8559	403. 8530
¹³ C ₁₂ -HpCDDs		435. 8169	437. 8140
¹³ C ₁₂ -OCDD		469. 7779	471. 7750
¹³ C ₁₂ -TeCDFs	315. 9419	317. 9389	
¹³ C ₁₂ -PeCDFs		351. 9000	353. 8970
¹³ C ₁₂ -HxCDFs		385. 8612	387. 8582
¹³ C ₁₂ -HpCDFs		419. 8220	421. 8191
¹³ C ₁₂ -OCDF		453. 7830	455. 7801

表(2) DL-PCBs測定の設定質量数 (モニターイオン)

	M+	(M+2)+	(M+4)+
TeCBs	289. 9224	291. 9194	
TeCBs (M+6/M+8)	295. 9135	297. 9106	
PeCBs		325. 8804	327. 8775
PeCBs (M+6/M+8)	329. 8745	331. 8716	
HxCBs		359. 8415	361. 8385
HpCBs		393. 8025	395. 7995
¹³ C ₁₂ -TeCBs	301. 9626	303. 9597	
¹³ C ₁₂ -PeCBs		337. 9207	339. 9178
¹³ C ₁₂ -HxCBs		371. 8817	373. 8788
¹³ C ₁₂ -HpCBs		405. 8428	407. 8398

採取状況写真



No. 1-1
試料採取



No. 1-2
試料採取



No. 1-3
試料採取



No. 1-4
試料採取



No. 1-5
試料採取



No. 1
採取試料



No. 2-1
試料採取



No. 2-2
試料採取



No. 2-3
試料採取



No. 2-4
試料採取



No. 2-5
試料採取



No. 2
採取試料



No. 3-1
試料採取



No. 3-2
試料採取



No. 3-3
試料採取



No. 3-4
試料採取



No. 3-5
試料採取



No. 3
採取試料



No. 4-1
試料採取



No. 4-2
試料採取



No. 4-3
試料採取



No. 4-4
試料採取



No. 4-5
試料採取



No. 4
採取試料



No. 5-1
試料採取



No. 5-2
試料採取



No. 5-3
試料採取



No. 5-4
試料採取



No. 5-5
試料採取



No. 5
採取試料



No. 6-1
試料採取



No. 6-2
試料採取



No. 6-3
試料採取



No. 6-4
試料採取



No. 6-5
試料採取



No. 6
採取試料



No. 7-1
試料採取



No. 7-2
試料採取



No. 7-3
試料採取



No. 7-4
試料採取



No. 7-5
試料採取



No. 7
採取試料



No. 8-1
試料採取



No. 8-2
試料採取



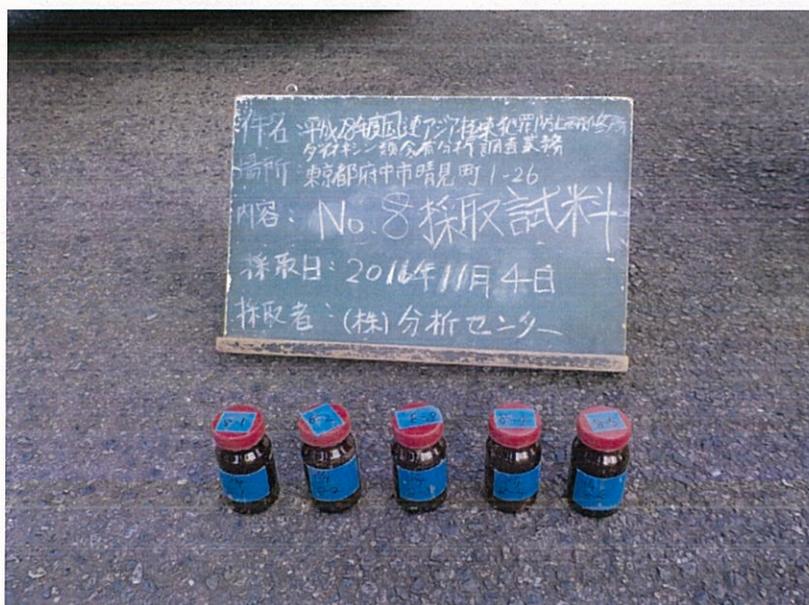
No. 8-3
試料採取



No. 8-4
試料採取



No. 8-5
試料採取



No. 8
採取試料



No. 9-1
試料採取



No. 9-2
試料採取



No. 9-3
試料採取



No. 9-4
試料採取



No. 9-5
試料採取



No. 9
採取試料



No. 10-1
試料採取



No. 10-2
試料採取



No. 10-3
試料採取



No. 10-4
試料採取



No. 10-5
試料採取



No. 10
採取試料



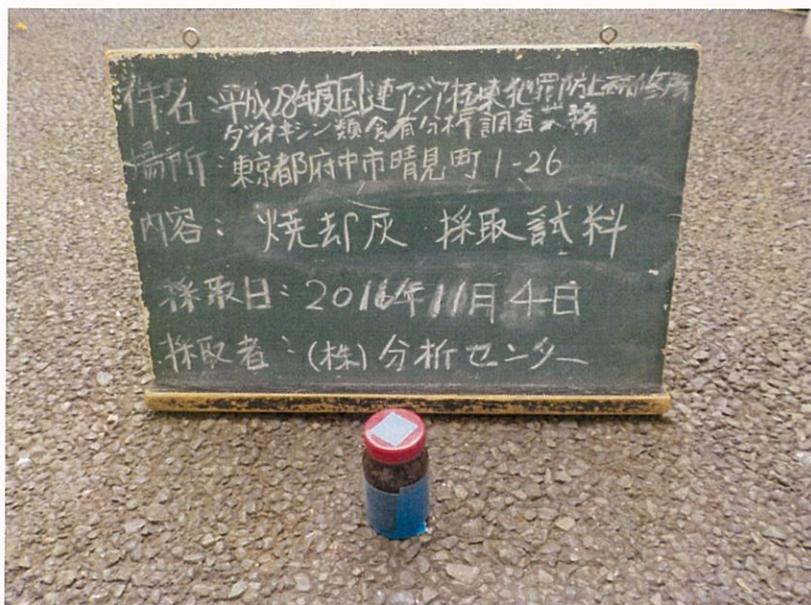
燃え殻 (焼却灰)
焼却炉



燃え殻 (焼却灰)
焼却炉採取位置



燃え殻 (焼却灰)
焼却炉採取位置拡大



燃え殻 (焼却灰)
採取試料